



令和7年度 県民世論調査

1. 県の基本政策について
2. 県の人口減少対策について
3. 南海トラフ地震対策について
4. 県民の健康づくりについて
5. 高知型地域共生社会の実現に向けた支え合いの地域づくりについて
6. ヤングケアラーについて
7. 文化芸術の振興について
8. 外国人との共生に関する意識調査について
9. 食品ロス削減について
10. グリーン化（地球温暖化対策）、環境について
11. 図書館の利用状況について

高 知 県

は じ め に

全国に先行した人口減、これに伴う経済規模の縮小、また自然災害などといった数多くの課題に加え、物価高騰による影響が依然として高知県民の暮らしに強く及んでいます。

このような中、昨年3月に策定した「高知県元気な未来創造戦略」に基づき、県政において最大の政策課題である人口減少対策を進めているところです。

本年度からは、若年人口の減少そのものに歯止めをかける抑制策として「若者の所得向上の推進」、「移住・定住対策のさらなる強化」、「多様な出会いの機会の拡充」、「共働き・共育のさらなる推進」の4つの方向性を掲げ、若者や女性に選ばれる高知の実現を目指し、施策の強化・展開に取り組んでいます。

さらに当面の間、総人口の減少が避けられない状況にある中、人口減少への適応策としてスマートシュリンク（賢い縮小）の考え方で「集合」「伸長」「縮小」「創造」の4つの視点を導入したいいわゆる「4Sプロジェクト」で、県の重点プロジェクトである「消防の広域化」や「周産期医療体制の確保」などにも取り組んでいます。

こうした取り組みを進めるに当たり、県民の皆さまのニーズを的確に把握、分析し、政策づくりに生かすことが大変重要であることから、本調査を今年度も実施したところです。

今年度は、「県の基本政策」、「県の人口減少対策」、「南海トラフ地震対策」、「県民の健康づくり」、「高知型地域共生社会」、「ヤングケアラー」、「文化芸術の振興」、「外国人との共生に関する意識調査」、「食品ロス削減」、「グリーン化（地球温暖化対策）、環境」、「図書館の利用状況」の11のテーマについて、調査を行いました。

これらの調査で集約されました県民の皆さまの声について、今後の県政に十分反映させるとともに、より効果的な施策の実施に繋げてまいりたいと考えています。また、各方面の皆様方にも幅広く活用されることを願っています。

併せて前年度の調査結果をふまえた施策への反映結果についても掲載させていただいておりますのでご覧ください。

最後に、この調査にご協力いただきました県民の皆さまをはじめ、関係者の皆さまに厚くお礼申し上げます。

令和7年12月

高知県総合企画部長 松岡 孝和

目次

第1章 調査の設計	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の事項	1
3. 調査の対象	1
4. 対象者の抽出方法	1
5. 調査の方法	1
6. 調査の期間	1
7. 実査および集計	1
8. 調査票配布数と回収状況	1
第2章 調査結果の見方	3
第3章 調査対象者の特性	5
1. 住まいの場所（広域市町村圏）別の配布・回収状況	5
2. 対象者の特性	5
第4章 調査結果〔解説・グラフ〕	11
1. 県の基本政策について	11
2. 県の人口減少対策について	41
3. 南海トラフ地震対策について	54
4. 県民の健康づくりについて	92
5. 高知型地域共生社会の実現に向けた支え合いの地域づくりについて	101
6. ヤングケアラーについて	113
7. 文化芸術の振興について	131
8. 外国人との共生に関する意識調査について	169
9. 食品ロス削減について	178
10. グリーン化（地球温暖化対策）、環境について	205
11. 図書館の利用状況について	237
第5章 調査結果〔数表〕	245
第6章 単純集計結果	355
第7章 令和6年度県民世論調査 調査結果の活用状況について	397

＜第1章 調査の設計＞

第1章 調査の設計

1. 調査の目的

この調査は、県民のニーズ・意識などを把握し、県政運営上の基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査の事項

- (1) 県の基本政策について
- (2) 県の人口減少対策について
- (3) 南海トラフ地震対策について
- (4) 県民の健康づくりについて
- (5) 高知型地域共生社会の実現に向けた支え合いの地域づくりについて
- (6) ヤングケアラーについて
- (7) 文化芸術の振興について
- (8) 外国人との共生に関する意識調査について
- (9) 食品ロス削減について
- (10) グリーン化（地球温暖化対策）、環境について
- (11) 図書館の利用状況について

3. 調査の対象

県内全域から18歳以上の県民3,000人を抽出（各市町村の「選挙人名簿」より）

4. 対象者の抽出方法

層化二段無作為抽出法

5. 調査の方法

郵送回答、インターネット回答の併用

6. 調査の期間

令和7年7月28日（月）～8月25日（月）までの29日間

7. 実査および集計

株式会社トミーコーポレーション

8. 調査票配布数と回収状況

配布数：3,000票

有効回収数：1,536票（有効回収率51.2%）

（内インターネット回答者数：449票）

＜第2章 調査結果の見方＞

第2章 調査結果の見方

1. 「第4章 調査結果 [解説・グラフ]」は「第5章 調査結果 [数表]」に基づき、要点のみを記述してあるので、「第5章 調査結果 [数表]」をあわせて参照すること。

2. 「第5章 調査結果 [数表]」に記入してある数値は、回答人数又は各回答項目に対する回答率であり、回答率は下記の式により求めている。

$$\text{回答率 (\%)} = \frac{\text{回答数(人)}}{\text{有効調査数(人)}} \times 100$$

なお、回答率は、小数第2位を四捨五入し、表示している。そのため、合計が100%にならない場合もある。

3. 質問への回答方法は「1つだけ○印」以外に、「2つまで○印」、「3つまで○印」、「当てはまるものすべてに○印」などの方法を採用している。したがって、複数回答の質問は比率を合計すると100%以上になる。

4. 副問については、該当者の人数を母数として回答率を算出した。

5. 各質問に対する集計は、対象者の特性別（階層別）及び回答者別（質問間クロス）で分析した。

F1 性別 … 男性、女性、その他の3種類に分類

F2 年代別 … 10歳代、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上の7階層に分類

F3 職業別 … 農林業、漁業、商工サービス業自営、事務職、技術職、労務職、管理職、自由業、主婦・主夫、学生、無職、その他の12種類に分類

F4 世帯主・世帯員別 … 世帯主、世帯主ではない（世帯員）の2種類に分類

F5 婚姻状況別 … 未婚、既婚、その他（離別、死別を含む）の3種類に分類

F6 子どもの状況別 … 就学前の子どもがいる、小・中学生の子どもがいる、高校生の子どものいる※³、大学生・専門学校生等の子どもがいる※⁴、子どもは成人している（「※³～※⁴」を除く）、その他、子どもはいないの7種類に分類

F7 世帯の年収別 … 100万円未満、100～200万円未満、200～300万円未満、300～400万円未満、400～600万円未満、600～800万円未満、800～1,000万円未満、1,000万円以上の8種類に分類

F8 住まいの状況別 … 持家、借家の2種類に分類

F9 住まいの場所別 … 高知市、安芸広域圏、南国・香美広域圏、嶺北広域圏、仁淀川広域圏、高吾北広域圏、高幡広域圏、幡多広域圏の1市7広域圏に分類

F10 住まいの地域別 … 沿岸部、非沿岸部の2種類に分類

※対象者の職業別、広域市町村圏別及び住まいの地域別判定は次のとおりである。

◆職業別

農 林 業	}	(主婦・主夫の場合は、家庭内の仕事と田畑、漁業に出る時間と比較して多い方を選択)
漁 業		
商工サービス業自営		(商店や工場などを自分でやっている人、家族従業者を含む)
事 務 職		(勤め人や公務員で主に事務系の仕事の人、課長以上を除く)
技 術 職		(主に技術系の仕事の人、看護師、保育士、教員など、課長以上を除く)
労 務 職		(現場従業者、工員、運転手、店員、日雇い、大工など)
管 理 職		(勤め人・公務員で課長以上の場合、校長・教頭など)
自 由 業		(医師、弁護士、画家、僧侶など)
主 婦 ・ 主 夫		(家庭内の仕事が一日で最も多い場合)
学 生		(高校、短大、大学、その他の学校在学中)
無 職		(年金などで生活しているか、自分の収入がなく、または働いていない場合)
そ の 他		(上のいずれにも属さないもの)

◆住まいの場所別（広域市町村圏別）

高 知 市

安 芸 広 域 圏 室戸市、安芸市、東洋町、奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村、芸西村

南 国 ・ 香 美 広 域 圏 南国市、香南市、香美市

嶺 北 広 域 圏 大豊町、本山町、土佐町、大川村

仁 淀 川 広 域 圏 土佐市、いの町、日高村

高 吾 北 広 域 圏 佐川町、越知町、仁淀川町

高 幡 広 域 圏 須崎市、中土佐町、四万十町、津野町、梶原町

幡 多 広 域 圏 四万十市、宿毛市、土佐清水市、黒潮町、大月町、三原村

◆住まいの地域別

住まいの地域が沿岸部かどうかの判断に迷う場合は、海（海岸、岸壁、港、湾、河口付近）から直線距離で約5 km（または車で約10分）を目安にする。

＜第3章 調査対象者の特性＞

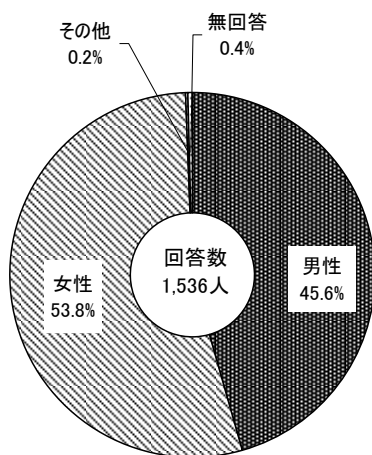
第3章 調査対象者の特性

1. 住まいの場所(広域市町村圏)別の配布・回収状況

住まいの場所 (広域市町村圏)	配布数(人)	有効回収状況		
		回答数(人)	回収率(%)	構成比(%)
高知市	1,389	739	53.2	48.1
安芸広域圏	198	104	52.5	6.8
南国・香美広域圏	454	230	50.7	15.0
嶺北広域圏	48	24	50.0	1.6
仁淀川広域圏	232	98	42.2	6.4
高吾北広域圏	99	48	48.5	3.1
高幡広域圏	223	119	53.4	7.7
幡多広域圏	357	171	47.9	11.1
無回答		3		0.2
計	3,000	1,536	51.2	100.0

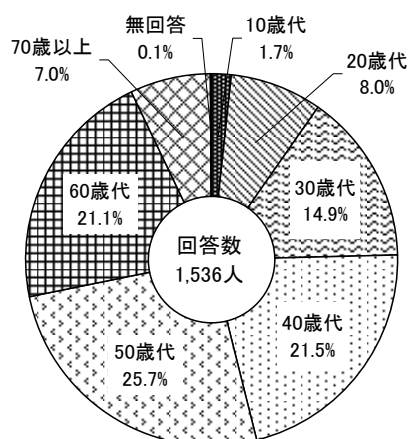
2. 対象者の特性

F 1 性別



区 分	回答数(人)	構成比(%)
男性	700	45.6
女性	827	53.8
その他	3	0.2
無回答	6	0.4
計	1,536	100.0

F 2 年代別



区 分	回答数(人)	構成比(%)
10歳代	26	1.7
20歳代	123	8.0
30歳代	229	14.9
40歳代	331	21.5
50歳代	395	25.7
60歳代	324	21.1
70歳以上	107	7.0
無回答	1	0.1
計	1,536	100.0

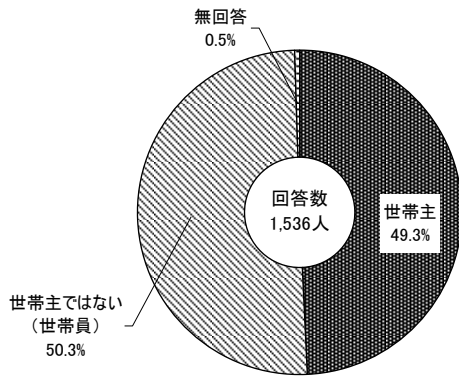
F 3 職業別

		回答数
全 体	100.0	1,536 人
農林業	4.2	65 人
漁業	0.5	8 人
商工サービス業自営	3.8	58 人
事務職	16.9	259 人
技術職	18.4	283 人
労務職	13.1	201 人
管理職	5.7	87 人
自由業	3.2	49 人
主婦・主夫	8.1	125 人
学生	3.5	53 人
無職	10.2	156 人
その他	11.6	178 人
無回答	0.9	14 人

グラフ単位 (%)

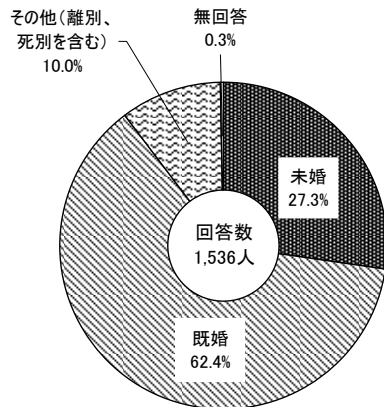
区 分	回答数(人)	構成比 (%)
農林業	65	4.2
漁業	8	0.5
商工サービス業自営	58	3.8
事務職	259	16.9
技術職	283	18.4
労務職	201	13.1
管理職	87	5.7
自由業	49	3.2
主婦・主夫	125	8.1
学生	53	3.5
無職	156	10.2
その他	178	11.6
無回答	14	0.9
計	1,536	100.0

F 4 世帯主・世帯員別



区 分	回答数(人)	構成比(%)
世帯主	757	49.3
世帯主ではない(世帯員)	772	50.3
無回答	7	0.5
計	1,536	100.0

F 5 婚姻状況別



区 分	回答数(人)	構成比(%)
未婚	420	27.3
既婚	958	62.4
その他(離別、死別を含む)	153	10.0
無回答	5	0.3
計	1,536	100.0

F 6 子どもの状況別

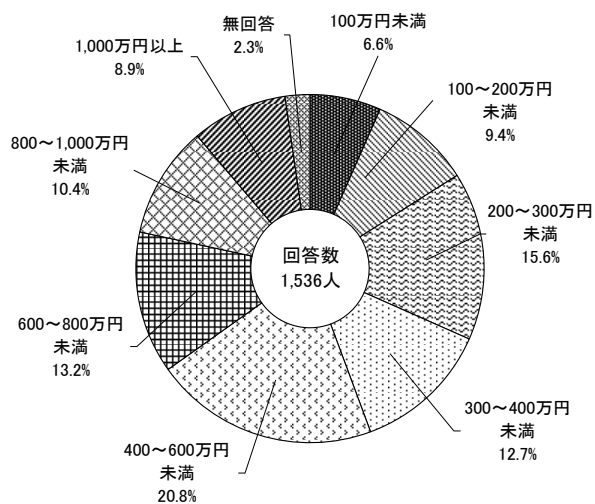
		回答数
全 体	100.0	1,536 人
就学前の子どもがいる	11.6	178 人
小・中学生の子どもがいる	16.2	249 人
高校生の子どもがいる※3	8.3	127 人
大学生、専門学校生等の子どもがいる※4	10.2	156 人
子どもは成人している (「※3～※4」を除く)	36.1	555 人
その他	1.5	23 人
子どもはいない	33.8	519 人
無回答	0.4	6 人

グラフ単位(%)

区 分	回答数(人)	構成比(%)
就学前の子どもがいる	178	11.6
小・中学生の子どもがいる	249	16.2
高校生の子どもがいる※3	127	8.3
大学生、専門学校生等の子どもがいる※4	156	10.2
子どもは成人している (「※3～※4」を除く)	555	36.1
その他	23	1.5
子どもはいない	519	33.8
無回答	6	0.4
計	(※) 1,536	

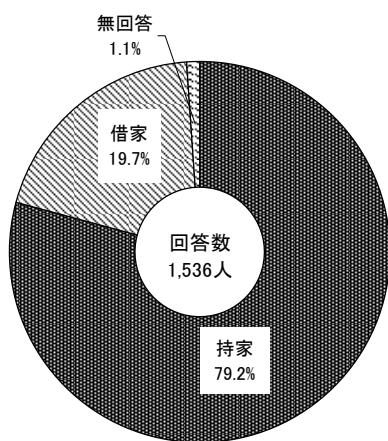
※「複数選択可」であるため、合計は、回答した実人数(1,536 人)と異なる値となる

F 7 世帯の年収別



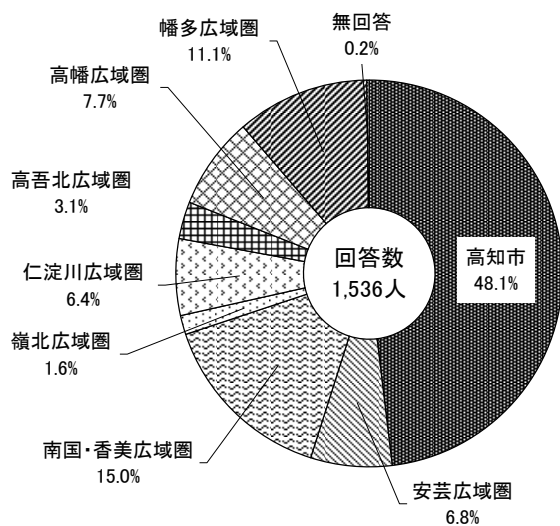
区 分	回答数(人)	構成比(%)
100 万円未満	102	6.6
100～200 万円未満	145	9.4
200～300 万円未満	240	15.6
300～400 万円未満	195	12.7
400～600 万円未満	320	20.8
600～800 万円未満	203	13.2
800～1,000 万円未満	160	10.4
1,000 万円以上	136	8.9
無回答	35	2.3
計	1,536	100.0

F 8 住まいの状況別



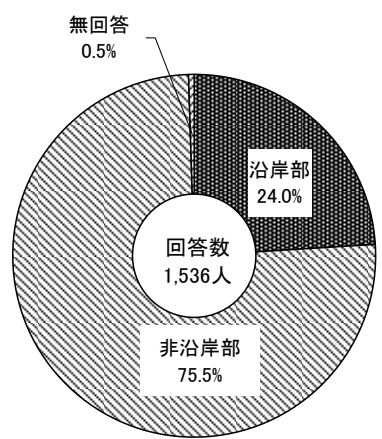
区 分	回答数(人)	構成比(%)
持 家	1,216	79.2
借 家	303	19.7
無回答	17	1.1
計	1,536	100.0

F 9 住まいの場所別



区 分	回答数(人)	構成比(%)
高知市	739	48.1
安芸広域圏	104	6.8
南国・香美広域圏	230	15.0
嶺北広域圏	24	1.6
仁淀川広域圏	98	6.4
高吾北広域圏	48	3.1
高幡広域圏	119	7.7
幡多広域圏	171	11.1
無回答	3	0.2
計	1,536	100.0

F10 住まいの地域別



区 分	回答数(人)	構成比(%)
沿岸部	368	24.0
非沿岸部	1,160	75.5
無回答	8	0.5
計	1,536	100.0

＜第4章 調査結果〔解説・グラフ〕＞

第4章 調査結果〔解説・グラフ〕

1. 県の基本政策について

(1)「経済の活性化」について

問1 「経済の活性化」について、第5期高知県産業振興計画に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。(3つまで○印)

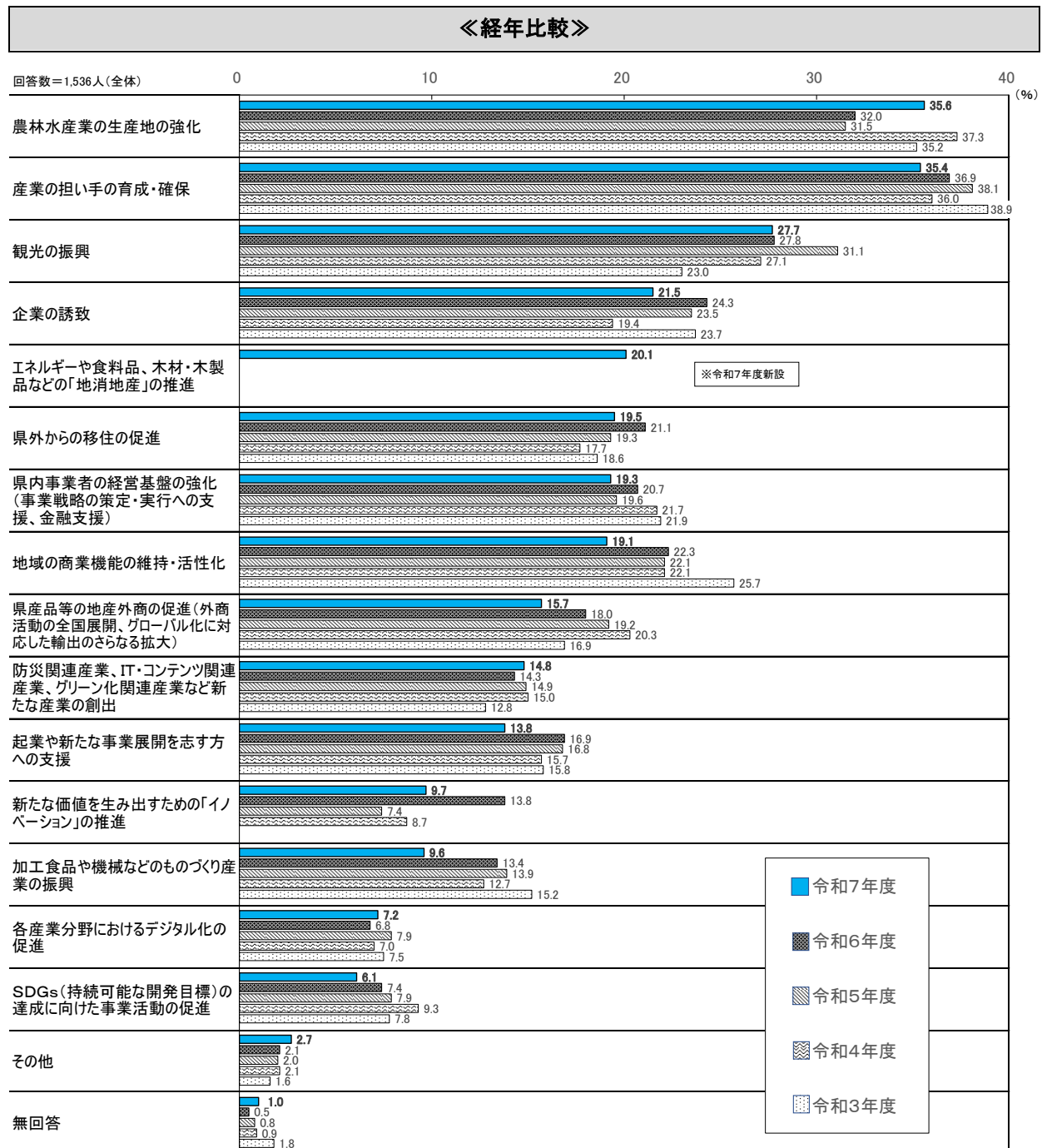
【総合】

「農林水産業の生産地の強化」が35.6%と1位になっている。

次いで、「産業の担い手の育成・確保」が35.4%、「観光の振興」が27.7%と続いている。

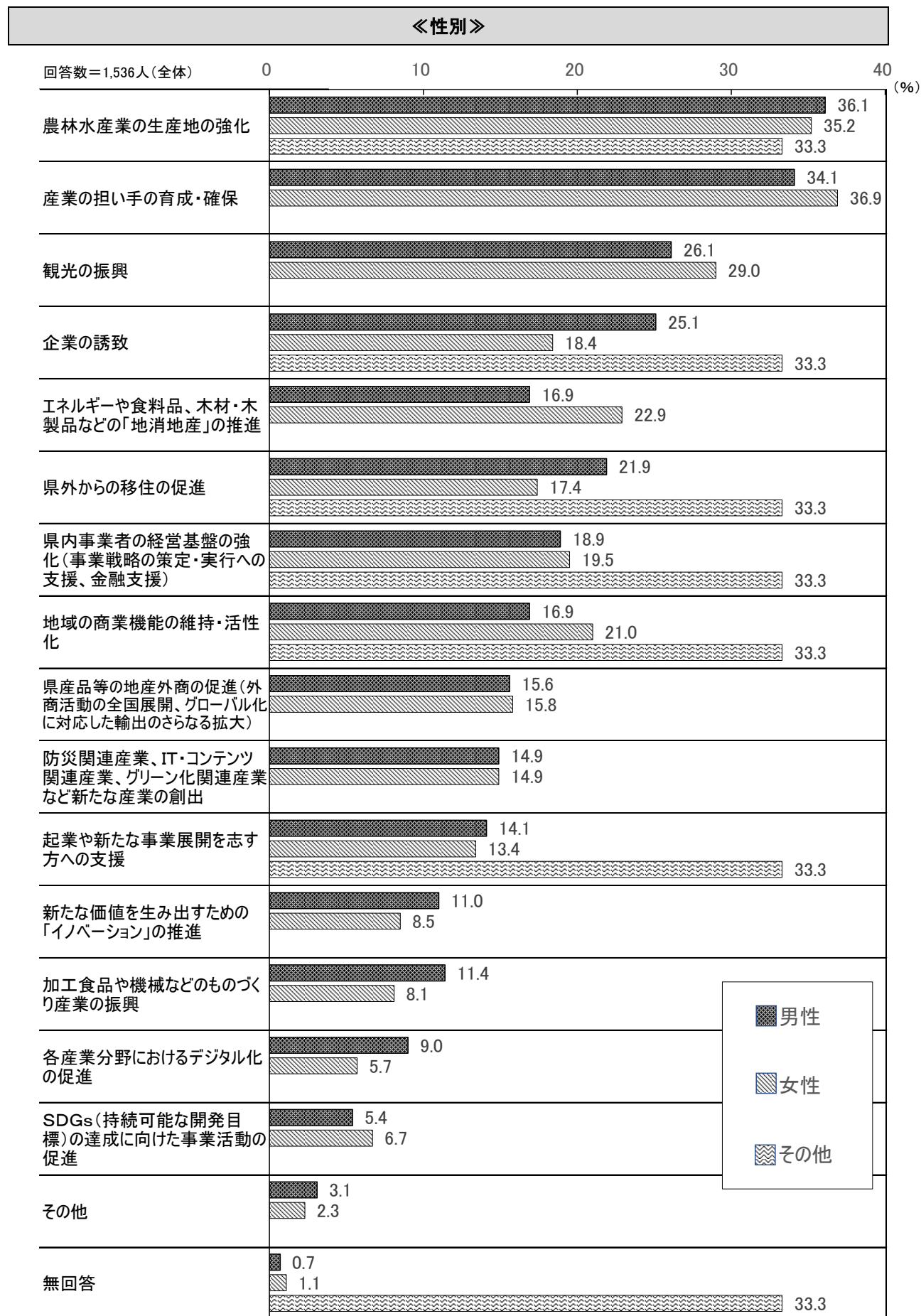
【過去の調査との比較】

今年度は、昨年度2位だった「農林水産業の生産地の強化」が1位に、昨年度1位だった「産業の担い手の育成・確保」が2位となっている。以降の順位も昨年度と大きな変化はない。



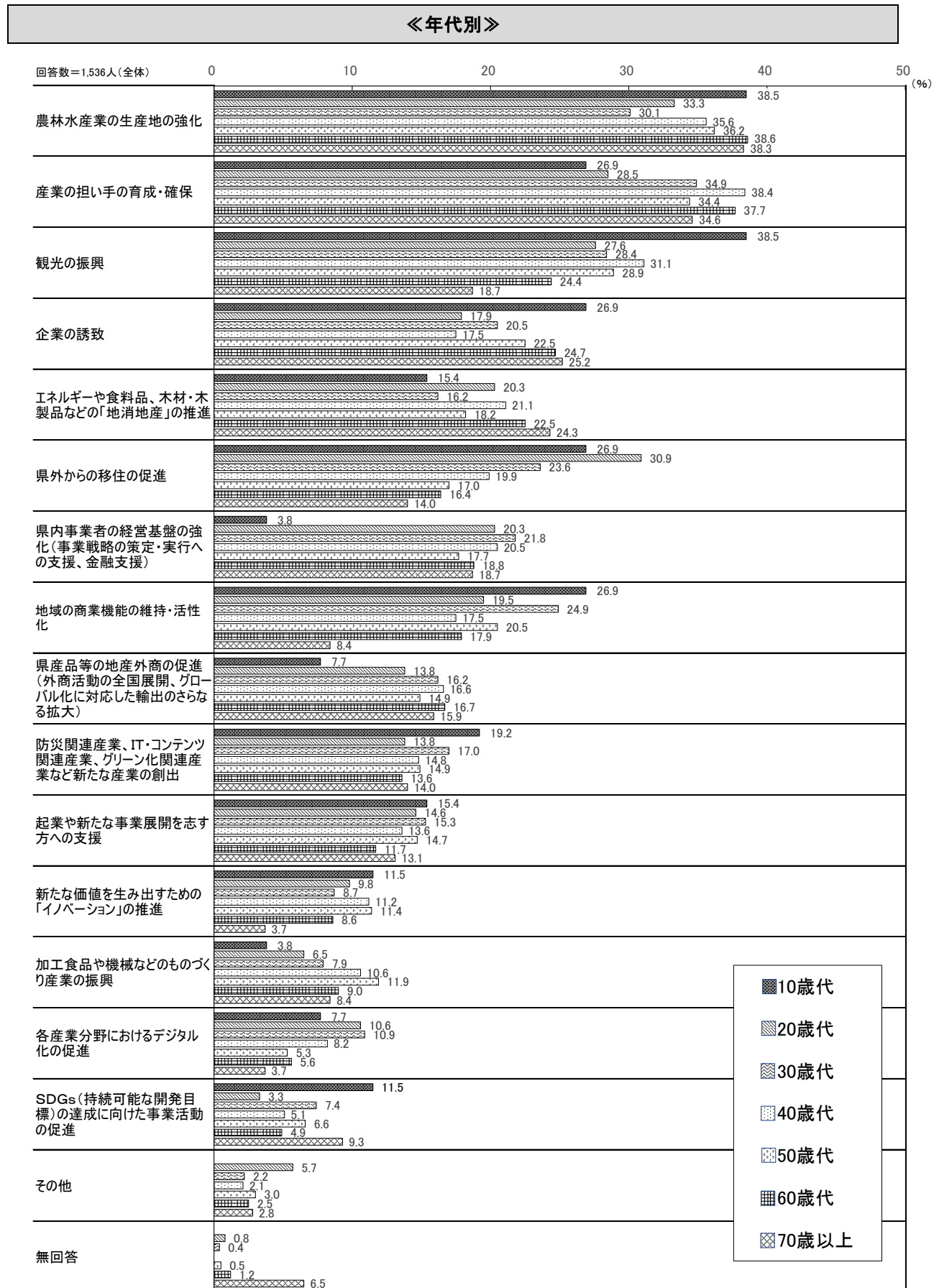
【性別】

男性では「農林水産業の生産地の強化」が、女性では「産業の担い手の育成・確保」が最も高くなっている。



【年代別】

10 歳代、20 歳代、50 歳代、60 歳代、70 歳以上では「農林水産業の生産地の強化」が最も高く、30 歳代、40 歳代では「産業の担い手の育成・確保」が最も高くなっている。また、10 歳代では同率で「観光の振興」が最も高くなっている。



(2)「日本一の健康長寿県づくり」について

問2 「日本一の健康長寿県づくり」について、第5期日本一の健康長寿県構想に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。(3つまで○印)

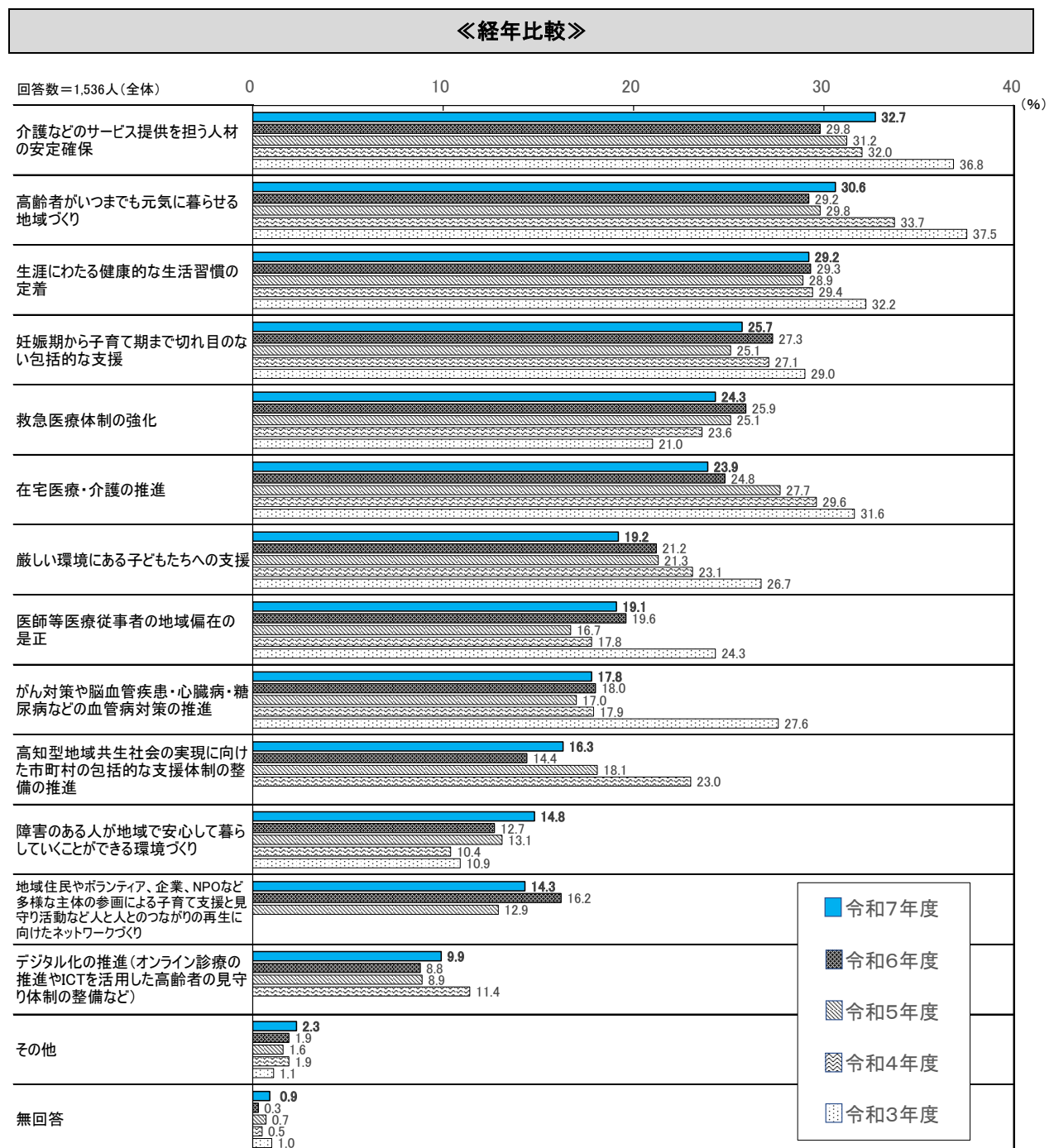
【総合】

「介護などのサービス提供を担う人材の安定確保」が32.7%と1位になっている。

次いで、「高齢者がいつまでも元気に暮らせる地域づくり」が30.6%、「生涯にわたる健康的な生活習慣の定着」が29.2%と続いている。

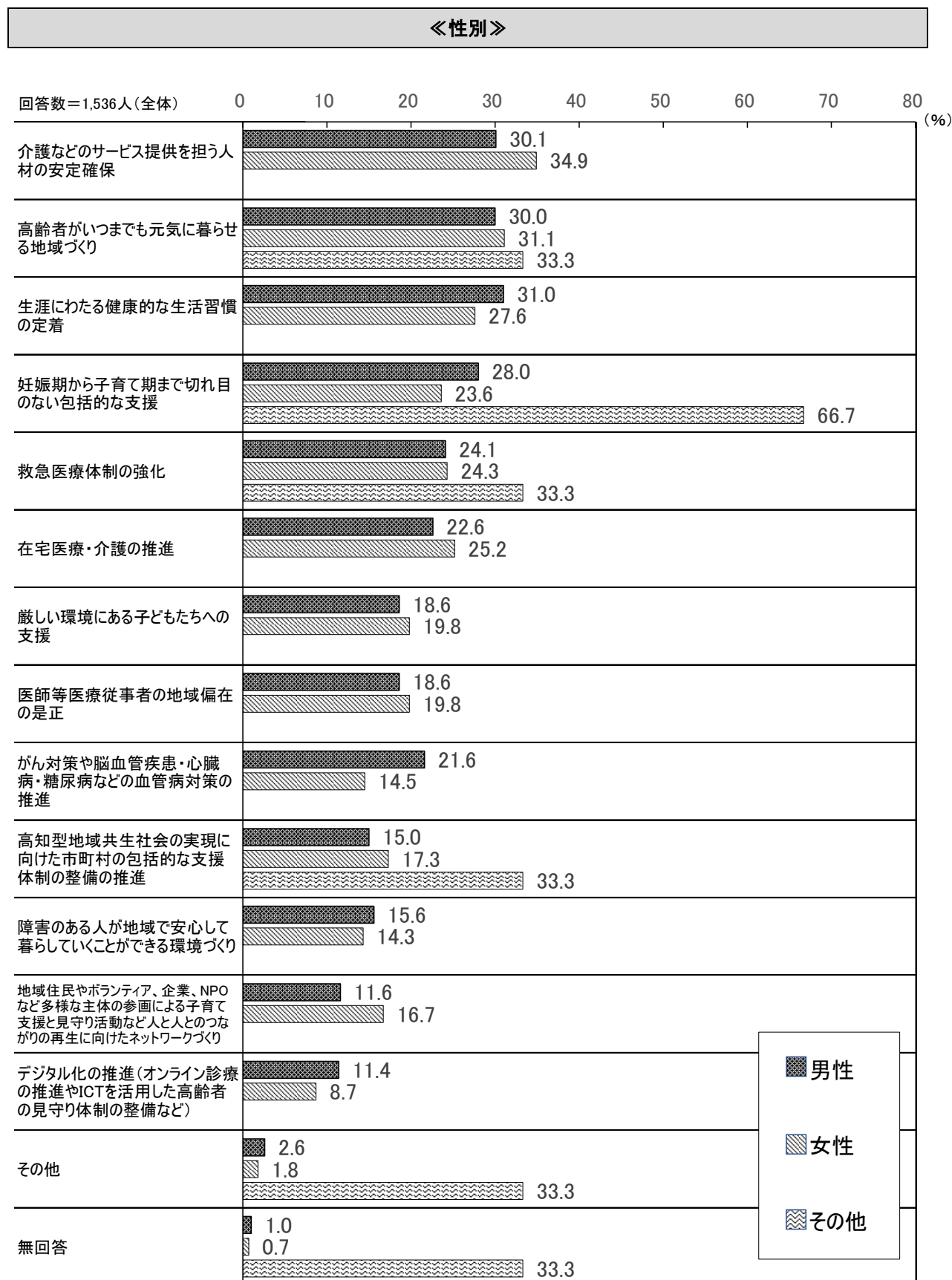
【過去の調査との比較】

昨年度3位だった「高齢者がいつまでも元気に暮らせる地域づくり」が2位に、昨年度2位の「生涯にわたる健康的な生活習慣の定着」が3位となっている。



【性別】

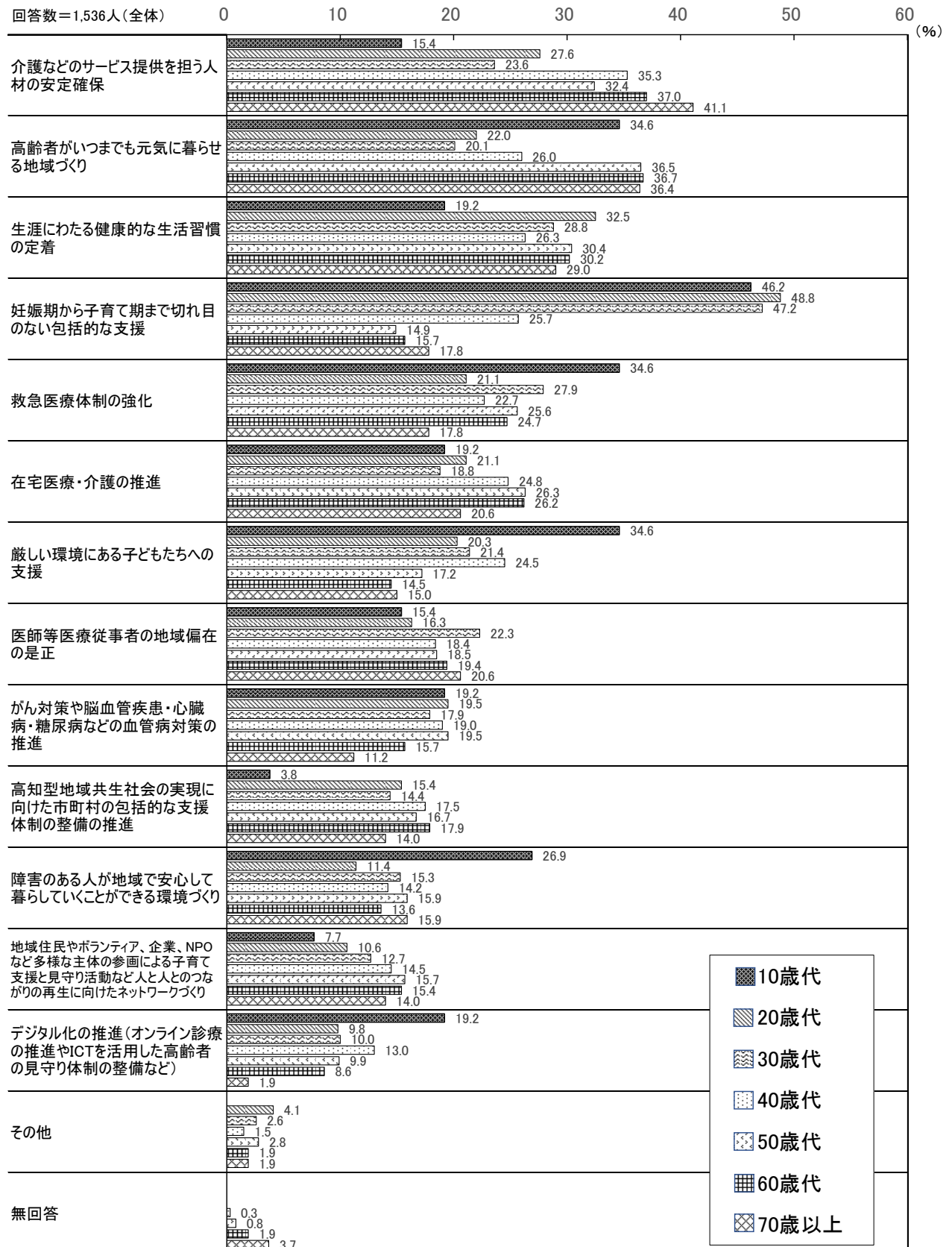
男性では「生涯にわたる健康的な生活習慣の定着」が、女性では「介護などのサービス提供を担う人材の安定確保」が最も高くなっている。



【年代別】

10 歳代、20 歳代、30 歳代では「妊娠期から子育て期まで切れ目のない包括的な支援」が最も高く、50 歳代では「高齢者がいつまでも元気に暮らせる地域づくり」が、40 歳代、60 歳代、70 歳以上では「介護などのサービス提供を担う人材の安定確保」が最も高くなっている。

《年代別》



(3)「教育の充実」について

問3 「教育の充実」について、第3期教育等の振興に関する施策の大綱に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。(3つまで○印)

【総合】

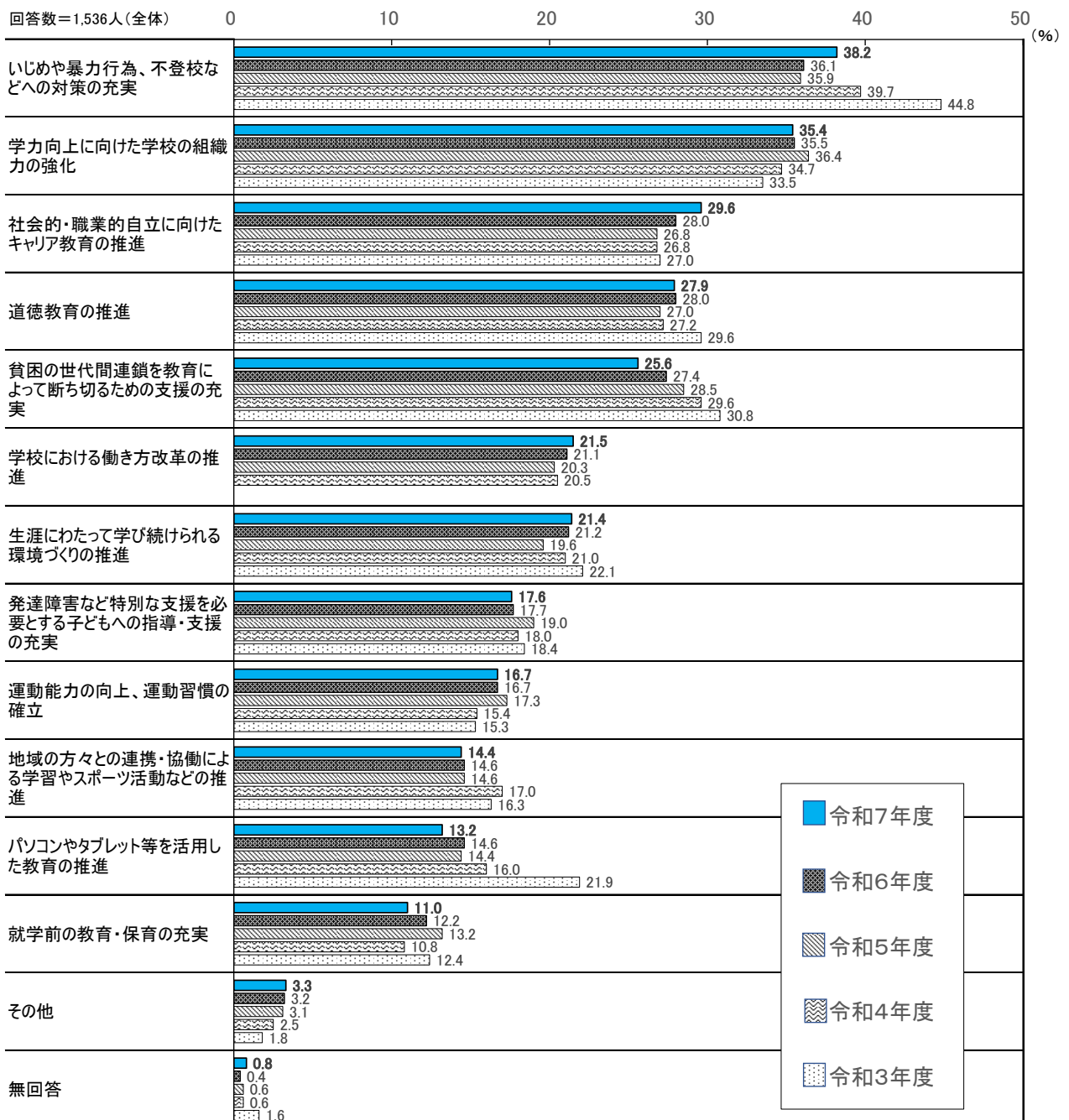
「いじめや暴力行為、不登校などへの対策の充実」が38.2%と1位になっている。

次いで、「学力向上に向けた学校の組織力の強化」が35.4%、「社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の推進」が29.6%と続いている。

【過去の調査との比較】

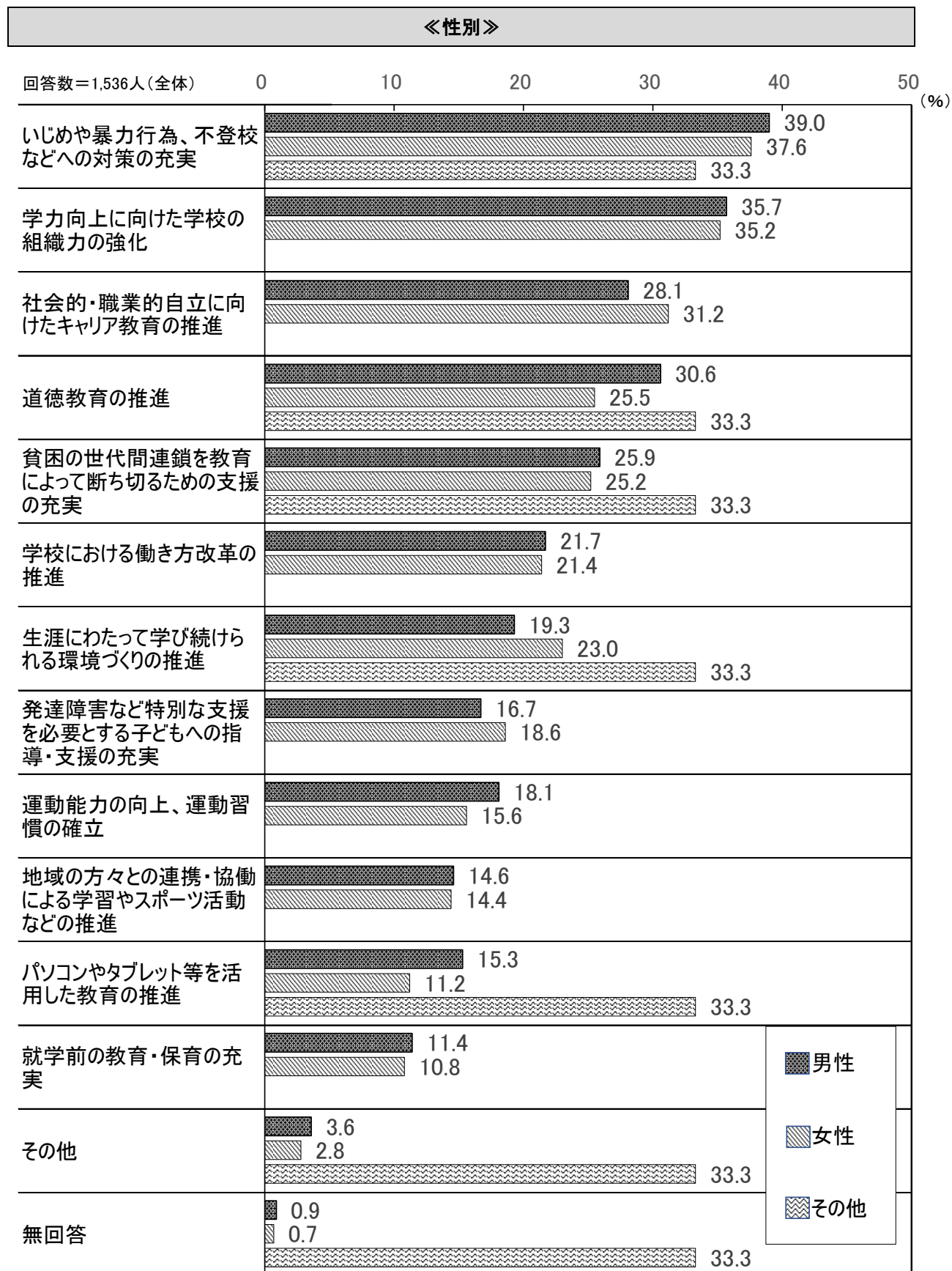
昨年度3位だった「道徳教育の推進」が4位に、昨年度7位だった「学校における働き方改革の推進」が6位になっている。

《経年比較》



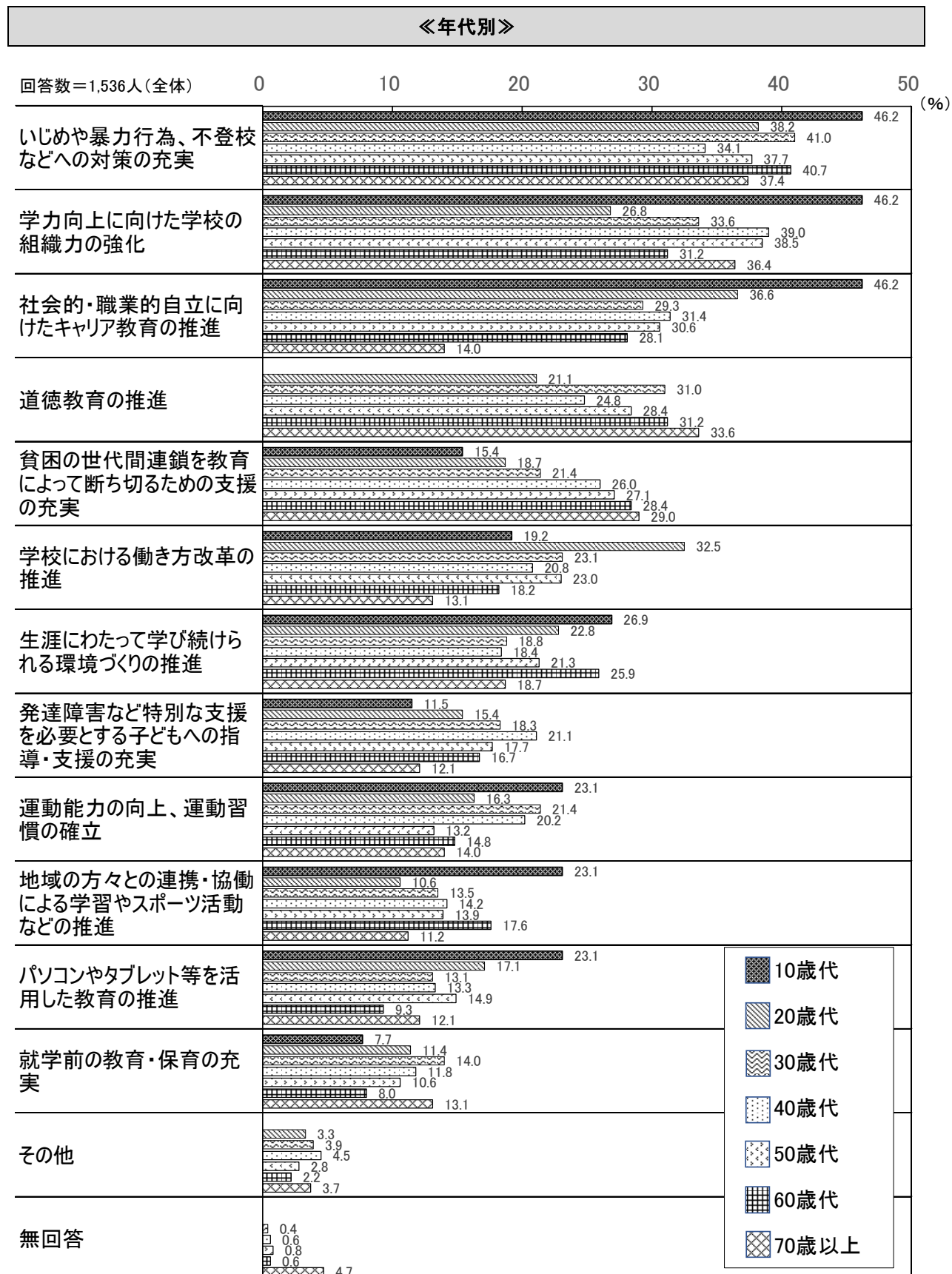
【性別】

男女ともに「いじめや暴力行為、不登校などへの対策の充実」が最も高くなっている。



【年代別】

10 歳代、20 歳代、30 歳代、60 歳代、70 歳以上では「いじめや暴力行為、不登校などへの対策の充実」が、40 歳代、50 歳代では「学力向上に向けた学校の組織力の強化」が最も高くなっている。また、10 歳代では同率で「学力向上に向けた学校の組織力の強化」、「社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の推進」が最も高くなっている。



(4)「中山間対策の充実・強化」について

問4 「中山間対策の充実・強化」について、高知県中山間地域再興ビジョンに基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。(2つまで○印)

【総合】

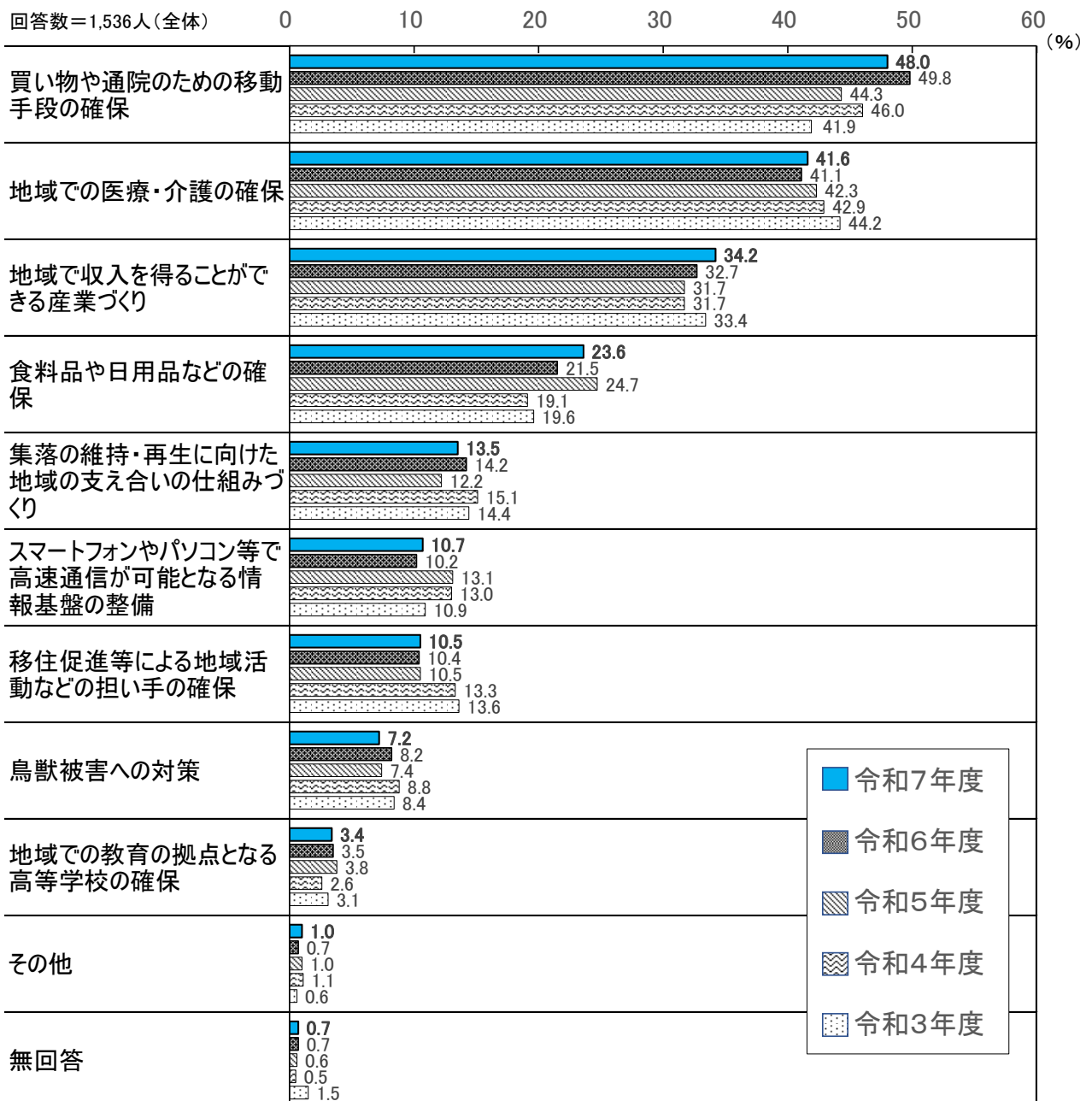
「買い物や通院のための移動手段の確保」が48.0%と1位になっている。

次いで、「地域での医療・介護の確保」が41.6%、「地域で収入を得ることができる産業づくり」が34.2%と続いている。

【過去の調査との比較】

昨年度と同じく今年度も「買い物や通院のための移動手段の確保」が1位になっている。また、昨年度では7位だった「スマートフォンやパソコン等で高速通信が可能となる情報基盤の整備」が6位となっている。

《経年比較》

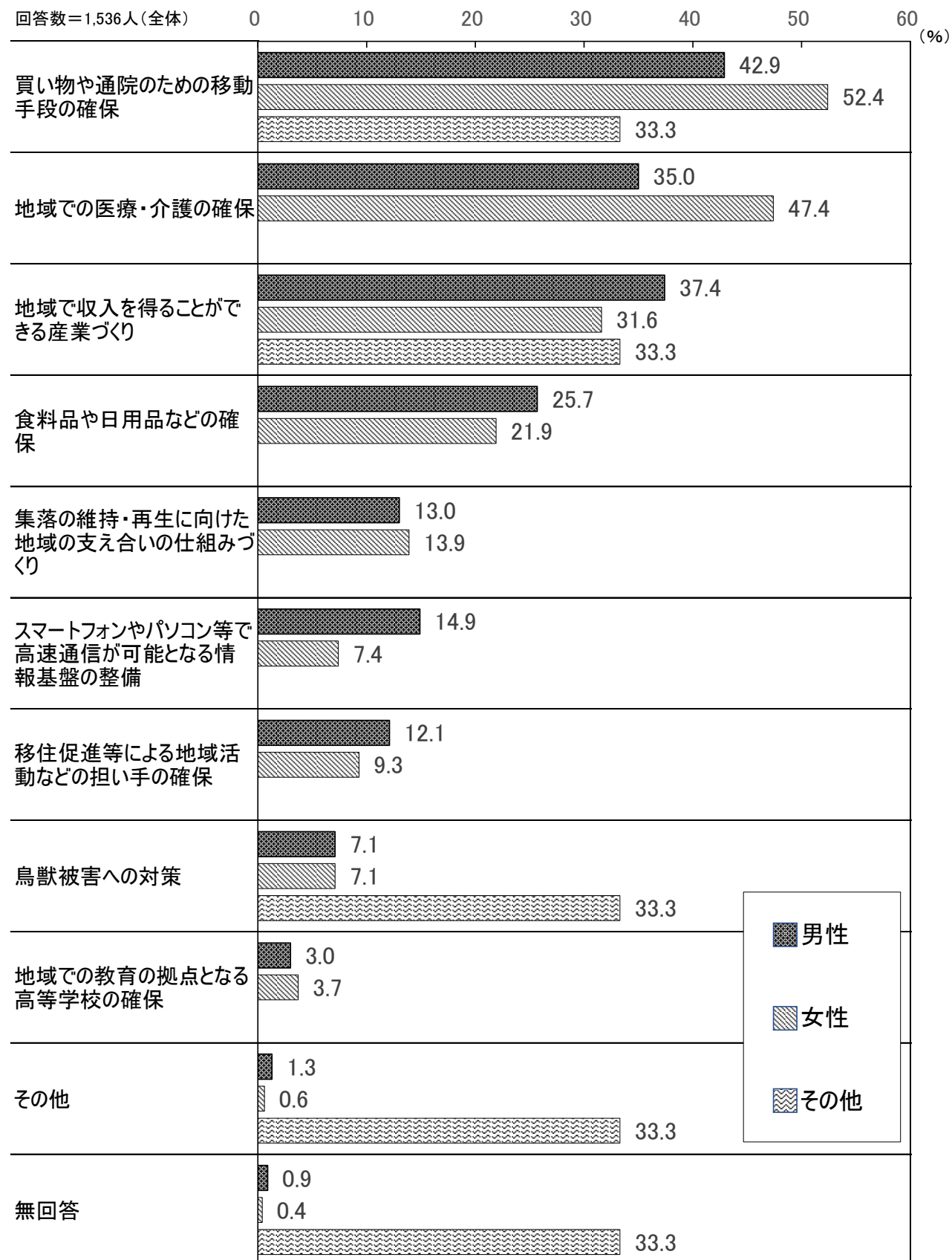


【性別】

男女ともに「買い物や通院のための移動手段の確保」が最も高くなっており、次いで、男性では「地域で収入を得ることができる産業づくり」、女性では「地域での医療・介護の確保」が続いている。

《性別》

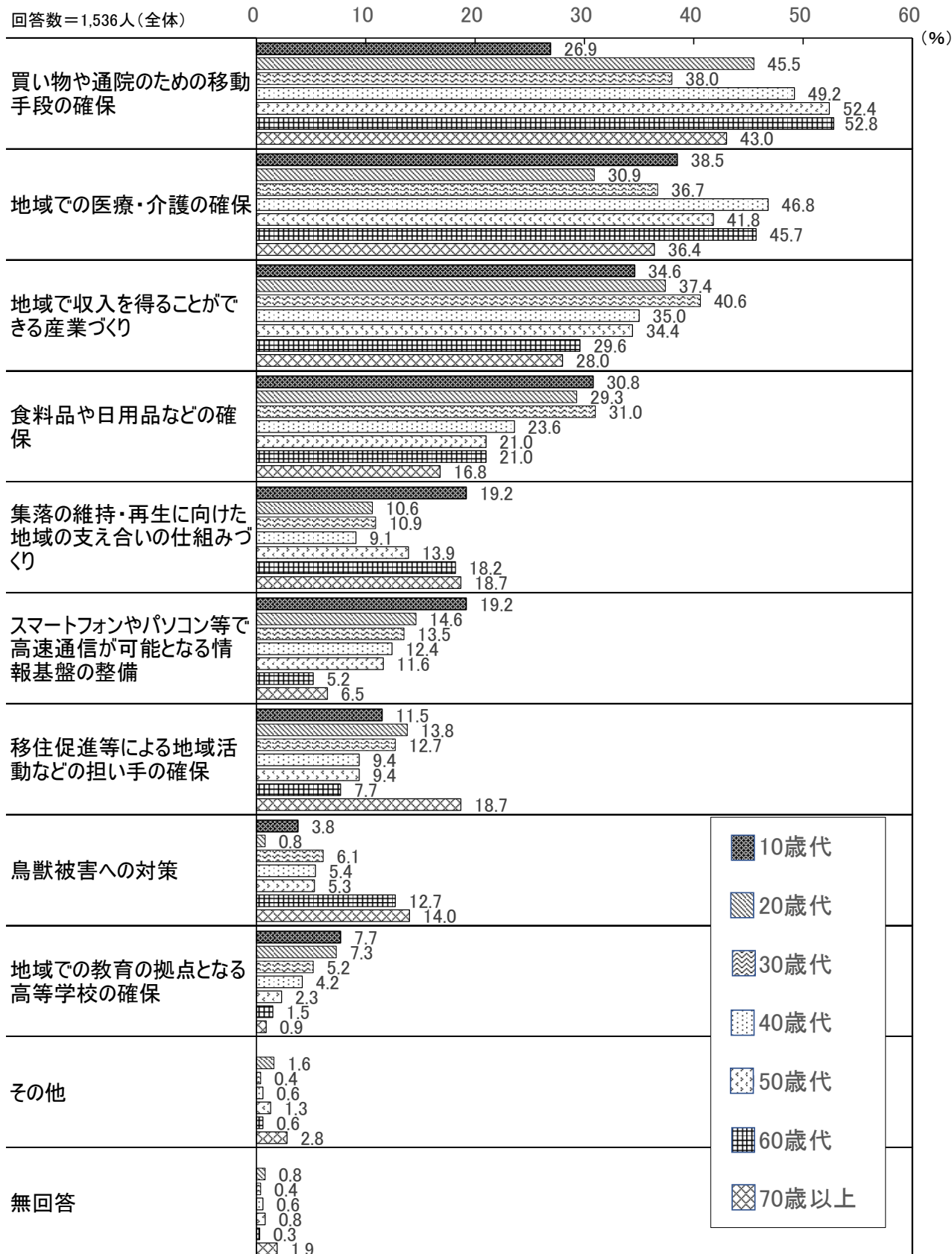
回答数=1,536人(全体)



【年代別】

20 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳代、70 歳以上では「買い物や通院のための移動手段の確保」が、10 歳代では「地域での医療・介護の確保」が、30 歳代では「地域で収入を得ることができる産業づくり」が最も高くなっている。

《年代別》



(5)「少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大」について

問5 「少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。(2つまで○印)

【総合】

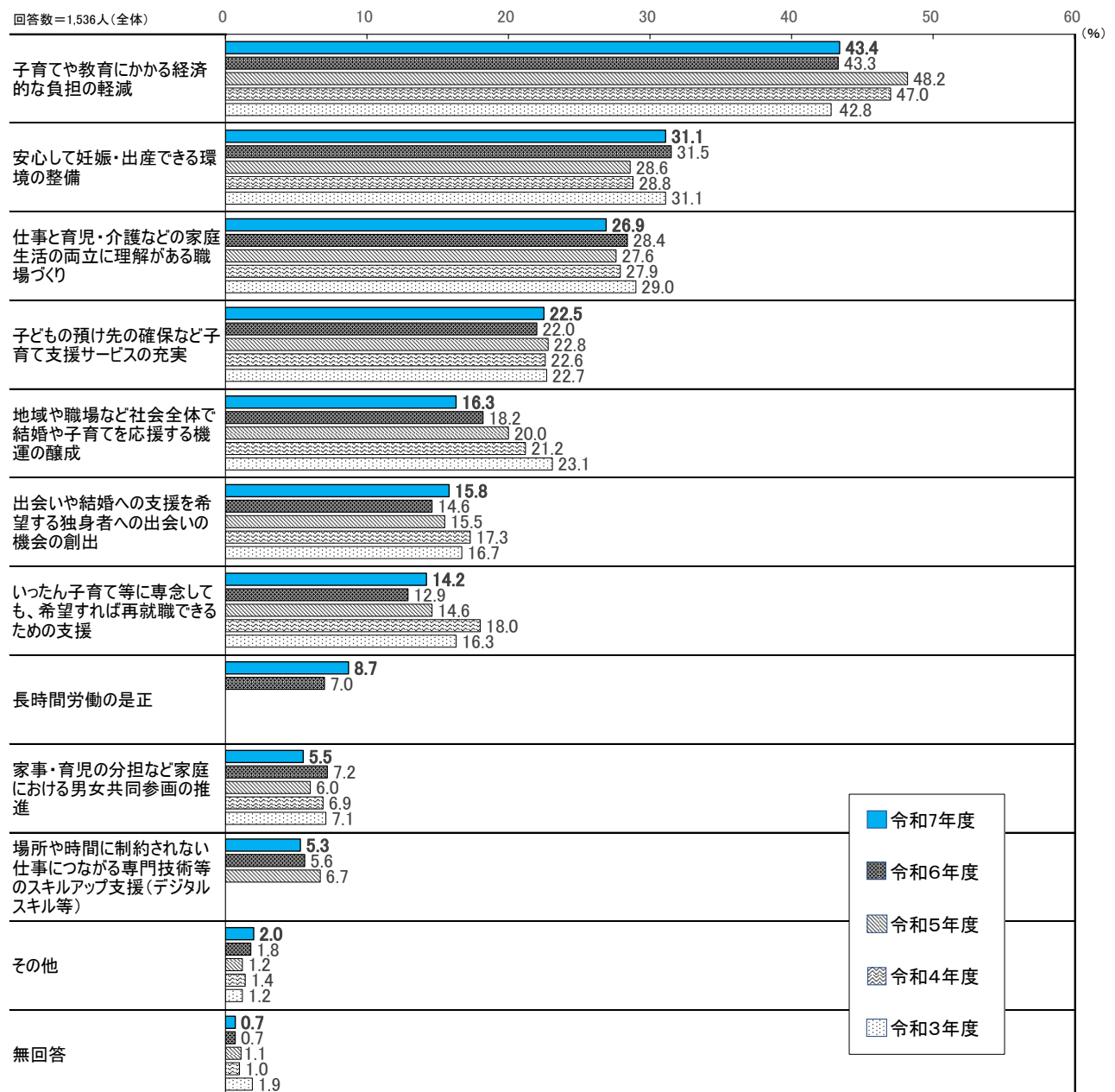
「子育てや教育にかかる経済的な負担の軽減」が43.4%と1位になっている。

次いで、「安心して妊娠・出産できる環境の整備」が31.1%、「仕事と育児・介護などの家庭生活の両立に理解がある職場づくり」が26.9%と続いている。

【過去の調査との比較】

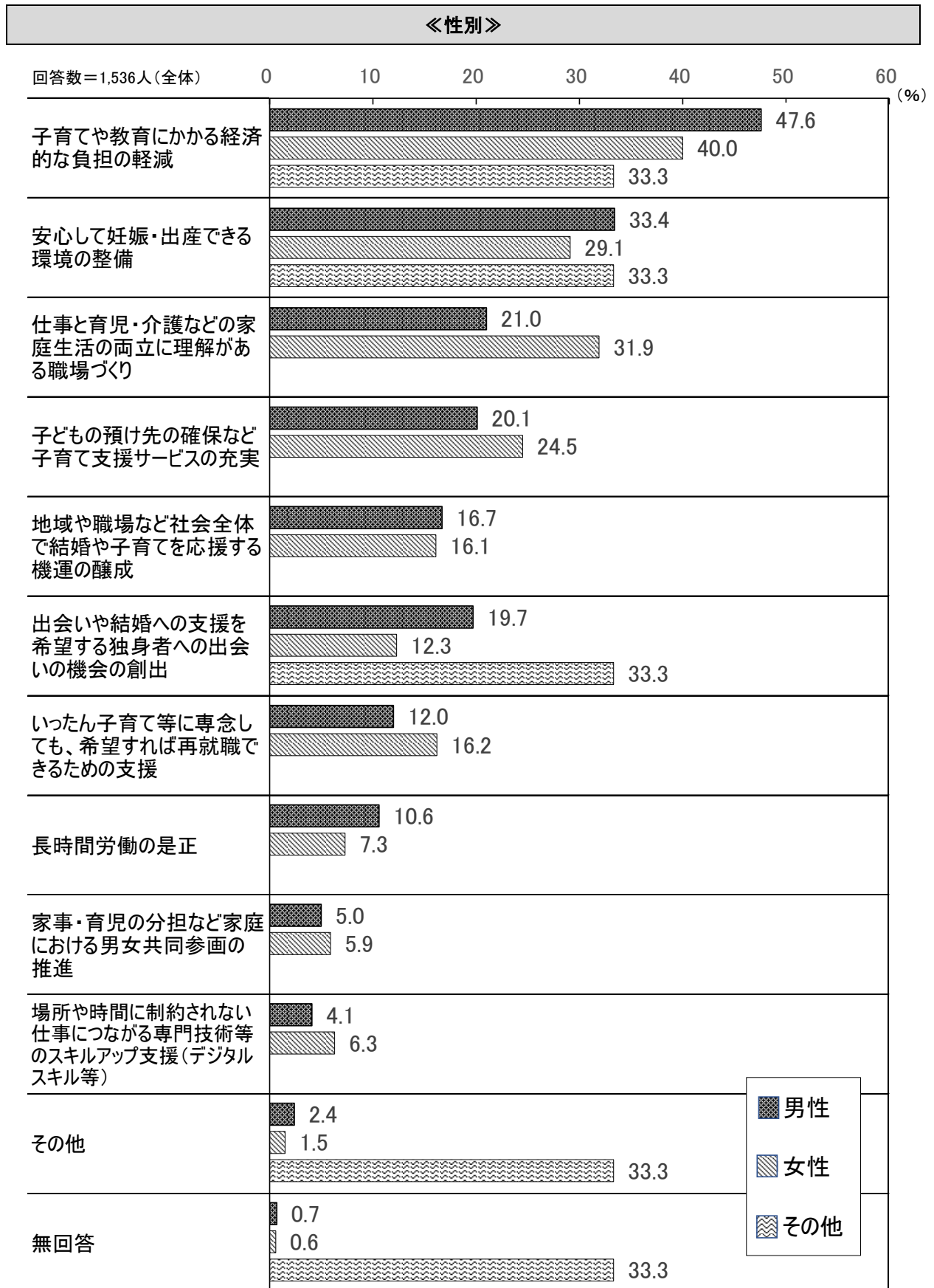
昨年度と同じく今年度も「子育てや教育にかかる経済的な負担の軽減」が1位になっており、以降の順位も同じ傾向になっている。

《経年比較》



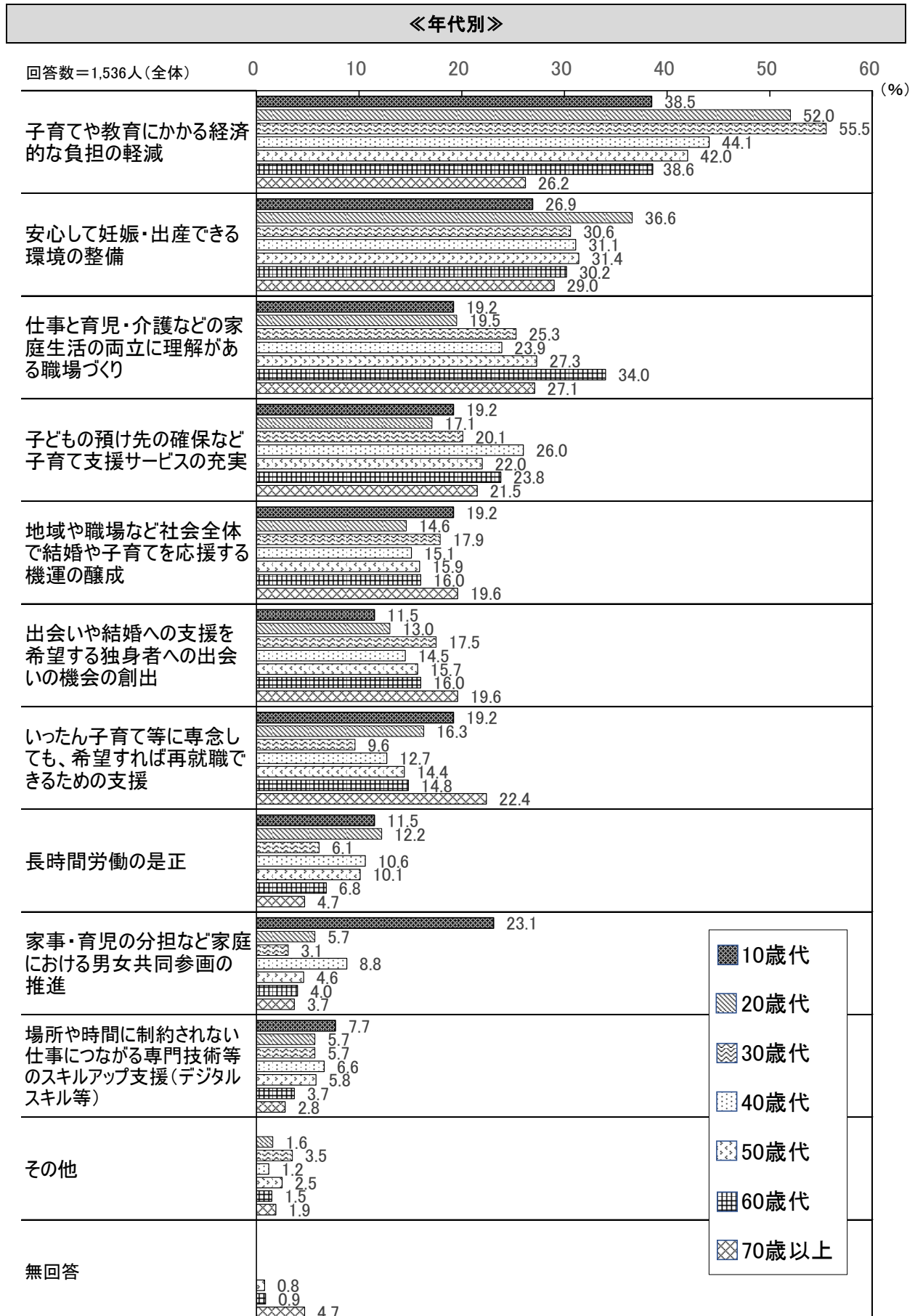
【性別】

男女ともに「子育てや教育にかかる経済的な負担の軽減」が最も高くなっており、次いで、男性では「安心して妊娠・出産できる環境の整備」が、女性では「仕事と育児・介護などの家庭生活の両立に理解がある職場づくり」が続いている。



【年代別】

70 歳以上を除くすべての年代で「子育てや教育にかかる経済的な負担の軽減」が、70 歳以上では「安心して妊娠・出産できる環境の整備」が最も高くなっている。



(6)「文化芸術の振興」について

問6 文化芸術の振興について、特に力を入れるべきものは何ですか。(2つまで○印)

【総合】

「文化芸術を鑑賞・体験できる機会の充実」が49.3%と1位になっている。

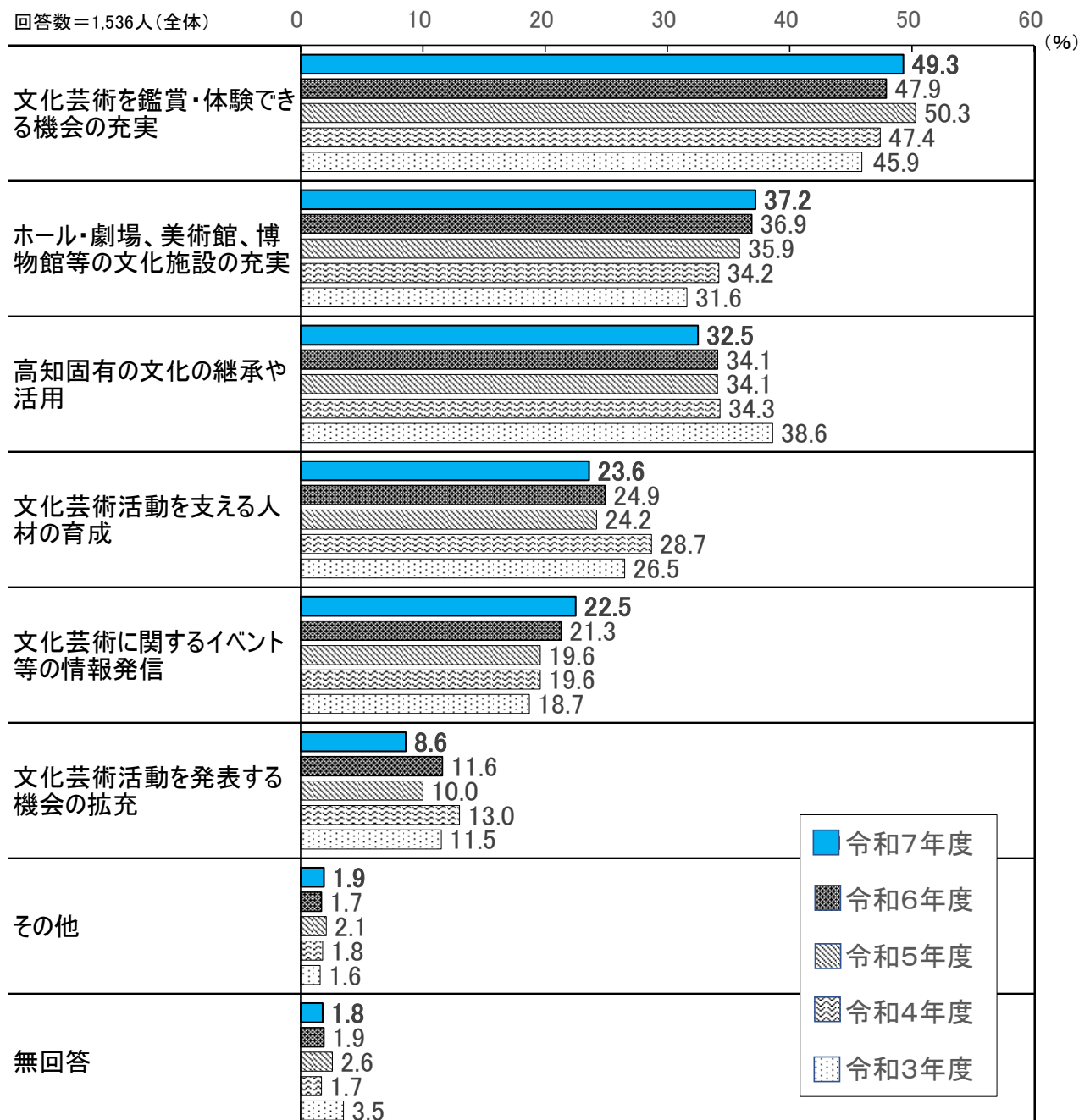
次いで、「ホール・劇場、美術館、博物館等の文化施設の充実」が37.2%、「高知固有の文化の継承や活用」が32.5%と続いている。

【過去の調査との比較】

昨年度と同じく今年度も「文化芸術を鑑賞・体験できる機会の充実」が1位となっており、以降の順位も同じ傾向になっている。

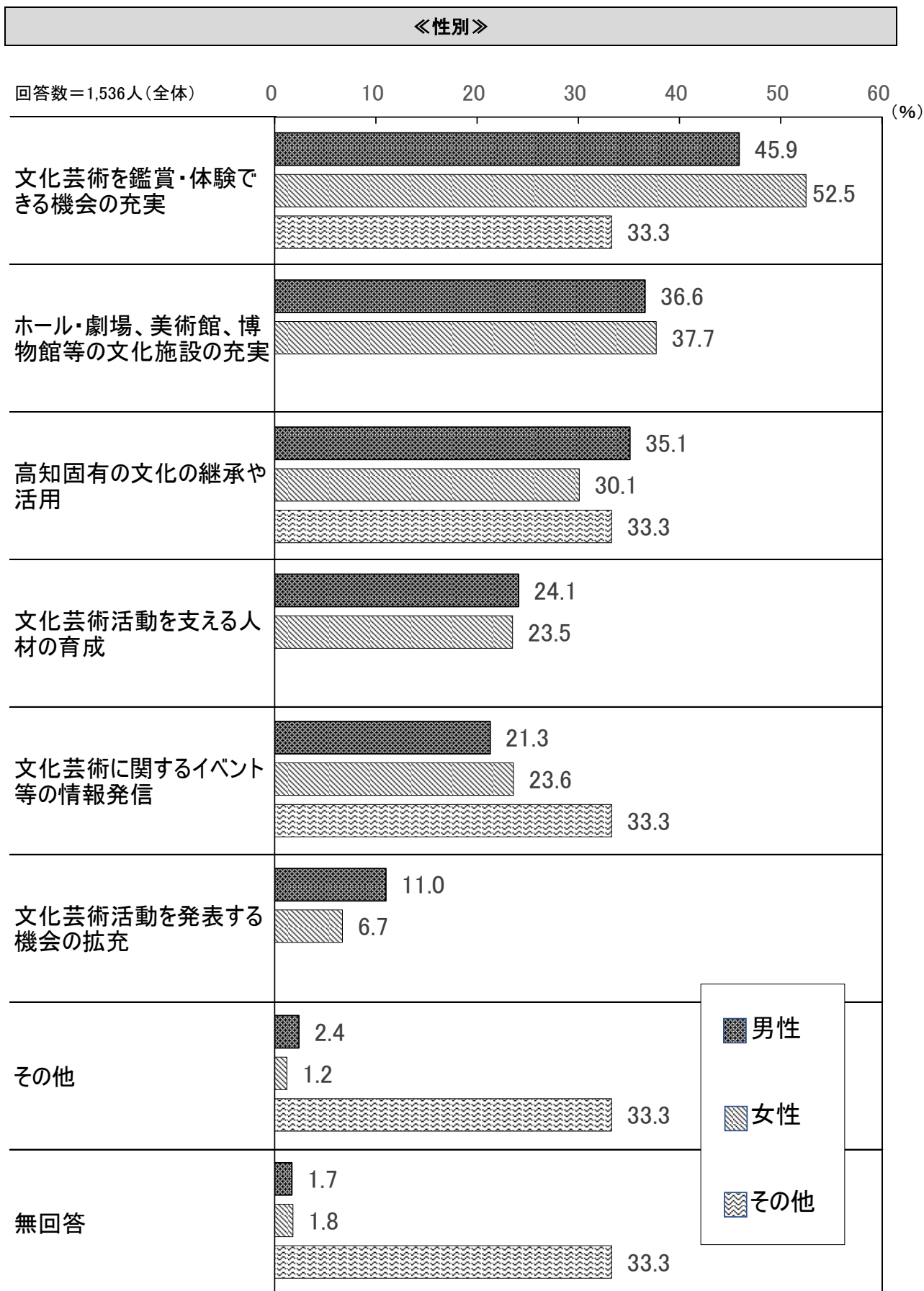
《経年比較》

回答数＝1,536人(全体)



【性別】

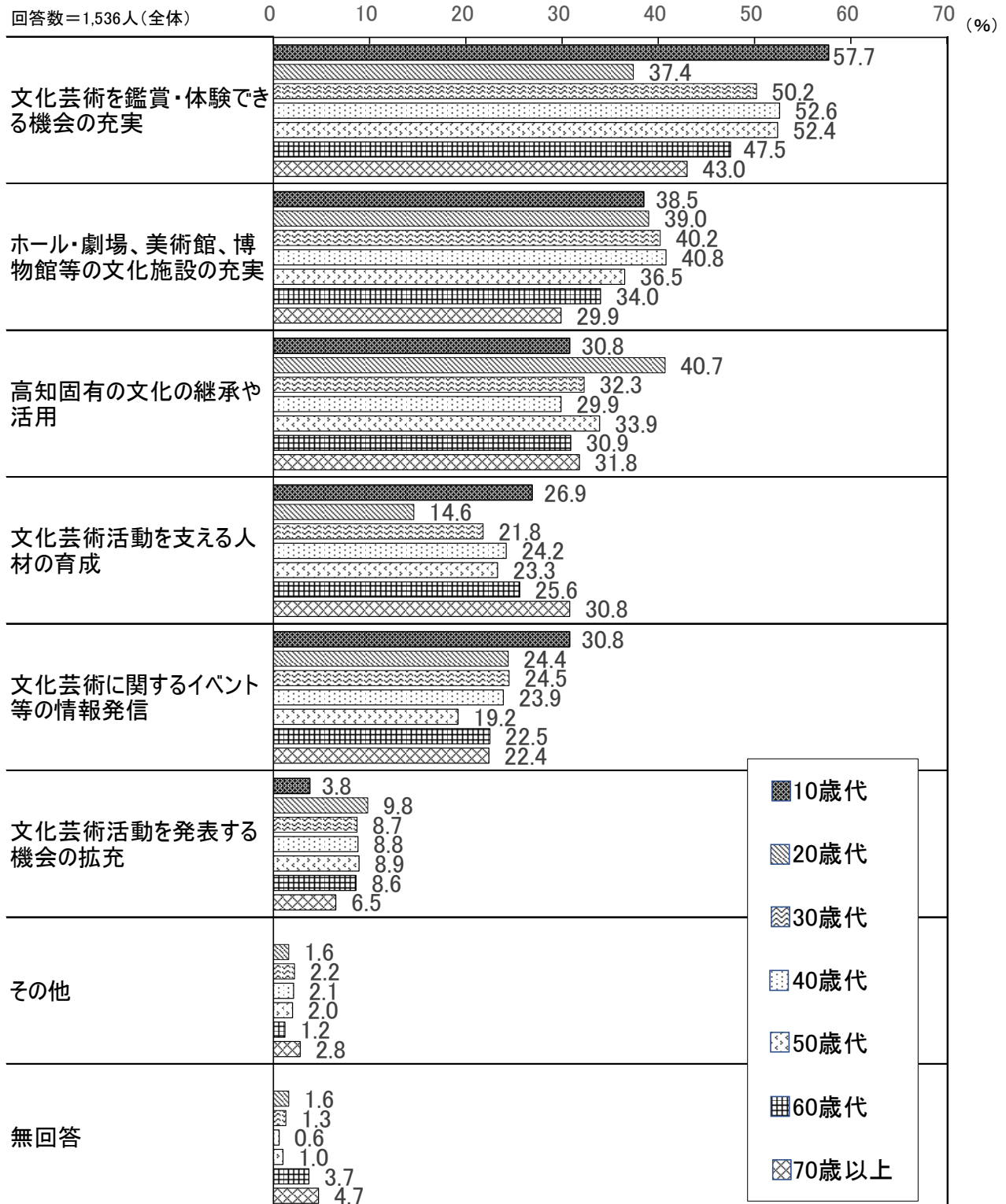
男女ともに「文化芸術を鑑賞・体験できる機会の充実」が最も高くなっており、以降の順位も同じ傾向になっている。



【年代別】

20歳代を除くすべての年代で「文化芸術を鑑賞・体験できる機会の充実」が最も高く、20歳代では「高知固有の文化の継承や活用」が最も高くなっている。

《年代別》



(7)「スポーツの振興」について

問7 スポーツの振興について、特に力を入れるべきものは何ですか。(2つまで○印)

【総合】

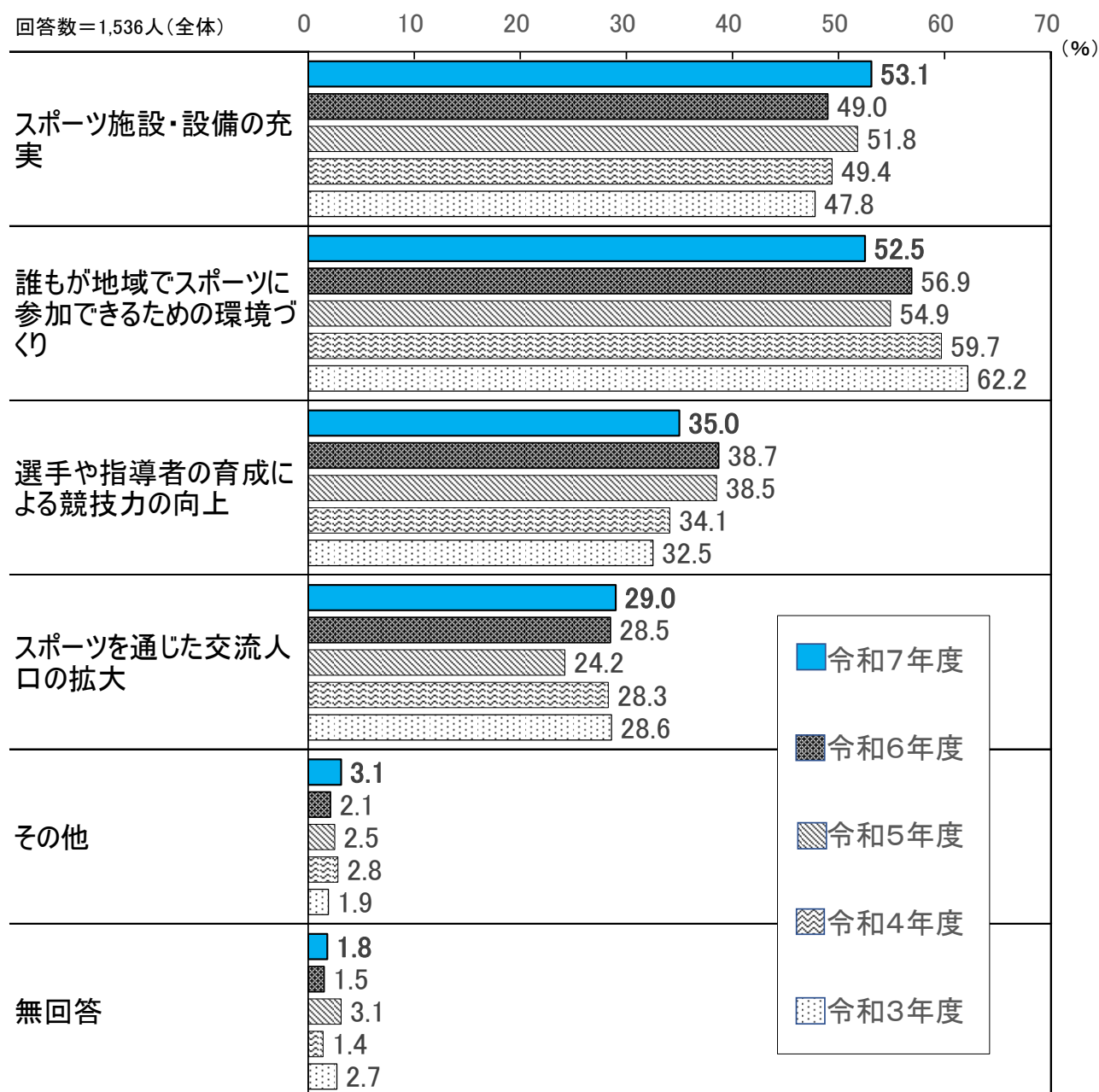
「スポーツ施設・設備の充実」が53.1%と1位になっている。

次いで、「誰もが地域でスポーツに参加できるための環境づくり」が52.5%、「選手や指導者の育成による競技力の向上」が35.0%と続いている。

【過去の調査との比較】

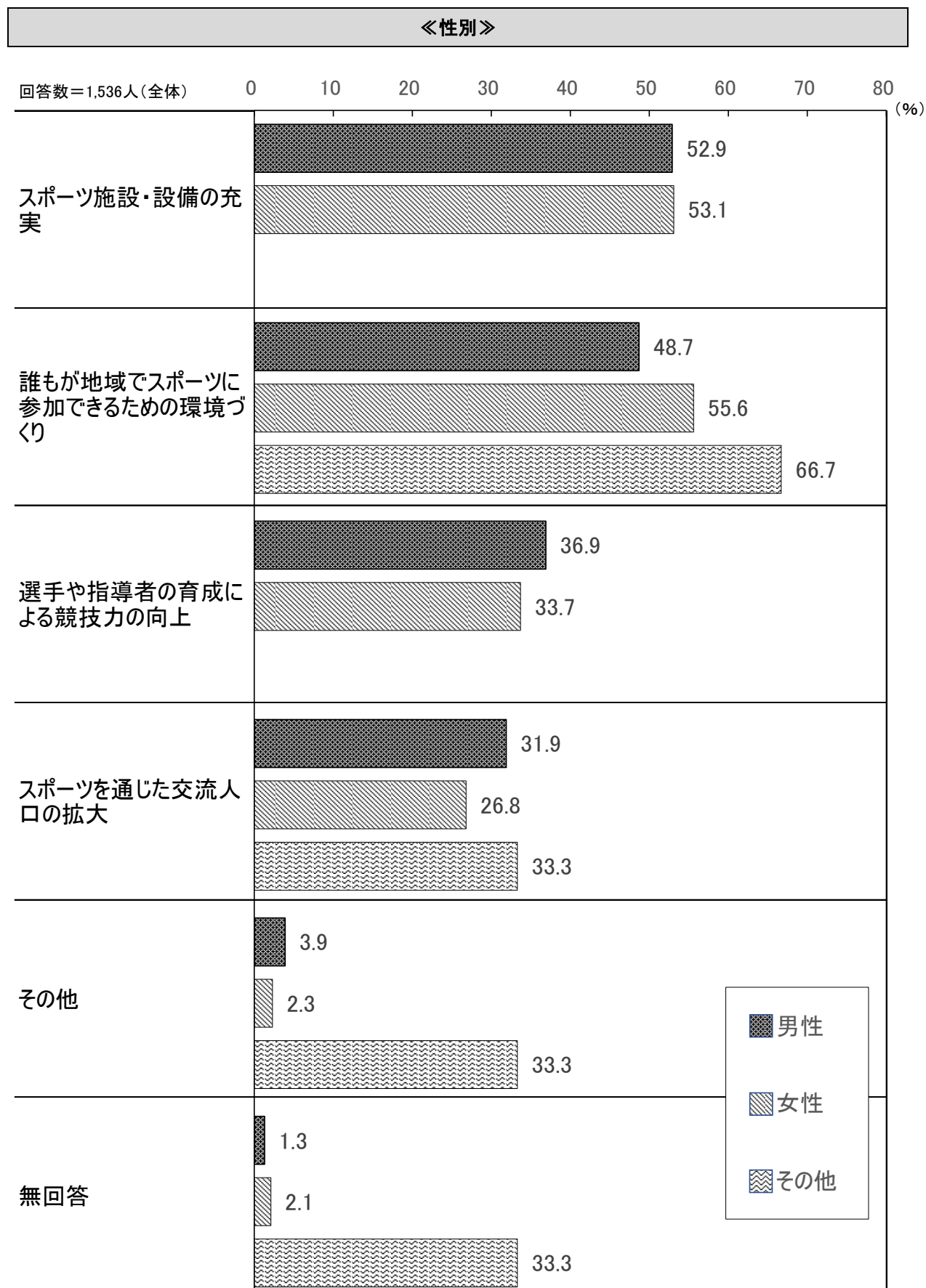
昨年度2位だった「スポーツ施設・設備の充実」が1位に、昨年度1位だった「誰もが地域でスポーツに参加できるための環境づくり」が2位となっており、以降の順位は同じ傾向になっている。

《経年比較》



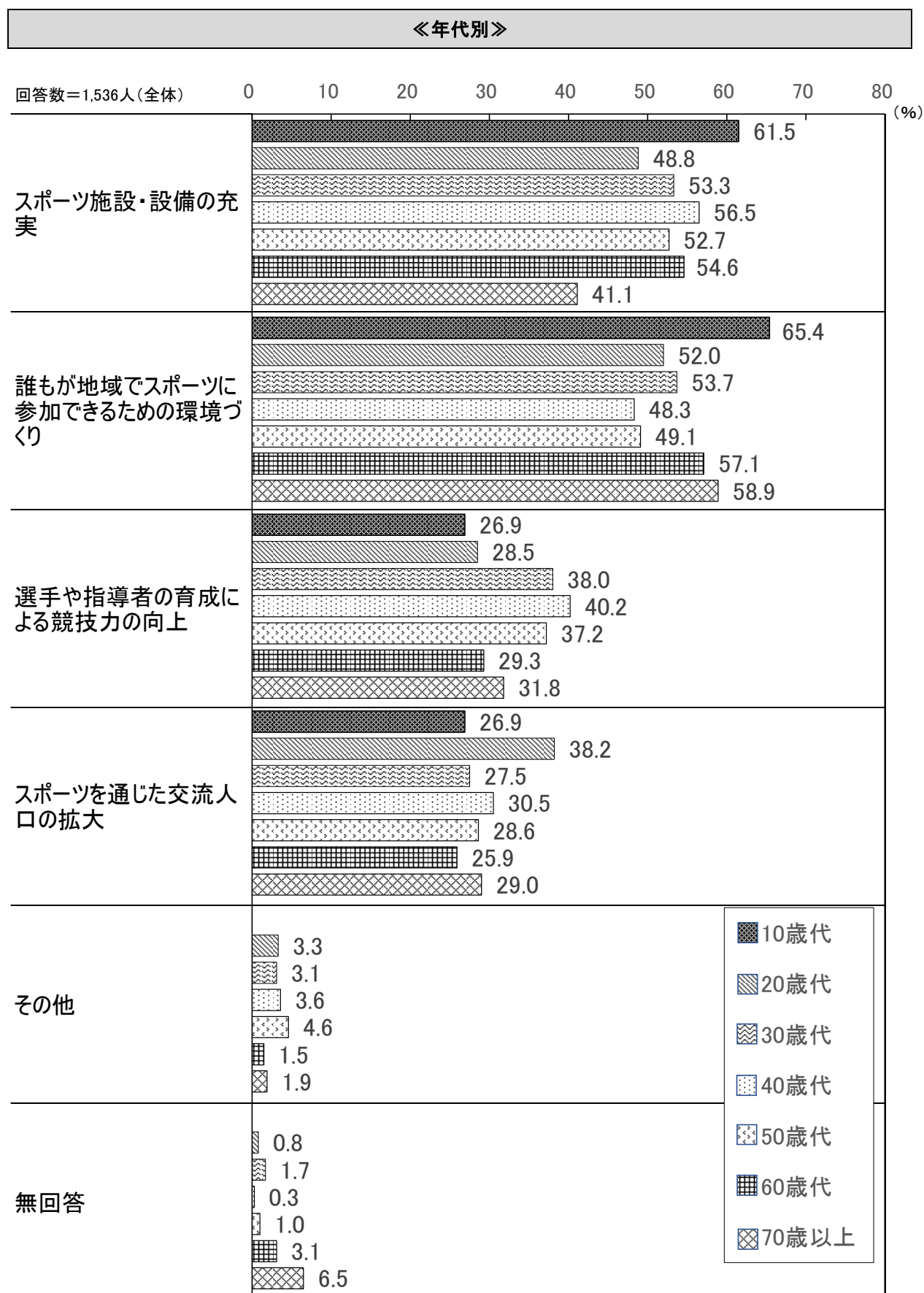
【性別】

男性では「スポーツ施設・設備の充実」が、女性では「誰もが地域でスポーツに参加できるための環境づくり」が最も高くなっている。



【年代別】

10 歳代、20 歳代、30 歳代、60 歳代、70 歳以上では「誰もが地域でスポーツに参加できるための環境づくり」が最も高く、40 歳代、50 歳代では「スポーツ施設・設備の充実」が最も高くなっている。



(8)「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」について

問8 「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」について、第6期南海トラフ地震対策行動計画に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。(3つまで○印)

【総合】

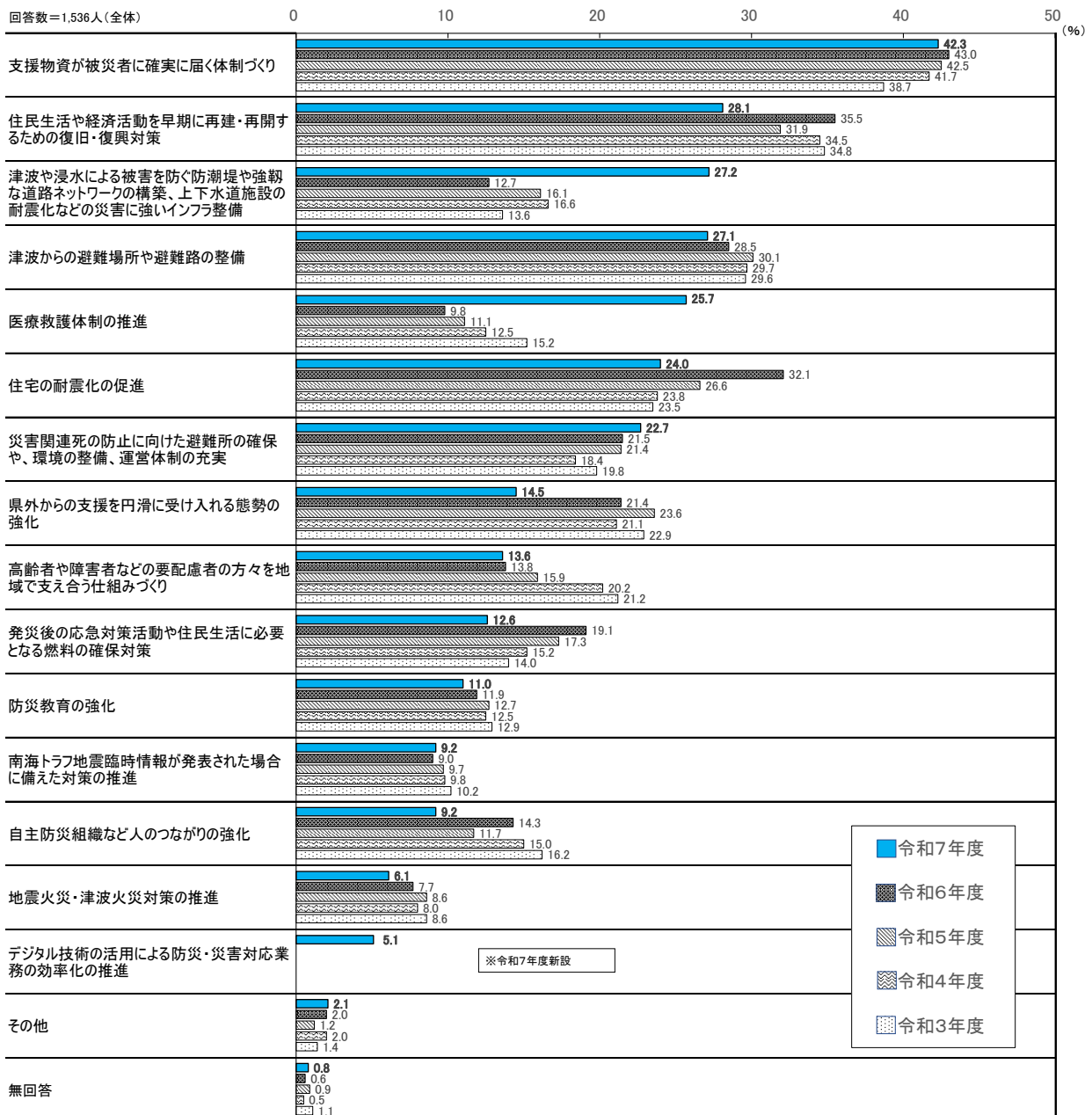
「支援物資が避難所に確実に届く体制づくり」が42.3%と1位になっている。

次いで、「住民生活や経済活動を早期に再建・再開するための復旧・復興対策」が28.1%、「津波や浸水による被害を防ぐ防潮堤や強靱な道路ネットワークの構築、上下水道施設の耐震化などの災害に強いインフラ整備」が27.2%と続いている。

【過去の調査との比較】

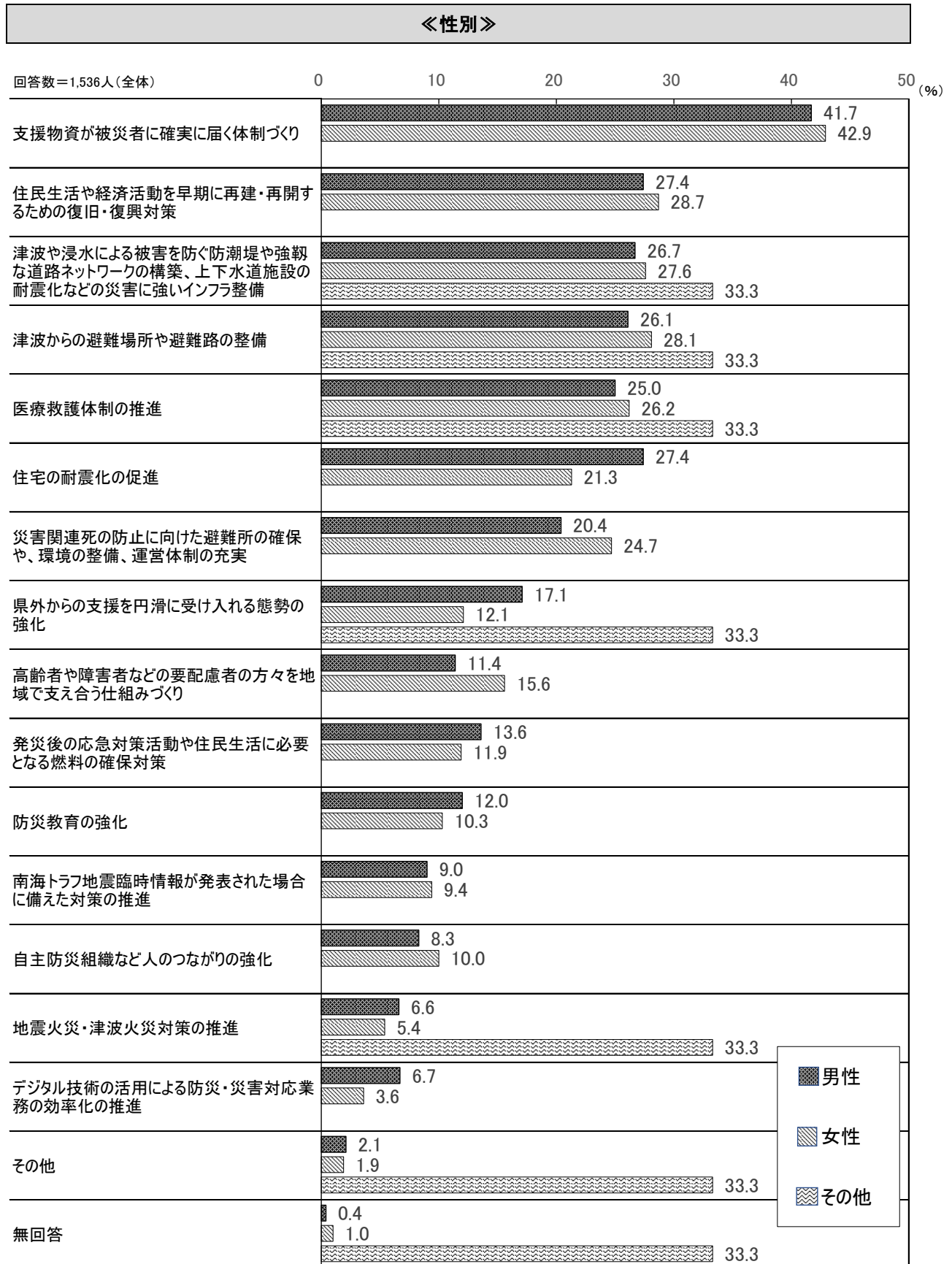
昨年度と同じく、今年度も「支援物資が被災者に確実に届く体制づくり」が1位になっている。また、昨年度12位だった「医療救護体制の推進」が今年度では5位となっている。

《経年比較》



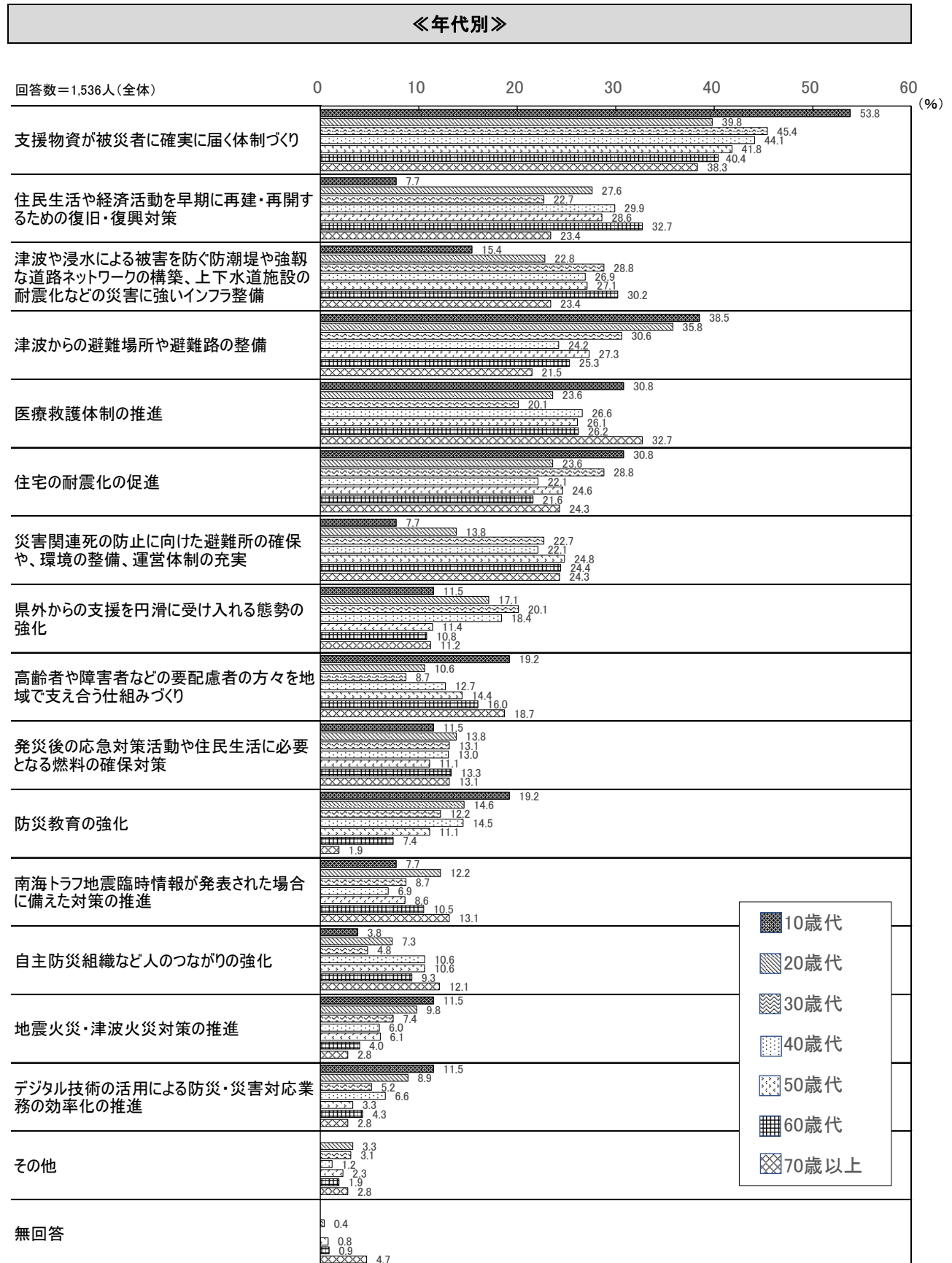
【性別】

男女ともに「支援物資が被災者に確実に届く体制づくり」が最も高くなっている。また、「住宅の耐震化の促進」では、男性が27.4%と女性の21.3%より6.1ポイント高くなっている。



【年代別】

すべての年代で「支援物資が被災者に確実に届く体制づくり」が最も高くなっている。



(9)「インフラの充実と有効活用」について

問9 「インフラの充実と有効活用」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。
(2つまで○印)

【総合】

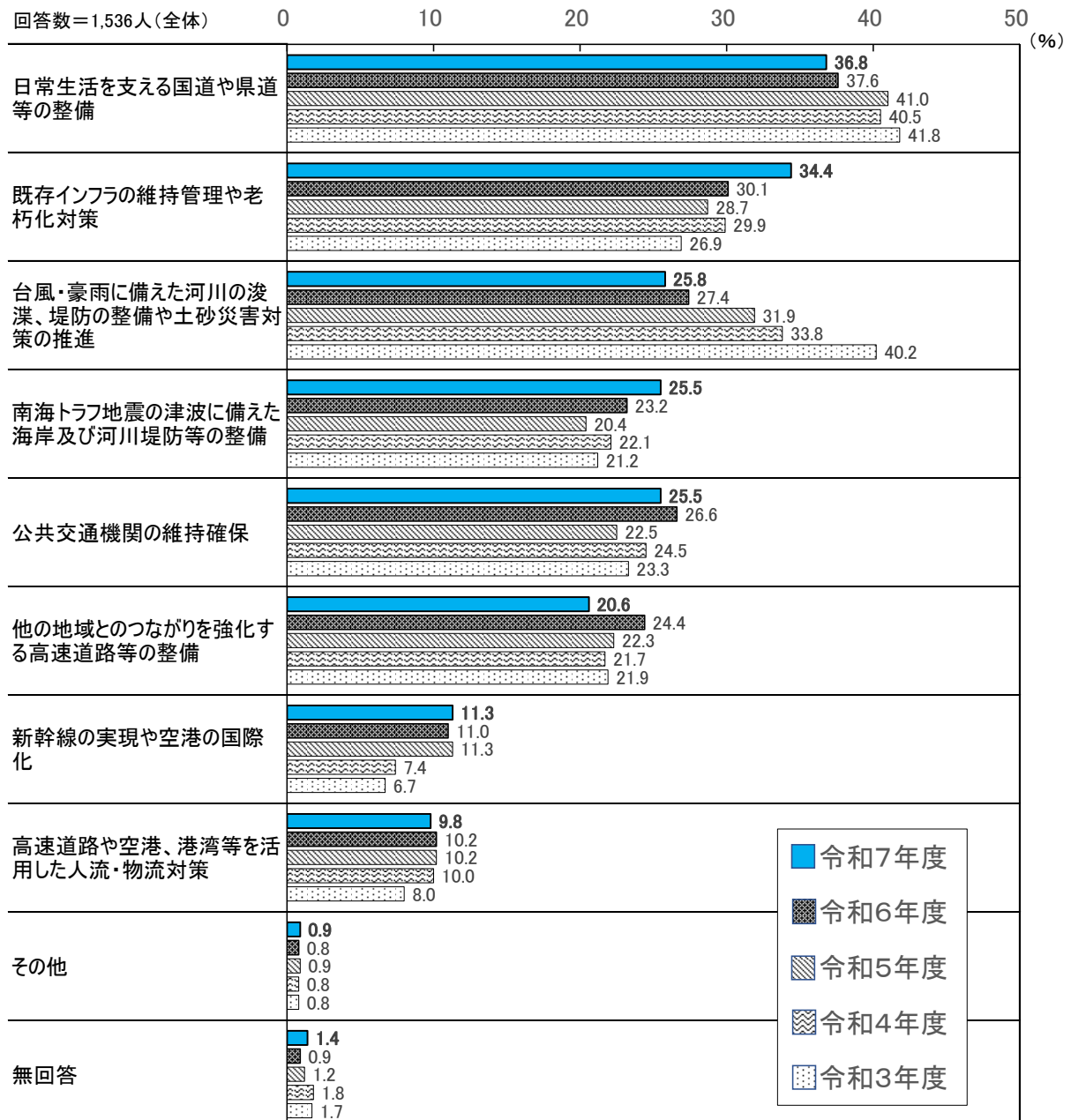
「日常生活を支える国道や県道等の整備」が36.8%と1位になっている。

次いで、「既存インフラの維持管理や老朽化対策」が34.4%、「台風・豪雨に備えた河川の浚渫、堤防の整備や土砂災害対策の推進」が25.8%と続いている。

【過去の調査との比較】

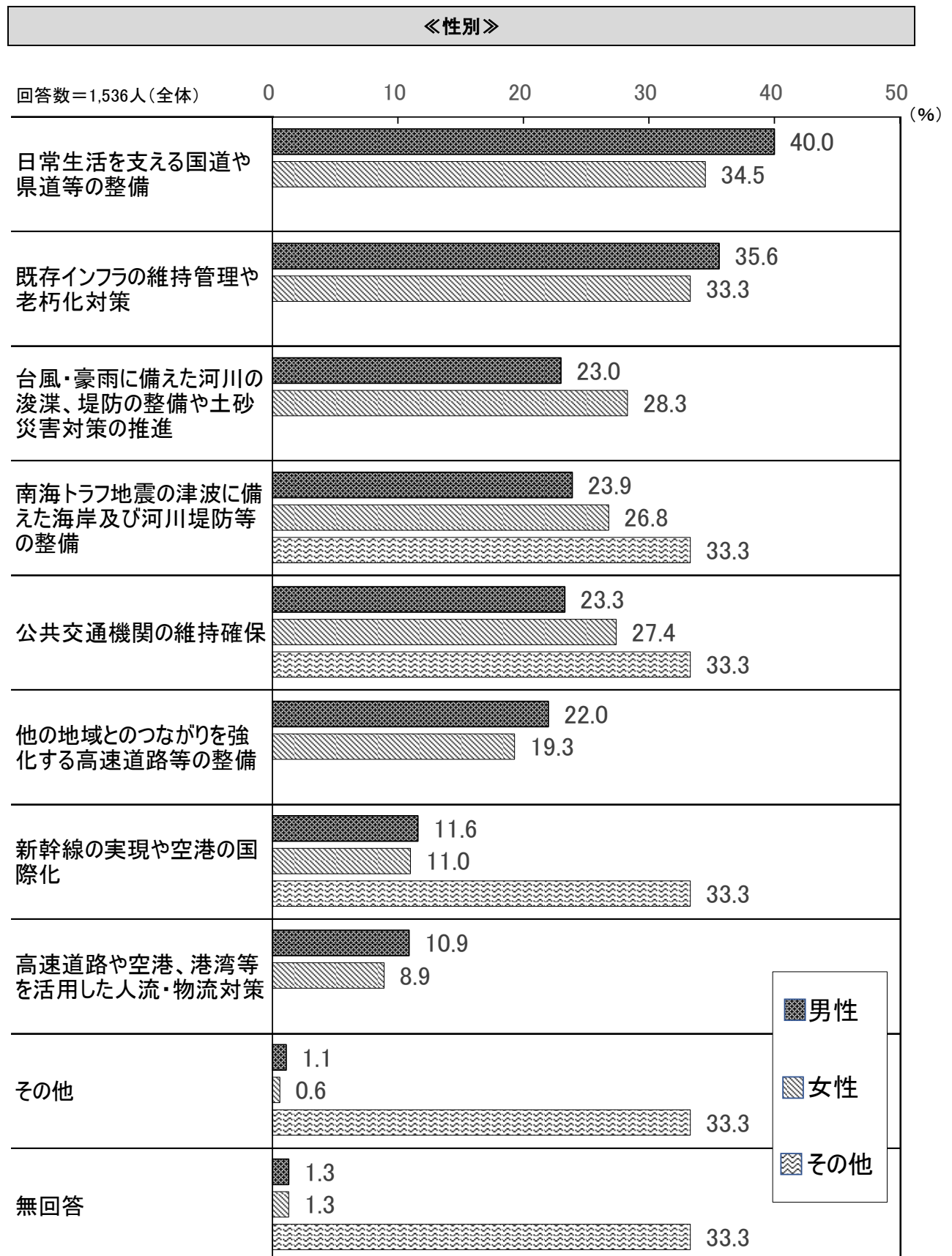
昨年度と同じく今年度も「日常生活を支える国道や県道等の整備」が1位になっている。また、昨年度6位だった「南海トラフ地震の津波に備えた海岸及び河川堤防等の整備」が今年度では4位になっている。

《経年比較》



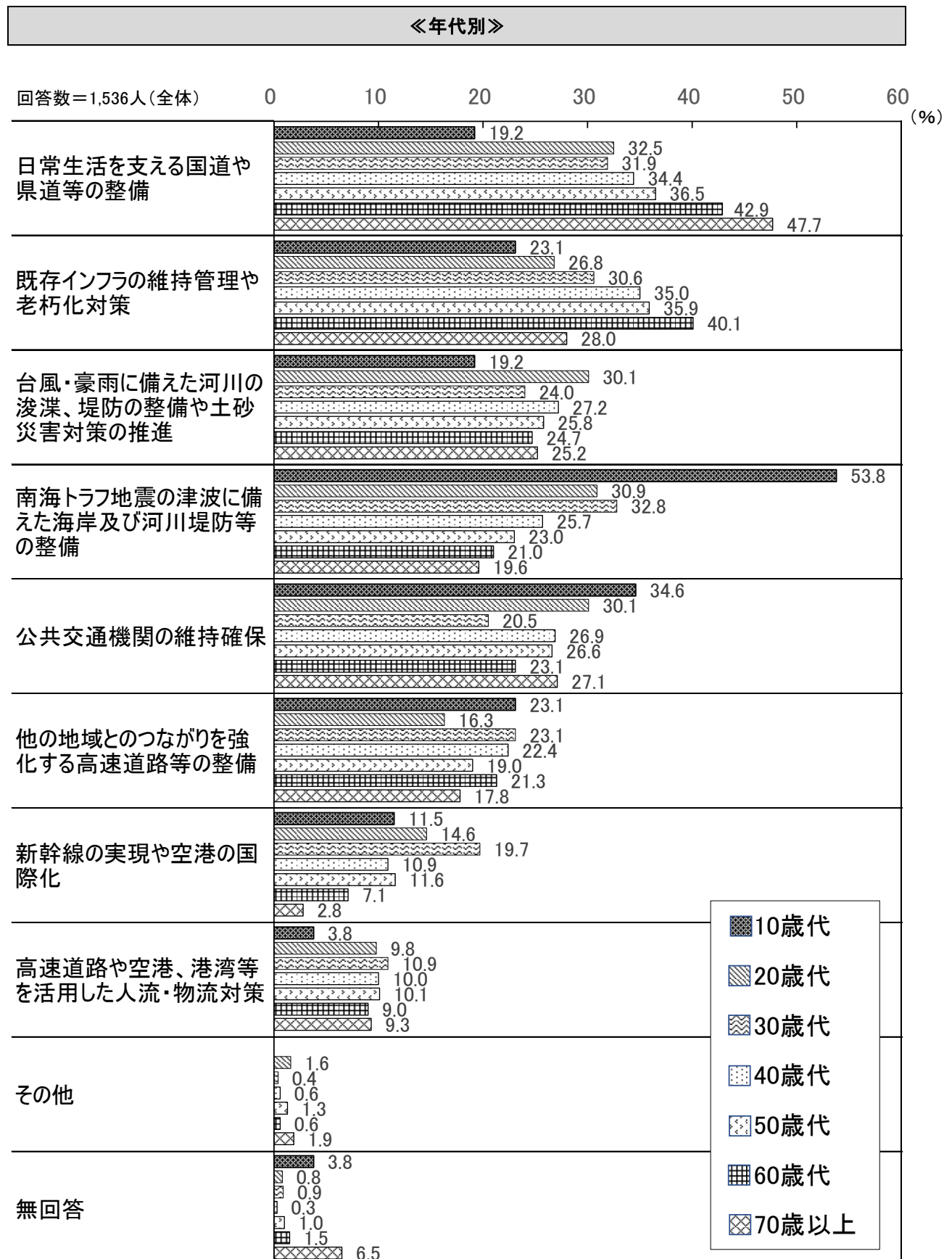
【性別】

男女ともに「日常生活を支える国道や県道等の整備」が最も高くなっている。また、「台風・豪雨に備えた河川の浚渫、堤防の整備や土砂災害対策の推進」では、女性が28.3%と男性の23.0%より5.3ポイント高くなっている。



【年代別】

20 歳代、50 歳代、60 歳代、70 歳以上では「日常生活を支える国道や県道等の整備」が最も高く、10 歳代、30 歳代では「南海トラフ地震の津波に備えた海岸及び河川堤防等の整備」が、40 歳代では「既存インフラの維持管理や老朽化対策」が最も高くなっている。



(10)「5つの基本政策と3つの横断的にかかわる政策」について

問 10 県が行っている次の1～8の政策のうち、より一層力を入れて取り組むべきだと考えるものは何ですか。
(2つまで○印)

【総合】

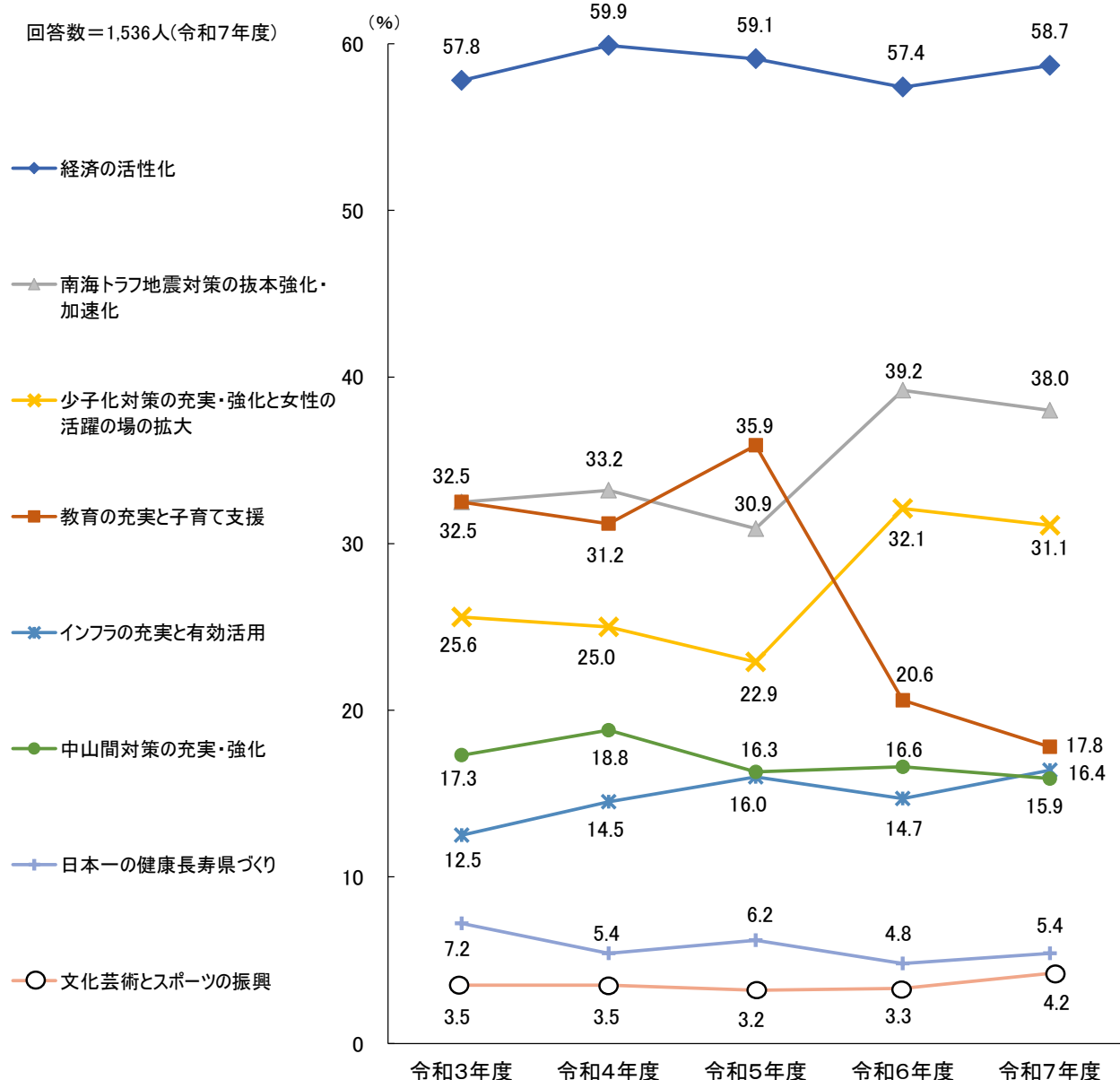
「経済の活性化」が58.7%と1位になっている。

次いで、「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」が38.0%、「少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大」が31.1%と続いている。

【過去の調査との比較】

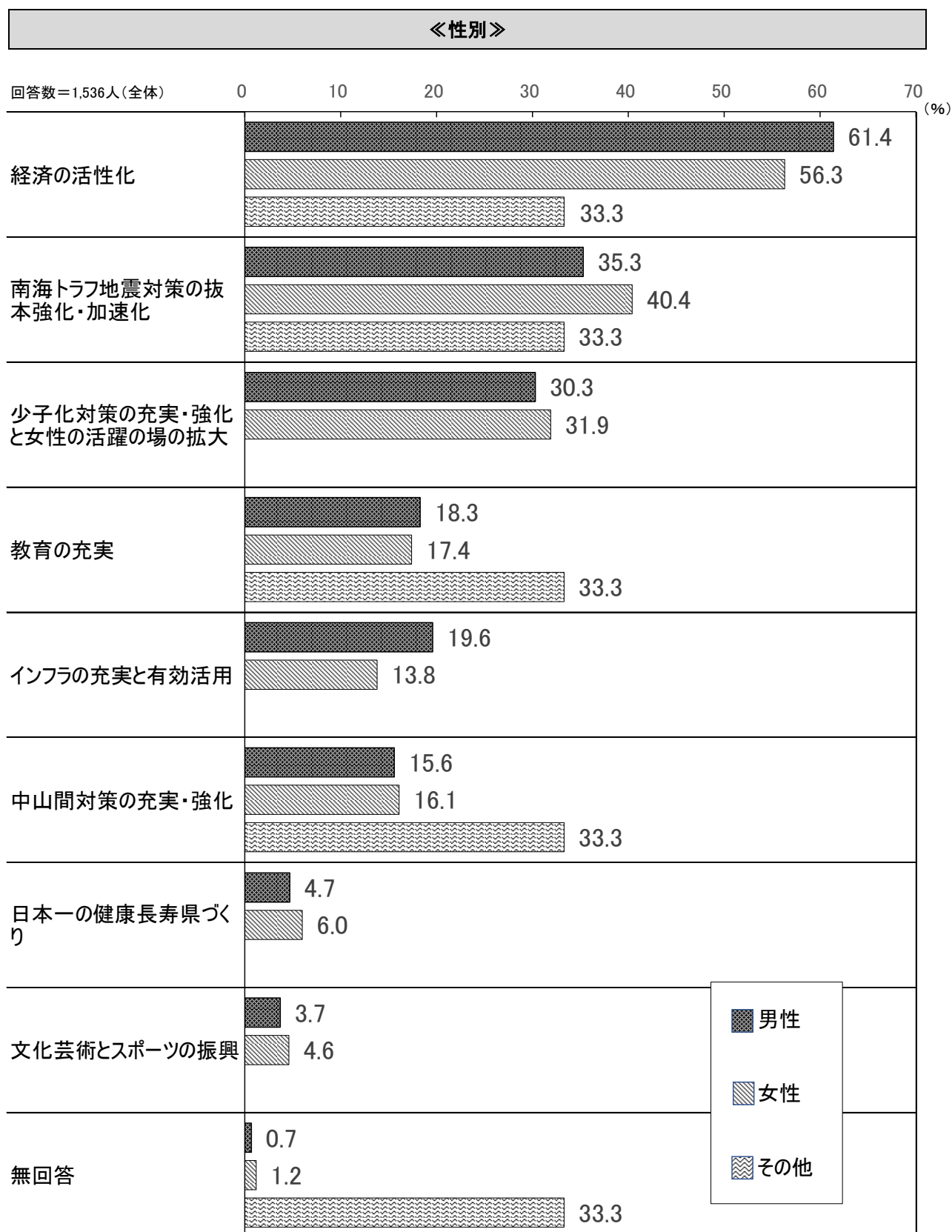
今年度も「経済の活性化」が1位となっている。昨年度6位の「インフラの充実と有効活用」が昨年度より1.7ポイント増加して5位になっており、昨年度5位の「中山間対策の充実・強化」は0.7ポイント減少し6位になっている。また、「教育の充実と子育て支援」は令和5年度以降、18.1ポイント減と大幅な減少傾向にある。

《経年比較》



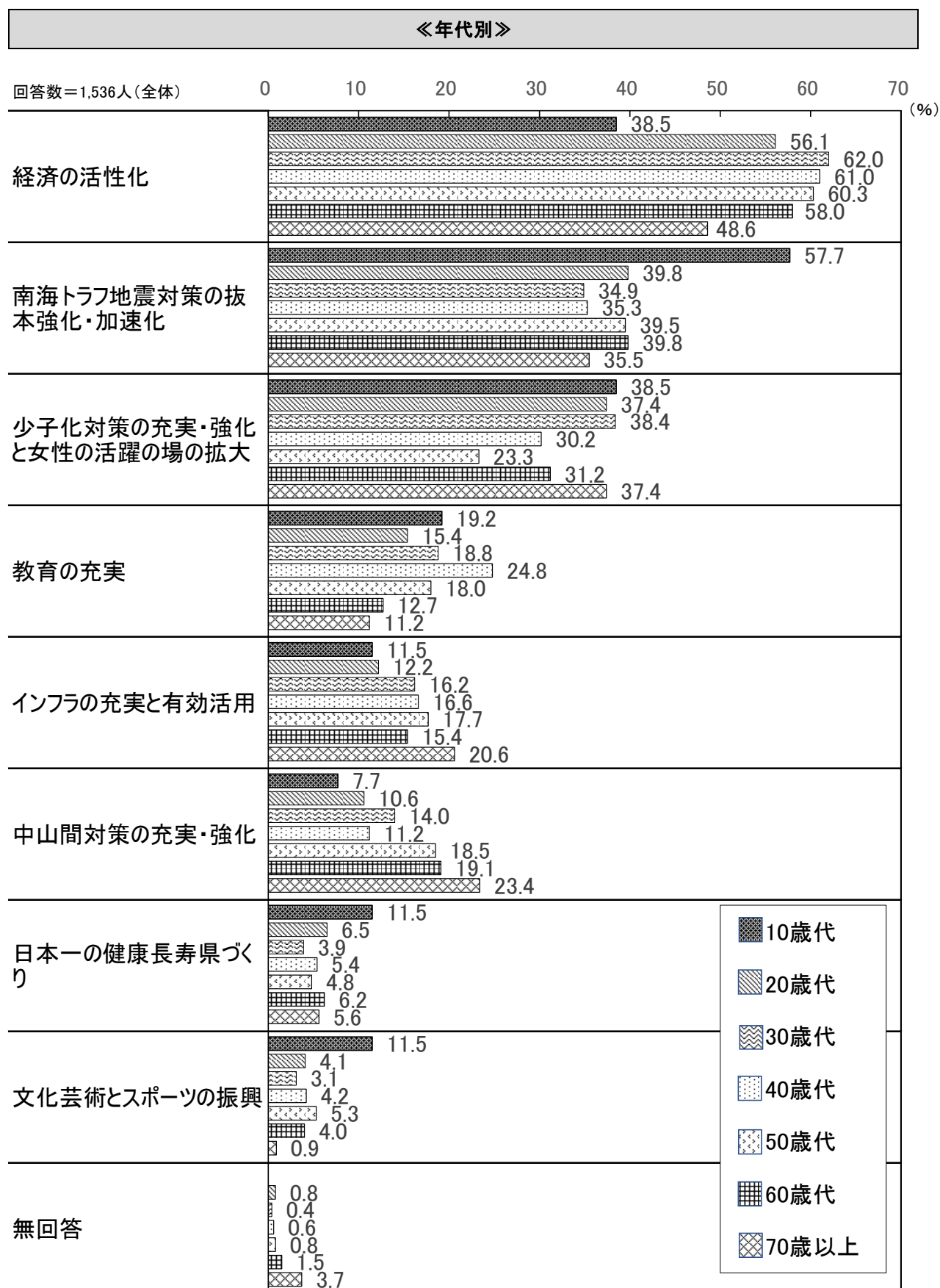
【性別】

男女ともに「経済の活性化」が最も高くなっており、男性は 61.4%と女性の 56.3%よりも 5.1 ポイント高くなっている。



【年代別】

10歳代を除くすべての年代で「経済の活性化」が最も高く、10歳代では「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」が最も高くなっている。



2. 県の人口減少対策について

問12 今後、本県の少子高齢化や人口減少が進んだ場合、どのようなことが心配ですか。（3つまで○印）

【総合】

「医療・福祉施設がなくなり、十分な医療・福祉サービスが受けられなくなること」が46.8%と1位になっている。

次いで、「医療保険や年金など社会保障の維持が困難になること」が46.7%、「担い手不足により地域の産業が衰退すること」が38.3%と続いている。

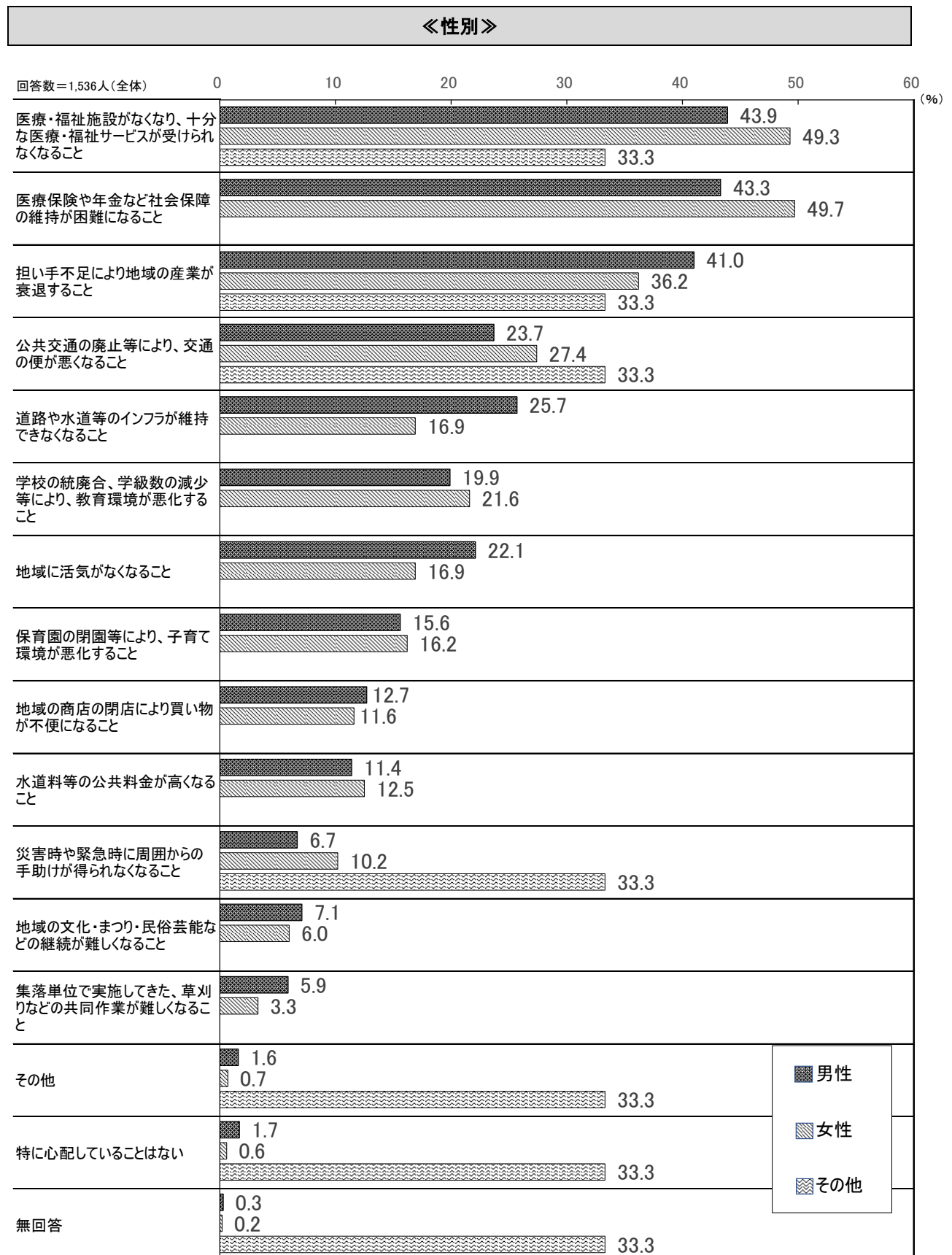
《総合》

		回答数
全 体	100.0	1,536 人
医療・福祉施設がなくなり、十分な医療・福祉サービスが受けられなくなること	46.8	719 人
医療保険や年金など社会保障の維持が困難になること	46.7	718 人
担い手不足により地域の産業が衰退すること	38.3	588 人
公共交通の廃止等により、交通の便が悪くなること	25.8	396 人
道路や水道等のインフラが維持できなくなる	21.0	323 人
学校の統廃合、学級数の減少等により、教育環境が悪化すること	20.7	318 人
地域に活気がなくなること	19.3	296 人
保育園の閉園等により、子育て環境が悪化すること	15.8	243 人
地域の商店の閉店により買い物が不便になること	12.0	185 人
水道料等の公共料金が高くなること	12.0	184 人
災害時や緊急時に周囲からの手助けが得られなくなる	8.6	132 人
地域の文化・まつり・民俗芸能などの継続が難しくなること	6.5	100 人
集落単位で実施してきた、草刈りなどの共同作業が難しくなること	4.4	68 人
その他	1.2	19 人
特に心配していることはない	1.2	19 人
無回答	0.3	5 人

グラフ単位（％）

【性別】

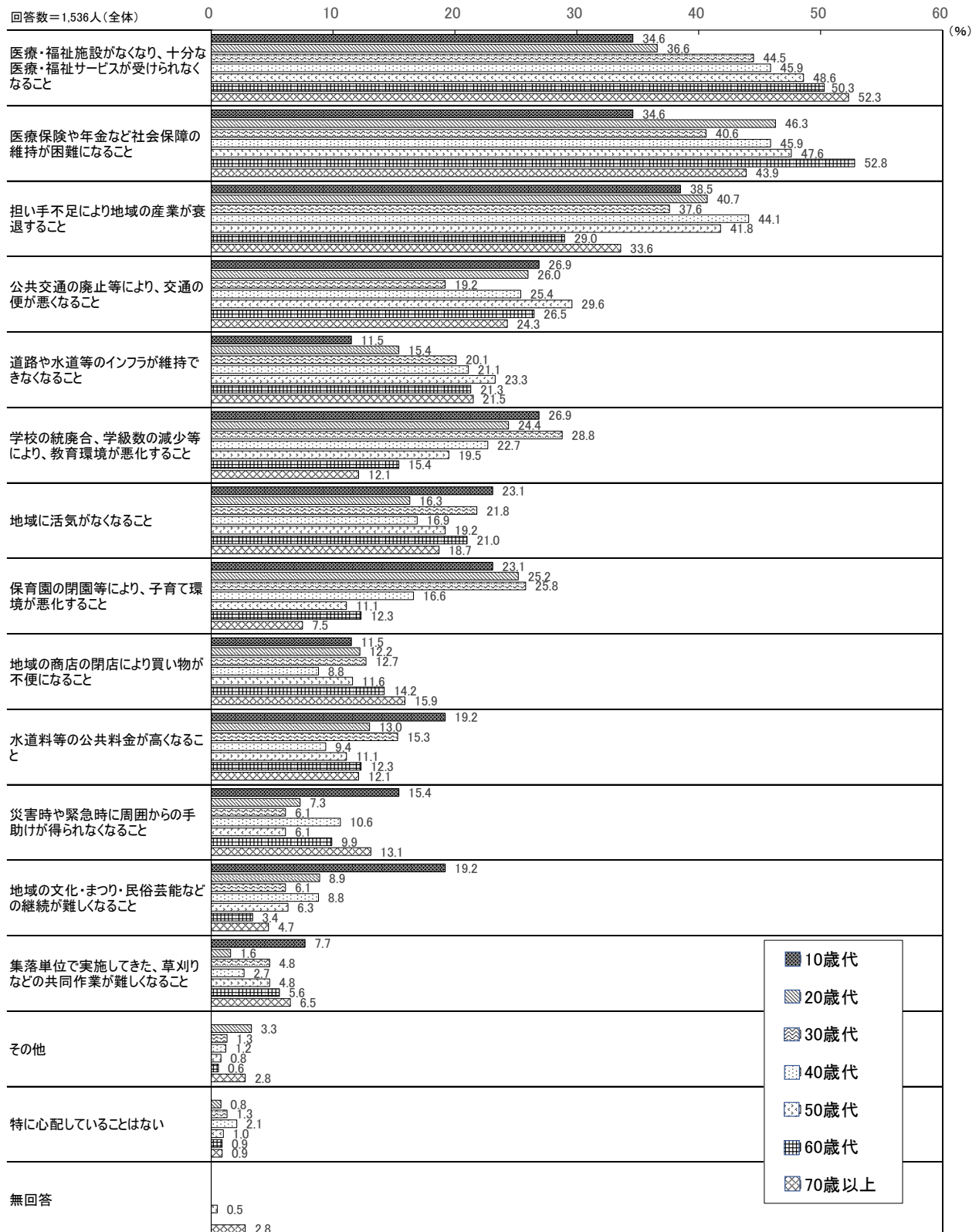
男性では「医療・福祉施設がなくなり、十分な医療・福祉サービスが受けられなくなる事」が最も高く、女性では「医療保険や年金など社会保障の維持が困難になること」が最も高くなっている。



【年代別】

10歳代では「担い手不足により地域の産業が衰退すること」が最も高く、20歳代、40歳代、60歳代では「医療保険や年金など社会保障の維持が困難になること」、30歳代、50歳代、70歳以上では「医療・福祉施設がなくなり、十分な医療・福祉サービスが受けられなくなること」が最も高くなっている。また、40歳代では同率で「医療・福祉施設がなくなり、十分な医療・福祉サービスが受けられなくなること」が最も高くなっている。

《年代別》



問13 高知県内の若者定着や、県外からの若者の転入増加のために特に何が重要だと思いますか。
(3つまで○印)

【総合】

「若者の所得の向上」が 64.7%と 1 位になっている。

次いで、「子育てしやすい環境」が 40.5%、「県内就職の促進に向けた情報発信やマッチングの強化」が 24.5%と続いている。

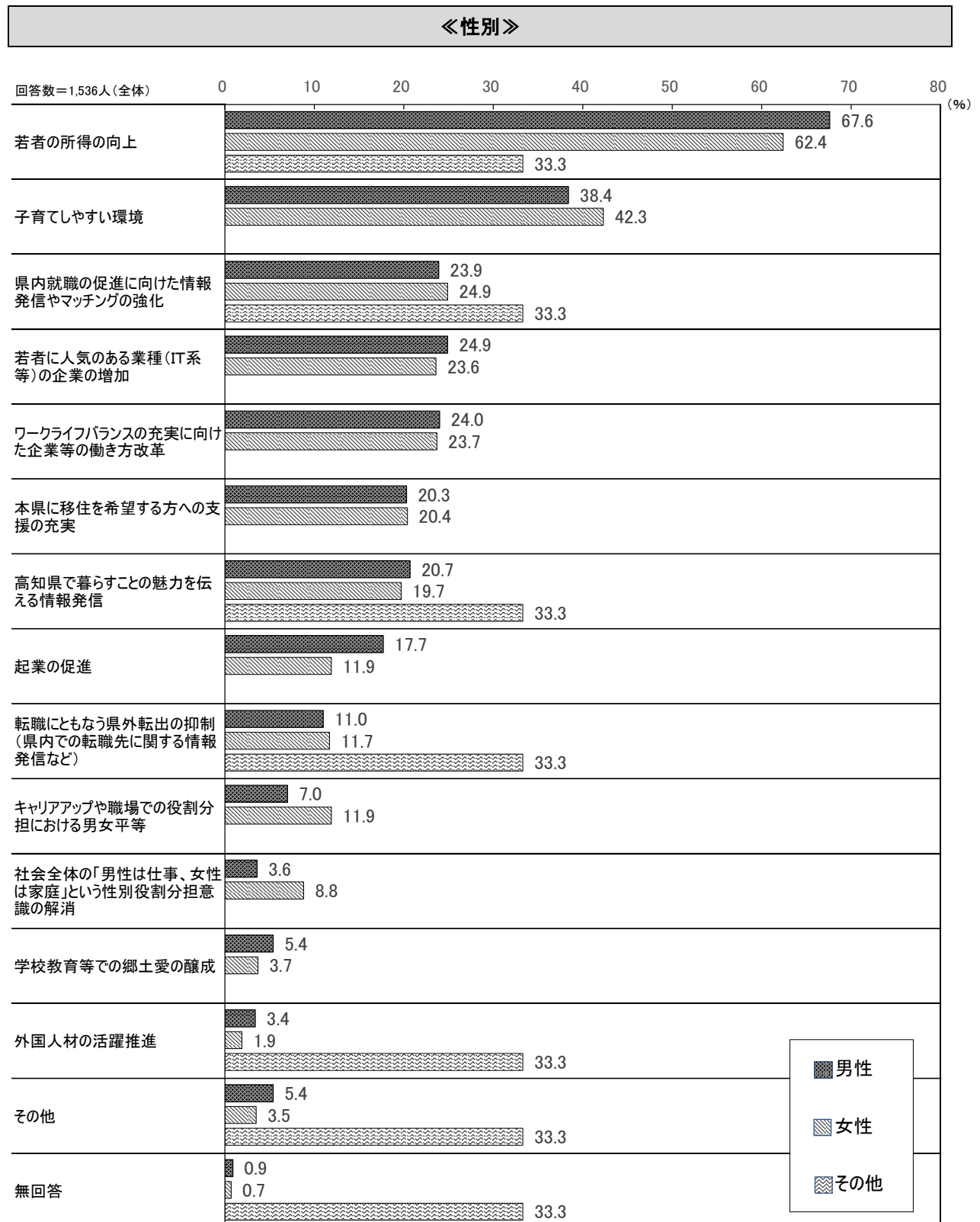
《総合》

		回答数
全 体	100.0	1,536 人
若者の所得の向上	64.7	994 人
子育てしやすい環境	40.5	622 人
県内就職の促進に向けた情報発信やマッチングの強化	24.5	376 人
若者に人気のある業種(IT系等)の企業の増加	24.0	369 人
ワークライフバランスの充実にに向けた企業等の働き方改革	23.8	365 人
本県に移住を希望する方への支援の充実	20.4	313 人
高知県で暮らすことの魅力を伝える情報発信	20.2	310 人
起業の促進	14.6	224 人
転職にともなう県外転出の抑制(県内での転職先に関する情報発信など)	11.5	176 人
キャリアアップや職場での役割分担における男女平等	9.6	148 人
社会全体の「男性は仕事、女性は家庭」という性別役割分担意識の解消	6.4	98 人
学校教育等での郷土愛の醸成	4.5	69 人
外国人材の活躍推進	2.7	41 人
その他	4.5	69 人
無回答	0.8	13 人

グラフ単位 (%)

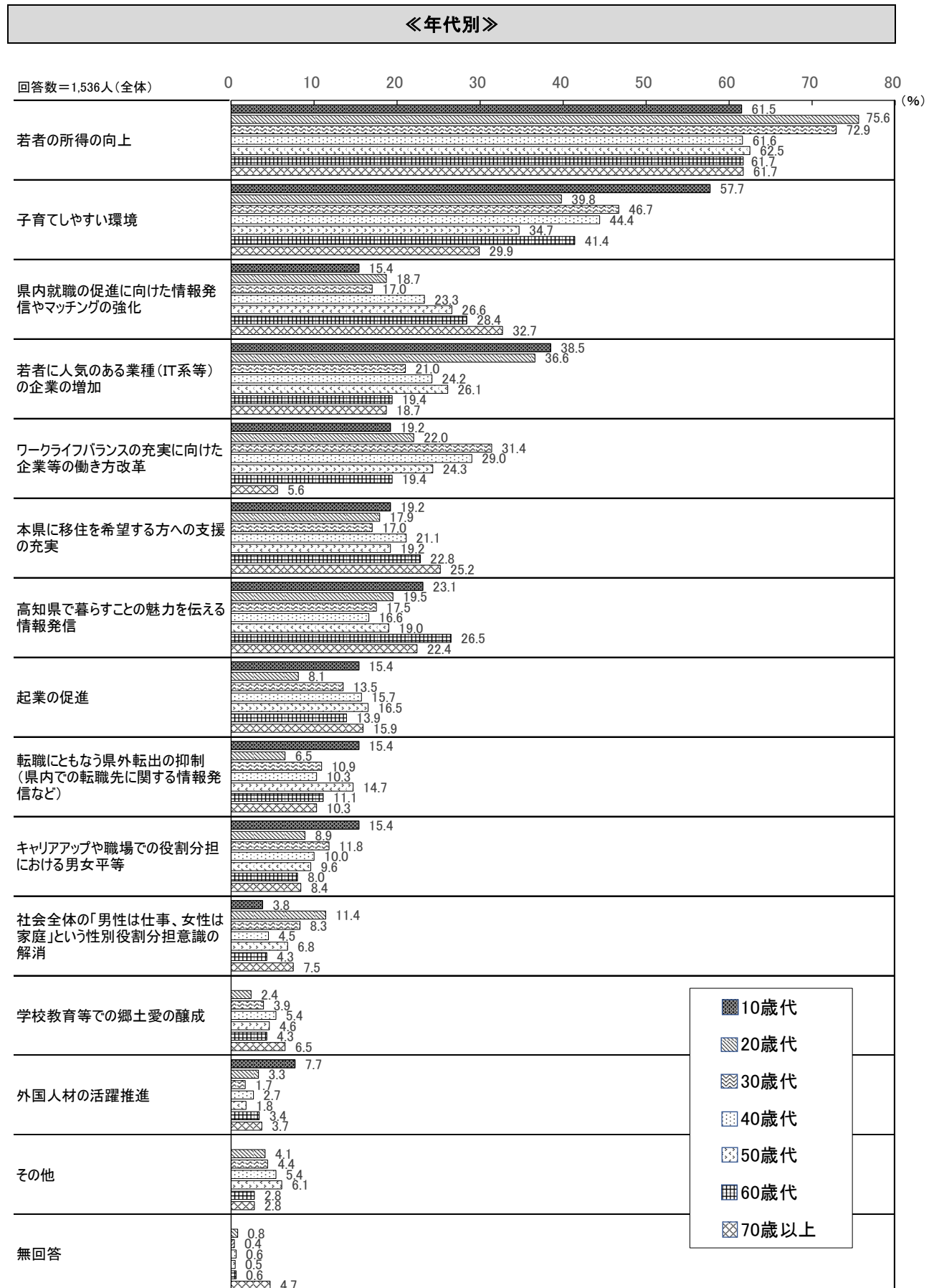
【性別】

男女ともに「若者の所得の向上」が最も高くなっている。以降の順位も同じ傾向になっている。



【年代別】

すべての年代で「若者の所得の向上」が最も高くなっている。



問14 「婚姻数の増加」「出生数の増加」のために特に、何が重要だと思いますか。(3つまで○印)

【総合】

「若者の所得の向上」が59.5%と1位になっている。

次いで、「安心して妊娠・出産できる環境」が50.2%、「子育てに関する支援やサービスの充実（経済的な支援を含む）」が42.6%と続いている。

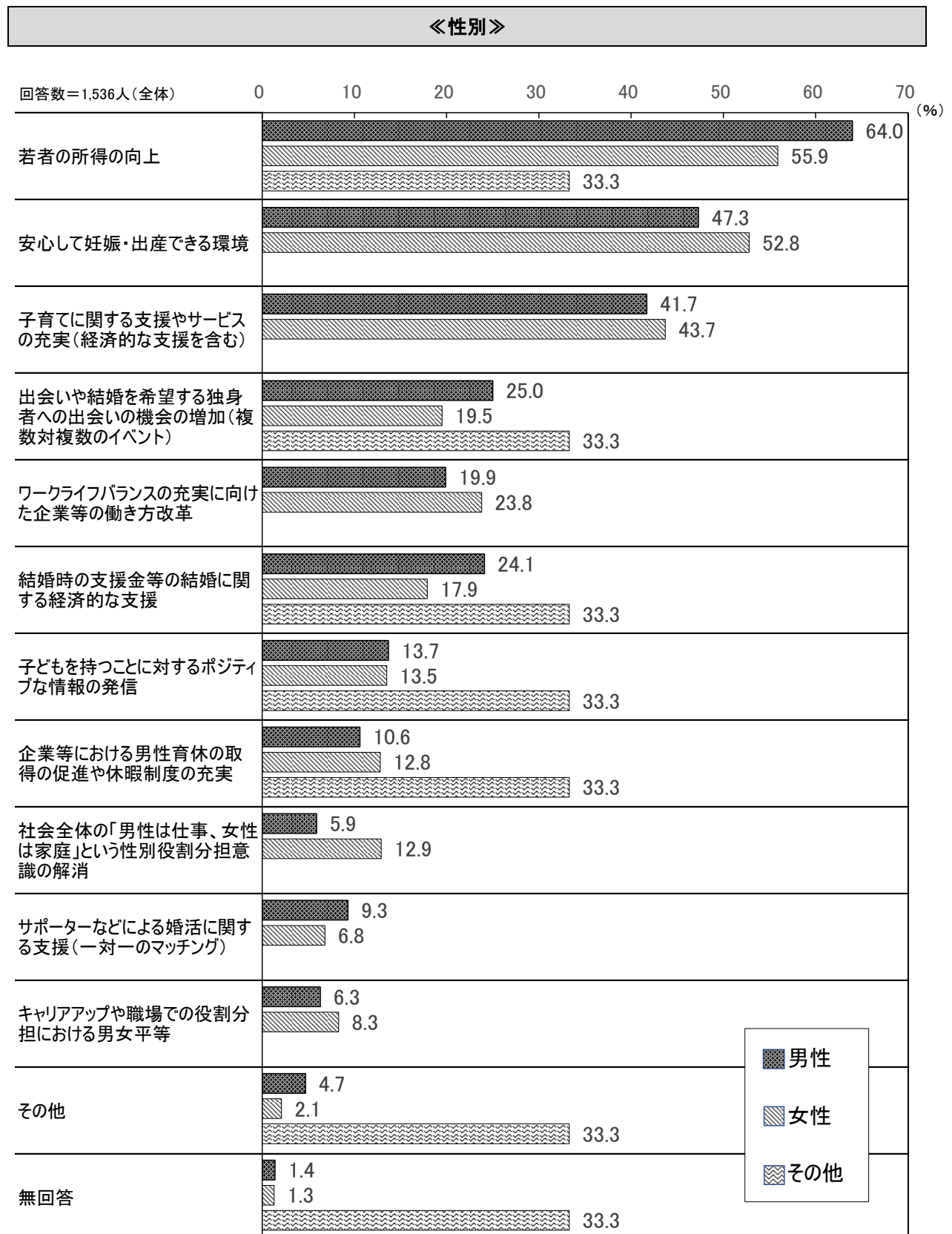
《総合》

		回答数
全 体	100.0	1,536 人
若者の所得の向上	59.5	914 人
安心して妊娠・出産できる環境	50.2	771 人
子育てに関する支援やサービスの充実（経済的な支援を含む）	42.6	655 人
出会いや結婚を希望する独身者への出会いの機会の増加（複数対複数のイベント）	22.1	339 人
ワークライフバランスの充実に向けた企業等の働き方改革	21.9	337 人
結婚時の支援金等の結婚に関する経済的な支援	20.7	318 人
子どもを持つことに対するポジティブな情報の発信	13.7	210 人
企業等における男性育休の取得の促進や休暇制度の充実	11.8	181 人
社会全体の「男性は仕事、女性は家庭」という性別役割分担意識の解消	9.6	148 人
サポーターなどによる婚活に関する支援（一対一のマッチング）	7.9	121 人
キャリアアップや職場での役割分担における男女平等	7.4	114 人
その他	3.4	52 人
無回答	1.4	22 人

グラフ単位（％）

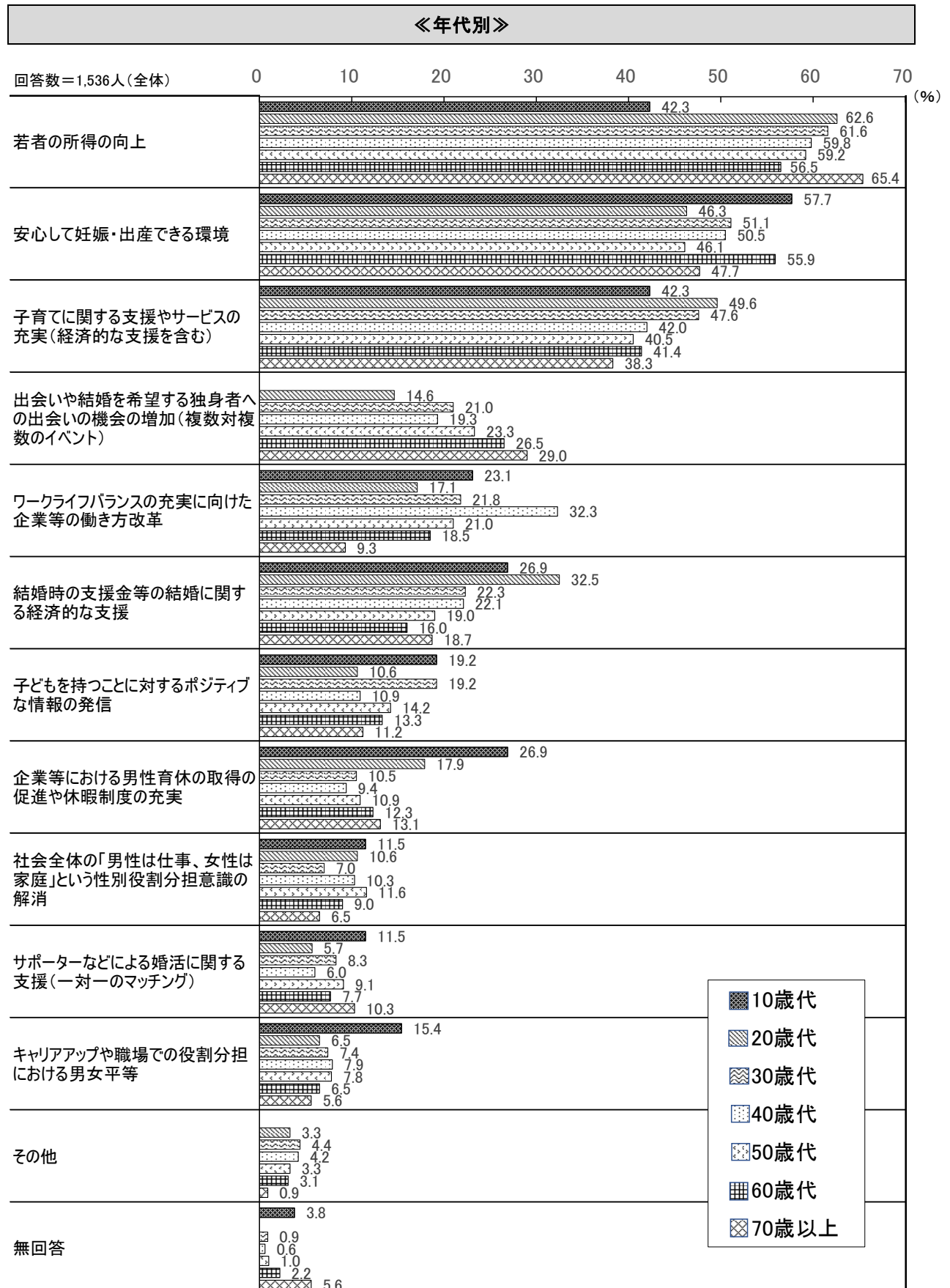
【性別】

男女ともに「若者の所得の向上」が最も高くなっている。以降の順位も同じ傾向になっている。



【年代別】

10歳代を除くすべての年代で「若者の所得の向上」が最も高く、10歳代では「安心して妊娠・出産できる環境」が最も高くなっている。



【性別役割分担意識について】

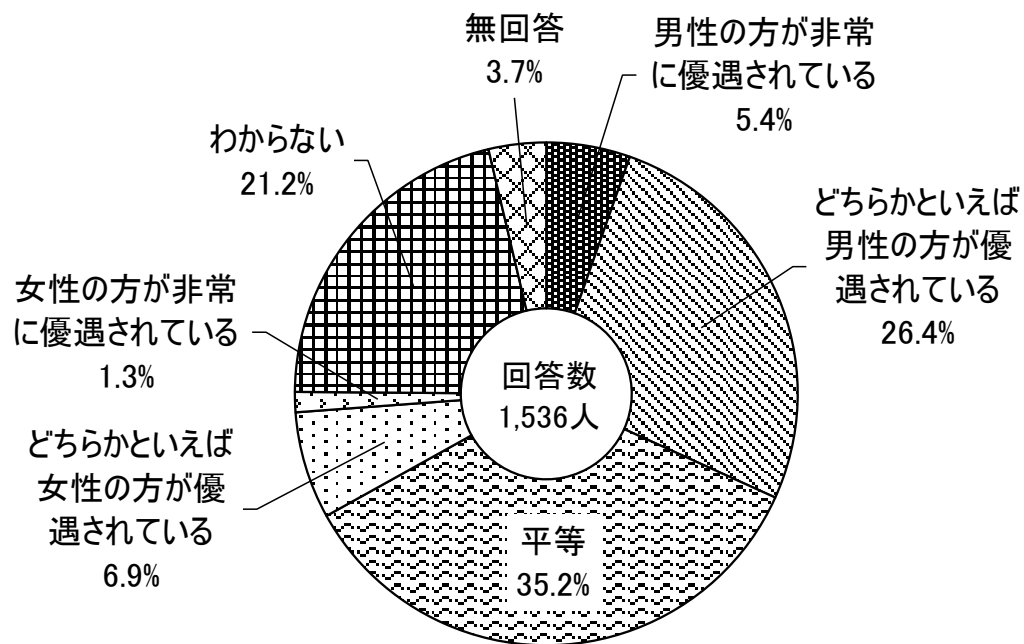
問15 あなたの職場において、男女の地位（意思決定への影響力や待遇など）は平等になっていると思いますか。
あなたの気持ちに最も近いものを選んでください。（1つだけ○印）

【総合】

「平等」が35.2%と1位になっている。

次いで、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が26.4%、「わからない」が21.2%と続いている。

《総合》



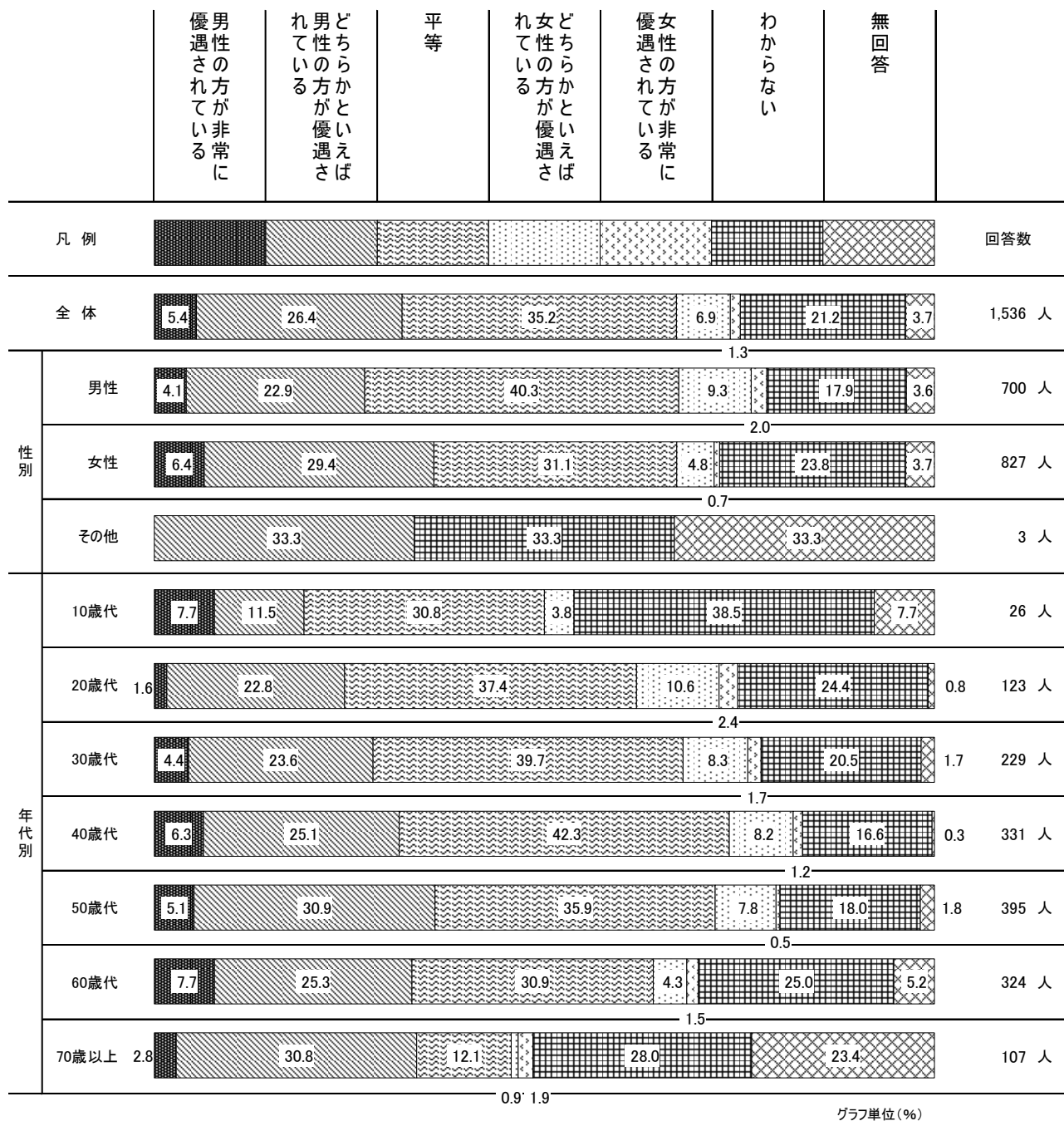
【性別】

男女とも「平等」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代では「わからない」が最も高く、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では「平等」が、70歳以上では「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



問16 あなたの家庭生活において、男女の地位（意思決定への影響力や待遇など）は平等になっていると思いますか。

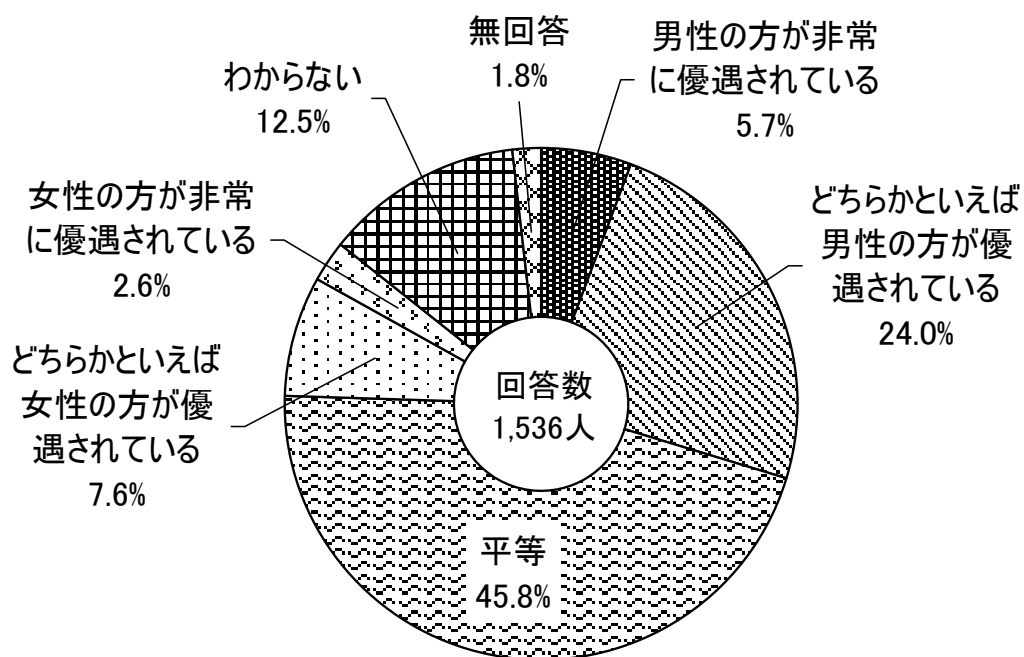
あなたの気持ちに最も近いものを選んでください。（1つだけ○印）

【総合】

「平等」が45.8%と1位になっている。

次いで、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が24.0%、「わからない」が12.5%と続いている。

《総合》



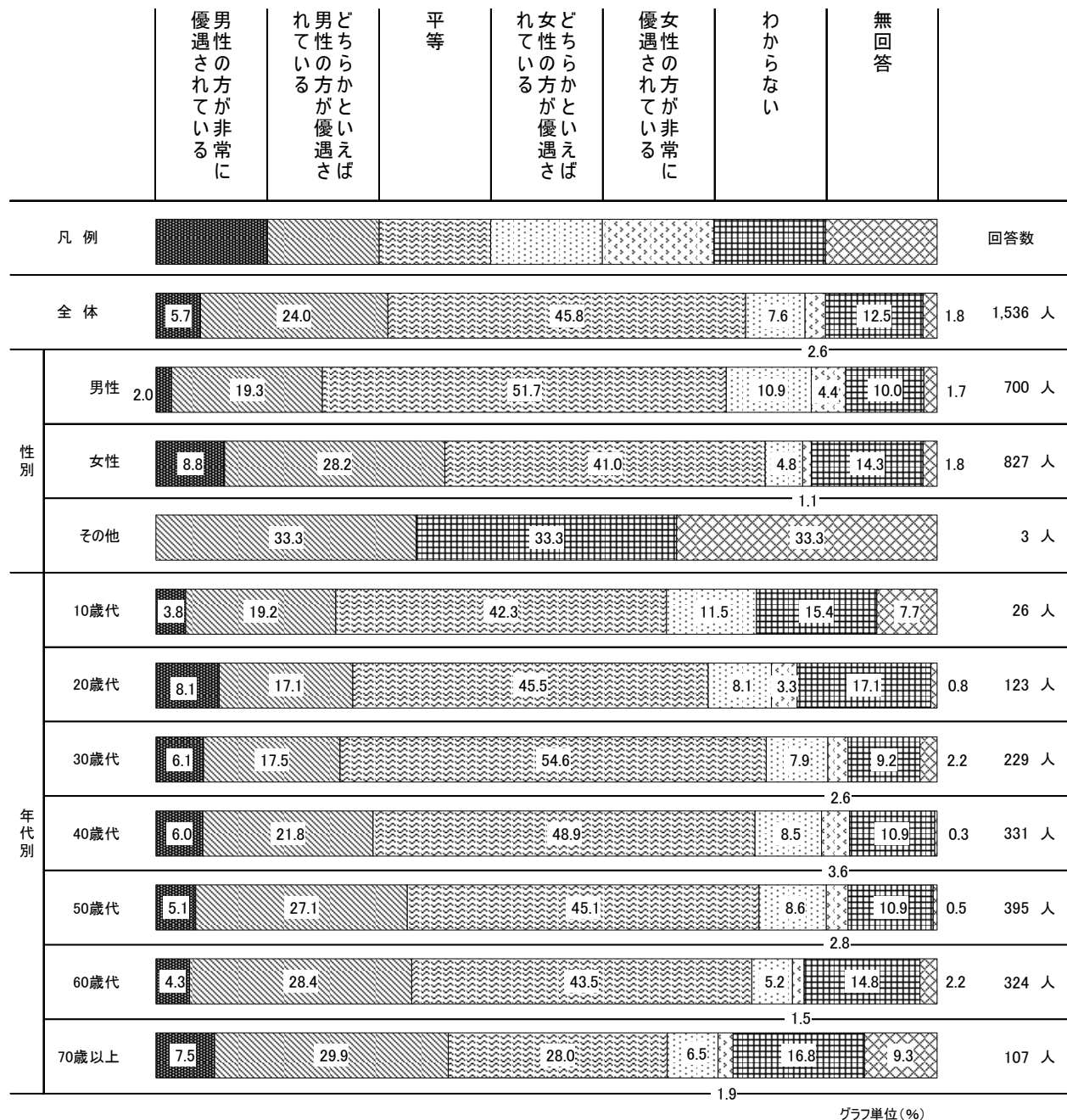
【性別】

男女ともに「平等」が最も高くなっている。

【年代別】

70歳以上を除くすべての年代で、「平等」が最も高く、70歳以上では「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



3. 南海トラフ地震対策について

問17 南海トラフ地震が発生したとき、高知県内では最大で約42,000の方が亡くなり、そのうち約36,000の方が津波によって亡くなると想定されています。

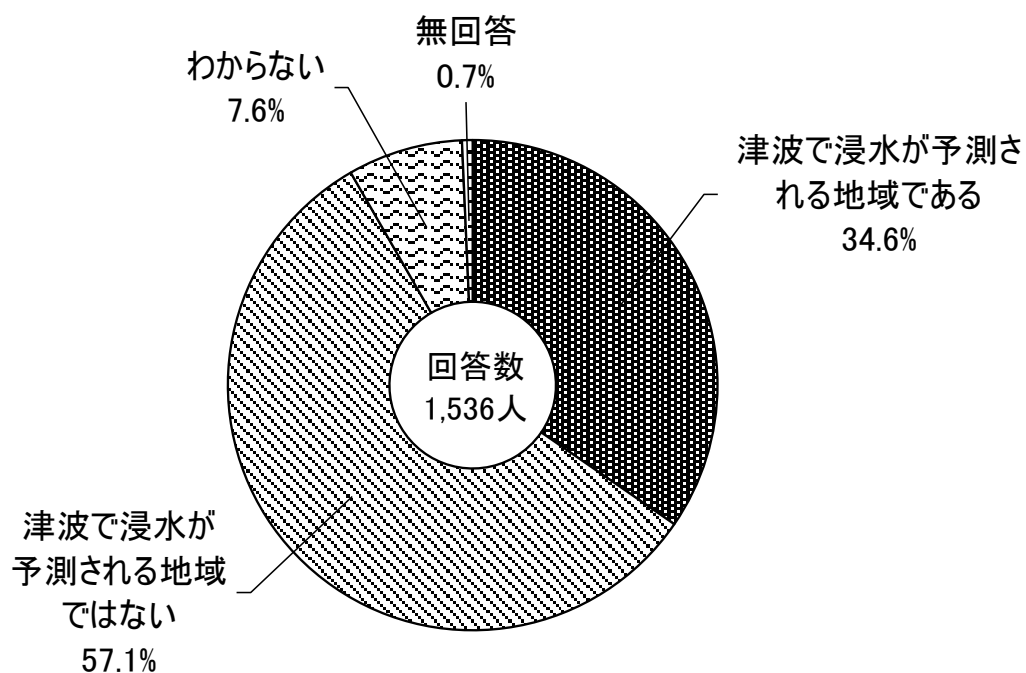
あなたのお宅は津波で浸水が予測される地域ですか。(1つだけ○印)

【総合】

「津波で浸水が予測される地域ではない」が57.1%と1位になっている。

次いで、「津波で浸水が予測される地域である」が34.6%、「わからない」が7.6%と続いている。

《総合》

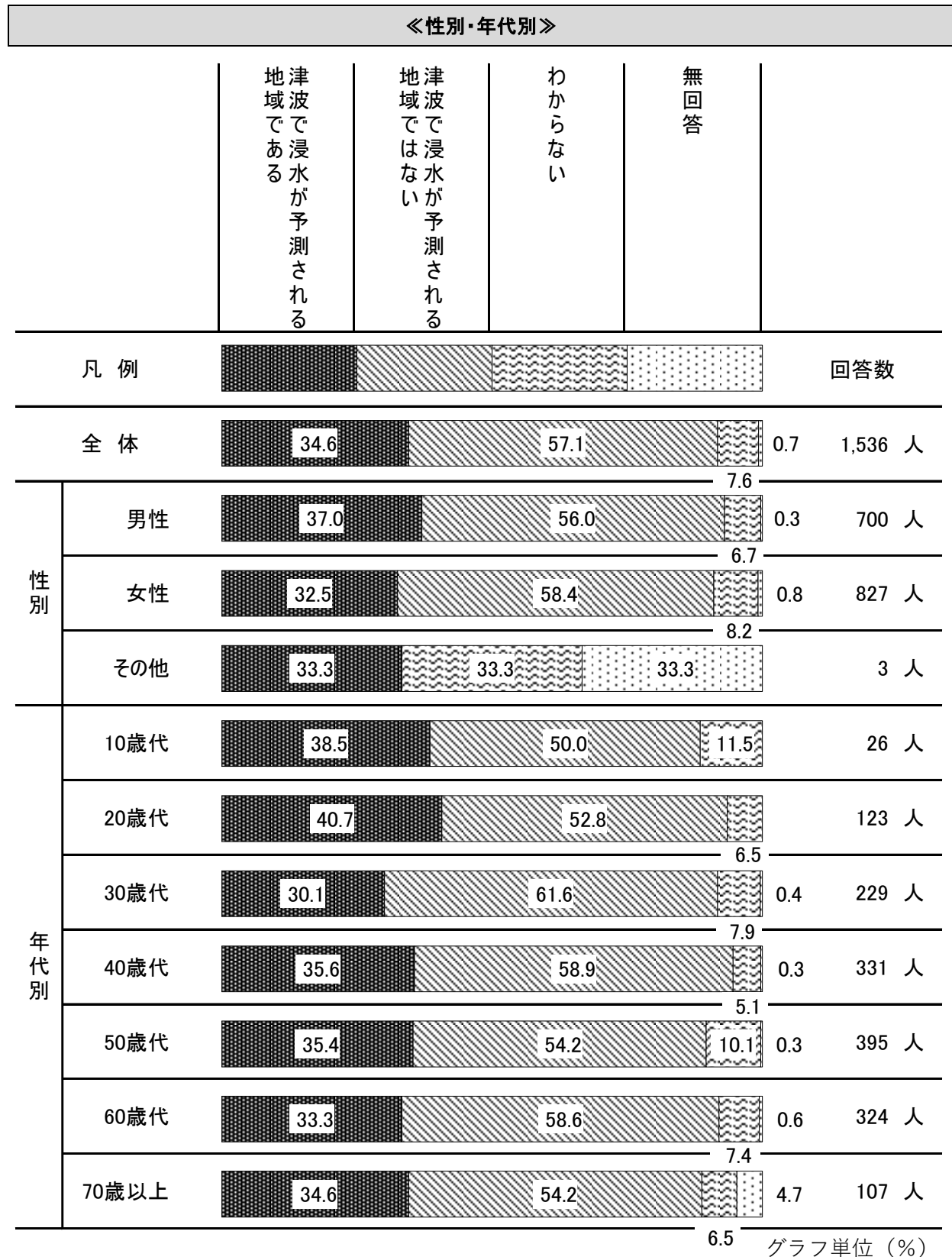


【性別】

男女ともに「津波で浸水が予測される地域ではない」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「津波で浸水が予測される地域ではない」が最も高くなっている。



副問1（問17で「1 津波で浸水が予測される地域である」を選んだ方のみお答えください。）

南海トラフ地震が発生したとき、高知県では、最も早いところで地震の揺れ始めから3分程度で、津波が海岸線に到達すると予測されています。

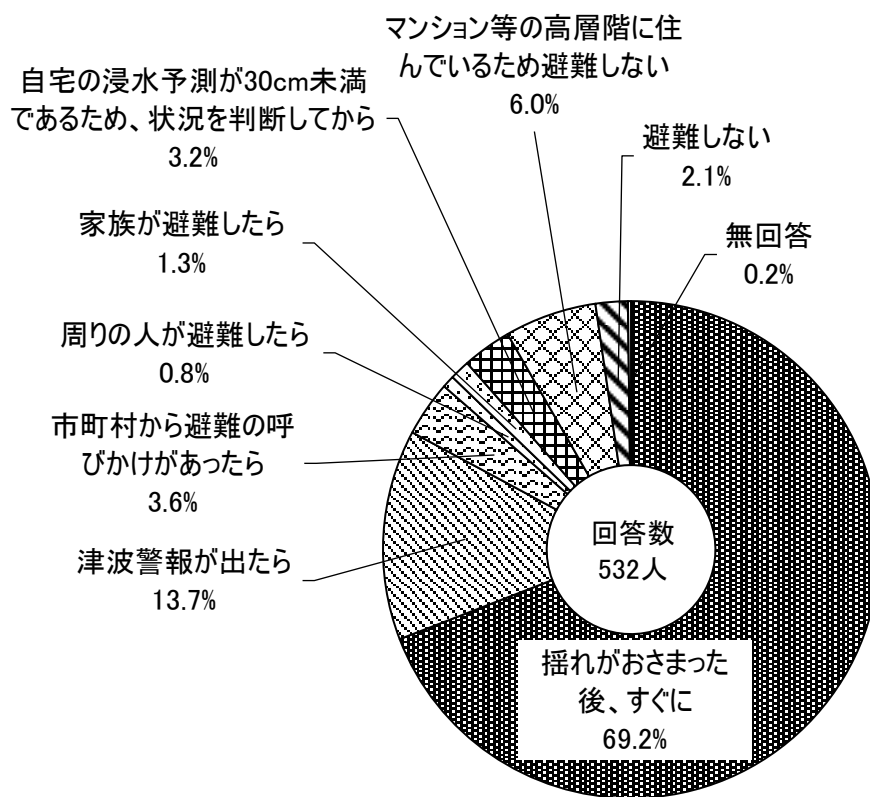
あなたご自宅にいるときに、今まで経験したことがないような大きな揺れに襲われ、その揺れが1分以上続いたとします。あなたはいつ避難しますか。（1つだけ○印）

【総合】

「揺れがおさまった後、すぐに」が69.2%と1位になっている。

次いで、「津波警報が出たら」が13.7%、「マンション等の高層階に住んでいるため避難しない」が6.0%と続いている。

《総合》

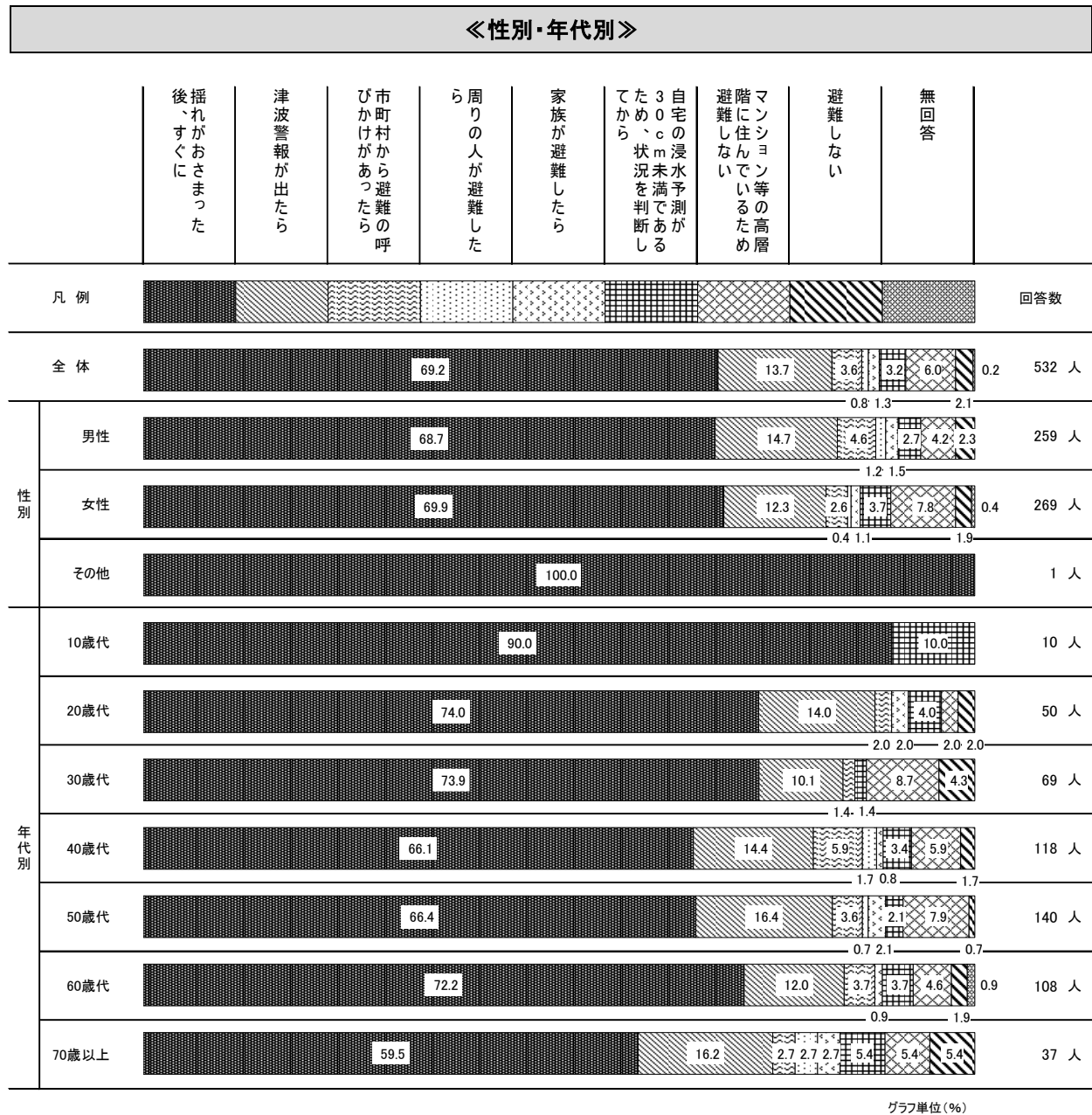


【性別】

男女ともに「揺れがおさまった後、すぐに」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「揺れがおさまった後、すぐに」が最も高くなっている。



副問2（問17で「1 津波で浸水が予測される地域である」を選んだ方のみお答えください。）

あなたのご自宅まで、津波が到達する時間や浸水する深さをどのように知りましたか。（1つだけ○印）

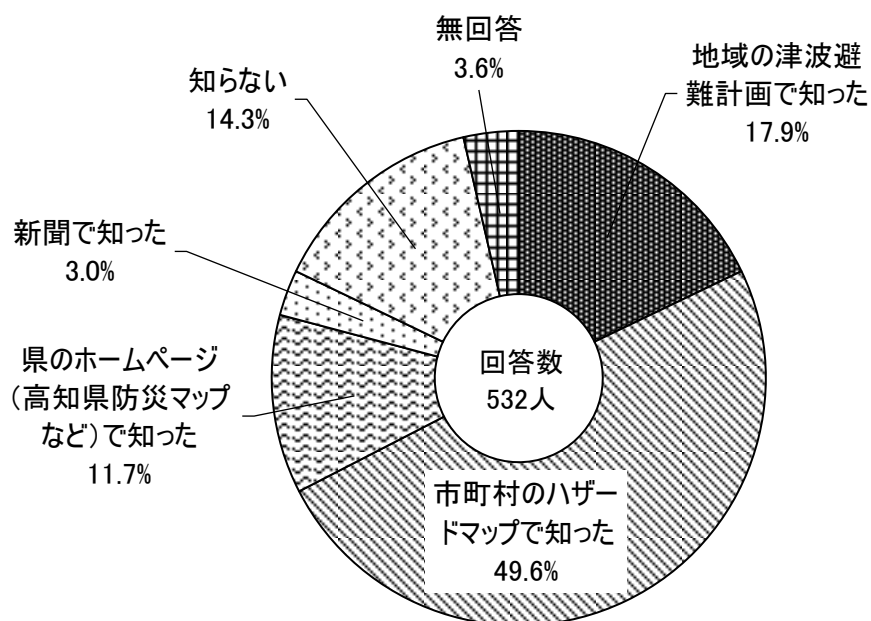
※津波は30cmの深さで避難できなくなり、1mになると命を落とすと言われています

【総合】

「市町村のハザードマップで知った」が49.6%と1位になっている。

次いで、「地域の津波避難計画で知った」が17.9%、「知らない」が14.3%と続いている。

《総合》

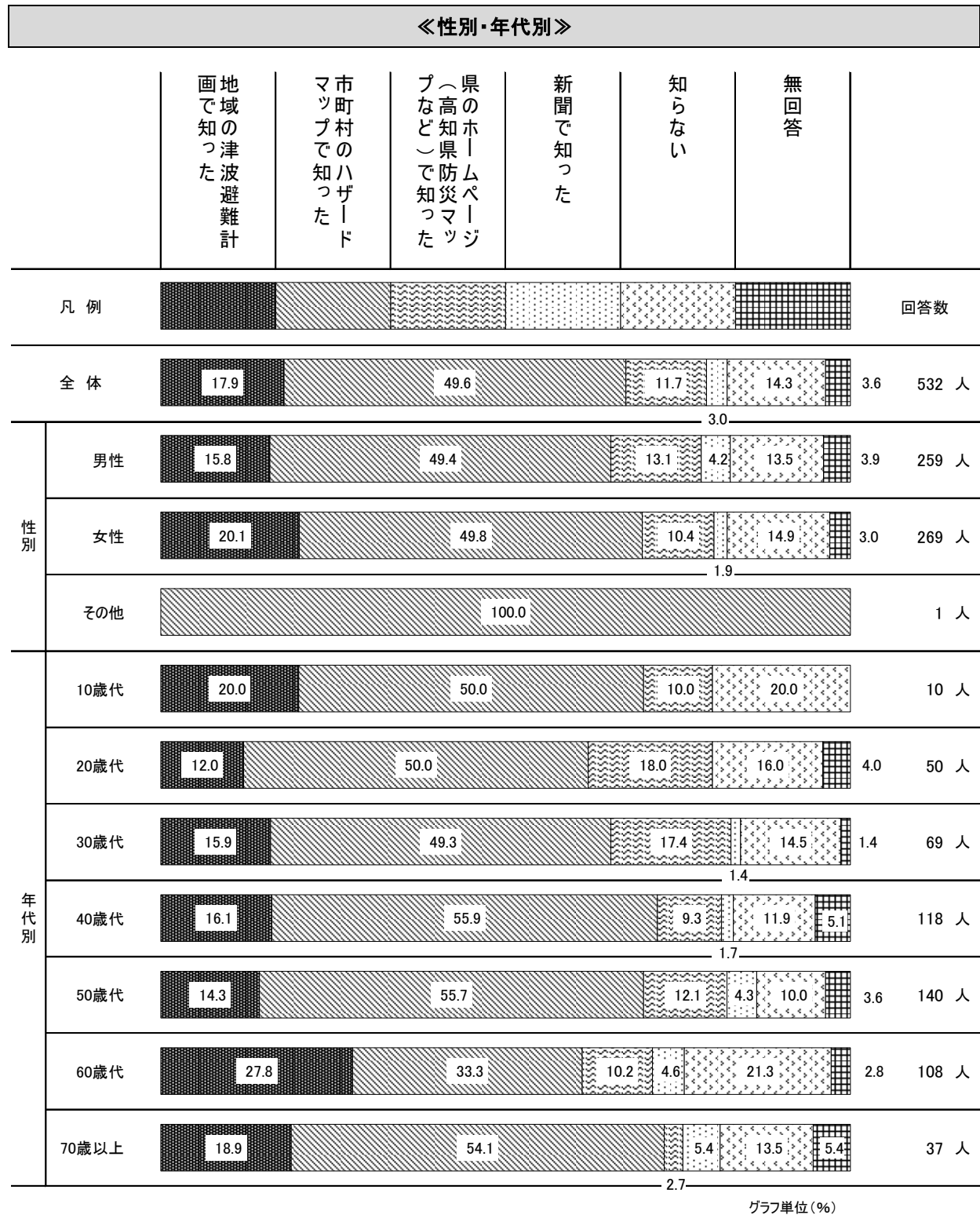


【性別】

男女ともに「市町村のハザードマップで知った」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「市町村のハザードマップで知った」が最も高くなっている。



副問3（問17で「1 津波で浸水が予測される地域である」を選んだ方のみお答えください。）

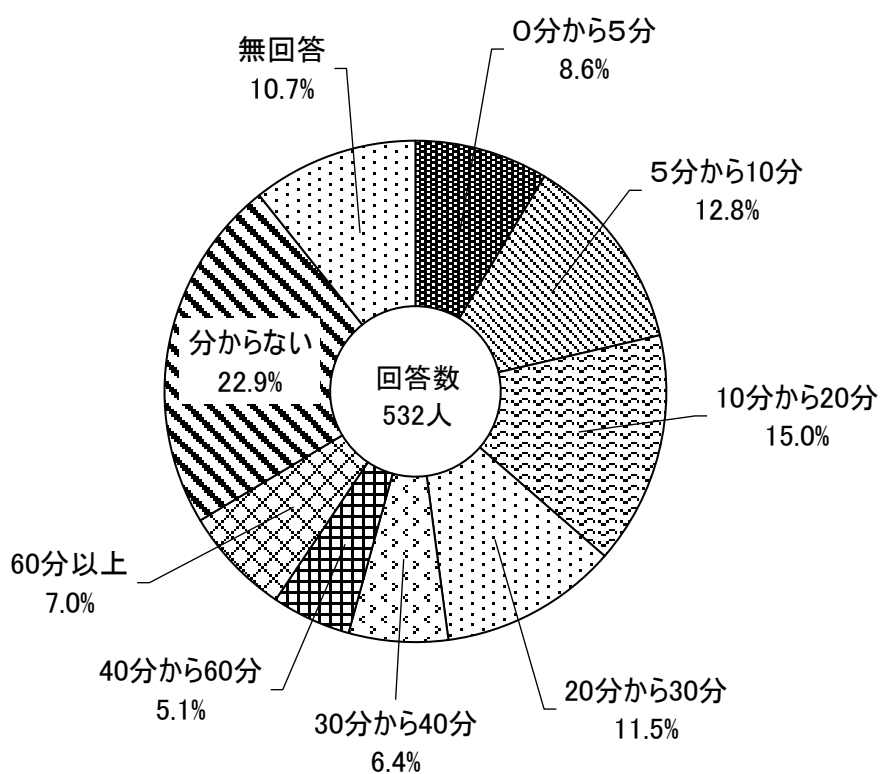
あなたのご自宅がある地域は、地震が発生してから何分で津波が到達すると予測されていますか。津波ハザードマップで示されている津波の到達時間をお答えください。（1つだけ○印）

【総合】

「分からない」が22.9%と1位になっている。

次いで、「10分から20分」が15.0%、「5分から10分」が12.8%と続いている。

《総合》

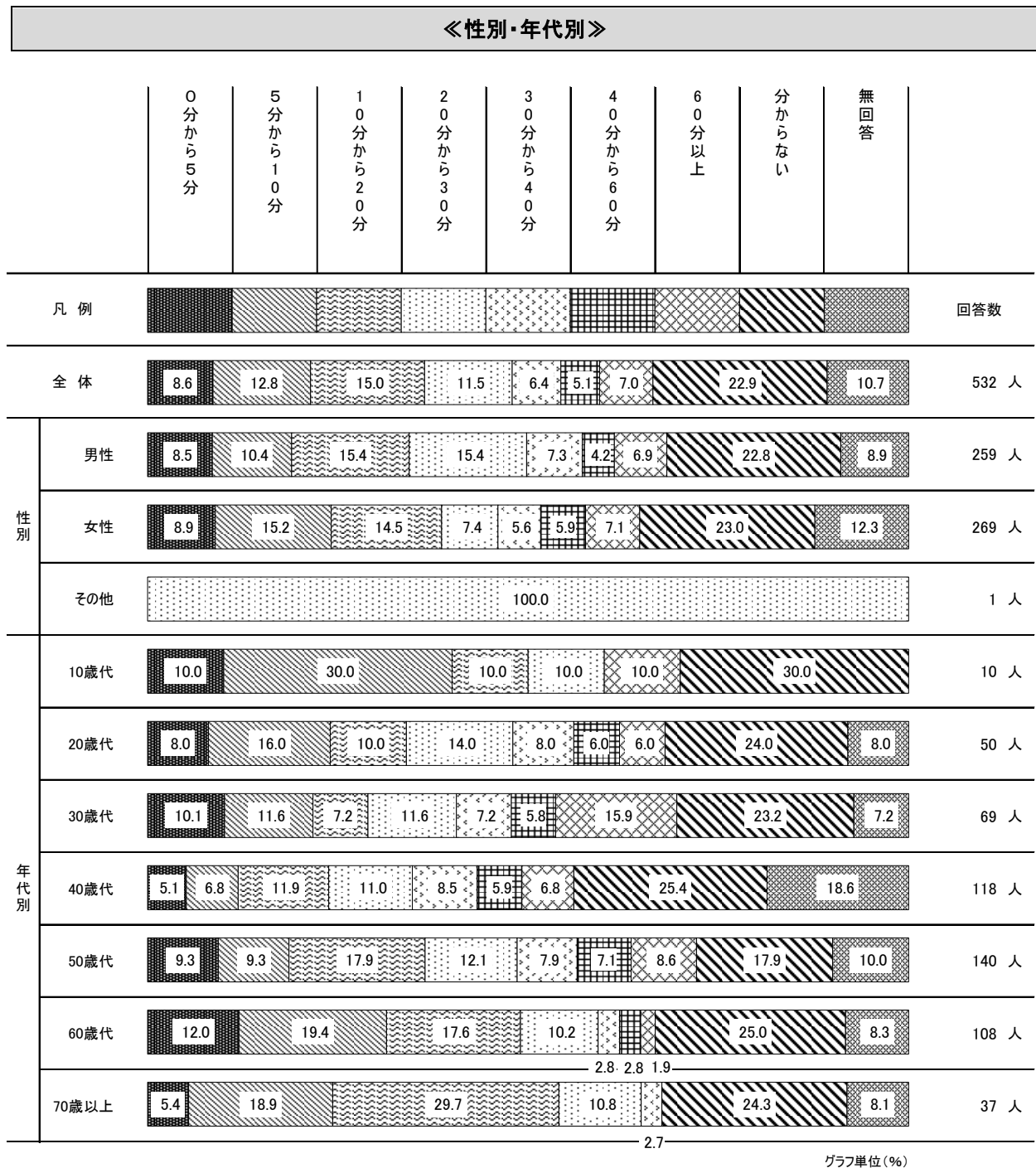


【性別】

男女ともに「分からない」が最も高くなっており、次いで、男性では同率で「10分から20分」、「20分から30分」が、女性では「5分から10分」が続いている。

【年代別】

70歳以上を除くすべての年代で、「分からない」が最も高く、70歳以上では「10分から20分」が最も高くなっている。また、10歳代では同率で「5分から10分」が、50歳代では同率で「10分から20分」が最も高くなっている。



【問 17 副問 1 × 問 17 副問 3 のクロス分析】

「あなたは、いつ避難しますか」という質問に対し、「津波の到達時間」の結果を見ると、「家族が避難したら」を除くすべての避難のタイミングで「分からない」が最も高く、「家族が避難したら」では「10分から20分」が最も高くなっている。また、「市町村から避難の呼びかけがあったら」では同率で「10分から20分」、「60分以上」が最も高くなっている。

《問 17 副問 1 × 問 17 副問 3 のクロス分析》

		全体	津波の到達時間						
			0 分 から 5 分	5 分 から 1 0 分	1 0 分 から 2 0 分	2 0 分 から 3 0 分	3 0 分 から 4 0 分	4 0 分 から 6 0 分	6 0 分 以上 分 か ら な い
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)									
全体		532	46	68	80	61	34	27	122
		100.0	8.6	12.8	15.0	11.5	6.4	5.1	22.9
あなたはいつ避難しますか	揺れがおさまった後、すぐに	368	10.1	16.3	16.3	9.8	6.0	6.0	20.9
	津波警報が出たら	73	2.7	6.8	11.0	16.4	9.6	2.7	28.8
	市町村から避難の呼びかけがあったら	19	5.3	5.3	15.8	5.3	5.3	5.3	15.8
	周りの人が避難したら	4	－	－	－	25.0	25.0	－	50.0
	家族が避難したら	7	14.3	14.3	28.6	14.3	－	－	－
	自宅の浸水予測が30cm未満であるため、状況を判断してから	17	11.8	－	5.9	11.8	5.9	－	35.3
	マンション等の高層階に住んでいるため避難しない	32	3.1	－	15.6	18.8	3.1	6.3	28.1
	避難しない	11	18.2	9.1	9.1	18.2	9.1	－	27.3

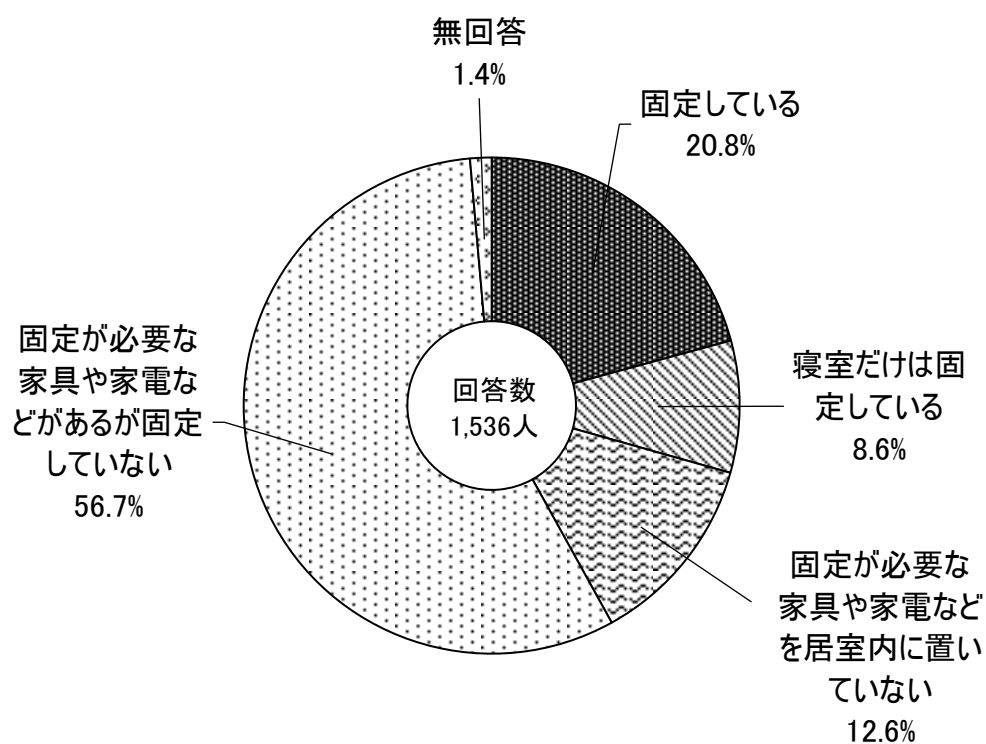
問 18 あなたのご自宅では、固定が必要な家具や家電などを固定していますか。(1つだけ○印)

【総合】

「固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない」が 56.7%と 1 位になっている。

次いで、「固定している」が 20.8%、「固定が必要な家具や家電などを居室内に置いていない」が 12.6%と続いている。

《総合》



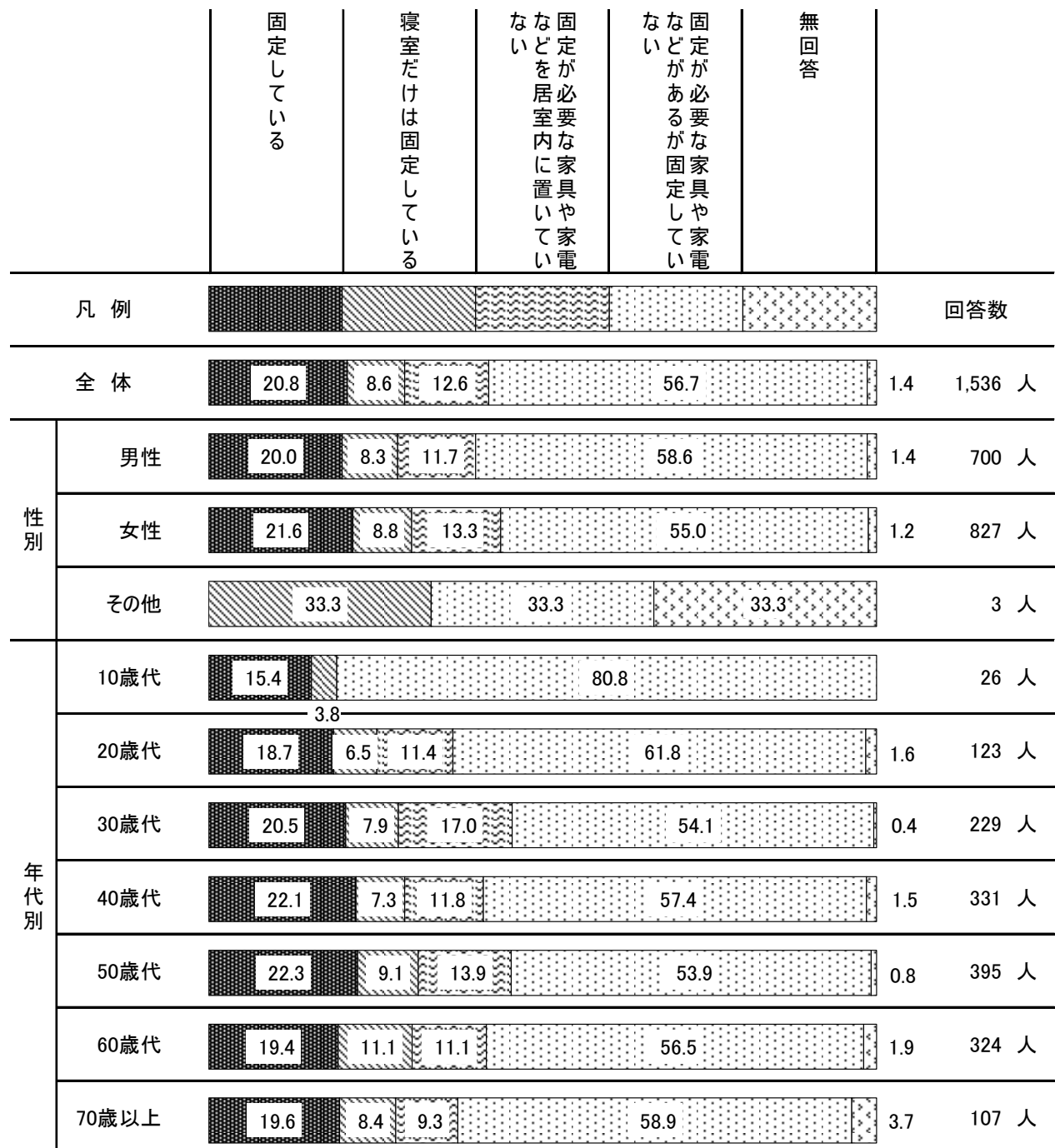
【性別】

男女ともに「固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



グラフ単位 (%)

問 19 大規模災害が発生した時は、県外からの応援が届くまでに時間がかかるため、各ご家庭でも飲料水・食料（3日分以上）の備蓄をすることが重要です。

あなたのご自宅に、災害用の備えとして、長期保存の飲料水と食料、日常的に消費する飲料水と食料のストック（ローリングストック）がおおよそ何日分ありますか。（それぞれあてはまるものに○印）

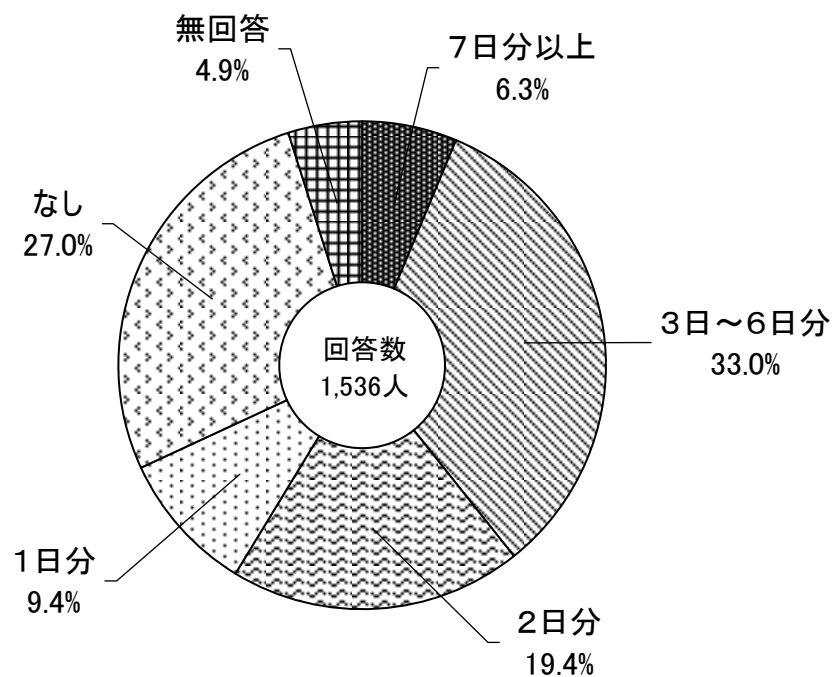
【飲料水：災害用の飲料水の備蓄】

【総合】

「3日～6日分」が33.0%と1位になっている。

次いで、「なし」が27.0%、「2日分」が19.4%と続いている。

《総合》

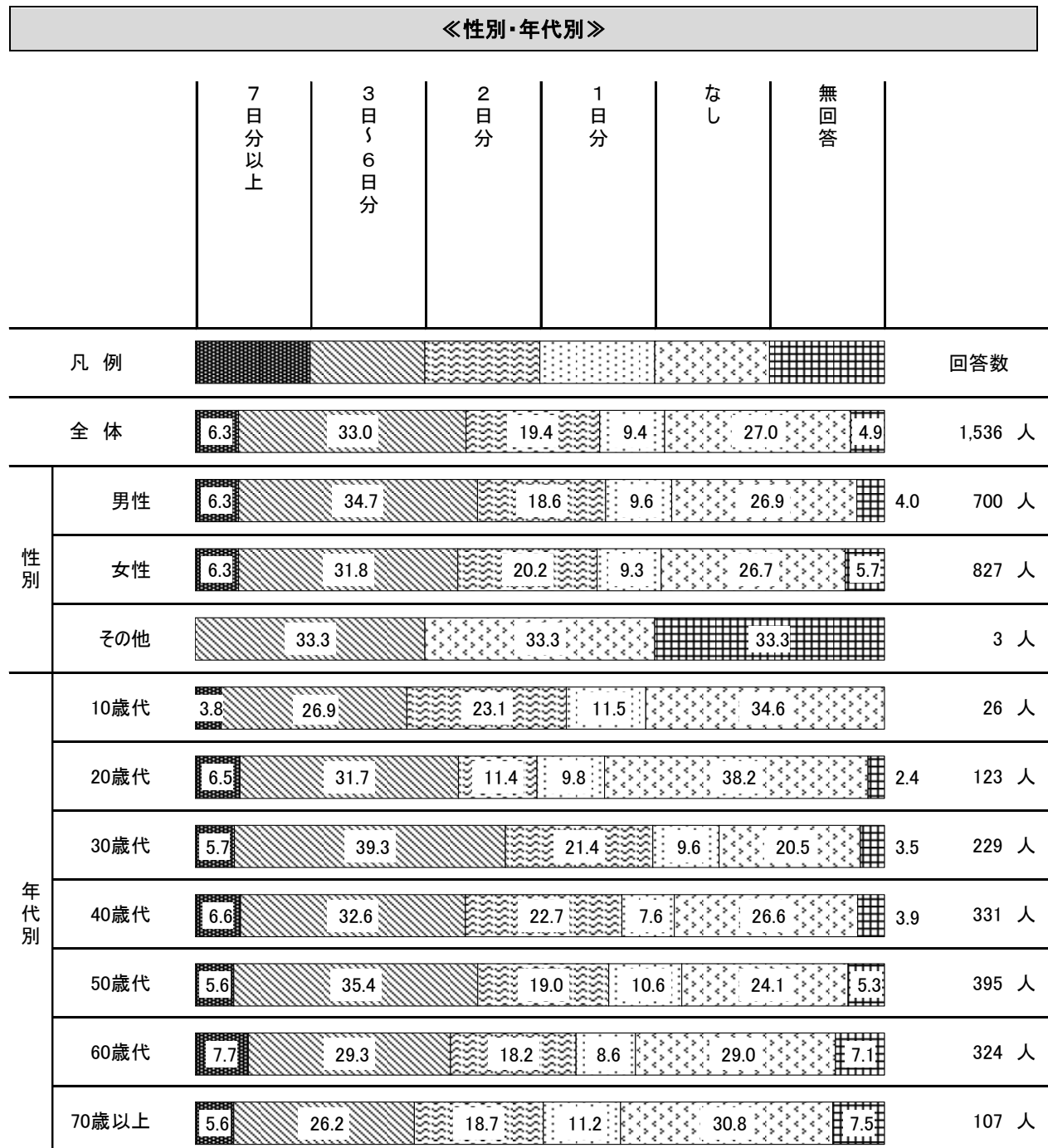


【性別】

男女ともに「3日～6日分」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代、20歳代、70歳以上では「なし」が最も高く、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では「3日～6日分」が最も高くなっている。



グラフ単位 (%)

問19 大規模災害が発生した時は、県外からの応援が届くまでに時間がかかるため、各ご家庭でも飲料水・食料（3日分以上）の備蓄をすることが重要です。

あなたのご自宅に、災害用の備えとして、長期保存の飲料水と食料、日常的に消費する飲料水と食料のストック（ローリングストック）がおおよそ何日分ありますか。（それぞれあてはまるものに○印）

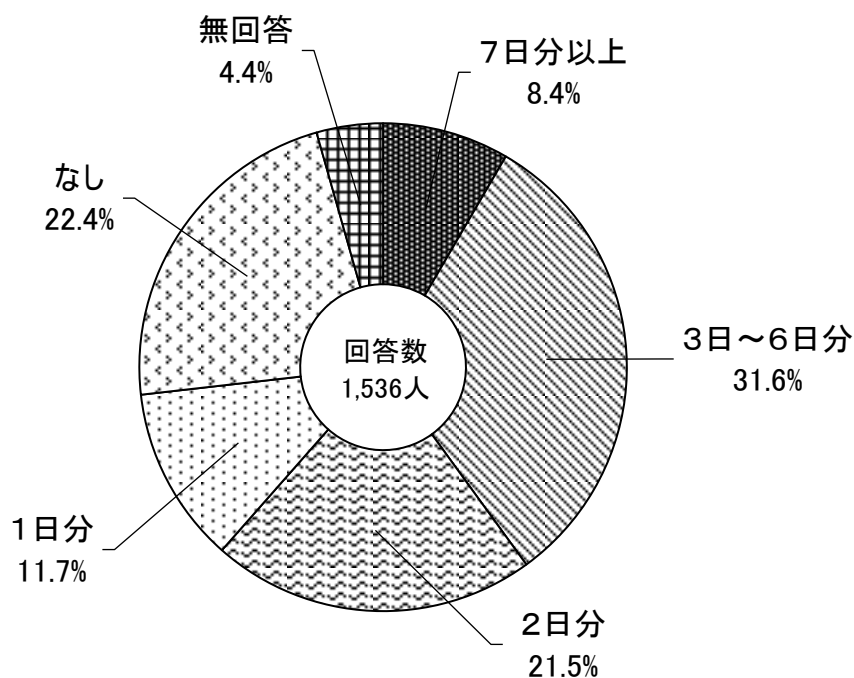
【飲料水：日常的に消費する飲料水のストック】

【総合】

「3日～6日分」が31.6%と1位になっている。

次いで、「なし」が22.4%、「2日分」が21.5%と続いている。

《総合》

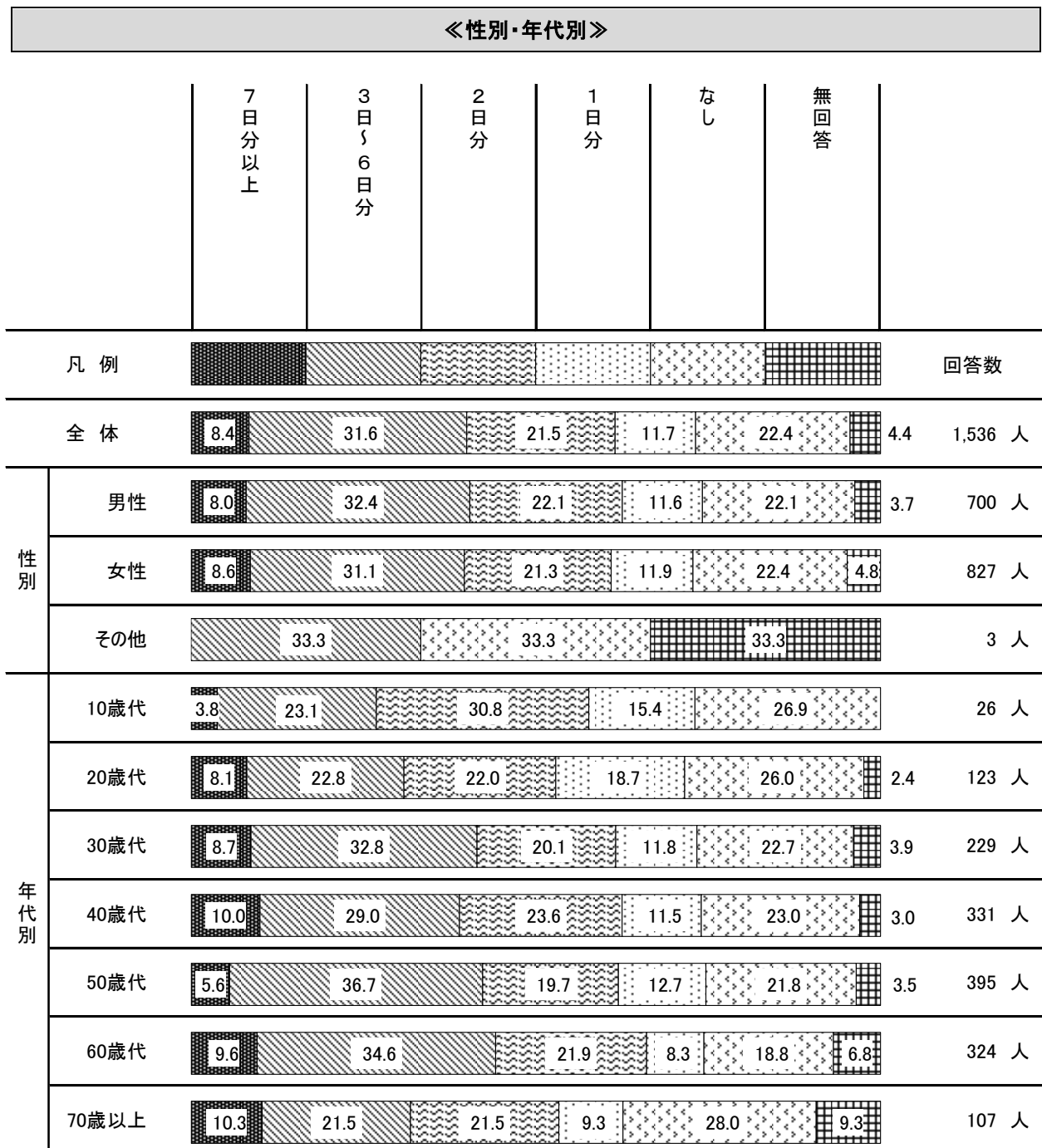


【性別】

男女ともに「3日～6日分」が最も高くなっており、次いで、男性では同率で「2日分」、「なし」が、女性では「なし」が続いている。

【年代別】

10歳代では「2日分」が最も高く、20歳代、70歳以上では「なし」が、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では「3日～6日分」が最も高くなっている。



グラフ単位 (%)

問 19 大規模災害が発生した時は、県外からの応援が届くまでに時間がかかるため、各ご家庭でも飲料水・食料（3日分以上）の備蓄をすることが重要です。

あなたのご自宅に、災害用の備えとして、長期保存の飲料水と食料、日常的に消費する飲料水と食料のストック（ローリングストック）がおおよそ何日分ありますか。（それぞれあてはまるものに○印）

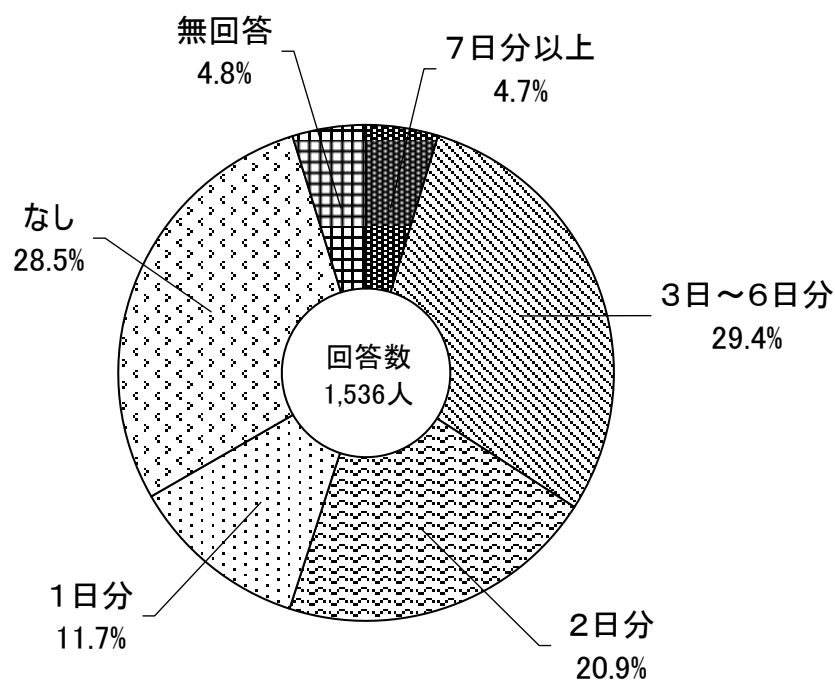
【食料：災害用の食料の備蓄】

【総合】

「3日～6日分」が29.4%と1位になっている。

次いで、「なし」が28.5%、「2日分」が20.9%と続いている。

《総合》

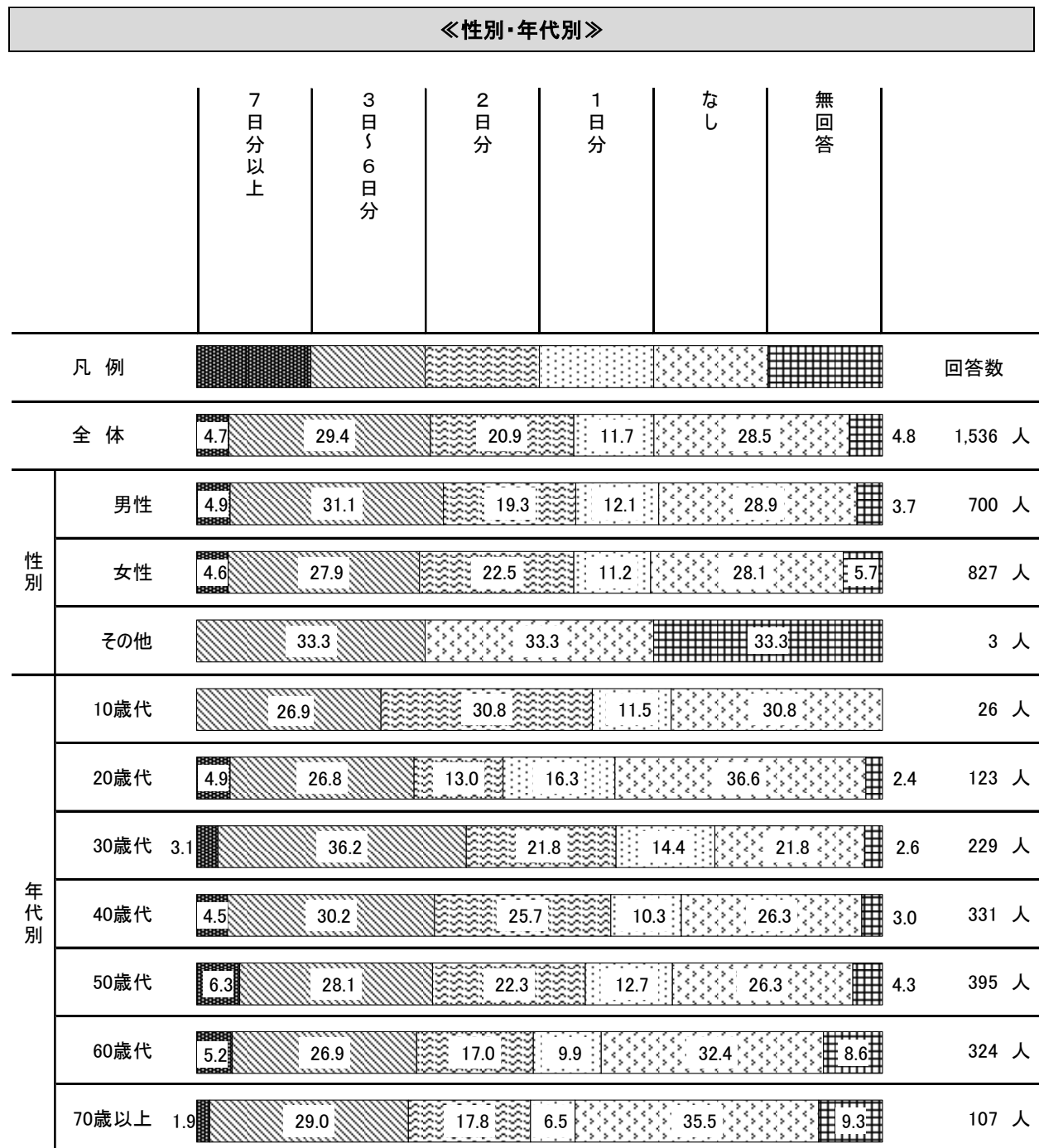


【性別】

男性では「3日～6日分」が、女性では「なし」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代、20歳代、60歳代、70歳以上では「なし」が最も高く、30歳代、40歳代、50歳代では「3日～6日分」が最も高くなっている。また、10歳代では同率で「2日分」が最も高くなっている。



グラフ単位 (%)

問 19 大規模災害が発生した時は、県外からの応援が届くまでに時間がかかるため、各ご家庭でも飲料水・食料（3日分以上）の備蓄をすることが重要です。

あなたのご自宅に、災害用の備えとして、長期保存の飲料水と食料、日常的に消費する飲料水と食料のストック（ローリングストック）がおおよそ何日分ありますか。（それぞれあてはまるものに○印）

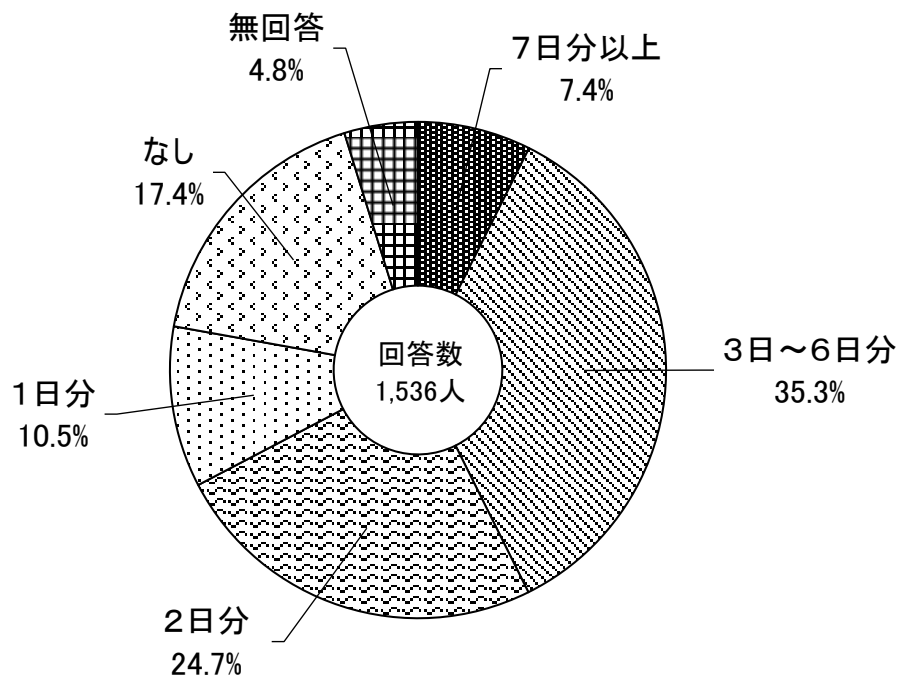
【食料：日常的に消費する食料のストック】

【総合】

「3日～6日分」が35.3%と1位になっている。

次いで、「2日分」が24.7%、「なし」が17.4%と続いている。

《総合》



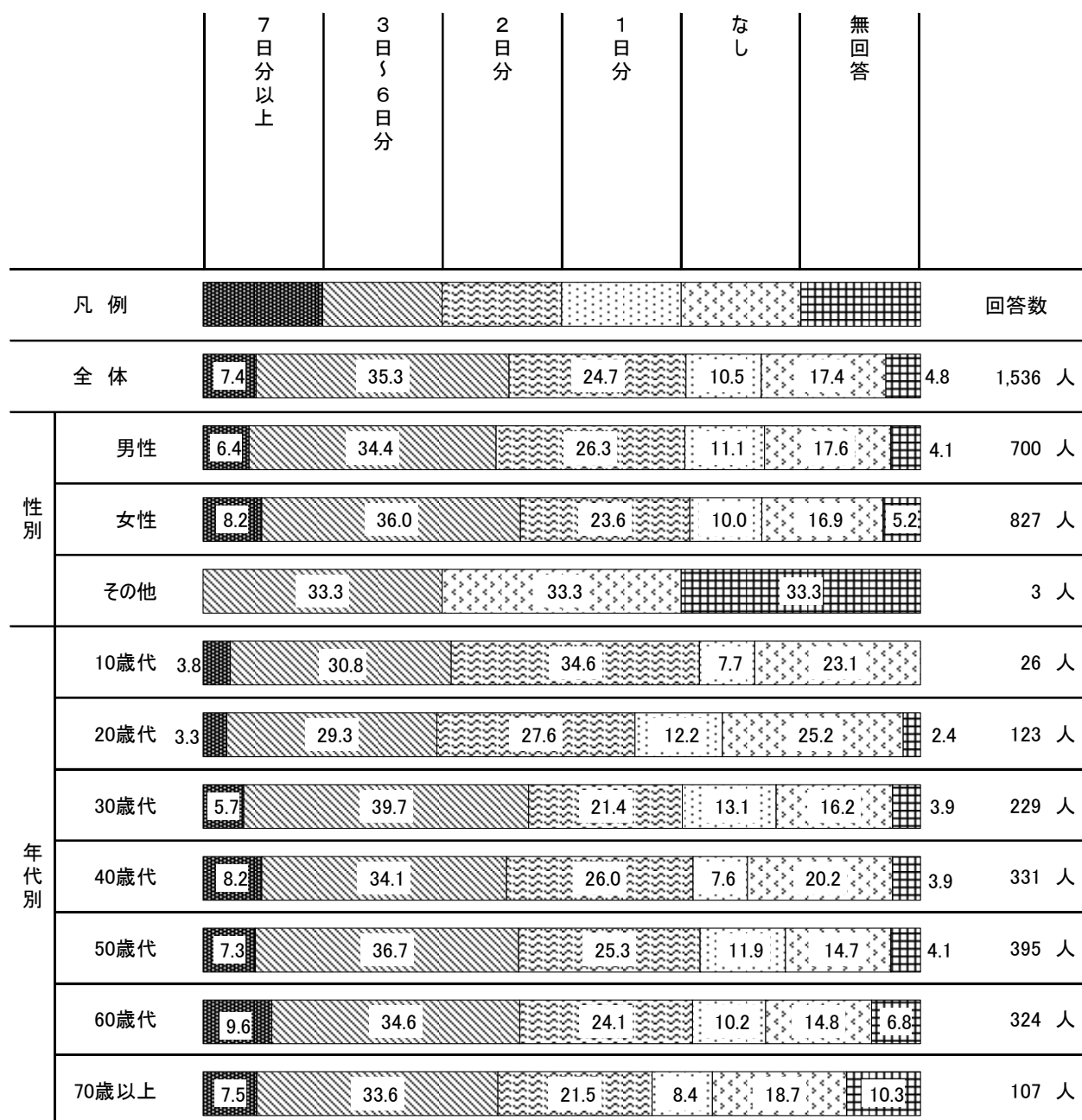
【性別】

男女ともに「3日～6日分」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代を除くすべての年代で、「3日～6日分」が最も高く、10歳代では「2日分」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



グラフ単位 (%)

副問1（問 19 で回答した量が、飲料水・食料それぞれ合計しても3日分に満たない方のみお答えください。合計で3日分以上を確認できている項目は回答不要です。）

飲料水、食料を3日以上確保していない(できていない)のはどのような理由からですか。

(それぞれ、最も大きな理由に一つだけ○印)

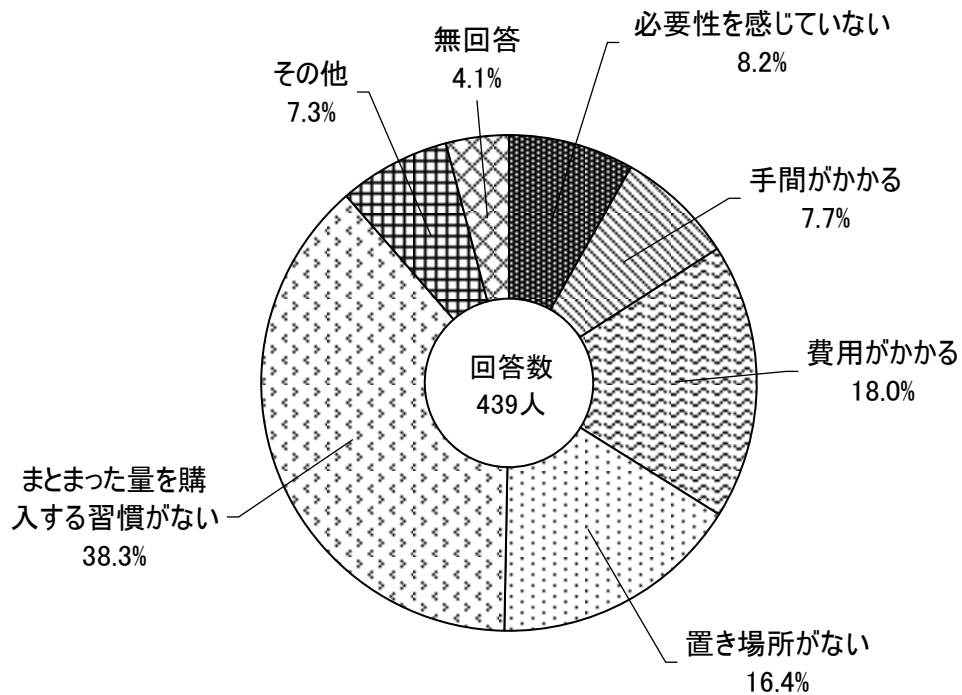
【飲料水】

【総合】

「まとまった量を購入する習慣がない」が38.3%と1位になっている。

次いで、「費用がかかる」が18.0%、「置き場所がない」が16.4%と続いている。

《総合》

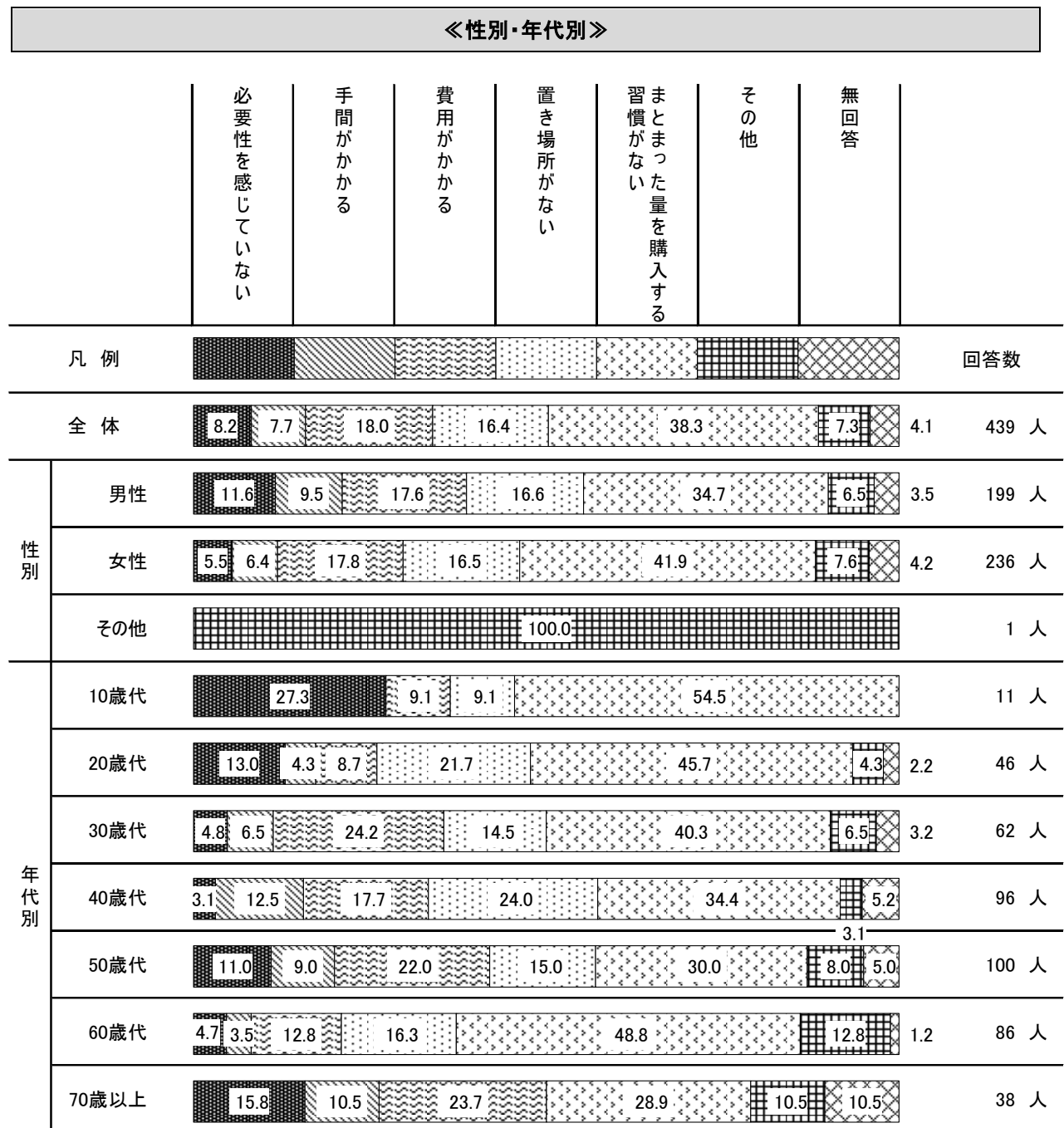


【性別】

男女ともに「まとまった量を購入する習慣がない」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「まとまった量を購入する習慣がない」が最も高くなっている。



グラフ単位 (%)

副問1（問19で回答した量が、飲料水・食料それぞれ合計しても3日分に満たない方のみお答えください。合計で3日以上を確認できている項目は回答不要です。）

飲料水、食料を3日以上確保していない(できていない)のはどのような理由からですか。

(それぞれ、最も大きな理由に一つだけ○印)

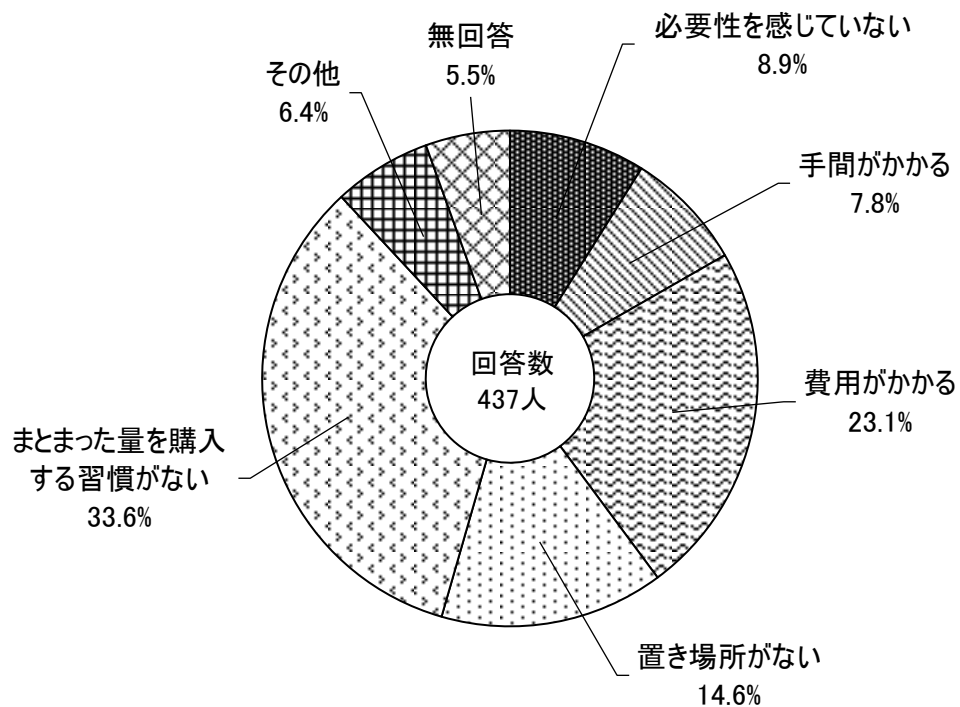
【食料】

【総合】

「まとまった量を購入する習慣がない」が33.6%と1位になっている。

次いで、「費用がかかる」が23.1%、「置き場所がない」が14.6%と続いている。

《総合》



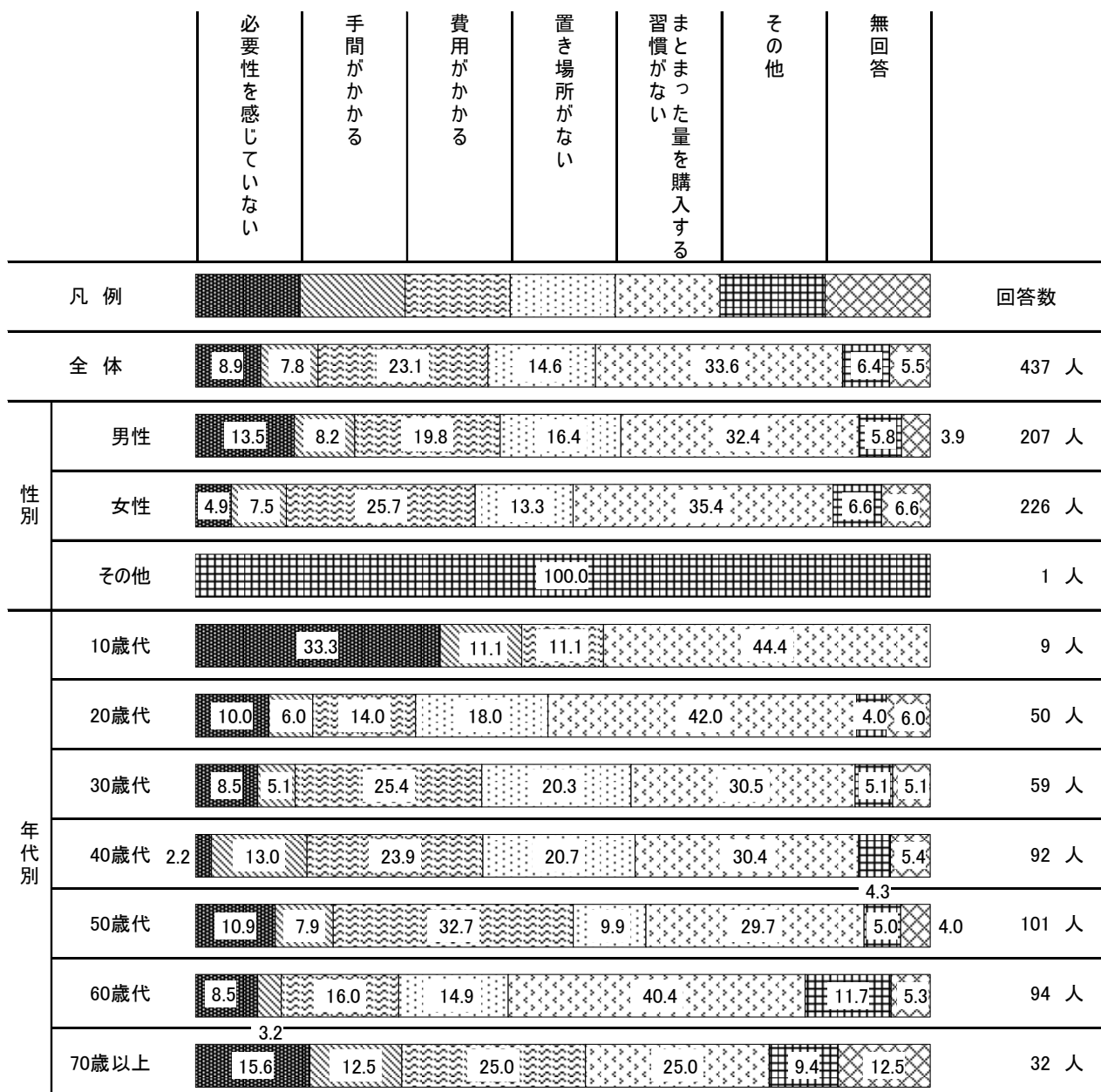
【性別】

男女ともに「まとまった量を購入する習慣がない」が最も高くなっている。

【年代別】

50歳代を除くすべての年代で、「まとまった量を購入する習慣がない」が最も高く、50歳代では「費用がかかる」が最も高くなっている。また、70歳以上では同率で「費用がかかる」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



グラフ単位 (%)

問 20 大規模災害が発生すると、人命救助を行う緊急車両への給油が優先されるため、一般の車両はしばらくの間、ガソリンスタンドで給油を受けられなくなります。

したがって、災害が発生したときに車を使用するためには、平時からこまめに給油し、車の燃料を多めに保つ必要があります。

あなたは、普段、車への給油をいつ、どのくらい行いますか。（それぞれ1つだけ○印）

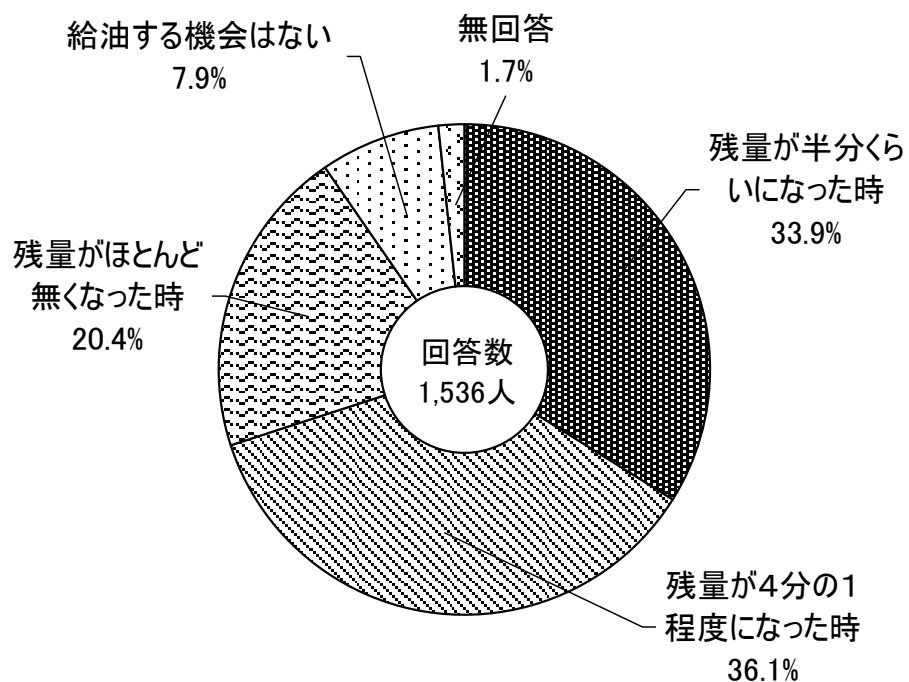
【いつ】

【総合】

「残量が4分の1程度になった時」が36.1%と1位になっている。

次いで、「残量が半分くらいになった時」が33.9%、「残量がほとんど無くなった時」が20.4%と続いている。

《総合》

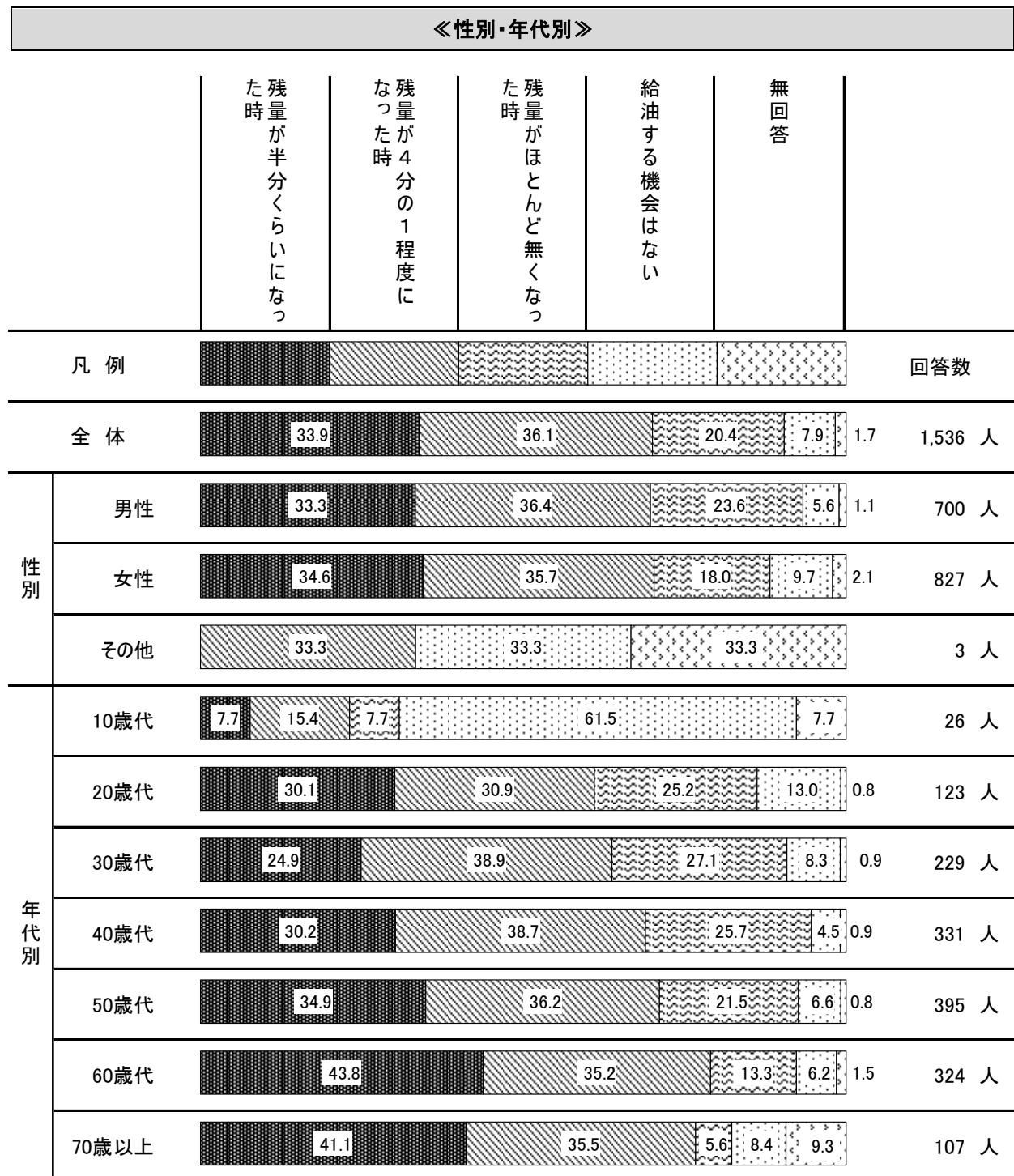


【性別】

男女ともに「残量が4分の1程度になった時」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代では「給油する機会はない」が最も高く、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代では「残量が4分の1程度になった時」が、60歳代、70歳以上では「残量が半分くらいになった時」が最も高くなっている。



グラフ単位(%)

問 20 大規模災害が発生すると、人命救助を行う緊急車両への給油が優先されるため、一般の車両はしばらくの間、ガソリンスタンドで給油を受けられなくなります。

したがって、災害が発生したときに車を使用するためには、平時からこまめに給油し、車の燃料を多めに保つ必要があります。

あなたは、普段、車への給油をいつ、どのくらい行いますか。（それぞれ1つだけ○印）

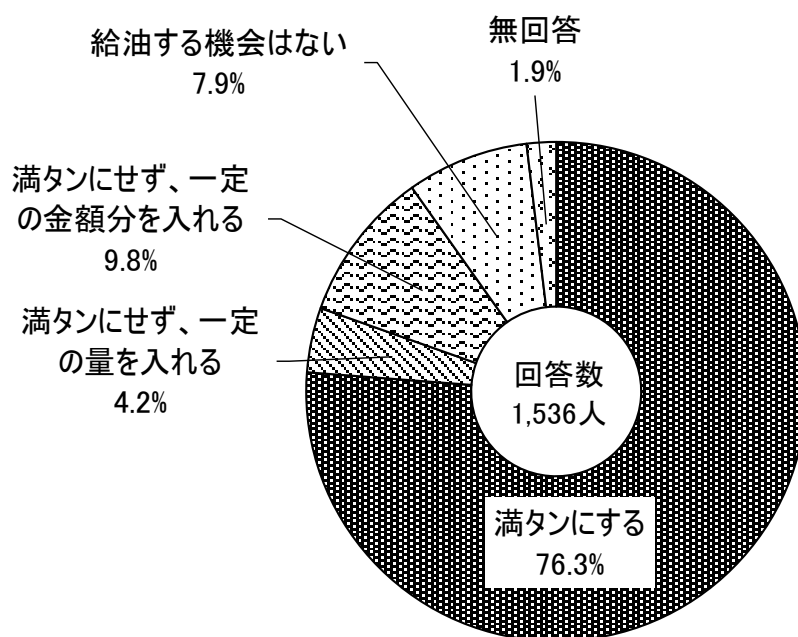
【どのくらい】

【総合】

「満タンにする」が76.3%と1位になっている。

次いで、「満タンにせず、一定の金額分を入れる」が9.8%、「給油する機会はない」が7.9%と続いている。

《総合》

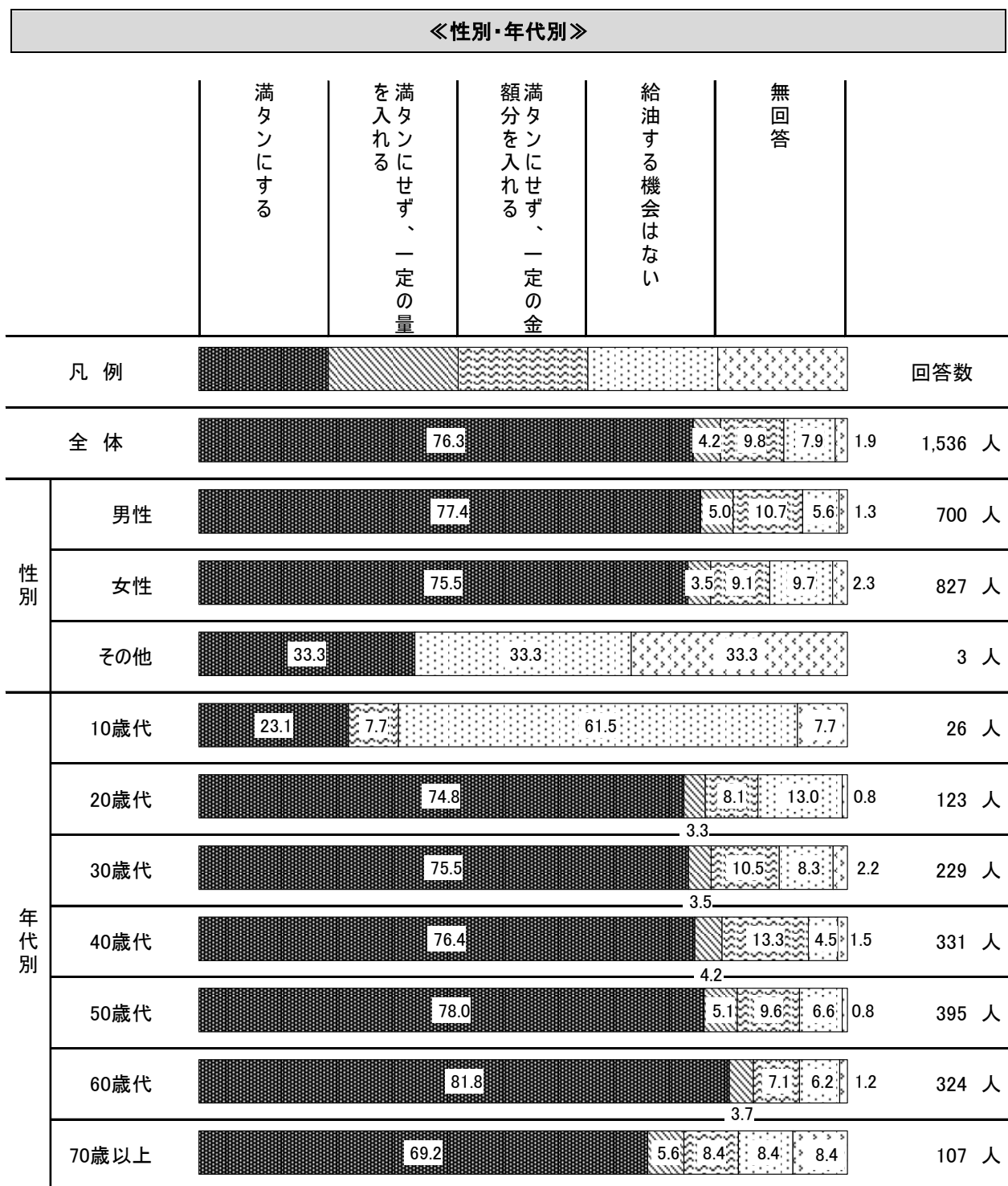


【性別】

男女ともに「満タンにする」が最も高くなっており、次いで、男性では「満タンにせず、一定の金額分を入れる」が、女性では「給油する機会はない」が続いている。

【年代別】

10 歳代を除くすべての年代で、「満タンにする」が最も高く、10 歳代では「給油する機会はない」が最も高くなっている。



グラフ単位(%)

【問 20（いつ）×問 20（どのくらい）のクロス分析】

「車への給油をいつ行いますか」という質問に対し、「車への給油をどのくらい行いますか」の結果を見ると、すべての給油のタイミングで「満タンにする」が最も高くなっている。

《問 20(いつ) × 問 20(どのくらい)のクロス分析》

		全体	車への給油をどのくらい行いますか			
			満タンにする	満タンにせず、一定量の量を入れる	満タンにせず、一定の金額分を入れる	給油する機会はない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536	1,172	64	150	121
		100.0	76.3	4.2	9.8	7.9
車への給油をいつ行いますか	残量が半分くらいになった時	520	91.5	2.3	5.4	－
	残量が4分の1程度になった時	555	81.4	6.3	12.1	－
	残量がほとんど無くなった時	314	76.4	5.4	17.2	－
	給油する機会はない	121	－	－	－	100.0

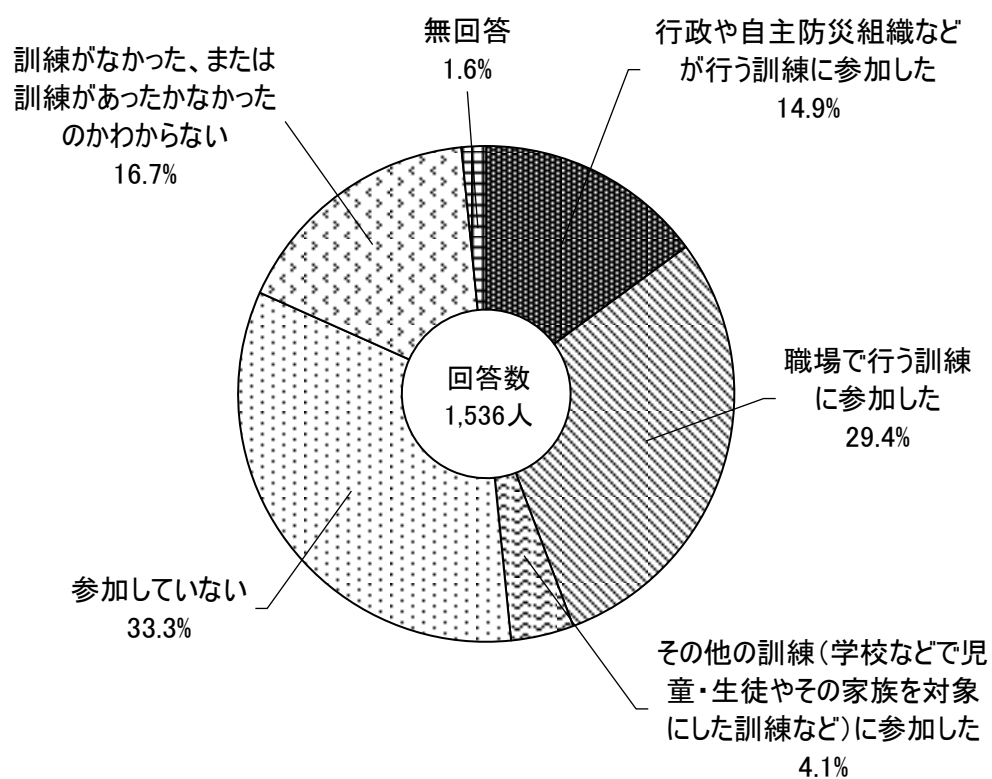
問 21 過去1年間に地域や職場の地震に関する防災訓練に参加したことがありますか。(1つだけ○印)

【総合】

「参加していない」が33.3%と1位になっている。

次いで、「職場で行う訓練に参加した」が29.4%、「訓練がなかった、または訓練があったかなかったのかわからない」が16.7%と続いている。

《総合》



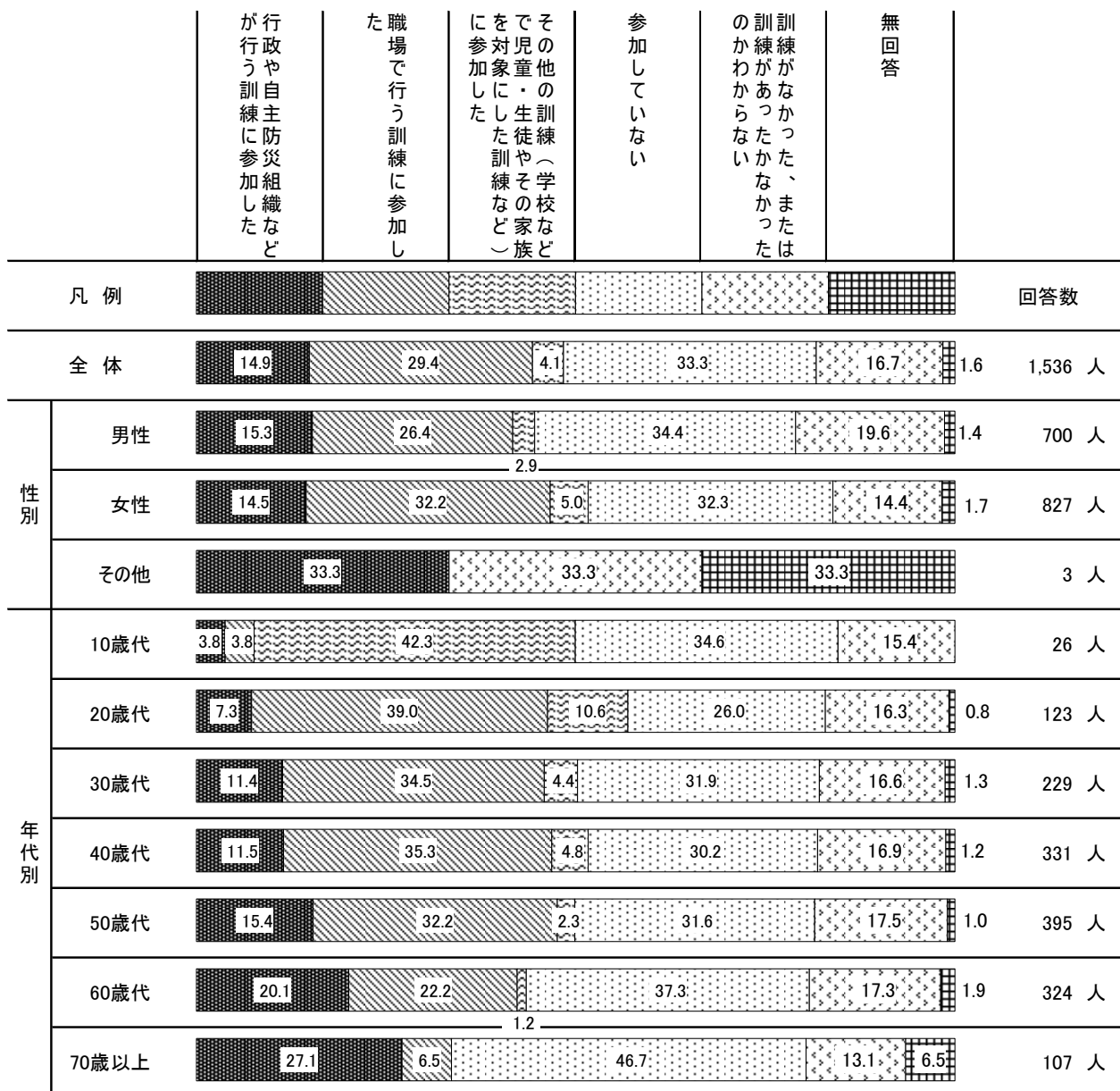
【性別】

男女ともに「参加していない」が最も高くなっている。

【年代別】

10 歳代では「その他の訓練（学校などで児童・生徒やその家族を対象にした訓練など）」に参加した」が最も高く、20 歳代、30 歳代、40 歳代、50 歳代では「職場で行う訓練に参加した」が、60 歳代、70 歳以上では「参加していない」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



グラフ単位 (%)

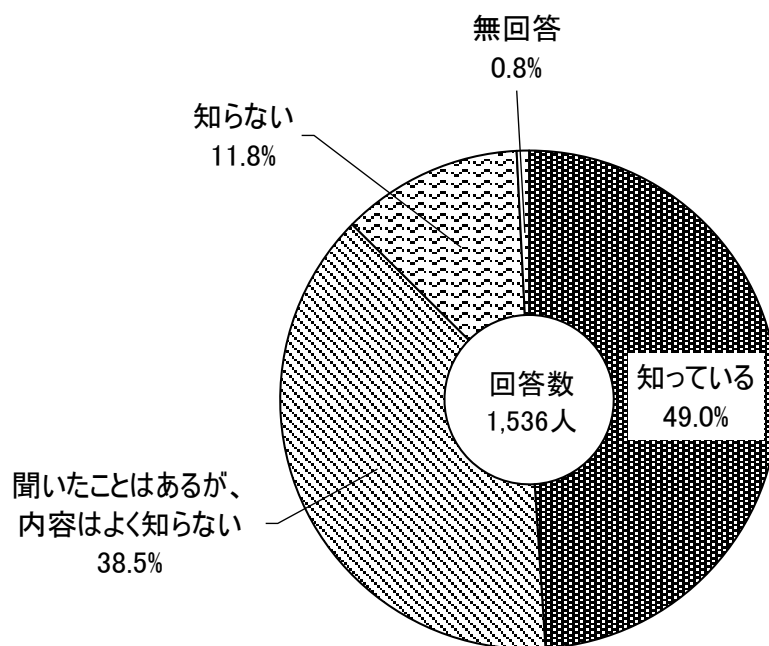
問 22 「南海トラフ地震臨時情報」が発表されることについて知っていますか。(1つだけ○印)

【総合】

「知っている」が49.0%と1位になっている。

次いで、「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」が38.5%、「知らない」が11.8%と続いている。

《総合》



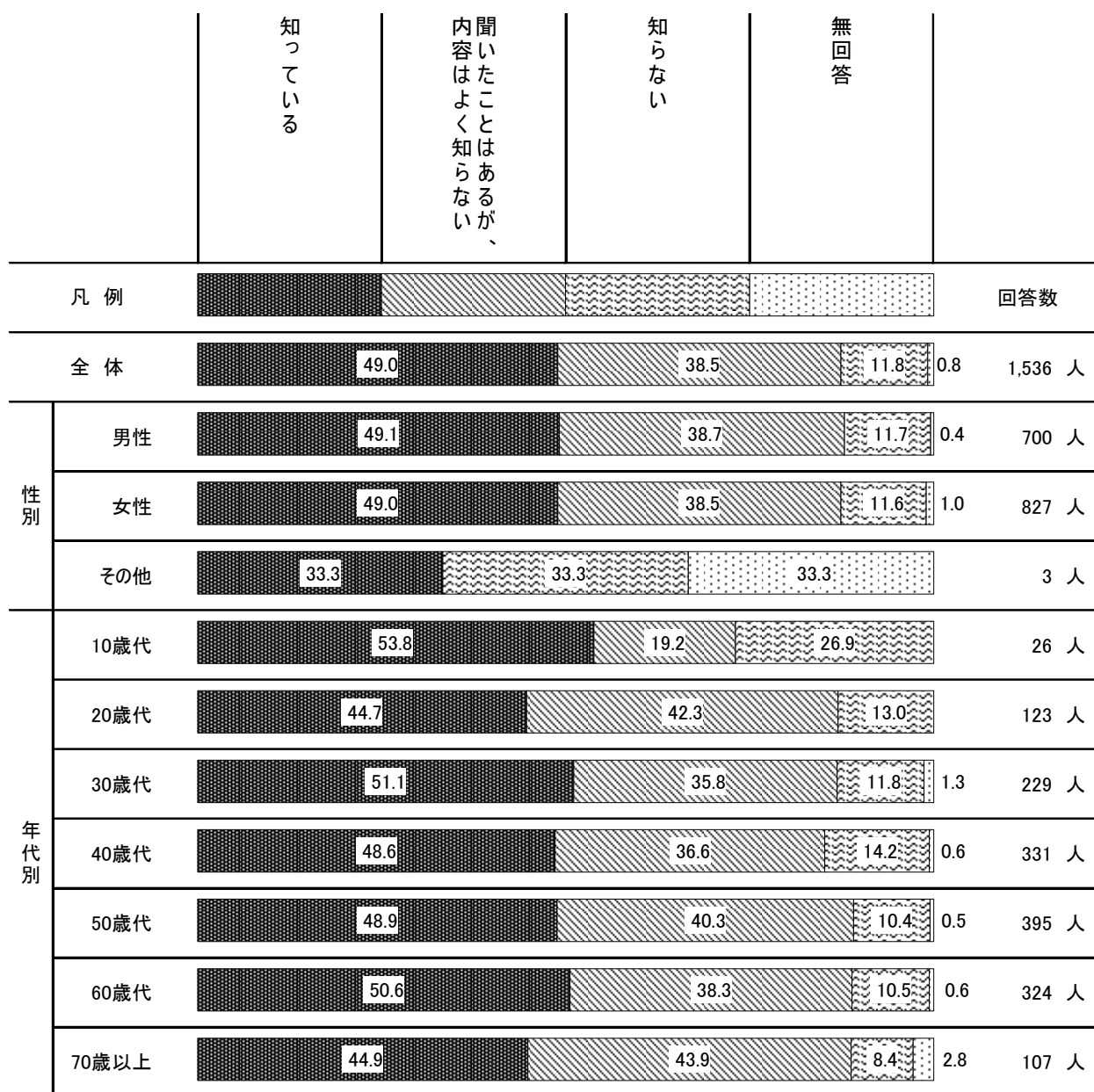
【性別】

男女ともに「知っている」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「知っている」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



グラフ単位(%)

【問 22×問 17 のクロス分析】

「臨時情報を知っているか」という質問に対し、「浸水予測地域」の結果を見ると、どの臨時情報の認知状況に関わらず「津波で浸水が予測される地域ではない」が最も高くなっている。

《問 22×問 17 のクロス分析》

		全体	浸水予測地域		
			津波で浸水が予測される地域である	津波で浸水が予測される地域ではない	わからない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)					
全体		1,536	532	877	117
		100.0	34.6	57.1	7.6
臨時情報を知っているか	知っている	532	38.6	56.6	4.5
	聞いたことはあるが、内容はよく知らない	290	31.8	57.2	10.7
	知らない	188	29.8	59.1	10.5

【問 22×問 17 副問 3 のクロス分析】

「臨時情報を知っているか」という質問に対し、「津波の到達時間」の結果を見ると、どの臨時情報の認知状況に関わらず「分からない」が最も高くなっている。また、臨時情報を知っているでは、同率で「10 分から 20 分」が最も高くなっている。

《問 22×問 17 副問3のクロス分析》

		全 体	津波の到達時間							
			0 分 から 5 分	5 分 から 1 0 分	1 0 分 から 2 0 分	2 0 分 から 3 0 分	3 0 分 から 4 0 分	4 0 分 から 6 0 分	6 0 分 以 上	分 か ら な い
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)										
全体		532	46	68	80	61	34	27	37	122
		100.0	8.6	12.8	15.0	11.5	6.4	5.1	7.0	22.9
臨時 情報 を知 って いる か	知っている	290	7.9	14.1	17.2	13.1	6.9	5.2	9.3	17.2
	聞いたことはあるが、内容はよく知らない	188	9.6	13.3	11.2	10.1	6.4	5.3	3.7	27.7
	知らない	54	9.3	3.7	16.7	7.4	3.7	3.7	5.6	37.0

副問1 (問 22 で「1 知っている」を選んだ方のみお答えください。)

「南海トラフ地震臨時情報」には、地震発生後では避難が間に合わない地域に事前に避難指示等が発令される、切迫度の高い「巨大地震警戒」と、それよりは切迫度の低い「巨大地震注意」があります。

それぞれの情報に応じた、ご自身の取るべき下の図のような行動について、理解していますか。

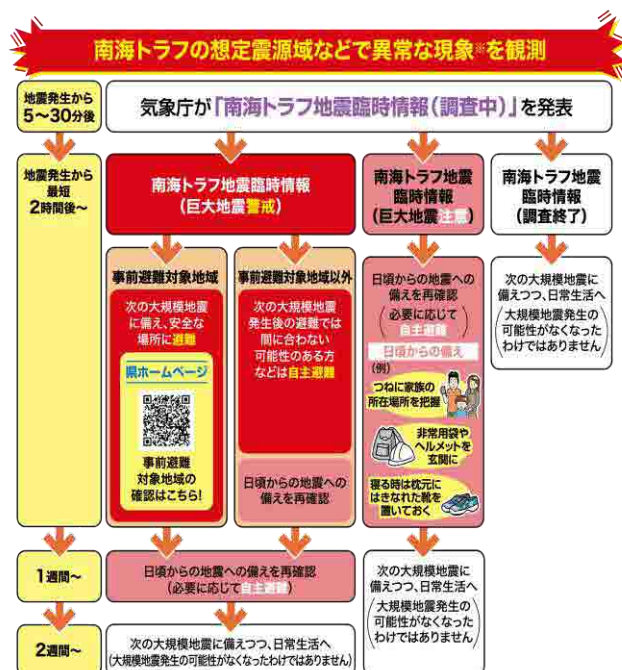
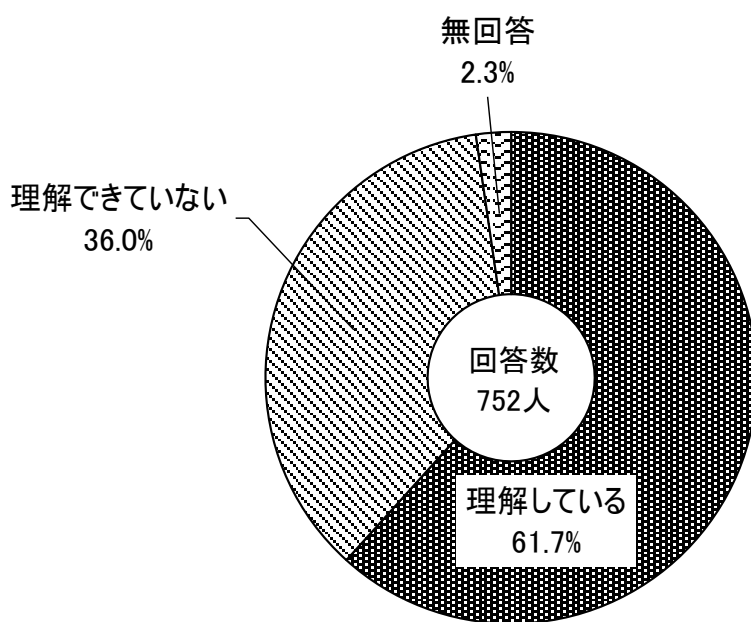
【巨大地震警戒】

【総合】

「理解している」が 61.7%と 1 位になっている。

次いで、「理解できていない」が 36.0%と続いている。

《 総合 》



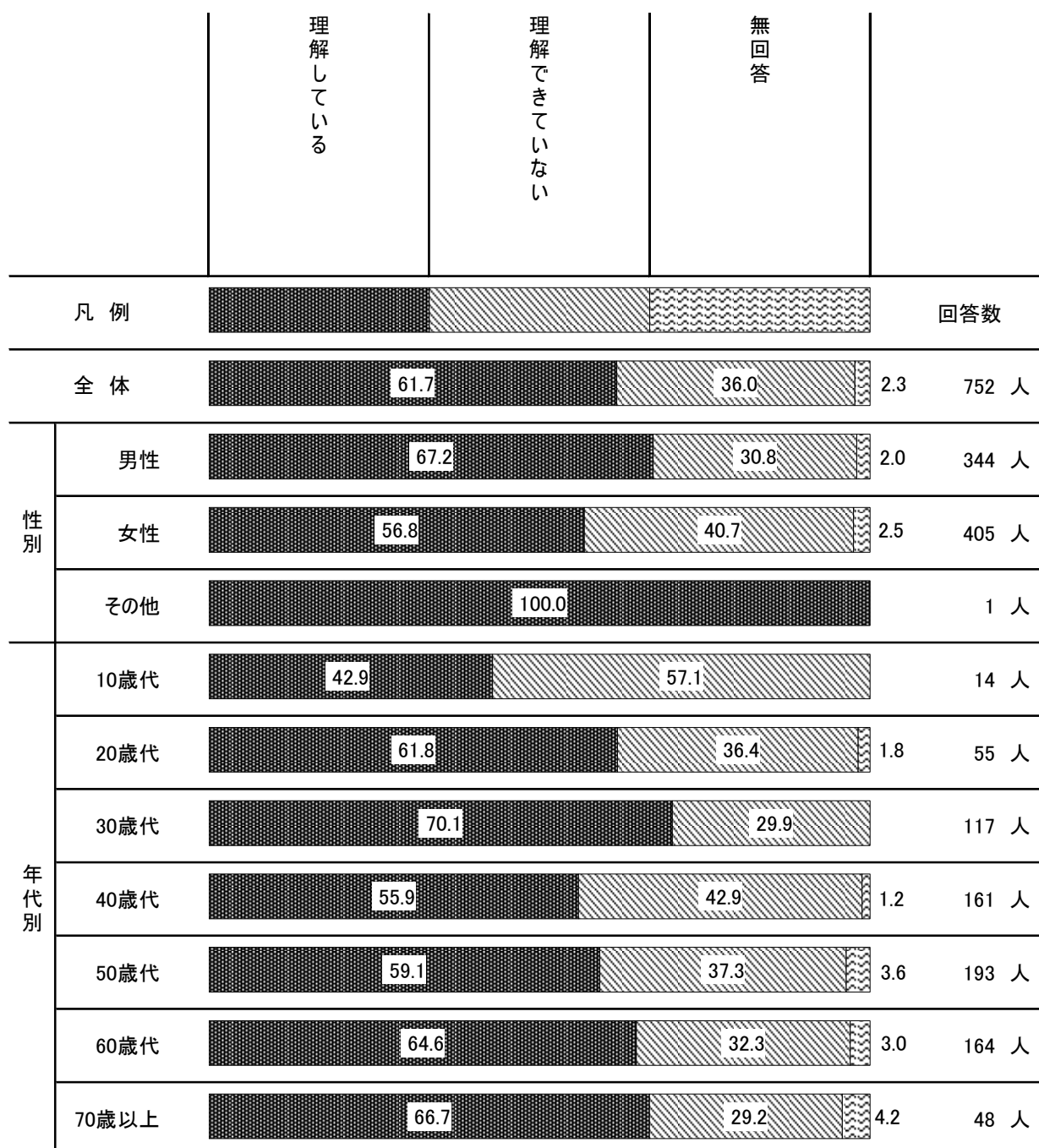
【性別】

男女ともに「理解している」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代を除くすべての年代で、「理解している」が最も高く、10歳代では「理解できていない」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



グラフ単位(%)

副問1 (問 22 で「1 知っている」を選んだ方のみお答えください。)

「南海トラフ地震臨時情報」には、地震発生後では避難が間に合わない地域に事前に避難指示等が発令される、切迫度の高い「巨大地震警戒」と、それよりは切迫度の低い「巨大地震注意」があります。

それぞれの情報に応じた、ご自身の取るべき下の図のような行動について、理解していますか。

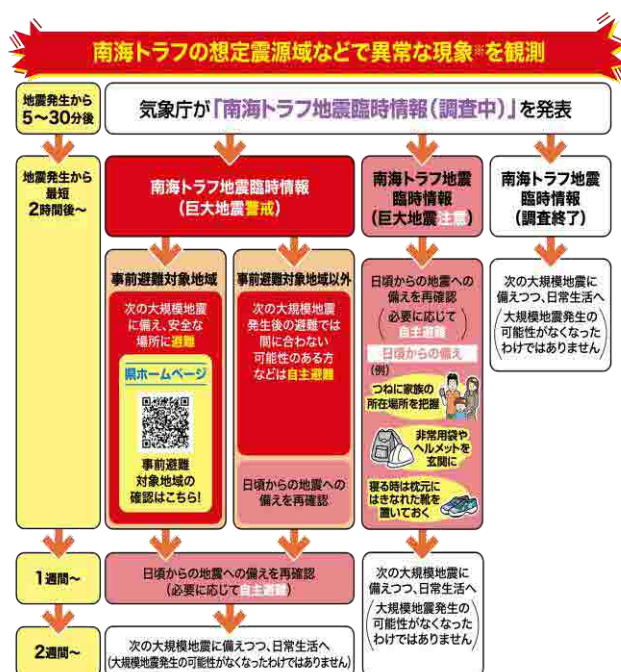
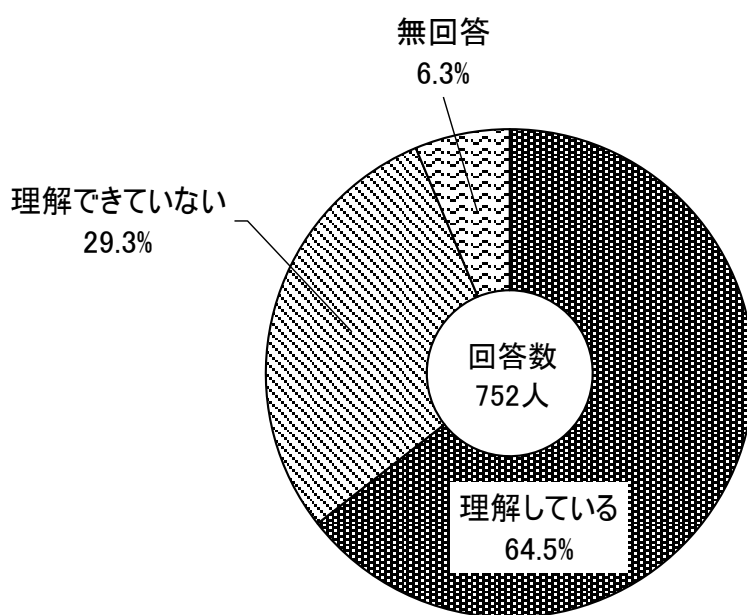
【巨大地震注意】

【総合】

「理解している」が 64.5%と 1 位になっている。

次いで、「理解できていない」が 29.3%と続いている。

《 総合 》

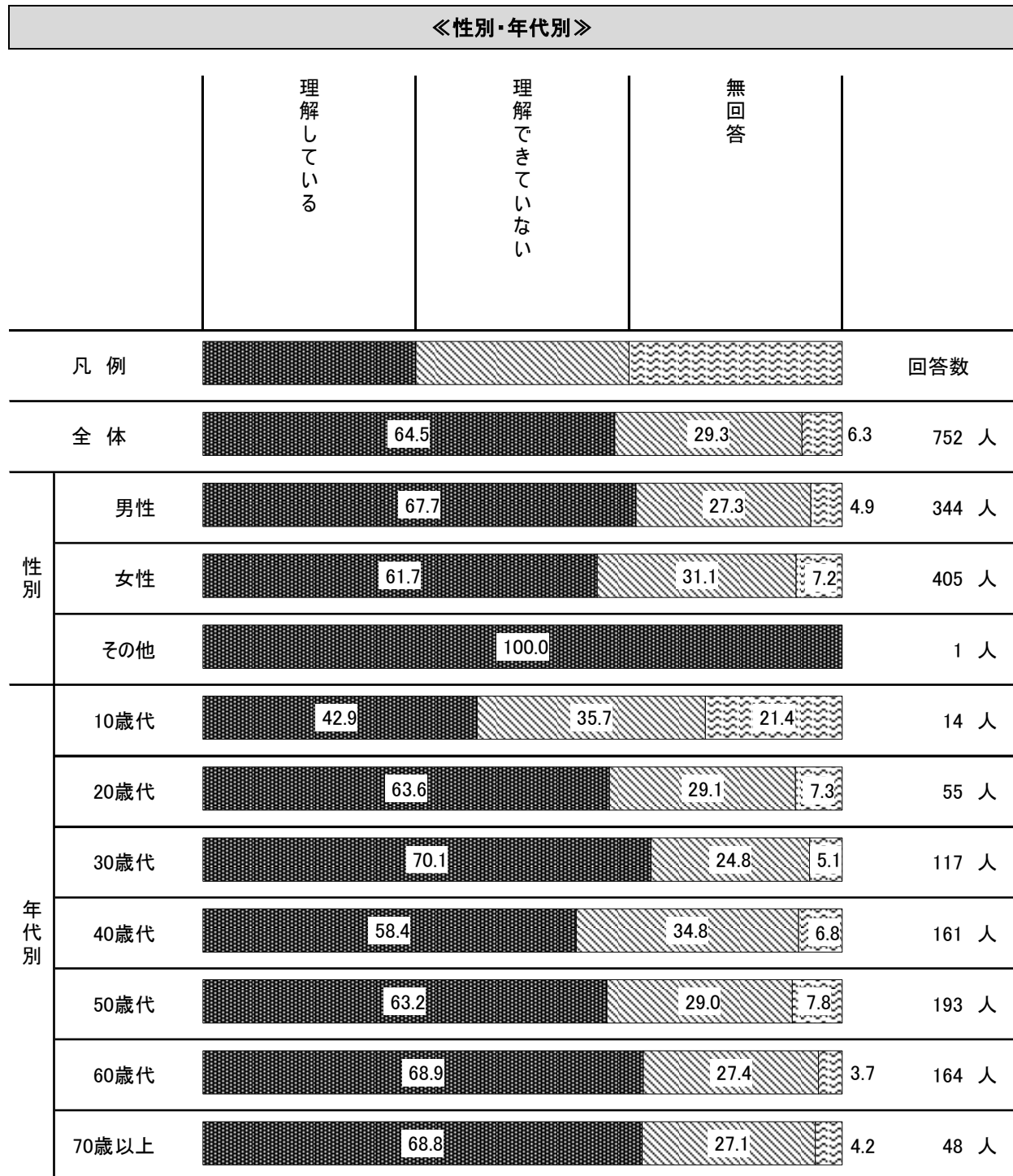


【性別】

男女ともに「理解している」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「理解している」が最も高くなっている。



グラフ単位(%)

4. 県民の健康づくりについて

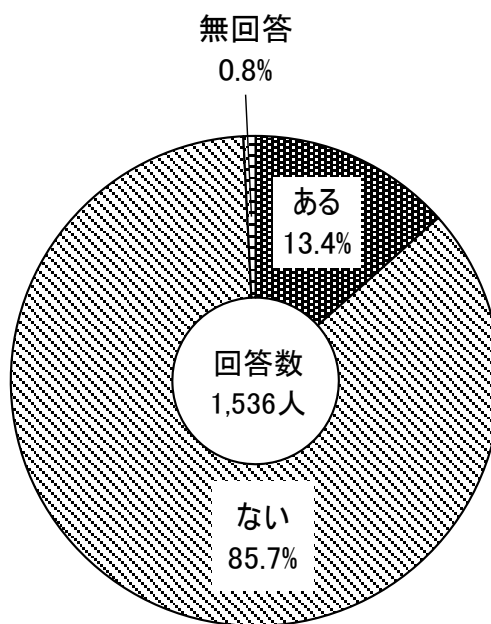
問 23 あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。

【総合】

「ない」が85.7%と1位になっている。

次いで、「ある」が13.4%と続いている。

《総合》

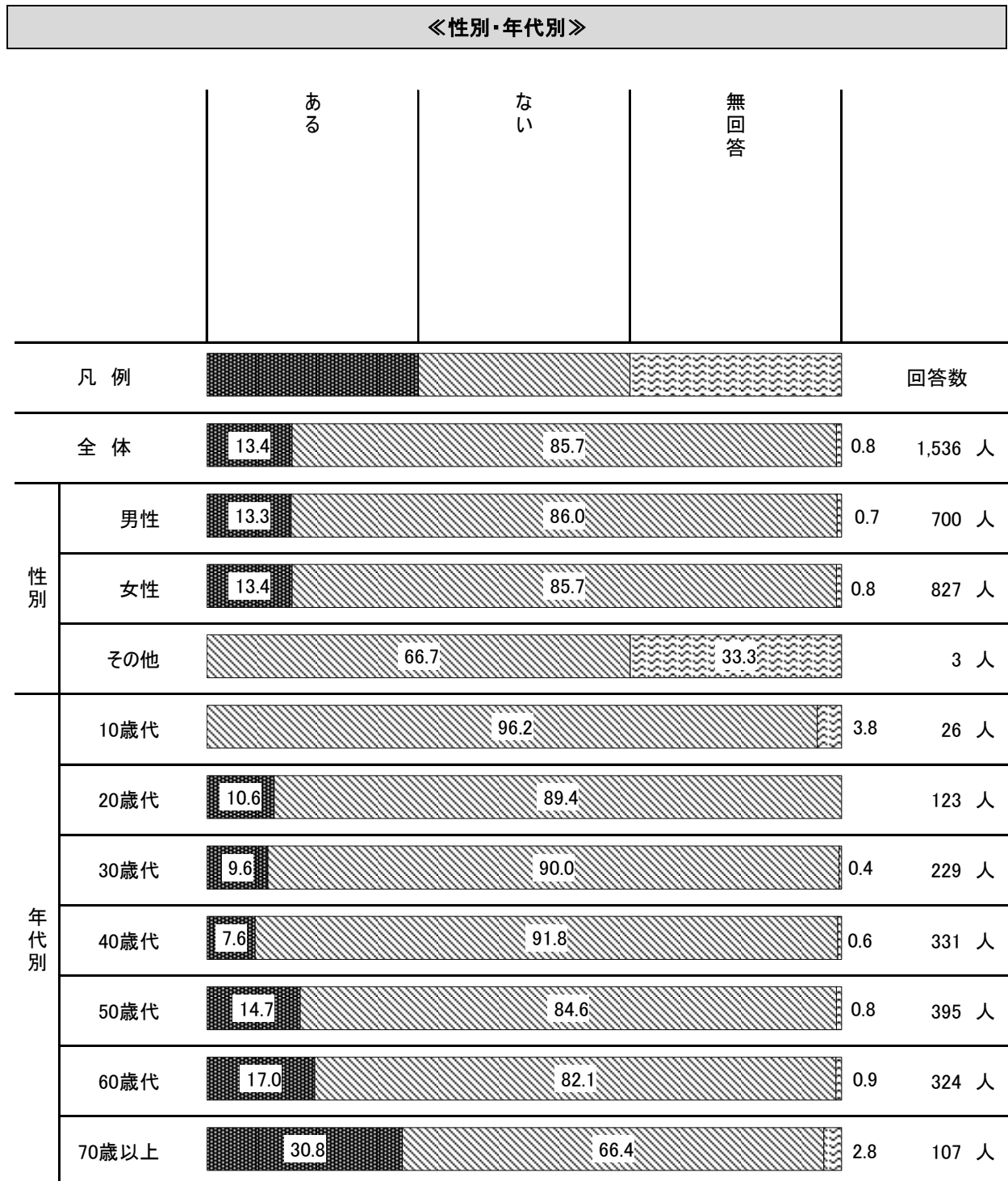


【性別】

男女ともに「ない」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「ない」が最も高くなっている。



グラフ単位(%)

副問1（問23で「1 ある」を選んだ方のみお答えください。）
それはどのようなことに影響がありますか。（当てはまるものすべてに○印）

【総合】

「仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される）」が45.6%と1位になっている。

次いで、「運動（スポーツを含む）」が41.7%、「日常生活動作（起床、衣服脱着、食事、入浴など）」が34.5%と続いている。

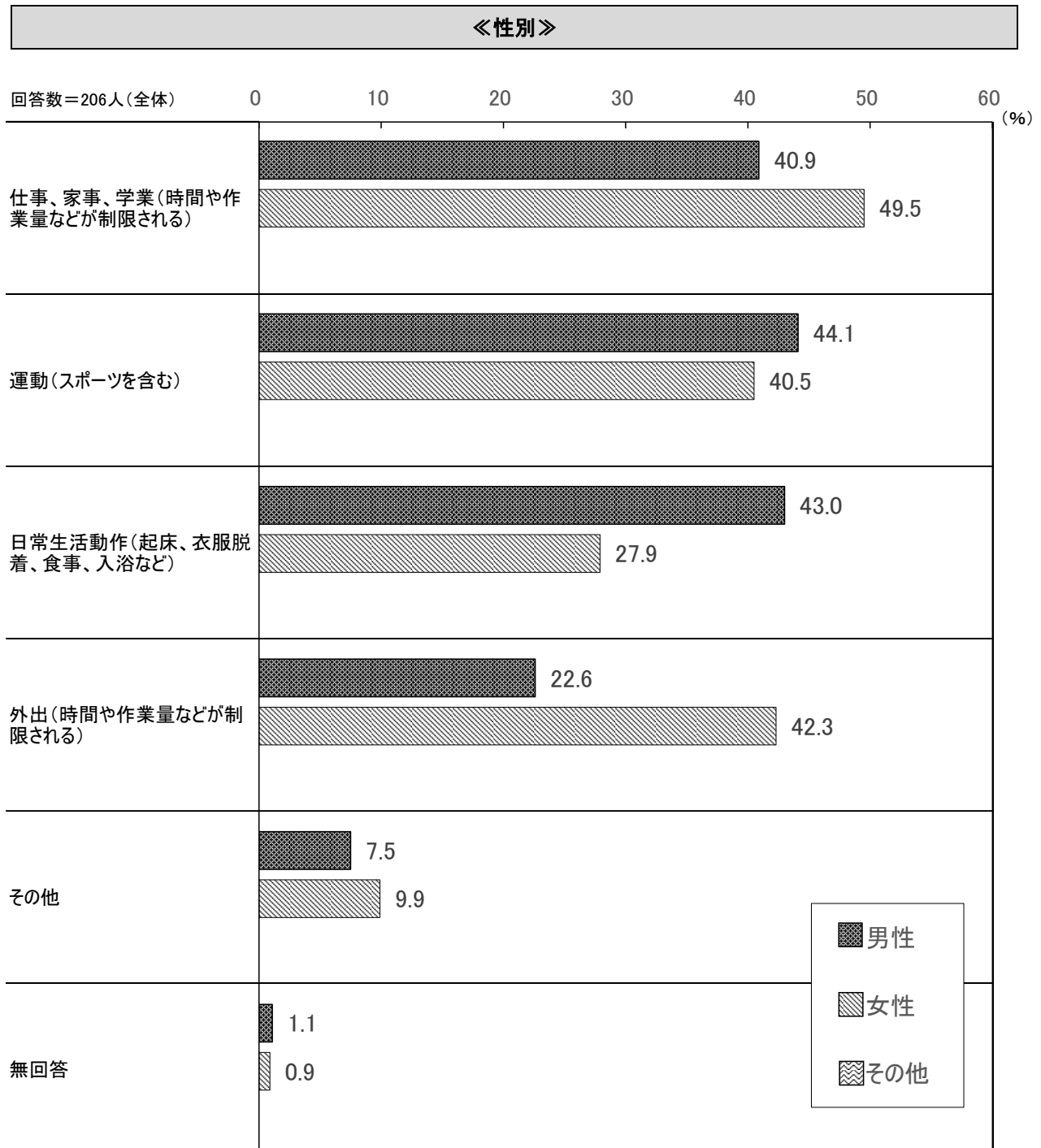
《総合》

		回答数
全 体	100.0	206 人
仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される）	45.6	94 人
運動（スポーツを含む）	41.7	86 人
日常生活動作（起床、衣服脱着、食事、入浴など）	34.5	71 人
外出（時間や作業量などが制限される）	33.0	68 人
その他	8.7	18 人
無回答	1.5	3 人

グラフ単位（%）

【性別】

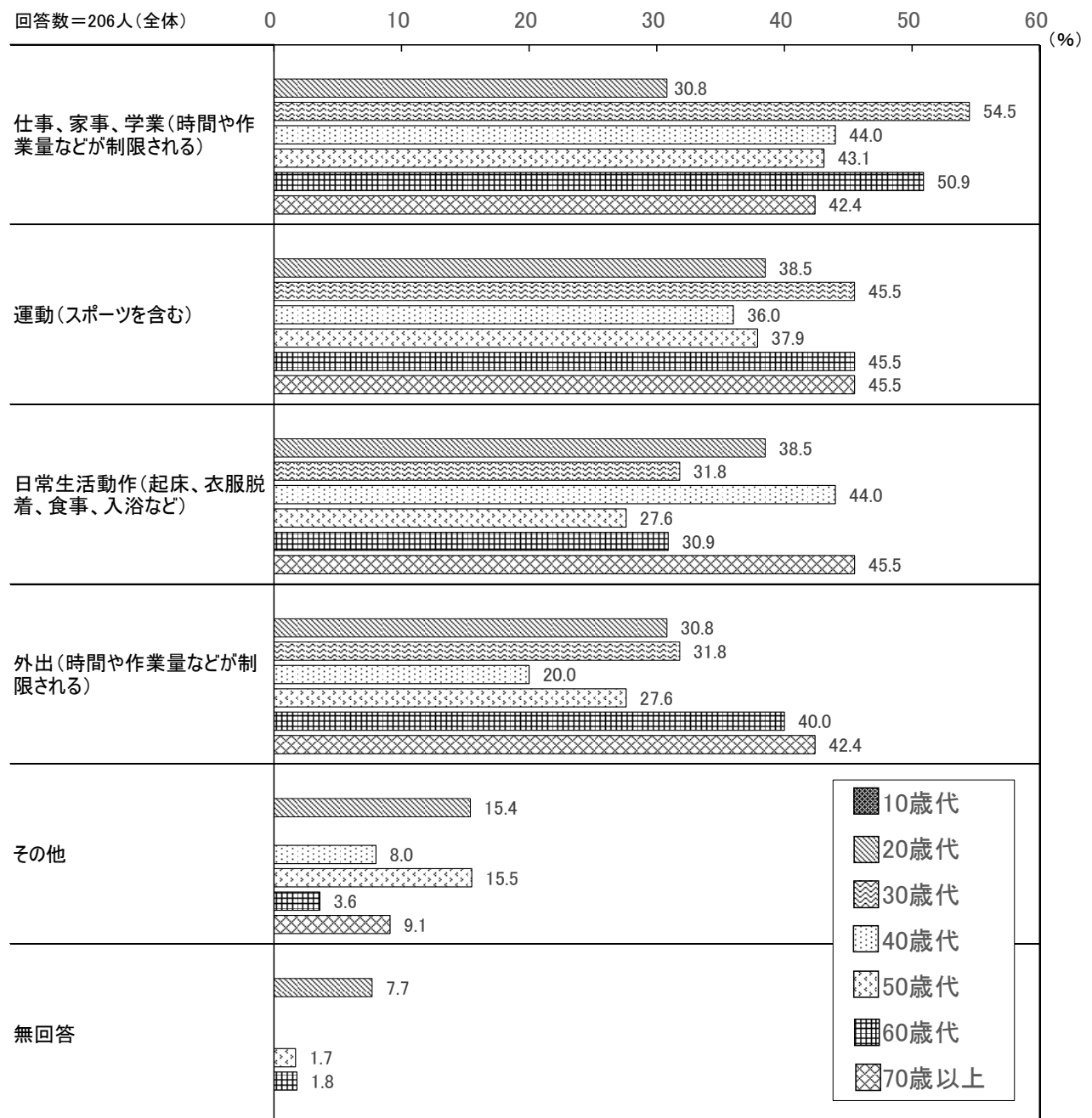
男性では「運動（スポーツを含む）」が、女性では「仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される）」が最も高くなっている。また、「日常生活動作（起床、衣服脱着、食事、入浴など）」では男性が43.0%と女性の27.9%より15.1ポイント高く、「外出（時間や作業量などが制限される）」では女性が42.3%と男性の22.6%より19.7ポイント高くなっている。



【年代別】

20 歳代、70 歳以上では同率で「運動（スポーツを含む）」、「日常生活動作（起床、衣服脱着、食事、入浴など）」が最も高く、30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳代では「仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される）」が最も高くなっている。また、40 歳代では同率で「日常生活動作（起床、衣服脱着、食事、入浴など）」が最も高くなっている。

《年代別》



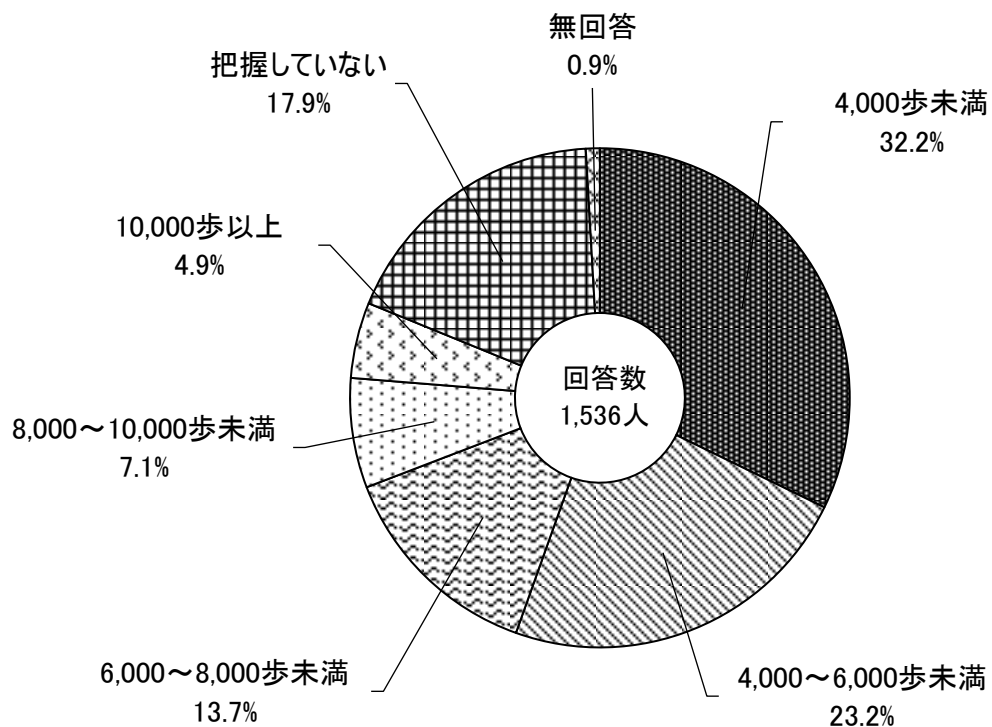
問 24 高知県の1日の平均歩数は、男女ともに全国平均を下回っております。健康づくりのためには、成人で1日約8,000歩以上、高齢者で1日約6,000歩以上の歩行に相当する身体活動が推奨されています。あなたは1日にどのくらい歩いていますか。(1つだけ○印)

【総合】

「4,000歩未満」が32.2%と1位になっている。

次いで、「4,000～6,000歩未満」が23.2%、「把握していない」が17.9%と続いている。

《総合》



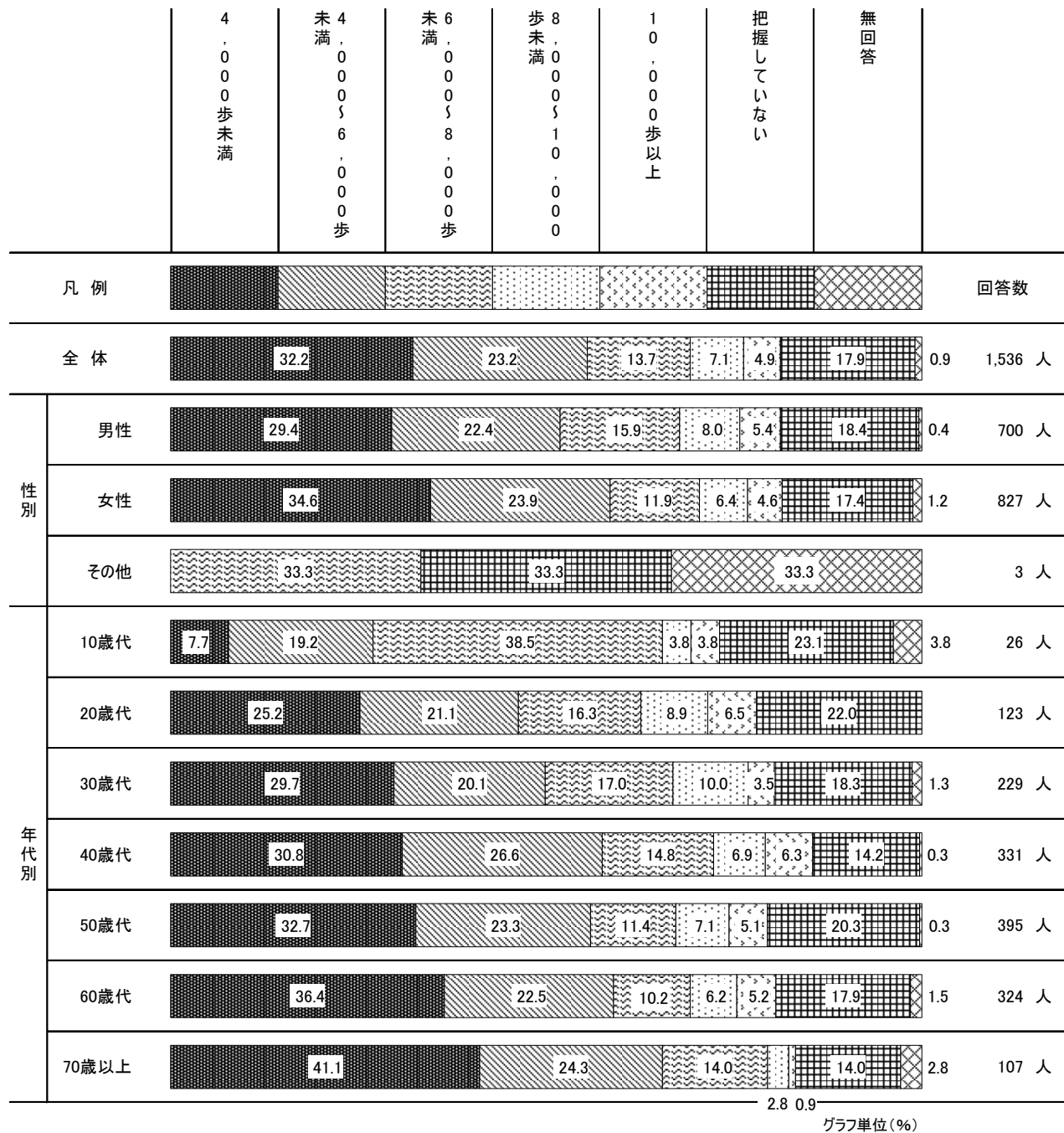
【性別】

男女ともに「4,000歩未満」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代を除くすべての年代で、「4,000歩未満」が最も高く、10歳代では「6,000～8,000歩未満」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



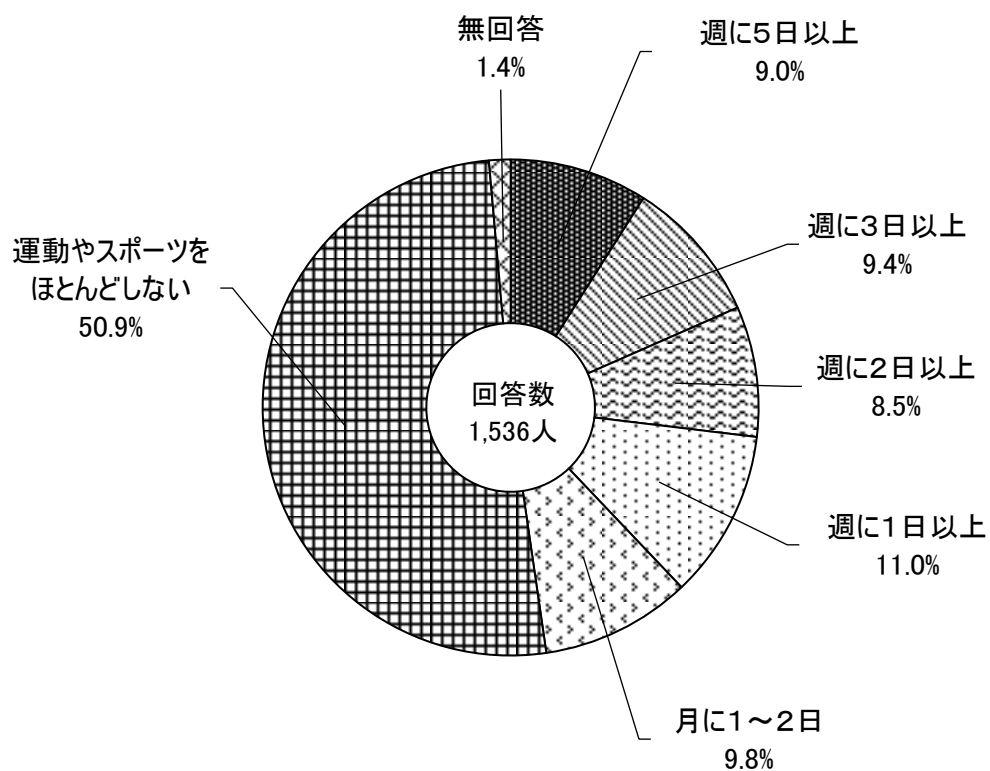
問 25 運動やスポーツを1週間に何日くらい行いますか。(1つだけ○印)

【総合】

「運動やスポーツをほとんどしない」が50.9%と1位になっている。

次いで、「週に1日以上」が11.0%、「月に1～2日」が9.8%と続いている。

《総合》



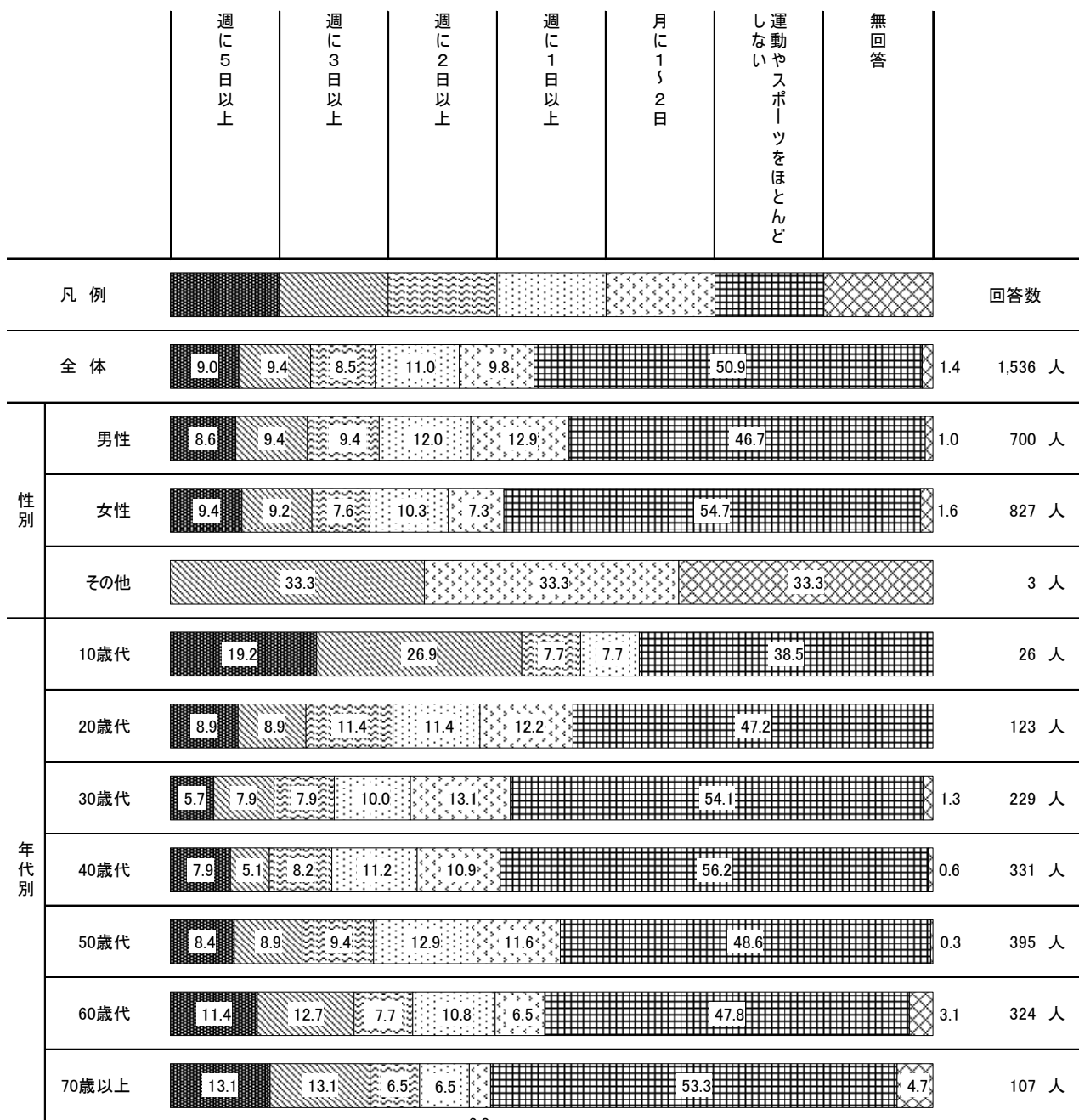
【性別】

男女ともに「運動やスポーツをほとんどしない」が最も高くなっており、次いで、男性では「月に1～2日」が、女性では「週に1日以上」が続いている。

【年代別】

すべての年代で、「運動やスポーツをほとんどしない」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



2.8

グラフ単位 (%)

5. 高知型地域共生社会の実現に向けた支え合いの地域づくりについて

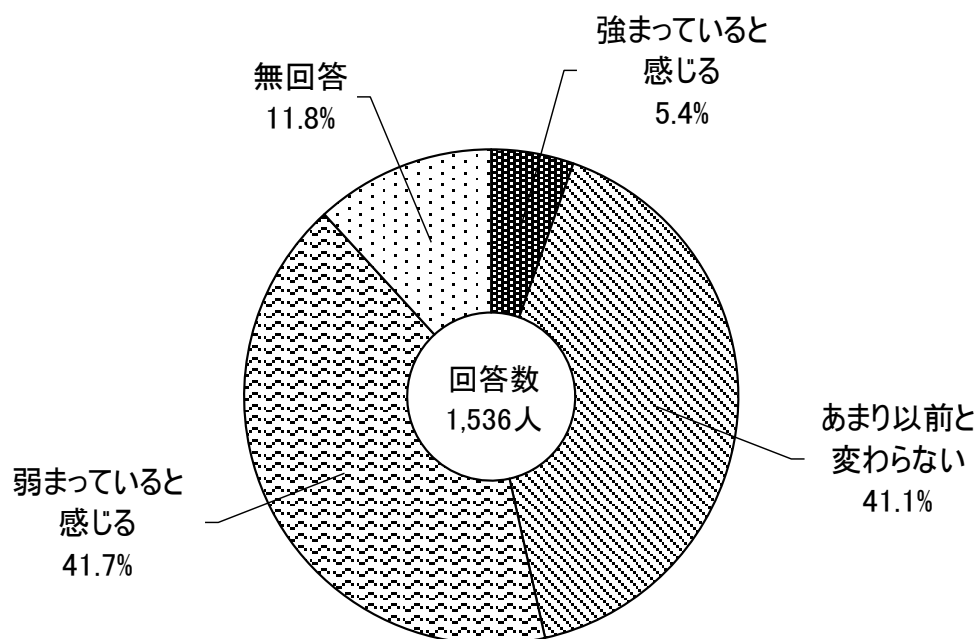
問 26 地域での支え合いの力は、以前(概ね5～10 年前)と比べてどうなっていると感じますか。(1つだけ○印)

【総合】

「弱まっていると感じる」が41.7%と1位になっている。

次いで、「あまり以前と変わらない」が41.1%、「強まっていると感じる」が5.4%と続いている。

《総合》

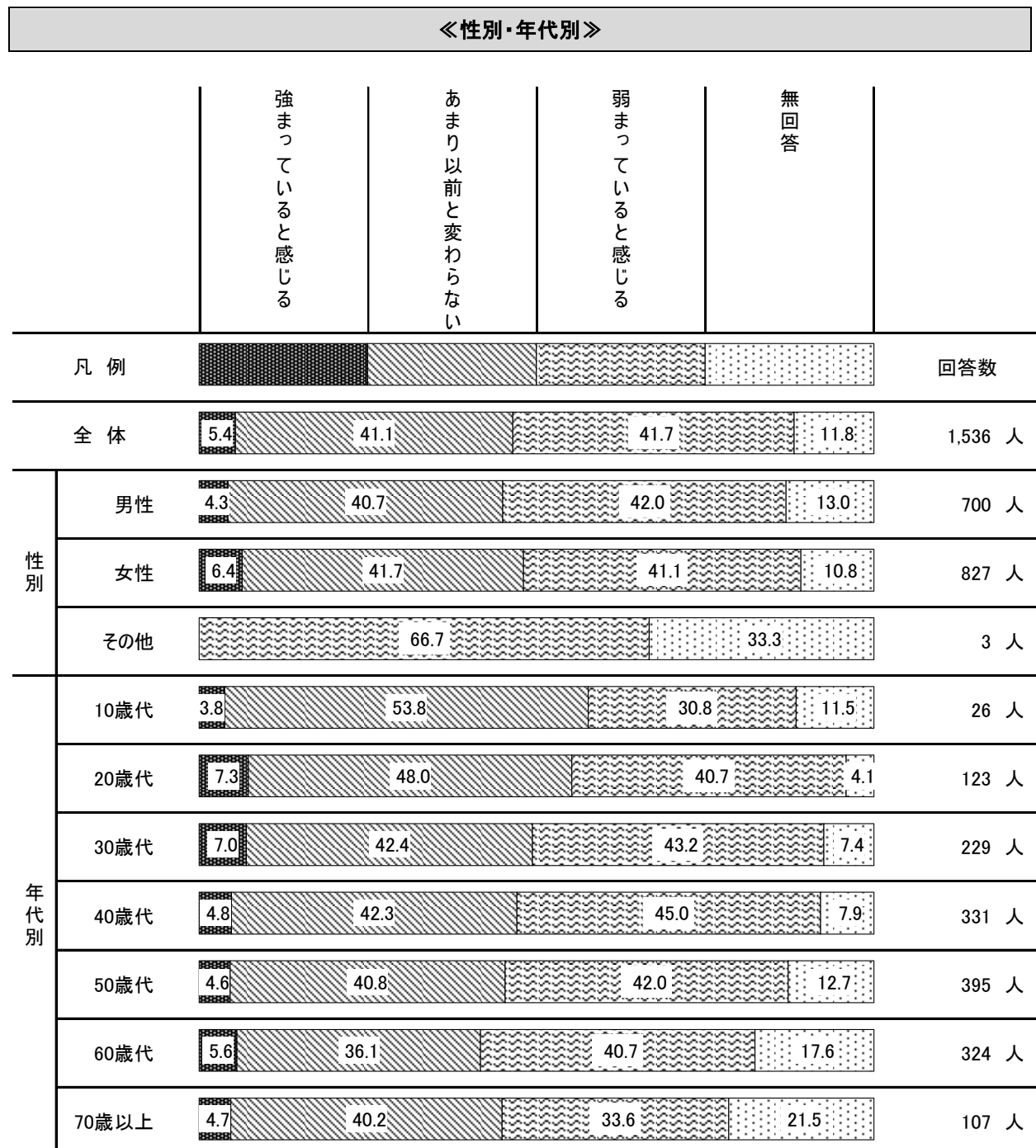


【性別】

男性では「弱まっていると感じる」が、女性では「あまり以前と変わらない」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代、20歳代、70歳以上では「あまり以前と変わらない」が最も高く、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では「弱まっていると感じる」が最も高くなっている。



グラフ単位(%)

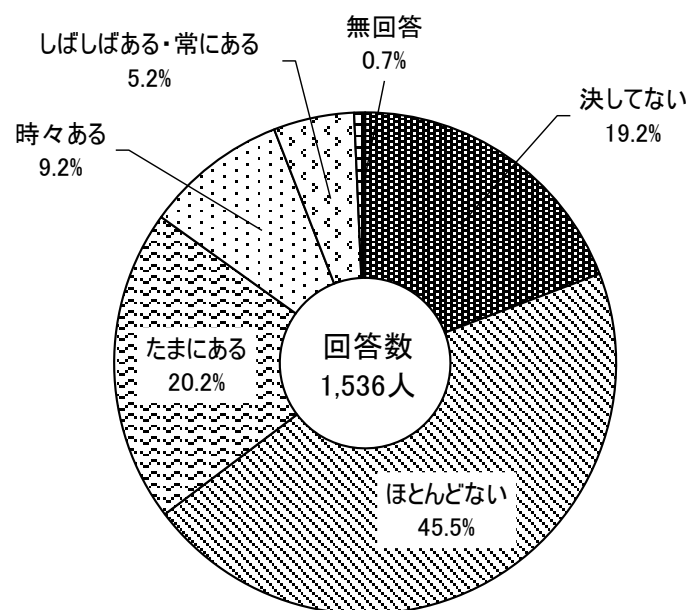
問 27 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。(1つだけ○印)

【総合】

「ほとんどない」が45.5%と1位になっている。

次いで、「たまにある」が20.2%、「決してない」が19.2%と続いている。

《総合》

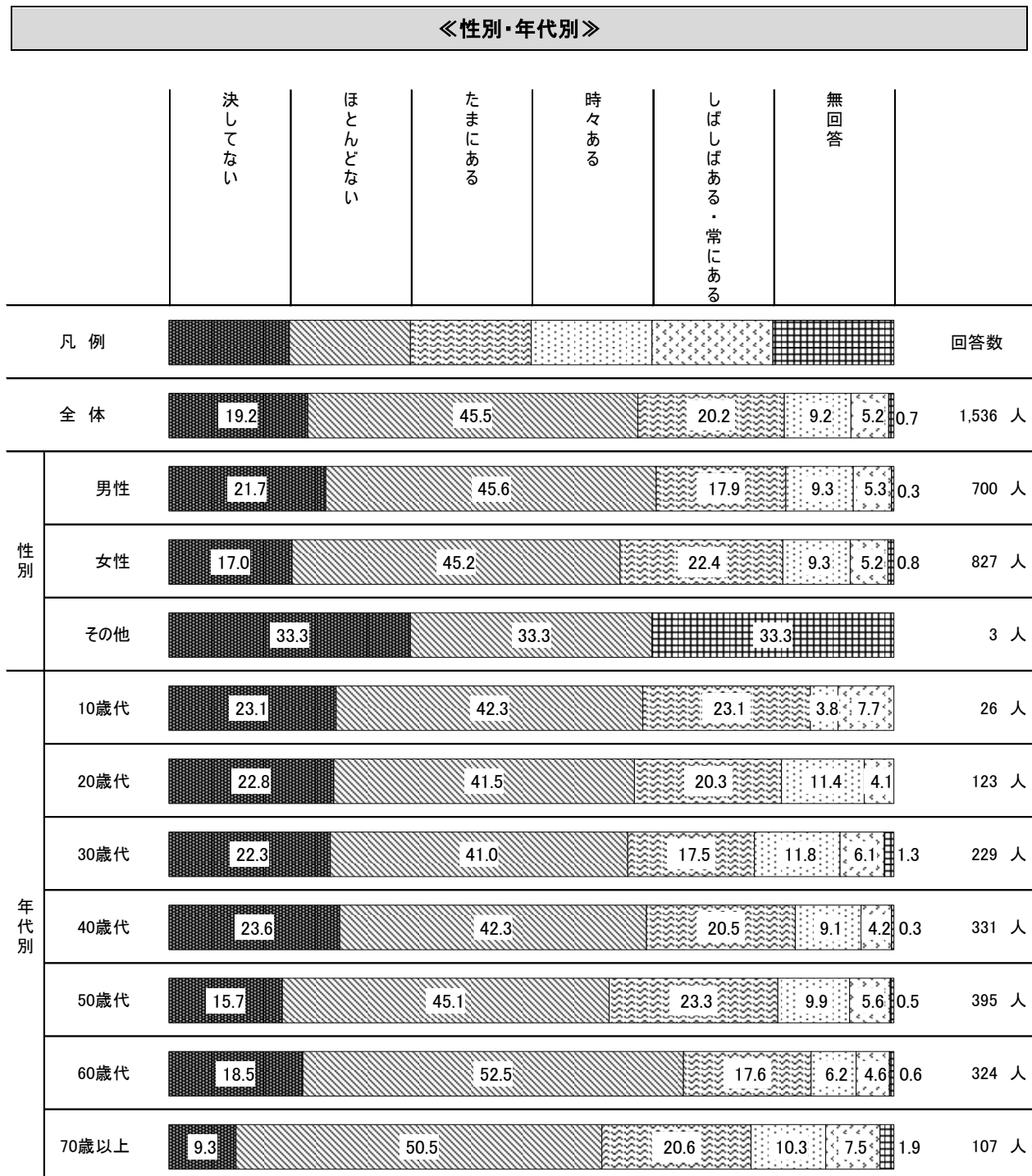


【性別】

男女ともに「ほとんどない」が最も高くなっており、次いで、男性では「決してない」が、女性では「たまにある」が続いている。

【年代別】

すべての年代で、「ほとんどない」が最も高くなっている。



グラフ単位(%)

【問 26×問 27 のクロス分析】

「地域での支え合いの力」という質問に対し、「孤独を感じる人の割合」の結果を見ると、どの地域での支え合いの力の状況でも、「ほとんどない」が最も高く、2 番目は「強まっていると感じる」、「あまり以前と変わらない」では「決してない」が、「弱まっていると感じる」では「たまにある」が続いている。

《問 26×問 27 のクロス分析》

		全体	孤独を感じる人の割合				
			決してない	ほとんどない	たまにある	時々ある	しばしばある・常にある
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							
全体		1,536	295	699	310	142	80
		100.0	19.2	45.5	20.2	9.2	5.2
地域での支え合いの力	強まっていると感じる	83	32.5	43.4	14.5	7.2	2.4
	あまり以前と変わらない	632	21.4	48.1	17.6	8.5	4.3
	弱まっていると感じる	640	15.8	44.8	22.2	10.3	6.7

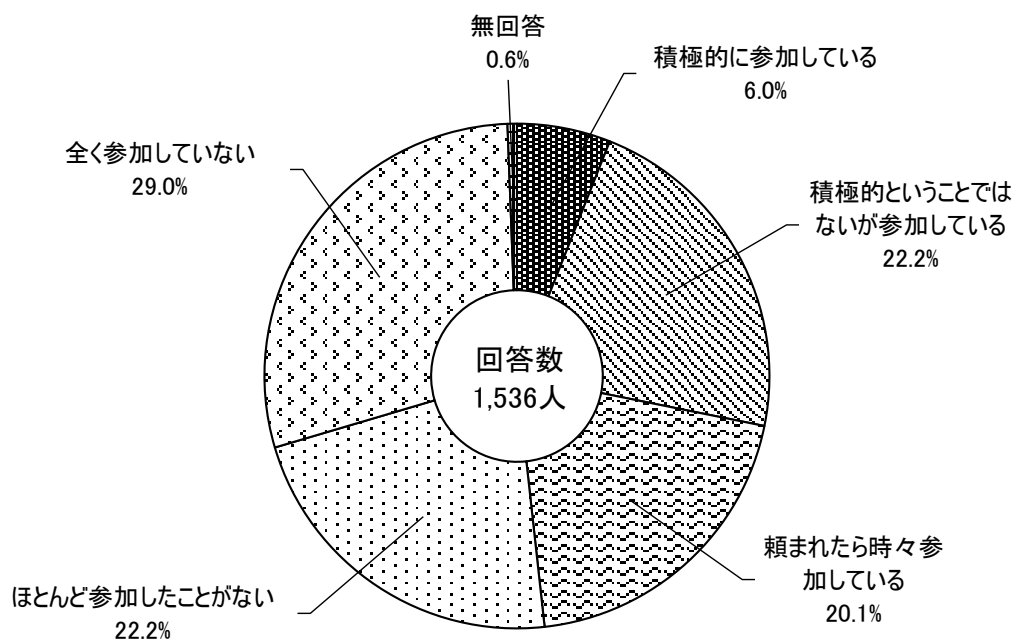
問 28 あなたは現在、地域の活動に参加していますか。(1つだけ○印)

【総合】

「全く参加していない」が29.0%と1位になっている。

次いで、同率で「積極的ということではないが参加している」、「ほとんど参加したことがない」が22.2%、「頼まれたら時々参加している」が20.1%と続いている。

《総合》

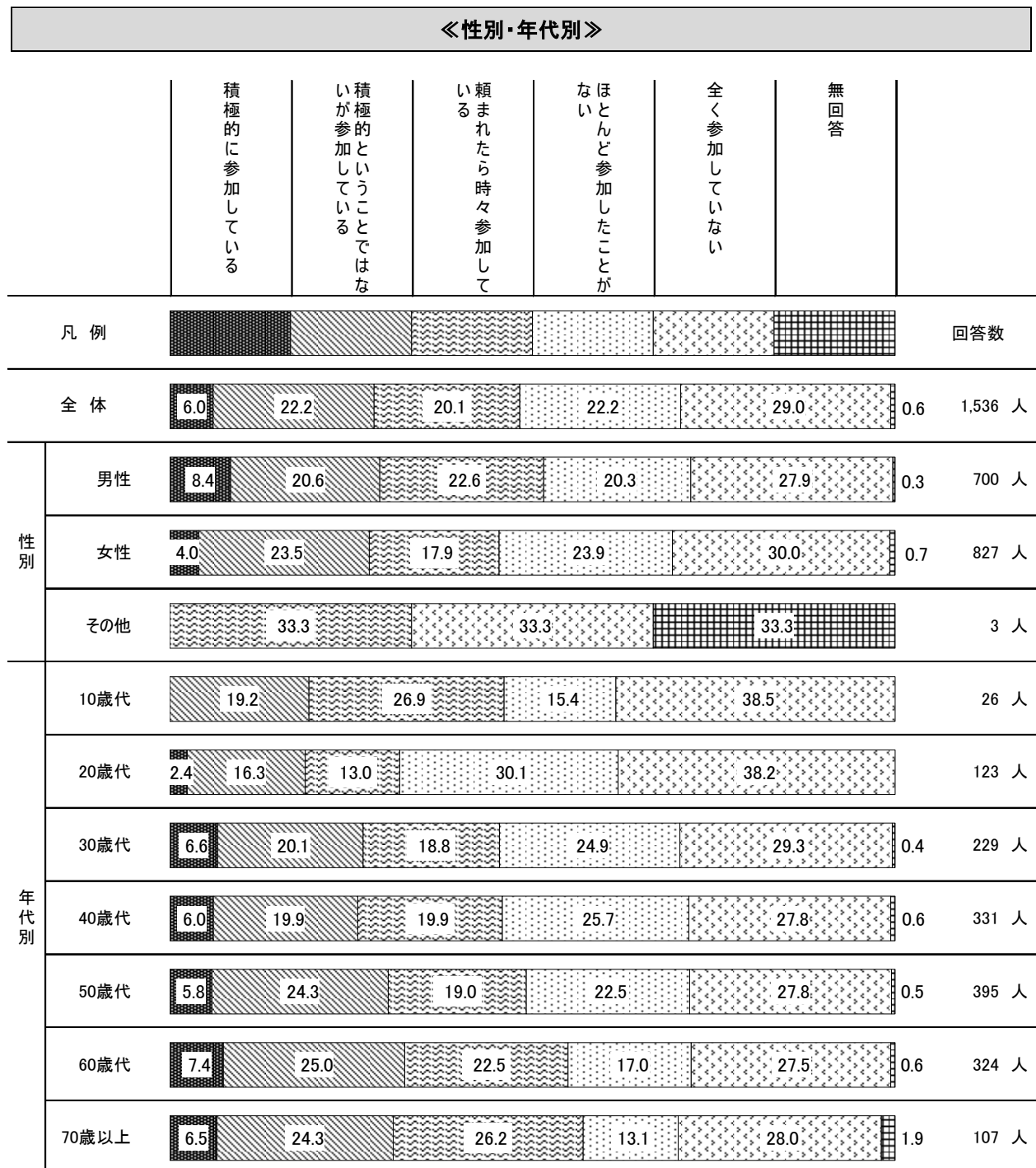


【性別】

男女ともに「全く参加していない」が最も高くなっており、次いで、男性では「頼まれたら時々参加している」が、女性では「ほとんど参加したことがない」が続いている。

【年代別】

すべての年代で、「全く参加していない」が最も高くなっている。また、年代が高いほど「参加している」の割合が高くなっている傾向にある。



グラフ単位(%)

【問 26×問 28 のクロス分析】

「地域での支え合いの力」という質問に対し、「地域活動参加率」の結果を見ると、「強まっている」、「ほとんどない」が最も高く、「あまり以前と変わらない」、「弱まっていると感じる」では「全く参加していない」が最も高くなっている。

《問 26×問 28 のクロス分析》

		全 体	地域活動参加率				
			積 極 的 に 参 加 し て い る	積 極 的 と い う こ と で は な い が 参 加 し て い る	頼 ま れ た ら 時 々 参 加 し て い る	ほ と ん ど 参 加 し た こ と が な い	全 く 参 加 し て い な い
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							
全体		1,536	295	699	310	142	80
		100.0	19.2	45.5	20.2	9.2	5.2
地 域 で の 支 え 合 い の 力	強まっていると感じる	83	9.6	38.6	21.7	15.7	14.5
	あまり以前と変わらない	632	5.5	22.9	22.5	23.6	25.3
	弱まっていると感じる	640	4.8	21.4	17.8	22.7	33.1

【問 27×問 28 のクロス分析】

「孤独を感じる人の割合」という質問に対し、「地域活動参加率」の結果を見ると、「ほとんどない」を除くすべての割合で「全く参加していない」が最も高く、「ほとんどない」では「積極的ということではないが参加している」が最も高くなっている。

《問 27×問 28 のクロス分析》

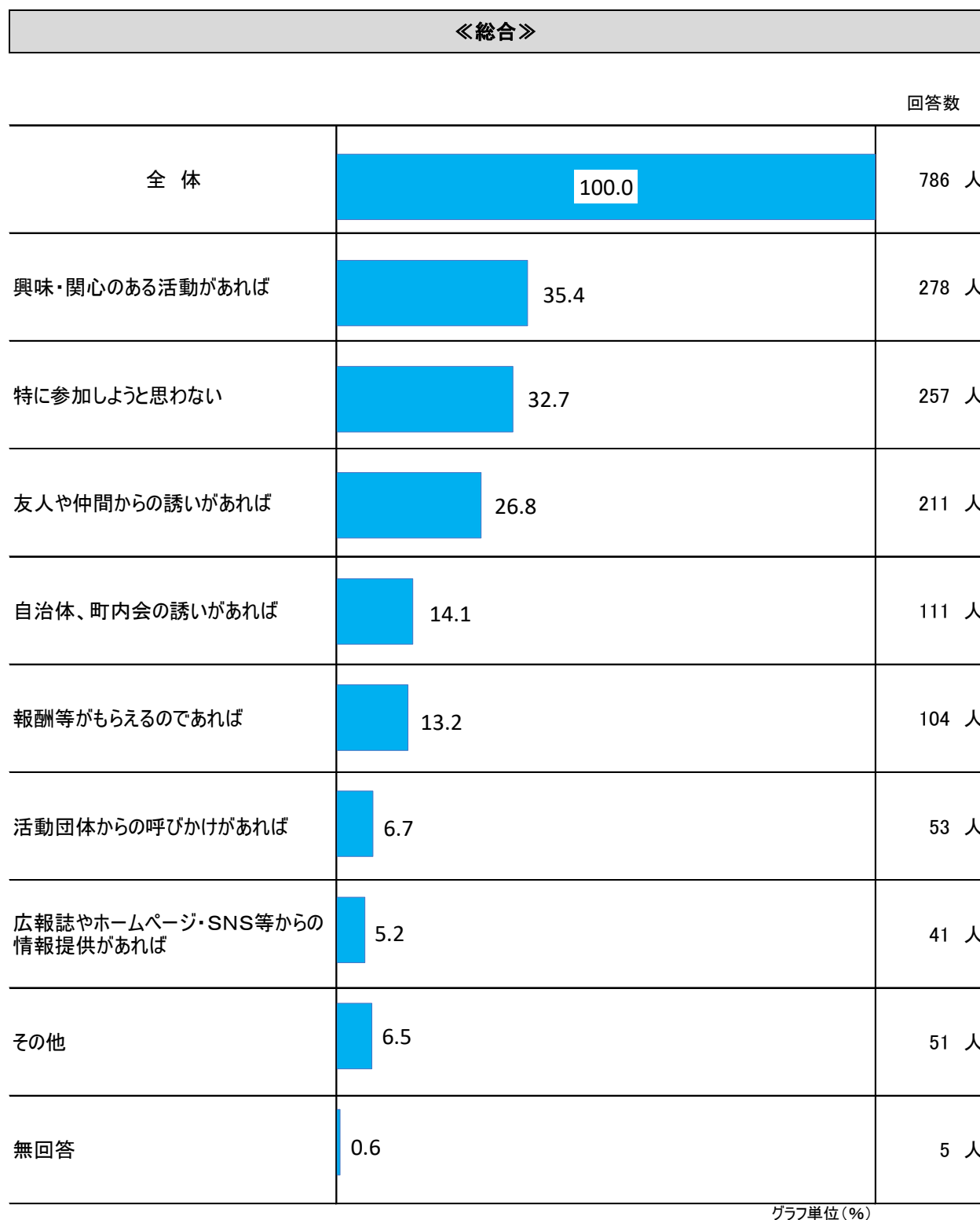
		全体	地域活動参加率				
			積極的に参加している	積極的ということではないが参加している	頼まれたら時々参加している	ほとんど参加したことがない	全く参加していない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							
全体		1,536	92	341	308	341	445
		100.0	6.0	22.2	20.1	22.2	29.0
孤独を感じる人の割合	決してない	295	13.2	24.1	19.7	18.3	24.4
	ほとんどない	699	5.3	27.8	21.6	21.9	23.5
	たまにある	310	2.9	17.1	20.6	26.8	32.6
	時々ある	142	2.8	9.9	20.4	25.4	41.5
	しばしばある・常にある	80	2.5	11.3	7.5	16.3	61.3

副問1（問28で「4 ほとんど参加したことがない」「5 全く参加していない」を選んだ方のみお答えください。）
どのようなきっかけがあれば、地域の活動に参加したいと思いますか。（当てはまるものすべてに○印）

【総合】

「興味・関心のある活動があれば」が35.4%と1位になっている。

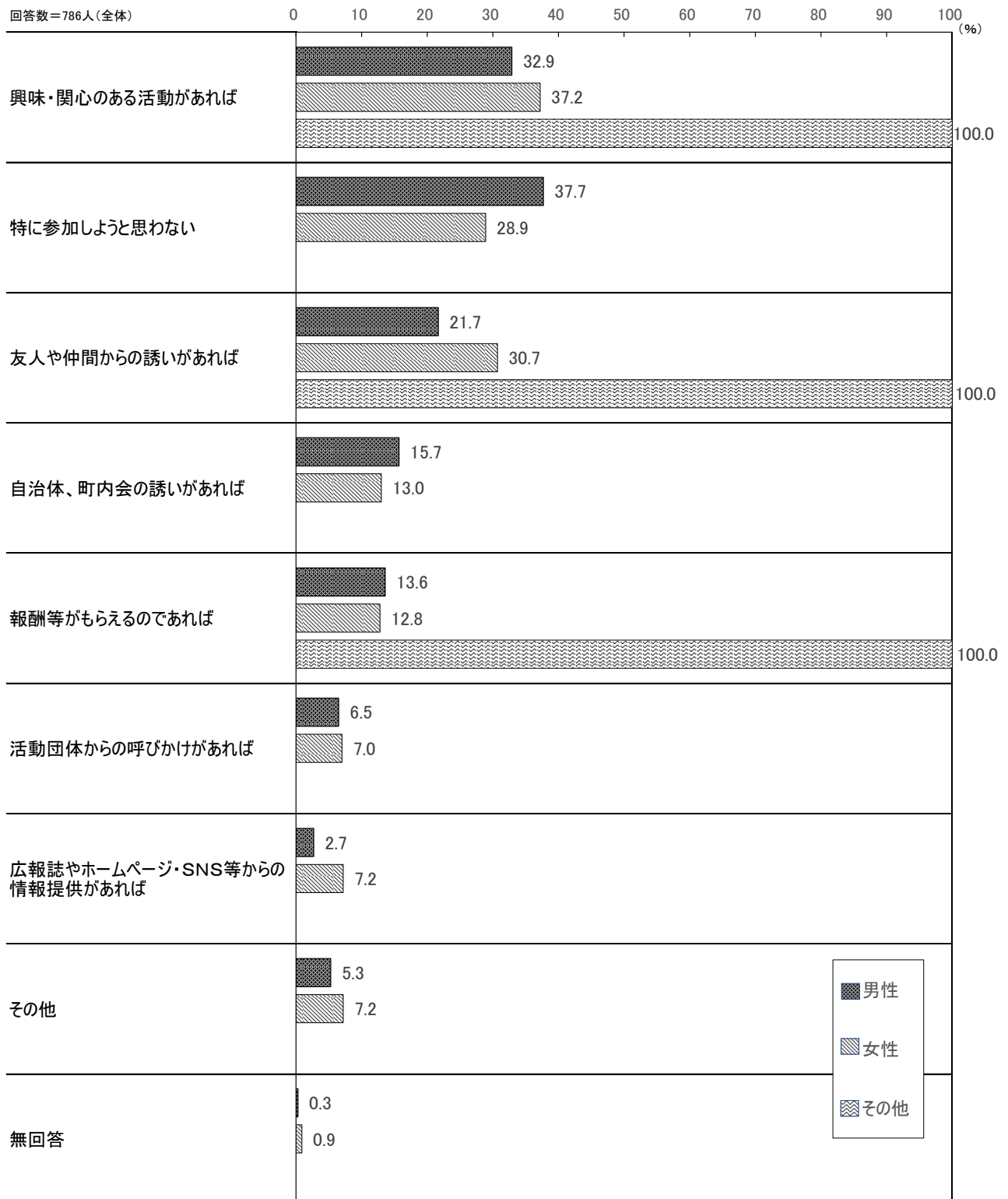
次いで、「特に参加しようと思わない」が32.7%、「友人や仲間からの誘いがあれば」が26.8%と続いている。



【性別】

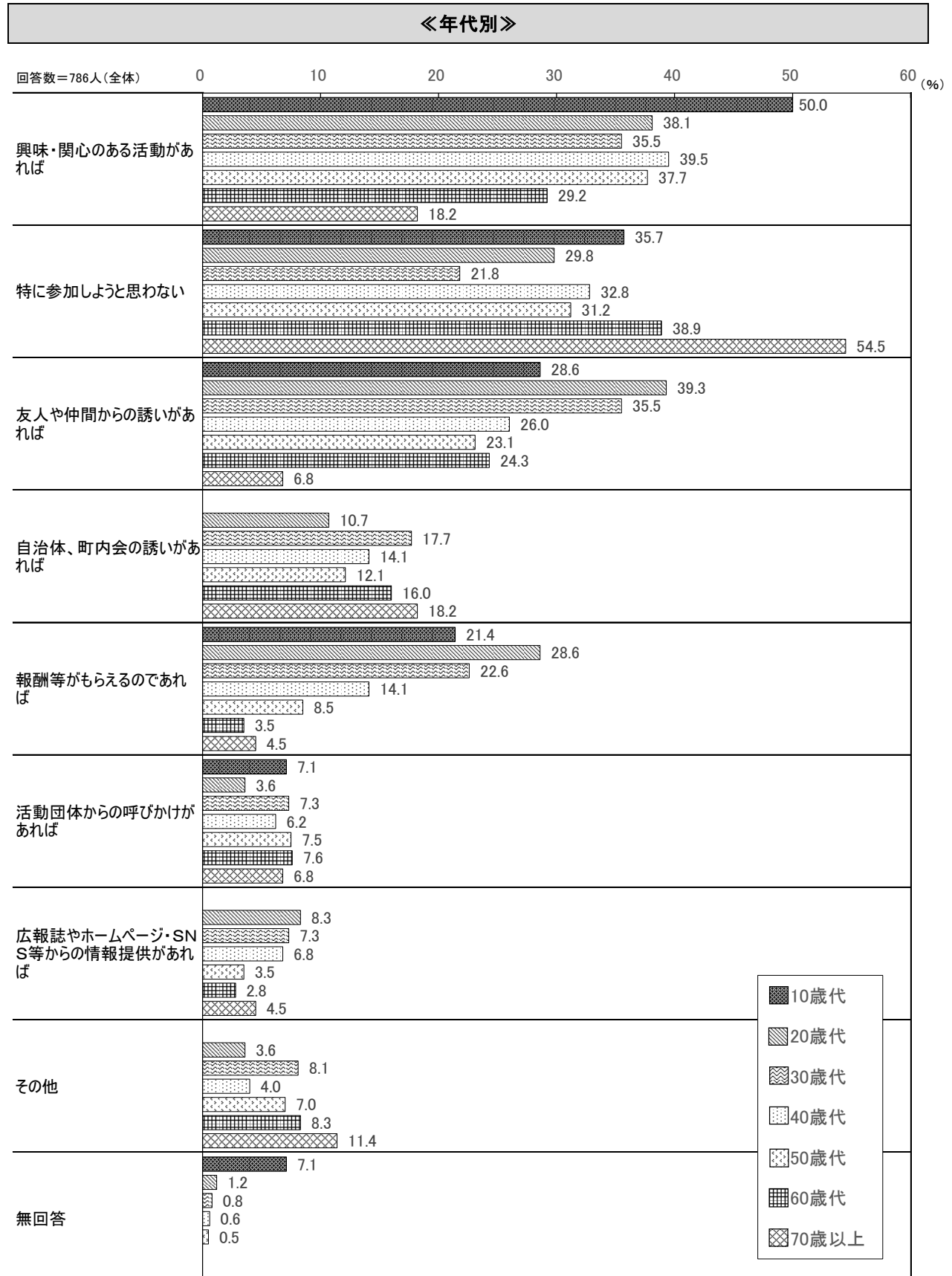
男性では「特に参加しようと思わない」が、女性では「興味・関心のある活動があれば」が最も高くなっている。

《性別》



【年代別】

10 歳代、30 歳代、40 歳代、50 歳代では「興味・関心のある活動があれば」が最も高く、60 歳代、70 歳以上では「特に参加しようと思わない」が、20 歳代では「友人や仲間からの誘いがあれば」が最も高くなっている。また、30 歳代では同率で「友人や仲間からの誘いがあれば」が最も高くなっている。



6. ヤングケアラーについて

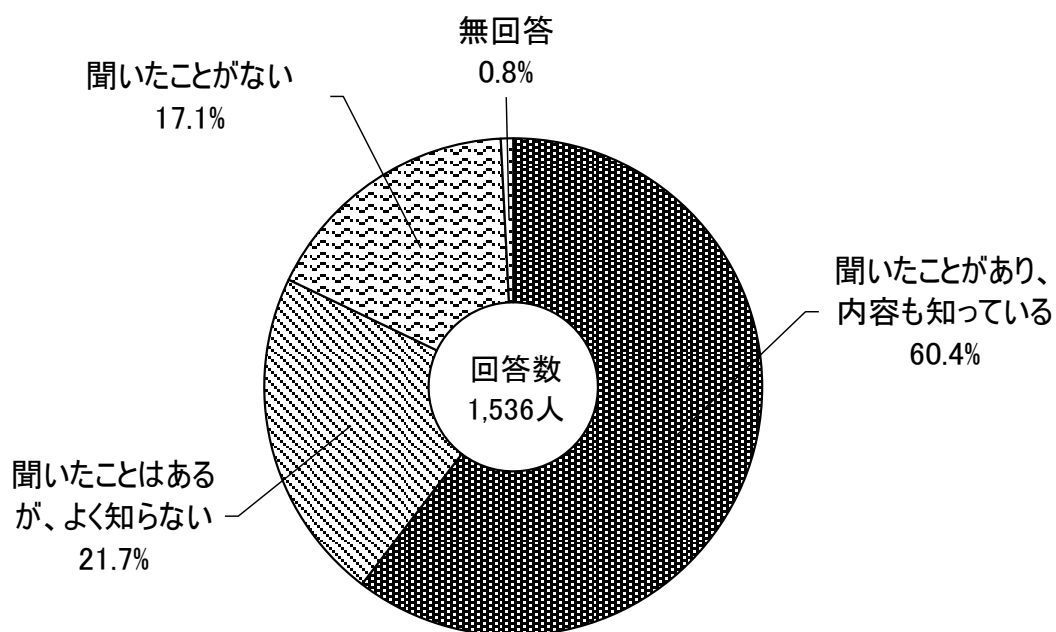
問 29 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。（1つだけ○印）

【総合】

「聞いたことがあります、内容も知っている」が 60.4%と 1 位になっている。

次いで、「聞いたことはあるが、よく知らない」が 21.7%、「聞いたことがない」が 17.1%と続いている。

《総合》

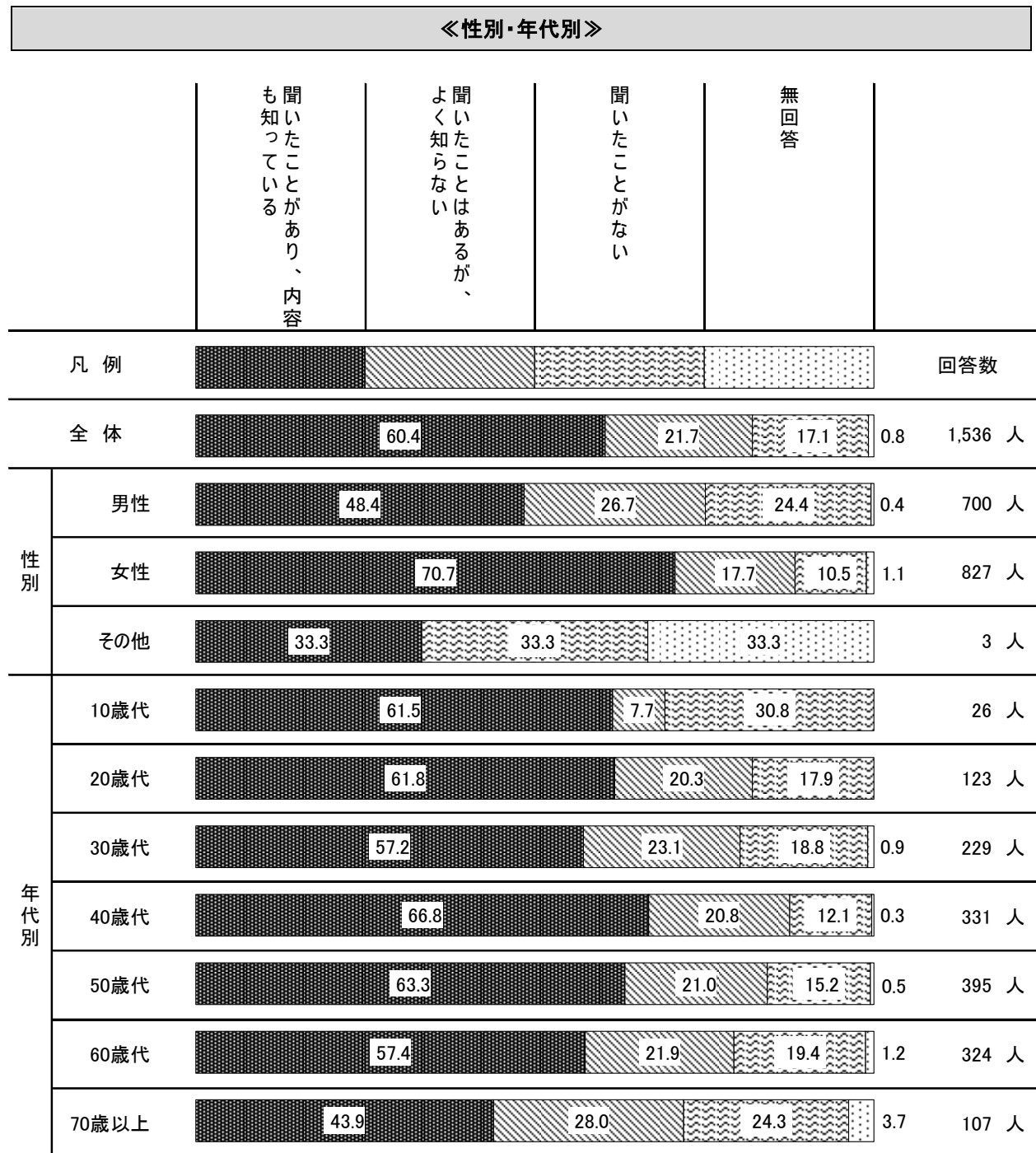


【性別】

男女ともに「聞いたことがあり、内容も知っている」が最も高くなっており、女性では70.7%と男性の48.4%よりも22.3ポイント高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「聞いたことがあり、内容も知っている」が最も高くなっている。



グラフ単位(%)

副問1（問 29 で「1 聞いたことがあり、内容も知っている」または「2 聞いたことはあるが、よく知らない」を選んだ方のみお答えください。）

「ヤングケアラー」という言葉を聞いたきっかけは何ですか。（当てはまるものすべてに○印）

【総合】

「テレビ」が 76.7%と 1 位になっている。

次いで、「インターネット（各機関のホームページ、ニュースサイトなど）」が 37.1%、「新聞」が 25.7%と続いている。

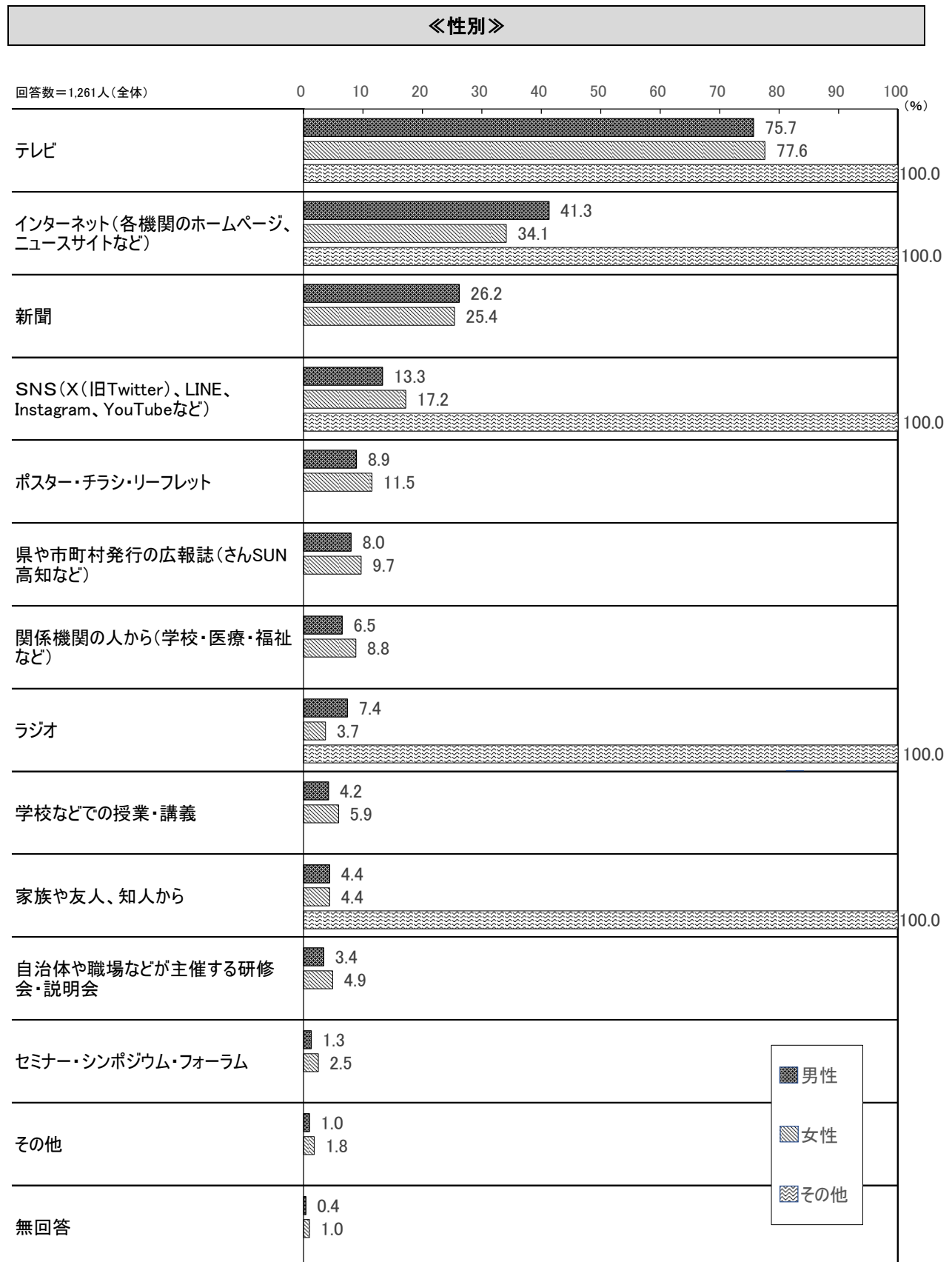
《総合》

		回答数
全 体	100.0	1,261 人
テレビ	76.7	967 人
インターネット(各機関のホームページ、 ニュースサイトなど)	37.1	468 人
新聞	25.7	324 人
SNS(X(旧Twitter)、LINE、 Instagram、YouTubeなど)	15.6	197 人
ポスター・チラシ・リーフレット	10.4	131 人
県や市町村発行の広報誌(さんSUN 高知など)	9.0	113 人
関係機関の人から(学校・医療・福祉 など)	7.8	98 人
ラジオ	5.3	67 人
学校などでの授業・講義	5.2	65 人
家族や友人、知人から	4.4	56 人
自治体や職場などが主催する研修 会・説明会	4.3	54 人
セミナー・シンポジウム・フォーラム	2.0	25 人
その他	1.5	19 人
無回答	0.7	9 人

グラフ単位 (%)

【性別】

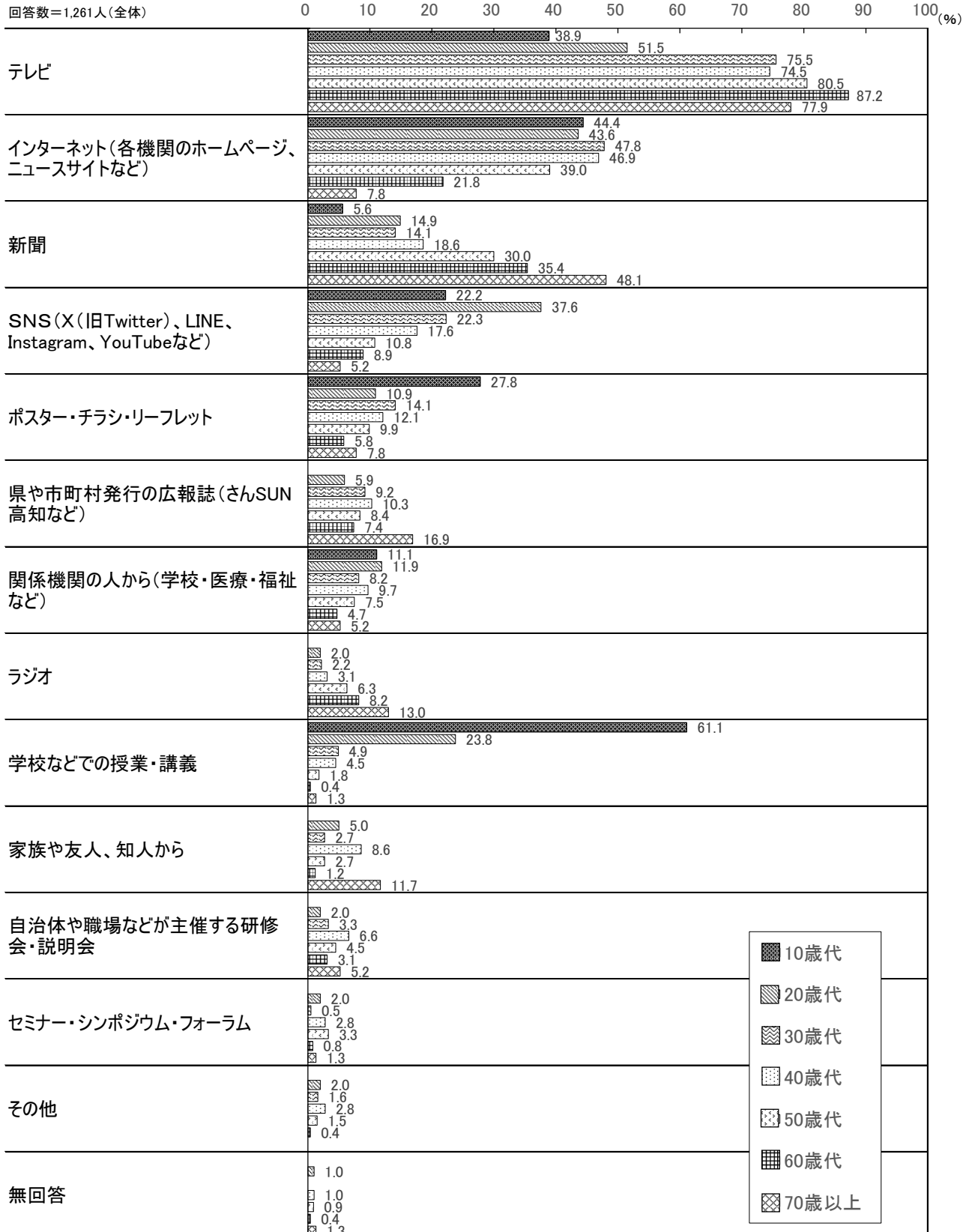
男女ともに「テレビ」が最も高くなっており、以降に順位も同じ傾向にある。



【年代別】

10歳代を除くすべての年代で「テレビ」が最も高く、10歳代では「学校などでの授業・講義」が最も高くなっている。

《年代別》



【問 29×問 29 副問 1 のクロス分析】

「ヤングケアラーの認知度」という質問に対し、「ヤングケアラーという言葉聞いたきっかけ」の結果を見ると、どの認知度でも「テレビ」が最も高く、次いで「インターネット（各機関のホームページ、ニュースサイトなど）」、「新聞」と続いている。

《問 29×問 29 副問1のクロス分析》

		全体	ヤングケアラーという言葉聞いたきっかけ												
			インターネット（各機関のホームページ、ニュースサイトなど）	SNS（X（旧Twitter）、Instagram、YouTubeなど）	テレビ	ラジオ	新聞	県や市町村発行の広報誌（さんSUN高知など）	ポスター・チラシ・リーフレット	学校などでの授業・講義	自治体や職場などが主催する研修会・説明会	セミナー・シンポジウム・フォーラム	関係機関の人から（学校・医療・福祉など）	家族や友人、知人から	その他
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)															
全体		1,261	468 37.1	197 15.6	967 76.7	67 5.3	324 25.7	113 9.0	131 10.4	65 5.2	54 4.3	25 2.0	98 7.8	56 4.4	19 1.5
ヤングケアラーの認知度	聞いたことがあり、内容も知っている	928	39.7	18.0	78.2	5.3	28.6	9.6	12.2	6.6	5.6	2.3	9.9	5.1	1.4
	聞いたことはあるが、よく知らない	333	30.0	9.0	72.4	5.4	17.7	7.2	5.4	1.2	0.6	1.2	1.8	2.7	1.8
	聞いたことがない	0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

【表の見方】
上段＝回答数(人)
下段＝比率(%)

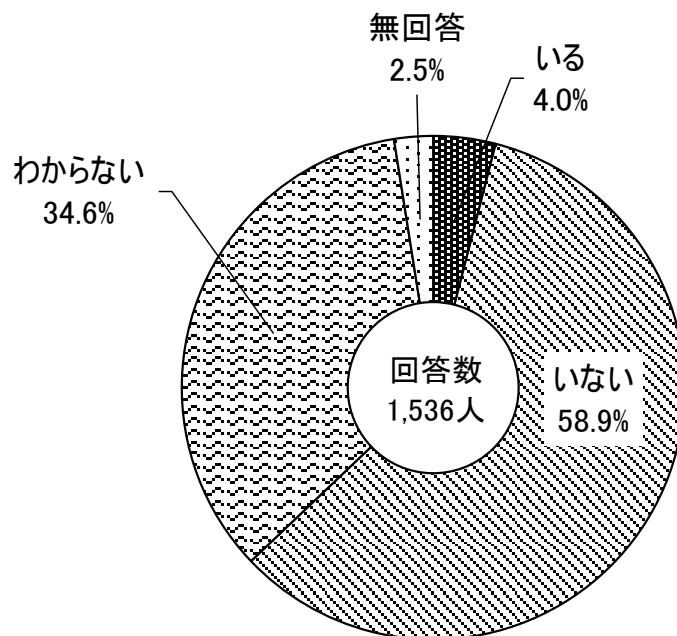
問 30 「ヤングケアラー」と思われる子ども・若者が身近(家族・親戚、地域など)にいますか。(1つだけ○印)

【総合】

「いない」が58.9%と1位になっている。

次いで、「わからない」が34.6%、「いる」が4.0%と続いている。

《総合》

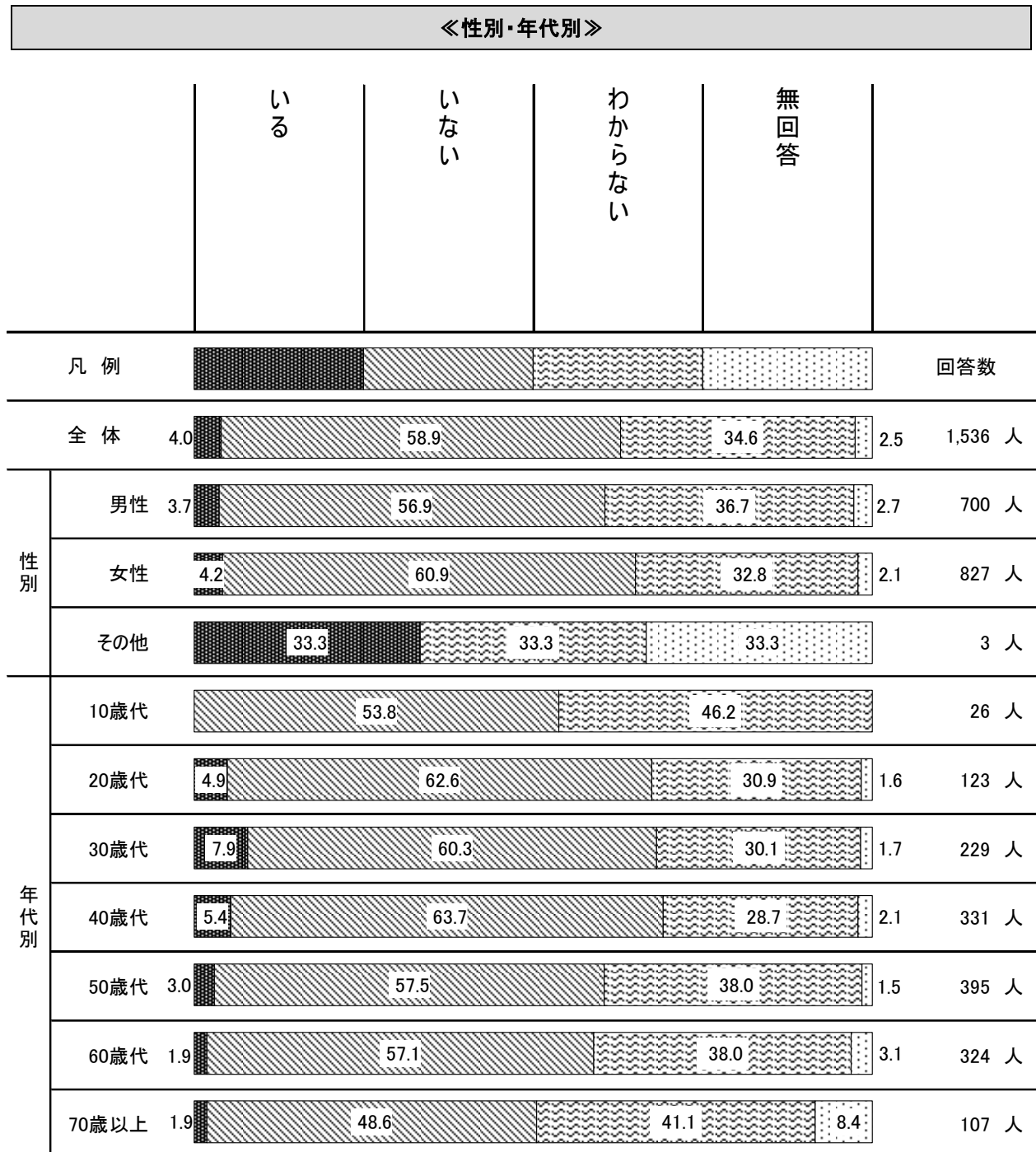


【性別】

男女ともに「いない」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「いない」が最も高くなっている。



グラフ単位(%)

副問1（問 30 で「1 いる」を選んだ方のみお答えください。）

その子ども・若者をどこで知りましたか。（当てはまるものすべてに○印）

【総合】

「自分の仕事や所属（学校、職場等）の中で知った」が 46.8%と 1 位になっている。

次いで、「家族、親戚にいる」が 27.4%、「友人・知人関係等のつながりの中で知った」が 24.2%と続いている。

《総合》

		回答数
全 体	100.0	62 人
自分の仕事や所属（学校、職場等）の中で知った	46.8	29 人
家族、親戚にいる	27.4	17 人
友人・知人関係等のつながりの中で知った	24.2	15 人
自身の活動（ボランティア活動、町内会、民生委員等）の中で知った	6.5	4 人
近隣住民であり、関わりを持つ中で知った	4.8	3 人
その他	4.8	3 人
無回答		0 人

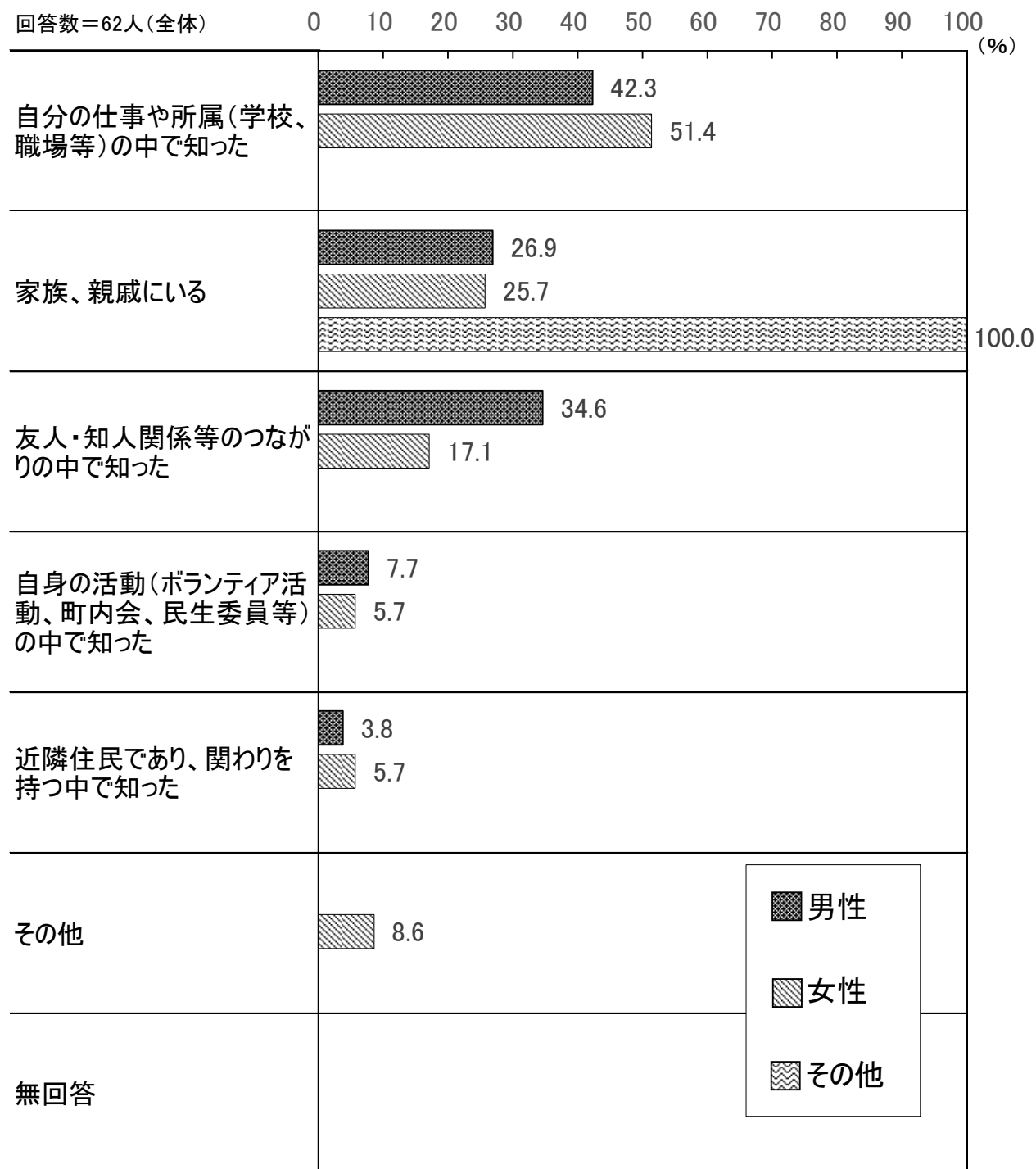
グラフ単位（%）

【性別】

男女ともに「自分の仕事や所属（学校、職場等）の中で知った」が最も高く、次いで、男性では「友人・知人関係等のつながりの中で知った」が、女性では「家族、親戚にいる」が続いている。

《性別》

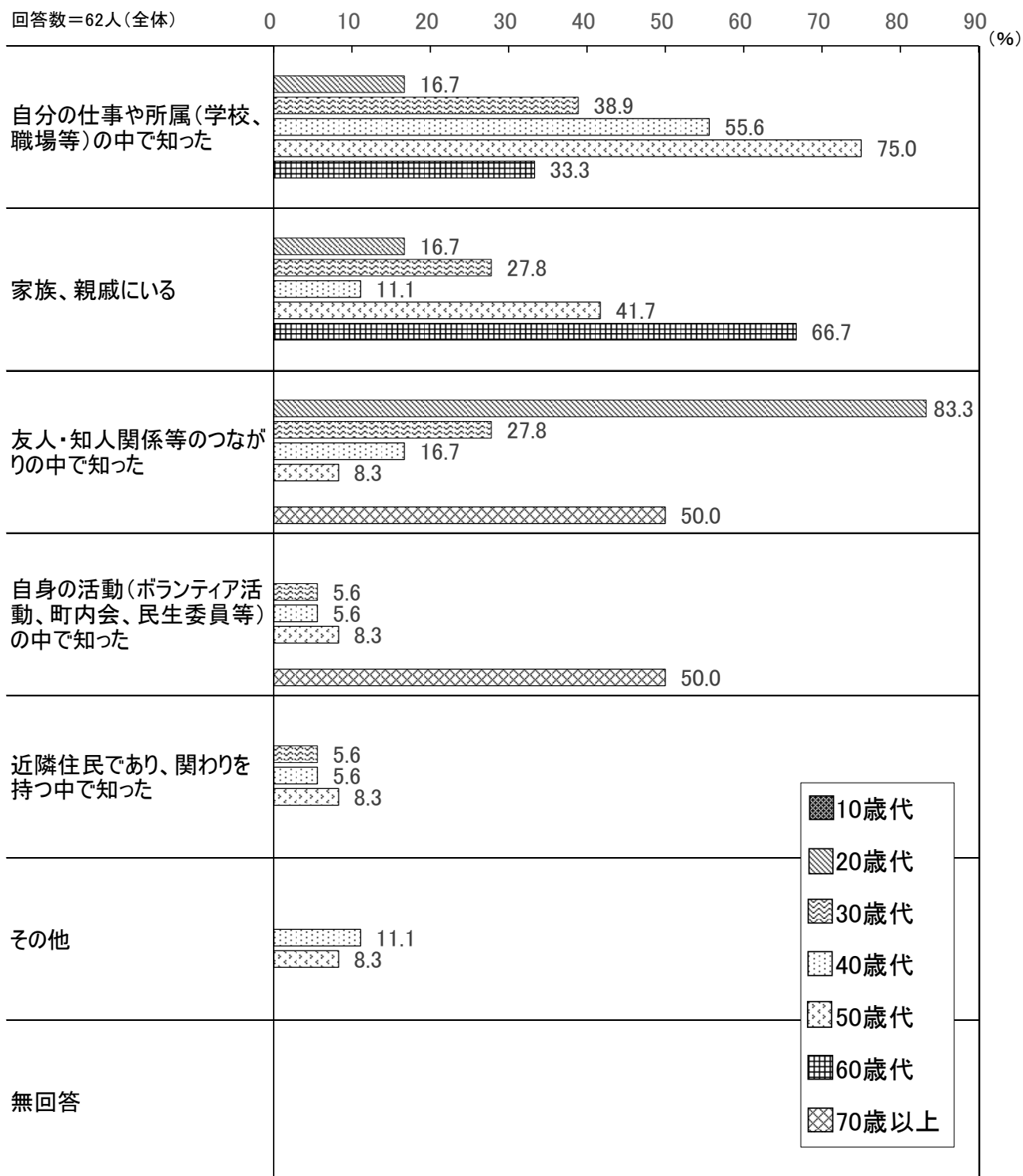
回答数＝62人（全体）



【年代別】

30 歳代、40 歳代、50 歳代では「自分の仕事や所属（学校、職場等）の中で知った」が最も高く、20 歳代では「友人・知人関係等のつながりの中で知った」が、60 歳代では「家族、親戚にいる」が、また、70 歳以上では同率で「友人・知人関係等のつながりの中で知った」、「自身の活動（ボランティア活動、町内会、民生委員等）の中で知った」が最も高くなっている。

《年代別》



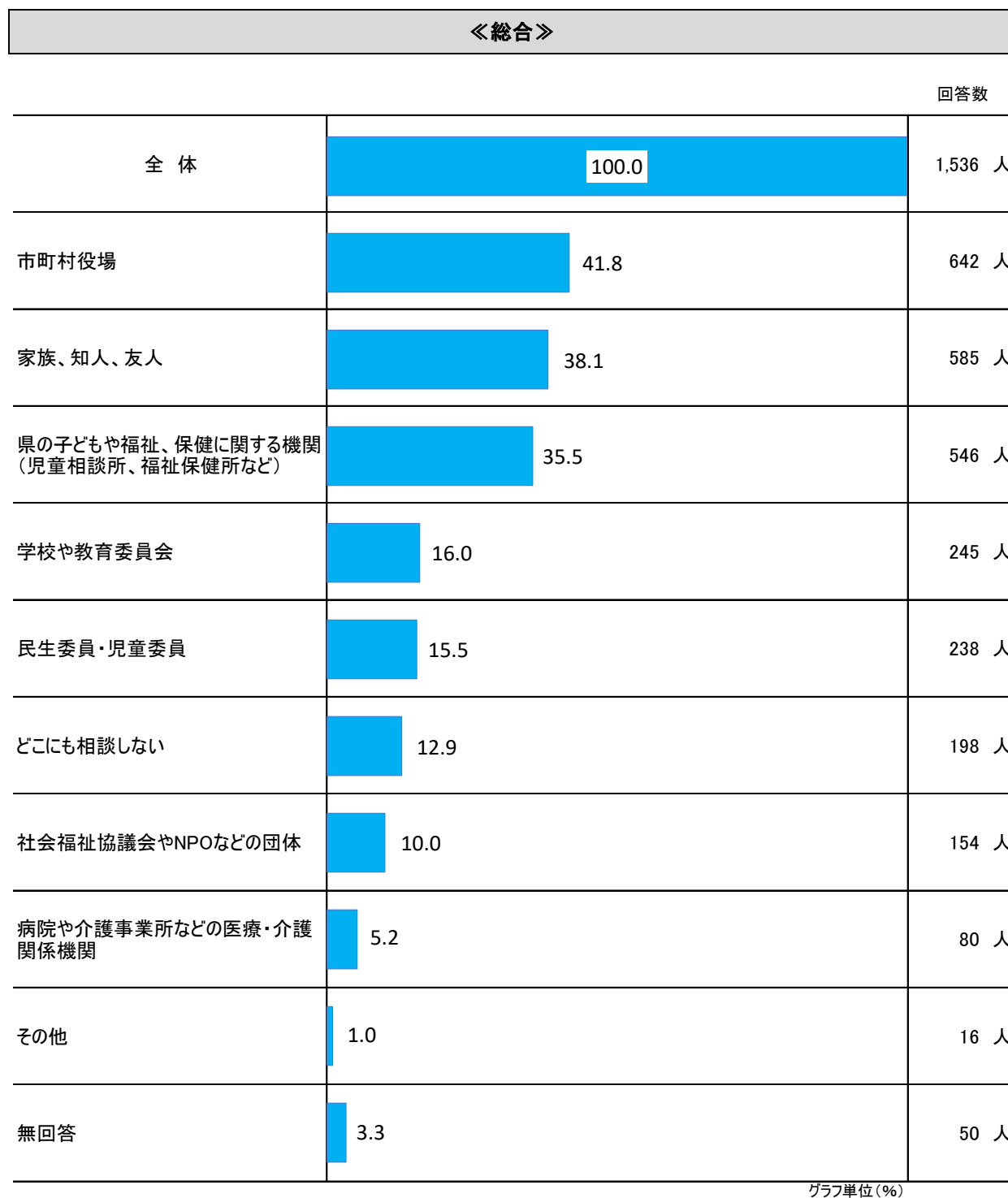
問 31 身近に「ヤングケアラー」と思われる子ども・若者がいた場合、どこに相談しますか。

(当てはまるものすべてに○印)

【総合】

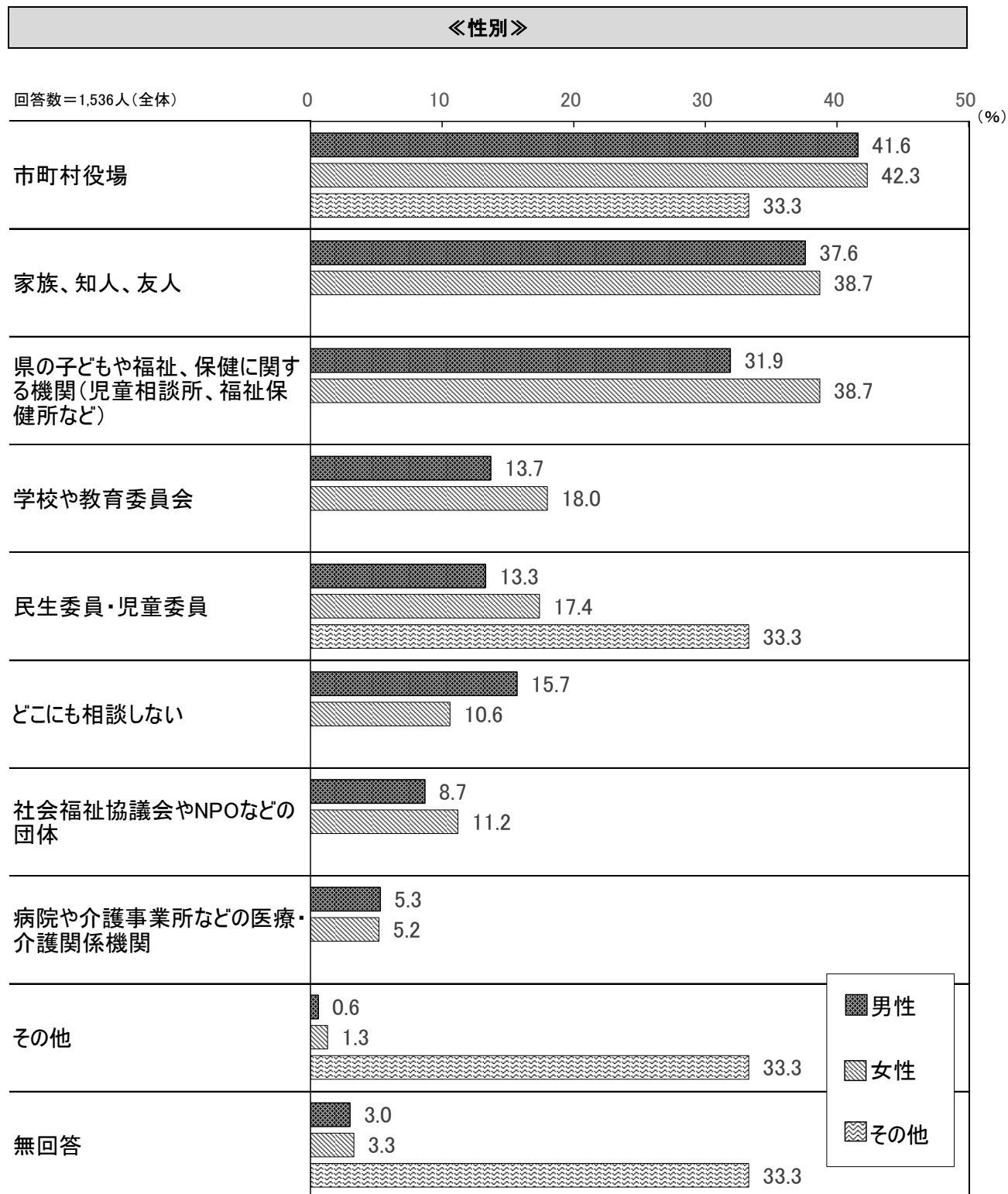
「市町村役場」が41.8%と1位になっている。

次いで、「家族、知人、友人」が38.1%、「県の子どもや福祉、保健に関する機関（児童相談所、福祉保健所など）」が35.5%と続いている。



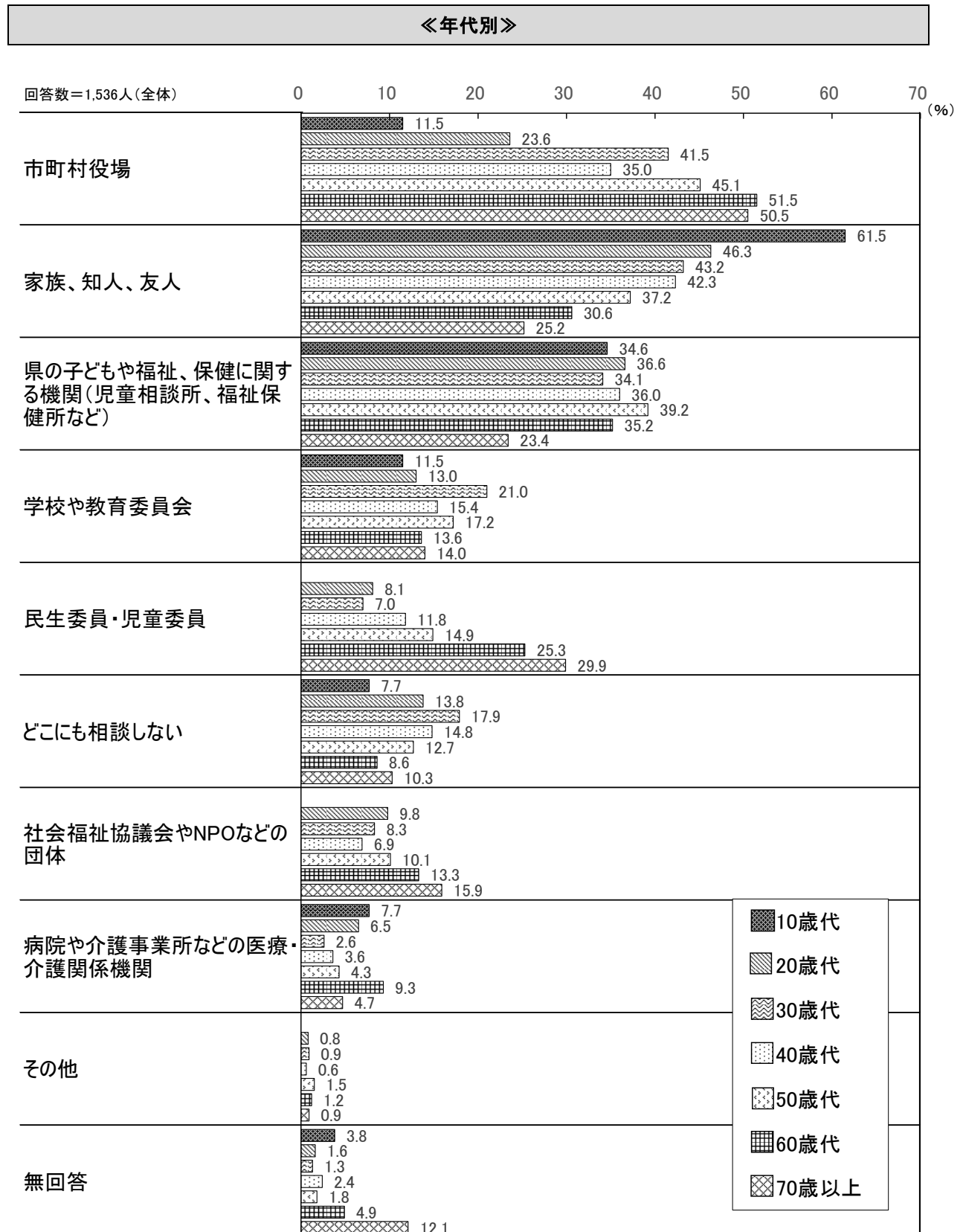
【性別】

男女ともに「市町村役場」が最も高く、次いで、男性では「家族、知人、友人」が、女性では同率で「家族、知人、友人」、「県の子どもや福祉、保健に関する機関（児童相談所、福祉保健所など）」が続いている。



【年代別】

10歳代、20歳代、30歳代、40歳代では「家族、知人、友人」が最も高く、50歳代、60歳代、70歳以上では「市町村役場」が最も高くなっている。



【問 29×問 31 のクロス分析】

「ヤングケアラーの認知度」という質問に対し、「身近にヤングケアラーと思われる子どもがいた場合、どこに相談するか」の結果を見ると、「聞いたことがあり、内容も知っている」、「聞いたことはあるが、よく知らない」では「市町村役場」が最も高く、「聞いたことがない」では「家族、知人、友人」が最も高くなっている。

《問 29×問 31 のクロス分析》

		全体	身近にヤングケアラーと思われる子どもがいた場合、どこに相談するか							
			家族、知人、友人	市町村役場	県の子ども福祉所、福祉保健所など	学校や教育委員会	病院や介護事業所などの医療・介護関係機関	民生委員・児童委員	社会福祉協議会やNPOなどの団体	どこにも相談しない その他
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)										
全体		1,536	585 38.1	642 41.8	546 35.5	245 16.0	80 5.2	238 15.5	154 10.0	198 12.9 16 1.0
ヤングケアラーの認知度	聞いたことがあり、内容も知っている	1,261	38.8	45.4	43.1	19.0	5.0	16.8	11.6	11.5 0.6
	聞いたことはあるが、よく知らない	928	34.5	43.2	28.8	14.1	6.3	18.3	8.4	15.9 1.5
	聞いたことがない	333	41.6	29.0	18.7	8.4	4.2	7.6	6.9	14.5 1.9

【問 30×問 31 のクロス分析】

「身近にヤングケアラーと思われる子ども・若者がいるか」という質問に対し、「身近にヤングケアラーと思われる子どもがいた場合、どこに相談するか」の結果を見ると、「いる」では「県の子どもや福祉、保健に関する機関（児童相談所、福祉保健所など）」が最も高く、「いない」、「わからない」では「市町村役場」が最も高くなっている。

《問 30×問 31 のクロス分析》

		全体	身近にヤングケアラーと思われる子ども・若者がいた場合、どこに相談するか								
			家族、知人、友人	市町村役場	県の子どもや福祉、保健に関する機関（児童相談所、福祉保健所など）	学校や教育委員会	病院や介護事業所などの医療・介護関係機関	民生委員・児童委員	社会福祉協議会やNPOなどの団体	どこにも相談しない	その他
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)											
全体		1,536	585 38.1	642 41.8	546 35.5	245 16.0	80 5.2	238 15.5	154 10.0	198 12.9	16 1.0
者と身近に が思われる ヤングケア ラー・若	いる	54	35.5	35.5	37.1	19.4	6.5	16.1	6.5	19.4	1.6
	いない	818	40.4	45.2	39.8	17.3	5.5	16.5	9.8	10.7	0.6
	わからない	387	35.4	39.2	30.3	14.1	4.7	14.9	11.3	16.8	1.9

副問1（問 31 で「8 どこにも相談しない」を選んだ方のみお答えください。）

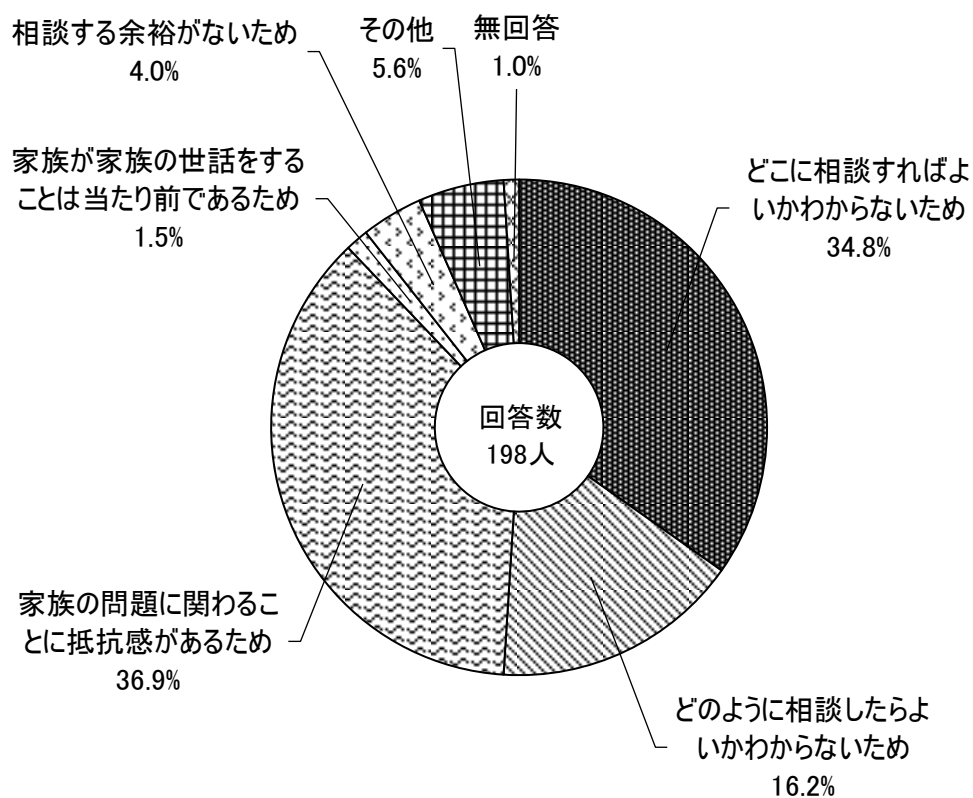
その理由としてもっともあてはまるものをお答えください。（最も当てはまるもの1つだけ○印）

【総合】

「家族の問題に関わることに抵抗感があるため」が 36.9%と 1 位になっている。

次いで、「どこに相談すればよいかわからないため」が 34.8%、「どのように相談したらよいかわからないため」が 16.2%と続いている。

《総合》



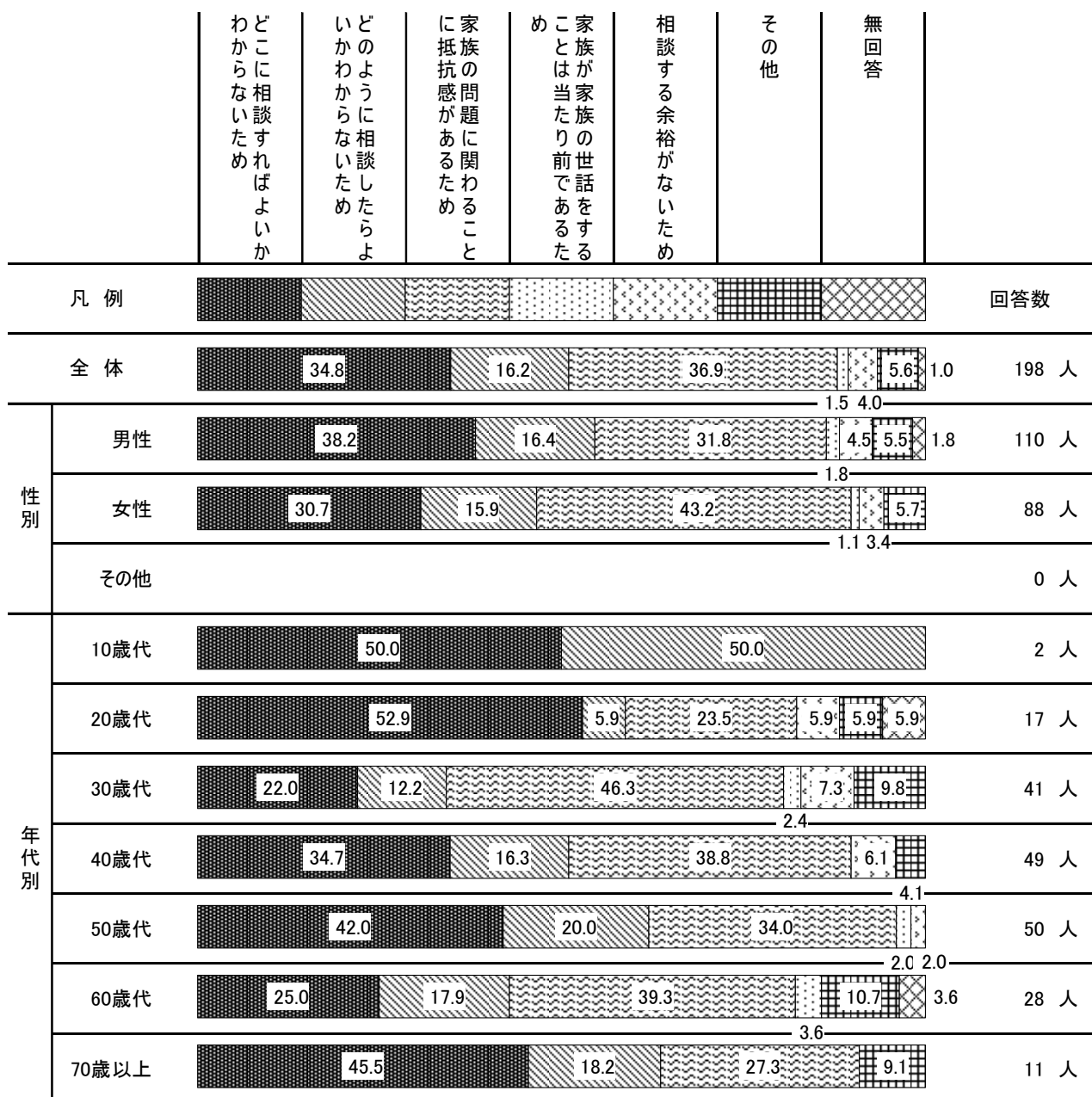
【性別】

男性では「どこに相談すればよいかわからないため」が、女性では「家族の問題に関わることに抵抗感があるため」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代、20歳代、50歳代、70歳以上では「どこに相談すればよいかわからないため」が最も高く、30歳代、40歳代、60歳代では「家族の問題に関わることに抵抗感があるため」が最も高くなっている。また、10歳代では同率で「どのように相談したらよいかわからないため」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



グラフ単位 (%)

7. 文化芸術の振興について

問 32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。

1 音楽(オペラ、オーケストラ、合唱、吹奏楽、ジャズ、ポップスなど)

【総合】

「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が37.0%と1位になっている。

次いで、「今後新たに取り組みたいと思っている」が23.0%、「現在、鑑賞している」が22.3%と続いている。

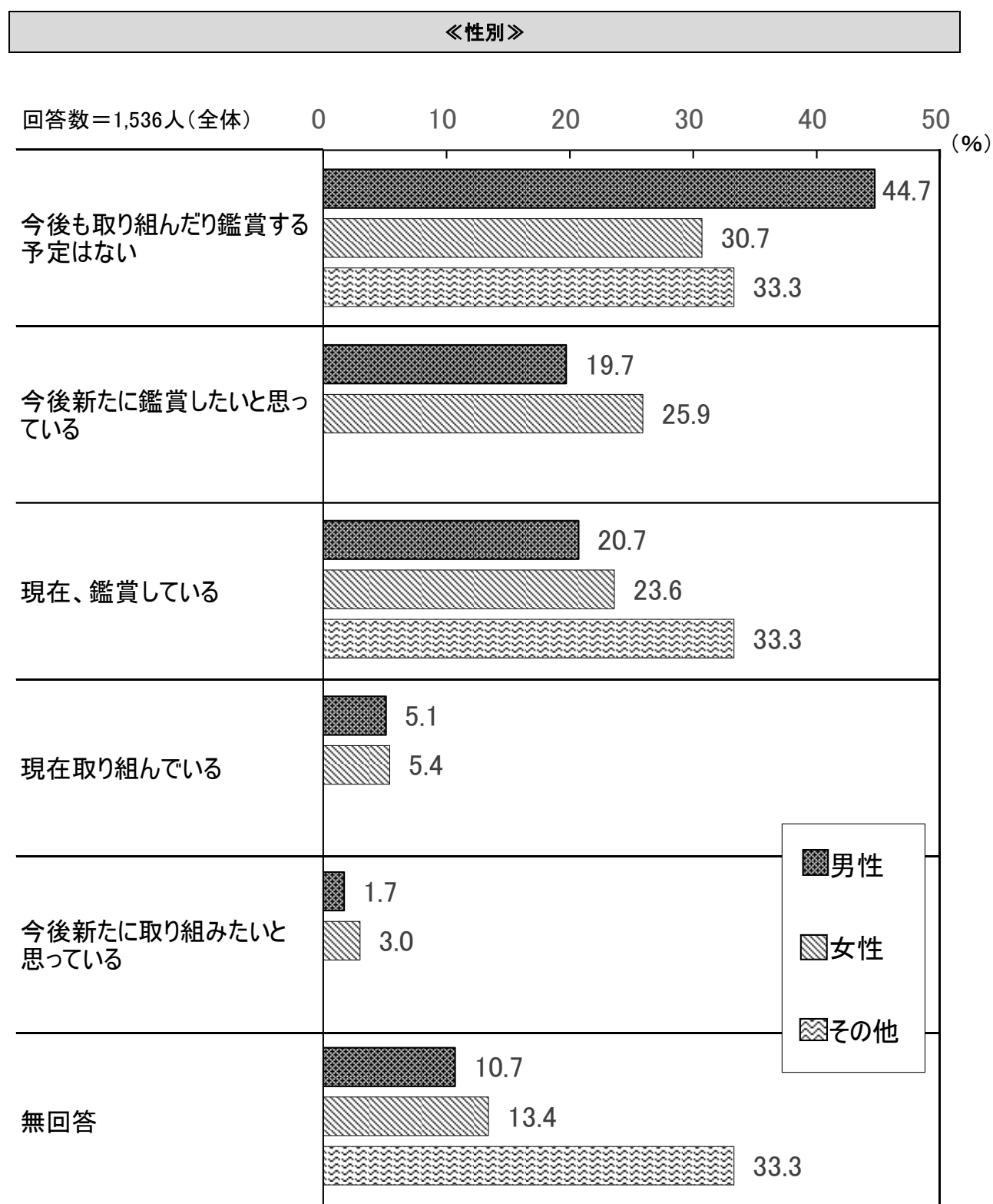
《総合》

		回答数
全 体	100.0	1,536 人
今後も取り組んだり鑑賞する予定はない	37.0	569 人
今後新たに鑑賞したいと思っている	23.0	354 人
現在、鑑賞している	22.3	343 人
現在取り組んでいる	5.3	82 人
今後新たに取り組みたいと思っている	2.4	37 人
無回答	12.2	187 人

グラフ単位(%)

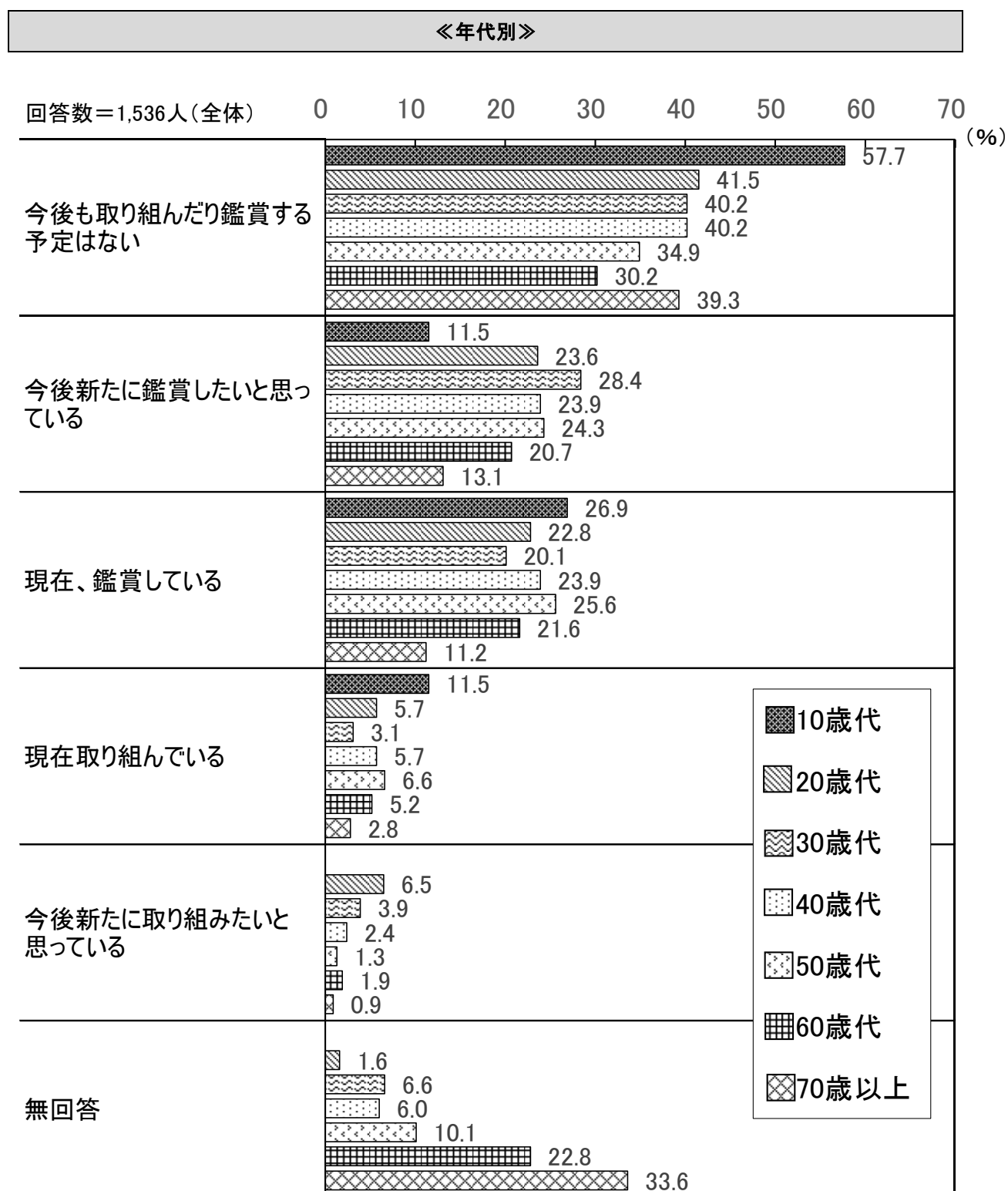
【性別】

男女ともに「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっており、次いで、男性では「現在、鑑賞している」が、女性では「今後新たに組みたいと思っている」が続いている。



【年代別】

すべての年代で「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。



問 32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。

2 美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、写真など）

【総合】

「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が40.7%と1位になっている。

次いで、「今後新たに鑑賞したいと思っている」が26.6%、「現在、鑑賞している」が14.3%と続いている。

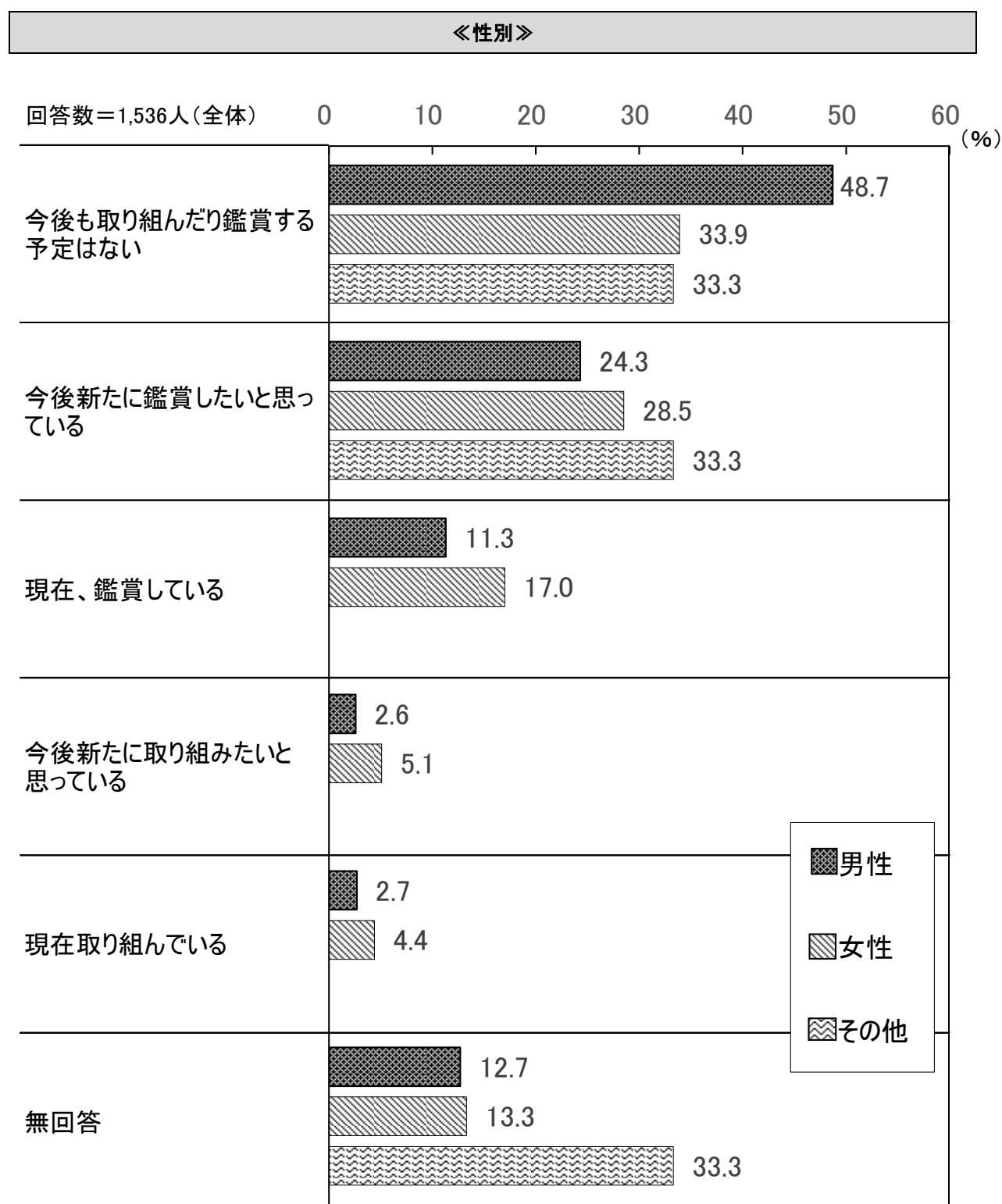
《総合》

		回答数
全 体	100.0	1,536 人
今後も取り組んだり鑑賞する予定はない	40.7	625 人
今後新たに鑑賞したいと思っている	26.6	409 人
現在、鑑賞している	14.3	220 人
今後新たに取り組みたいと思っている	3.9	60 人
現在取り組んでいる	3.6	55 人
無回答	13.1	201 人

グラフ単位(%)

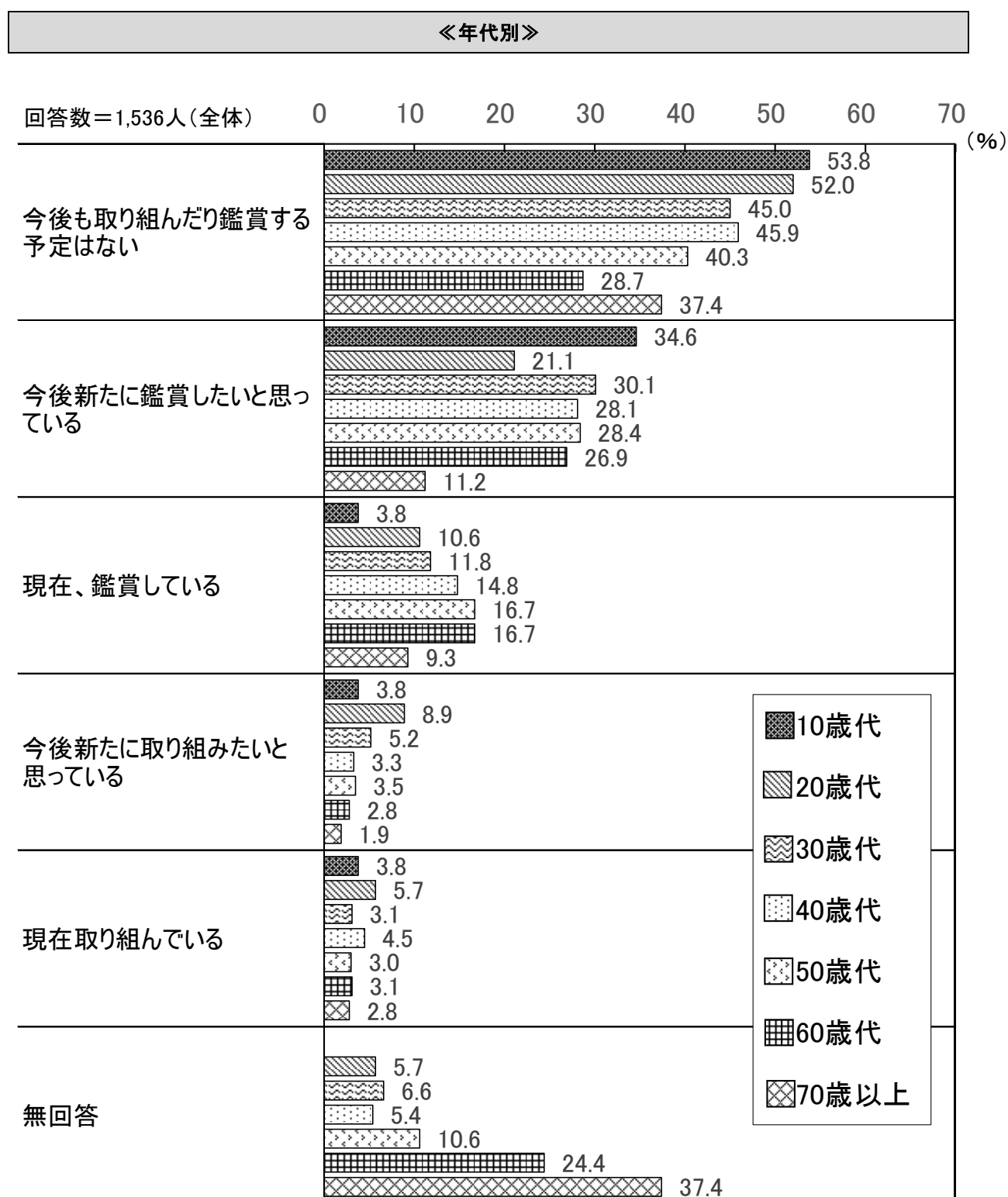
【性別】

男女ともに「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。



【年代別】

すべての年代で「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。



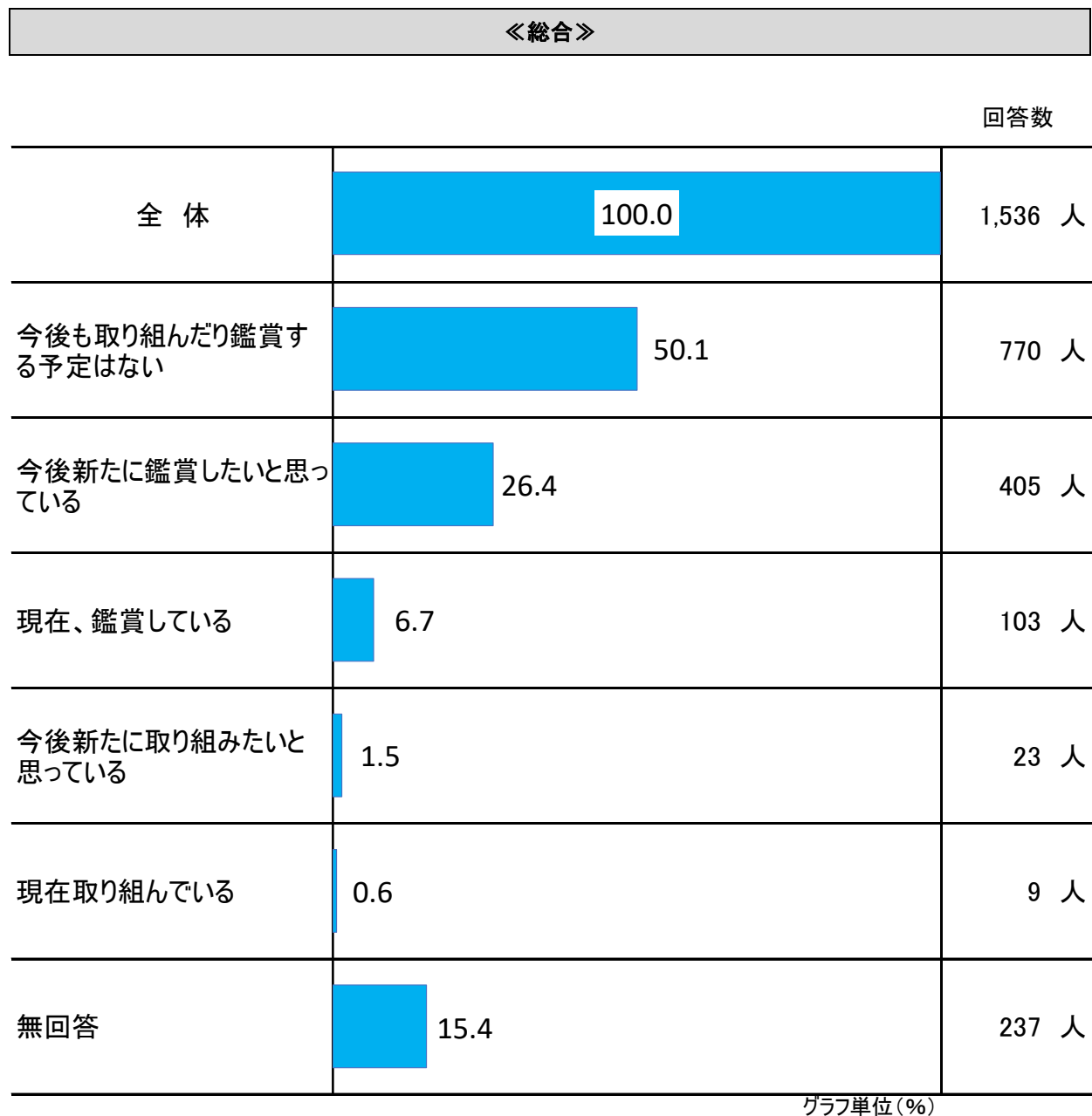
問 32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。

3 演劇（現代演劇、人形劇、ミュージカルなど）

【総合】

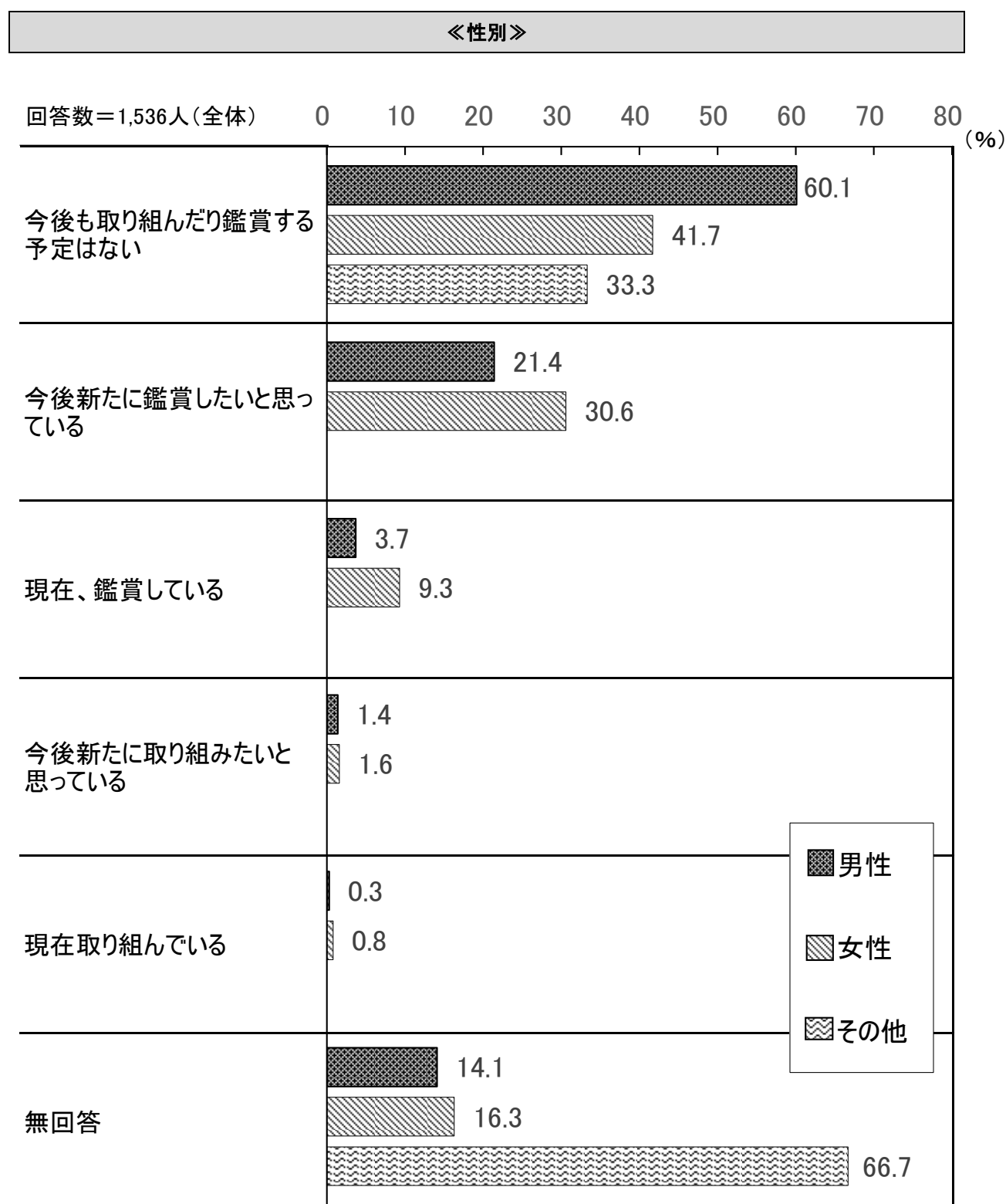
「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が50.1%と1位になっている。

次いで、「今後新たに鑑賞したいと思っている」が26.4%、「現在、鑑賞している」が6.7%と続いている。



【性別】

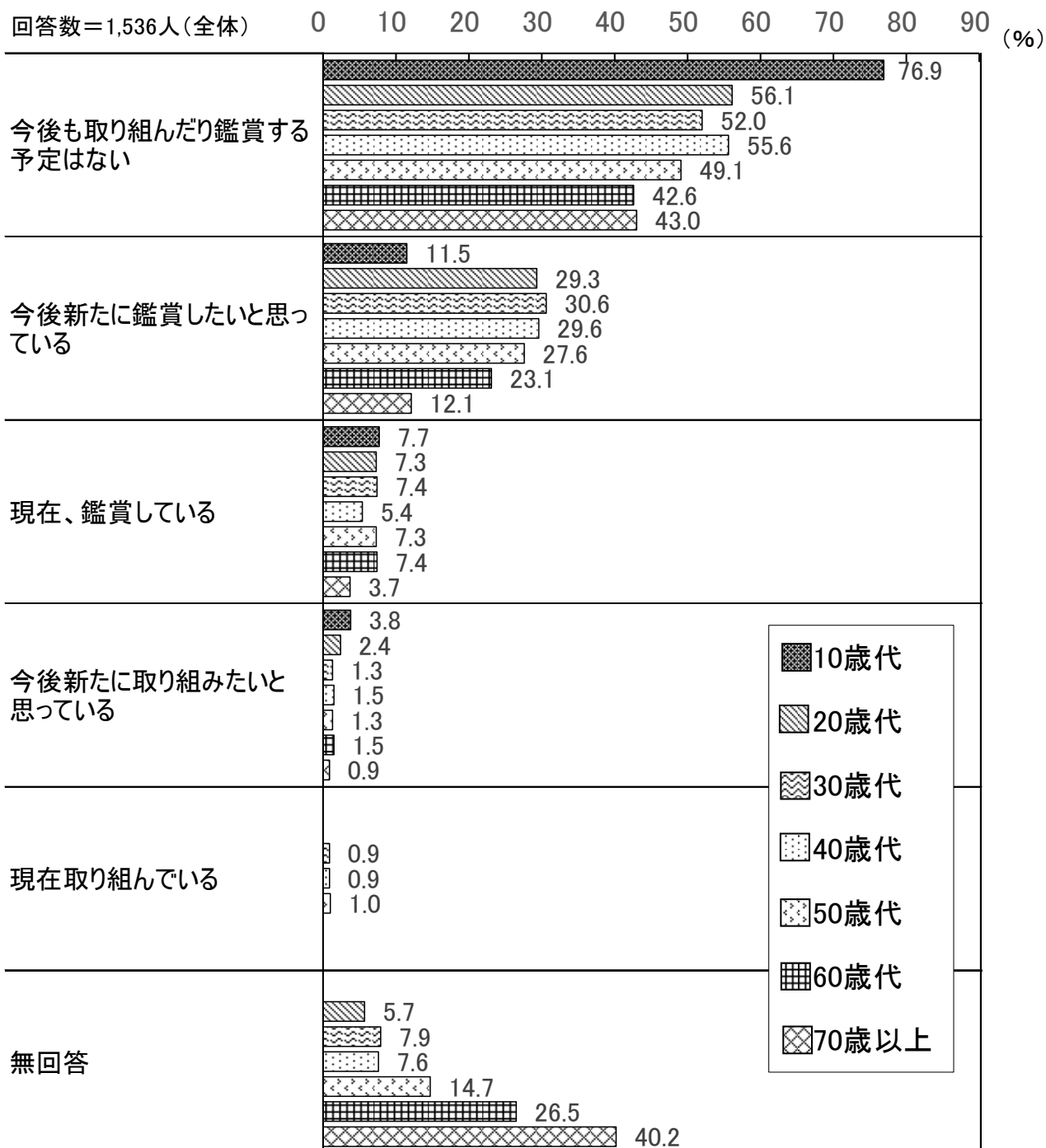
男女ともに「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。



【年代別】

すべての年代で「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。

《年代別》



問 32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。

4 舞踊(日本舞踊、バレエ、モダンダンスなど)

【総合】

「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が 65.6%と 1 位になっている。

次いで、「今後新たに鑑賞したいと思っている」が 13.2%、「現在、鑑賞している」が 3.7%と続いている。

《総合》

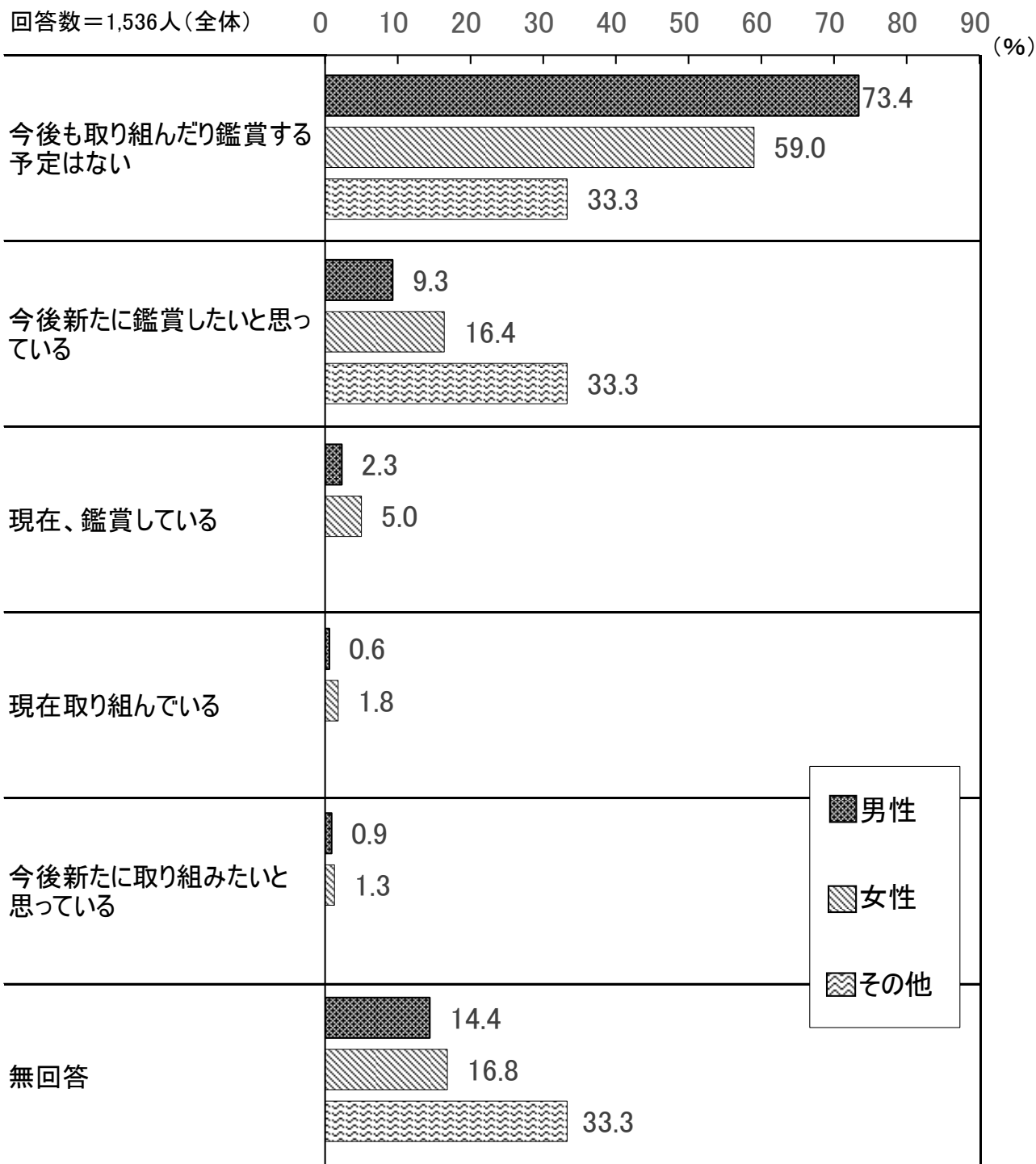
		回答数
全 体	100.0	1,536 人
今後も取り組んだり鑑賞する予定はない	65.6	1,007 人
今後新たに鑑賞したいと思っている	13.2	203 人
現在、鑑賞している	3.7	57 人
現在取り組んでいる	1.2	19 人
今後新たに取り組みたいと思っている	1.1	17 人
無回答	15.8	242 人

グラフ単位(%)

【性別】

男女ともに「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。

《性別》



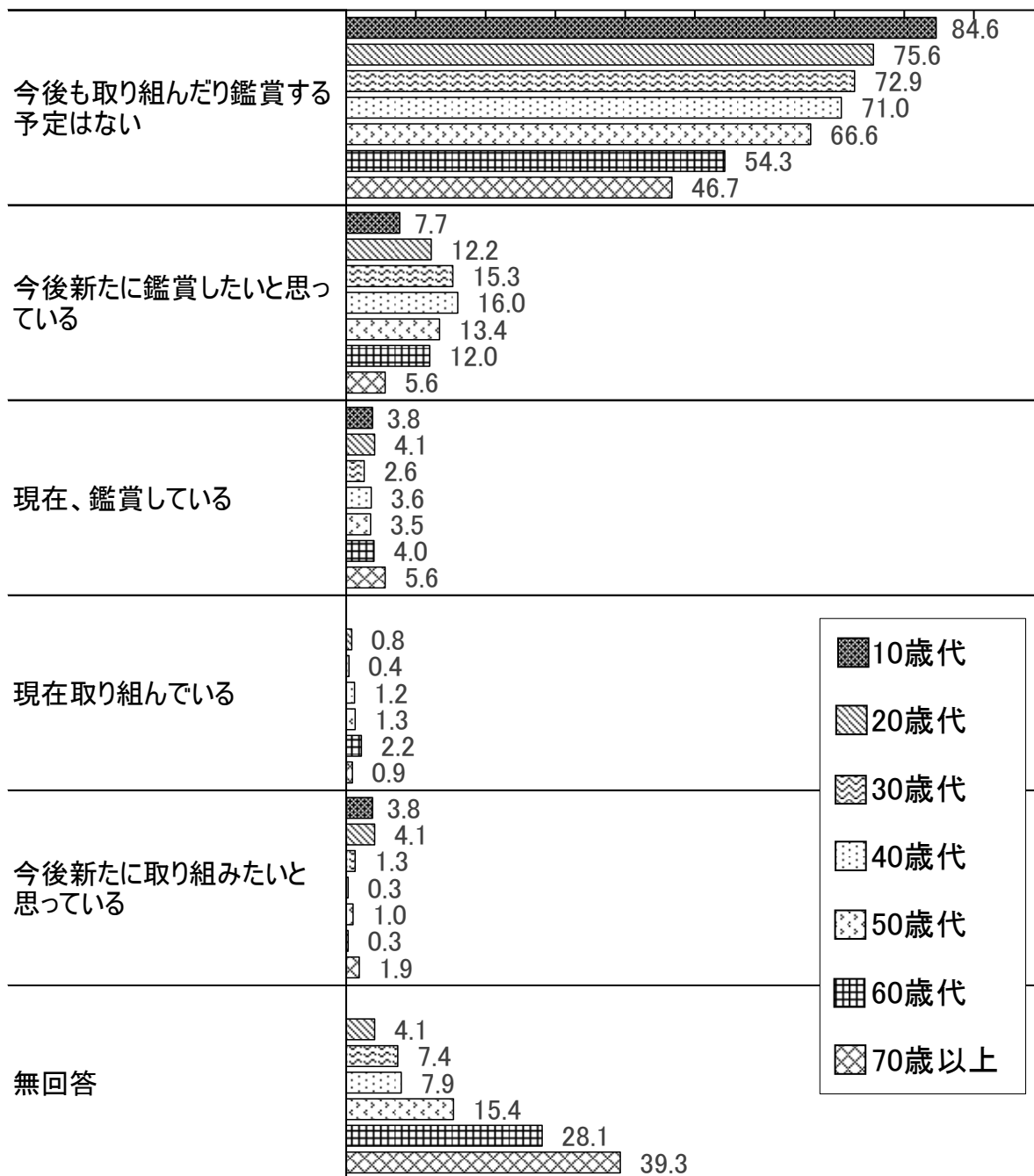
【年代別】

すべての年代で「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。

《年代別》

回答数＝1,536人(全体)

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 (%)



問 32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。

5 文学(小説、詩、短歌、俳句など)

【総合】

「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が49.3%と1位になっている。

次いで、「現在、鑑賞している」が16.9%、「今後新たに鑑賞したいと思っている」が15.0%と続いている。

《総合》

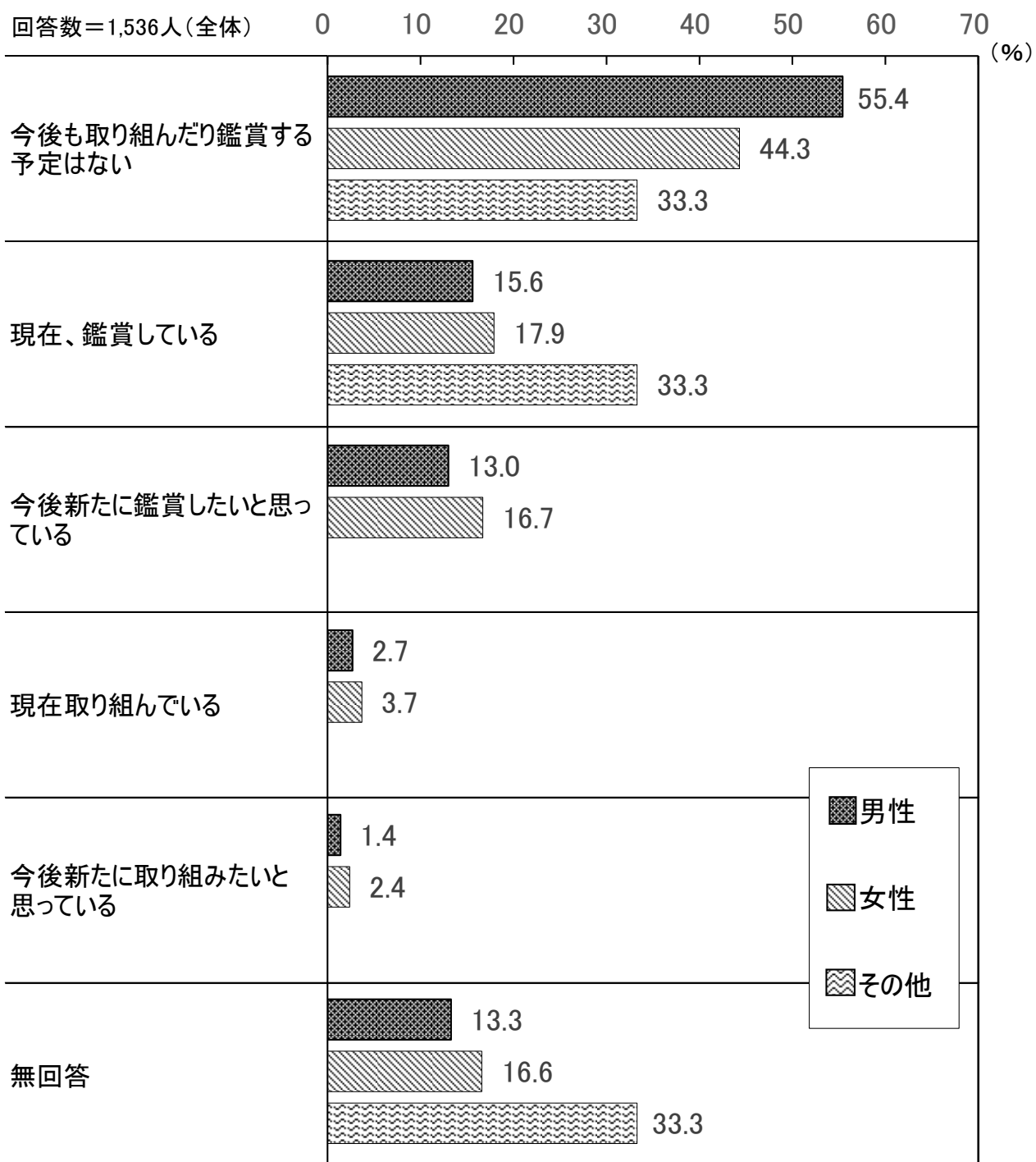
		回答数
全 体	100.0	1,536 人
今後も取り組んだり鑑賞する予定はない	49.3	758 人
現在、鑑賞している	16.9	259 人
今後新たに鑑賞したいと思っている	15.0	230 人
現在取り組んでいる	3.3	50 人
今後新たに取り組みたいと思っている	2.0	30 人
無回答	15.1	232 人

グラフ単位(%)

【性別】

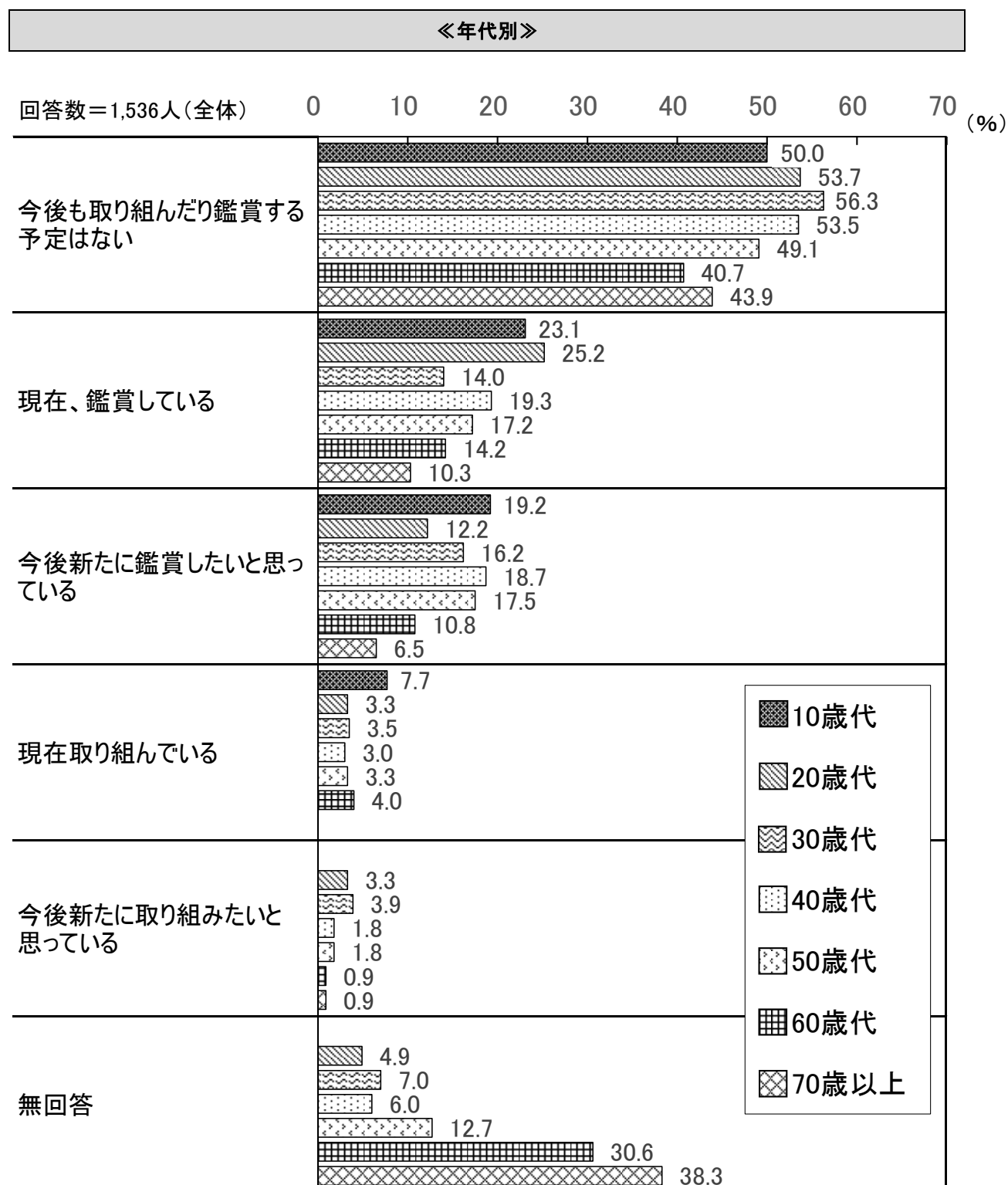
男女ともに「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。

《性別》



【年代別】

すべての年代で「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。



問 32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。

6 メディア芸術(まんが、アニメーション、映画など)

【総合】

「現在、鑑賞している」が38.6%と1位になっている。

次いで、「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が24.2%、「今後新たに鑑賞したいと思っている」が18.8%と続いている。

《総合》

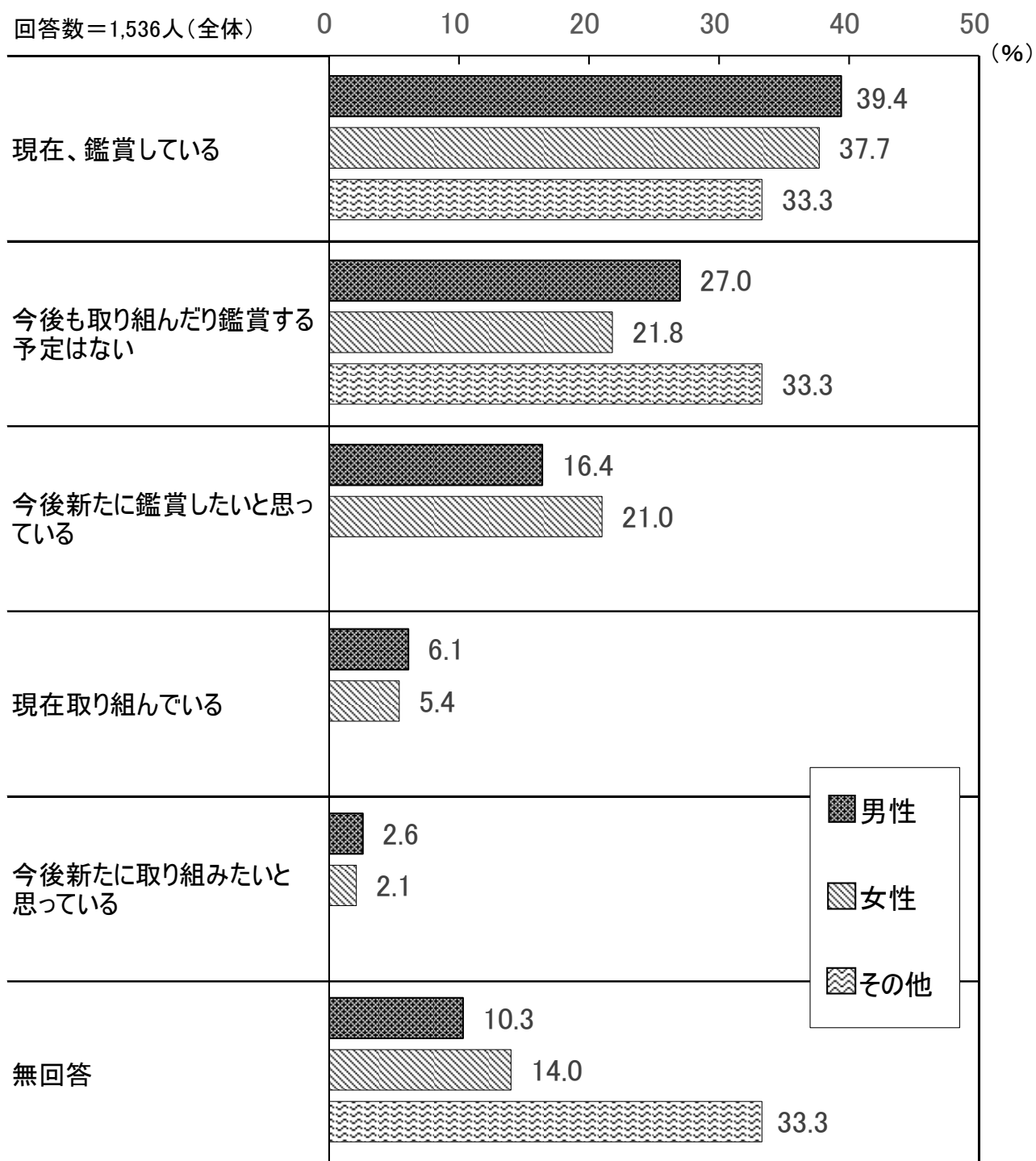
		回答数
全 体	100.0	1,536 人
現在、鑑賞している	38.6	593 人
今後も取り組んだり鑑賞する予定はない	24.2	371 人
今後新たに鑑賞したいと思っている	18.8	289 人
現在取り組んでいる	5.8	89 人
今後新たに取り組みたいと思っている	2.3	35 人
無回答	12.3	189 人

グラフ単位(%)

【性別】

男女ともに「現在、鑑賞している」が最も高くなっている。

《性別》



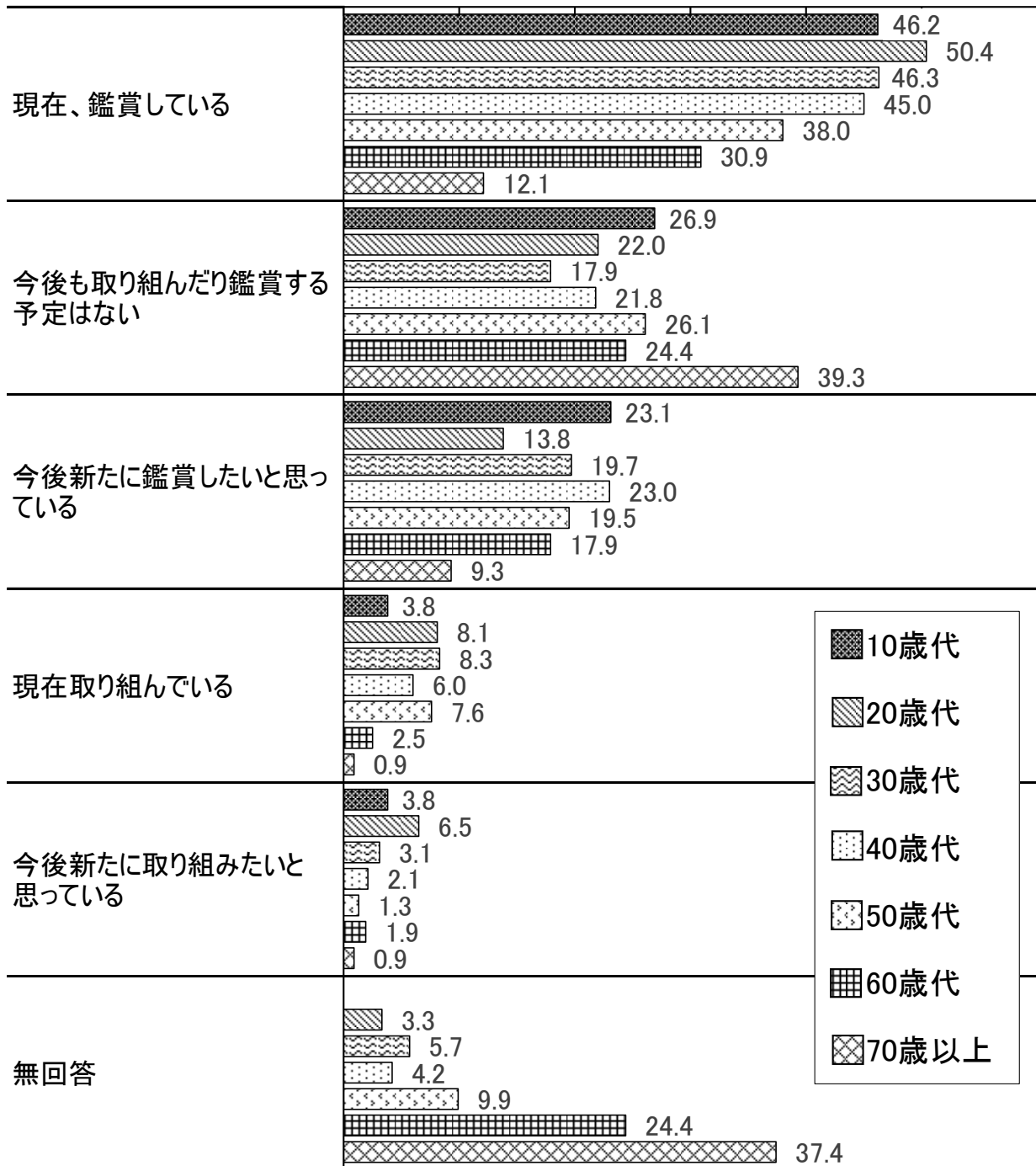
【年代別】

70歳以上を除くすべての年代で「現在、鑑賞している」が最も高く、70歳以上では「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。

《年代別》

回答数=1,536人(全体)

0 10 20 30 40 50 60 (%)



問 32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。

7 生活文化(茶道、華道、書道、囲碁、将棋など)

【総合】

「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が55.5%と1位になっている。

次いで、「今後新たに鑑賞したいと思っている」が16.7%、「今後新たに取り組みたいと思っている」が5.0%と続いている。

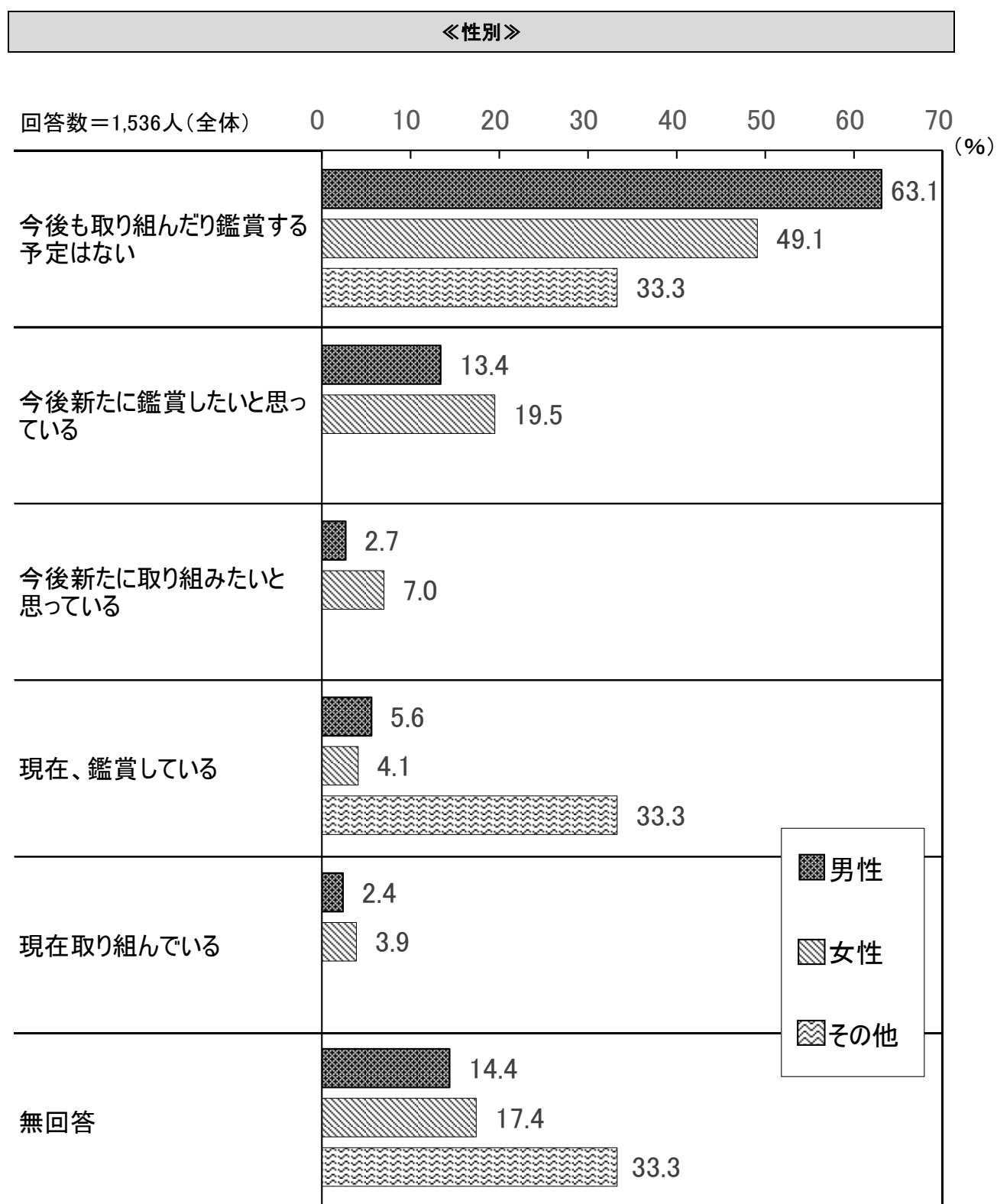
《総合》

		回答数
全 体	100.0	1,536 人
今後も取り組んだり鑑賞する予定はない	55.5	852 人
今後新たに鑑賞したいと思っている	16.7	256 人
今後新たに取り組みたいと思っている	5.0	77 人
現在、鑑賞している	4.9	75 人
現在取り組んでいる	3.2	49 人
無回答	16.1	247 人

グラフ単位(%)

【性別】

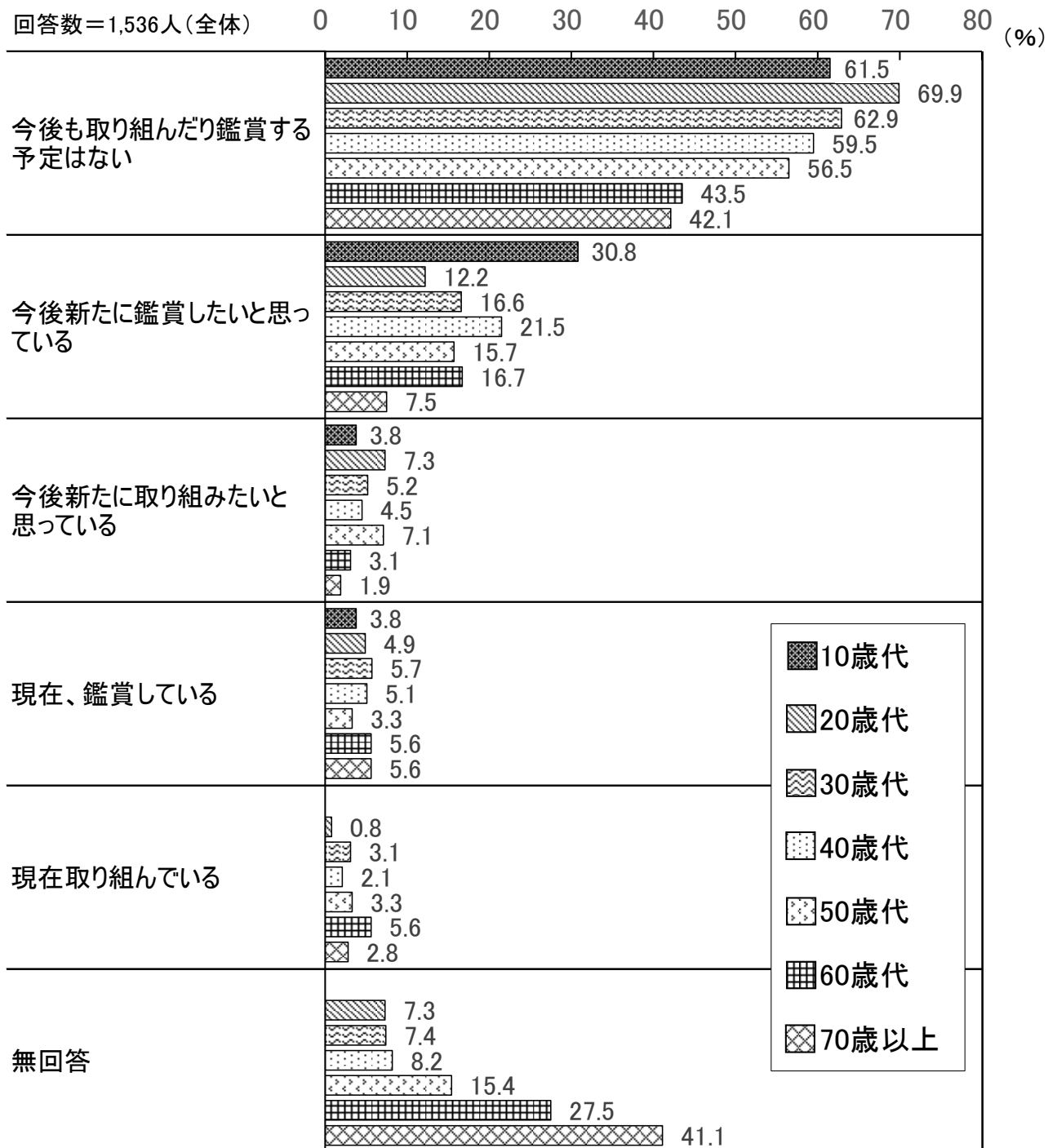
男女ともに「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。



【年代別】

すべての年代で「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。

《年代別》



問 32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。

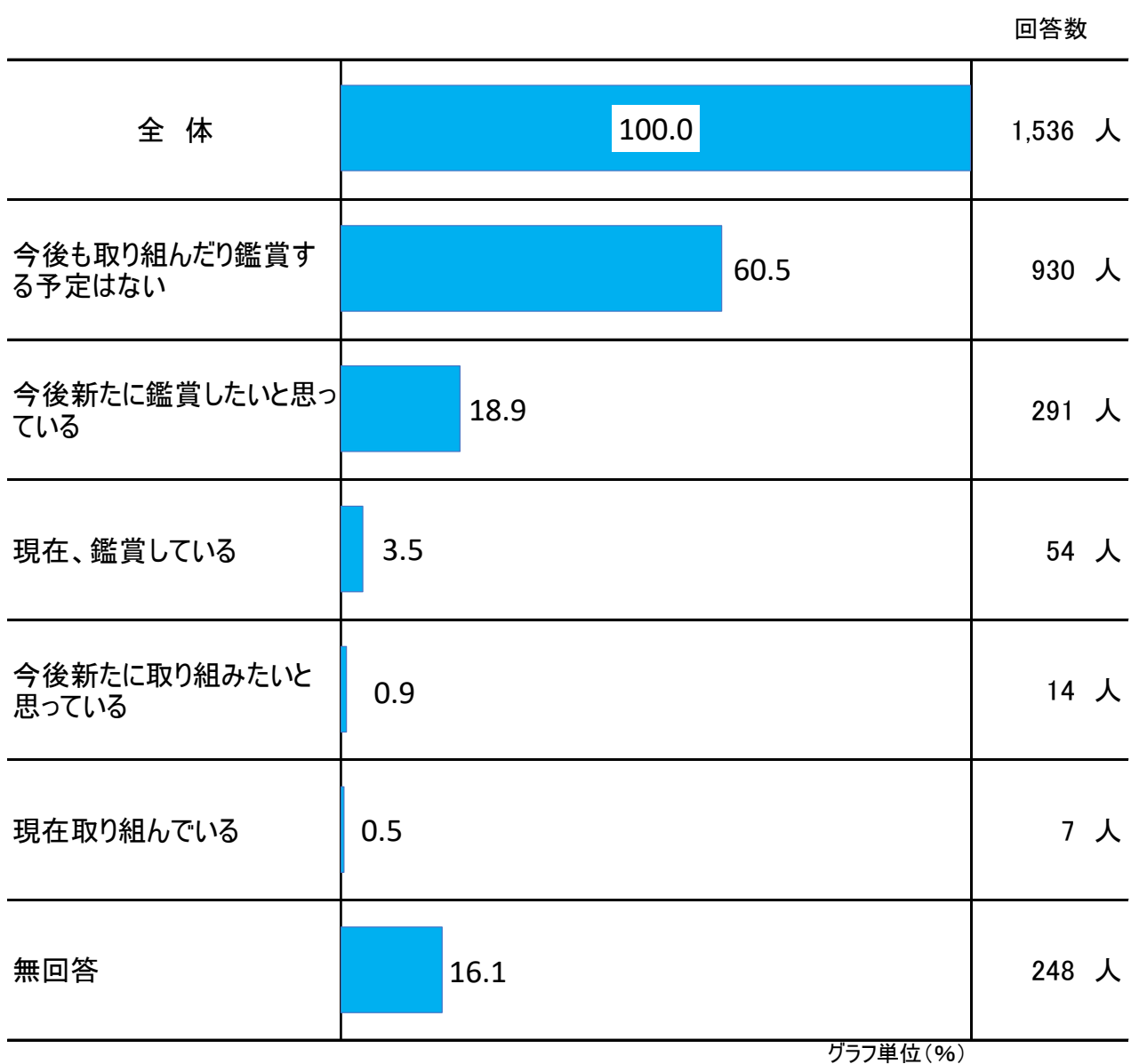
8 伝統芸能(能楽、歌舞伎、箏曲など)

【総合】

「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が60.5%と1位になっている。

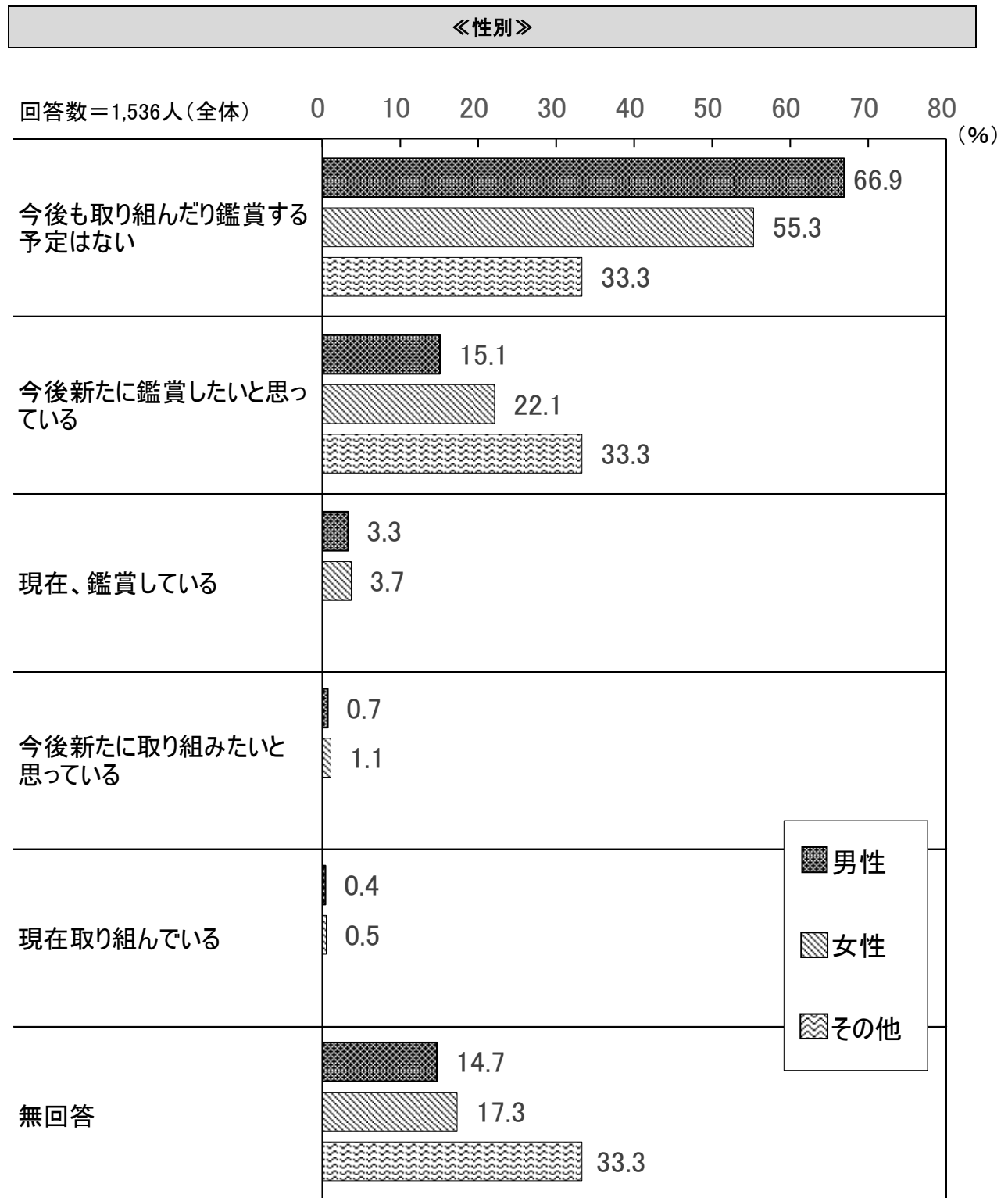
次いで、「今後新たに鑑賞したいと思っている」が18.9%、「現在、鑑賞している」が3.5%と続いている。

《総合》



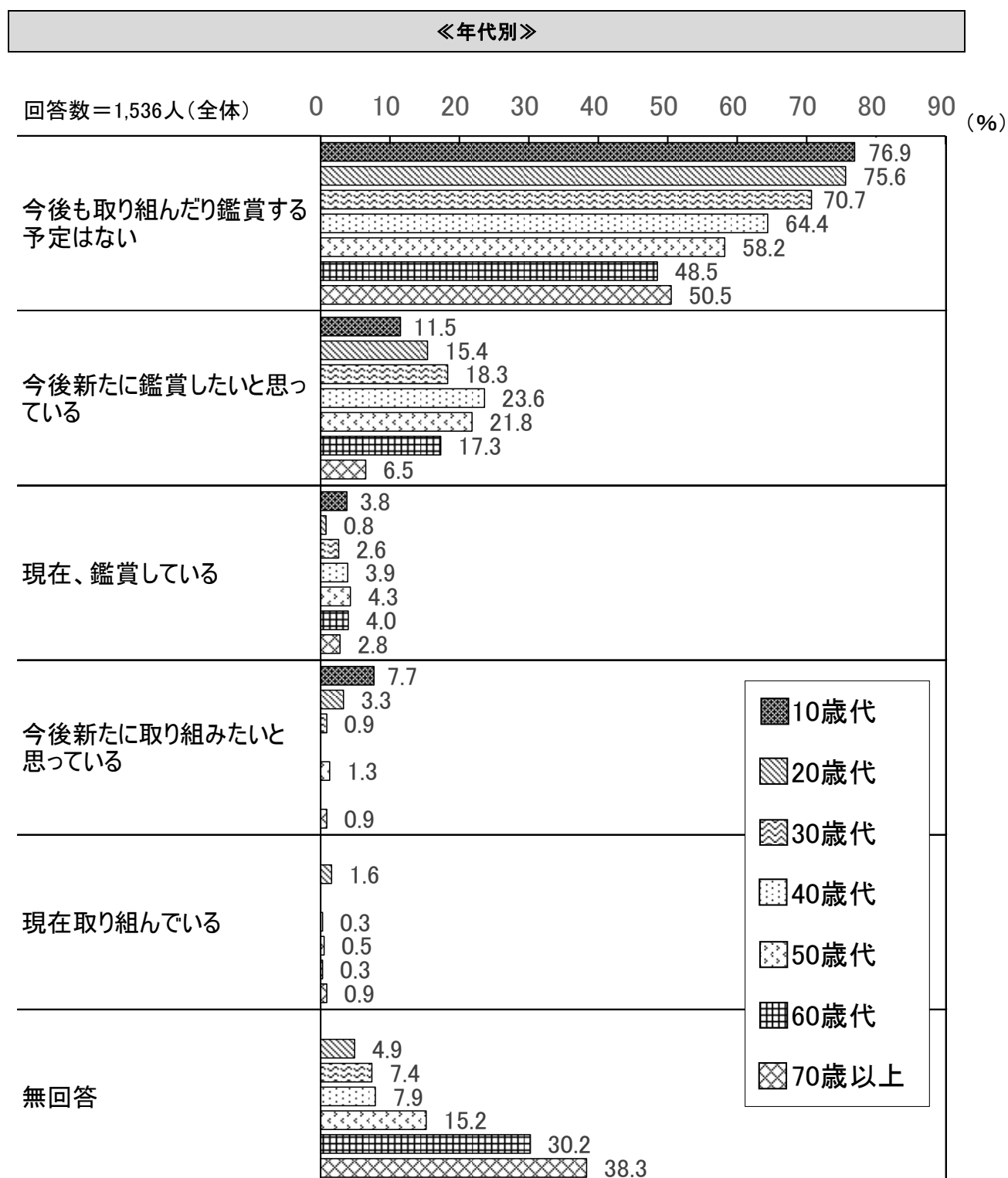
【性別】

男女ともに「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。



【年代別】

すべての年代で「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。



問 32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。

9 歴史・文化財(建造物、史跡、名勝など)

【総合】

「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が40.3%と1位になっている。

次いで、「今後新たに鑑賞したいと思っている」が26.8%、「現在、鑑賞している」が14.1%と続いている。

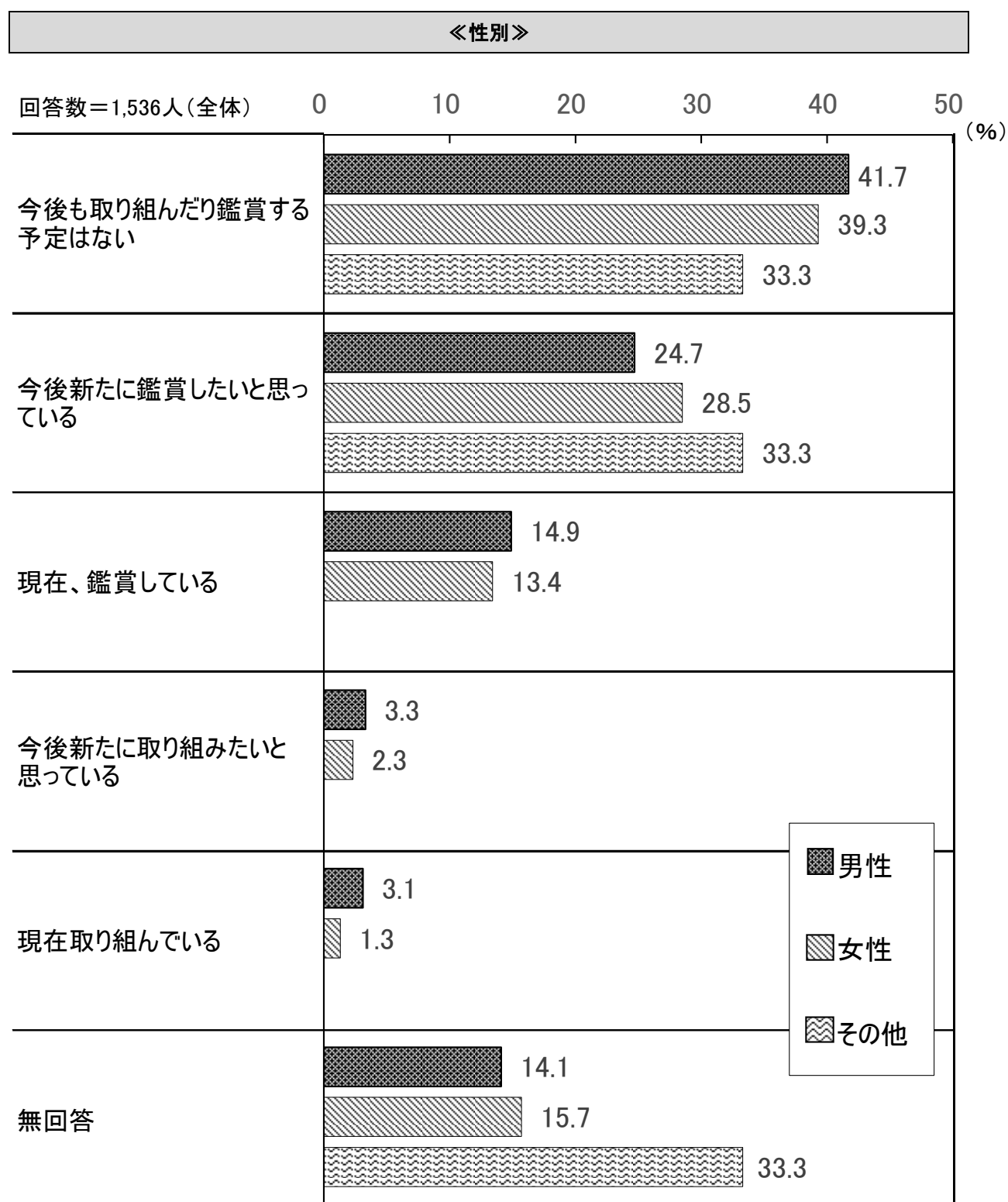
《総合》

		回答数
全 体	100.0	1,536 人
今後も取り組んだり鑑賞する予定はない	40.3	619 人
今後新たに鑑賞したいと思っている	26.8	412 人
現在、鑑賞している	14.1	217 人
今後新たに取り組みたいと思っている	2.7	42 人
現在取り組んでいる	2.1	33 人
無回答	15.0	231 人

グラフ単位(%)

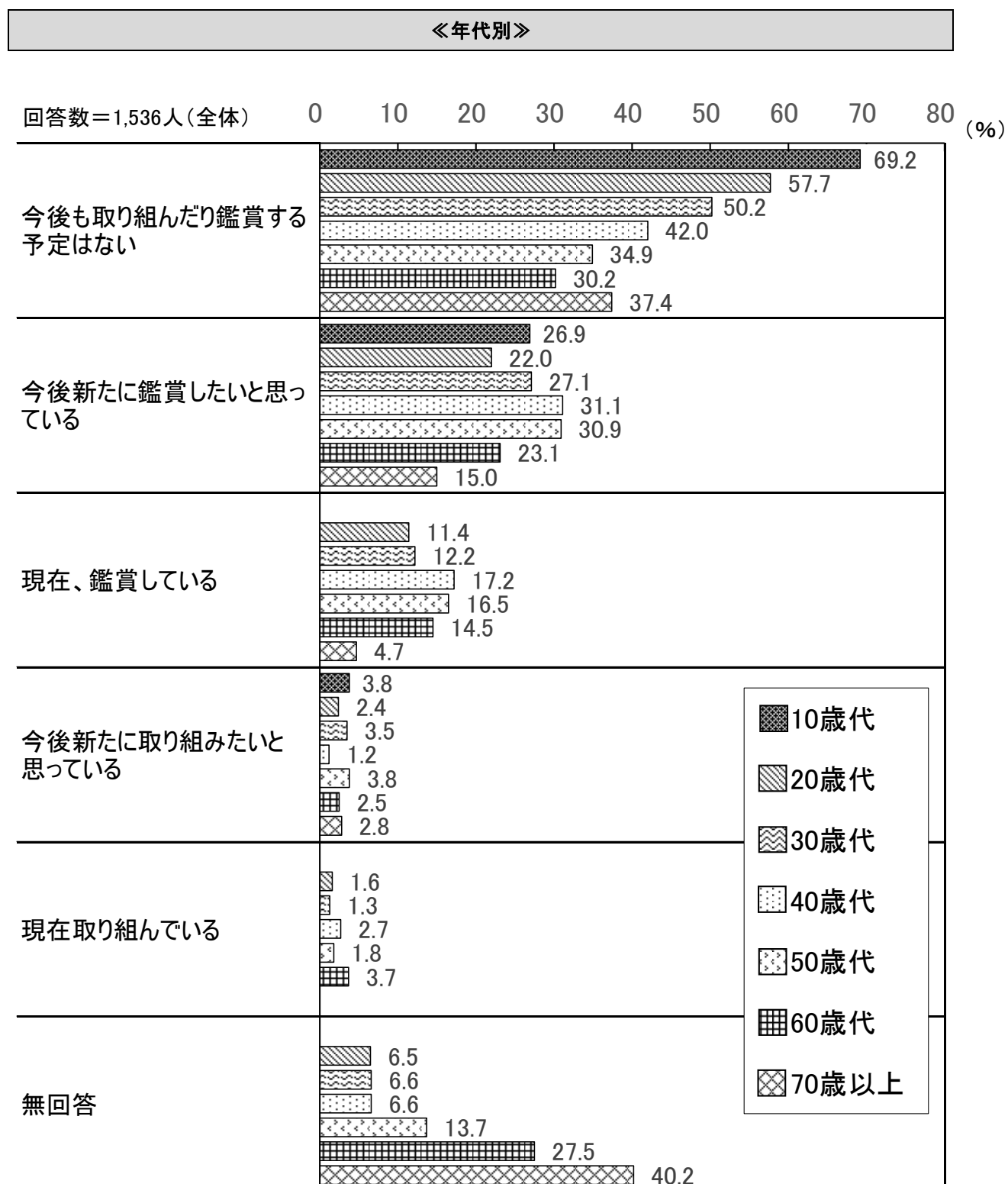
【性別】

男女ともに「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。



【年代別】

すべての年代で「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。



問 32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。

10 芸能(講談、落語、浪曲、漫談、漫才など)

【総合】

「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が45.3%と1位になっている。

次いで、「今後新たに鑑賞したいと思っている」が25.1%、「現在、鑑賞している」が12.2%と続いている。

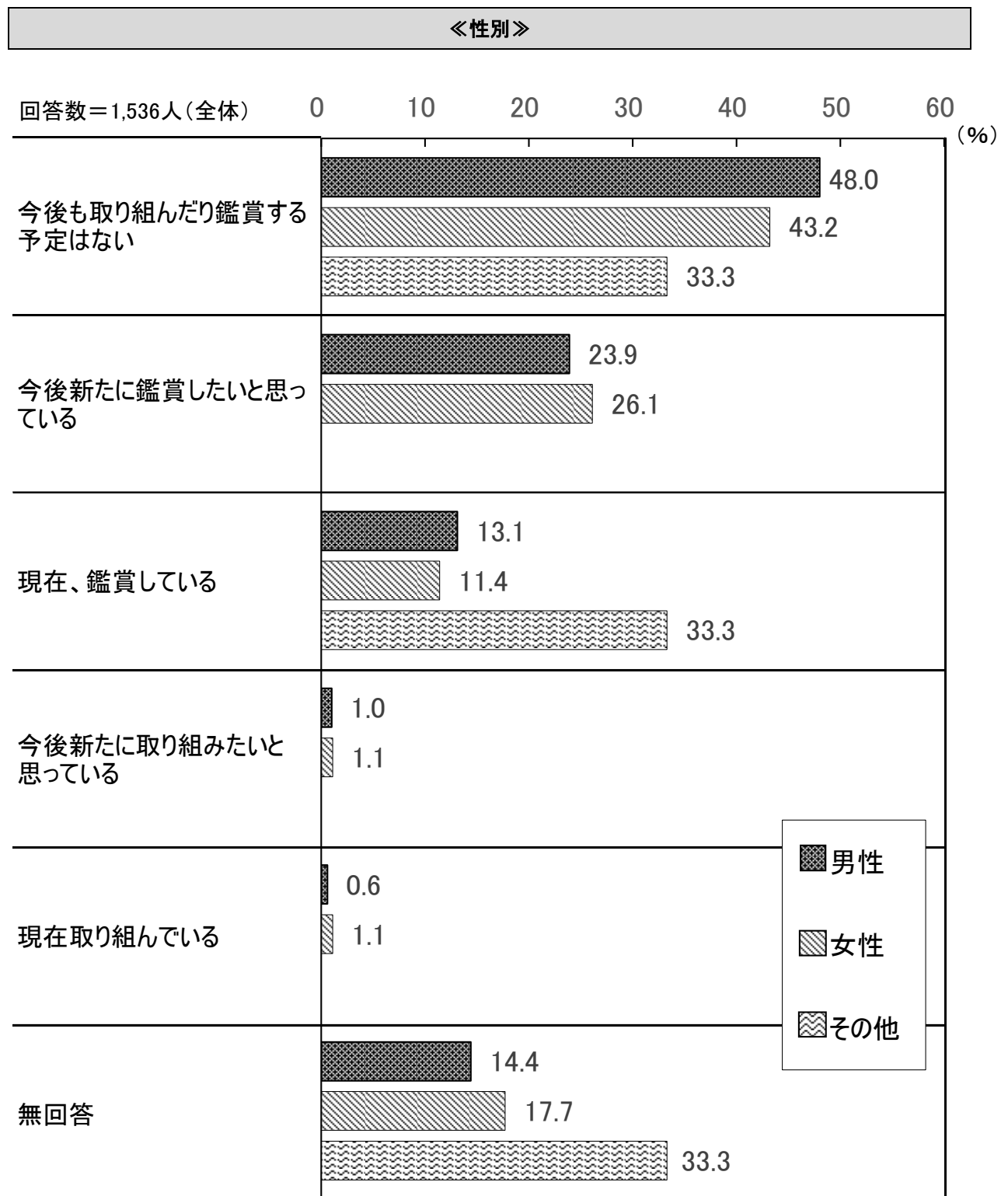
《総合》

		回答数
全 体	100.0	1,536 人
今後も取り組んだり鑑賞する予定はない	45.3	696 人
今後新たに鑑賞したいと思っている	25.1	385 人
現在、鑑賞している	12.2	188 人
今後新たに取り組みたいと思っている	1.0	16 人
現在取り組んでいる	0.8	13 人
無回答	16.2	249 人

グラフ単位(%)

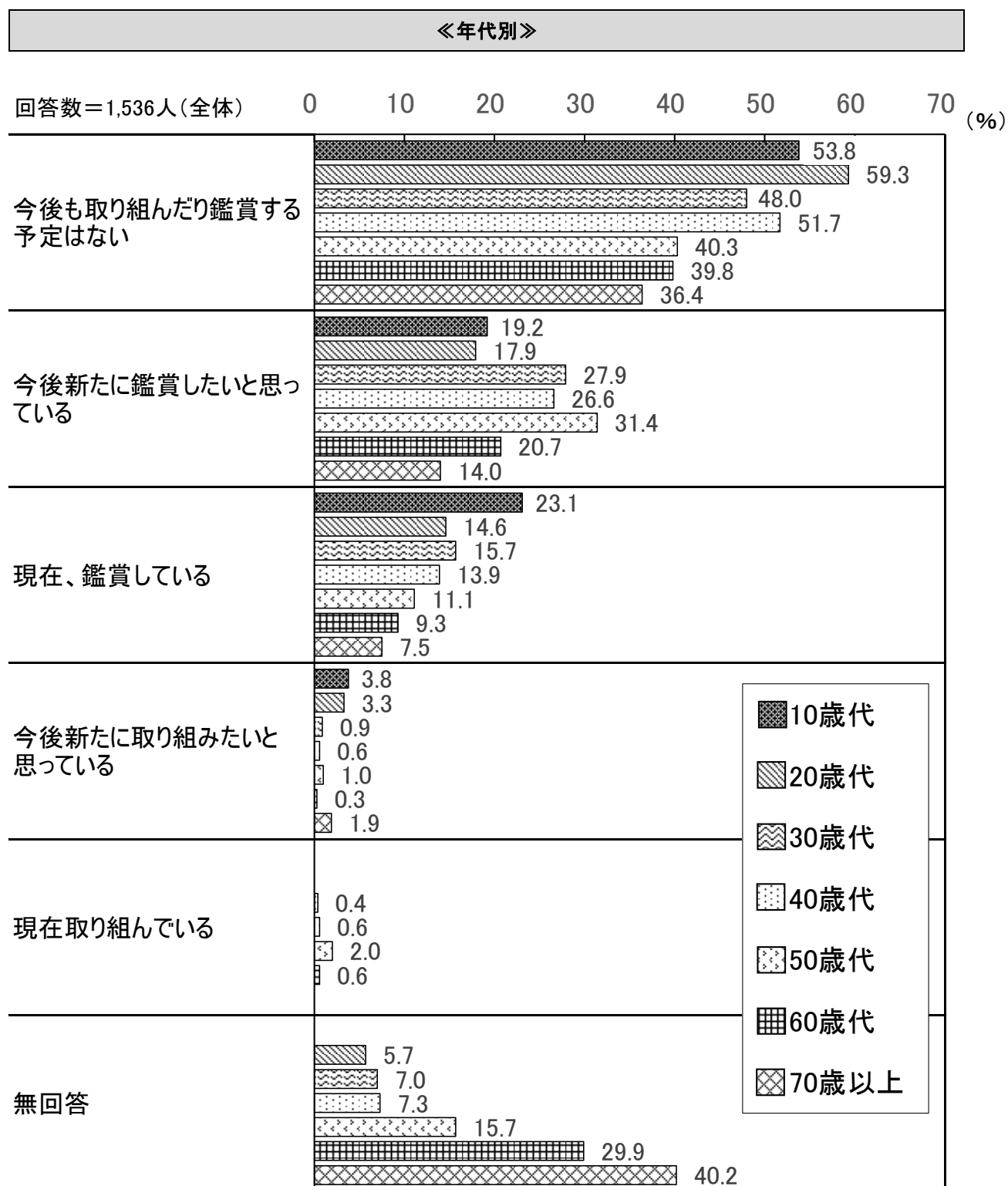
【性別】

男女ともに「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。



【年代別】

すべての年代で「今後も取り組んだり鑑賞する予定はない」が最も高くなっている。



問 33 今後、国内外に発信していきたい本県の文化芸術は何だと思われますか。(2つまで○印)

【総合】

「よさこい祭り」が61.3%と1位になっている。

次いで、「食文化（皿鉢料理、おきやく等）」が48.0%、「お遍路文化」が24.1%と続いている。

《総合》

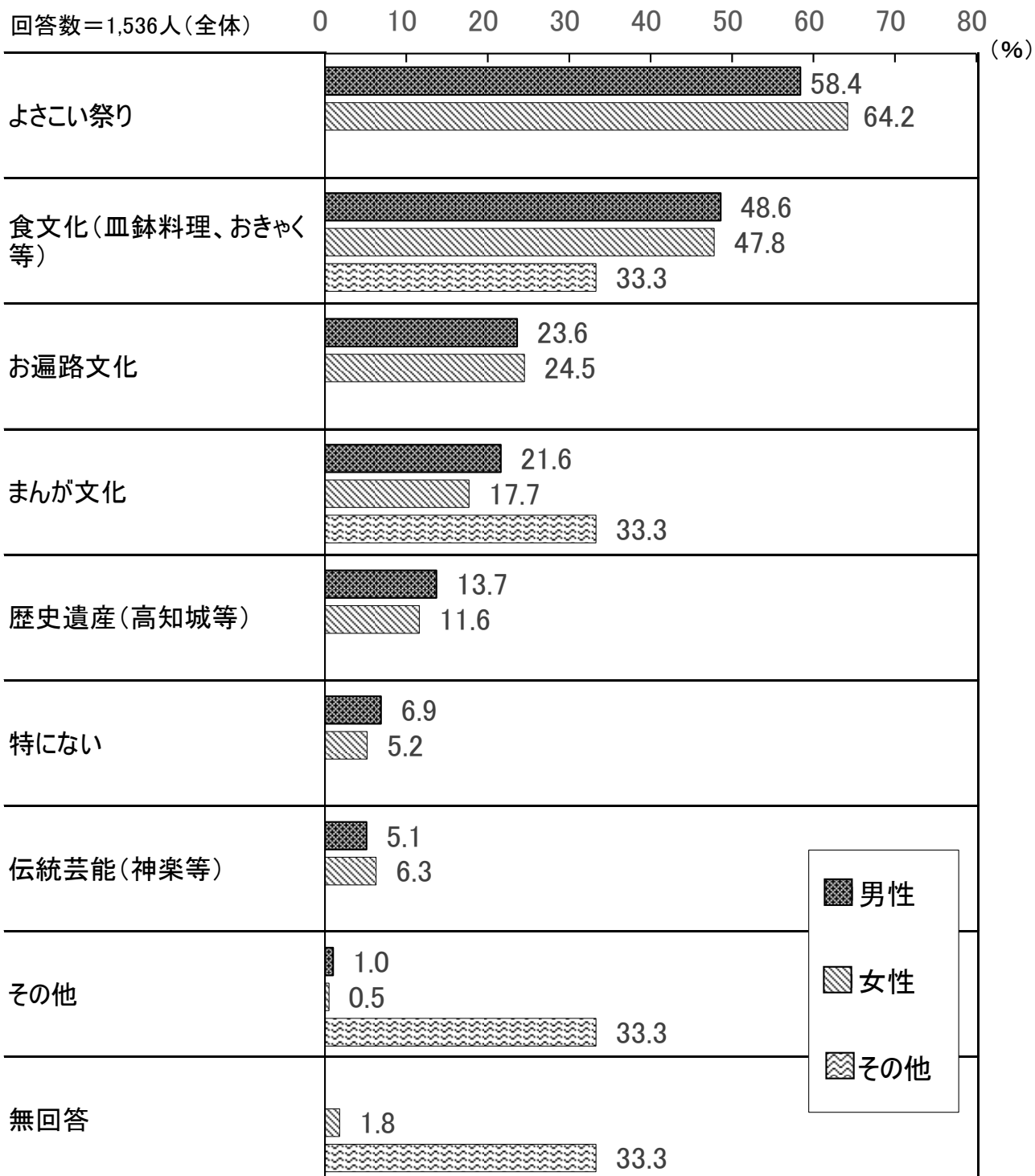
		回答数
全 体	100.0	1,536 人
よさこい祭り	61.3	942 人
食文化（皿鉢料理、おきやく等）	48.0	738 人
お遍路文化	24.1	370 人
まんが文化	19.5	300 人
歴史遺産（高知城等）	12.6	194 人
特にない	5.9	91 人
伝統芸能（神楽等）	5.7	88 人
その他	0.8	13 人
無回答	1.0	16 人

グラフ単位(%)

【性別】

男女ともに「よさこい祭り」が最も高くなっている。

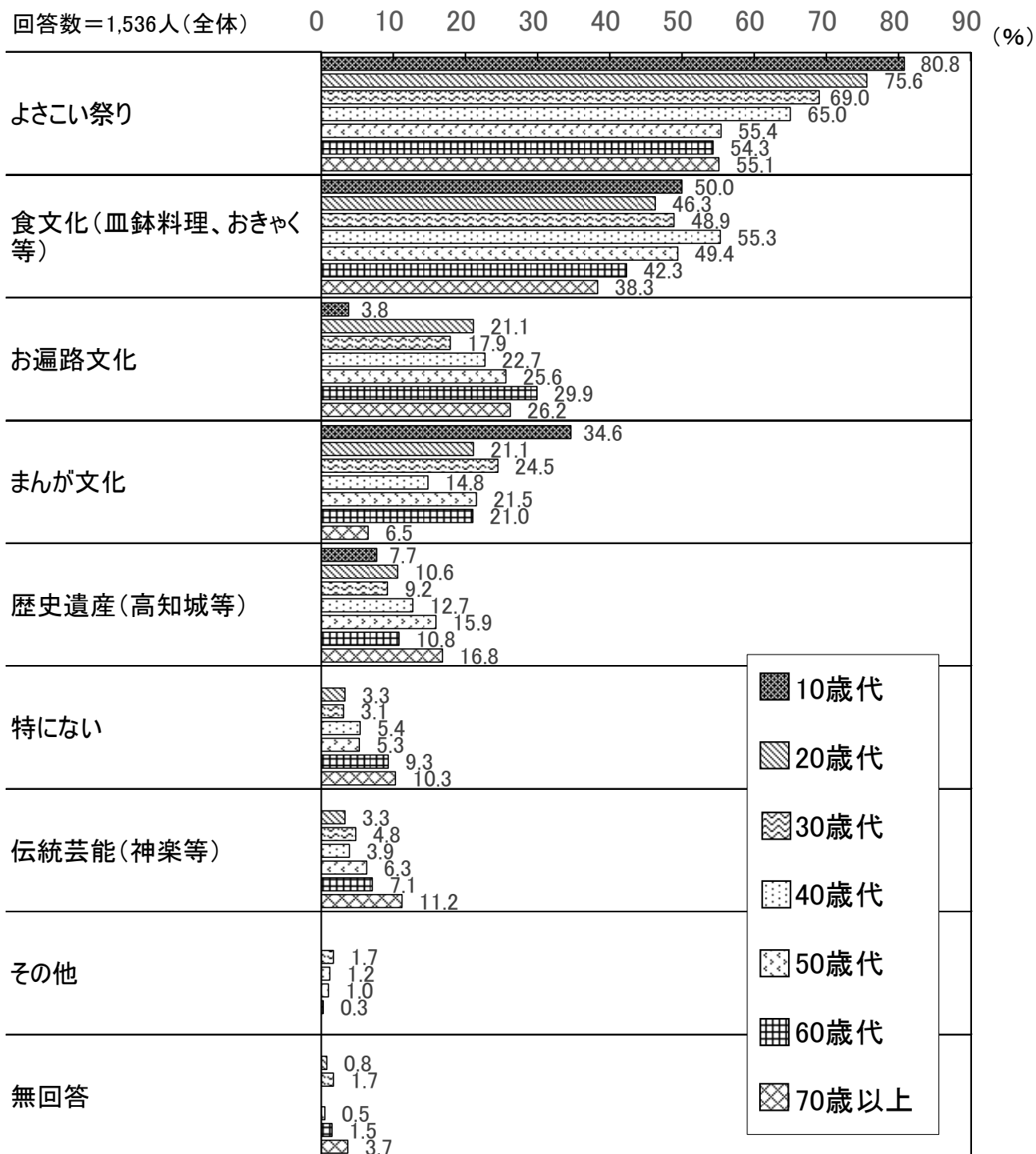
《性別》



【年代別】

すべての年代で「よさこい祭り」が最も高くなっている。

《年代別》



問 34 文化芸術の振興により、社会にもたらされる効果として期待することは何ですか。

(当てはまるものすべてに○印)

【総合】

「地域社会・経済の活性化」が 62.7%と 1 位になっている。

次いで、「観光客や移住者の増加」が 53.4%、「人々が生きる楽しみを見出せる」が 41.3%と続いている。

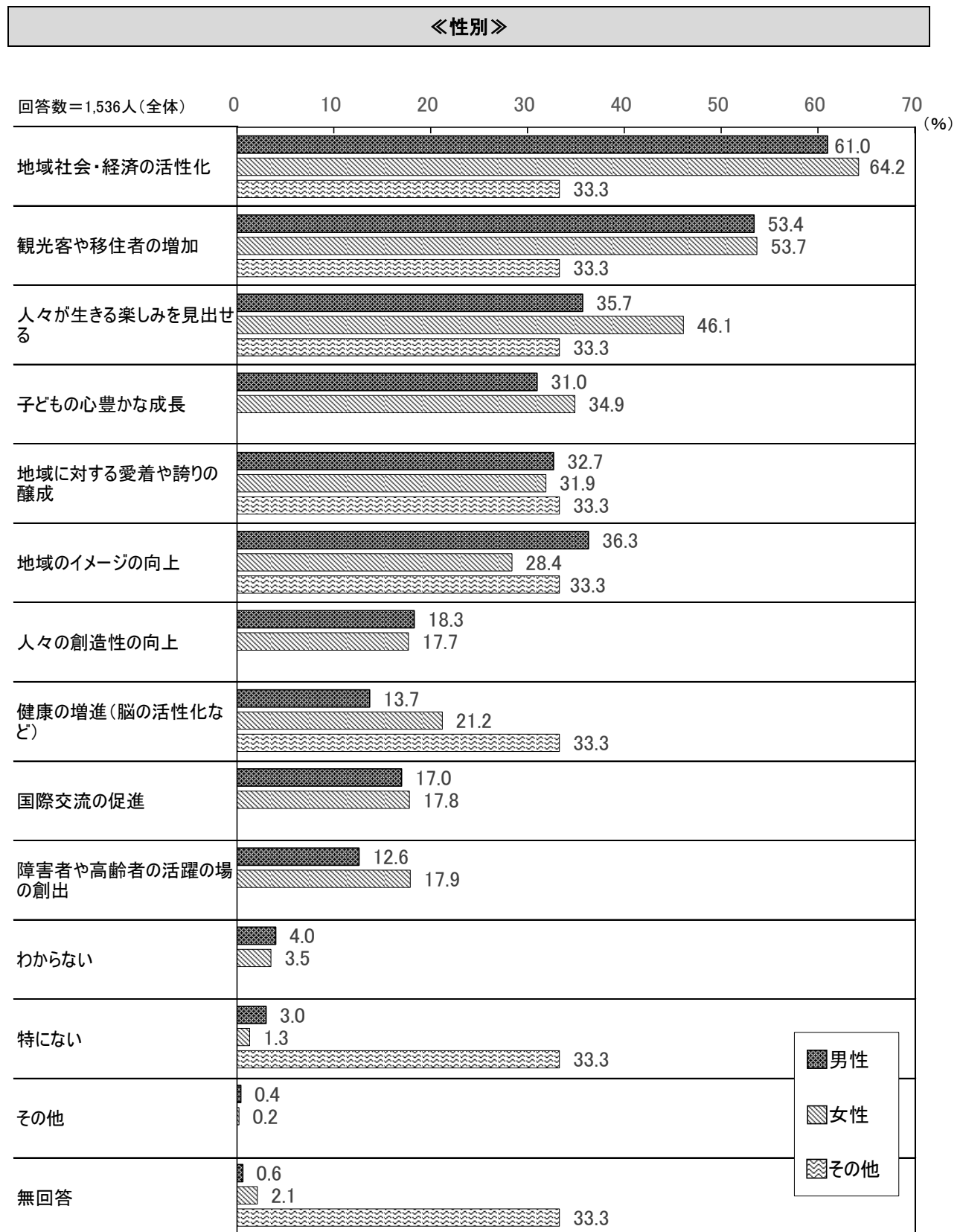
《総合》

		回答数
全 体	100.0	1,536 人
地域社会・経済の活性化	62.7	963 人
観光客や移住者の増加	53.4	820 人
人々が生きる楽しみを見出せる	41.3	635 人
子どもの心豊かな成長	33.0	507 人
地域に対する愛着や誇りの醸成	32.3	496 人
地域のイメージの向上	32.1	493 人
人々の創造性の向上	17.8	274 人
健康の増進(脳の活性化など)	17.7	272 人
国際交流の促進	17.4	267 人
障害者や高齢者の活躍の場の創出	15.4	237 人
わからない	3.7	57 人
特にない	2.2	34 人
その他	0.3	5 人
無回答	1.4	22 人

グラフ単位 (%)

【性別】

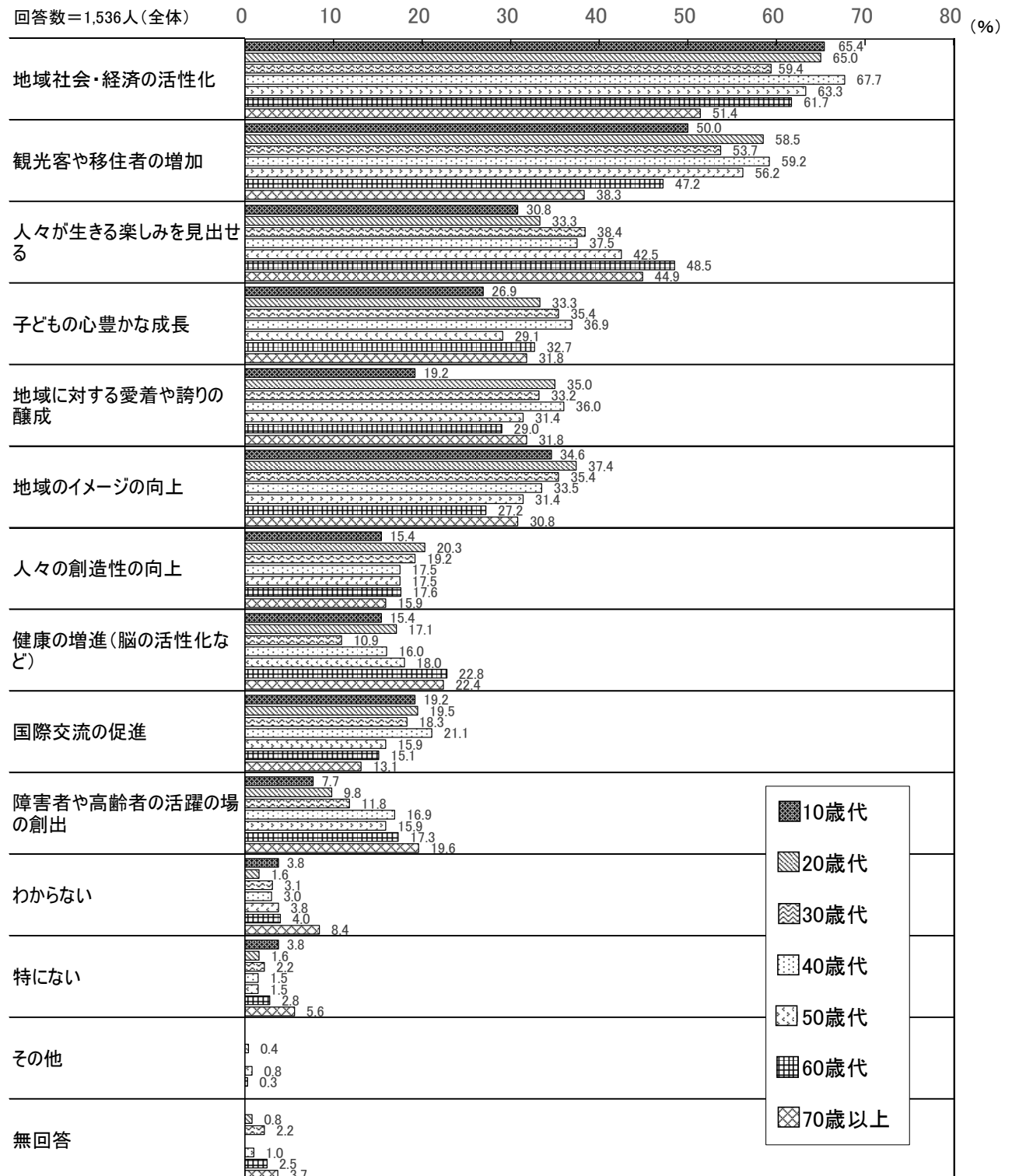
男女ともに「地域社会・経済の活性化」が最も高くなっている。また、「人々が生きる楽しみを見出せる」では女性が46.1%と、男性の35.7%より10.4ポイント高くなっている



【年代別】

すべての年代で「地域社会・経済の活性化」が最も高くなっている。

《年代別》



【問 32-①×問 34 のクロス分析】

「現在、取り組んでいる文化芸術活動」という質問に対し、「文化芸術の振興により、社会にもたらされる効果として期待すること」の結果を見ると、「音楽（オペラ、オーケストラ、合唱、吹奏楽、ジャズ、ポップスなど）」、「演劇（現代演劇、人形劇、ミュージカルなど）」、「舞踊（日本舞踊、バレエ、モダンダンスなど）」、「文学（小説、詩、短歌、俳句など）」、「生活文化（茶道、華道、書道、囲碁、将棋など）」、「伝統芸能（能楽、歌舞伎、箏曲など）」、「芸能（講談、落語、浪曲、漫談、漫才など）」では「地域社会・経済の活性化」が最も高く、「美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、写真など）」、「メディア芸術（まんが、アニメーション、映画など）」、「歴史・文化財（建造物、史跡、名勝など）」では「観光客や移住者の増加」が最も高くなっている。

《問 32-①×問 34 のクロス分析》

		合計	文化芸術の振興により、社会にもたらされる効果として期待すること												
			地域社会・経済の活性化	観光客や移住者の増加	障害者や高齢者の活躍の場の創出	地域のイメージの向上	地域に対する愛着や誇りの醸成	人々の創造性の向上	人々が生きる楽しみを見出せる	子どもの心豊かな成長	健康の増進（脳の活性化など）	国際交流の促進	その他	特にない	わからない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)															
現在、取り組んでいる文化芸術活動	1 音楽（オペラ、オーケストラ、合唱、吹奏楽、ジャズ、ポップスなど）	82 100.0	48 58.5	43 52.4	13 15.9	25 30.5	27 32.9	19 23.2	37 45.1	34 41.5	22 26.8	21 25.6	－ －	2 2.4	－ －
	2 美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、写真など）	55 100.0	32 58.2	35 63.6	8 14.5	19 34.5	20 36.4	16 29.1	30 54.5	23 41.8	12 21.8	12 21.8	－ －	－ －	－ －
	3 演劇（現代演劇、人形劇、ミュージカルなど）	9 100.0	7 77.8	5 55.6	4 44.4	4 44.4	5 55.6	3 33.3	4 44.4	5 55.6	3 33.3	5 55.6	－ －	－ －	－ －
	4 舞踊（日本舞踊、バレエ、モダンダンスなど）	19 100.0	13 68.4	12 63.2	6 31.6	11 57.9	8 42.1	9 47.4	9 47.4	11 57.9	9 47.4	7 36.8	－ －	－ －	1 5.3
	5 文学（小説、詩、短歌、俳句など）	50 100.0	36 72.0	33 66.0	13 26.0	20 40.0	22 44.0	17 34.0	25 50.0	20 40.0	14 28.0	20 40.0	1 2.0	－ －	1 2.0
	6 メディア芸術（まんが、アニメーション、映画など）	89 100.0	57 64.0	63 70.8	17 19.1	32 36.0	32 36.0	17 19.1	41 46.1	38 42.7	21 23.6	21 23.6	－ －	3 3.4	3 3.4
	7 生活文化（茶道、華道、書道、囲碁、将棋など）	49 100.0	36 73.5	29 59.2	18 36.7	19 38.8	24 49.0	16 32.7	32 65.3	24 49.0	19 38.8	18 36.7	1 2.0	－ －	1 2.0
	8 伝統芸能（能楽、歌舞伎、箏曲など）	7 100.0	7 100.0	5 71.4	4 57.1	3 42.9	4 57.1	4 57.1	3 42.9	3 42.9	5 71.4	4 57.1	－ －	－ －	－ －
	9 歴史・文化財（建造物、史跡、名勝など）	33 100.0	20 60.6	25 75.8	7 21.2	14 42.4	18 54.5	10 30.3	17 51.5	14 42.4	7 21.2	11 33.3	－ －	1 3.0	1 3.0
	10 芸能（講談、落語、浪曲、漫談、漫才など）	13 100.0	8 61.5	7 53.8	6 46.2	5 38.5	6 46.2	3 23.1	6 46.2	4 30.8	5 38.5	4 30.8	－ －	－ －	－ －

【問 32-③×問 34 のクロス分析】

「現在、鑑賞等をしている文化芸術活動」という質問に対し、「文化芸術の振興により、社会にもたらされる効果として期待すること」の結果を見ると、すべての鑑賞等をしている文化芸術活動で「地域社会・経済の活性化」が最も高くなっている。2 番目には、「舞踊（日本舞踊、バレエ、モダンダンスなど）」を除くすべての鑑賞等をしている文化芸術活動で「観光客や移住者の増加」が、「舞踊（日本舞踊、バレエ、モダンダンスなど）」では「子どもの心豊かな成長」が続いている。

《問 32-③×問 34 のクロス分析》

		合計	文化芸術の振興により、社会にもたらされる効果として期待すること													
			地域社会・経済の活性化	観光客や移住者の増加	障害者や高齢者の活躍の場の創出	地域のイメージの向上	地域に対する愛着や誇りの醸成	人々の創造性の向上	人々が生きる楽しみを見出せる	子どもの心豊かな成長	健康の増進（脳の活性化など）	国際交流の促進	その他	特にない	わからない	
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)																
現在、鑑賞等をしている文化芸術活動	1	音楽(オペラ、オーケストラ、合唱、吹奏楽、ジャズ、ポップスなど)	324	220	182	56	121	129	79	147	123	68	66	1	－	5
			100.0	67.9	56.2	17.3	37.3	39.8	24.4	45.4	38.0	21.0	20.4	0.3	－	1.5
	2	美術(絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、写真など)	208	154	116	48	79	101	61	111	102	52	52	1	1	2
			100.0	74.0	55.8	23.1	38.0	48.6	29.3	53.4	49.0	25.0	25.0	0.5	0.5	1.0
	3	演劇(現代演劇、人形劇、ミュージカルなど)	101	72	60	18	33	49	29	46	48	24	17	1	－	2
			100.0	71.3	59.4	17.8	32.7	48.5	28.7	45.5	47.5	23.8	16.8	1.0	－	2.0
	4	舞踊(日本舞踊、バレエ、モダンダンスなど)	53	38	24	12	17	24	21	30	32	17	16	1	－	－
			100.0	71.7	45.3	22.6	32.1	45.3	39.6	56.6	60.4	32.1	30.2	1.9	－	－
	5	文学(小説、詩、短歌、俳句など)	248	172	146	51	104	115	65	127	106	65	54	2	－	4
			100.0	69.4	58.9	20.6	41.9	46.4	26.2	51.2	42.7	26.2	21.8	0.8	－	1.6
	6	メディア芸術(まんが、アニメーション、映画など)	586	398	352	87	239	244	136	265	229	116	118	3	4	12
			100.0	67.9	60.1	14.8	40.8	41.6	23.2	45.2	39.1	19.8	20.1	0.5	0.7	2.0
	7	生活文化(茶道、華道、書道、囲碁、将棋など)	63	42	39	12	19	30	22	34	34	17	17	－	－	－
			100.0	66.7	61.9	19.0	30.2	47.6	34.9	54.0	54.0	27.0	27.0	－	－	－
	8	伝統芸能(能楽、歌舞伎、箏曲など)	52	38	31	11	18	25	19	27	26	12	16	1	－	1
			100.0	73.1	59.6	21.2	34.6	48.1	36.5	51.9	50.0	23.1	30.8	1.9	－	1.9
	9	歴史・文化財(建造物、史跡、名勝など)	205	148	122	35	79	88	54	99	97	43	52	2	－	3
			100.0	72.2	59.5	17.1	38.5	42.9	26.3	48.3	47.3	21.0	25.4	1.0	－	1.5
	10	芸能(講談、落語、浪曲、漫談、漫才など)	181	123	103	27	68	80	48	84	75	42	42	1	2	2
			100.0	68.0	56.9	14.9	37.6	44.2	26.5	46.4	41.4	23.2	23.2	0.6	1.1	1.1

8. 外国人との共生に関する意識調査について

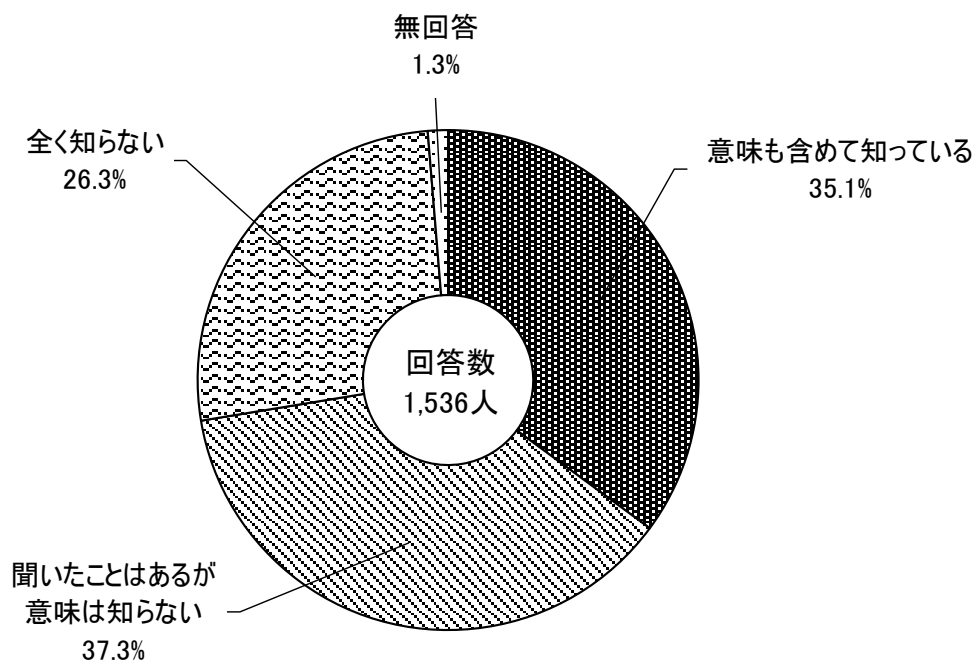
問 35 「多文化共生」という言葉を知っていますか。(1つだけ○印)

【総合】

「聞いたことはあるが意味は知らない」が 37.3%と 1 位になっている。

次いで、「意味も含めて知っている」が 35.1%、「全く知らない」が 26.3%と続いている。

《総合》



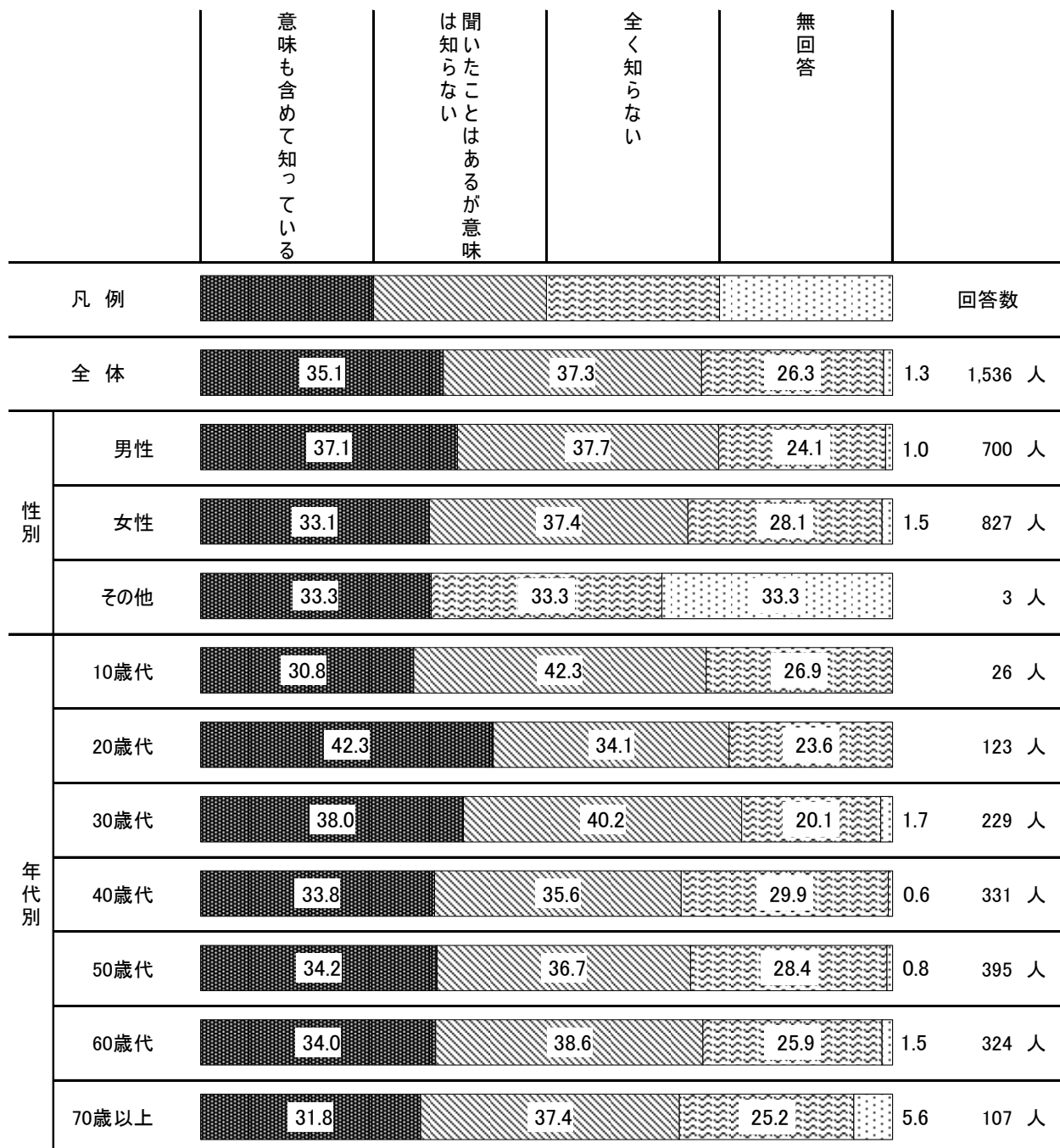
【性別】

男女ともに「聞いたことはあるが意味は知らない」が最も高くなっている。

【年代別】

20歳代を除くすべての年代で、「聞いたことはあるが意味は知らない」が最も高く、20歳代では「意味も含めて知っている」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



グラフ単位 (%)

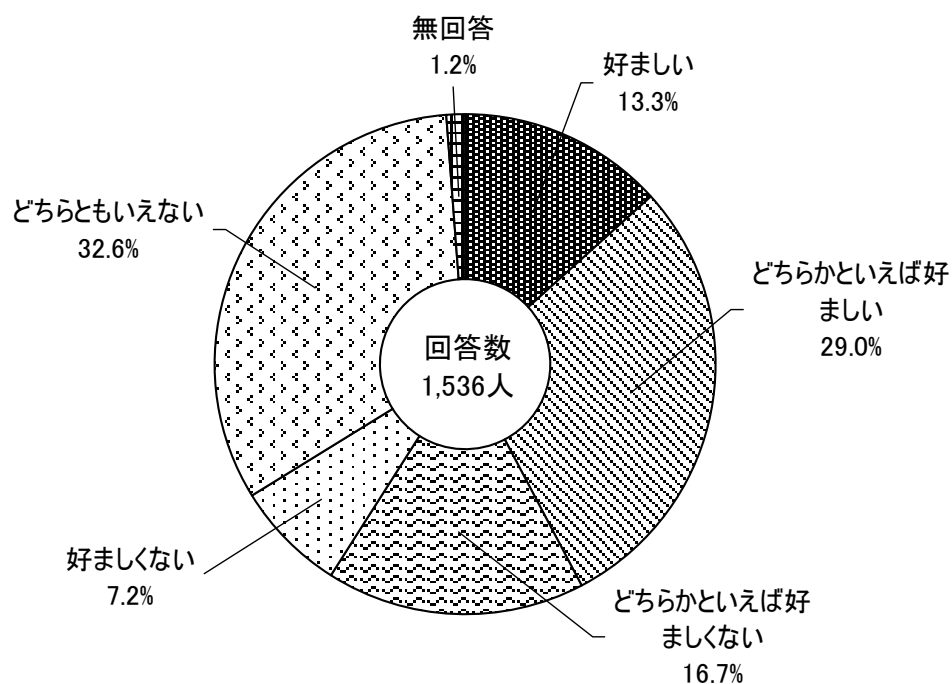
問 36 県内に住む外国人が年々増加していることについて、あなたはどのように感じていますか。(1つだけ○印)

【総合】

「どちらともいえない」が32.6%と1位になっている。

次いで、「どちらかといえば好ましい」が29.0%、「どちらかといえば好ましくない」が16.7%と続いている。

《総合》



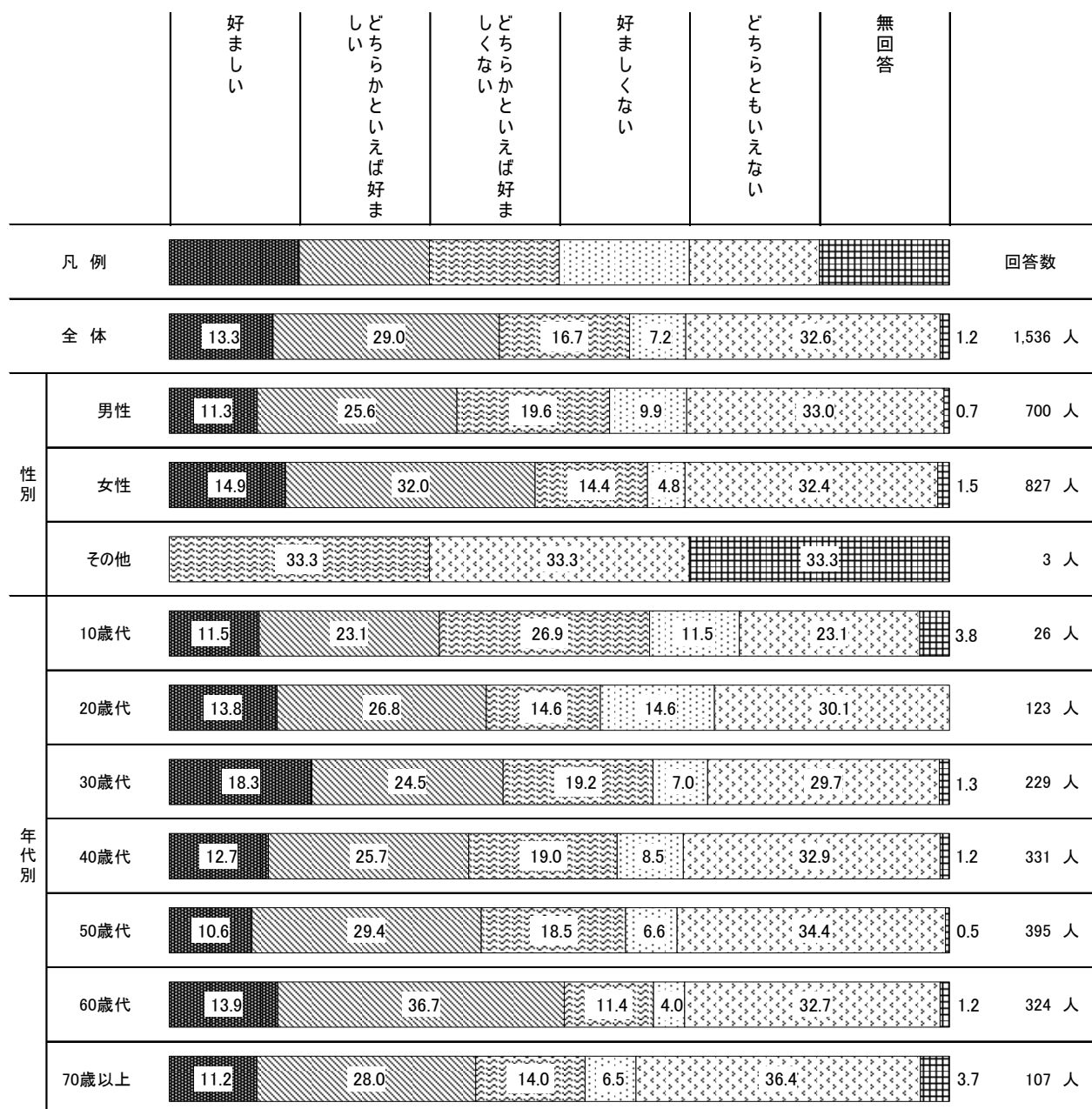
【性別】

男女ともに「どちらともいえない」が最も高くなっている。

【年代別】

10 歳代では「どちらかといえば好ましくない」が最も高く、20 歳代、30 歳代、40 歳代、50 歳代、70 歳以上では「どちらともいえない」が、60 歳代では「どちらかといえば好ましい」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



グラフ単位 (%)

【問 35×問 36 のクロス分析】

「多文化共生の認知度」という質問に対し、「県内に住む外国人が年々増加していることについて、どう感じているか」の結果を見ると、「意味も含めて知っている」では「どちらかといえば好ましい」が最も高く、「聞いたことはあるが意味は知らない」、「全く知らない」では「どちらともいえない」が最も高くなっている。

≪問 35×問 36 のクロス分析≫

		全 体	県内に住む外国人が年々増加していることについて、どう感じているか				
			好 ま し い	ど ち ら か と い え ば 好 ま し い	ど ち ら か と い え ば 好 ま し く な い	好 ま し く な い	ど ち ら と も い え な い
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							
全体		1,536	204	445	257	111	501
		100.0	13.3	29.0	16.7	7.2	32.6
多文化共生の認知度	意味も含めて知っている	539	16.7	34.0	16.3	7.8	24.9
	聞いたことはあるが意味は知らない	573	10.5	32.3	17.8	4.9	34.4
	全く知らない	404	13.1	18.6	16.1	10.1	41.6

問 37 外国人が身近に増えることについてどのような変化があると思いますか。(当てはまるものすべてに○印)

【総合】

「人手不足の解消につながると思う」が 59.0%と 1 位になっている。

次いで、「言葉や文化の違いによるトラブルが心配だと感じる」が 48.3%、「外国の言葉や文化等を知る機会が増えると思う」が 38.0%と続いている。

《総合》

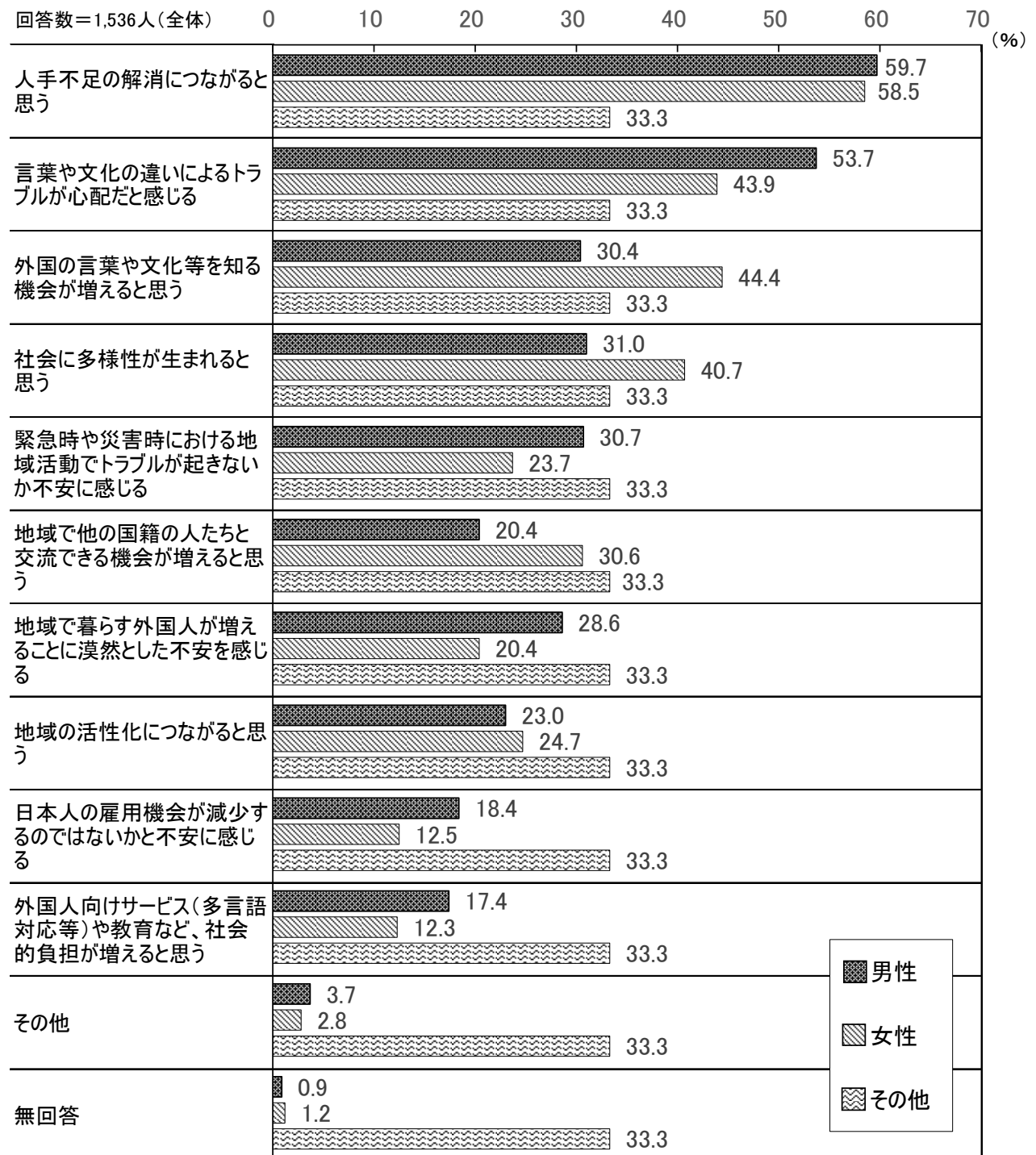
		回答数
全 体	100.0	1,536 人
人手不足の解消につながると思う	59.0	906 人
言葉や文化の違いによるトラブルが心配だと感じる	48.3	742 人
外国の言葉や文化等を知る機会が増えると思う	38.0	584 人
社会に多様性が生まれると思う	36.2	556 人
緊急時や災害時における地域活動でトラブルが起きないか不安に感じる	26.9	413 人
地域で他の国籍の人たちと交流できる機会が増えると思う	26.0	399 人
地域で暮らす外国人が増えることに漠然とした不安を感じる	24.2	372 人
地域の活性化につながると思う	24.0	368 人
日本人の雇用機会が減少するのではないかと不安に感じる	15.2	234 人
外国人向けサービス(多言語対応等)や教育など、社会的負担が増えると思う	14.6	225 人
その他	3.3	51 人
無回答	1.1	17 人

グラフ単位 (%)

【性別】

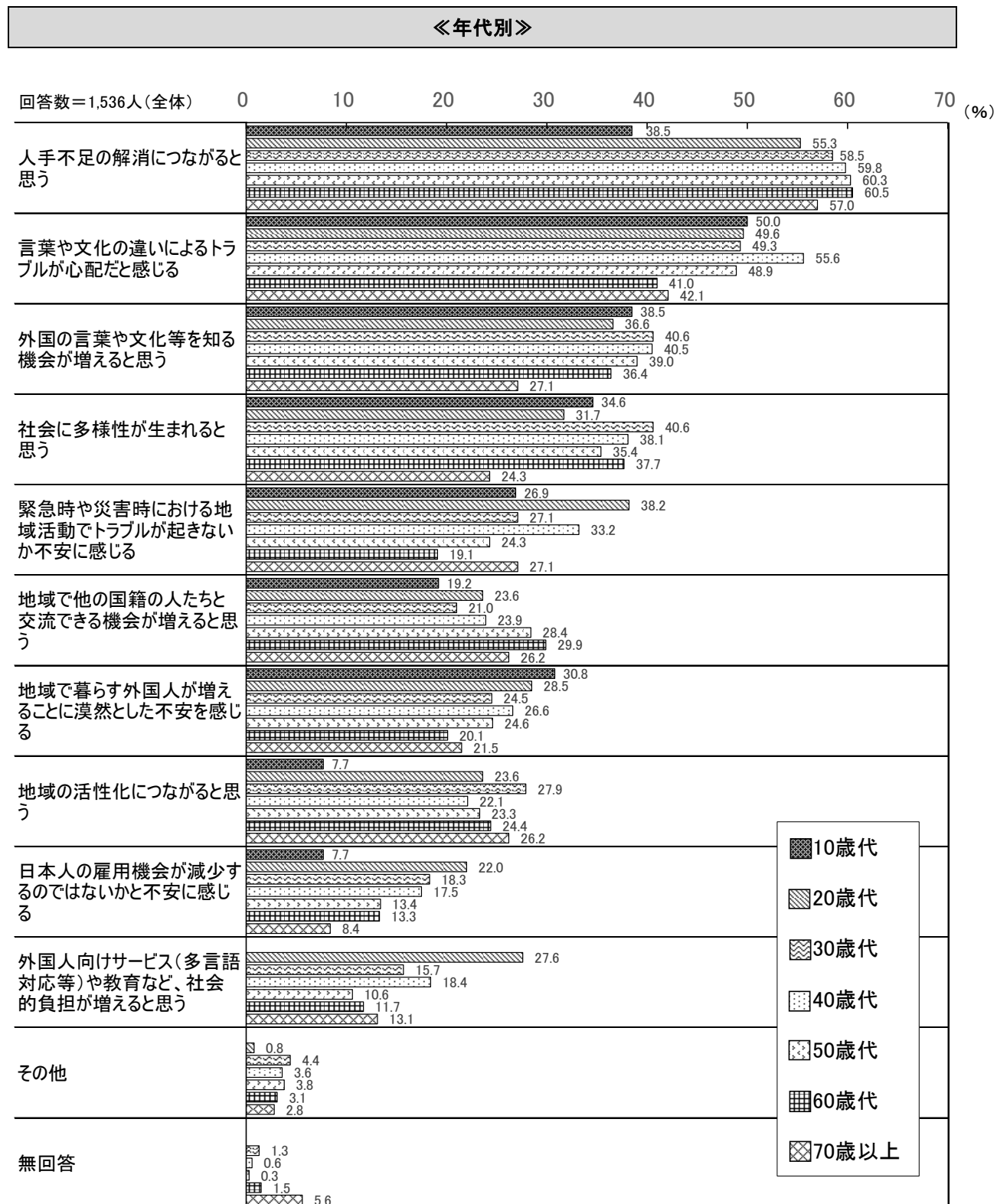
男女ともに「人手不足の解消につながると思う」が最も高くなっており、次いで、男性では「言葉や文化の違いによるトラブルが心配だと感じる」が、女性では「外国の言葉や文化等を知る機会が増えると思う」が続いている。

《性別》



【年代別】

10歳代を除くすべての年代で「人手不足の解消につながると思う」が最も高く、10歳代では「言葉や文化の違いによるトラブルが心配だと感じる」が最も高くなっている



【問 36×問 37 のクロス分析】

「県内に住む外国人が年々増加していることについて、どう感じているか」という質問に対し、「外国人が身近に増えることについてどのような変化があると思うか」の結果を見ると、「好ましい」、「どちらかといえば好ましい」、「どちらともいえない」では「人手不足の解消につながると思う」が最も高く、「どちらかといえば好ましくない」、「好ましくない」では「言葉や文化の違いによるトラブルが心配だと感じる」が最も高くなっている。

《問 36×問 37 のクロス分析》

		全体	外国人が身近に増えることについてどのような変化があると思うか										
			人手不足の解消につながると思う	外国の言葉や文化等を知る機会が増えると思う	社会に多様性が生まれると思う	地域の活性化につながると思う	地域で他の国籍の人たちと交流できる機会が増えると思う	言葉や文化の違いによるトラブルが心配だと感じる	日本人の雇用機会が減少するのではないかと不安に感じる	外国人向けサービス（多言語対応等）や教育など、社会的負担が増えると思う	緊急時や災害時における地域活動でトラブルが起きないか不安に感じる	地域で暮らす外国人が増えることに漠然とした不安を感じる	その他
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)													
全体		1,536	906	584	556	368	399	742	234	225	413	372	51
			59.0	38.0	36.2	24.0	26.0	48.3	15.2	14.6	26.9	24.2	3.3
県内に住む外国人が年々増加しているか	好ましい	204	75.5	64.2	60.8	51.0	52.9	19.6	3.9	11.8	18.1	2.0	1.5
	どちらかといえば好ましい	445	70.8	50.8	54.8	35.3	36.2	37.5	8.1	9.7	20.0	9.2	1.1
	どちらかといえば好ましくない	257	43.6	22.6	16.0	7.0	9.7	73.2	26.1	22.6	41.6	50.6	2.7
	好ましくない	111	18.9	4.5	6.3	3.6	5.4	66.7	40.5	31.5	46.8	65.8	17.1
	どちらともいえない	501	60.3	32.3	27.3	17.0	19.6	54.1	15.2	13.0	25.3	24.6	3.4

9. 食品ロス削減について

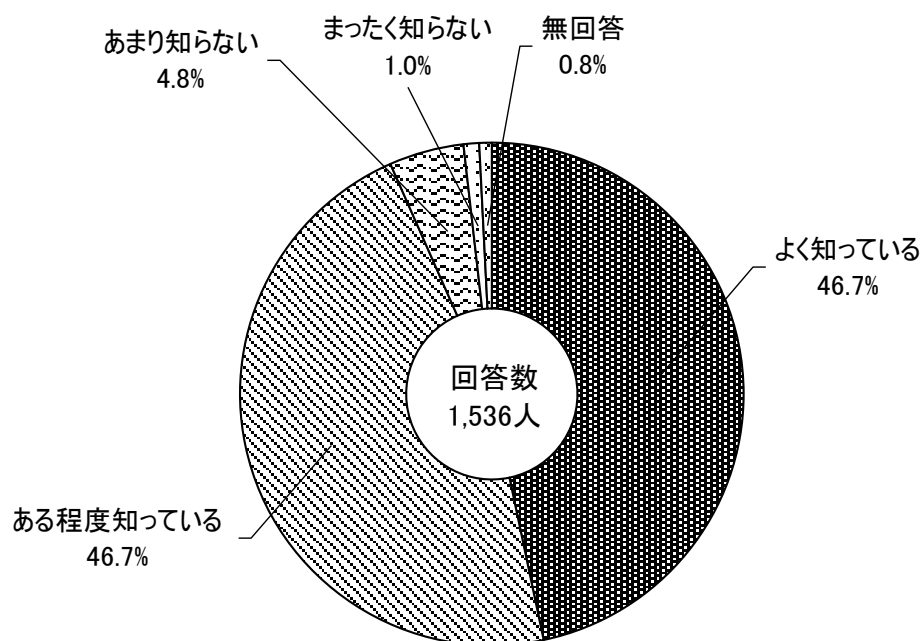
問 38 「食品ロス」が問題となっていることを知っていますか。(1つだけ○印)

【総合】

「ある程度知っている」が46.7%（718人）と1位になっている。

次いで、「よく知っている」が46.7%（717人）、「あまり知らない」が4.8%と続いている。

《総合》

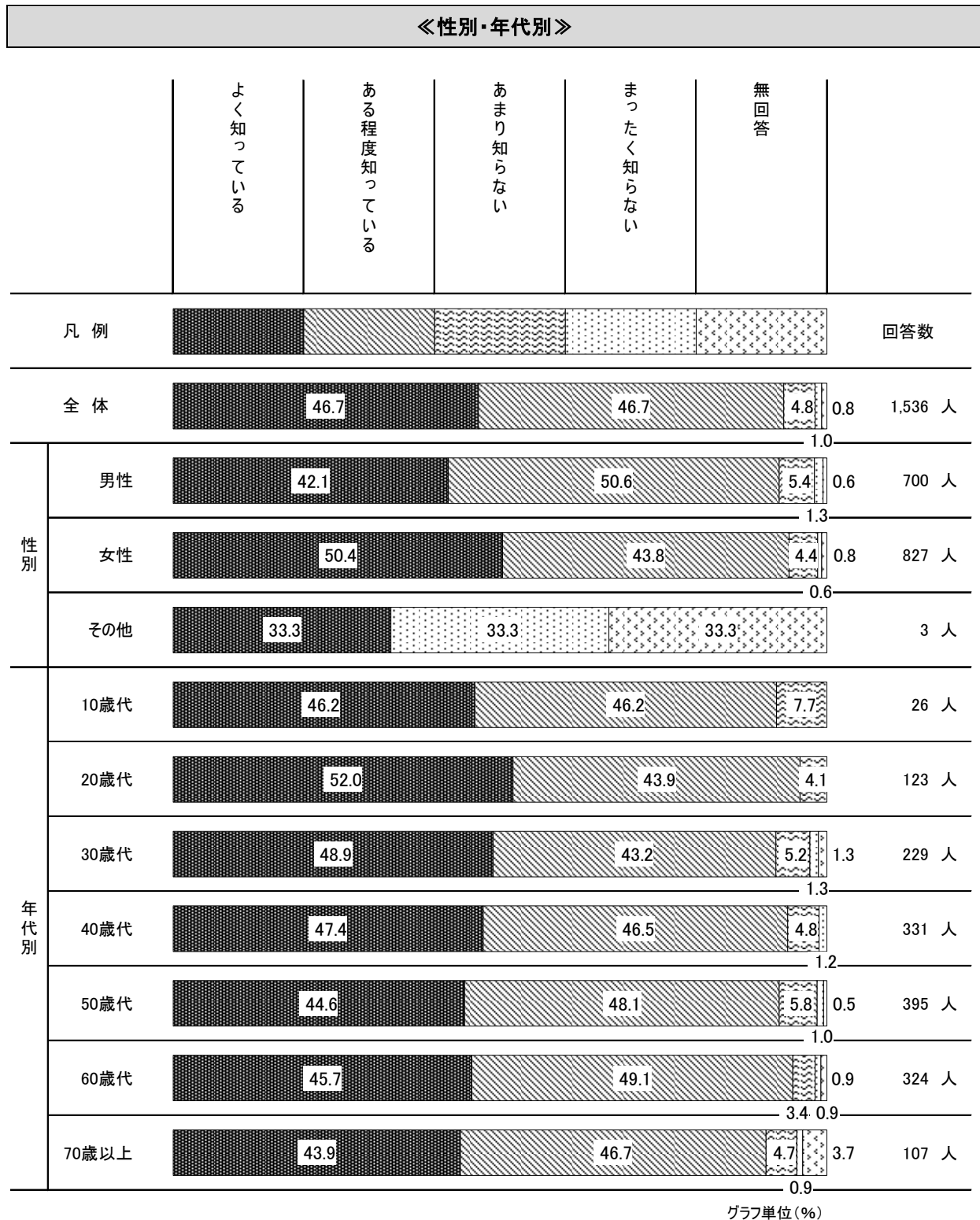


【性別】

男性では「ある程度知っている」が、女性では「よく知っている」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代、20歳代、30歳代、40歳代では「よく知っている」が、50歳代、60歳代、70歳以上では「ある程度知っている」が最も高くなっている。また、10歳代では同率で「ある程度知っている」が最も高くなっている。



問 39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

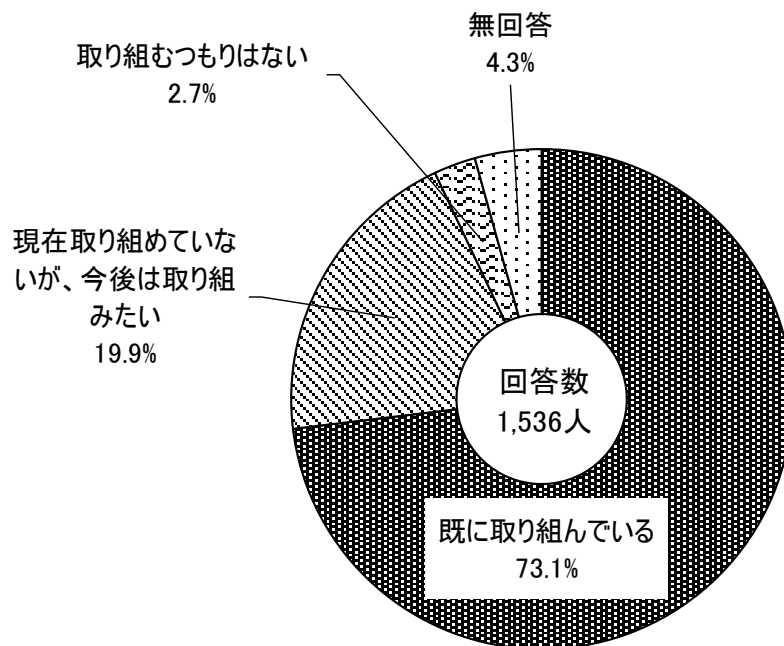
1 料理を作り過ぎない

【総合】

「既に取り組んでいる」が 73.1%と 1 位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が 19.9%、「取り組むつもりはない」が 2.7%と続いている。

《総合》

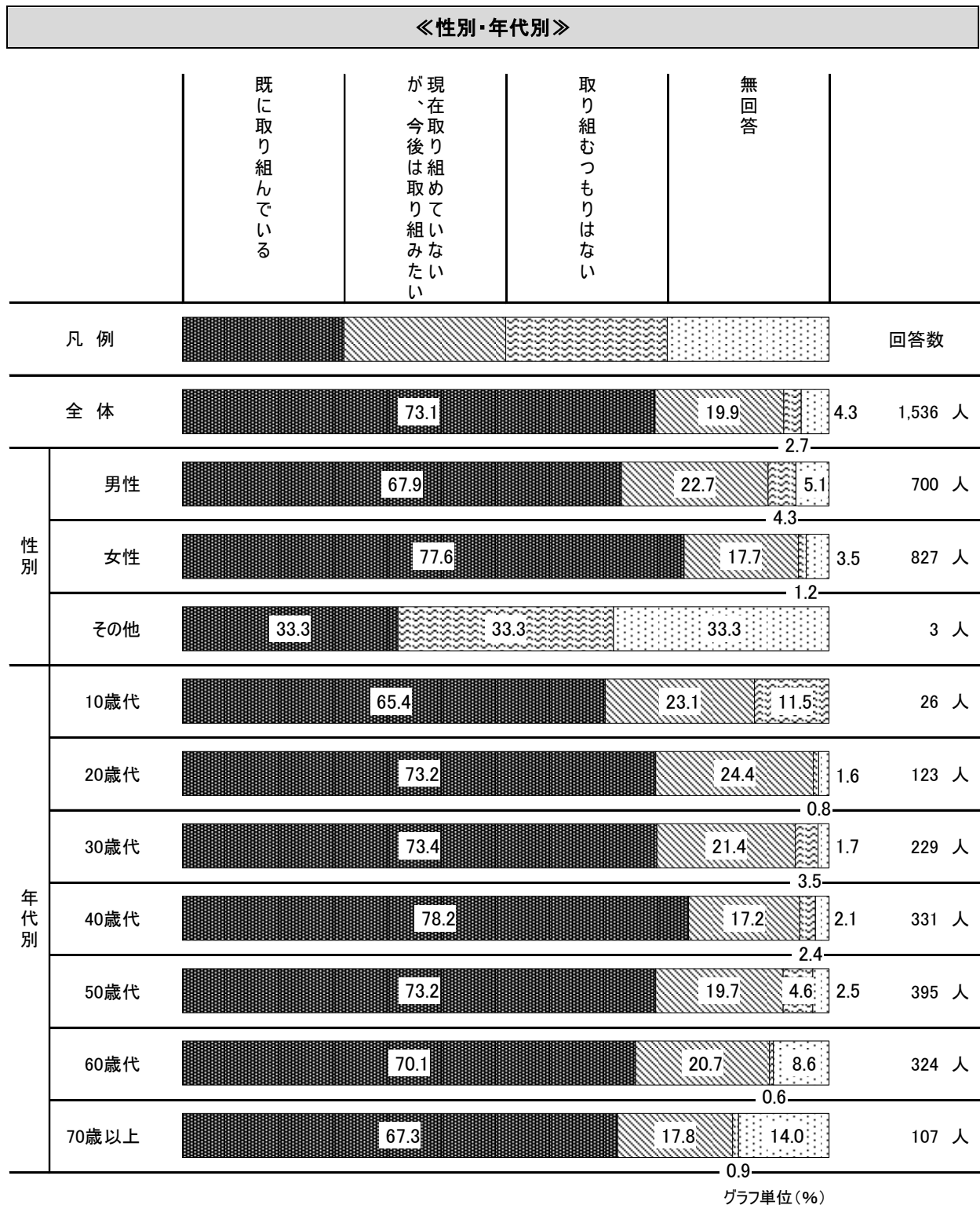


【性別】

男女ともに「既に取り組んでいる」が最も高くなっており、女性では77.6%と、男性の67.9%より9.7ポイント高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。



【問 38×問 39-①のクロス分析】

「食品ロス」が問題となっていることを知っていますか」という質問に対し、「食品ロス」を減らすため、次の中で、あなたがすでに取り組んでいることはありますか」の結果を見ると、「よく知っている」、「ある程度知っている」では「残さずに食べる」が最も高く、「あまり知らない」では「冷凍保存を活用する」が、「まったく知らない」では同率で「日頃から冷蔵庫等の食材の種類・量・期限表示（消費期限・賞味期限）を確認する」、「賞味期限」を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する」が最も高くなっている。

《問 38×問 39-①のクロス分析》

		合計	「食品ロス」を減らすため、次の中で、あなたがすでに取り組んでいることはありますか											
			1 料理を作り過ぎない	2 残さずに食べる	3 残った料理を別の料理に作り替える（リメイクす）	4 冷凍保存を活用する	5 日頃から冷蔵庫等の食材の種類・量・期限表示（消費期限・賞味期限）を確認する	6 賞味期限を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する	7 小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べきれる量を購入する	8 商品棚の手前に並ぶ賞味期限の近い商品を購入する	9 消費期限や賞味期限間近による値引き商品やポイント還元の商品を率先して選ぶ	10 飲食店等で注文し過ぎない	11 外食時には、小盛りメニュー等希望に沿った量で料理を提供する店舗を選ぶ	12 食べない食品や利用しない食材等をフードバンクや子ども食堂等に寄附をする
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)														
全体		1,536	1,123	1,328	769	1,269	1,135	1,291	1,098	649	1,106	1,245	562	123
		100.0	73.1	86.5	50.1	82.6	73.9	84.0	71.5	42.3	72.0	81.1	36.6	8.0
「食品ロス」が問題となっていることを知っていますか	よく知っている	717	563	638	428	622	542	634	543	353	549	612	322	72
		100.0	78.5	89.0	59.7	86.8	75.6	88.4	75.7	49.2	76.6	85.4	44.9	10.0
	ある程度知っている	718	514	625	310	580	529	587	498	273	508	573	219	40
		100.0	71.6	87.0	43.2	80.8	73.7	81.8	69.4	38.0	70.8	79.8	30.5	5.6
	あまり知らない	74	37	52	24	55	48	54	45	17	35	47	14	8
		100.0	50.0	70.3	32.4	74.3	64.9	73.0	60.8	23.0	47.3	63.5	18.9	10.8
	まったく知らない	15	6	9	4	6	10	10	8	4	8	9	4	2
		100.0	40.0	60.0	26.7	40.0	66.7	66.7	53.3	26.7	53.3	60.0	26.7	13.3

問 39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

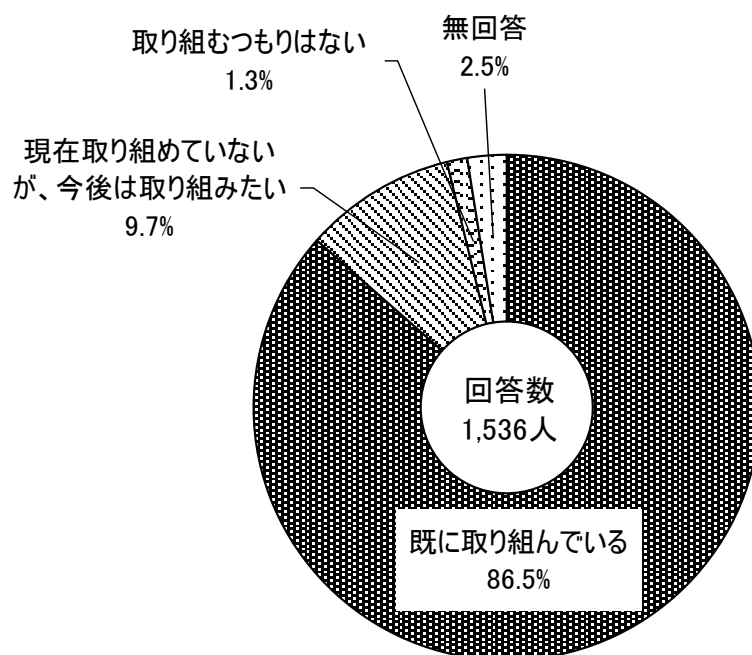
2 残さずに食べる

【総合】

「既に取り組んでいる」が 86.5%と 1 位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が 9.7%、「取り組むつもりはない」が 1.3%と続いている。

《総合》

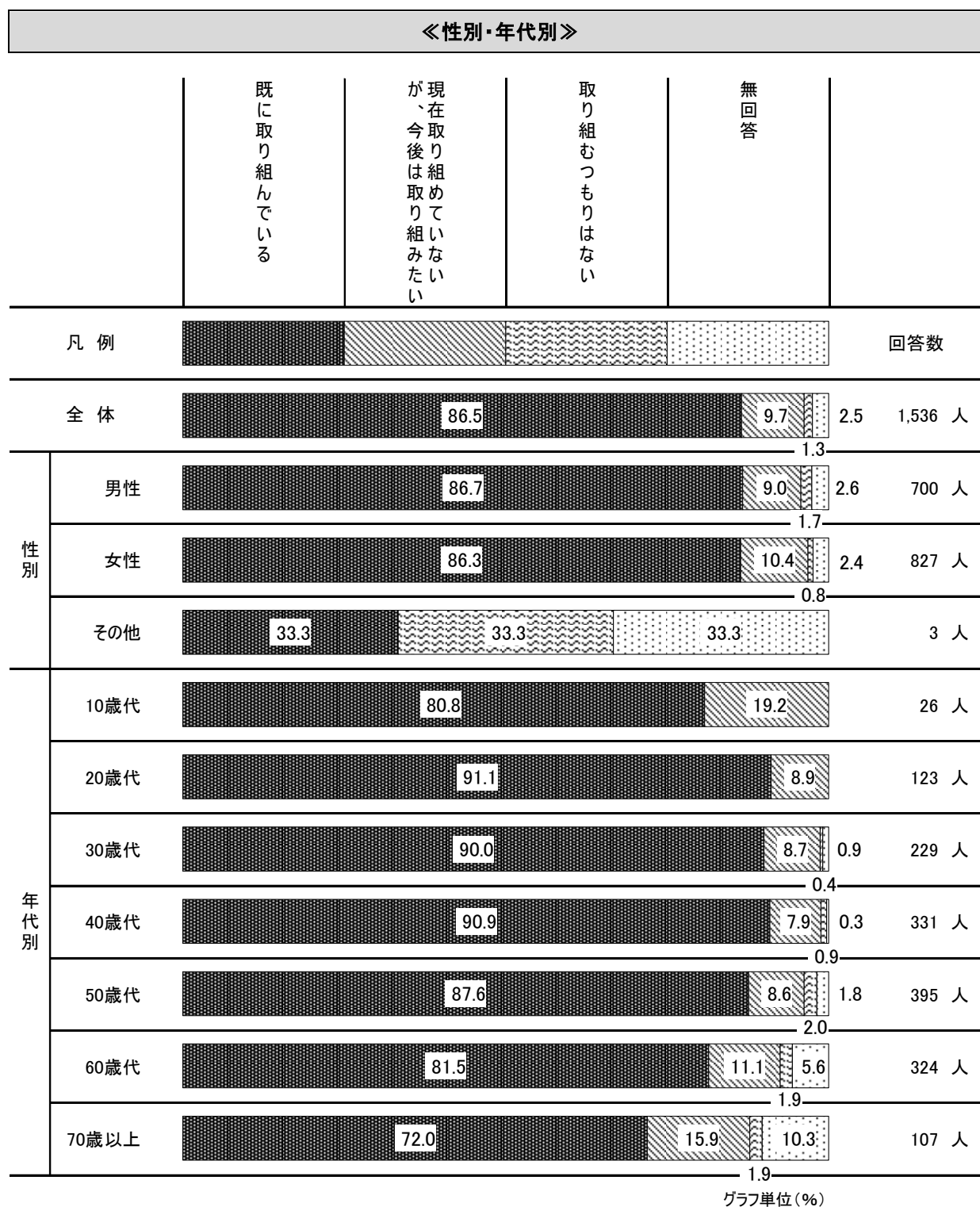


【性別】

男女ともに「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「既に取り組んでいる」が最も高くなっており、年代が高くなるほど割合が低くなる傾向にある。



問 39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

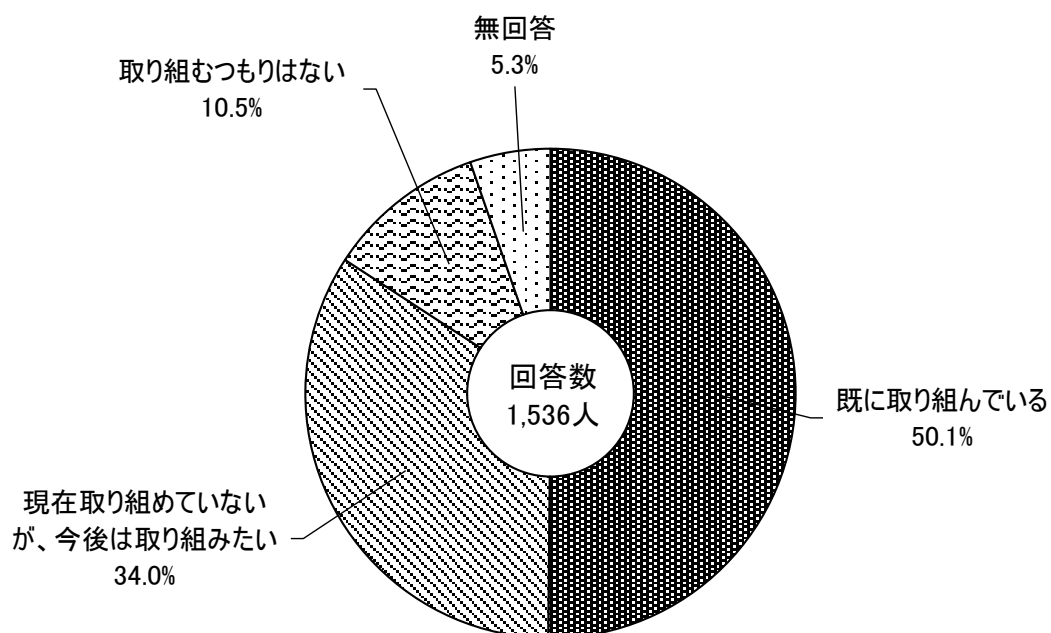
3 残った料理を別の料理に作り替える(リメイクする)

【総合】

「既に取り組んでいる」が 50.1%と 1 位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が 34.0%、「取り組むつもりはない」が 10.5%と続いている。

《総合》



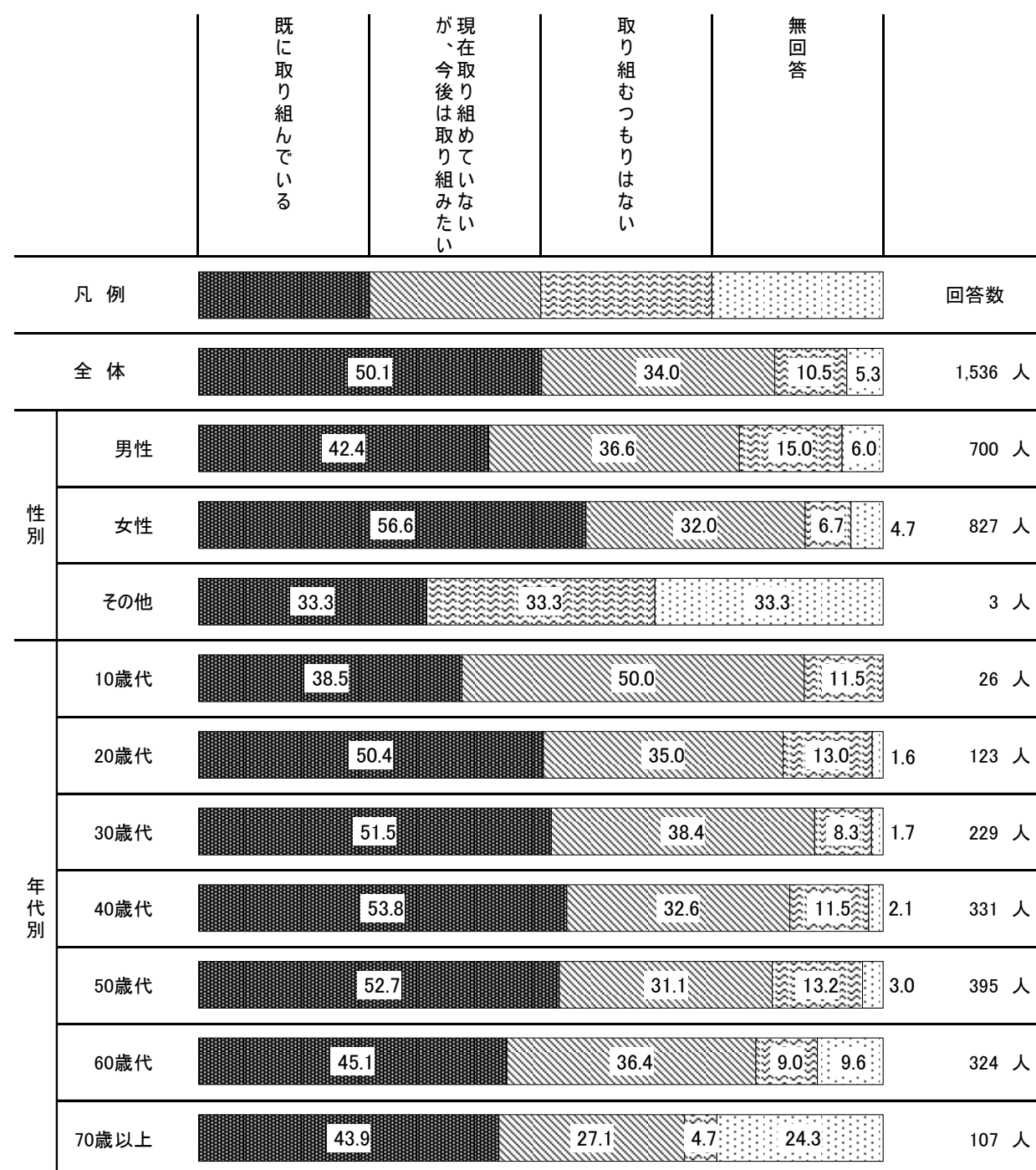
【性別】

男女ともに「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代を除くすべての年代で、「既に取り組んでいる」が最も高く、10歳代では「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



グラフ単位(%)

問 39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

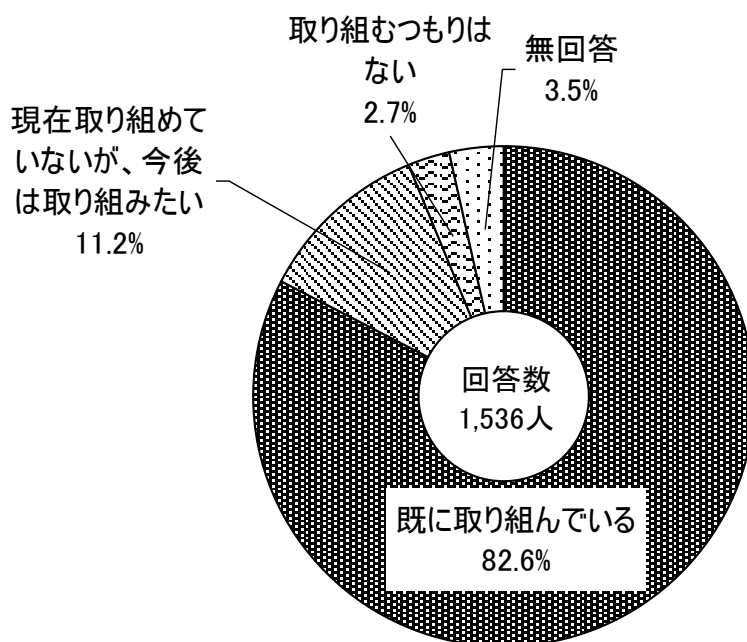
4 冷凍保存を活用する

【総合】

「既に取り組んでいる」が 82.6%と 1 位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が 11.2%、「取り組むつもりはない」が 2.7%と続いている。

《総合》



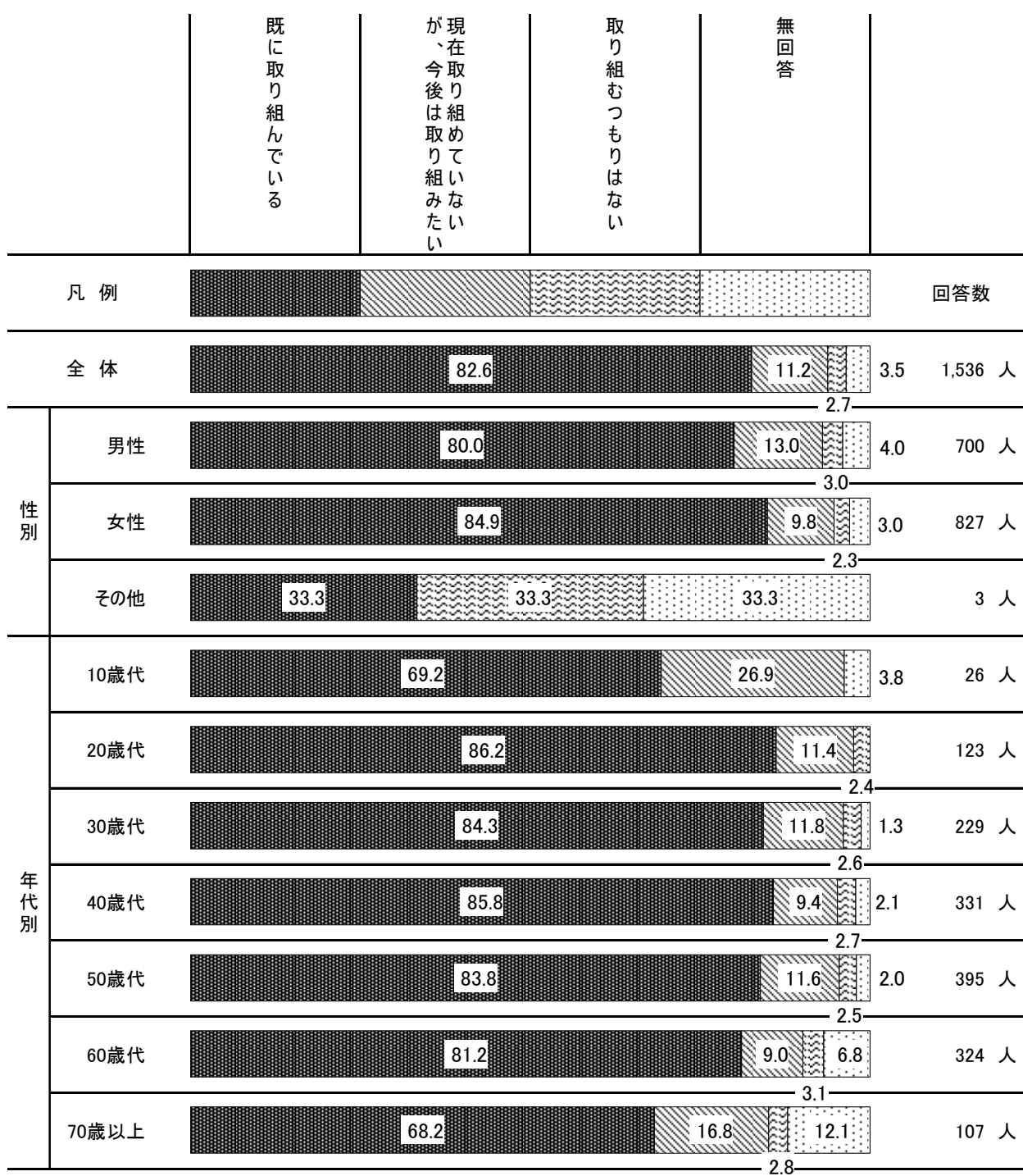
【性別】

男女ともに「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



グラフ単位(%)

問 39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

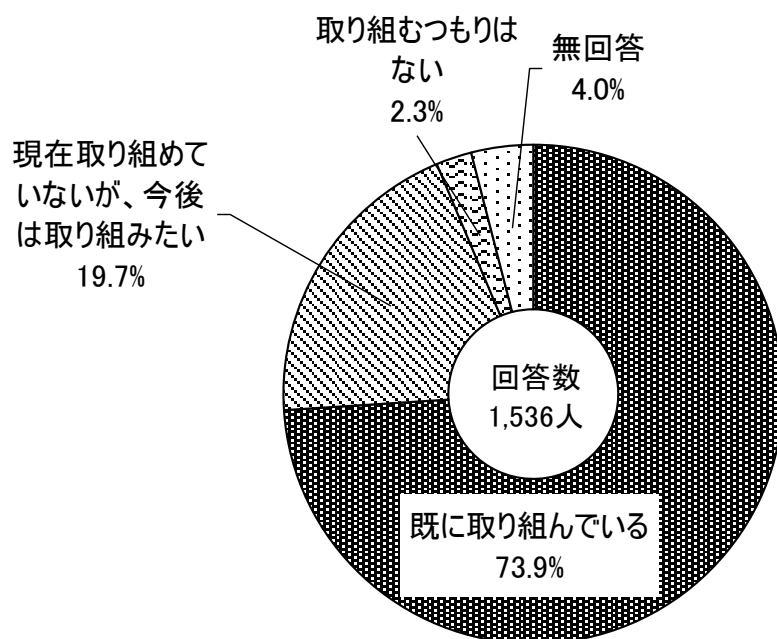
5 日頃から冷蔵庫等の食材の種類・量・期限表示(消費期限・賞味期限)を確認する

【総合】

「既に取り組んでいる」が 73.9%と 1 位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が 19.7%、「取り組むつもりはない」が 2.3%と続いている。

《総合》



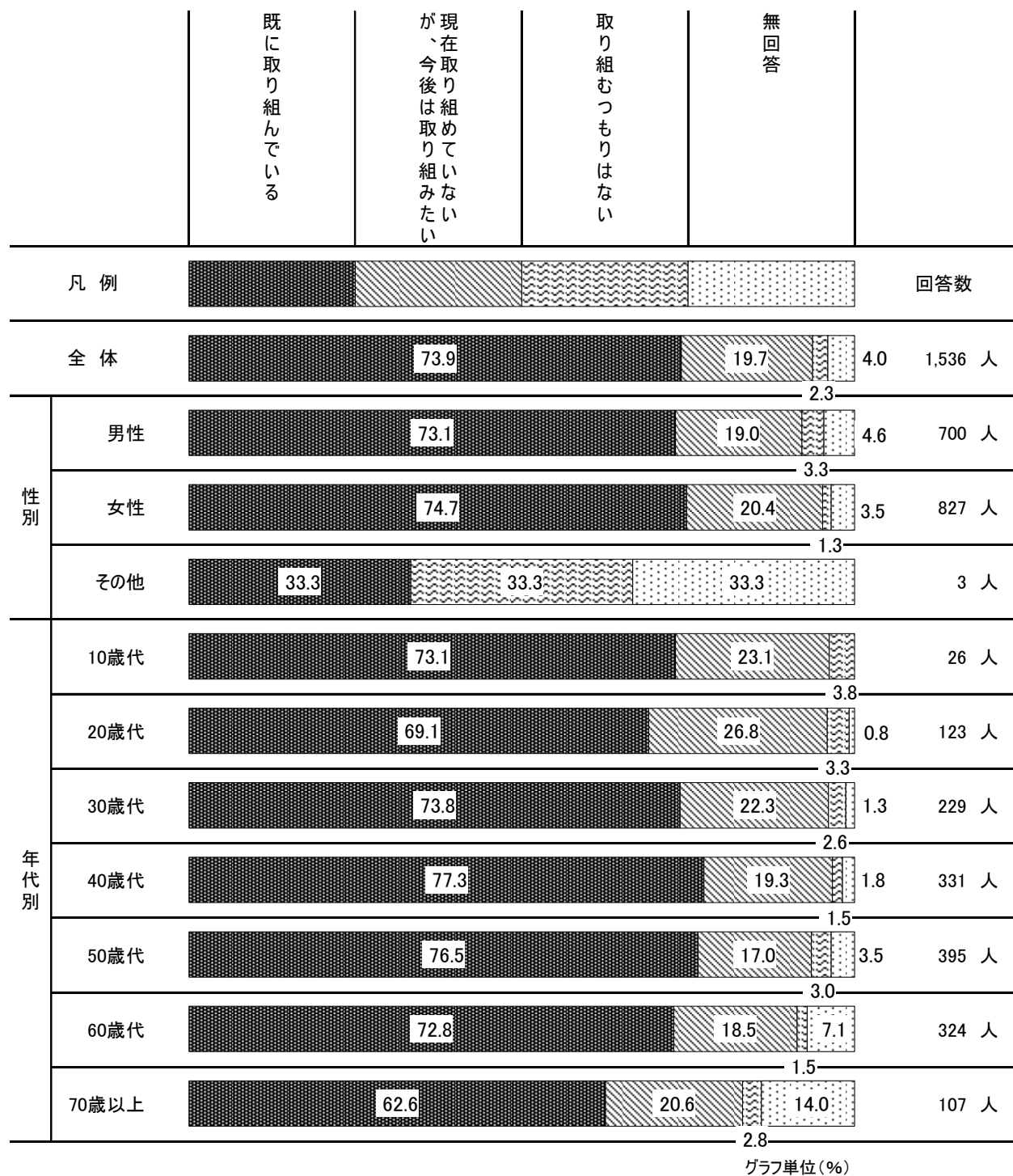
【性別】

男女ともに「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



問 39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

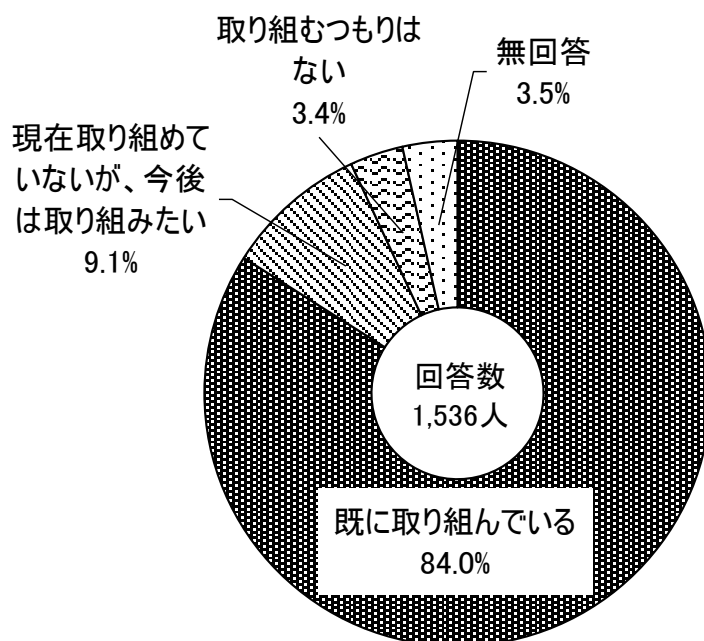
6 「賞味期限」を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する

【総合】

「既に取り組んでいる」が 84.0%と 1 位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が 9.1%、「取り組むつもりはない」が 3.4%と続いている。

《総合》

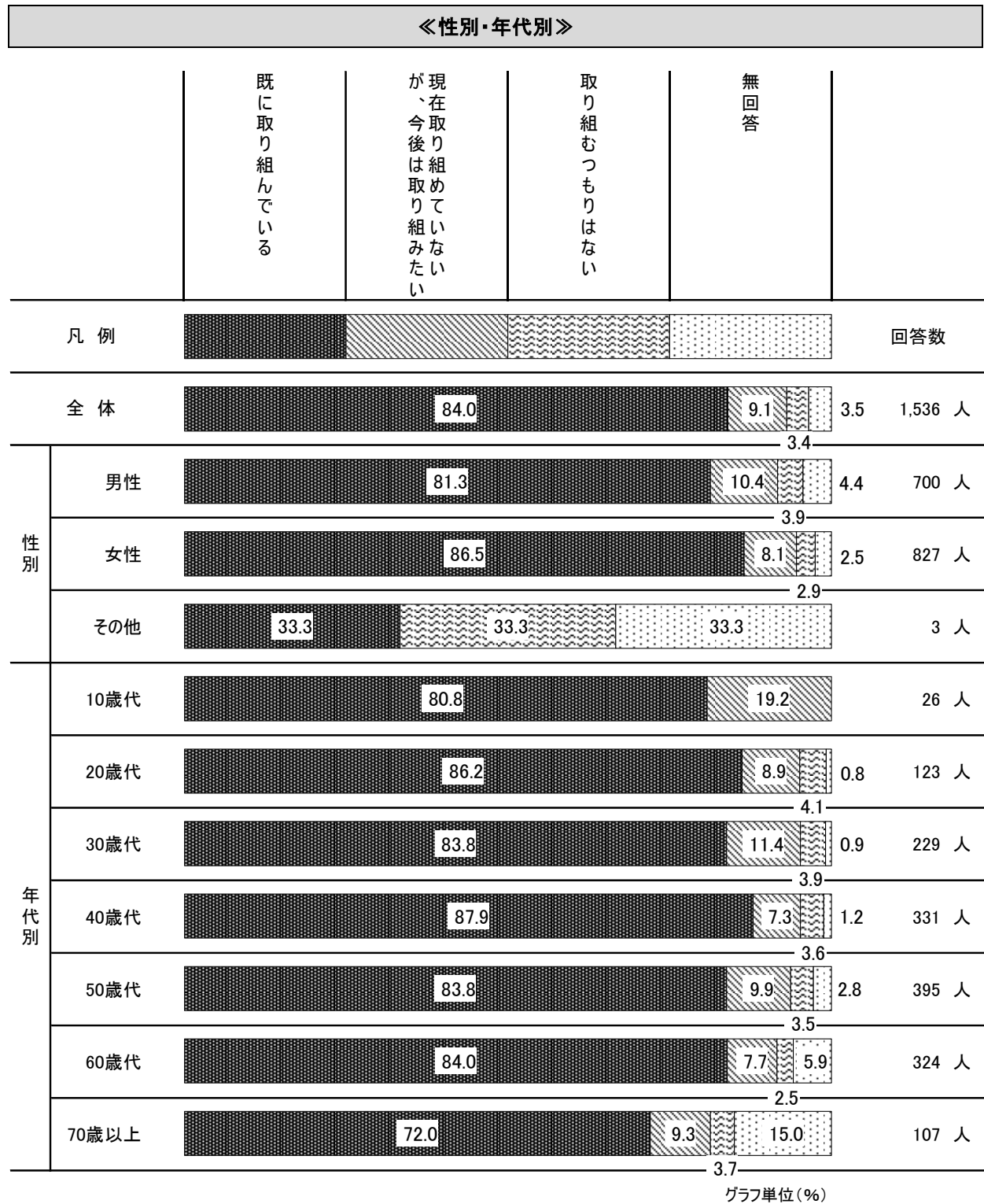


【性別】

男女ともに「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。



問 39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

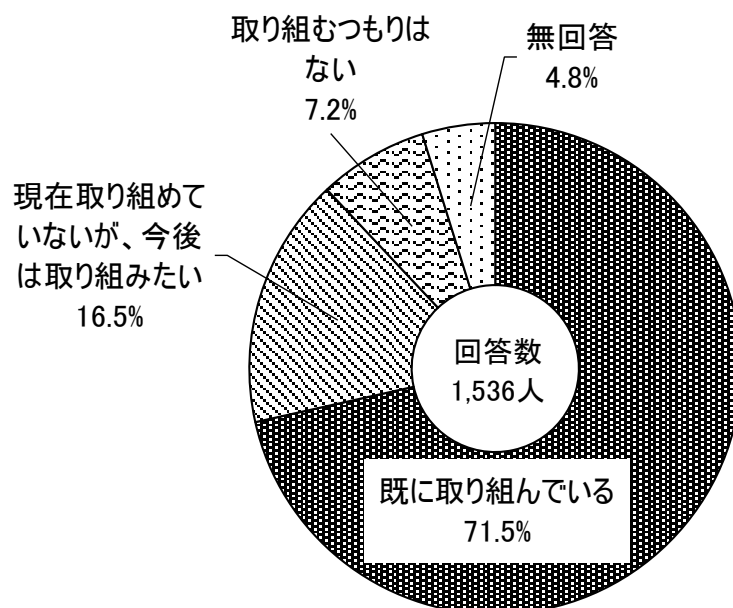
7 小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べきれる量を購入する

【総合】

「既に取り組んでいる」が 71.5%と 1 位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が 16.5%、「取り組むつもりはない」が 7.2%と続いている。

《総合》

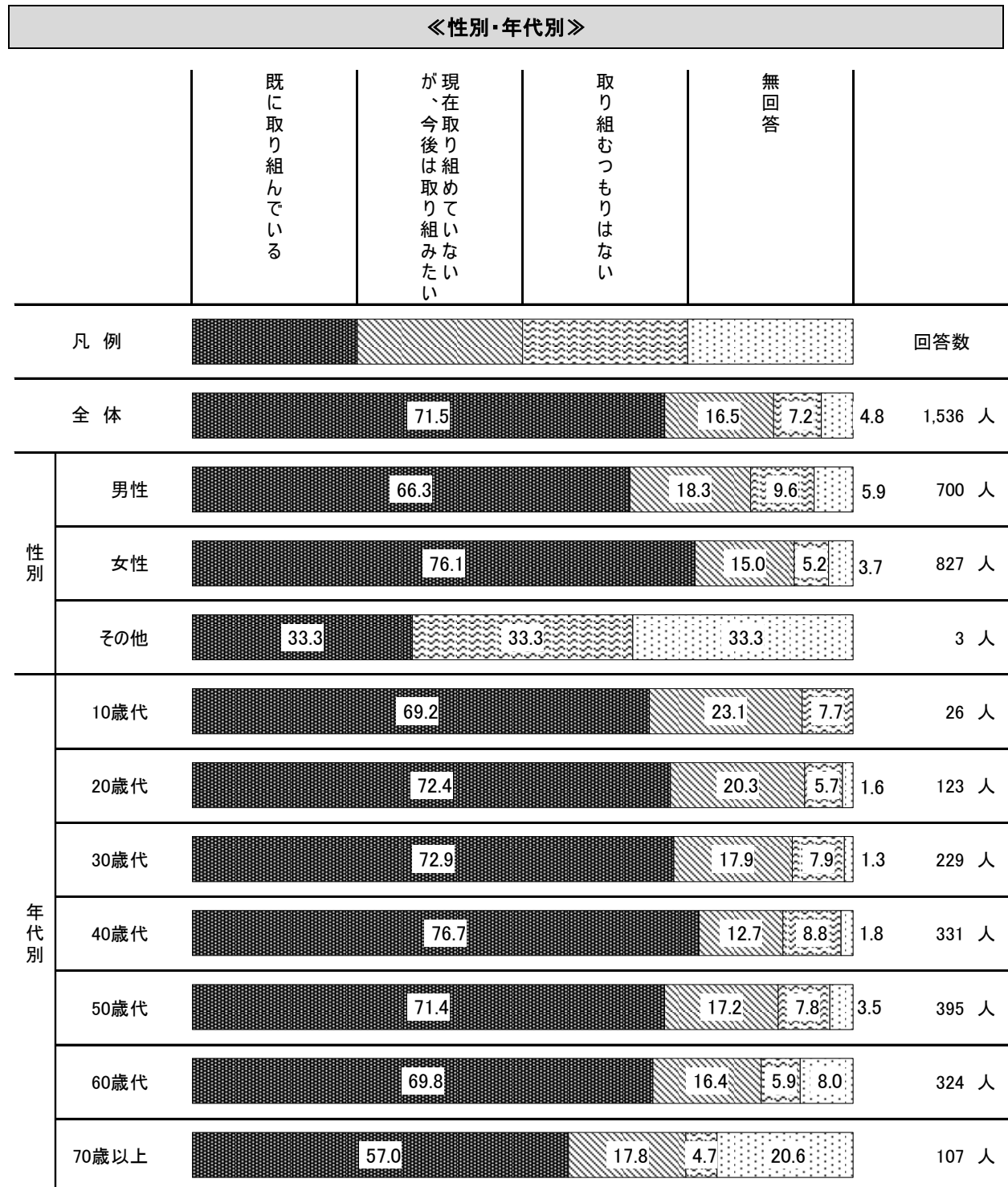


【性別】

男女ともに「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。



グラフ単位(%)

問 39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

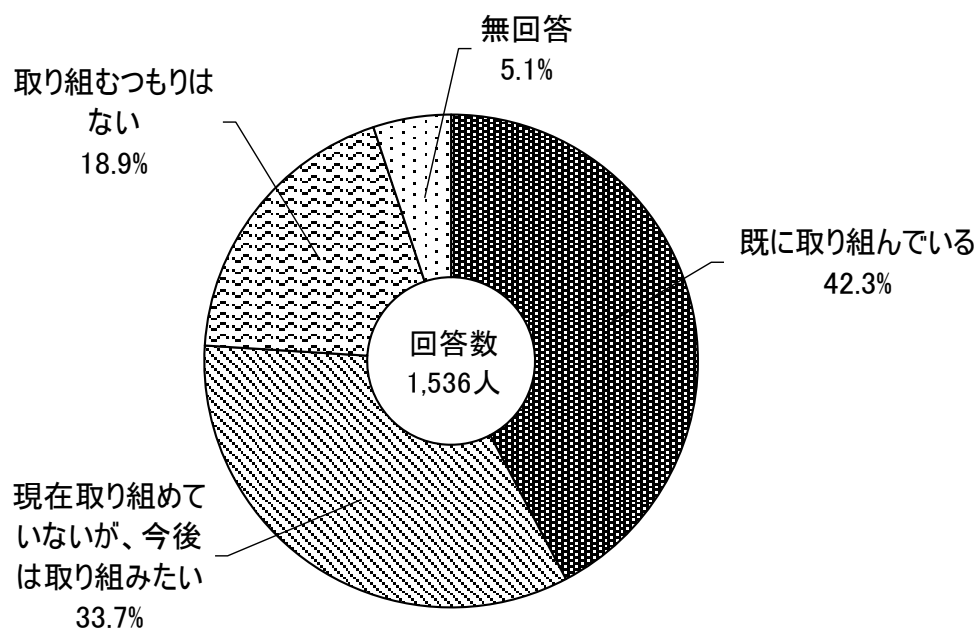
8 商品棚の手前に並ぶ賞味期限の近い商品を購入する

【総合】

「既に取り組んでいる」が42.3%と1位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が33.7%、「取り組むつもりはない」が18.9%と続いている。

《総合》

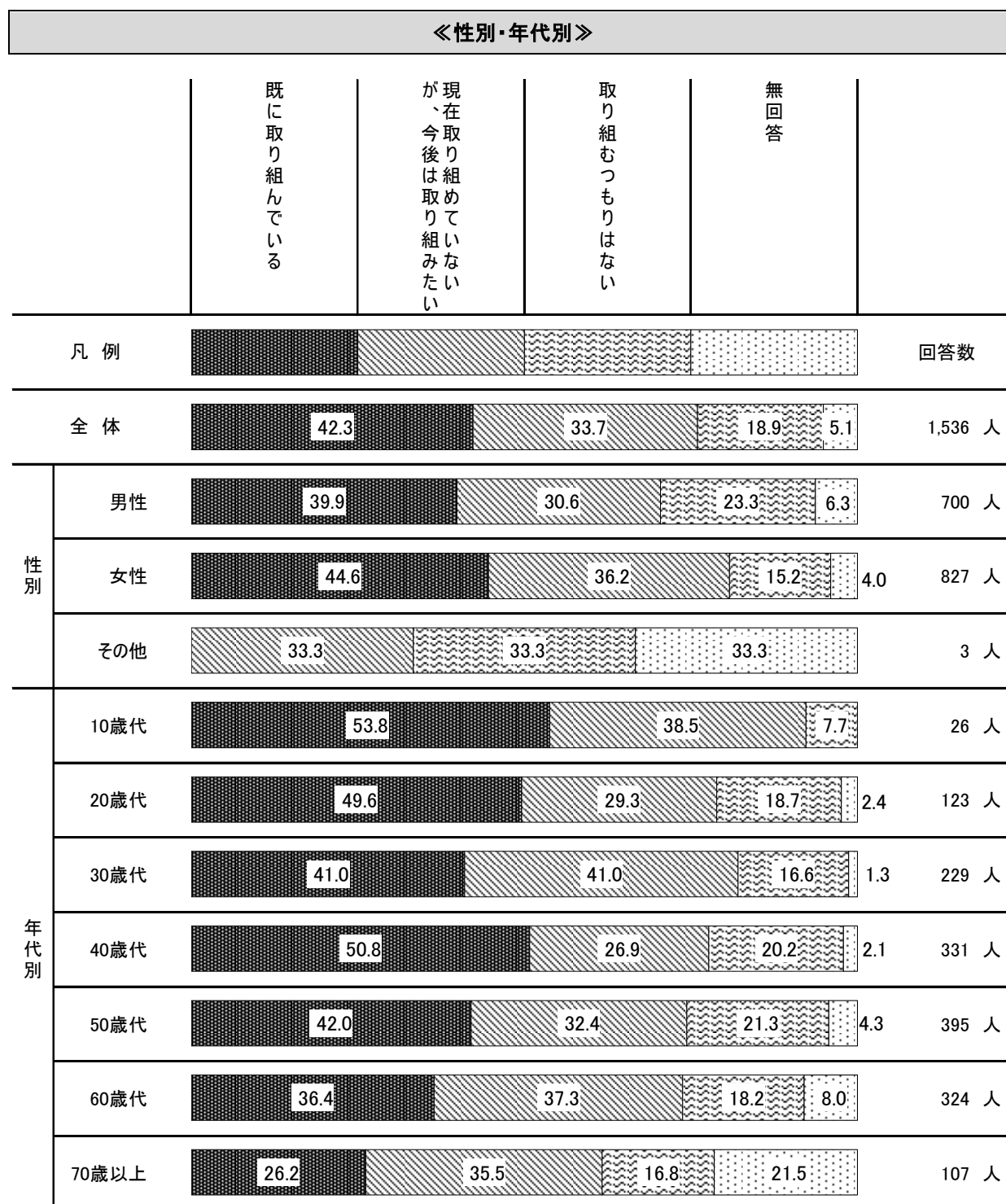


【性別】

男女ともに「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代では「既に取り組んでいる」が最も高く、60歳代、70歳以上では「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が最も高くなっている。また、30歳代は同率で「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が最も高くなっている。



グラフ単位 (%)

問 39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

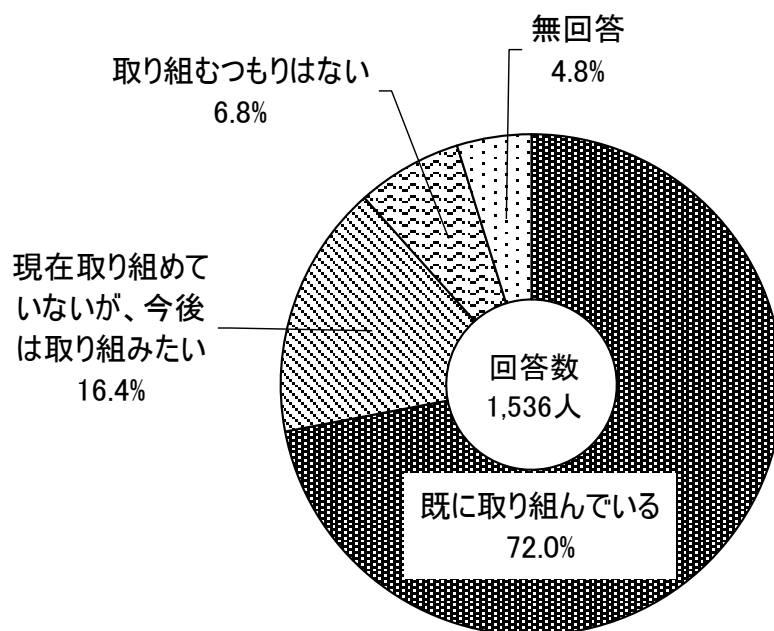
9 消費期限や賞味期限間近による値引き商品やポイント還元の商品を率先して選ぶ

【総合】

「既に取り組んでいる」が 72.0%と 1 位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が 16.4%、「取り組むつもりはない」が 6.8%と続いている。

《総合》

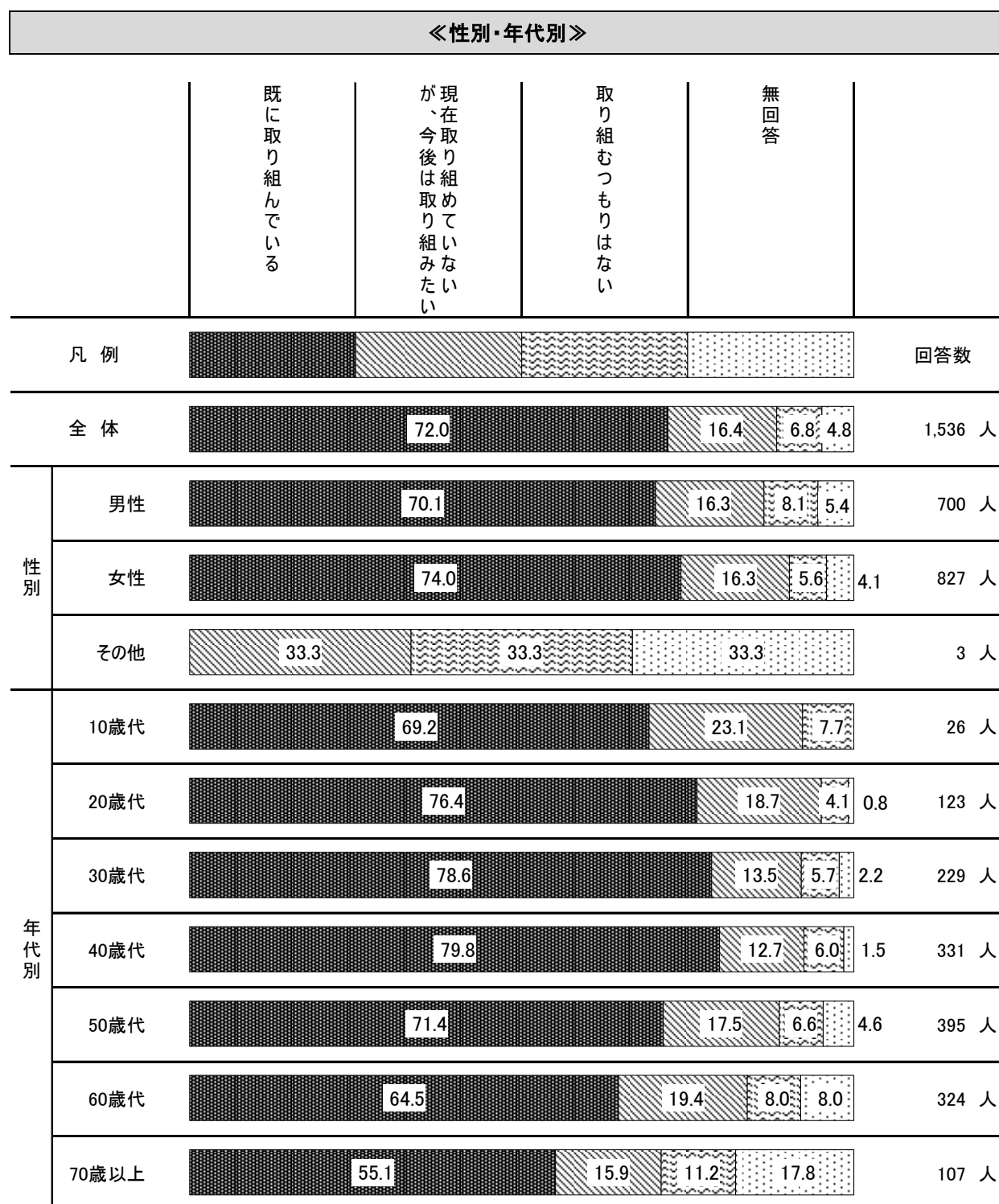


【性別】

男女ともに「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。



グラフ単位(%)

問 39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

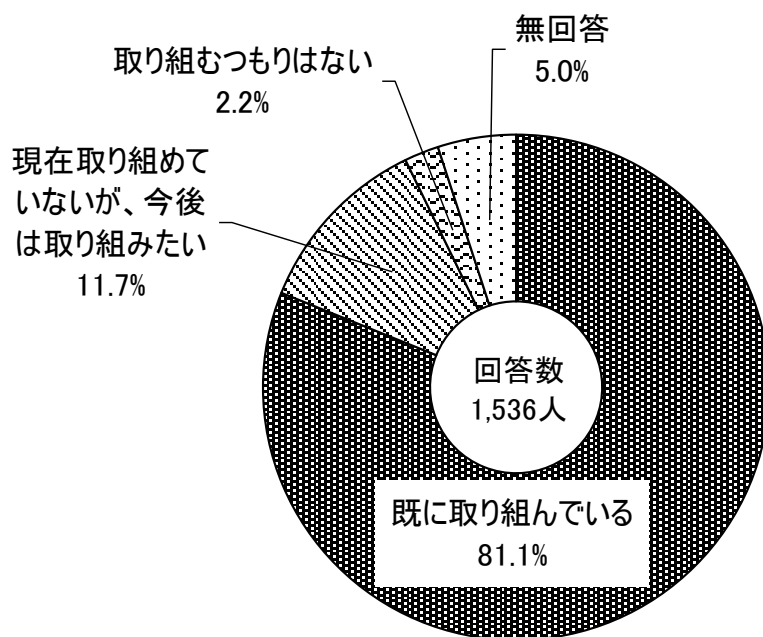
10 飲食店等で注文し過ぎない

【総合】

「既に取り組んでいる」が81.1%と1位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が11.7%、「取り組むつもりはない」が2.2%と続いている。

《総合》



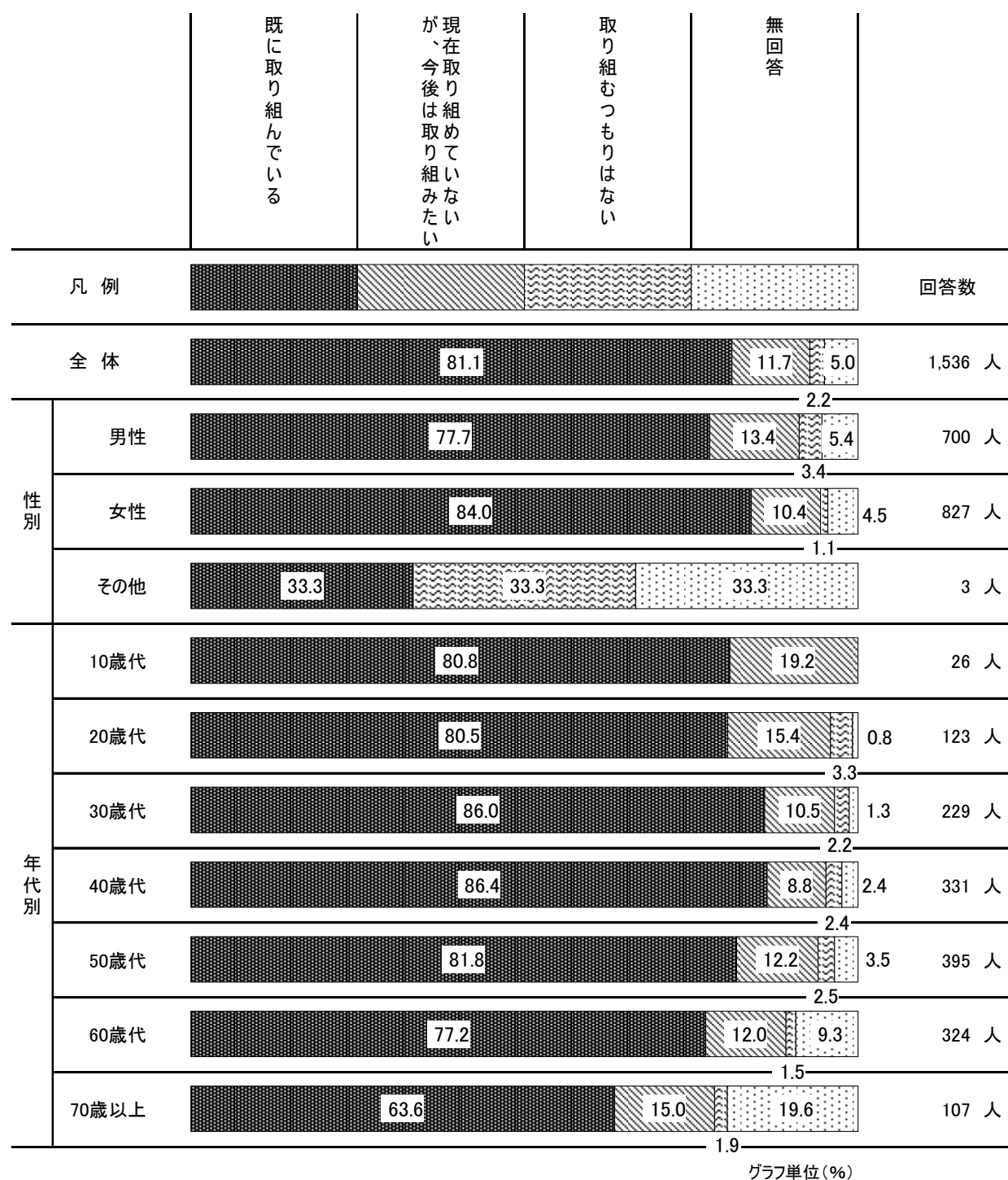
【性別】

男女ともに「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



問 39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

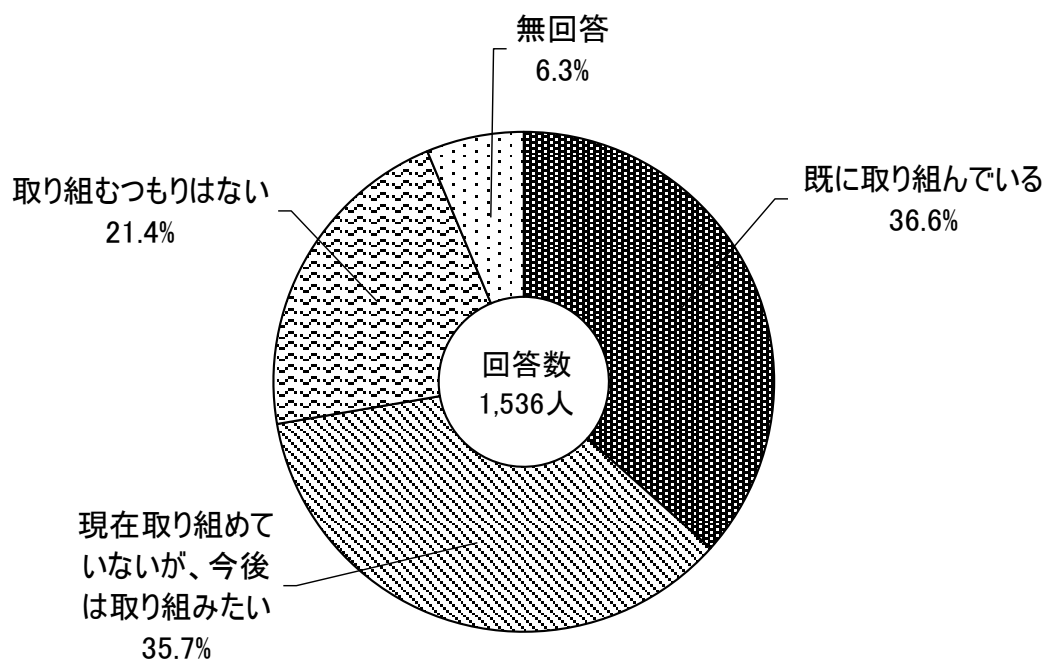
11 外食時には、小盛りメニュー等希望に沿った量で料理を提供する店舗を選ぶ

【総合】

「既に取り組んでいる」が 36.6%と 1 位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が 35.7%、「取り組むつもりはない」が 21.4%と続いている。

《総合》

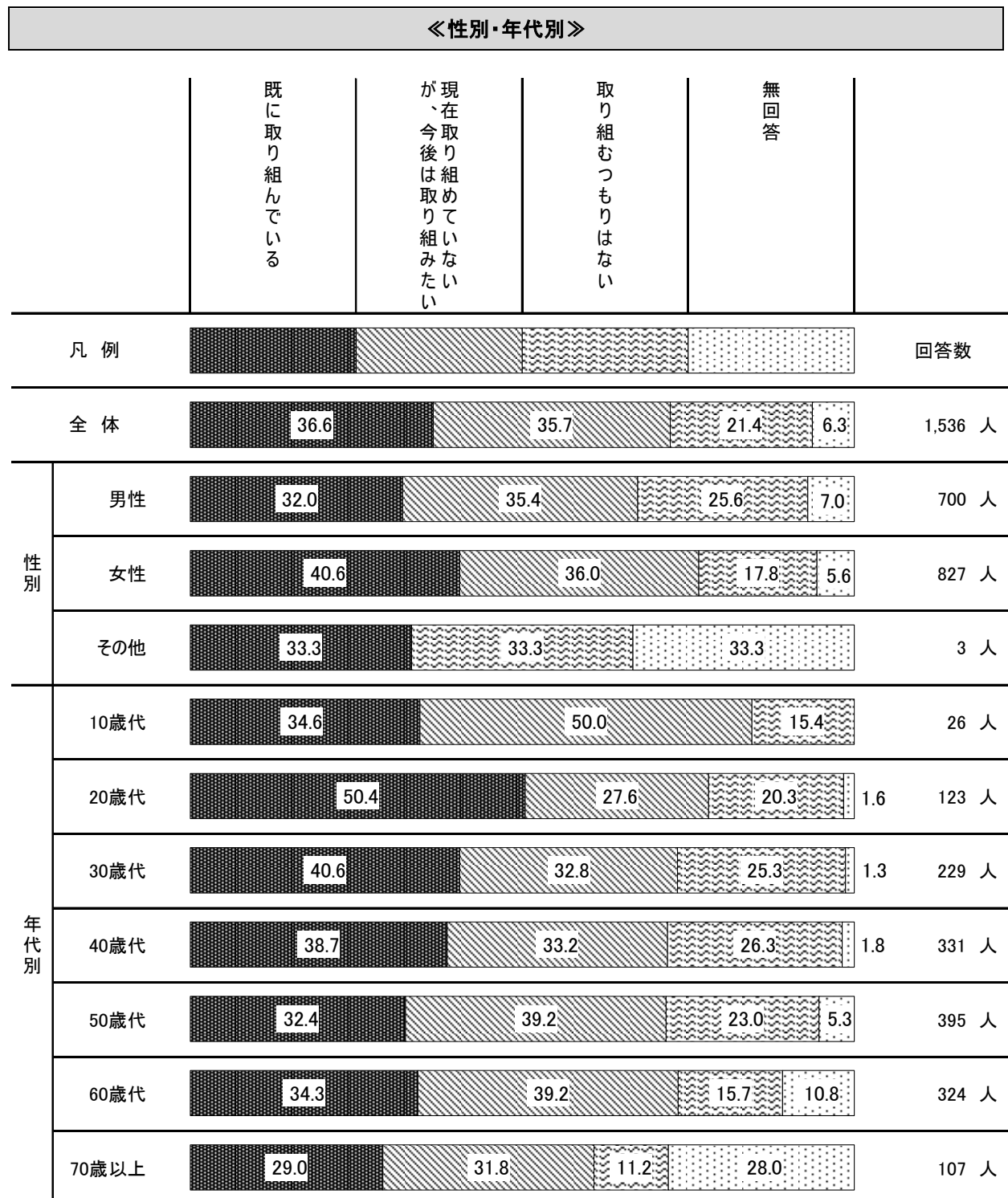


【性別】

男性では「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が、女性では「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が最も高く、20歳代、30歳代、40歳代では「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。



グラフ単位(%)

問 39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

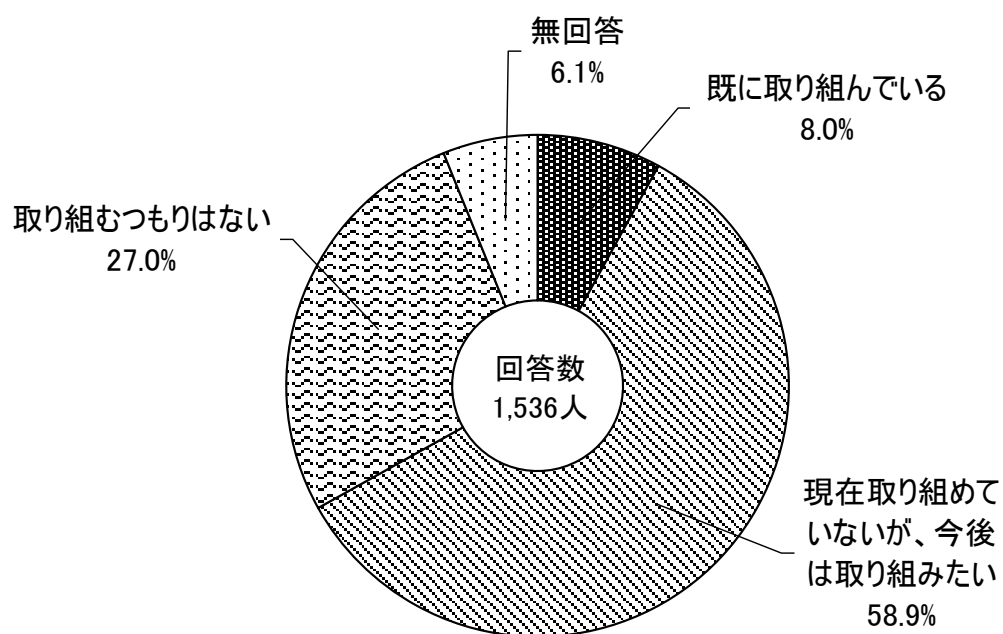
12 食べない食品や利用しない食材等をフードバンクや子ども食堂等に寄附をする

【総合】

「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が 58.9%と 1 位になっている。

次いで、「取り組むつもりはない」が 27.0%、「既に取り組んでいる」が 8.0%と続いている。

《総合》



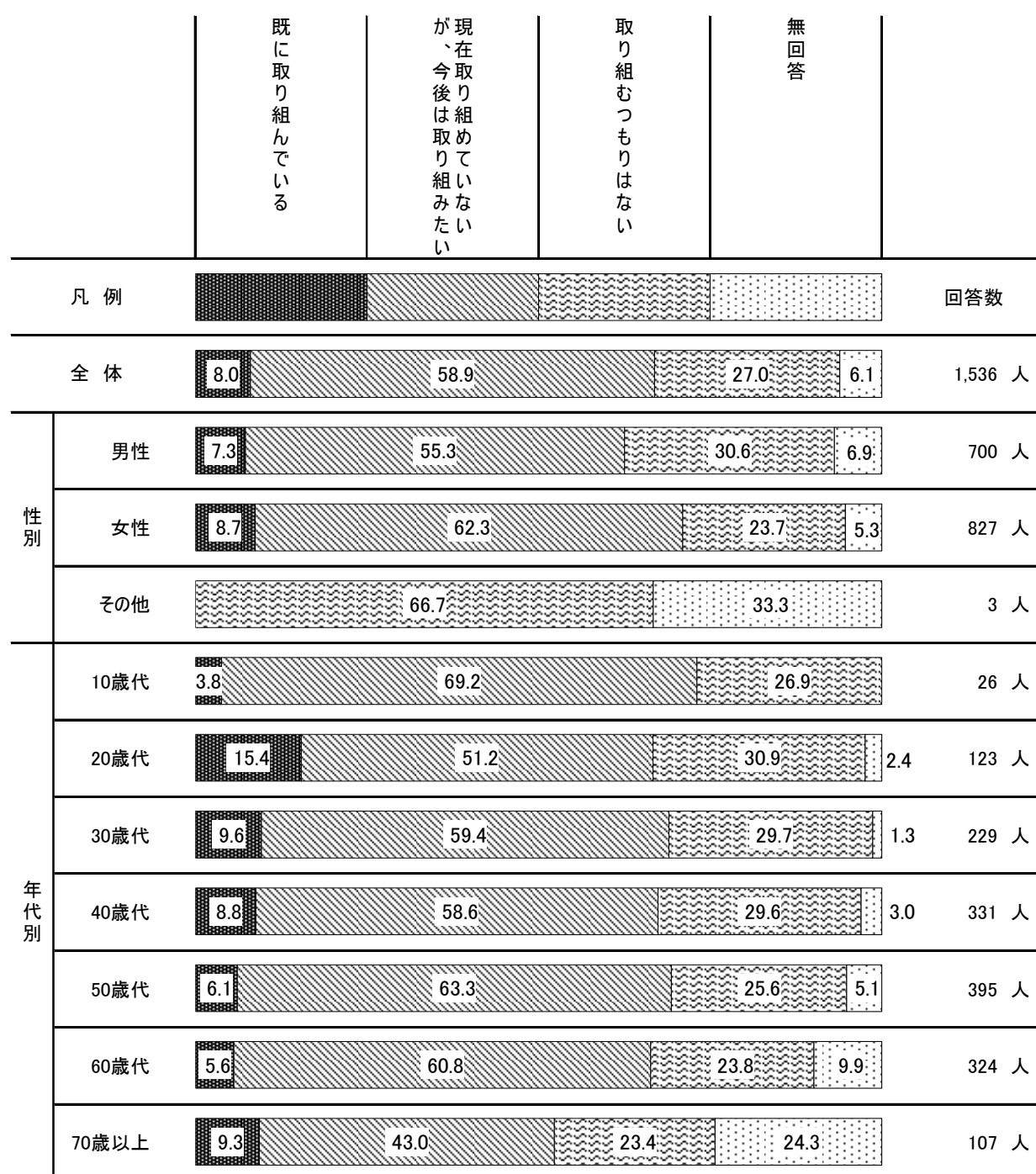
【性別】

男女ともに「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「現在取り組めていないが、今後は取り組みたい」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



グラフ単位(%)

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

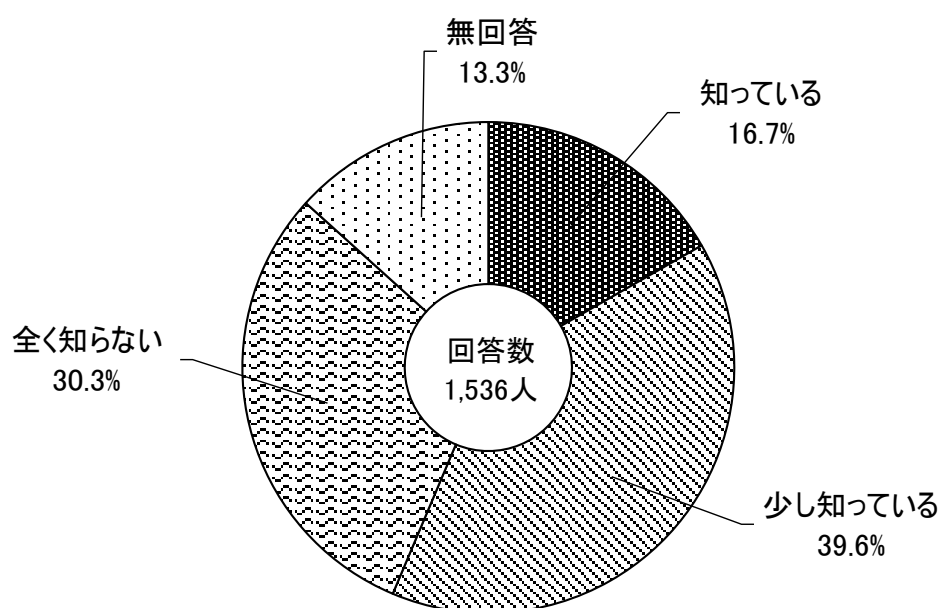
問 40 高知県が地球温暖化防止対策として様々な取組を進めていることを知っていますか。(1つだけ○印)

【総合】

「少し知っている」が39.6%と1位になっている。

次いで、「全く知らない」が30.3%、「知っている」が16.7%が続いている。

《総合》

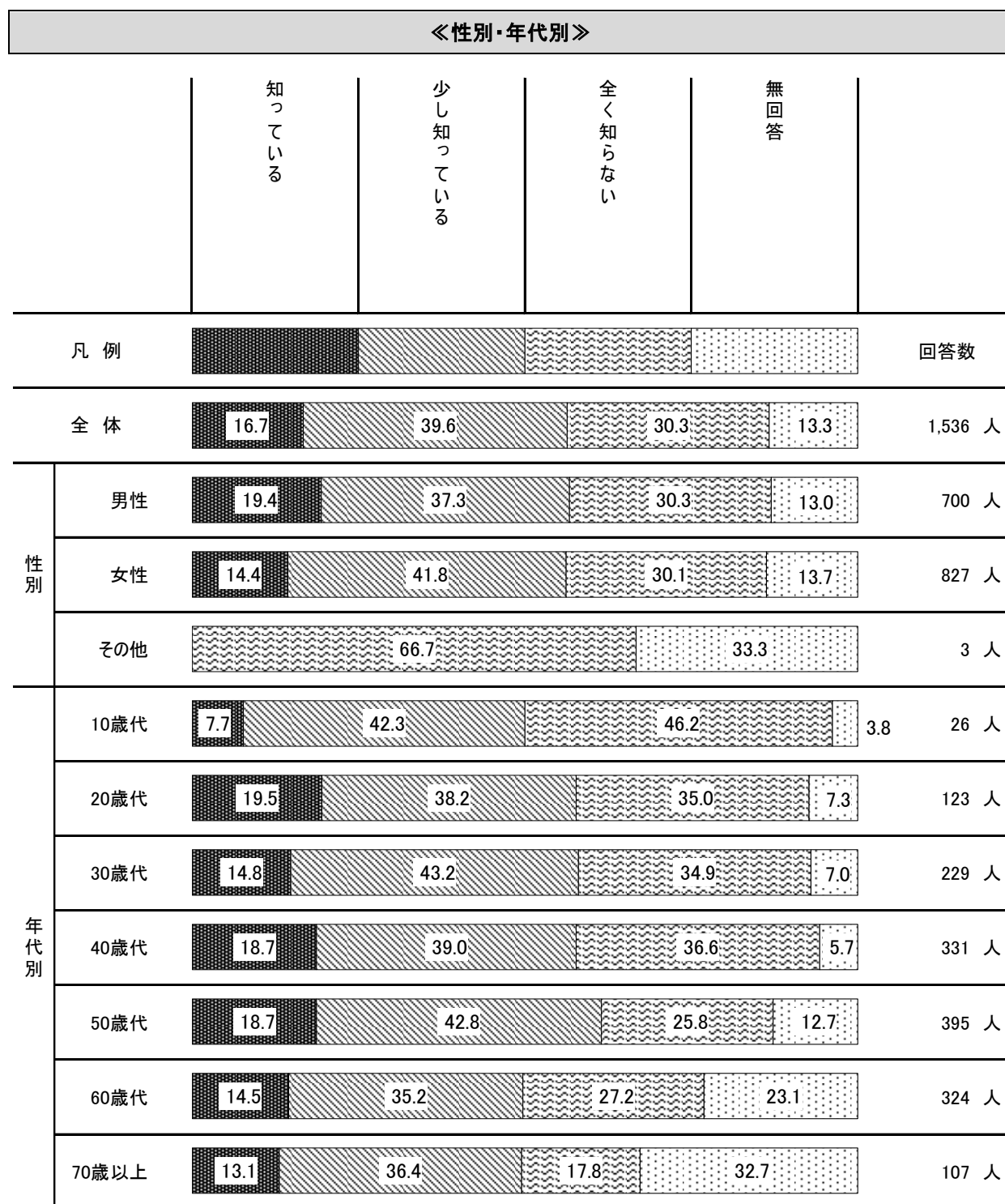


【性別】

男女ともに「少し知っている」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代を除くすべての年代で、「少し知っている」が最も高く、10歳代では「全く知らない」が最も高くなっている。



グラフ単位(%)

問 41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。

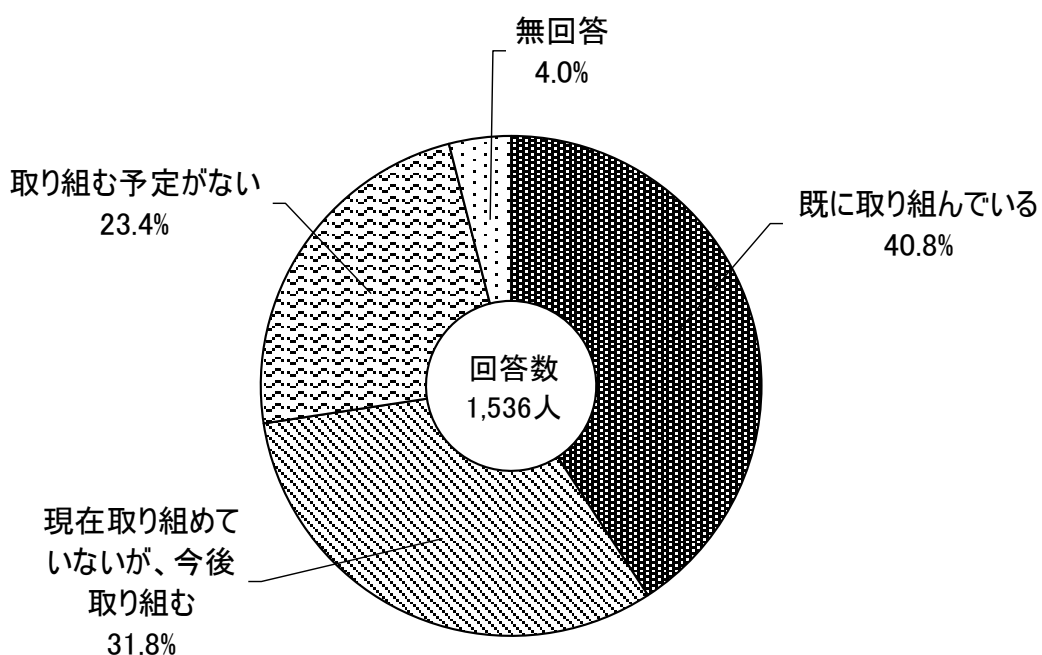
1 エアコンの温度設定を夏は 28℃、冬は 20℃程度にしている、体調や気温に応じて利用時間をできるだけ短くする

【総合】

「既に取り組んでいる」が 40.8%と 1 位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後取り組む」が 31.8%、「取り組む予定がない」が 23.4%と続いている。

《総合》

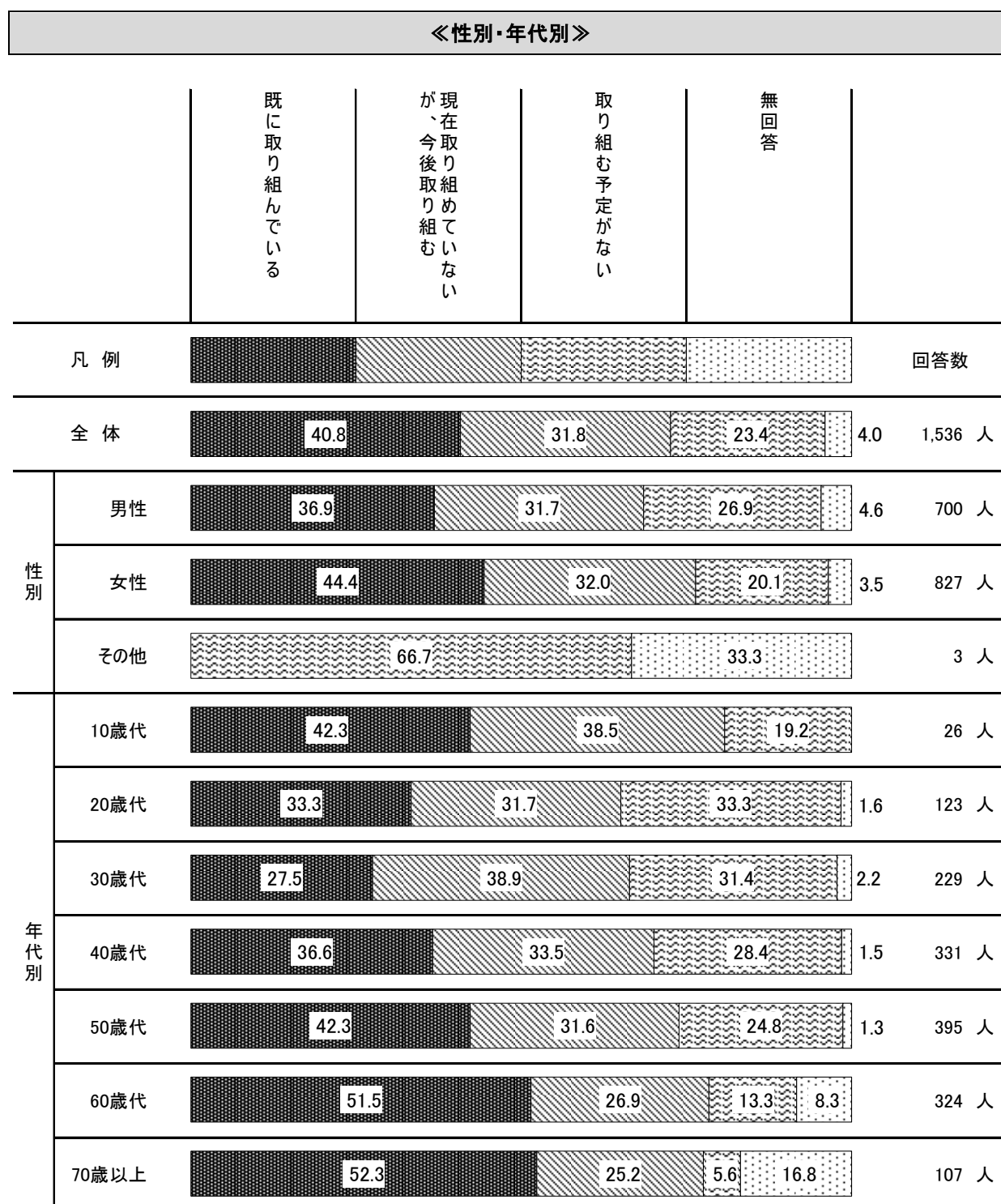


【性別】

男女ともに「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

【年代別】

30歳代を除くすべての年代で、「既に取り組んでいる」が最も高く、30歳代では「現在取り組めていないが、今後取り組む」が最も高くなっている。また、20歳代では同率で「取り組む予定がない」が最も高くなっている。



グラフ単位 (%)

問 41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。

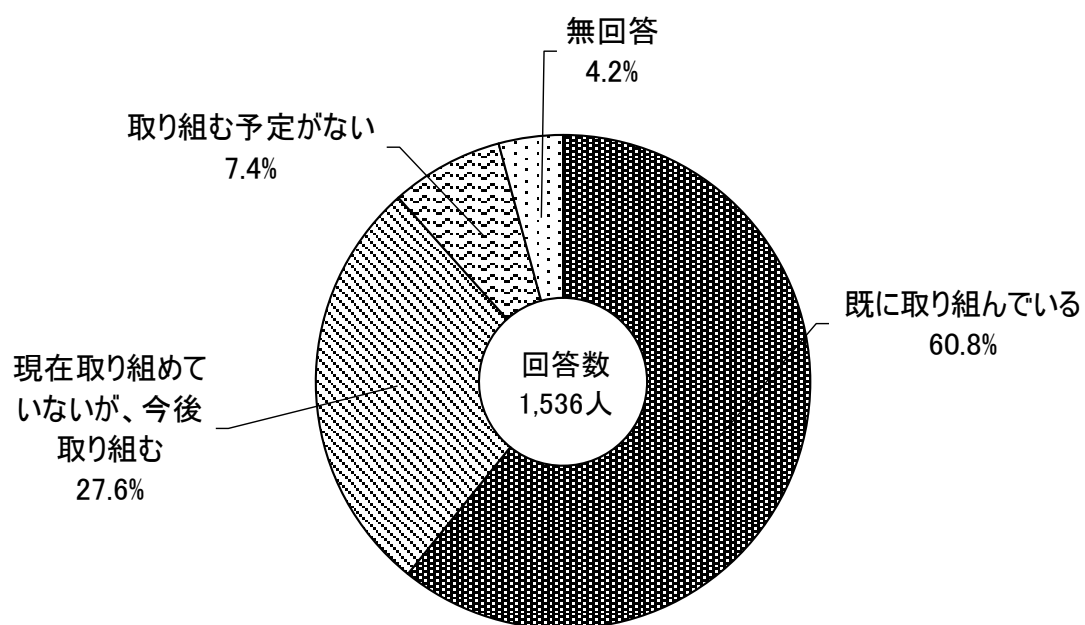
2 電気の使用量を減らす(こまめに消灯する、テレビの視聴時間を少なくする、冷蔵庫にものを詰め込みすぎないなど)

【総合】

「既に取り組んでいる」が 60.8%と 1 位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後取り組む」が 27.6%、「取り組む予定がない」が 7.4%と続いている。

《総合》

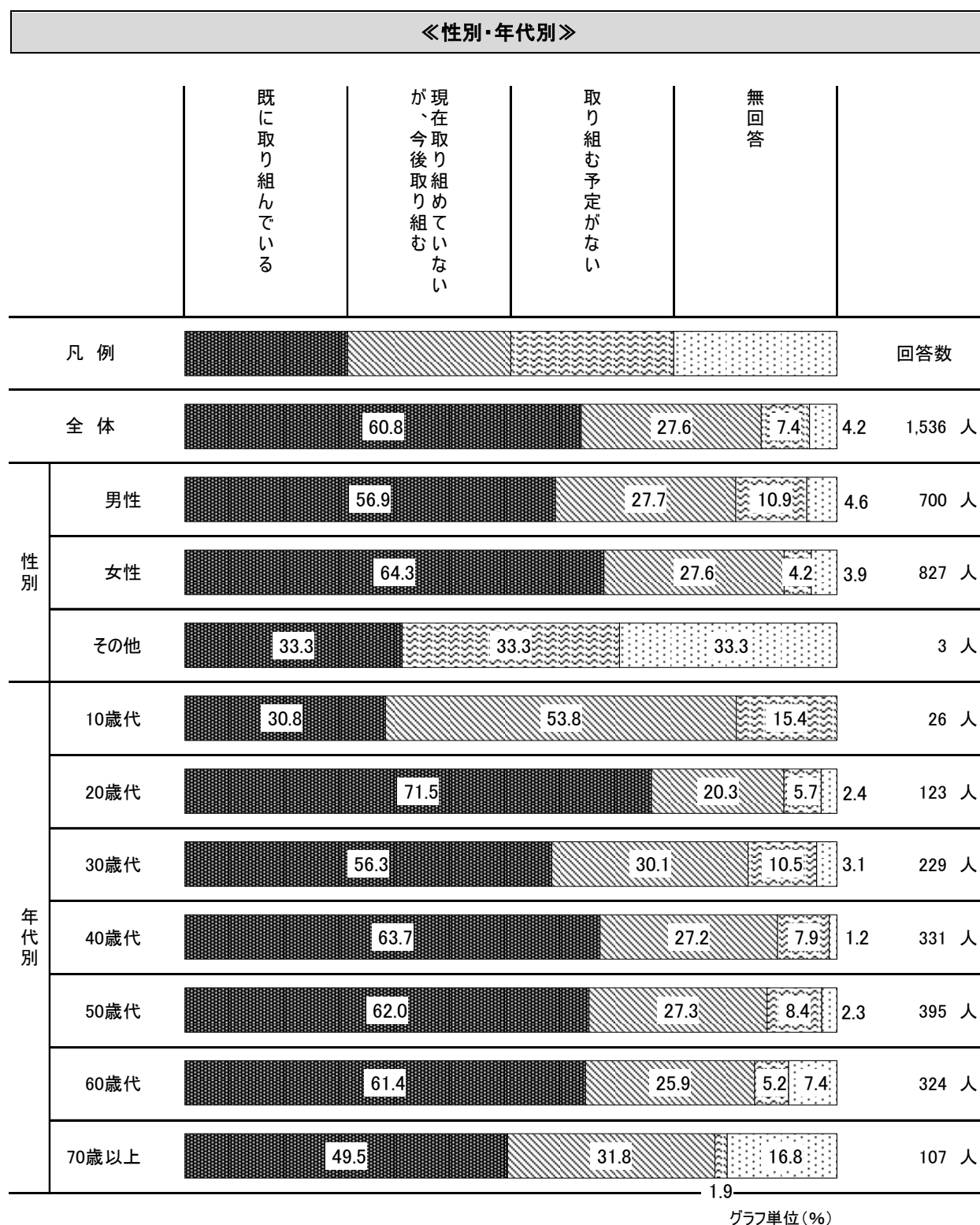


【性別】

男女ともに「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代を除くすべての年代で、「既に取り組んでいる」が最も高く、10歳代では「現在取り組めていないが、今後取り組む」が最も高くなっている。



問 41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。

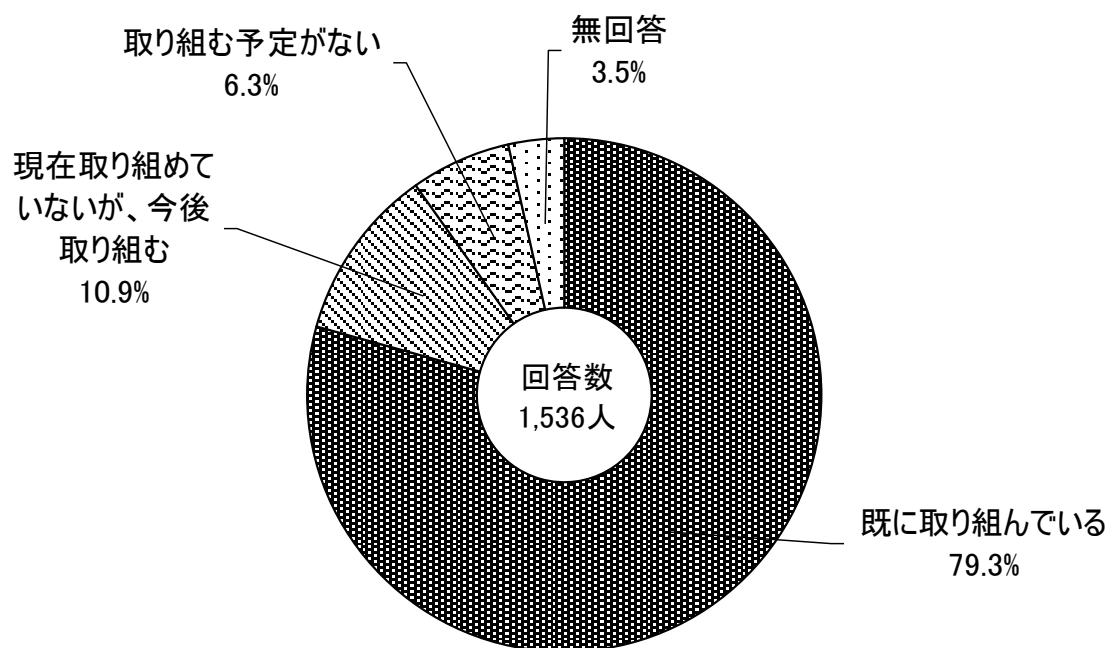
3 エコバッグでの買い物を心がける

【総合】

「既に取り組んでいる」が 79.3%と 1 位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後取り組む」が 10.9%、「取り組む予定がない」が 6.3%と続いている。

《総合》

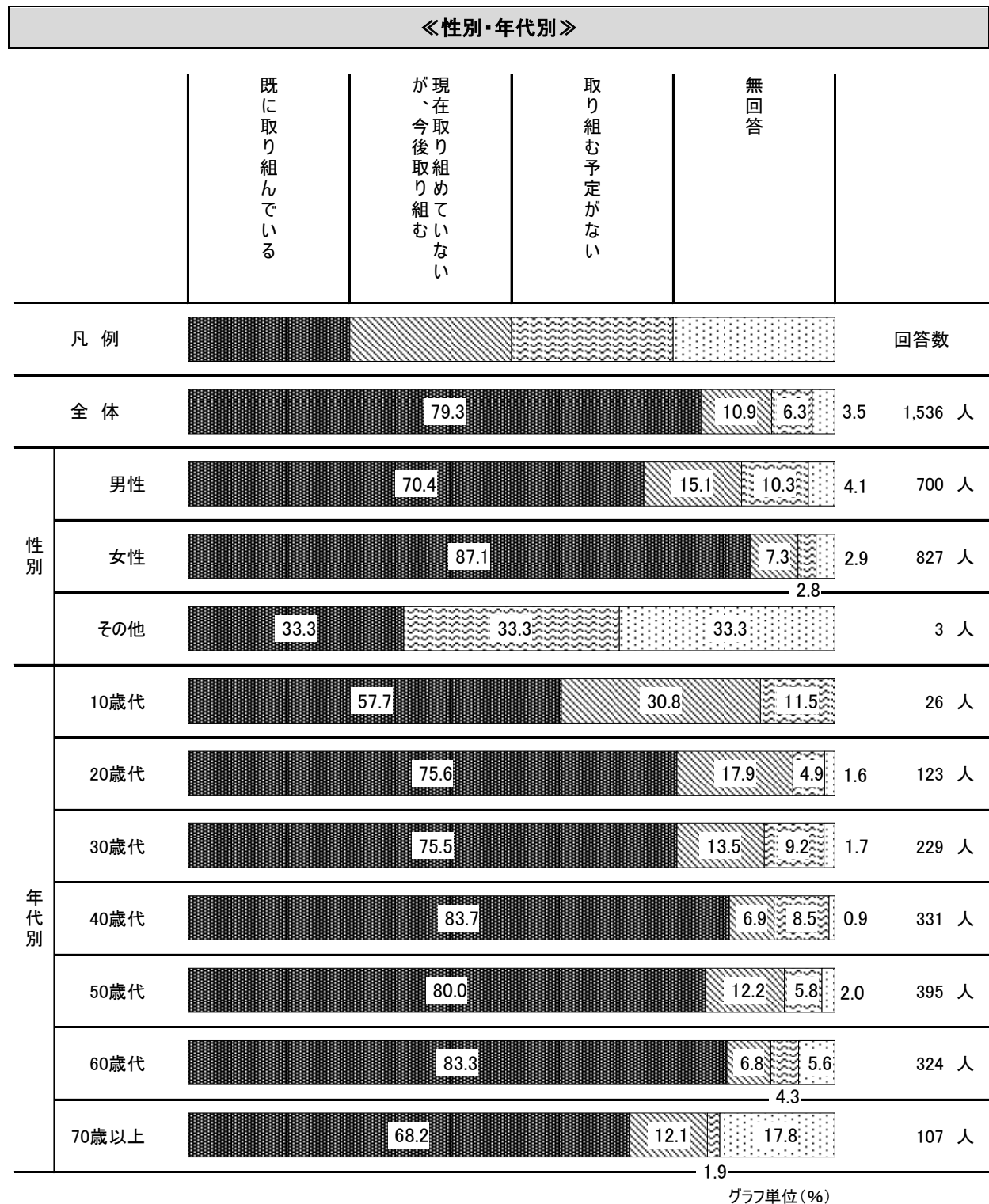


【性別】

男女ともに「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。



問 41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。

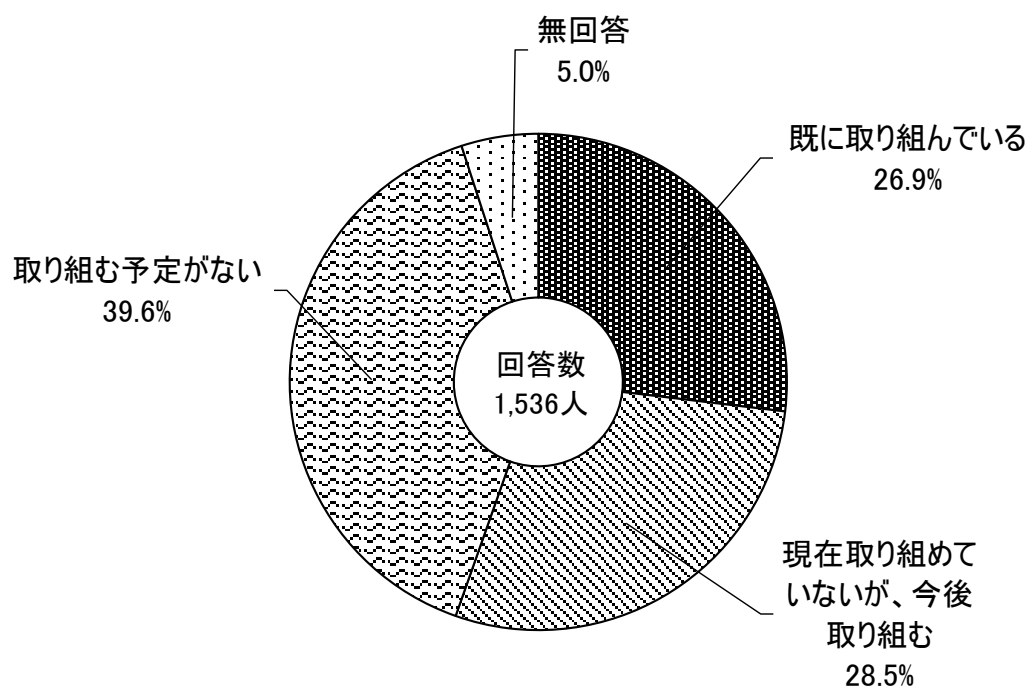
4 普段の生活では、なるべく公共交通機関または徒歩・自転車を使用する

【総合】

「取り組む予定がない」が 39.6%と 1 位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後取り組む」が 28.5%、「既に取り組んでいる」が 26.9%と続いている。

《総合》

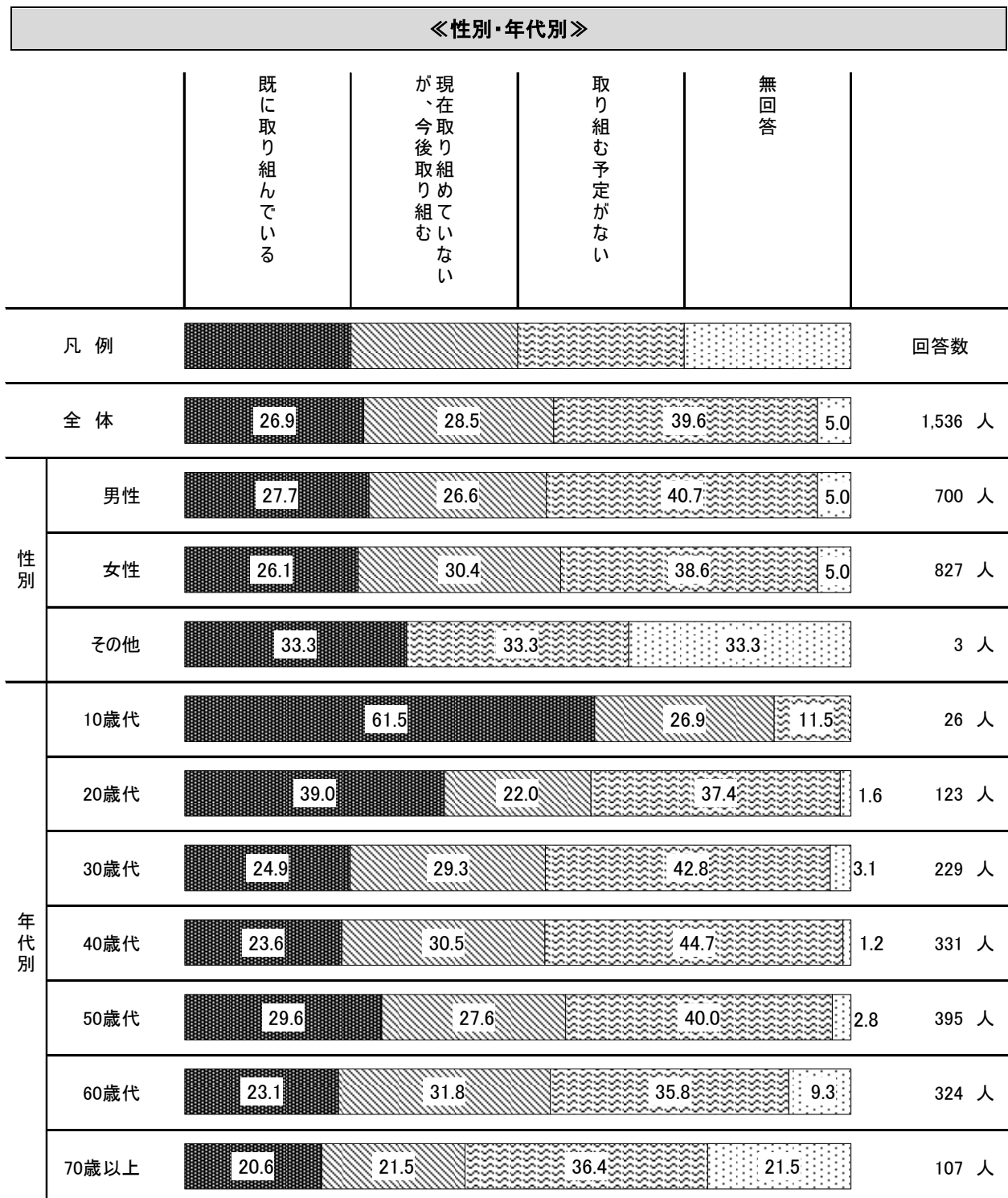


【性別】

男女ともに「取り組む予定がない」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代、20歳代では「既に取り組んでいる」が最も高く、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では「取り組む予定がない」が最も高くなっている。



グラフ単位(%)

問 41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。

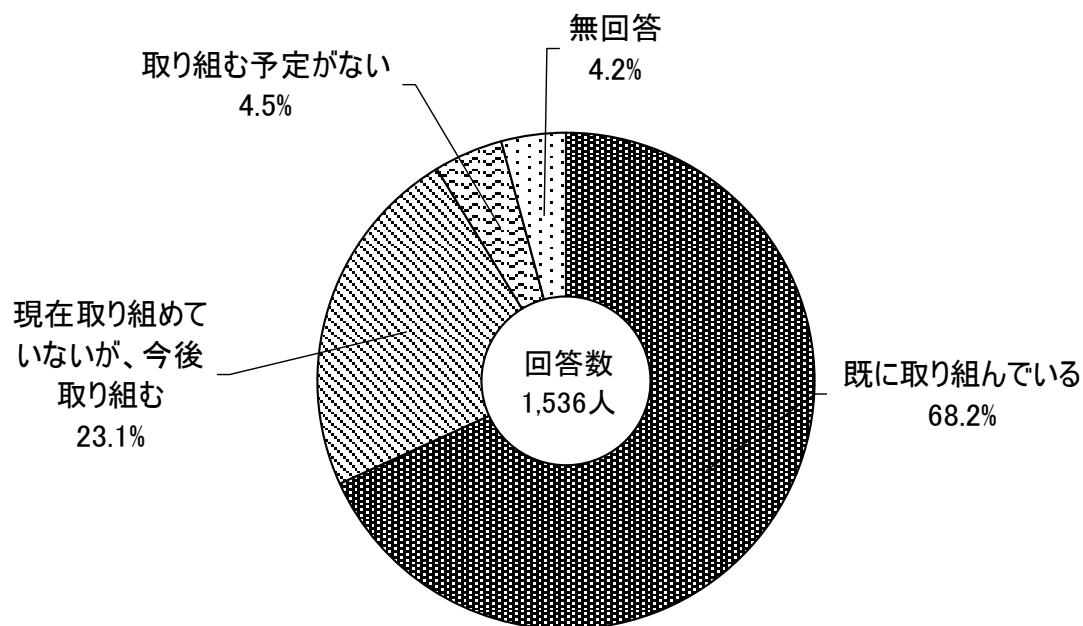
5 家電製品の買い替え時には、照明器具をLEDに替えるなど、省エネ性能が高いものに買い替える

【総合】

「既に取り組んでいる」が68.2%と1位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後取り組む」が23.1%、「取り組む予定がない」が4.5%と続いている。

《総合》

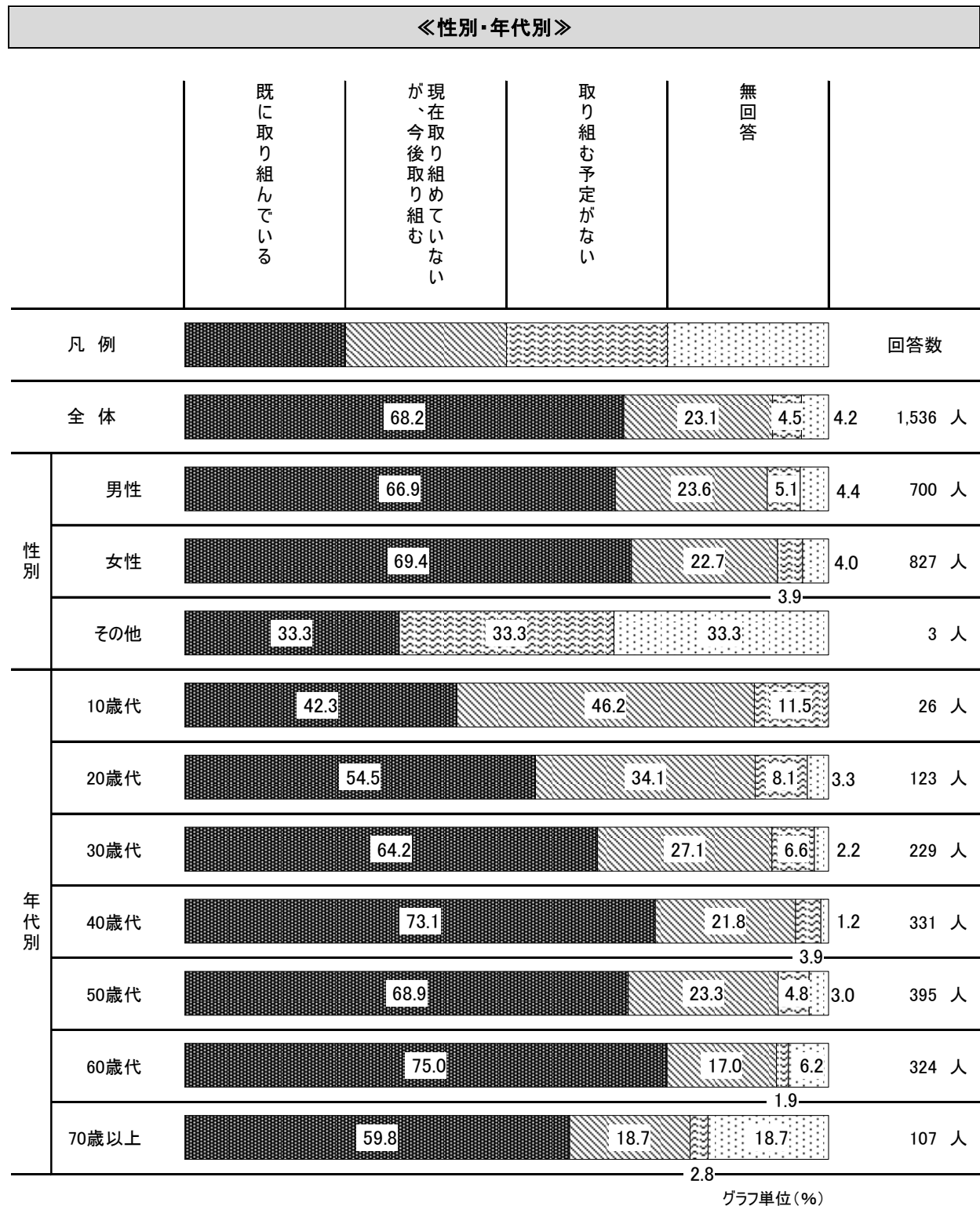


【性別】

男女ともに「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代を除くすべての年代で、「既に取り組んでいる」が最も高く、10歳代では「現在取り組んでいるが今後取り組む」が最も高くなっている。



問 41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。

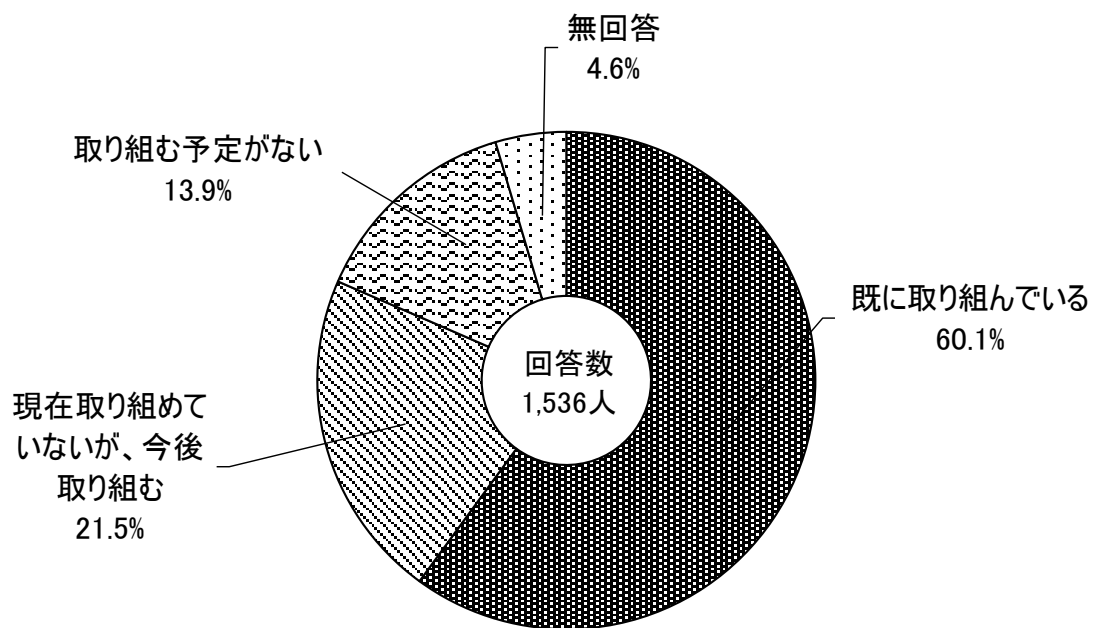
6 日頃からマイボトルを活用する

【総合】

「既に取り組んでいる」が60.1%と1位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後取り組む」が21.5%、「取り組む予定がない」が13.9%と続いている。

《総合》

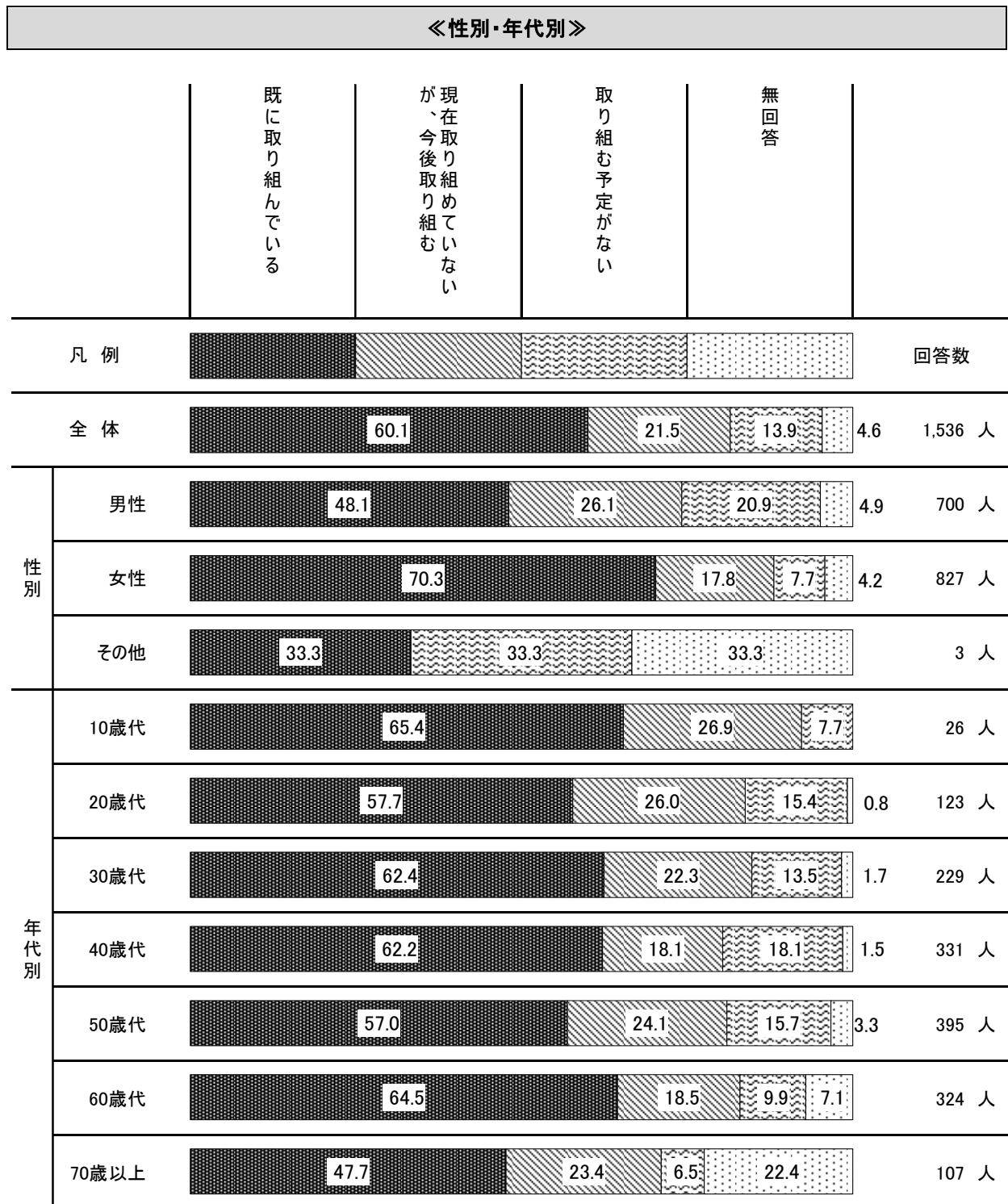


【性別】

男女ともに「既に取り組んでいる」が最も高くなっており、女性が70.3%と、男性の48.1%よりも22.2ポイント高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。



グラフ単位(%)

問 41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。

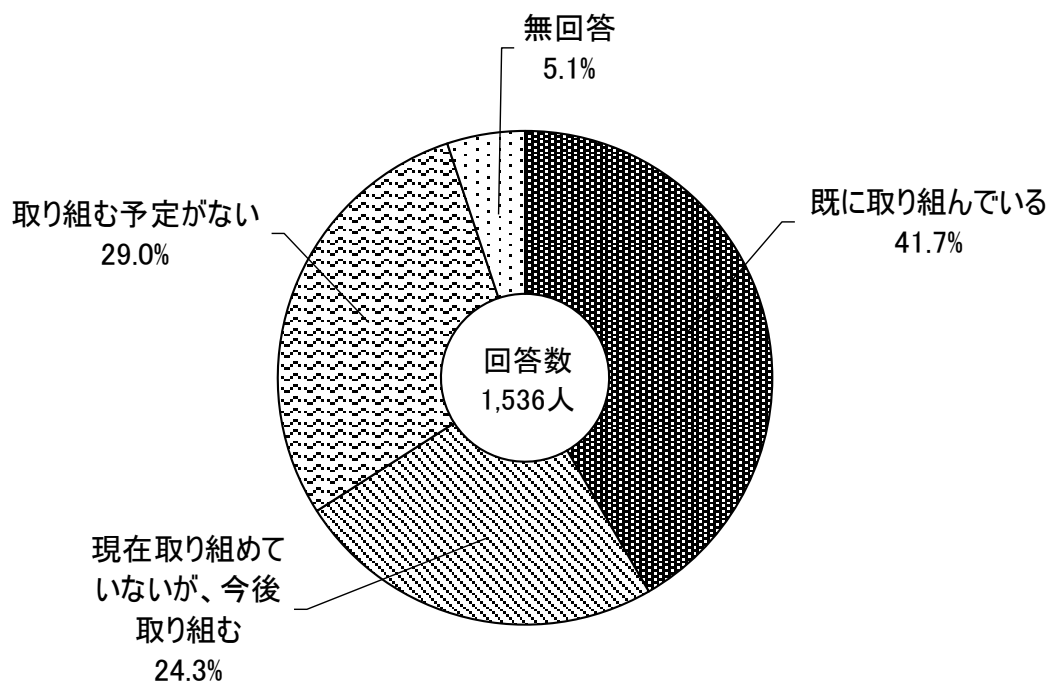
7 従来よりも少ないガスや電力で給湯できる設備（エコジョーズ、エコキュート、エネファームなど）を設置する

【総合】

「既に取り組んでいる」が41.7%と1位になっている。

次いで、「取り組む予定がない」が29.0%、「現在取り組めていないが、今後取り組む」が24.3%と続いている。

《総合》



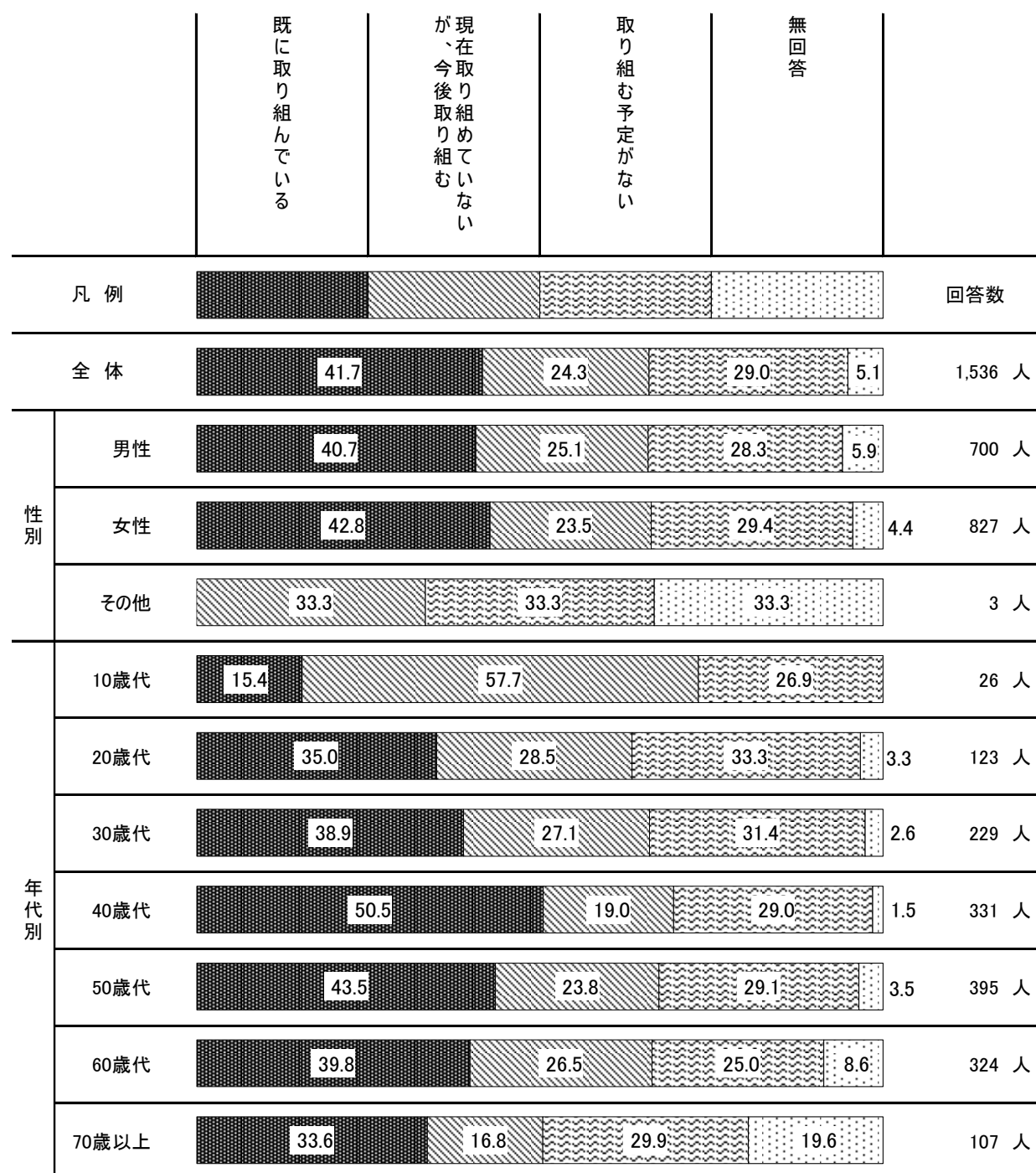
【性別】

男女ともに「既に取り組んでいる」が最も高くなっている。」が最も高くなっている。

【年代別】

10歳代を除くすべての年代で、「既に取り組んでいる」が最も高く、10歳代では「現在取り組めていないが、今後取り組む」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



グラフ単位(%)

問 41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。

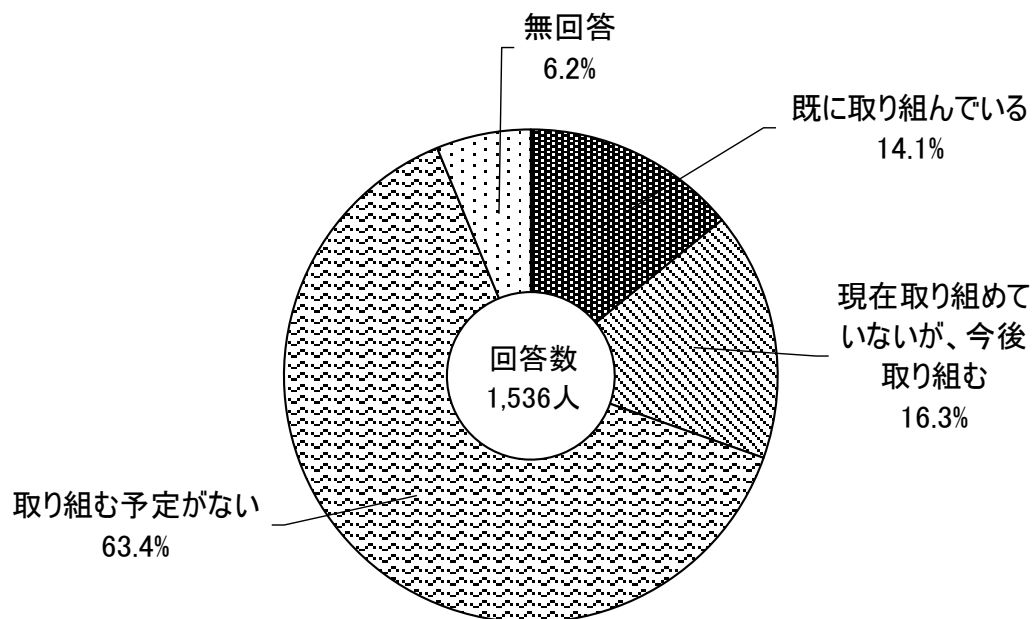
8 太陽光発電システムを設置する

【総合】

「取り組む予定がない」が 63.4%と 1 位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後取り組む」が 16.3%、「既に取り組んでいる」が 14.1%と続いている。

《総合》



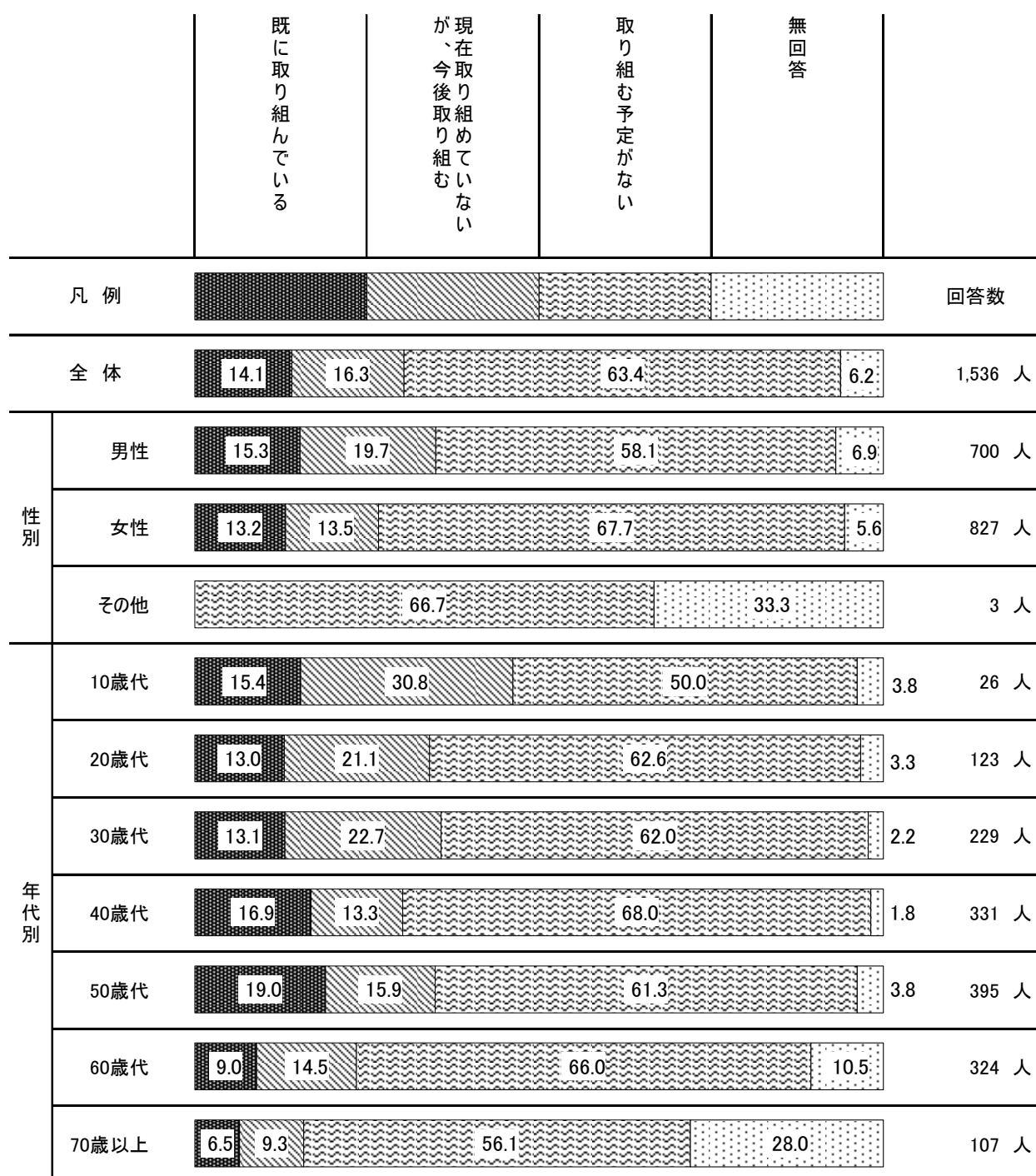
【性別】

男女ともに「取り組む予定がない」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「取り組む予定がない」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



グラフ単位(%)

問 41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。

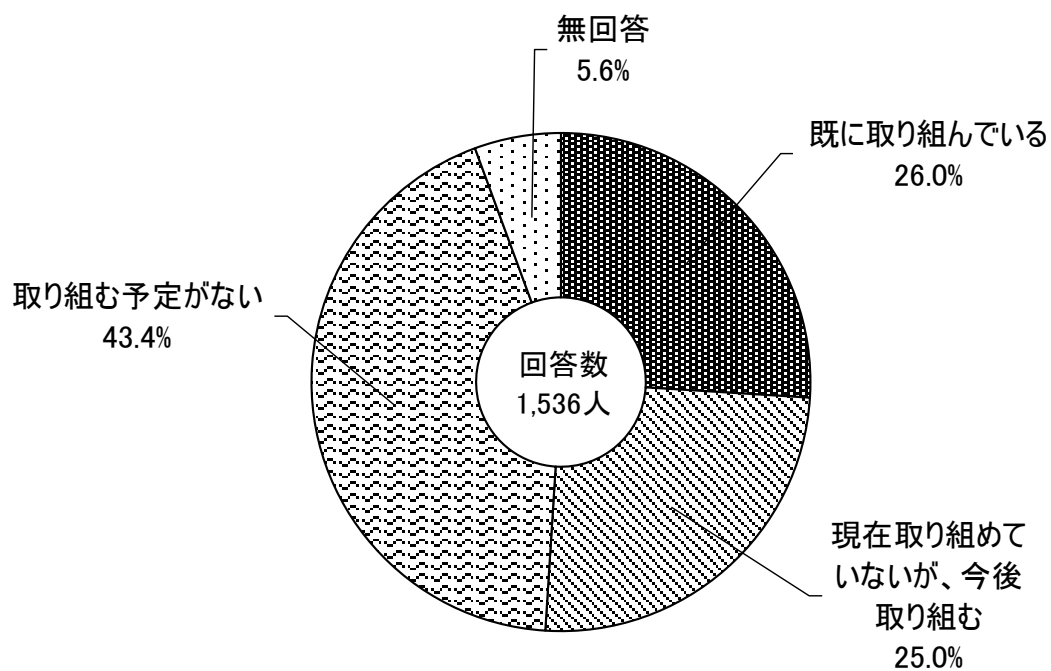
9 低燃費車（ハイブリッド、プラグインハイブリッド、電気自動車、燃料電池自動車）を使用している

【総合】

「取り組む予定がない」が43.4%と1位になっている。

次いで、「既に取り組んでいる」が26.0%、「現在取り組めていないが、今後取り組む」が25.0%と続いている。

《総合》



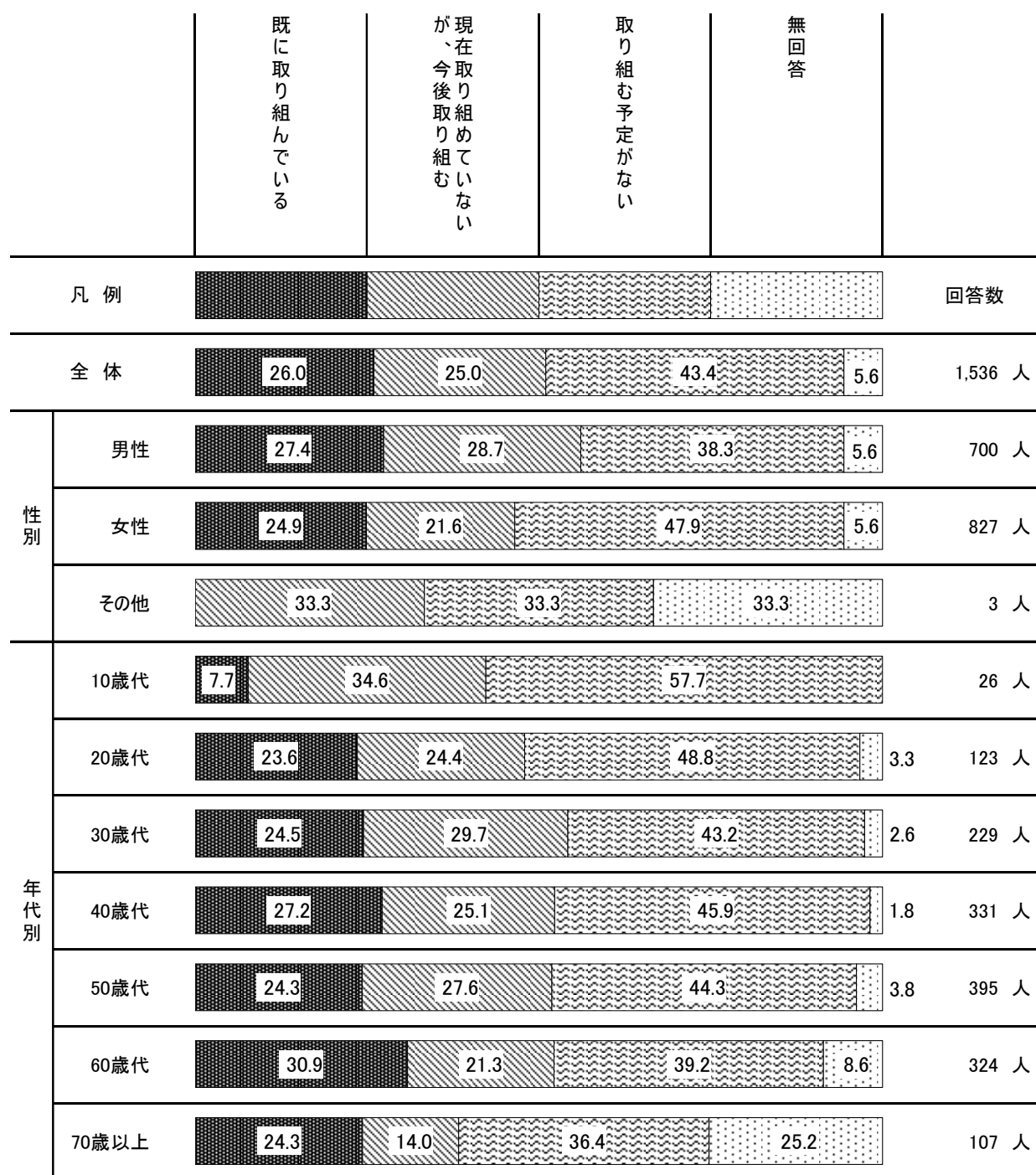
【性別】

男女ともに「取り組む予定がない」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「取り組む予定がない」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



グラフ単位(%)

問 41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。

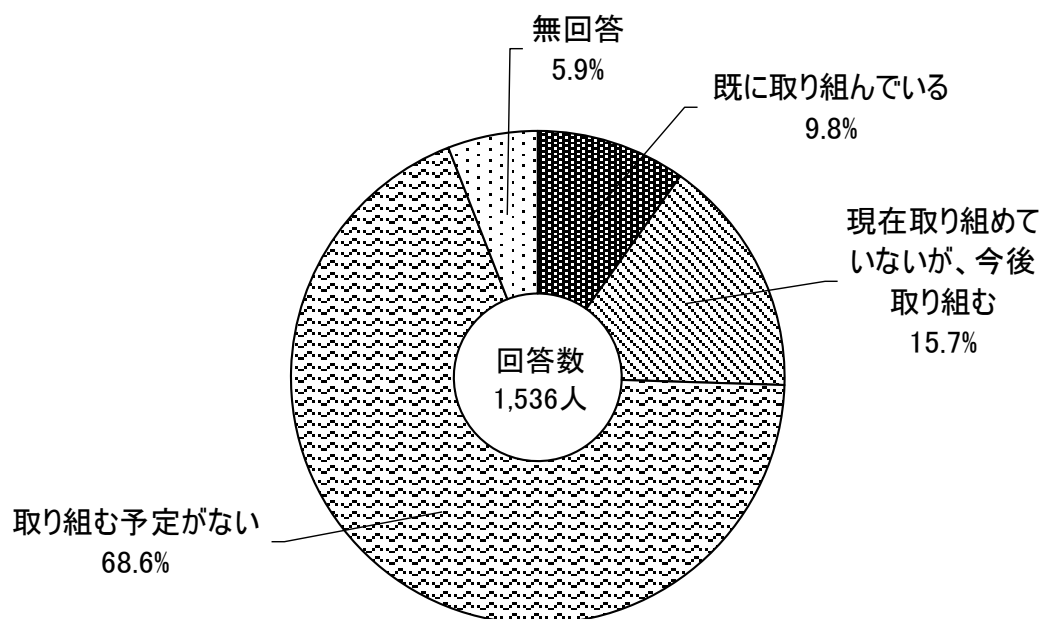
10 自宅を省エネ住宅（ZEHなど）にする（リフォームを含む）ことを考えている

【総合】

「取り組む予定がない」が68.6%と1位になっている。

次いで、「現在取り組めていないが、今後取り組む」が15.7%、「既に取り組んでいる」が9.8%と続いている。

《総合》



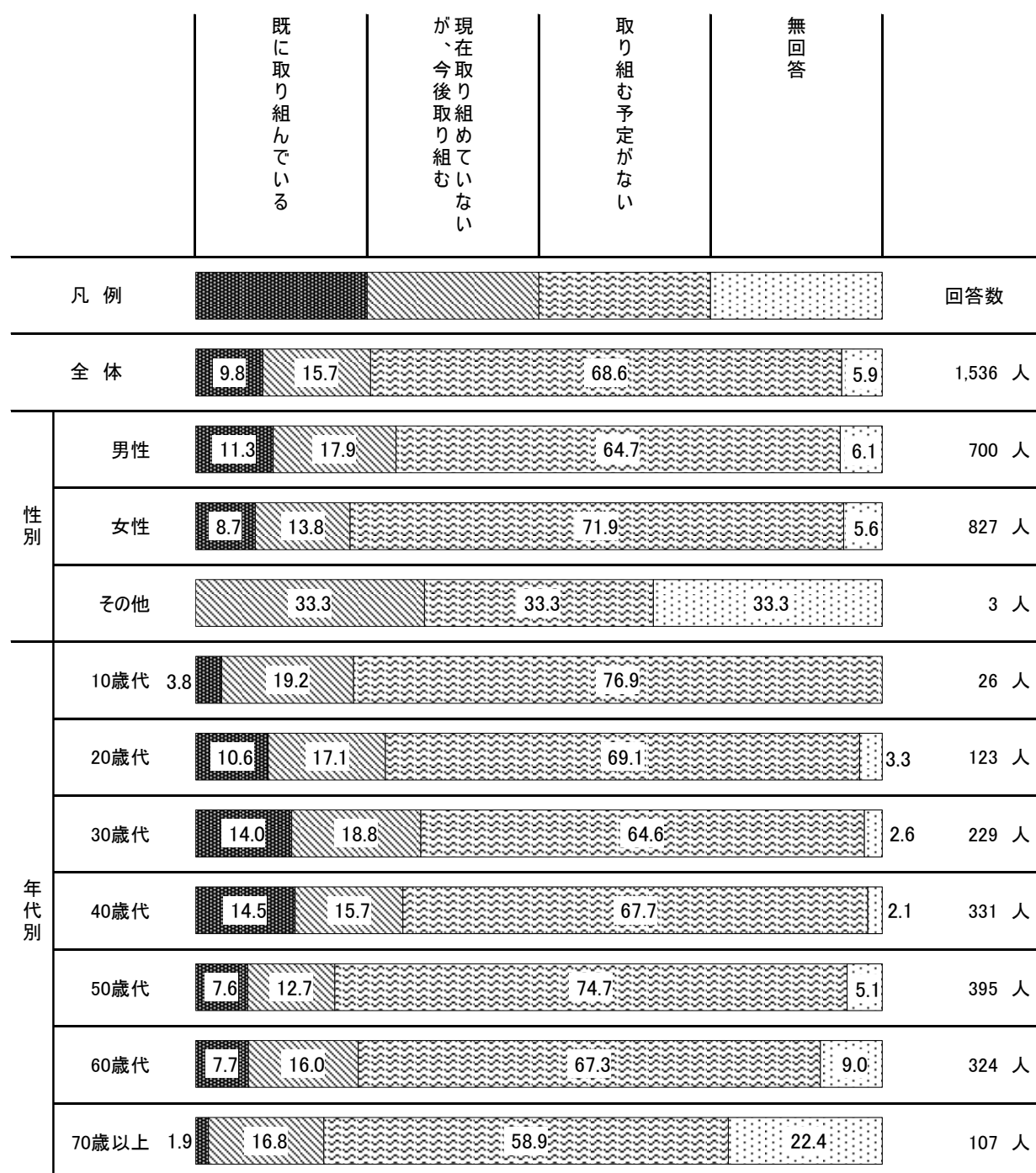
【性別】

男女ともに「取り組む予定がない」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「取り組む予定がない」が最も高くなっている。

《性別・年代別》



グラフ単位 (%)

問 41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。

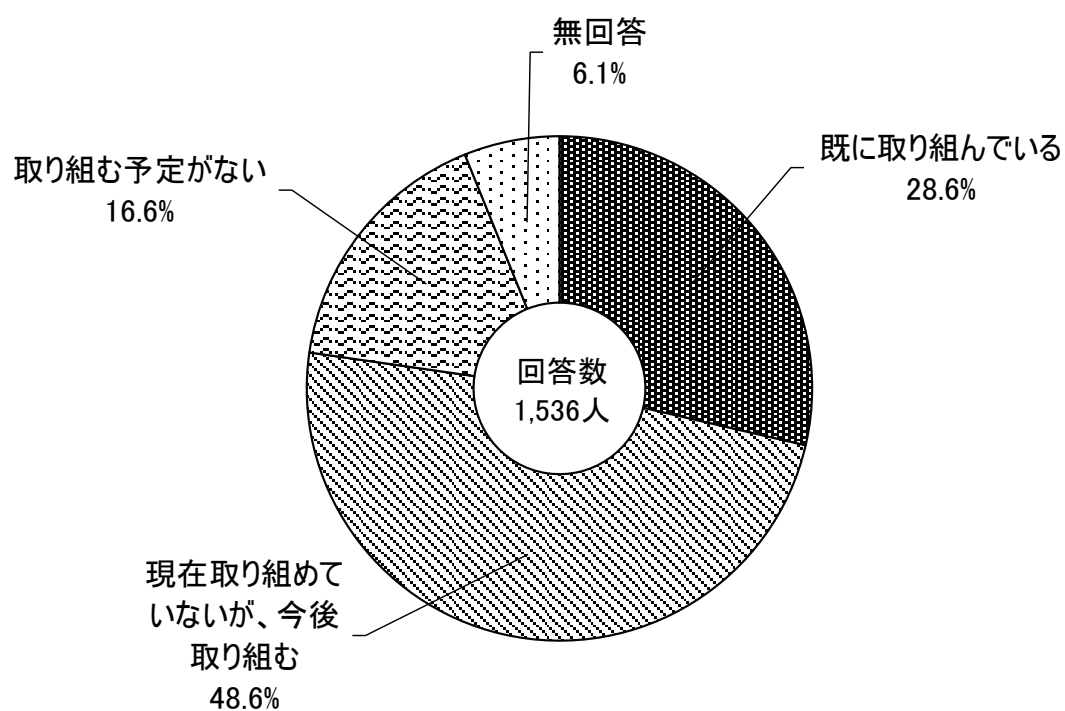
11 積極的に環境に優しい製品やサービス等を選択する

【総合】

「現在取り組めていないが、今後取り組む」が48.6%と1位になっている。

次いで、「既に取り組んでいる」が28.6%、「取り組む予定がない」が16.6%と続いている。

《総合》

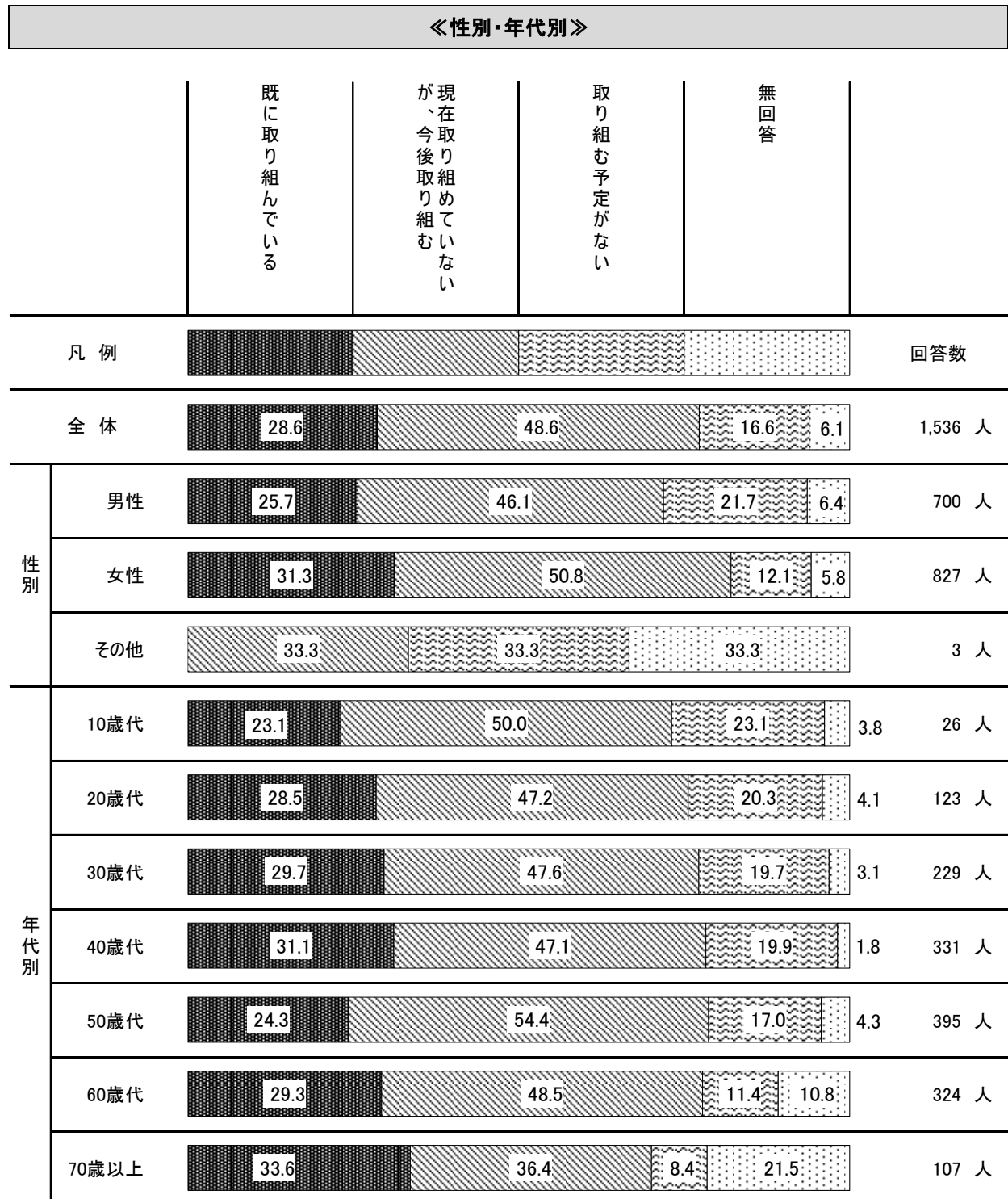


【性別】

男女ともに「現在取り組めていないが、今後取り組む」が最も高くなっている。

【年代別】

すべての年代で、「現在取り組めていないが、今後取り組む」が最も高くなっている。



グラフ単位(%)

【問 40×問 40-①のクロス分析】

「県の取組の認知状況」という質問に対し、「県民の取組状況「①既に取り組んでいる」」の結果を見ると、どの認知状況でも「エコバッグでの買い物を心がける」が最も高くなっている。次いで「家電製品の買い替え時には、照明器具をLEDに替えるなど、省エネ性能が高いものに買い替える」が続いている。

《問 40×問 41-①のクロス分析》

		合計	県民の取組状況「①既に取り組んでいる」										
			1 エコバッグでの買い物を心がける	2 家電製品の買い替え時には、照明器具をLEDに替えるなど、省エネ性能が高いものに買い替える	3 エコバッグでの買い物を心がける	4 普段の生活では、なるべく公共交通機関または徒歩・自転車を使用する	5 家電製品の買い替え時には、照明器具をLEDに替えるなど、省エネ性能が高いものに買い替える	6 日頃からマイボトルを活用する	7 従来よりも少ないガスや電力で給湯できる設備（エコジョーズ、エコキュート、エネファームなど）を設置する	8 太陽光発電システムを設置する	9 低燃費車（ハイブリッド、プラグインハイブリッド、電気自動車、燃料電池自動車）を使用している	10 自宅を省エネ住宅（ZEHなど）にする（リフォームを含む）ことを考えている（リ	11 積極的に環境に優しい製品やサービス等を選択する
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)													
全体		1,536	627	934	1,218	413	1,047	923	640	217	399	151	440
		100.0	40.8	60.8	79.3	26.9	68.2	60.1	41.7	14.1	26.0	9.8	28.6
県の取組の認知状況	知っている	257	122	192	216	83	212	171	134	40	87	35	116
		100.0	47.5	74.7	84.0	32.3	82.5	66.5	52.1	15.6	33.9	13.6	45.1
	少し知っている	609	255	364	485	159	415	365	249	87	163	55	161
		100.0	41.9	59.8	79.6	26.1	68.1	59.9	40.9	14.3	26.8	9.0	26.4
	全く知らない	465	161	260	366	115	286	269	177	63	102	42	106
		100.0	34.6	55.9	78.7	24.7	61.5	57.8	38.1	13.5	21.9	9.0	22.8

【問 40×問 40-②のクロス分析】

「県の取組の認知状況」という質問に対し、「県民の取組状況「②現在取り組めていないが、今後取り組む」」の結果を見ると、どの認知状況でも「積極的に環境に優しい製品やサービス等を選択する」が最も高くなっている。2 番目は「知っている」では「低燃費車（ハイブリッド、プラグインハイブリッド、電気自動車、燃料電池自動車）を使用している」が、「少し知っている」、「全く知らない」では「エアコンの温度設定を夏は 28℃、冬は 20℃程度にしている、体調や気温に応じて利用時間をできるだけ短くする」が続いている。

＜問 40×問 41-②のクロス分析＞

		合計	県民の取組状況「②現在取り組めていないが、今後取り組む」										
			1 エアコンの温度設定を夏は 28℃、冬は 20℃程度にしている、体調や気温に応じて利用時間をできるだけ短くする	2 電気の使用量を減らす（こまめに消灯する、テレビの視聴時間を少なくする、冷蔵庫にものを詰め込みすぎないなど）	3 エコバッグでの買い物に心がける	4 普段の生活では、なるべく公共交通機関または徒歩・自転車を使用する	5 家電製品の買い替え時には、照明器具を LED に替えるなど、省エネ性能が高いものに買い替える	6 日頃からマイボトルを活用する	7 従来よりも少ないガスや電力で給湯できる設備など（エコジョーズ、エコキュート、エネファームなど）を設置する	8 太陽光発電システムを設置する	9 低燃費車（ハイブリッド、プラグインハイブリッド、電気自動車、燃料電池自動車）を使用している	10 自宅を省エネ住宅（ZEH など）にする（リフォームを含む）ことを考えている	11 積極的に環境に優しい製品やサービス等を選択する
全体		1,536	488	424	167	438	355	330	373	250	384	241	747
		100.0	31.8	27.6	10.9	28.5	23.1	21.5	24.3	16.3	25.0	15.7	48.6
県の取組の認知状況	知っている	257	73	43	24	78	35	45	57	60	83	68	104
		100.0	28.4	16.7	9.3	30.4	13.6	17.5	22.2	23.3	32.3	26.5	40.5
	少し知っている	609	218	193	77	188	155	154	165	109	167	98	337
		100.0	35.8	31.7	12.6	30.9	25.5	25.3	27.1	17.9	27.4	16.1	55.3
	全く知らない	465	144	138	47	119	133	90	110	57	92	43	218
		100.0	31.0	29.7	10.1	25.6	28.6	19.4	23.7	12.3	19.8	9.2	46.9

【表の見方】
上段＝回答数(人)
下段＝比率(%)

問 42 あなたは、現在、主にどのような環境問題に関心がありますか。(3つまで○印)

【総合】

「ごみのポイ捨てや不法投棄」が 38.9%と 1 位になっている。

次いで、「海洋ごみなどによる生物への影響や環境汚染」が 35.5%、「二酸化炭素など温室効果ガスによる地球温暖化」が 34.7%と続いている。

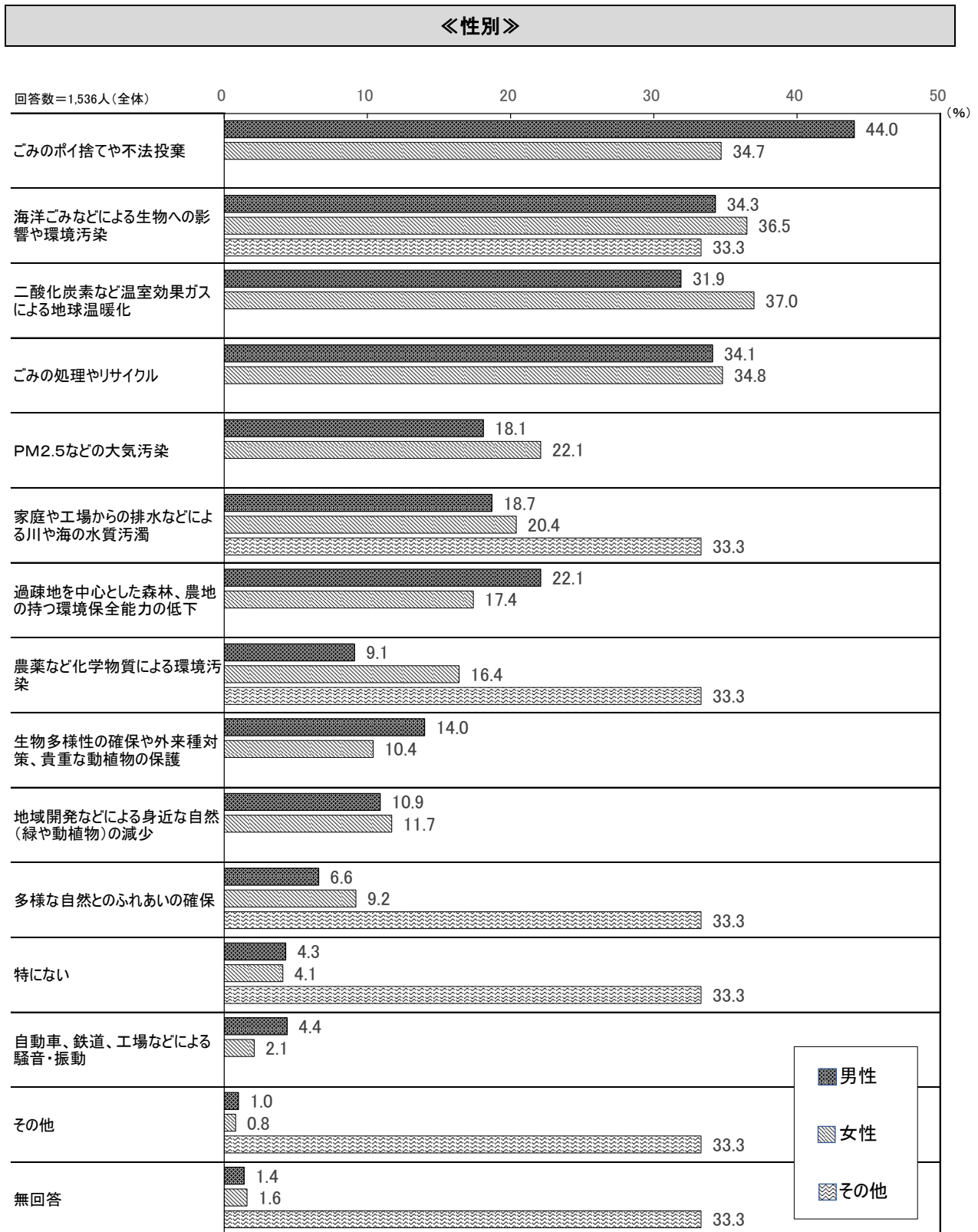
《総合》

		回答数
全 体	100.0	1,536 人
ごみのポイ捨てや不法投棄	38.9	598 人
海洋ごみなどによる生物への影響や環境汚染	35.5	546 人
二酸化炭素など温室効果ガスによる地球温暖化	34.7	533 人
ごみの処理やリサイクル	34.4	528 人
PM2.5などの大気汚染	20.3	312 人
家庭や工場からの排水などによる川や海の水質汚濁	19.7	303 人
過疎地を中心とした森林、農地の持つ環境保全能力の低下	19.5	299 人
農業など化学物質による環境汚染	13.1	201 人
生物多様性の確保や外来種対策、貴重な動植物の保護	12.0	184 人
地域開発などによる身近な自然(緑や動植物)の減少	11.3	174 人
多様な自然とのふれあいの確保	8.1	124 人
特にない	4.2	65 人
自動車、鉄道、工場などによる騒音・振動	3.2	49 人
その他	1.0	15 人
無回答	1.6	24 人

グラフ単位(%)

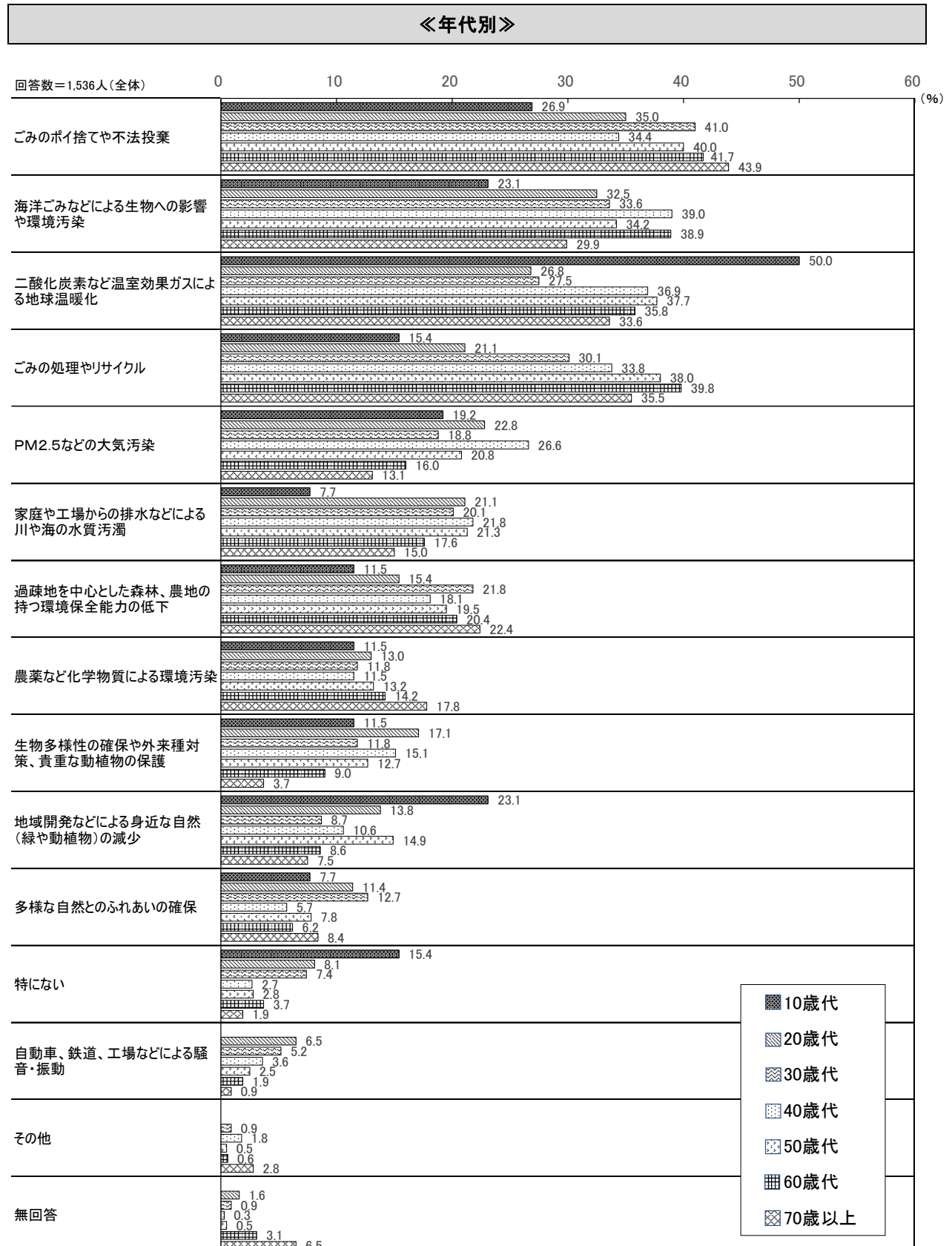
【性別】

男性では「ごみのポイ捨てや不法投棄」が、女性では「二酸化炭素など温室効果ガスによる地球温暖化」が最も高くなっている。



【年代別】

10 歳代では「二酸化炭素など温室効果ガスによる地球温暖化」が最も高く、40 歳代では「海洋ごみなどによる生物への影響や環境汚染」が、20 歳代、30 歳代、50 歳代、60 歳代、70 歳以上では「ごみのポイ捨てや不法投棄」が最も高くなっている。



問 43 あなたは、県の環境をよりよくするために、今後行政がどのような分野に取り組む必要があると思いますか。
(3つまで○印)

【総合】

「ごみのポイ捨てや不法投棄の防止などの環境美化対策」が 37.3%と 1 位になっている。

次いで、「プラスチックや食品などの廃棄物の発生抑制や再利用、リサイクルなどの循環利用対策」が 34.9%、「資源の再利用、リサイクルのための施設の整備や産業育成」が 33.3%と続いている。

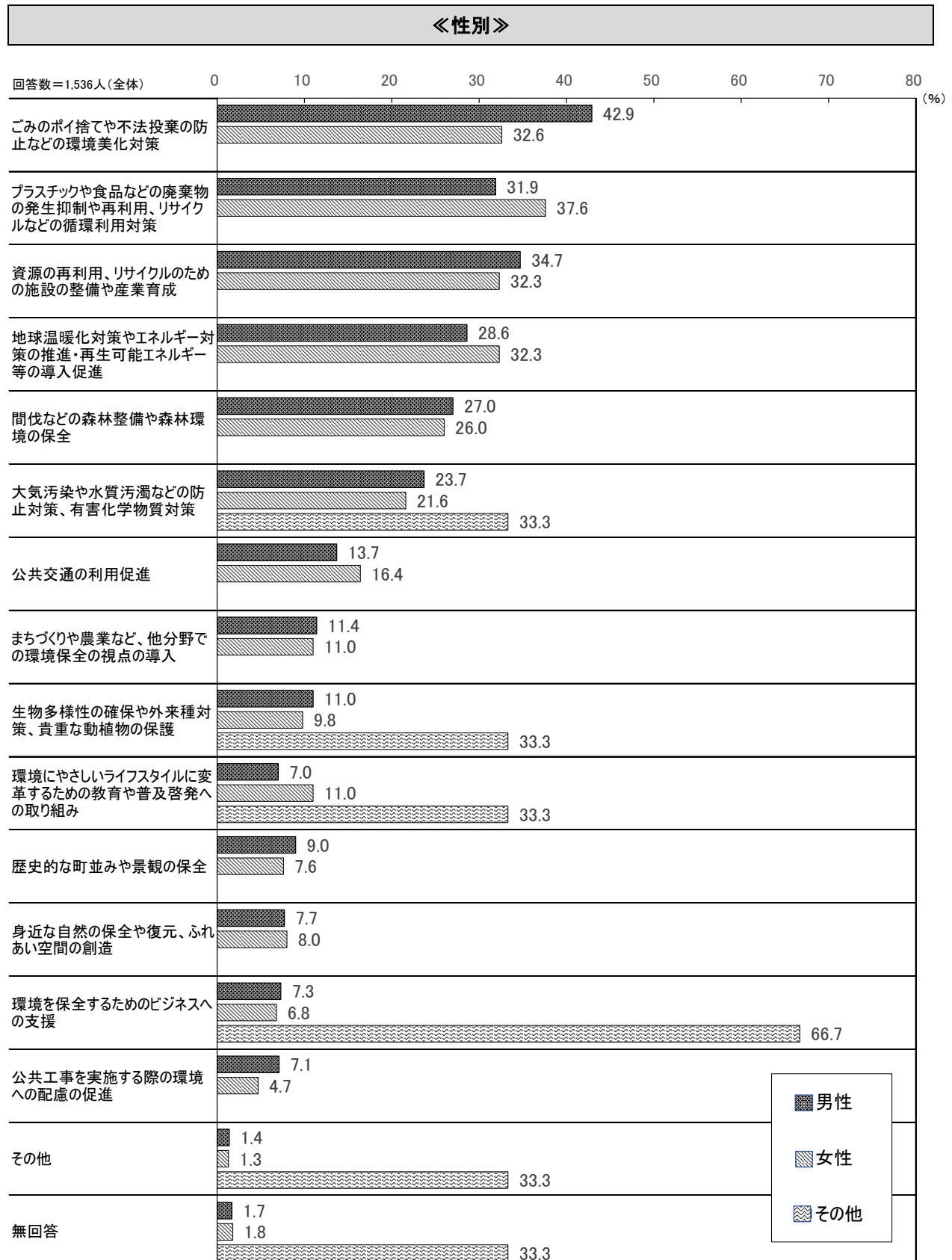
《総合》

		回答数
全 体	100.0	1,536 人
ごみのポイ捨てや不法投棄の防止などの環境美化対策	37.3	573 人
プラスチックや食品などの廃棄物の発生抑制や再利用、リサイクルなどの循環利用対策	34.9	536 人
資源の再利用、リサイクルのための施設の整備や産業育成	33.3	512 人
地球温暖化対策やエネルギー対策の推進・再生可能エネルギー等の導入促進	30.5	469 人
間伐などの森林整備や森林環境の保全	26.5	407 人
大気汚染や水質汚濁などの防止対策、有害化学物質対策	22.7	349 人
公共交通の利用促進	15.2	233 人
まちづくりや農業など、他分野での環境保全の視点の導入	11.2	172 人
生物多様性の確保や外来種対策、貴重な動植物の保護	10.4	159 人
環境にやさしいライフスタイルに変革するための教育や普及啓発への取り組み	9.2	141 人
歴史的な町並みや景観の保全	8.2	126 人
身近な自然の保全や復元、ふれあい空間の創造	7.8	120 人
環境を保全するためのビジネスへの支援	7.1	109 人
公共工事を実施する際の環境への配慮の促進	5.8	89 人
その他	1.5	23 人
無回答	1.8	28 人

グラフ単位 (%)

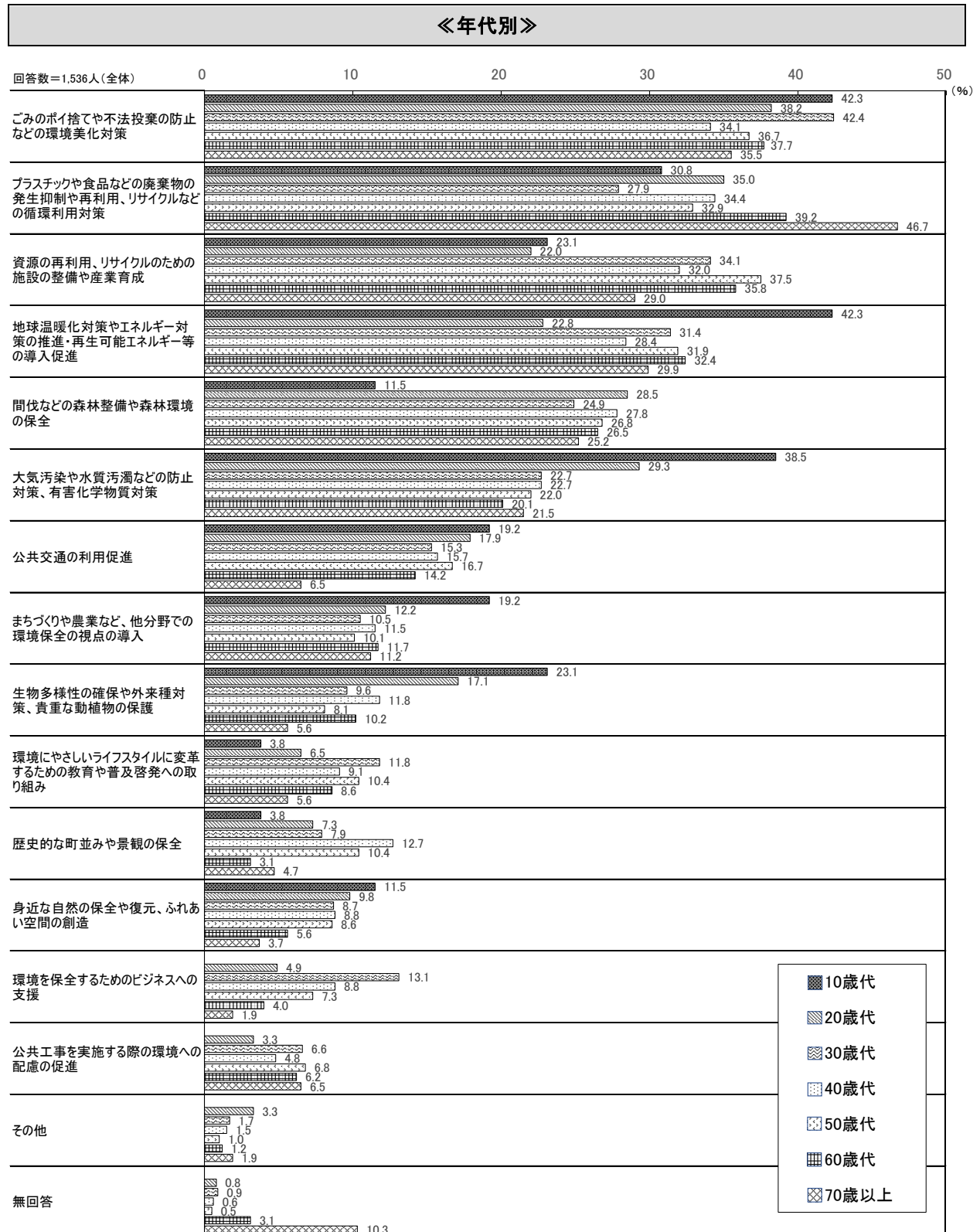
【性別】

男性では「ごみのポイ捨てや不法投棄の防止などの環境美化対策」が、女性では「プラスチックや食品などの廃棄物の発生抑制や再利用、リサイクルなどの循環利用対策」が最も高くなっている。



【年代別】

10 歳代、20 歳代、30 歳代では「ごみのポイ捨てや不法投棄の防止などの環境美化対策」が最も高く、40 歳代、60 歳代、70 歳以上では「プラスチックや食品などの廃棄物の発生抑制や再利用、リサイクルなどの循環利用対策」が、50 歳代では「資源の再利用、リサイクルのための施設の整備や産業育成」が最も高くなっている。また、10 歳代は同率で「地球温暖化対策やエネルギー対策の推進・再生可能エネルギー等の導入促進」が最も高くなっている。



11. 図書館の利用状況について

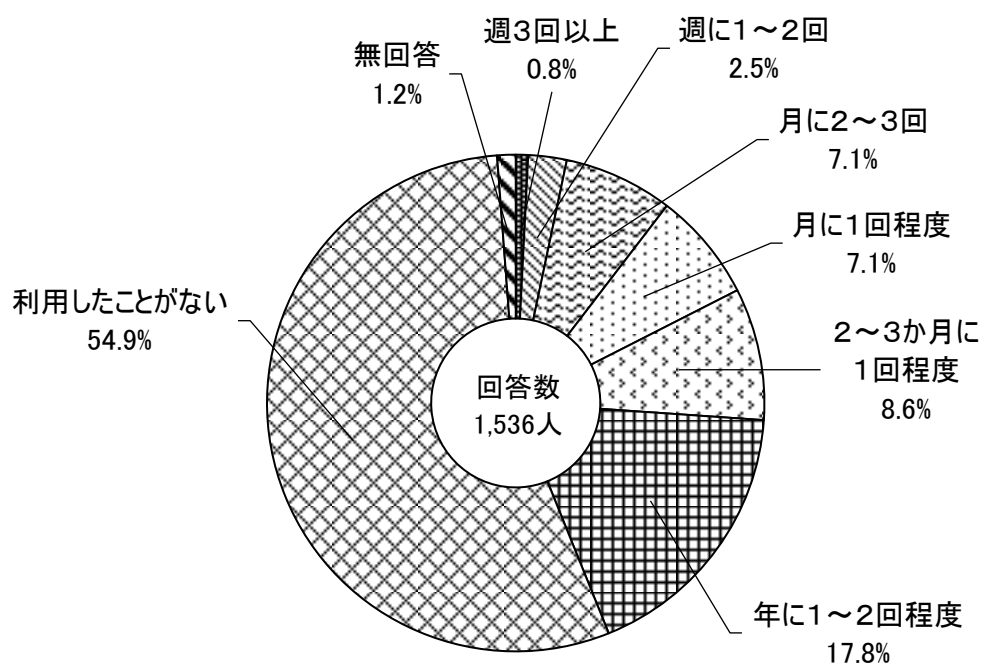
問 44 この１年間で公立図書館・図書室をどの程度の頻度で利用しましたか。(1つだけ○印)

【総合】

「利用したことがない」が54.9%と1位になっている。

次いで、「年に1～2回程度」が17.8%、「2～3か月に1回程度」が8.6%と続いている。

《総合》

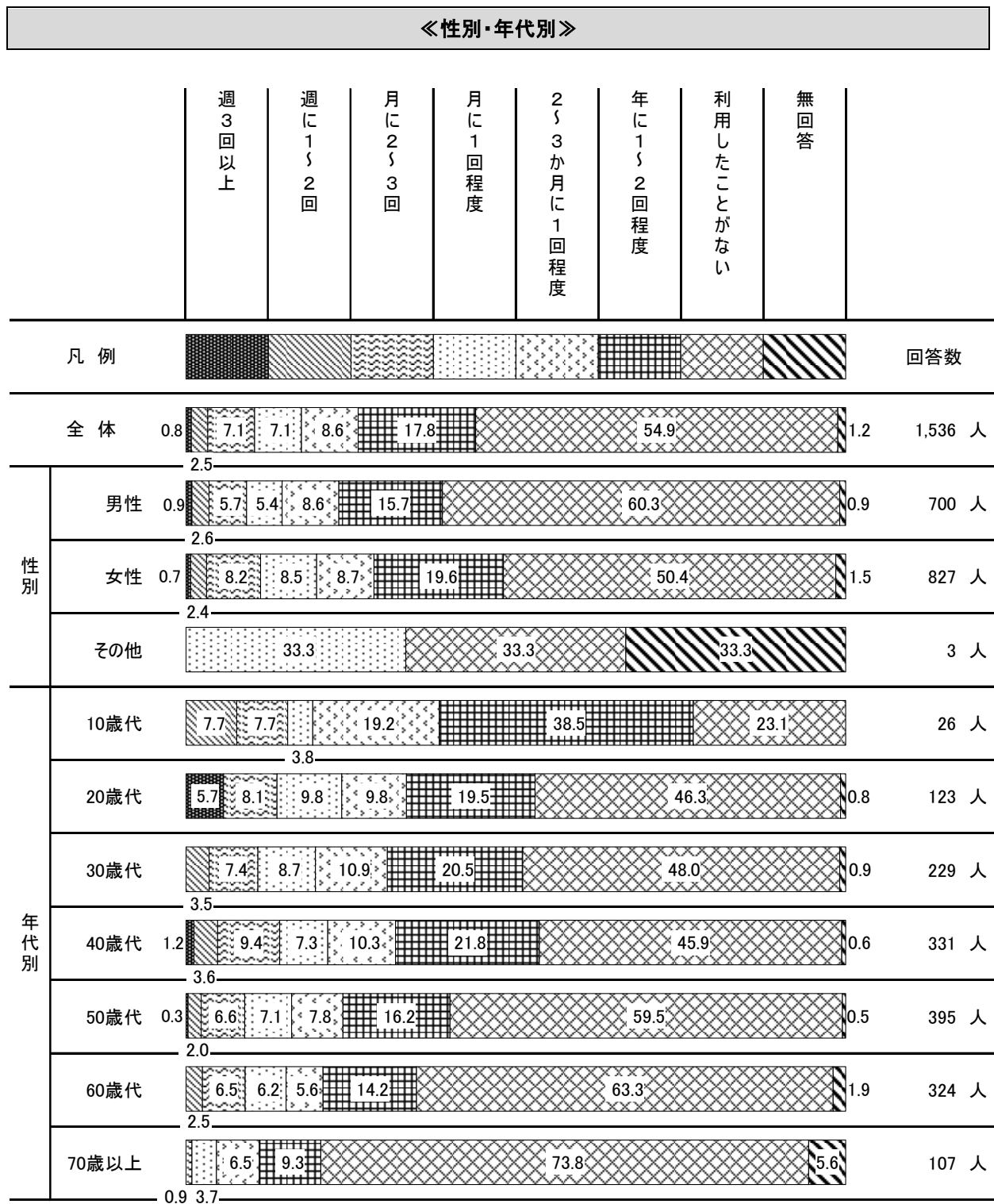


【性別】

男女ともに「利用したことがない」が最も高くなっており、男性が60.3%と、女性の50.4%よりも9.9ポイント高くなっている。

【年代別】

10歳代を除くすべての年代で、「利用したことがない」が最も高く、10歳代では「年に1～2回程度」が最も高くなっている。



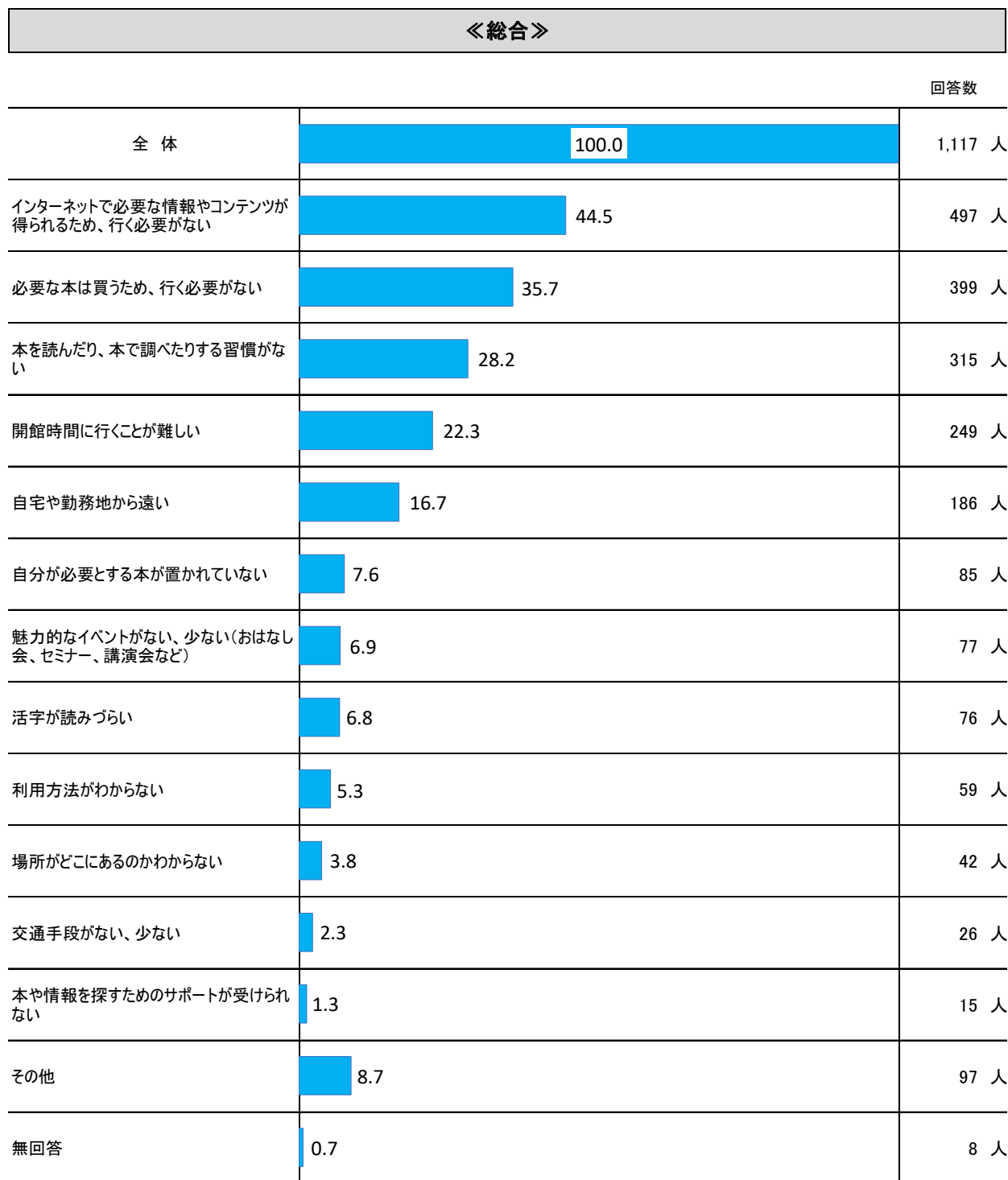
グラフ単位(%)

副問1（問44で「6年に1～2回程度」、「7 利用したことがない」を選んだ方のみお答えください。）
公立図書館・図書室をほとんど利用しない又は利用したことがない理由は何ですか。（3つまで○印）

【総合】

「インターネットで必要な情報やコンテンツが得られるため、行く必要がない」が44.5%と1位になっている。

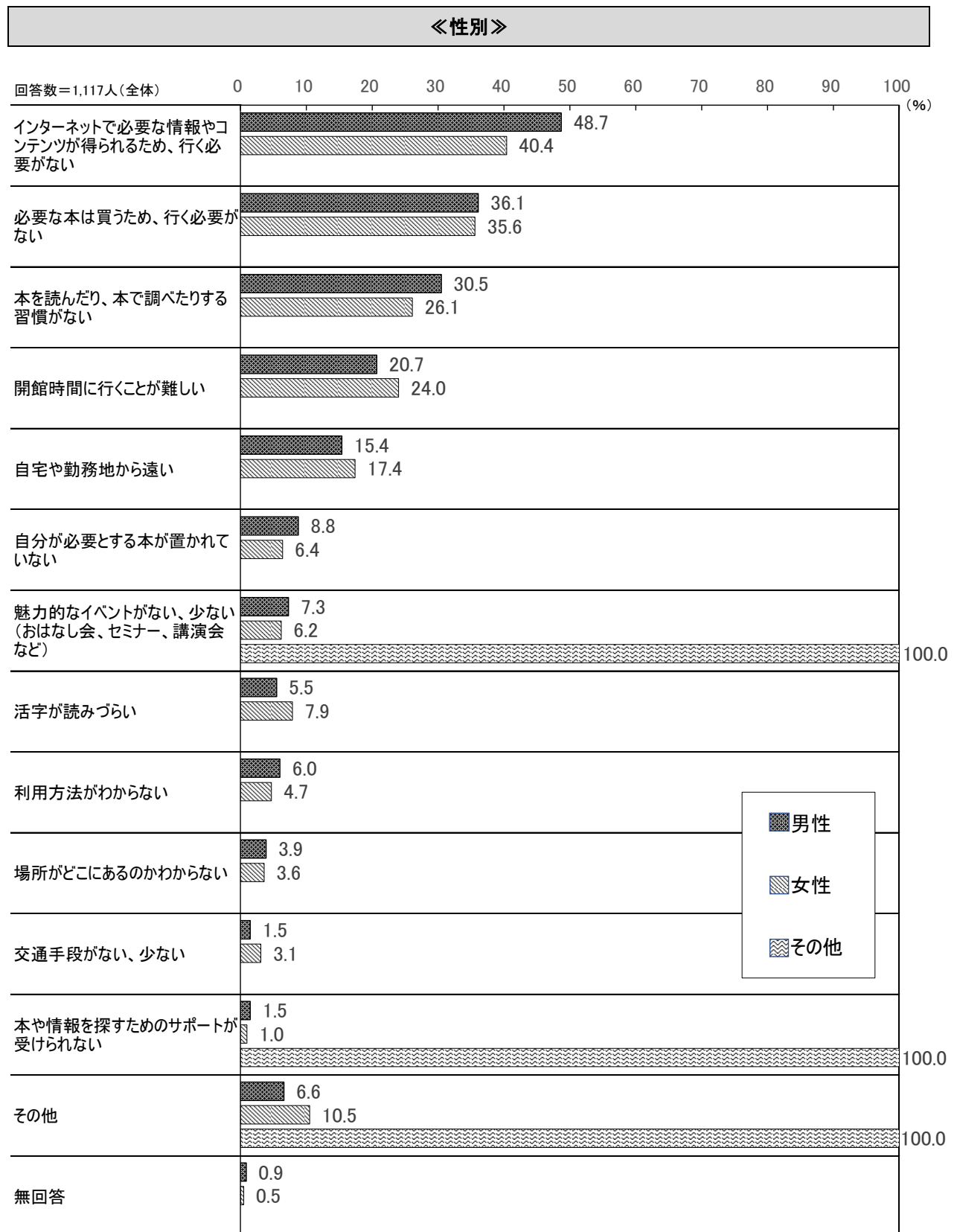
次いで、「必要な本は買うため、行く必要がない」が35.7%、「本を読んだり、本で調べたりする習慣がない」が28.2%と続いている。



グラフ単位（%）

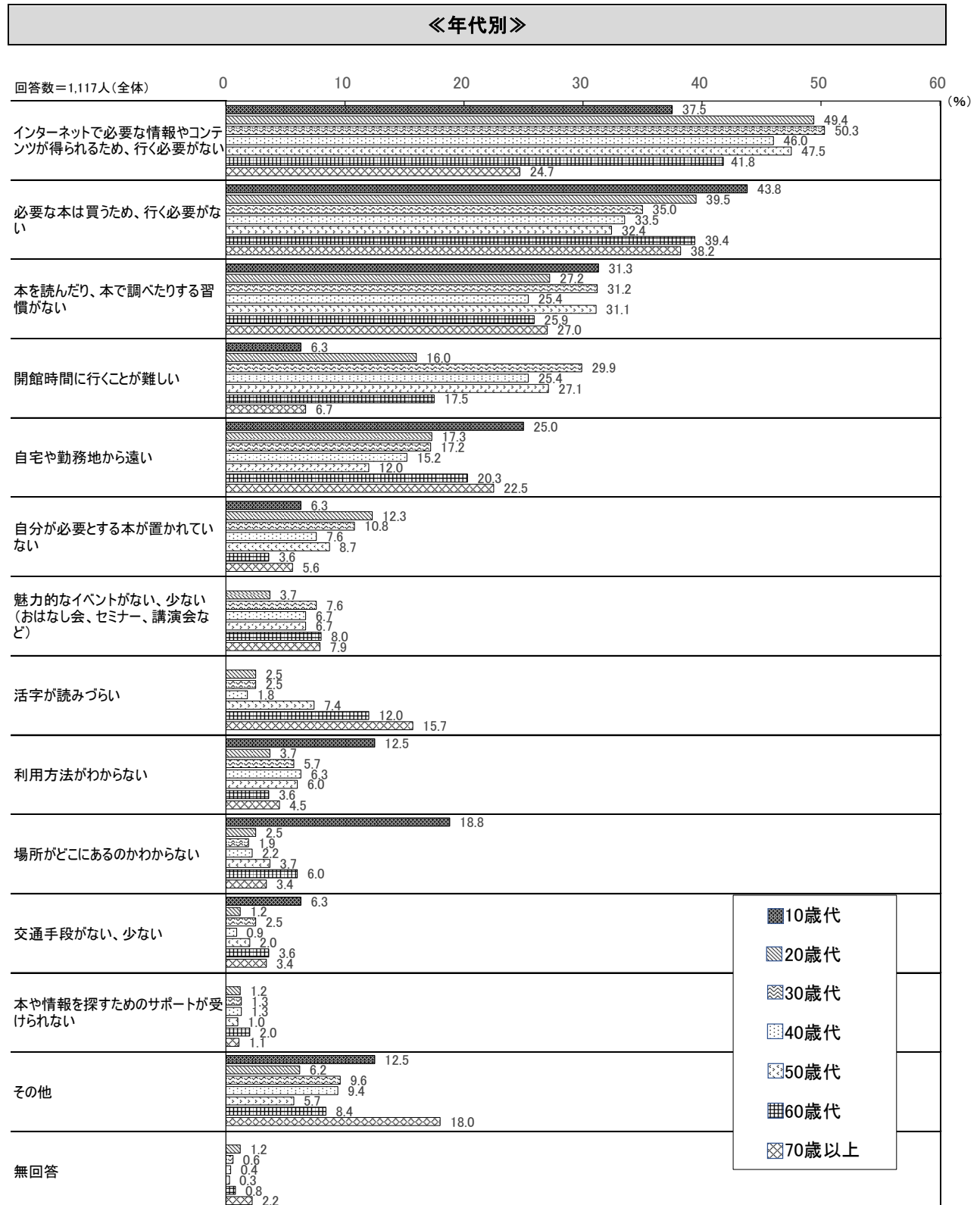
【性別】

男女ともに「インターネットで必要な情報やコンテンツが得られるため、行く必要がない」が最も高くなっており、男性が48.7%と、女性の40.4%よりも8.3ポイント高くなっている。



【年代別】

10 歳代、70 歳以上では「必要な本は買うため、行く必要がない」が最も高く、20 歳代、30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳代では「インターネットで必要な情報やコンテンツが得られるため、行く必要がない」が最も高くなっている。



問 45 公立図書館・図書室にどのようなサービスが充実してほしいと思いますか(3つまで○印)

【総合】

「豊富な本や雑誌」が44.7%と1位になっている。

次いで、「勉強や仕事ができるスペース」が32.2%、「無線 LAN (Wi-Fi)」が23.8%と続いている。

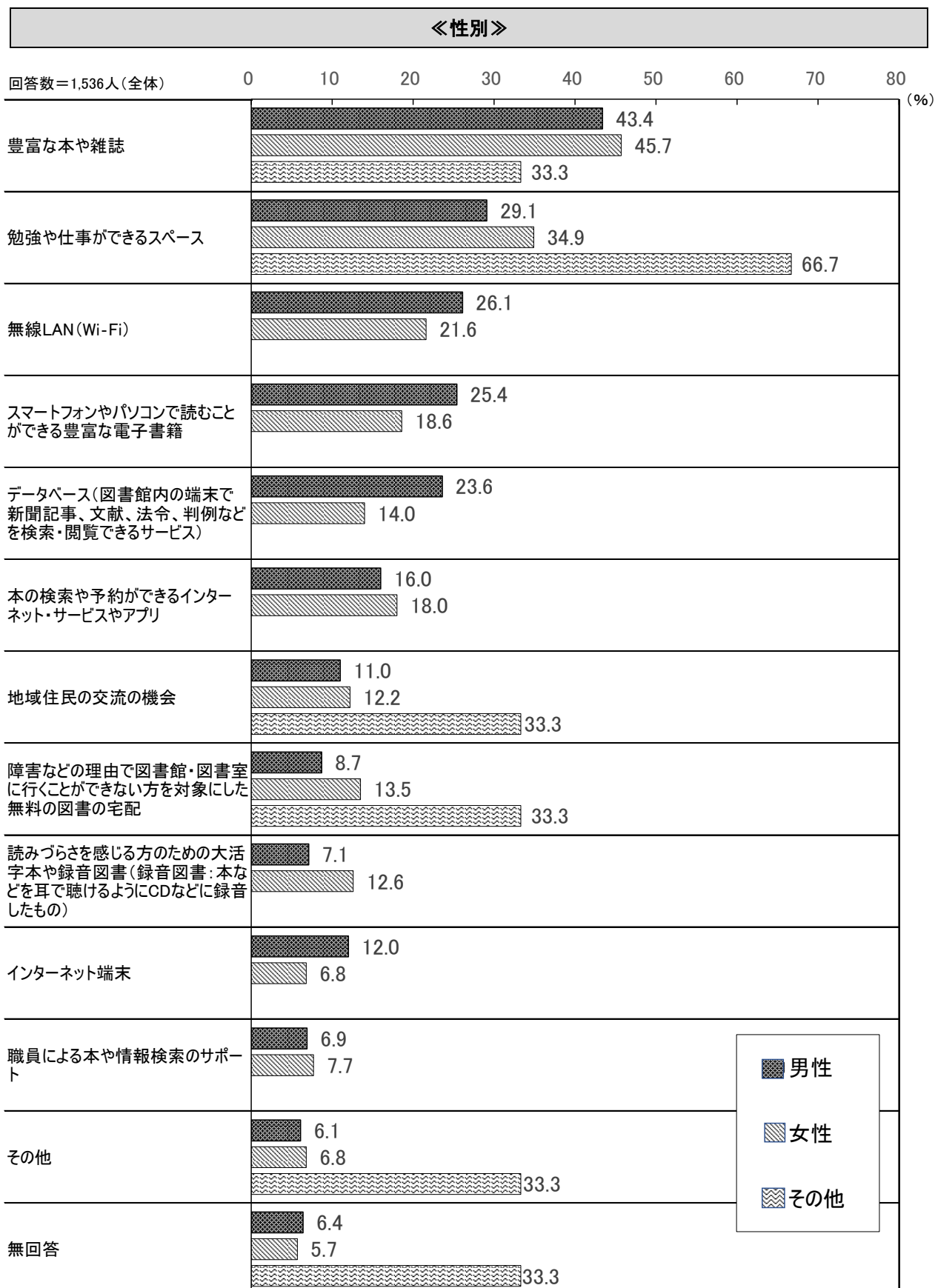
《総合》

		回答数
全 体	100.0	1,536 人
豊富な本や雑誌	44.7	687 人
勉強や仕事ができるスペース	32.2	495 人
無線LAN(Wi-Fi)	23.8	366 人
スマートフォンやパソコンで読むことができる豊富な電子書籍	21.8	335 人
データベース(図書館内の端末で新聞記事、文献、法令、判例などを検索・閲覧できるサービス)	18.4	282 人
本の検索や予約ができるインターネット・サービスやアプリ	17.0	261 人
地域住民の交流の機会	11.7	179 人
障害などの理由で図書館・図書室に行くことができない方を対象にした無料の図書の宅配	11.3	174 人
読みづらさを感じる方のための大活字本や録音図書(録音図書:本などを耳で聴けるようにCDなどに録音したもの)	10.1	155 人
インターネット端末	9.2	141 人
職員による本や情報検索のサポート	7.3	112 人
その他	6.5	100 人
無回答	6.1	94 人

グラフ単位 (%)

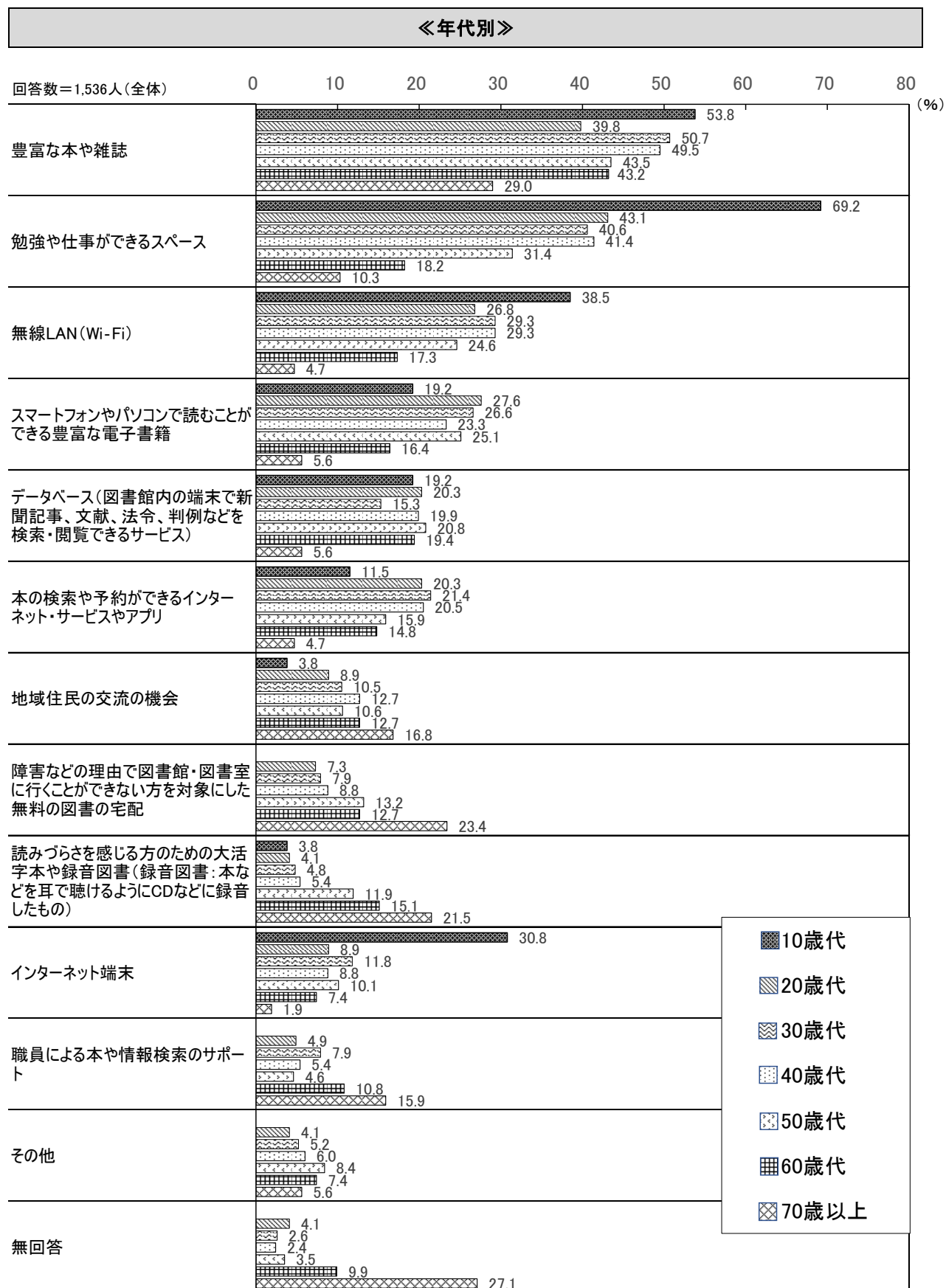
【性別】

男女ともに「豊富な本や雑誌」が最も高くなっている。また、「データベース（図書館内の端末で新聞記事、文献、法令、判例などを検索・閲覧できるサービス）」では、男性が23.6%と、女性の14.0%よりも9.6ポイント高くなっている。



【年代別】

10 歳代、20 歳代では「勉強や仕事ができるスペース」が最も高く、30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳代、70 歳以上では「豊富な本や雑誌」が最も高くなっている。



<第5章 調査結果〔数表〕>

第5章 調査結果【数表】

最初に、あなたご自身のことについてお尋ねします。

Q1 性別(1つだけ○印)

	全体	男性	女性	その他	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)					
全体	1,536	700	827	3	6
	100.0	45.6	53.8	0.2	0.4

Q2 年代(1つだけ○印)

	全体	(1) 10 歳代	(2) 20 歳代	(3) 30 歳代	(4) 40 歳代	(5) 50 歳代	(6) 60 歳代	(7) 70 歳以上	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)									
全体	1,536	26	123	229	331	395	324	107	1
	100.0	1.7	8.0	14.9	21.5	25.7	21.1	7.0	0.1

Q3 職業(従事する時間が長いものに1つだけ○印)

	全体	(1) 農 林 業	(2) 漁 業	(3) 商 工 サ ー ビ ス 業 自 営	(4) 事 務 職	(5) 技 術 職	(6) 労 務 職	(7) 管 理 職	(8) 自 由 業	(9) 主 婦 ・ 主 夫	(10) 学 生	(11) 無 職	(12) そ の 他	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)														
全体	1,536	65	8	58	259	283	201	87	49	125	53	156	178	14
	100.0	4.2	0.5	3.8	16.9	18.4	13.1	5.7	3.2	8.1	3.5	10.2	11.6	0.9

Q4 あなたの属性(1つだけ○印)

	全体	(1) 世 帯 主	(2) 世 帯 主 で は な い (世 帯 員)	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)				
全体	1,536	757	772	7
	100.0	49.3	50.3	0.5

Q5 婚姻状況(1つだけ○印)

	全体	(1) 未 婚	(2) 既 婚	(3) そ の 他 、 死 別 を 含 む	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)					
全体	1,536	420	958	153	5
	100.0	27.3	62.4	10.0	0.3

Q6 子どもの状況(同居・別居に関わらずお答えください。)(当てはまるものすべてに○印)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	
	全体	就学前の子どもがいる	いる・小学生の子どもが	高校生の子どもがいる	の大学生、専門学校生等	子どもは成人している(「3」「4」を除く)	その他	子どもはいない	無回答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)									
全体	1,536	178	249	127	156	555	23	519	6
		11.6	16.2	8.3	10.2	36.1	1.5	33.8	0.4

Q7 世帯の年間収入(税込み)(1つだけ○印)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
	全体	100万円未満	100万円～200万円未満	200万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円～600万円未満	600万円～800万円未満	800万円以上	無回答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)										
全体	1,536	102	145	240	195	320	203	160	136	35
	100.0	6.6	9.4	15.6	12.7	20.8	13.2	10.4	8.9	2.3

Q8 お住まいの状況(1つだけ○印)

		(1)	(2)	
	全体	持家	借家	無回答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)				
全体	1,536	1,216	303	17
	100.0	79.2	19.7	1.1

Q9 お住まいの場所(広域市町村圏)(1つだけ○印)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
	全体	高知市	安芸広域圏	南国・香美広域圏	嶺北広域圏	仁淀川広域圏	高吾北広域圏	高幡広域圏	幡多広域圏	無回答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)										
全体	1,536	739	104	230	24	98	48	119	171	3
	100.0	48.1	6.8	15	1.6	6.4	3.1	7.7	11.1	0.2

Q10 お住まいの地域(沿岸部・非沿岸部)(1つだけ○印)

		(1)	(2)	
	全体	沿岸部	非沿岸部	無回答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)				
全体	1,536	368	1,160	8
	100.0	24.0	75.5	0.5

1. 県の基本政策について

問1 「経済の活性化」について、第5期高知県産業振興計画に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。(3つまで○印)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)		
		全体	農林水産業の生産地の強化	加工食品や機械などのものづくり産業の振興	観光の振興	新たな価値を生み出すための「イノベーション」の推進	県産品等の地産外需の促進（外商活動の全国展開、グローバル化に対応した輸出のさらなる拡大）	エネルギーや食料品、木材・木製品などの「地産地産」の推進	県外からの移住の促進	起業や新たな事業展開を志す方への支援	産業の担い手の育成・確保	各産業分野におけるデジタル化の促進	SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた事業活動の促進	防災関連産業、IT・コンテンツ関連産業の創出	県内事業者の経営基盤の強化（事業戦略の策定・実行への支援、金融支援）	企業の誘致	地域の商業機能の維持・活性化	その他	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)																			
全体		1,536	547 35.6	147 9.6	426 27.7	149 9.7	241 15.7	308 20.1	300 19.5	212 13.8	544 35.4	110 7.2	93 6.1	228 14.8	296 19.3	330 21.5	294 19.1	42 2.7	15 1.0
性別	男性	700	36.1	11.4	26.1	11.0	15.6	16.9	21.9	14.1	34.1	9.0	5.4	14.9	18.9	25.1	16.9	3.1	0.7
	女性	827	35.2	8.1	29.0	8.5	15.8	22.9	17.4	13.4	36.9	5.7	6.7	14.9	19.5	18.4	21.0	2.3	1.1
	その他	3	33.3	－	－	－	－	－	33.3	33.3	－	－	－	－	33.3	33.3	33.3	－	33.3
年代	10歳代	26	38.5	3.8	38.5	11.5	7.7	15.4	26.9	15.4	26.9	7.7	11.5	19.2	3.8	26.9	26.9	－	－
	20歳代	123	33.3	6.5	27.6	9.8	13.8	20.3	30.9	14.6	28.5	10.6	3.3	13.8	20.3	17.9	19.5	5.7	0.8
	30歳代	229	30.1	7.9	28.4	8.7	16.2	16.2	23.6	15.3	34.9	10.9	7.4	17.0	21.8	20.5	24.9	2.2	0.4
	40歳代	331	35.6	10.6	31.1	11.2	16.6	21.1	19.9	13.6	38.4	8.2	5.1	14.8	20.5	17.5	17.5	2.1	－
	50歳代	395	36.2	11.9	28.9	11.4	14.9	18.2	17.0	14.7	34.4	5.3	6.6	14.9	17.7	22.5	20.5	3.0	0.5
	60歳代	324	38.6	9.0	24.4	8.6	16.7	22.5	16.4	11.7	37.7	5.6	4.9	13.6	18.8	24.7	17.9	2.5	1.2
	70歳以上	107	38.3	8.4	18.7	3.7	15.9	24.3	14.0	13.1	34.6	3.7	9.3	14.0	18.7	25.2	8.4	2.8	6.5
職業	農林業	65	69.2	4.6	12.3	6.2	15.4	24.6	20.0	13.8	46.2	4.6	3.1	7.7	16.9	12.3	16.9	1.5	－
	漁業	8	75.0	12.5	37.5	12.5	－	12.5	12.5	12.5	50.0	－	12.5	12.5	12.5	12.5	25.0	－	－
	商工サービス業自営	58	29.3	12.1	25.9	12.1	6.9	15.5	15.5	27.6	31.0	5.2	6.9	15.5	31.0	19.0	17.2	6.9	－
	事務職	259	36.3	7.3	28.6	9.3	19.7	14.7	23.9	12.7	34.0	8.9	4.6	20.5	17.0	25.5	15.4	1.5	－
	技術職	283	35.3	10.6	26.1	11.7	15.2	20.1	16.3	15.9	35.7	7.1	4.9	14.1	22.3	21.9	19.1	2.8	0.7
	労務職	201	29.9	12.9	33.3	9.0	14.4	24.4	21.4	10.4	38.8	6.0	3.5	15.4	21.4	20.4	20.9	2.0	0.5
	管理職	87	29.9	8.0	31.0	12.6	17.2	14.9	13.8	13.8	34.5	9.2	9.2	19.5	26.4	23.0	18.4	2.3	－
	自由業	49	36.7	8.2	46.9	4.1	14.3	14.3	18.4	14.3	24.5	4.1	10.2	16.3	18.4	24.5	26.5	4.1	－
	主婦・主夫	125	39.2	6.4	26.4	10.4	20.0	23.2	12.0	12.0	36.0	5.6	8.0	10.4	23.2	20.0	24.0	2.4	1.6
	学生	53	32.1	3.8	28.3	11.3	7.5	17.0	30.2	18.9	28.3	11.3	5.7	17.0	11.3	30.2	26.4	－	－
	無職	156	34.6	9.0	21.8	8.3	17.3	17.9	19.9	10.9	37.2	10.3	10.3	14.7	12.2	21.2	13.5	3.8	4.5
その他	178	33.1	14.0	27.5	9.0	14.0	25.8	23.6	14.6	36.0	4.5	5.1	9.0	15.2	19.7	22.5	3.4	0.6	
属性	世帯主	757	37.4	11.0	26.2	10.4	15.9	18.1	19.3	14.7	33.2	7.3	6.3	14.5	18.5	24.4	18.0	2.4	1.5
	世帯主ではない	772	34.1	8.3	29.0	9.1	15.5	21.9	19.8	13.0	37.8	7.1	5.8	14.9	19.9	18.8	20.5	3.0	0.5
状況婚姻	未婚	420	33.8	11.9	28.3	9.0	14.3	22.1	22.9	15.2	34.0	8.3	5.2	17.1	16.0	18.8	21.9	3.3	0.5
	既婚	958	36.5	8.1	28.2	10.4	16.6	19.1	17.8	13.0	37.8	7.3	6.2	13.3	21.1	22.5	17.6	2.3	0.7
	その他	153	35.3	11.8	22.9	7.2	13.7	20.3	21.6	14.4	25.5	3.3	7.8	18.3	17.0	22.9	21.6	3.3	3.3
	子どもがいる	178	36.0	5.1	29.8	10.1	20.2	18.5	23.0	11.2	36.5	11.2	6.2	12.4	21.9	16.9	19.1	1.1	0.6
子どもの状況	小・中学生の子どもがいる	249	36.9	10.4	28.1	12.4	17.7	17.7	19.7	14.9	32.1	8.4	5.6	15.7	20.9	19.3	19.3	1.6	0.8
	高校生の子どもがいる	127	32.3	7.9	29.1	11.0	18.1	15.7	16.5	15.7	32.3	5.5	7.9	16.5	22.0	18.9	19.7	2.4	0.8
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	36.5	8.3	29.5	14.1	18.6	17.3	17.9	12.8	34.0	5.8	6.4	14.7	19.2	21.8	14.1	5.1	0.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	36.0	8.3	24.1	9.4	16.4	20.7	17.5	13.5	38.2	4.9	6.8	13.0	21.1	24.5	17.7	3.1	1.4
	その他	23	30.4	13.0	30.4	8.7	13.0	21.7	34.8	17.4	39.1	－	8.7	21.7	17.4	17.4	21.7	－	－
	子どもはいない	519	34.5	11.2	28.7	8.9	14.6	21.4	21.8	14.3	35.5	8.9	4.8	16.4	15.8	19.5	21.0	3.1	1.0
	子どもはいる	102	31.4	8.8	24.5	13.7	8.8	21.6	22.5	18.6	34.3	8.8	5.9	12.7	9.8	19.6	18.6	5.9	2.9
世帯年収	100～200万円未満	145	36.6	10.3	26.2	6.9	10.3	22.8	20.7	14.5	29.0	6.9	9.0	14.5	22.1	19.3	22.1	2.8	1.4
	200～300万円未満	240	37.9	8.8	25.8	6.3	14.6	27.9	14.6	11.3	36.3	5.4	7.5	15.8	20.4	22.5	20.8	2.9	1.7
	300～400万円未満	195	36.9	10.8	27.2	9.7	12.8	20.0	16.9	16.4	42.6	8.2	4.6	12.8	15.4	21.0	22.1	4.1	－
	400～600万円未満	320	32.8	9.4	28.4	10.3	14.4	16.9	23.1	14.4	37.5	6.6	5.3	14.4	20.3	21.9	18.8	1.3	0.9
	600～800万円未満	203	36.5	8.9	31.0	10.8	24.1	18.7	23.6	15.8	32.5	9.9	5.4	14.8	21.2	20.7	13.8	1.5	－
	800～1,000万円未満	160	36.9	11.9	26.9	9.4	18.8	18.1	19.4	10.0	31.9	7.5	5.6	15.0	20.6	25.0	20.0	2.5	－
	1,000万円以上	136	35.3	8.8	32.4	14.0	20.6	14.7	11.8	11.8	35.3	5.9	6.6	19.9	22.8	20.6	16.9	2.9	－
状況住まい	持家	1,216	35.8	9.6	28.1	9.5	16.3	20.8	18.3	12.2	35.4	6.7	6.8	16.0	19.2	22.2	17.9	3.1	0.8
	借家	303	34.3	9.6	27.1	10.9	13.5	16.5	24.4	19.5	35.3	8.6	3.0	10.9	19.8	19.1	24.1	1.3	1.3
住まいの場所	高知市	739	35.2	9.6	29.5	11.4	15.4	19.6	19.2	13.3	32.9	8.5	5.7	16.9	20.8	22.2	17.3	2.2	0.7
	安芸広域圏	104	41.3	8.7	26.0	5.8	17.3	16.3	27.9	13.5	29.8	6.7	9.6	11.5	13.5	26.0	20.2	3.8	－
	南国・香美広域圏	230	33.9	13.0	23.5	11.3	23.5	22.2	17.4	12.2	35.2	4.3	8.3	13.9	17.4	19.1	19.1	2.6	1.3
	嶺北広域圏	24	45.8	－	29.2	12.5	12.5	29.2	8.3	12.5	54.2	8.3	－	4.2	33.3	12.5	25.0	－	－
	仁淀川広域圏	98	30.6	12.2	34.7	9.2	15.3	17.3	14.3	14.3	43.9	4.1	4.1	12.2	19.4	22.4	22.4	1.0	－
	高吾北広域圏	48	33.3	8.3	25.0	8.3	8.3	27.1	25.0	22.9	37.5	8.3	6.3	14.6	16.7	18.8	16.7	4.2	2.1
	高幡広域圏	119	35.3	6.7	20.2	5.9	13.4	16.8	21.8	18.5	38.7	6.7	6.7	16.8	13.4	24.4	20.2	2.5	2.5
	幡多広域圏	171	38.6	7.6	28.7	5.8	9.9	21.6	20.5	12.3	40.4	7.0	4.1	11.1	21.1	18.7	24.0	5.8	1.2
地に住まう	沿岸部	368	34.5	9.8	27.7	6.8	13.9	16.6	21.2	15.8	38.6	5.7	7.1	13.6	17.9	21.7	22.6	3.5	1.1
	非沿岸部	1,160	35.9	9.6	27.8	10.7	16.4	21.1	19.1	13.1	34.7	7.6	5.8	15.3	19.8	21.3	18.2	2.4	0.8

1. 県の基本政策について

問2 「日本一の健康長寿県づくり」について、第5期日本一の健康長寿県構想に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。
(3つまで○印)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)		
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)		全体	生涯にわたる健康的な生活習慣の定着	がん対策や脳血管疾患・心臓病・糖尿病などの血管病対策の推進	在宅医療・介護の推進	高齢者がいつまでも元気に暮らせる地域づくり	高知型地域共生社会の実現に向けた市町村の包括的な支援体制の整備の推進	地域住民やボランティア、企業、NPOなど多様な主体の参画による子育て支援と見守り活動など人と人とのつながりの再生に向けたネットワークづくり	障害のある人が地域で安心して暮らしていくことができる環境づくり	救急医療体制の強化	医師等医療従事者の地域偏在の是正	介護などのサービス提供を担う人材の安定確保	妊娠期から子育て期まで切れ目のない包括的な支援	厳しい環境にある子どもたちへの支援	デジタル化の推進（オンライン診療の体制の整備やなど）	その他	無回答
全体		1,536	448 29.2	273 17.8	367 23.9	470 30.6	250 16.3	220 14.3	227 14.8	374 24.3	294 19.1	502 32.7	394 25.7	295 19.2	152 9.9	35 2.3	14 0.9
性別	男性	700	31.0	21.6	22.6	30.0	15.0	11.6	15.6	24.1	18.6	30.1	28.0	18.6	11.4	2.6	1.0
	女性	827	27.6	14.5	25.2	31.1	17.3	16.7	14.3	24.3	19.8	34.9	23.6	19.8	8.7	1.8	0.7
	その他	3	－	－	－	33.3	33.3	－	－	33.3	－	－	66.7	－	－	33.3	33.3
年代	10歳代	26	19.2	19.2	19.2	34.6	3.8	7.7	26.9	34.6	15.4	15.4	46.2	34.6	19.2	－	－
	20歳代	123	32.5	19.5	21.1	22.0	15.4	10.6	11.4	21.1	16.3	27.6	48.8	20.3	9.8	4.1	－
	30歳代	229	28.8	17.9	18.8	20.1	14.4	12.7	15.3	27.9	22.3	23.6	47.2	21.4	10.0	2.6	－
	40歳代	331	26.3	19.0	24.8	26.0	17.5	14.5	14.2	22.7	18.4	35.3	25.7	24.5	13.0	1.5	0.3
	50歳代	395	30.4	19.5	26.3	36.5	16.7	15.7	15.9	25.6	18.5	32.4	14.9	17.2	9.9	2.8	0.8
	60歳代	324	30.2	15.7	26.2	36.7	17.9	15.4	13.6	24.7	19.4	37.0	15.7	14.5	8.6	1.9	1.9
	70歳以上	107	29.0	11.2	20.6	36.4	14.0	14.0	15.9	17.8	20.6	41.1	17.8	15.0	1.9	1.9	3.7
職業	農林業	65	29.2	18.5	13.8	29.2	20.0	13.8	12.3	26.2	18.5	27.7	27.7	18.5	4.6	1.5	3.1
	漁業	8	25.0	37.5	37.5	37.5	12.5	12.5	25.0	－	37.5	12.5	25.0	12.5	12.5	12.5	－
	商工サービス業自営	58	25.9	10.3	31.0	31.0	12.1	13.8	10.3	31.0	24.1	32.8	31.0	13.8	8.6	1.7	1.7
	事務職	259	31.7	19.7	21.6	25.5	13.1	15.1	13.1	24.3	22.0	34.4	29.7	19.3	10.0	2.3	－
	技術職	283	28.3	19.4	23.7	29.3	14.8	12.7	12.0	26.1	20.8	37.5	26.5	19.8	10.6	1.4	0.7
	労務職	201	25.9	16.9	31.8	29.9	17.4	15.4	17.9	26.4	15.9	32.3	28.4	14.9	6.0	1.5	0.5
	管理職	87	37.9	16.1	24.1	36.8	23.0	14.9	8.0	24.1	12.6	32.2	25.3	18.4	13.8	1.1	－
	自由業	49	36.7	16.3	18.4	32.7	12.2	14.3	10.2	32.7	36.7	8.2	22.4	20.4	10.2	6.1	2.0
	主婦・主夫	125	26.4	9.6	24.0	31.2	18.4	18.4	12.8	24.0	18.4	42.4	18.4	26.4	8.8	2.4	0.8
	学生	53	34.0	24.5	17.0	26.4	13.2	9.4	13.2	30.2	18.9	22.6	43.4	22.6	15.1	1.9	－
	無職	156	35.3	19.2	19.2	37.8	17.3	11.5	23.1	17.9	16.7	30.8	17.3	16.0	8.3	2.6	1.3
その他	178	19.7	19.1	27.5	32.6	18.5	15.2	18.5	20.8	15.2	32.6	21.9	21.9	13.5	3.9	0.6	
属性	世帯主	757	31.3	18.8	23.4	30.9	16.8	12.3	13.7	23.4	19.3	30.6	26.3	18.9	10.8	2.5	1.3
	世帯主ではない	772	27.1	17.0	24.5	30.4	15.7	16.1	15.9	25.5	18.8	34.7	25.1	19.6	8.8	2.1	0.5
状況	未婚	420	30.5	21.9	25.0	29.0	15.2	11.9	19.3	23.1	18.3	30.0	26.0	19.8	9.3	3.3	0.2
	既婚	958	28.4	16.7	23.1	30.6	16.1	15.3	13.2	25.4	20.3	33.5	26.5	19.6	10.0	1.9	0.9
	その他	153	30.7	13.1	26.1	35.3	20.9	14.4	12.4	22.2	14.4	35.3	19.6	15.7	10.5	2.0	2.0
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	24.7	17.4	19.7	18.5	11.8	18.0	9.6	25.8	19.7	29.8	53.4	26.4	9.0	0.6	－
	小・中学生の子どもがいる	249	28.5	19.3	18.9	21.3	12.4	14.5	11.2	25.3	17.7	27.3	34.9	30.5	16.1	2.0	0.8
	高校生の子どもがいる	127	29.9	18.9	29.1	33.9	19.7	11.0	14.2	21.3	15.7	26.0	25.2	22.8	11.8	0.8	1.6
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	30.1	20.5	23.1	38.5	17.9	13.5	9.0	25.6	21.8	26.3	19.9	17.3	10.9	3.2	1.9
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	31.4	15.0	24.9	34.6	17.5	16.6	14.1	26.1	19.8	36.8	17.3	16.2	6.5	1.8	1.4
	その他	23	13.0	13.0	13.0	43.5	21.7	17.4	34.8	26.1	17.4	17.4	26.1	17.4	8.7	4.3	－
	子どもはいない	519	30.3	20.2	25.6	30.4	16.8	10.8	17.3	22.0	19.3	32.9	23.9	17.9	10.8	3.1	0.6
世帯年収	100万円未満	102	30.4	24.5	18.6	36.3	10.8	14.7	21.6	21.6	11.8	29.4	15.7	17.6	11.8	5.9	3.9
	100～200万円未満	145	28.3	15.9	19.3	27.6	19.3	14.5	22.1	20.7	16.6	27.6	26.2	21.4	8.3	2.8	1.4
	200～300万円未満	240	28.3	18.3	30.8	35.0	18.8	12.1	15.8	25.8	20.8	34.6	18.3	16.7	6.7	2.1	0.8
	300～400万円未満	195	28.7	18.5	26.2	27.7	17.9	16.4	16.9	24.1	19.0	31.3	24.6	17.9	8.7	2.6	－
	400～600万円未満	320	26.6	14.7	24.4	26.9	16.9	14.7	10.9	28.1	22.5	38.1	30.3	20.3	8.8	1.6	－
	600～800万円未満	203	31.0	16.3	23.2	33.5	14.3	15.8	11.3	22.2	19.7	30.5	36.9	18.2	10.3	1.5	－
	800～1,000万円未満	160	28.8	20.0	21.9	30.0	15.0	13.1	14.4	22.5	15.6	34.4	28.1	24.4	15.6	－	0.6
	1,000万円以上	136	37.5	19.9	22.1	29.4	15.4	14.0	8.8	25.7	20.6	30.1	18.4	18.4	14.0	3.7	0.7
住いの状況	持家	1,216	29.8	17.9	24.7	30.2	16.0	14.5	14.4	25.2	19.2	33.6	24.0	18.5	10.0	2.3	0.8
	借家	303	27.7	17.2	21.5	31.0	17.2	13.5	16.2	21.5	18.5	29.4	33.0	22.4	8.9	2.3	0.7
住まいの場所	高知市	739	31.1	17.5	24.5	29.8	15.7	12.3	13.5	22.9	18.5	33.2	28.3	21.4	11.0	2.0	0.5
	安芸広域圏	104	23.1	17.3	17.3	30.8	12.5	12.5	12.5	31.7	21.2	37.5	22.1	20.2	11.5	1.9	1.9
	南国・香美広域圏	230	30.4	19.1	21.3	28.7	20.9	15.7	17.8	27.0	13.0	33.0	24.3	17.8	8.3	2.2	0.4
	嶺北広域圏	24	45.8	25.0	16.7	41.7	8.3	20.8	16.7	16.7	12.5	25.0	37.5	4.2	8.3	4.2	－
	仁淀川広域圏	98	25.5	17.3	25.5	36.7	19.4	26.5	16.3	19.4	16.3	33.7	22.4	21.4	11.2	－	－
	高吾北広域圏	48	29.2	8.3	25.0	37.5	20.8	16.7	10.4	22.9	18.8	33.3	25.0	16.7	8.3	2.1	4.2
	高幡広域圏	119	30.3	16.0	26.9	30.3	14.3	15.1	19.3	26.1	21.0	25.2	18.5	17.6	10.9	4.2	1.7
	幡多広域圏	171	22.2	20.5	26.9	29.8	13.5	13.5	14.6	25.7	30.4	33.3	24.0	14.0	5.8	3.5	1.2
地い住域のま	沿岸部	368	29.3	16.8	22.6	34.5	16.0	14.9	14.7	26.6	20.9	31.3	23.6	19.0	8.7	2.7	0.3
	非沿岸部	1,160	29.1	18.1	24.4	29.3	16.3	14.1	14.7	23.7	18.7	33.4	26.4	19.2	10.3	2.2	0.9

1. 県の基本政策について

問3 「教育の充実」について、第3期教育等の振興に関する施策の大綱に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。
(3つまで○印)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)		
		全体	学力向上に向けた学校の組織力の強化	道徳教育の推進	運動能力の向上、運動習慣の確立	社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の推進	発達障害など特別な支援を必要とする子どもへの指導・支援の充実	貧困の世代間連鎖を教育によって断ち切るための支援の充実	実いじめや暴力行為、不登校などへの対策の充実	進パソコンやタブレット等を活用した教育の推進	地域の方々との連携・協働による学習やスポーツ活動などの推進	就学前の教育・保育の充実	推進生涯にわたって学び続けられる環境づくりの推進	学校における働き方改革の推進	その他	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)																
全体		1,536	544 35.4	428 27.9	257 16.7	455 29.6	271 17.6	393 25.6	587 38.2	203 13.2	221 14.4	169 11.0	328 21.4	331 21.5	50 3.3	13 0.8
性別	男性	700	35.7	30.6	18.1	28.1	16.7	25.9	39.0	15.3	14.6	11.4	19.3	21.7	3.6	0.9
	女性	827	35.2	25.5	15.6	31.2	18.6	25.2	37.6	11.2	14.4	10.8	23.0	21.4	2.8	0.7
	その他	3	－	33.3	－	－	－	33.3	33.3	33.3	－	－	33.3	－	33.3	33.3
年代	10歳代	26	46.2	－	23.1	46.2	11.5	15.4	46.2	23.1	23.1	7.7	26.9	19.2	－	－
	20歳代	123	26.8	21.1	16.3	36.6	15.4	18.7	38.2	17.1	10.6	11.4	22.8	32.5	3.3	－
	30歳代	229	33.6	31.0	21.4	29.3	18.3	21.4	41.0	13.1	13.5	14.0	18.8	23.1	3.9	0.4
	40歳代	331	39.0	24.8	20.2	31.4	21.1	26.0	34.1	13.3	14.2	11.8	18.4	20.8	4.5	0.6
	50歳代	395	38.5	28.4	13.2	30.6	17.7	27.1	37.7	14.9	13.9	10.6	21.3	23.0	2.8	0.8
	60歳代	324	31.2	31.2	14.8	28.1	16.7	28.4	40.7	9.3	17.6	8.0	25.9	18.2	2.2	0.6
	70歳以上	107	36.4	33.6	14.0	14.0	12.1	29.0	37.4	12.1	11.2	13.1	18.7	13.1	3.7	4.7
職業	農林業	65	32.3	40.0	18.5	23.1	16.9	29.2	33.8	9.2	12.3	12.3	13.8	20.0	6.2	1.5
	漁業	8	50.0	12.5	37.5	12.5	25.0	12.5	75.0	－	12.5	37.5	12.5	12.5	－	－
	商工サービス業自営	58	43.1	29.3	22.4	24.1	10.3	29.3	36.2	8.6	12.1	13.8	15.5	17.2	5.2	－
	事務職	259	39.0	17.4	17.0	35.5	18.1	27.4	31.7	10.8	19.3	10.8	20.5	25.1	3.9	－
	技術職	283	33.6	26.5	14.8	27.2	23.3	21.9	41.0	12.7	15.5	17.0	21.9	21.9	3.9	0.7
	労務職	201	31.8	32.8	20.4	33.3	16.4	30.3	39.3	16.4	13.4	7.5	16.4	19.4	0.5	1.0
	管理職	87	48.3	24.1	11.5	39.1	13.8	24.1	32.2	17.2	13.8	6.9	23.0	28.7	3.4	－
	自由業	49	28.6	26.5	20.4	14.3	26.5	24.5	46.9	8.2	12.2	8.2	40.8	16.3	4.1	－
	主婦・主夫	125	42.4	30.4	13.6	28.8	17.6	22.4	37.6	10.4	17.6	6.4	16.0	22.4	1.6	0.8
	学生	53	32.1	11.3	24.5	37.7	13.2	20.8	26.4	20.8	17.0	7.5	34.0	37.7	－	－
	無職	156	26.3	35.9	14.7	26.3	14.7	31.4	38.5	14.1	9.0	10.9	23.1	17.9	4.5	2.6
その他	178	34.3	33.7	15.2	28.1	15.2	21.9	47.2	15.7	11.2	10.7	24.2	16.9	3.4	0.6	
属性	世帯主	757	33.7	30.3	18.1	27.7	16.6	27.2	38.3	13.3	13.1	11.0	22.6	21.1	4.1	1.1
	世帯主ではない	772	37.3	25.3	15.5	31.5	18.8	24.0	38.3	13.1	15.7	11.0	20.1	22.0	2.5	0.6
状況婚姻	未婚	420	28.6	27.6	16.0	34.3	17.9	27.6	39.5	14.5	12.1	7.1	26.2	24.3	3.6	0.5
	既婚	958	39.8	27.6	17.3	27.9	18.0	23.9	37.4	12.8	15.3	13.4	18.8	21.1	2.8	0.7
	その他	153	27.5	30.7	15.7	27.5	15.0	30.1	40.5	12.4	15.0	7.2	23.5	17.6	5.2	2.0
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	35.4	24.7	28.7	30.3	19.7	19.1	36.5	10.7	12.9	20.2	15.7	21.3	3.9	0.6
	小・中学生の子どもがいる	249	45.0	22.9	21.7	26.9	20.9	22.9	43.0	13.7	16.5	11.2	14.1	20.1	3.6	0.4
	高校生の子どもがいる	127	53.5	24.4	15.0	37.0	18.9	20.5	34.6	16.5	17.3	6.3	17.3	15.7	1.6	0.8
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	51.9	23.7	14.1	34.0	18.6	19.2	26.9	16.0	13.5	11.5	22.4	19.9	1.3	0.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	36.6	30.6	14.6	27.4	17.1	25.9	38.6	10.6	16.4	11.5	20.2	19.5	3.1	1.4
	その他	23	34.8	34.8	4.3	30.4	13.0	34.8	56.5	21.7	26.1	4.3	21.7	4.3	4.3	－
	子どもはいない	519	27.7	29.7	15.2	31.8	16.2	29.1	37.2	14.3	12.5	8.3	26.0	25.2	3.5	0.8
世帯年収	100万円未満	102	18.6	38.2	13.7	18.6	13.7	27.5	37.3	17.6	11.8	9.8	31.4	12.7	5.9	4.9
	100～200万円未満	145	30.3	37.9	17.2	22.1	19.3	30.3	42.1	11.7	9.7	7.6	25.5	13.1	4.8	0.7
	200～300万円未満	240	32.5	28.3	15.4	27.1	18.8	26.7	47.5	12.1	14.6	8.8	22.9	19.2	3.8	0.8
	300～400万円未満	195	31.8	27.7	16.9	31.8	19.0	28.2	36.4	13.8	13.8	11.8	21.0	23.1	2.6	1.0
	400～600万円未満	320	35.0	25.3	15.9	36.6	16.3	23.8	37.2	11.6	13.8	13.8	18.1	25.3	3.4	0.3
	600～800万円未満	203	43.8	27.6	21.7	32.5	17.7	23.2	33.5	9.9	17.2	15.3	18.7	21.2	1.5	－
	800～1,000万円未満	160	38.8	23.1	18.8	26.9	20.6	28.1	35.0	21.3	15.6	10.0	16.3	25.6	3.1	－
	1,000万円以上	136	50.0	25.0	13.2	30.1	14.7	21.3	34.6	11.0	16.9	8.8	22.8	26.5	2.2	－
住いのま状況	持家	1,216	36.3	28.0	16.9	29.4	17.4	25.1	38.8	12.9	15.0	11.1	20.6	21.8	3.1	0.7
	借家	303	32.3	27.4	15.5	31.0	18.5	27.7	36.0	14.9	10.6	11.2	24.4	20.8	4.0	1.0
住まいの場所	高知市	739	37.3	27.1	16.6	30.7	18.0	26.1	37.5	12.3	13.1	10.1	19.6	25.7	3.0	0.1
	安芸広域圏	104	35.6	27.9	18.3	39.4	14.4	26.0	39.4	16.3	18.3	8.7	16.3	14.4	5.8	－
	南国・香美広域圏	230	31.7	33.9	13.9	24.3	17.8	26.1	36.5	14.8	11.7	14.3	24.3	23.9	3.5	0.4
	嶺北広域圏	24	16.7	33.3	29.2	41.7	8.3	12.5	54.2	4.2	16.7	12.5	29.2	12.5	－	－
	仁淀川広域圏	98	36.7	27.6	15.3	32.7	19.4	29.6	36.7	13.3	23.5	9.2	24.5	17.3	－	1.0
	高吾北広域圏	48	20.8	22.9	20.8	31.3	20.8	29.2	35.4	14.6	14.6	10.4	29.2	8.3	4.2	2.1
	高幡広域圏	119	36.1	30.3	17.6	28.6	16.8	21.8	41.2	16.8	12.6	13.4	20.2	12.6	3.4	0.8
	幡多広域圏	171	37.4	22.8	17.5	22.8	18.1	23.4	40.9	11.7	16.4	11.1	23.4	18.1	4.7	4.1
地に住いのま	沿岸部	368	37.0	30.4	15.2	28.0	16.8	25.8	40.2	13.3	11.7	12.0	18.8	22.0	4.6	0.3
	非沿岸部	1,160	34.9	27.2	17.2	30.1	17.9	25.6	37.6	13.3	15.3	10.7	22.3	21.4	2.8	0.9

1. 県の基本政策について

問4 「中山間対策の充実・強化」について、高知県中山間地域再興ビジョンに基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。
(2つまで○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	
		全体	食料品や日用品などの確保	地域での医療・介護の確保	買い物や通院のための移動手段の確保	地域で収入を得ることができる産業づくり	集落の維持・再生に向けた地域の支え合いの仕組みづくり	移住促進等による地域活動などの担い手の確保	地域での教育の拠点となる高等学校の確保	鳥獣被害への対策	スマートフォンやパソコン等で高速通信が可能となる情報基盤の整備	その他	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)													
全体		1,536	362 23.6	639 41.6	738 48.0	526 34.2	208 13.5	162 10.5	52 3.4	111 7.2	165 10.7	15 1.0	10 0.7
性別	男性	700	25.7	35.0	42.9	37.4	13.0	12.1	3.0	7.1	14.9	1.3	0.9
	女性	827	21.9	47.4	52.4	31.6	13.9	9.3	3.7	7.1	7.4	0.6	0.4
	その他	3	－	－	33.3	33.3	－	－	－	33.3	－	33.3	33.3
年代	10歳代	26	30.8	38.5	26.9	34.6	19.2	11.5	7.7	3.8	19.2	－	－
	20歳代	123	29.3	30.9	45.5	37.4	10.6	13.8	7.3	0.8	14.6	1.6	0.8
	30歳代	229	31.0	36.7	38.0	40.6	10.9	12.7	5.2	6.1	13.5	0.4	0.4
	40歳代	331	23.6	46.8	49.2	35.0	9.1	9.4	4.2	5.4	12.4	0.6	0.6
	50歳代	395	21.0	41.8	52.4	34.4	13.9	9.4	2.3	5.3	11.6	1.3	0.8
	60歳代	324	21.0	45.7	52.8	29.6	18.2	7.7	1.5	12.7	5.2	0.6	0.3
	70歳以上	107	16.8	36.4	43.0	28.0	18.7	18.7	0.9	14.0	6.5	2.8	1.9
職業	農林業	65	27.7	30.8	53.8	27.7	13.8	9.2	3.1	18.5	7.7	3.1	－
	漁業	8	50.0	50.0	37.5	25.0	12.5	12.5	－	－	12.5	－	－
	商工サービス業自営	58	13.8	46.6	48.3	34.5	17.2	10.3	3.4	10.3	6.9	－	－
	事務職	259	21.2	39.0	49.0	40.9	14.3	10.8	3.9	4.6	9.7	0.4	0.4
	技術職	283	19.4	52.3	48.4	36.7	9.2	9.2	3.9	4.6	11.3	0.7	0.7
	労務職	201	33.8	39.8	47.3	35.8	12.4	7.5	2.0	5.0	11.4	－	1.0
	管理職	87	14.9	34.5	33.3	47.1	13.8	19.5	6.9	8.0	16.1	－	－
	自由業	49	28.6	28.6	44.9	36.7	16.3	10.2	2.0	8.2	10.2	4.1	－
	主婦・主夫	125	22.4	44.0	52.8	29.6	14.4	11.2	3.2	7.2	8.0	0.8	－
	学生	53	24.5	35.8	47.2	39.6	13.2	11.3	1.9	1.9	20.8	－	－
	無職	156	24.4	36.5	48.1	26.3	15.4	12.2	1.9	10.3	12.2	1.9	1.9
属性	世帯主	757	22.9	37.0	45.6	37.5	14.3	11.1	2.9	7.9	11.6	1.1	1.1
	世帯主ではない	772	24.4	46.5	50.3	31.1	12.6	10.0	3.9	6.5	9.8	0.9	0.3
状況	未婚	420	26.7	38.8	51.7	33.3	11.9	9.5	3.6	4.5	13.1	1.2	0.7
	既婚	958	22.9	43.7	45.8	34.2	13.6	11.5	3.7	7.7	10.4	0.8	0.4
	その他	153	20.3	37.3	51.6	36.6	17.0	7.8	1.3	11.1	5.9	1.3	1.3
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	27.0	41.6	44.4	41.6	7.9	11.8	5.6	5.1	10.7	－	0.6
	小・中学生の子どもがいる	249	27.7	41.0	45.0	39.0	10.0	9.2	4.8	5.6	13.3	1.2	0.4
	高校生の子どもがいる	127	26.0	42.5	44.9	33.9	15.0	9.4	3.9	4.7	12.6	0.8	0.8
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	19.2	42.9	45.5	35.9	12.2	12.8	3.8	5.8	11.5	0.6	0.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	20.9	44.5	48.5	31.4	18.2	11.0	1.8	10.5	6.3	0.9	0.5
	その他	23	13.0	30.4	56.5	39.1	13.0	13.0	8.7	8.7	8.7	4.3	－
	子どもはいない	519	24.5	39.5	50.3	33.9	11.6	10.0	4.0	5.2	13.3	1.0	1.2
世帯年収	100万円未満	102	24.5	34.3	46.1	33.3	10.8	6.9	2.9	10.8	17.6	2.9	2.9
	100～200万円未満	145	29.0	37.9	53.8	26.2	15.2	11.7	2.8	9.0	6.2	1.4	－
	200～300万円未満	240	30.4	40.4	45.0	32.1	19.2	8.8	1.7	8.8	8.3	－	0.8
	300～400万円未満	195	16.4	41.0	50.8	36.4	13.8	9.2	2.6	9.2	12.8	1.0	1.0
	400～600万円未満	320	22.8	44.1	47.5	38.8	12.2	11.6	3.1	5.6	8.1	0.9	0.6
	600～800万円未満	203	21.2	44.3	47.3	38.9	11.3	11.8	4.4	5.9	9.9	－	－
	800～1,000万円未満	160	27.5	43.1	50.6	25.6	10.0	13.1	7.5	4.4	15.6	0.6	－
	1,000万円以上	136	18.4	41.9	45.6	38.2	13.2	8.1	2.9	5.9	14.0	2.2	－
住いの状況	持家	1,216	23.7	42.2	49.3	33.1	14.0	10.4	3.3	7.6	10.4	1.1	0.3
	借家	303	23.1	38.9	42.6	39.3	11.6	11.6	4.0	5.9	11.9	0.7	1.7
住まいの場所	高知市	739	21.9	40.3	48.2	36.7	12.3	11.9	3.8	5.0	12.3	0.8	0.4
	安芸広域圏	104	29.8	48.1	37.5	29.8	17.3	9.6	1.9	11.5	7.7	1.9	－
	南国・香美広域圏	230	20.9	40.0	51.3	31.7	13.5	11.3	2.6	9.6	10.9	0.9	0.4
	嶺北広域圏	24	29.2	29.2	33.3	41.7	20.8	12.5	－	8.3	33.3	－	－
	仁淀川広域圏	98	24.5	49.0	51.0	41.8	13.3	11.2	1.0	2.0	5.1	－	－
	高吾北広域圏	48	25.0	35.4	47.9	41.7	16.7	8.3	6.3	12.5	6.3	2.1	－
	高幡広域圏	119	26.9	47.1	47.1	27.7	12.6	7.6	4.2	8.4	12.6	1.7	－
	幡多広域圏	171	26.3	40.9	50.9	26.9	15.8	6.4	4.1	11.7	5.8	1.2	2.9
地い住域のま	沿岸部	368	24.2	43.5	48.6	32.6	15.2	7.9	3.5	6.5	10.6	1.4	0.3
	非沿岸部	1,160	23.3	41.1	48.1	34.9	12.8	11.5	3.4	7.4	10.8	0.9	0.6

1. 県の基本政策について

問5 「少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（2つまで○印）

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)			
		全体	援 地 域 や 職 場 な ど 社 会 全 体 で 結 婚 や 子 育 て を 応 ず る 機 運 の 醸 成	出 会 い や 結 婚 へ の 支 援 を 希 望 す る 独 身 者 へ の 創 出	安 心 し て 妊 娠 ・ 出 産 で き る 環 境 の 整 備	子 育 て や 教 育 に か か る 経 済 的 な 負 担 の 軽 減	子 ど も の 預 け 先 の 確 保 な ど 子 育 て 支 援 サ ー ビ ス の 充 実	参 画 の 推 進 家 事 ・ 育 児 の 分 担 な ど 家 庭 に お け る 男 女 共 同	再 就 職 で き る た め の 支 援 い っ た ん 子 育 て 等 に 専 念 し て も ・ 希 望 す れ ば	解 が あ る 職 場 づ く り 仕 事 と 育 児 ・ 介 護 な ど の 家 庭 生 活 の 両 立 に 理	長 時 間 勞 働 の 是 正	門 技 術 等 の ス キ ル ア ッ プ 支 援 (デ ジ タ ル ス キ ル 等)	所 や 時 間 に 制 約 さ れ な い 仕 事 に つ な が る 専 門 技 術 等 の ス キ ル ア ッ プ 支 援 (デ ジ タ ル ス キ ル 等)	そ の 他	無 回 答	
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)																
全体		1,536	250 16.3	243 15.8	478 31.1	666 43.4	345 22.5	85 5.5	218 14.2	413 26.9	134 8.7	82 5.3	31 2.0	11 0.7		
性別	男性	700	16.7	19.7	33.4	47.6	20.1	5.0	12.0	21.0	10.6	4.1	2.4	0.7		
	女性	827	16.1	12.3	29.1	40.0	24.5	5.9	16.2	31.9	7.3	6.3	1.5	0.6		
	その他	3	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3	33.3		
年代	10歳代	26	19.2	11.5	26.9	38.5	19.2	23.1	19.2	19.2	11.5	7.7	-	-		
	20歳代	123	14.6	13.0	36.6	52.0	17.1	5.7	16.3	19.5	12.2	5.7	1.6	-		
	30歳代	229	17.9	17.5	30.6	55.5	20.1	3.1	9.6	25.3	6.1	5.7	3.5	-		
	40歳代	331	15.1	14.5	31.1	44.1	26.0	8.8	12.7	23.9	10.6	6.6	1.2	-		
	50歳代	395	15.9	15.7	31.4	42.0	22.0	4.6	14.4	27.3	10.1	5.8	2.5	0.8		
	60歳代	324	16.0	16.0	30.2	38.6	23.8	4.0	14.8	34.0	6.8	3.7	1.5	0.9		
	70歳以上	107	19.6	19.6	29.0	26.2	21.5	3.7	22.4	27.1	4.7	2.8	1.9	4.7		
職業	農林業	65	12.3	16.9	44.6	47.7	16.9	4.6	15.4	13.8	9.2	6.2	1.5	3.1		
	漁業	8	50.0	25.0	12.5	37.5	12.5	-	25.0	25.0	12.5	-	-	-		
	商工サービス業自営	58	12.1	13.8	34.5	51.7	22.4	6.9	13.8	22.4	3.4	6.9	-	-		
	事務職	259	17.4	13.5	31.3	47.5	20.8	2.7	13.5	27.8	8.1	6.6	2.3	-		
	技術職	283	15.5	14.8	29.7	47.3	22.6	5.7	11.7	29.3	11.7	4.9	2.8	-		
	労務職	201	15.9	17.9	32.8	45.8	22.9	6.0	11.9	28.4	8.5	3.5	0.5	-		
	管理職	87	19.5	20.7	33.3	46.0	32.2	9.2	10.3	10.3	6.9	5.7	2.3	-		
	自由業	49	10.2	16.3	40.8	42.9	22.4	4.1	20.4	18.4	6.1	2.0	4.1	4.1		
	主婦・主夫	125	19.2	15.2	26.4	32.8	20.8	5.6	16.0	38.4	4.8	6.4	2.4	0.8		
	学生	53	18.9	11.3	32.1	47.2	20.8	11.3	20.8	20.8	9.4	3.8	-	-		
	無職	156	18.6	16.7	27.6	32.1	22.4	5.8	14.7	28.8	9.6	5.8	2.6	1.9		
その他	178	12.9	16.3	29.2	42.1	24.2	5.1	15.7	27.5	10.7	6.2	2.2	0.6			
属性	世帯主	757	16.2	17.3	32.4	44.6	21.8	4.9	12.5	23.5	9.5	5.2	2.6	0.9		
	世帯主ではない	772	16.3	14.2	30.1	42.2	23.2	6.1	15.7	30.2	7.9	5.6	1.4	0.5		
状況婚姻	未婚	420	14.5	18.1	29.3	38.8	22.1	5.0	15.7	26.7	13.8	6.2	2.6	0.2		
	既婚	958	16.8	14.6	33.1	46.5	22.3	5.8	13.5	26.0	6.6	4.9	1.9	0.7		
	その他	153	18.3	17.0	23.5	37.3	24.8	4.6	13.7	33.3	8.5	5.9	1.3	1.3		
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	15.7	7.9	32.6	62.4	24.7	6.7	10.7	24.7	5.1	6.2	1.7	-		
	小・中学生の子どもがいる	249	17.7	7.6	31.7	57.0	22.1	8.4	10.4	25.3	7.2	6.0	1.2	-		
	高校生の子どもがいる	127	18.1	12.6	36.2	52.8	15.0	7.9	13.4	22.8	7.1	3.9	3.9	0.8		
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	18.6	15.4	32.1	52.6	17.3	5.8	12.2	23.7	5.1	4.5	3.8	0.6		
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	16.6	18.7	30.6	36.8	23.2	5.0	15.9	29.7	6.7	4.0	1.6	1.3		
	その他	23	17.4	39.1	43.5	43.5	17.4	4.3	4.3	8.7	-	4.3	4.3	4.3		
	子どもはいない	519	15.8	17.0	30.1	38.7	22.0	4.4	15.4	26.6	13.1	6.7	2.7	0.6		
世帯年収	100万円未満	102	17.6	13.7	22.5	34.3	22.5	3.9	15.7	28.4	11.8	9.8	3.9	3.9		
	100～200万円未満	145	16.6	17.9	33.1	37.9	18.6	2.1	13.1	31.7	10.3	2.1	3.4	-		
	200～300万円未満	240	13.8	16.7	30.4	36.7	22.5	5.4	20.4	29.6	10.4	4.6	0.4	0.8		
	300～400万円未満	195	14.4	16.9	32.3	46.2	21.5	4.1	14.4	29.2	8.7	6.2	1.5	-		
	400～600万円未満	320	15.0	15.9	31.3	46.3	23.1	5.9	13.4	25.3	7.5	5.9	2.2	0.3		
	600～800万円未満	203	18.2	15.8	33.0	50.2	20.7	7.4	11.3	26.1	6.4	4.9	2.0	-		
	800～1,000万円未満	160	23.1	11.3	32.5	50.6	25.0	6.3	11.3	23.8	8.8	3.8	1.3	-		
	1,000万円以上	136	14.7	18.4	31.6	44.1	27.9	6.6	11.0	19.9	8.1	7.4	2.9	0.7		
住いの状況	持家	1,216	16.2	15.5	30.8	42.9	22.2	5.8	14.7	27.6	8.5	5.5	2.1	0.7		
	借家	303	16.8	17.2	32.3	46.2	23.1	4.3	12.9	22.8	9.2	5.0	1.7	0.7		
住まいの場所	高知市	739	14.2	16.0	29.8	47.5	20.8	5.7	14.6	26.0	9.3	6.1	1.9	0.3		
	安芸広域圏	104	21.2	21.2	28.8	30.8	24.0	6.7	18.3	29.8	6.7	2.9	2.9	1.0		
	南国・香美広域圏	230	17.0	11.3	33.0	39.1	30.9	6.1	12.2	27.8	8.7	3.9	3.0	0.9		
	嶺北広域圏	24	20.8	37.5	20.8	45.8	12.5	-	12.5	37.5	4.2	4.2	-	-		
	仁淀川広域圏	98	18.4	15.3	37.8	46.9	15.3	4.1	18.4	22.4	10.2	7.1	1.0	-		
	高吾北広域圏	48	18.8	12.5	27.1	39.6	27.1	8.3	20.8	27.1	6.3	6.3	-	-		
	高幡広域圏	119	21.0	17.6	31.9	37.0	24.4	2.5	11.8	28.6	5.9	5.9	2.5	-		
	幡多広域圏	171	15.8	15.2	33.9	42.7	19.9	6.4	10.5	27.5	9.9	3.5	1.8	2.9		
地に住いの場所	沿岸部	368	18.2	19.8	31.0	38.9	24.2	6.3	14.7	27.4	7.6	3.5	2.2	0.3		
	非沿岸部	1,160	15.8	14.6	31.0	45.1	21.9	5.3	14.1	26.6	9.1	5.9	2.0	0.7		

1. 県の基本政策について

問6 文化芸術の振興について、特に力を入れるべきものは何ですか。(2つまで○印)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)		
		全体	ホール・劇場、美術館、博物館等の文化施設の充実	文化芸術を鑑賞・体験できる機会の充実	文化芸術活動を発表する機会の拡充	高知固有の文化の継承や活用	文化芸術活動を支える人材の育成	文化芸術に関するイベント等の情報発信	その他	
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)									無回答	
全体		1,536	572 37.2	758 49.3	132 8.6	499 32.5	363 23.6	346 22.5	29 1.9	28 1.8
性別	男性	700	36.6	45.9	11.0	35.1	24.1	21.3	2.4	1.7
	女性	827	37.7	52.5	6.7	30.1	23.5	23.6	1.2	1.8
	その他	3	－	33.3	－	33.3	－	33.3	33.3	33.3
年代	10歳代	26	38.5	57.7	3.8	30.8	26.9	30.8	－	－
	20歳代	123	39.0	37.4	9.8	40.7	14.6	24.4	1.6	1.6
	30歳代	229	40.2	50.2	8.7	32.3	21.8	24.5	2.2	1.3
	40歳代	331	40.8	52.6	8.8	29.9	24.2	23.9	2.1	0.6
	50歳代	395	36.5	52.4	8.9	33.9	23.3	19.2	2.0	1.0
	60歳代	324	34.0	47.5	8.6	30.9	25.6	22.5	1.2	3.7
	70歳以上	107	29.9	43.0	6.5	31.8	30.8	22.4	2.8	4.7
職業	農林業	65	24.6	50.8	20.0	35.4	10.8	24.6	1.5	4.6
	漁業	8	25.0	50.0	－	50.0	50.0	25.0	－	－
	商工サービス業自営	58	32.8	50.0	12.1	29.3	24.1	22.4	3.4	－
	事務職	259	37.5	59.1	8.9	29.0	22.8	19.7	1.9	0.4
	技術職	283	39.6	52.7	6.0	36.4	21.9	21.9	1.8	0.7
	労務職	201	41.3	42.8	10.9	36.8	24.9	20.9	1.0	0.5
	管理職	87	33.3	52.9	8.0	33.3	28.7	19.5	2.3	－
	自由業	49	34.7	40.8	6.1	42.9	18.4	20.4	6.1	4.1
	主婦・主夫	125	40.0	51.2	9.6	22.4	21.6	21.6	1.6	5.6
	学生	53	35.8	50.9	7.5	35.8	28.3	22.6	－	1.9
	無職	156	35.9	40.4	10.3	34.6	24.4	22.4	3.2	3.2
属性	その他	178	36.5	43.8	4.5	27.5	27.0	31.5	1.1	2.8
	世帯主	757	34.2	48.7	9.2	35.7	23.8	21.8	2.1	2.0
状況婚姻	世帯主ではない	772	39.9	50.1	7.9	29.4	23.4	23.3	1.7	1.7
	未婚	420	41.7	43.8	8.8	34.5	22.9	23.3	2.9	1.2
子どもの状況	既婚	958	37.0	51.1	8.7	31.1	24.0	22.4	1.5	1.9
	その他	153	26.8	53.6	7.8	35.9	22.2	20.9	2.0	3.3
	就学前の子どもがいる	178	34.3	56.7	7.3	36.5	20.8	18.5	1.1	1.7
	小・中学生の子どもがいる	249	39.4	55.4	8.4	30.1	19.3	24.1	1.6	2.0
	高校生の子どもがいる	127	44.1	52.8	7.9	23.6	24.4	27.6	－	0.8
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	41.0	51.9	9.0	30.1	25.0	16.7	－	1.3
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	32.8	49.9	8.3	34.2	24.9	21.3	1.4	2.3
	その他	23	30.4	34.8	4.3	39.1	30.4	26.1	4.3	8.7
世帯年収	子どもはいない	519	39.3	45.7	8.7	33.3	24.1	23.7	3.1	1.3
	100万円未満	102	32.4	29.4	6.9	40.2	31.4	27.5	2.9	4.9
	100～200万円未満	145	35.9	43.4	10.3	37.2	16.6	29.0	2.1	2.1
	200～300万円未満	240	38.8	46.3	9.6	31.7	24.2	23.8	2.5	2.5
	300～400万円未満	195	37.9	44.1	8.2	36.9	25.6	19.0	3.1	1.5
	400～600万円未満	320	35.6	52.2	8.1	31.3	22.5	23.8	1.6	0.6
	600～800万円未満	203	39.9	56.7	9.9	32.0	28.6	13.3	0.5	－
	800～1,000万円未満	160	40.0	58.1	6.9	28.1	20.0	28.1	0.6	1.3
住いの状況	1,000万円以上	136	39.0	55.9	9.6	27.2	22.1	19.9	2.2	0.7
	持家	1,216	37.8	51.2	8.3	31.0	23.3	22.7	2.0	1.9
住まいの場所	借家	303	35.3	42.2	9.9	38.0	25.7	21.5	1.7	1.3
	高知市	739	38.8	52.9	8.5	31.8	21.9	23.4	1.4	0.7
	安芸広域圏	104	35.6	45.2	12.5	28.8	24.0	28.8	3.8	2.9
	南国・香美広域圏	230	37.8	45.2	8.7	37.4	26.1	18.3	1.7	2.2
	嶺北広域圏	24	29.2	50.0	－	54.2	16.7	20.8	－	－
	仁淀川広域圏	98	44.9	56.1	6.1	26.5	21.4	21.4	1.0	2.0
	高吾北広域圏	48	33.3	31.3	6.3	31.3	33.3	22.9	2.1	8.3
	高幡広域圏	119	31.1	45.4	9.2	31.1	21.8	22.7	4.2	1.7
地い住域のま	幡多広域圏	171	32.7	46.2	9.4	33.3	28.1	21.6	2.3	3.5
	沿岸部	368	38.9	46.2	8.7	33.4	25.0	21.7	2.7	1.4
	非沿岸部	1,160	36.8	50.4	8.6	32.3	23.2	22.8	1.6	1.8

1. 県の基本政策について

問7 スポーツの振興について、特に力を入れるべきものは何ですか。(2つまで○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	境 誰 も が 地 域 で ス ポ ー ツ に 参 加 で き る た め の 環	選 手 や 指 導 者 の 育 成 に よ る 競 技 力 の 向 上	ス ポ ー ツ を 通 じ た 交 流 人 口 の 拡 大	ス ポ ー ツ 施 設 ・ 設 備 の 充 実	そ の 他	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)								
全体		1,536	807 52.5	538 35.0	446 29.0	815 53.1	48 3.1	27 1.8
性別	男性	700	48.7	36.9	31.9	52.9	3.9	1.3
	女性	827	55.6	33.7	26.8	53.1	2.3	2.1
	その他	3	66.7	－	33.3	－	33.3	33.3
年代	10歳代	26	65.4	26.9	26.9	61.5	－	－
	20歳代	123	52.0	28.5	38.2	48.8	3.3	0.8
	30歳代	229	53.7	38.0	27.5	53.3	3.1	1.7
	40歳代	331	48.3	40.2	30.5	56.5	3.6	0.3
	50歳代	395	49.1	37.2	28.6	52.7	4.6	1.0
	60歳代	324	57.1	29.3	25.9	54.6	1.5	3.1
	70歳以上	107	58.9	31.8	29.0	41.1	1.9	6.5
職業	農林業	65	40.0	44.6	32.3	36.9	3.1	6.2
	漁業	8	50.0	75.0	12.5	50.0	12.5	－
	商工サービス業自営	58	51.7	29.3	31.0	60.3	3.4	－
	事務職	259	57.1	35.1	28.2	51.4	1.9	0.8
	技術職	283	53.0	40.3	25.1	58.0	1.8	0.4
	労務職	201	54.7	36.3	32.8	50.7	0.5	1.0
	管理職	87	31.0	41.4	35.6	50.6	9.2	－
	自由業	49	53.1	34.7	18.4	57.1	8.2	2.0
	主婦・主夫	125	48.8	35.2	20.8	60.0	3.2	4.0
	学生	53	54.7	22.6	43.4	52.8	1.9	1.9
	無職	156	58.3	22.4	32.1	47.4	4.5	4.5
その他	178	53.9	33.7	29.2	55.6	3.9	1.7	
属性	世帯主	757	50.2	36.9	29.7	51.1	4.1	1.7
	世帯主ではない	772	54.9	33.3	28.1	54.9	2.2	1.8
状況婚姻	未婚	420	55.2	31.4	32.9	50.2	4.0	1.0
	既婚	958	51.7	37.3	27.2	55.4	2.1	1.8
	その他	153	49.7	31.4	29.4	46.4	7.2	3.9
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	55.6	40.4	29.8	46.6	1.7	2.2
	小・中学生の子どもがいる	249	48.6	41.8	26.5	57.4	3.2	2.4
	高校生の子どもがいる	127	48.0	43.3	26.8	53.5	3.1	1.6
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	43.6	46.2	23.1	53.2	3.8	1.3
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	53.5	33.0	26.1	55.9	2.3	2.2
	その他	23	65.2	39.1	34.8	43.5	4.3	4.3
	子どもはいない	519	53.8	31.2	33.3	50.5	3.9	1.0
世帯年収	100万円未満	102	53.9	21.6	31.4	52.9	7.8	4.9
	100～200万円未満	145	61.4	31.0	29.0	46.2	4.8	2.1
	200～300万円未満	240	57.9	28.8	30.8	49.2	2.5	2.5
	300～400万円未満	195	57.9	34.4	29.7	50.8	1.0	1.0
	400～600万円未満	320	50.0	38.8	28.8	53.4	3.4	0.6
	600～800万円未満	203	48.8	42.9	25.6	55.7	1.5	1.0
	800～1,000万円未満	160	50.0	36.9	33.8	60.0	2.5	1.3
	1,000万円以上	136	40.4	41.2	24.3	59.6	3.7	0.7
状況住まい	持家	1,216	53.3	35.9	27.4	53.2	3.0	1.9
	借家	303	49.5	32.3	34.3	53.1	4.0	1.0
住まいの場所	高知市	739	47.9	39.0	27.1	57.4	3.4	0.5
	安芸広域圏	104	57.7	33.7	32.7	45.2	4.8	3.8
	南国・香美広域圏	230	57.4	31.7	31.3	50.9	2.2	2.2
	嶺北広域圏	24	58.3	25.0	41.7	37.5	－	－
	仁淀川広域圏	98	65.3	35.7	25.5	56.1	1.0	1.0
	高吾北広域圏	48	54.2	27.1	37.5	45.8	2.1	4.2
	高幡広域圏	119	55.5	28.6	24.4	51.3	3.4	2.5
	幡多広域圏	171	52.0	31.6	33.3	46.2	4.1	4.1
地い住域のま	沿岸部	368	51.6	37.2	29.3	48.6	5.4	1.6
	非沿岸部	1,160	52.7	34.4	28.9	54.7	2.4	1.7

1. 県の基本政策について

問8 「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」について、第6期南海トラフ地震対策行動計画に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。(3つまで○印)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)			
		全体	住宅の耐震化の促進	津波からの避難場所や避難路の整備	災害関連死の防止に向けた避難所の確保や、環境の整備・運営体制の充実	支援物資が被災者に確実に届く体制づくり	県外からの支援を円滑に受け入れる態勢の強化	医療救護体制の推進	防災教育の強化	高齢者や障害者などの要配慮者の方々を地域で支え合う仕組みづくり	地震火災・津波火災対策の推進	震道などの災害に強いインフラ整備	津波や洪水による被害を防ぐ防潮堤や強靱な道路ネットワークの構築、上下水道施設の耐震化などの災害に強いインフラ整備	南海トラフ地震臨時情報が発表された場合に備えた対策の推進	自主防災組織など人のつながりの強化	震災後の応急対策活動や住民生活に必要な燃料の確保対策	住民生活や経済活動を早期に再建・再開するための復旧・復興対策	デジタル技術の活用による防災・災害対応業務の効率化の推進	その他	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)																				
全体		1,536	369 24.0	417 27.1	348 22.7	650 42.3	223 14.5	394 25.7	169 11.0	209 13.6	93 6.1	418 27.2	142 9.2	141 9.2	194 12.6	431 28.1	78 5.1	33 2.1	12 0.8	
性別	男性	700	27.4	26.1	20.4	41.7	12.1	25.0	12.0	11.4	6.6	26.7	9.0	8.3	13.6	27.4	6.7	2.1	0.4	
	女性	827	21.3	28.1	24.7	42.9	12.1	26.2	10.3	15.6	5.4	27.6	9.4	10.0	11.9	28.7	3.6	1.9	1.0	
	その他	3	-	33.3	-	-	33.3	33.3	-	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-	33.3	33.3	
年代	10歳代	26	30.8	38.5	7.7	53.8	11.5	30.8	19.2	19.2	11.5	15.4	7.7	3.8	11.5	7.7	11.5	-	-	
	20歳代	123	23.6	35.8	13.8	39.8	17.1	23.6	14.6	10.6	9.8	22.8	12.2	7.3	13.8	27.6	8.9	3.3	-	
	30歳代	229	28.8	30.6	22.7	45.4	20.1	20.1	12.2	8.7	7.4	28.8	8.7	4.8	13.1	22.7	5.2	3.1	0.4	
	40歳代	331	22.1	24.2	22.1	44.1	18.4	26.6	14.5	12.7	6.0	26.9	6.9	10.6	13.0	29.9	6.6	1.2	-	
	50歳代	395	24.6	27.3	24.8	41.8	11.4	26.1	11.1	14.4	6.1	27.1	8.6	10.6	11.1	28.6	3.3	2.3	0.8	
	60歳代	324	21.6	25.3	24.4	40.4	10.8	26.2	7.4	16.0	4.0	30.2	10.5	9.3	13.3	32.7	4.3	1.9	0.9	
	70歳以上	107	24.3	21.5	24.3	38.3	11.2	32.7	1.9	18.7	2.8	23.4	13.1	12.1	13.1	23.4	2.8	2.8	4.7	
職業	農林業	65	16.9	23.1	24.6	43.1	12.3	33.8	9.2	18.5	7.7	26.2	4.6	10.8	16.9	24.6	4.6	1.5	-	
	漁業	8	37.5	12.5	37.5	75.0	25.0	25.0	12.5	25.0	-	-	-	12.5	25.0	-	-	-	-	
	商工サービス業自営	58	15.5	31.0	15.5	53.4	19.0	32.8	6.9	10.3	1.7	22.4	5.2	8.6	12.1	34.5	6.9	1.7	-	
	事務職	259	27.8	25.9	27.4	38.2	15.8	20.1	10.0	14.7	8.1	30.9	8.9	8.1	10.4	27.8	6.2	2.3	-	
	技術職	283	24.7	25.4	21.9	41.7	16.3	31.1	13.4	13.1	6.0	26.5	9.9	10.6	12.0	26.5	3.2	2.1	0.4	
	労務職	201	23.9	29.9	21.4	48.3	14.9	24.4	12.4	8.5	4.5	25.4	11.4	7.5	15.4	36.3	2.5	-	-	
	管理職	87	24.1	25.3	16.1	40.2	6.9	23.0	11.5	13.8	4.6	41.4	9.2	13.8	16.1	32.2	4.6	2.3	-	
	自由業	49	28.6	20.4	18.4	46.9	12.2	28.6	6.1	8.2	4.1	26.5	8.2	8.2	14.3	22.4	6.1	8.2	4.1	
	主婦・主夫	125	14.4	20.8	26.4	40.8	12.0	28.0	10.4	16.0	4.8	32.8	8.0	13.6	8.8	29.6	5.6	3.2	1.6	
	学生	53	22.6	45.3	18.9	43.4	18.9	24.5	20.8	11.3	7.5	20.8	5.7	5.7	11.3	15.1	11.3	-	-	
	無職	156	26.3	28.2	23.1	39.7	12.8	20.5	7.7	18.6	5.8	24.4	8.3	9.0	11.5	30.1	5.1	1.9	2.6	
	その他	178	28.1	30.3	22.5	41.0	15.2	24.7	10.7	14.0	7.3	23.0	12.4	6.2	14.0	23.0	5.6	2.8	0.6	
	属性	757	24.3	25.9	22.6	41.1	15.7	24.2	10.0	12.2	5.8	28.5	9.8	8.9	12.8	28.7	5.3	2.4	1.2	
	世帯主ではない	772	23.8	28.4	22.7	43.8	13.3	27.1	11.9	15.2	6.1	25.9	8.7	9.5	12.6	27.5	4.8	1.9	0.4	
婚姻状況	未婚	420	26.0	32.6	21.0	43.8	15.5	24.5	11.0	15.5	6.7	22.1	9.5	9.5	13.1	26.4	5.5	2.9	0.2	
	既婚	958	23.2	24.5	23.5	43.1	14.5	26.2	12.1	12.5	5.6	29.4	8.9	9.0	12.0	28.6	5.3	1.7	0.5	
	その他	153	24.2	28.1	22.2	34.0	11.8	25.5	4.6	15.0	6.5	27.5	11.1	9.8	15.7	29.4	2.0	3.3	3.3	
	子どもの状況	178	21.3	19.7	20.8	50.0	19.7	25.8	16.9	9.0	9.0	32.6	9.0	5.6	10.7	25.8	3.9	1.7	0.6	
子どもの状況	小・中学生の子どもがいる	249	21.7	26.1	22.9	46.6	17.7	23.3	16.5	7.2	7.6	27.7	7.2	8.4	12.9	26.9	5.2	1.6	0.8	
	高校生の子どもがいる	127	26.0	28.3	22.8	44.1	16.5	22.0	12.6	9.4	8.7	22.0	14.2	7.1	7.1	26.0	5.5	1.6	0.8	
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	23.7	26.3	22.4	44.2	16.0	26.3	10.3	11.5	4.5	30.8	8.3	6.4	9.6	28.8	3.2	2.6	0.6	
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	24.0	24.5	24.3	39.8	11.9	27.9	8.1	16.0	5.4	27.9	11.7	11.4	12.3	29.9	3.4	1.8	1.1	
	その他	23	26.1	39.1	8.7	39.1	13.0	30.4	13.0	17.4	13.0	8.7	4.3	13.0	13.0	21.7	4.3	8.7	-	
	子どもはいない	519	25.6	30.3	22.7	42.4	14.5	24.1	10.8	15.8	6.4	25.0	7.3	9.1	13.3	27.0	7.1	2.7	0.6	
	世帯年収	102	20.6	31.4	18.6	41.2	13.7	31.4	11.8	22.5	2.0	24.5	9.8	10.8	10.8	22.5	6.9	3.9	2.0	
世帯年収	100万円未満	145	26.2	33.1	17.2	44.1	15.2	26.2	4.8	17.2	4.8	17.2	7.6	6.2	10.3	30.3	3.4	3.4	3.4	
	100～200万円未満	240	29.2	29.6	20.8	41.3	9.6	28.3	10.0	12.1	7.5	27.5	9.2	7.9	13.8	28.3	3.8	2.5	0.4	
	200～300万円未満	195	22.1	26.7	26.2	46.2	20.0	19.5	12.3	12.8	4.6	24.1	9.2	12.3	12.8	28.7	5.1	2.6	-	
	300～400万円未満	320	26.3	25.3	25.9	40.6	14.4	26.9	10.3	13.8	5.6	26.6	9.7	5.6	15.0	31.3	4.4	1.3	-	
	400～600万円未満	203	24.6	24.1	26.1	40.4	12.3	24.1	17.2	11.3	6.9	32.5	7.9	14.3	12.8	26.1	3.9	1.0	-	
	600～800万円未満	160	15.0	28.8	21.9	43.8	16.3	22.5	13.1	15.0	7.5	30.0	10.0	10.6	10.0	27.5	6.3	1.9	0.6	
	800～1,000万円未満	136	25.0	22.1	19.9	47.1	19.1	25.7	7.4	8.1	5.1	36.0	11.0	8.8	12.5	23.5	8.1	2.2	0.7	
	1,000万円以上	303	23.4	29.4	21.5	40.9	17.5	21.8	13.9	12.2	7.3	29.7	9.2	11.2	11.2	26.7	5.0	2.0	0.7	
住いの場所	住いの場所	739	22.5	25.7	22.3	42.5	16.5	24.9	11.4	11.1	6.9	31.0	8.9	8.7	12.6	28.4	6.6	1.4	0.5	
	安芸広域圏	104	26.9	37.5	26.9	41.3	9.6	28.8	9.6	15.4	5.8	30.8	11.5	3.8	9.6	18.3	4.8	3.8	-	
住いの場所	南国・香美広域圏	230	23.0	22.6	25.7	38.7	14.3	27.8	16.1	14.3	6.5	20.9	7.8	9.1	11.3	31.3	4.3	2.6	0.9	
	横北広域圏	24	29.2	33.3	20.8	54.2	16.7	4.2	4.2	25.0	4.2	25.0	16.7	12.5	16.7	20.8	4.2	4.2	-	
	仁淀川広域圏	98	21.4	25.5	31.6	45.9	23.5	30.6	8.2	17.3	2.0	25.5	7.1	12.2	7.1	29.6	-	-	-	
	高吾北広域圏	48	33.3	18.8	20.8	41.7	8.3	22.9	6.3	12.5	8.3	25.0	16.7	12.5	16.7	27.1	6.3	-	2.1	
	高幡広域圏	119	29.4	37.8	19.3	42.0	7.6	20.2	6.7	16.0	4.2	24.4	6.7	12.6	11.8	31.1	5.0	5.0	-	
	幡多広域圏	171	25.1	28.1	15.8	44.4	10.5	28.7	10.5	17.5	5.3	20.5	11.1	9.4	18.7	26.3	2.3	2.9	2.3	
	地いのま	368	19.0	37.8	22.0	40.5	14.1	26.1	13.6	13.0	4.9	26.6	9.0	6.5	14.1	28.0	4.1	3.0	0.5	
	非沿岸部	1,160	25.6	24.0	23.0	43.1	14.6	25.4	10.3	13.8	6.4	27.5	9.2	10.1	12.2	28.0	5.3	1.9	0.7	

1. 県の基本政策について

問9 「インフラの充実と有効活用」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。(2つまで○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	
		全体	他の地域とのつながりを強化する高速道路等の整備	日常生活を支える国道や県道等の整備	台風・豪雨に備えた河川の浚渫、堤防の整備	南海トラフ地震の津波に備えた海岸及び河川堤防等の整備	既存インフラの維持管理や老朽化対策	公共交通機関の維持確保	高速道路や空港、港湾等を活用した人流・物流対策	新幹線の実現や空港の国際化	その他	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)												
全体		1,536	317 20.6	566 36.8	396 25.8	392 25.5	528 34.4	391 25.5	150 9.8	174 11.3	14 0.9	21 1.4
性別	男性	700	22.0	40.0	23.0	23.9	35.6	23.3	10.9	11.6	1.1	1.3
	女性	827	19.0	34.5	28.3	26.8	33.3	27.4	8.9	11.0	0.6	1.3
	その他	3	－	－	－	33.3	－	33.3	－	33.3	33.3	33.3
年代	10歳代	26	23.1	19.2	19.2	53.8	23.1	34.6	3.8	11.5	－	3.8
	20歳代	123	16.3	32.5	30.1	30.9	26.8	30.1	9.8	14.6	1.6	0.8
	30歳代	229	23.1	31.9	24.0	32.8	30.6	20.5	10.9	19.7	0.4	0.9
	40歳代	331	22.4	34.4	27.2	25.7	35.0	26.9	10.0	10.9	0.6	0.3
	50歳代	395	19.0	36.5	25.8	23.0	35.9	26.6	10.1	11.6	1.3	1.0
	60歳代	324	21.3	42.9	24.7	21.0	40.1	23.1	9.0	7.1	0.6	1.5
	70歳以上	107	17.8	47.7	25.2	19.6	28.0	27.1	9.3	2.8	1.9	6.5
職業	農林業	65	23.1	41.5	30.8	10.8	47.7	15.4	7.7	9.2	1.5	3.1
	漁業	8	12.5	62.5	25.0	37.5	37.5	12.5	12.5	－	－	－
	商工サービス業自営	58	22.4	39.7	24.1	24.1	22.4	27.6	17.2	10.3	1.7	－
	事務職	259	18.5	28.6	29.7	24.3	37.1	28.2	9.7	14.3	0.4	1.2
	技術職	283	26.1	37.1	24.0	28.6	31.1	22.6	11.0	12.0	0.7	1.1
	労務職	201	20.9	46.8	23.4	22.4	35.8	25.4	8.0	10.0	－	－
	管理職	87	25.3	24.1	26.4	26.4	40.2	27.6	14.9	12.6	－	－
	自由業	49	16.3	28.6	24.5	24.5	28.6	28.6	8.2	24.5	4.1	2.0
	主婦・主夫	125	17.6	38.4	24.8	23.2	37.6	24.0	12.0	8.8	1.6	2.4
	学生	53	17.0	24.5	24.5	35.8	35.8	37.7	7.5	7.5	－	1.9
	無職	156	17.9	43.6	23.1	23.7	35.9	28.2	5.8	8.3	1.3	2.6
その他	178	19.1	39.3	28.1	30.9	26.4	23.0	9.0	11.2	1.7	1.1	
属性	世帯主	757	21.4	37.4	23.1	23.9	35.3	26.0	10.4	11.5	1.2	1.8
	世帯主ではない	772	19.8	36.4	28.6	27.2	33.3	24.9	8.9	11.3	0.6	0.9
状況婚姻	未婚	420	18.8	36.2	26.9	25.2	35.5	29.8	9.3	11.0	1.0	0.2
	既婚	958	22.1	37.2	26.1	25.9	34.0	22.9	10.0	11.7	0.8	1.3
	その他	153	15.7	37.3	20.9	24.8	33.3	30.1	9.2	10.5	1.3	4.6
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	23.0	30.9	24.7	34.8	28.7	23.0	13.5	13.5	0.6	1.1
	小・中学生の子どもがいる	249	22.9	36.5	28.9	28.1	28.1	19.3	10.8	14.9	0.8	1.2
	高校生の子どもがいる	127	20.5	40.2	25.2	26.0	29.1	23.6	9.4	12.6	0.8	1.6
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	19.2	38.5	25.6	26.3	31.4	28.2	9.6	10.3	0.6	1.3
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	20.7	38.9	24.5	22.5	36.6	24.7	9.5	9.9	0.9	2.2
	その他	23	8.7	26.1	39.1	52.2	17.4	30.4	8.7	13.0	4.3	－
	子どもはいない	519	20.6	36.8	25.4	23.9	37.0	28.5	8.7	10.8	1.0	0.8
世帯年収	100万円未満	102	18.6	31.4	26.5	24.5	32.4	28.4	9.8	9.8	2.9	3.9
	100～200万円未満	145	15.2	36.6	28.3	20.0	32.4	30.3	7.6	12.4	2.1	3.4
	200～300万円未満	240	17.5	45.8	28.3	27.9	33.3	24.6	10.0	5.0	0.4	0.4
	300～400万円未満	195	23.6	41.0	21.0	18.5	33.3	30.3	10.3	11.8	0.5	1.5
	400～600万円未満	320	22.2	40.3	24.4	24.7	37.5	20.3	9.4	9.7	0.9	1.3
	600～800万円未満	203	24.1	32.0	22.2	30.0	34.0	28.6	11.3	12.8	－	－
	800～1,000万円未満	160	20.6	31.3	28.1	28.8	35.0	22.5	10.0	18.8	－	0.6
	1,000万円以上	136	22.8	27.9	30.9	26.5	35.3	22.1	9.6	15.4	1.5	0.7
状況住まい	持家	1,216	21.1	37.6	25.7	24.3	35.0	25.2	9.7	10.9	1.0	1.2
	借家	303	18.5	33.7	25.1	30.7	32.0	26.4	10.6	13.2	0.7	2.0
住まいの場所	高知市	739	17.7	31.8	25.2	27.6	36.1	27.5	11.6	12.9	0.8	1.1
	安芸広域圏	104	30.8	34.6	27.9	26.0	28.8	26.9	5.8	9.6	1.9	1.0
	南国・香美広域圏	230	20.0	40.0	25.7	24.8	37.4	23.5	8.7	12.2	0.4	1.3
	嶺北広域圏	24	33.3	70.8	25.0	16.7	12.5	20.8	－	16.7	－	－
	仁淀川広域圏	98	20.4	32.7	29.6	20.4	36.7	31.6	11.2	10.2	－	－
	高吾北広域圏	48	10.4	58.3	35.4	18.8	33.3	22.9	2.1	2.1	－	2.1
	高幡広域圏	119	13.4	44.5	24.4	24.4	36.1	21.8	7.6	14.3	2.5	0.8
	幡多広域圏	171	34.5	42.7	23.4	23.4	27.5	19.3	9.9	4.7	1.2	3.5
地い住域のま	沿岸部	368	23.1	34.0	24.2	30.2	32.3	25.3	10.1	11.4	1.4	0.5
	非沿岸部	1,160	20.0	38.0	26.1	24.0	35.3	25.4	9.6	11.4	0.8	1.1

1. 県の基本政策について

問10 県が行っている次の1～8の政策のうち、より一層力を入れて取り組むべきだと考えるものは何ですか。(2つまで○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
		全体	経済の 活性化	日本一 の健康長 寿県づく り	教育の 充実	中山間 対策の充 実・強化	少子化 対策の充 実・強化 と女性の 活躍の場 の拡大	文化芸術 とスポーツ の振興	南海トラフ 地震対策の 抜本強化・ 加速化	インフラの 充実と有効 活用	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)											
全体		1,536	902 58.7	83 5.4	274 17.8	244 15.9	477 31.1	64 4.2	584 38.0	252 16.4	16 1.0
性別	男性	700	61.4	4.7	18.3	15.6	30.3	3.7	35.3	19.6	0.7
	女性	827	56.3	6.0	17.4	16.1	31.9	4.6	40.4	13.8	1.2
	その他	3	33.3	－	33.3	33.3	－	－	33.3	－	33.3
年代	10歳代	26	38.5	11.5	19.2	7.7	38.5	11.5	57.7	11.5	－
	20歳代	123	56.1	6.5	15.4	10.6	37.4	4.1	39.8	12.2	0.8
	30歳代	229	62.0	3.9	18.8	14.0	38.4	3.1	34.9	16.2	0.4
	40歳代	331	61.0	5.4	24.8	11.2	30.2	4.2	35.3	16.6	0.6
	50歳代	395	60.3	4.8	18.0	18.5	23.3	5.3	39.5	17.7	0.8
	60歳代	324	58.0	6.2	12.7	19.1	31.2	4.0	39.8	15.4	1.5
	70歳以上	107	48.6	5.6	11.2	23.4	37.4	0.9	35.5	20.6	3.7
職業	農林業	65	52.3	3.1	20.0	33.8	33.8	1.5	23.1	15.4	－
	漁業	8	62.5	－	37.5	12.5	50.0	－	25.0	12.5	－
	商工サービス業自営	58	44.8	12.1	22.4	12.1	37.9	6.9	32.8	17.2	－
	事務職	259	63.7	4.6	14.3	12.7	30.5	3.5	40.5	17.0	0.4
	技術職	283	58.0	4.2	18.7	17.0	32.5	5.7	39.9	13.4	0.7
	労務職	201	67.2	3.0	17.9	15.4	32.3	2.0	33.8	15.4	0.5
	管理職	87	58.6	5.7	24.1	10.3	26.4	6.9	41.4	18.4	－
	自由業	49	49.0	4.1	20.4	22.4	32.7	6.1	34.7	22.4	－
	主婦・主夫	125	60.0	4.8	19.2	15.2	29.6	4.0	39.2	16.0	1.6
	学生	53	49.1	9.4	18.9	11.3	39.6	9.4	43.4	9.4	1.9
	無職	156	55.1	9.0	10.3	17.9	28.2	4.5	35.9	25.0	1.3
その他	178	57.3	6.7	20.8	15.2	26.4	1.1	43.8	14.0	2.8	
属性	世帯主	757	59.0	5.4	17.6	16.5	31.3	4.2	35.0	18.2	1.2
	世帯主ではない	772	58.2	5.3	18.1	15.4	31.1	4.0	41.1	14.5	0.9
状況婚姻	未婚	420	62.6	6.4	15.0	17.1	24.0	5.2	39.8	17.1	0.5
	既婚	958	56.8	4.9	19.8	15.0	34.1	3.7	37.9	16.3	0.8
	その他	153	60.1	5.9	13.1	18.3	31.4	4.6	34.0	15.0	3.3
	その他										
子どもの 状況	就学前の子どもがいる	178	55.1	3.9	23.0	6.7	50.0	1.7	36.0	15.2	0.6
	小・中学生の子どもがいる	249	58.2	4.8	28.9	11.6	33.7	4.4	36.5	13.7	0.4
	高校生の子どもがいる	127	63.0	4.7	29.1	11.8	28.3	4.7	37.0	14.2	－
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	62.8	3.2	17.9	14.1	31.4	3.2	37.2	16.7	－
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	55.7	5.8	15.1	19.8	32.4	4.0	37.5	17.7	1.3
	その他	23	43.5	－	13.0	26.1	30.4	－	52.2	17.4	4.3
	子どもはいない	519	61.7	6.0	15.6	15.8	24.3	5.4	39.1	17.0	1.2
世帯年 収	100万円未満	102	55.9	10.8	14.7	15.7	25.5	4.9	34.3	19.6	2.0
	100～200万円未満	145	64.1	5.5	10.3	20.7	30.3	3.4	35.9	15.2	2.1
	200～300万円未満	240	57.1	4.2	14.2	22.5	32.9	5.0	37.1	17.1	－
	300～400万円未満	195	62.6	6.2	22.1	15.9	33.3	3.1	31.3	13.8	1.0
	400～600万円未満	320	59.7	4.1	17.5	13.8	31.3	3.8	39.1	17.5	0.3
	600～800万円未満	203	59.1	5.4	21.2	11.3	31.0	4.9	44.8	15.3	0.5
	800～1,000万円未満	160	56.3	5.6	20.6	11.9	36.9	4.4	36.3	18.1	0.6
	1,000万円以上	136	55.1	5.9	22.1	15.4	27.2	4.4	42.6	16.2	0.7
住いの 状況のま	持家	1,216	58.1	5.7	18.2	16.3	30.3	4.2	38.5	16.4	0.8
	借家	303	61.4	4.3	17.5	13.2	35.3	4.0	35.6	16.8	1.3
住まい の場所	高知市	739	59.9	4.9	20.0	11.1	32.6	4.2	39.1	16.0	0.7
	安芸広域圏	104	54.8	7.7	11.5	12.5	35.6	4.8	42.3	20.2	1.0
	南国・香美広域圏	230	60.0	6.1	16.1	11.7	31.3	6.1	37.4	17.0	1.7
	嶺北広域圏	24	66.7	8.3	12.5	45.8	16.7	8.3	33.3	4.2	－
	仁淀川広域圏	98	58.2	8.2	19.4	18.4	31.6	5.1	35.7	13.3	－
	高吾北広域圏	48	50.0	8.3	12.5	27.1	31.3	2.1	35.4	12.5	4.2
	高幡広域圏	119	48.7	3.4	11.8	31.1	33.6	1.7	35.3	20.2	1.7
	幡多広域圏	171	62.6	4.1	20.5	25.1	21.6	2.3	35.7	17.5	0.6
地い住 域のま	沿岸部	368	60.1	3.5	16.0	13.6	29.3	4.1	44.8	16.8	0.5
	非沿岸部	1,160	58.5	5.9	18.4	16.6	31.6	4.2	35.9	16.4	0.9

2. 県の人口減少対策について

問12 今後、本県の少子高齢化や人口減少が進んだ場合、どのようなことが心配ですか。(3つまで○印)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	
		全体	医療・福祉サービスが受けられなくなる、十分な医療・福祉サービスが受けられなくなる	医療保険や年金など社会保障の維持が困難になる	保育園の閉園等により、子育て環境が悪化する	学校の統廃合、学級数の減少等により、教育環境が悪化する	公共交通の廃止等により、交通の便が悪くなる	道路や水道等のインフラが維持できなくなる	水道料等の公共料金が高くなる	地域の商店の閉店により買い物が不便になる	担い手不足により地域の産業が衰退すること	集落単位で実施してきた、草刈りなどの共同作業が難しくなる	地域の文化・まつり・民俗芸能などの継続が難しくなる	地域に活気がなくなること	災害時や緊急時に周囲からの手助けが得られなくなる	その他	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)																	
全体		1,536	719 46.8	718 46.7	243 15.8	318 20.7	396 25.8	323 21.0	184 12.0	185 12.0	588 38.3	68 4.4	100 6.5	296 19.3	132 8.6	19 1.2	5 0.3
性別	男性	700	43.9	43.3	15.6	19.9	23.7	25.7	11.4	12.7	41.0	5.9	7.1	22.1	6.7	1.6	0.3
	女性	827	49.3	49.7	16.2	21.6	27.4	16.9	12.5	11.6	36.2	3.3	6.0	16.9	10.2	0.7	0.2
	その他	3	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	33.3	33.3	33.3
年代	10歳代	26	34.6	34.6	23.1	26.9	26.9	11.5	19.2	11.5	38.5	7.7	19.2	23.1	15.4	-	-
	20歳代	123	36.6	46.3	25.2	24.4	26.0	15.4	13.0	12.2	40.7	1.6	8.9	16.3	7.3	3.3	0.8
	30歳代	229	44.5	40.6	25.8	28.8	19.2	20.1	15.3	12.7	37.6	4.8	6.1	21.8	6.1	1.3	1.3
	40歳代	331	45.9	45.9	16.6	22.7	25.4	21.1	9.4	8.8	44.1	2.7	8.8	16.9	10.6	1.2	2.1
	50歳代	395	48.6	47.6	11.1	19.5	29.6	23.3	11.1	11.6	41.8	4.8	6.3	19.2	6.1	0.8	1.0
	60歳代	324	50.3	52.8	12.3	15.4	26.5	21.3	12.3	14.2	29.0	5.6	3.4	21.0	9.9	0.6	0.9
	70歳以上	107	52.3	43.9	7.5	12.1	24.3	21.5	12.1	15.9	33.6	6.5	4.7	18.7	13.1	2.8	0.9
職業	農林業	65	38.5	32.3	16.9	18.5	21.5	35.4	9.2	10.8	43.1	21.5	9.2	15.4	7.7	1.5	1.5
	漁業	8	37.5	50.0	-	25.0	-	25.0	37.5	50.0	50.0	-	12.5	12.5	-	-	-
	商工サービス業自営	58	51.7	32.8	13.8	22.4	15.5	24.1	15.5	10.3	36.2	3.4	12.1	25.9	12.1	-	1.7
	事務職	259	47.9	49.8	10.8	23.6	29.7	22.8	9.7	9.7	41.7	2.3	5.0	19.3	8.5	1.5	-
	技術職	283	46.3	49.5	20.5	26.1	21.2	20.5	7.8	8.5	42.4	3.5	6.4	19.4	7.8	1.1	1.8
	労務職	201	44.3	53.2	17.4	13.4	25.9	20.9	15.4	11.4	39.8	4.5	7.5	18.9	9.5	-	1.0
	管理職	87	41.4	42.5	11.5	20.7	25.3	28.7	6.9	9.2	54.0	2.3	5.7	31.0	1.1	2.3	1.1
	自由業	49	51.0	40.8	12.2	22.4	16.3	18.4	10.2	22.4	30.6	2.0	8.2	18.4	6.1	4.1	4.1
	主婦・主夫	125	56.0	46.4	12.8	23.2	35.2	16.0	8.8	12.8	31.2	1.6	4.0	13.6	10.4	0.8	0.8
	学生	53	32.1	45.3	30.2	24.5	35.8	9.4	9.4	15.1	45.3	3.8	9.4	17.0	13.2	1.9	-
	無職	156	53.2	49.4	14.1	8.3	23.7	21.8	17.9	19.2	30.1	5.8	6.4	17.3	7.7	1.9	1.9
	その他	178	46.1	42.7	18.0	23.0	28.7	15.2	17.4	11.2	28.1	5.6	5.6	20.8	10.7	1.1	1.7
属性	世帯主	757	44.8	46.8	14.0	19.3	23.9	23.9	12.9	11.5	38.4	5.2	5.9	22.1	7.9	1.8	1.8
	世帯主ではない	772	49.1	46.9	17.6	22.3	27.5	17.9	11.1	12.6	38.1	3.8	7.1	16.5	9.1	0.6	0.6
状況	未婚	420	42.1	47.9	14.5	19.5	29.0	22.1	15.0	14.0	37.1	3.6	8.1	18.1	10.7	1.7	2.1
	既婚	958	50.2	45.3	17.3	22.3	24.9	20.7	9.9	10.6	39.9	4.7	6.3	19.4	6.6	1.0	0.6
	その他	153	39.2	52.3	10.5	14.4	22.2	19.6	17.0	15.0	30.7	5.2	3.9	21.6	15.7	1.3	2.6
	その他	153	39.2	52.3	10.5	14.4	22.2	19.6	17.0	15.0	30.7	5.2	3.9	21.6	15.7	1.3	2.6
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	45.5	38.2	38.8	34.3	15.2	18.5	11.8	6.7	39.9	5.1	6.7	15.7	7.3	1.1	1.1
	小・中学生の子どもがいる	249	43.8	40.2	22.1	34.5	22.1	17.7	11.6	9.6	39.8	5.2	7.6	17.3	8.4	1.2	0.8
	高校生の子どもがいる	127	48.8	45.7	9.4	18.1	32.3	14.2	10.2	12.6	41.7	2.4	4.7	24.4	10.2	-	0.8
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	48.1	46.8	13.5	16.7	28.2	16.0	9.0	10.3	46.2	2.6	5.8	26.9	4.5	-	0.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	51.5	48.5	11.9	17.7	26.1	22.5	11.9	13.7	36.4	4.5	4.9	19.1	8.6	0.7	0.5
	その他	23	47.8	34.8	21.7	4.3	39.1	21.7	17.4	8.7	21.7	4.3	4.3	21.7	17.4	4.3	8.7
	子どもはいない	519	43.2	49.7	12.5	17.5	28.5	22.7	12.7	12.9	38.5	3.9	8.3	18.1	9.2	2.1	2.1
世帯年収	100万円未満	102	45.1	48.0	13.7	12.7	28.4	17.6	12.7	17.6	29.4	6.9	9.8	17.6	13.7	2.0	2.9
	100～200万円未満	145	44.8	47.6	13.8	11.7	27.6	15.2	17.9	16.6	28.3	4.8	5.5	16.6	12.4	4.8	4.1
	200～300万円未満	240	43.3	46.7	14.2	17.5	27.9	22.5	15.4	16.7	32.1	5.0	6.7	20.4	11.7	0.4	1.7
	300～400万円未満	195	49.2	46.2	14.9	22.6	22.6	21.0	12.8	12.3	37.9	4.6	6.2	21.0	11.3	1.0	-
	400～600万円未満	320	50.9	50.0	19.4	21.6	26.9	23.4	11.6	5.9	39.4	4.4	4.4	18.8	4.1	0.6	0.9
	600～800万円未満	203	47.8	43.3	17.2	26.6	26.6	20.7	9.4	9.9	42.9	2.5	9.4	19.2	7.9	0.5	0.5
	800～1,000万円未満	160	43.8	44.4	13.8	30.6	26.3	18.8	6.9	10.6	46.9	3.8	7.5	20.6	7.5	0.6	0.6
	1,000万円以上	136	44.9	50.0	16.9	19.9	19.9	24.3	8.8	13.2	48.5	4.4	3.7	16.2	5.1	1.5	0.7
住いのま	持家	1,216	47.4	47.2	14.8	20.5	26.0	21.1	11.3	11.8	38.2	4.9	6.4	19.4	9.3	1.1	1.2
	借家	303	44.6	44.6	20.5	22.1	24.8	20.8	14.2	12.9	38.9	2.6	6.6	19.5	5.6	2.0	1.3
住まいの場所	高知市	739	45.2	48.7	16.9	20.8	25.7	22.2	12.6	8.3	42.8	2.6	5.5	19.5	7.2	1.5	1.2
	安芸広域圏	104	50.0	36.5	13.5	29.8	29.8	16.3	11.5	18.3	32.7	6.7	5.8	23.1	9.6	2.9	1.9
	南国・香美広域圏	230	44.8	48.3	17.8	19.6	25.2	20.9	13.5	10.9	38.3	2.6	9.1	16.1	9.1	0.9	2.2
	嶺北広域圏	24	37.5	50.0	16.7	16.7	8.3	16.7	8.3	12.5	54.2	25.0	-	33.3	-	-	4.2
	仁淀川広域圏	98	43.9	50.0	18.4	23.5	33.7	14.3	6.1	12.2	35.7	2.0	13.3	19.4	13.3	-	-
	高吾北広域圏	48	52.1	52.1	16.7	18.8	16.7	27.1	14.6	14.6	22.9	6.3	2.1	18.8	6.3	-	-
	高幡広域圏	119	46.2	42.9	10.1	17.6	23.5	27.7	10.1	21.8	31.9	9.2	5.0	21.0	10.9	1.7	-
	幡多広域圏	171	56.7	40.9	12.3	18.1	26.9	17.5	12.3	18.7	30.4	8.2	7.0	17.5	11.1	0.6	1.2
地い住のま	沿岸部	368	47.8	46.5	15.5	20.1	27.4	19.6	10.6	14.1	35.6	3.5	8.2	19.6	9.0	1.4	1.4
	非沿岸部	1,160	46.7	46.9	15.9	20.9	25.3	21.6	12.3	11.5	39.1	4.7	5.9	19.3	8.4	1.2	1.2

2. 県の人口減少対策について

問13 高知県内の若者定着や、県外からの若者の転入増加のために特に何が重要だと思いますか。(3つまで○印)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)		
		全体	若者の所得の向上	キャリアアップや職場での役割分担における男女平等	ワークライフバランスの充実に向けた企業等の働き方改革	増加若者に人気のある業種（ＩＴ系等）の企業の増加	起業の促進	県内就職の促進に向けた情報発信やマッチングの強化	学校教育等での郷土愛の醸成	職先にともなう県外転出の抑制（県内での転職先に関する情報発信など）	本県に移住を希望する方への支援の充実	高知県で暮らすことの魅力を伝える情報発信	外国人材の活躍推進	子育てしやすい環境	社会全体の「男性は仕事、女性は家庭」という性別役割分担意識の解消	その他	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)																	
全体		1,536	994	148	365	369	224	376	69	176	313	310	41	622	98	69	13
			64.7	9.6	23.8	24.0	14.6	24.5	4.5	11.5	20.4	20.2	2.7	40.5	6.4	4.5	0.8
性別	男性	700	67.6	7.0	24.0	24.9	17.7	23.9	5.4	11.0	20.3	20.7	3.4	38.4	3.6	5.4	0.9
	女性	827	62.4	11.9	23.7	23.6	11.9	24.9	3.7	11.7	20.4	19.7	1.9	42.3	8.8	3.5	0.7
	その他	3	33.3	－	－	－	－	33.3	－	33.3	－	33.3	33.3	－	－	33.3	33.3
年代	10歳代	26	61.5	15.4	19.2	38.5	15.4	15.4	－	15.4	19.2	23.1	7.7	57.7	3.8	－	－
	20歳代	123	75.6	8.9	22.0	36.6	8.1	18.7	2.4	6.5	17.9	19.5	3.3	39.8	11.4	4.1	0.8
	30歳代	229	72.9	11.8	31.4	21.0	13.5	17.0	3.9	10.9	17.0	17.5	1.7	46.7	8.3	4.4	0.4
	40歳代	331	61.6	10.0	29.0	24.2	15.7	23.3	5.4	10.3	21.1	16.6	2.7	44.4	4.5	5.4	0.6
	50歳代	395	62.5	9.6	24.3	26.1	16.5	26.6	4.6	14.7	19.2	19.0	1.8	34.7	6.8	6.1	0.5
	60歳代	324	61.7	8.0	19.4	19.4	13.9	28.4	4.3	11.1	22.8	26.5	3.4	41.4	4.3	2.8	0.6
	70歳以上	107	61.7	8.4	5.6	18.7	15.9	32.7	6.5	10.3	25.2	22.4	3.7	29.9	7.5	2.8	4.7
職業	農林業	65	66.2	6.2	10.8	13.8	18.5	26.2	4.6	9.2	23.1	30.8	6.2	43.1	3.1	9.2	1.5
	漁業	8	87.5	25.0	12.5	－	12.5	37.5	12.5	－	－	37.5	－	50.0	25.0	－	－
	商工サービス業自営	58	60.3	8.6	22.4	15.5	20.7	27.6	8.6	13.8	12.1	25.9	3.4	46.6	3.4	1.7	－
	事務職	259	66.0	7.3	29.7	29.7	9.3	23.9	5.4	13.9	18.5	16.6	1.2	40.5	6.2	5.0	－
	技術職	283	65.7	10.2	27.9	27.6	15.9	19.1	4.2	11.7	18.0	19.4	2.1	41.3	5.7	7.4	0.4
	労務職	201	64.7	12.9	28.4	17.9	14.4	24.4	5.0	12.4	22.9	20.4	1.0	40.8	8.5	2.0	0.5
	管理職	87	64.4	9.2	29.9	24.1	11.5	25.3	6.9	9.2	18.4	16.1	4.6	41.4	4.6	5.7	－
	自由業	49	67.3	6.1	20.4	24.5	24.5	22.4	－	6.1	14.3	16.3	6.1	46.9	4.1	2.0	－
	主婦・主夫	125	61.6	11.2	13.6	24.8	11.2	34.4	3.2	11.2	24.0	24.0	0.8	36.8	6.4	4.0	1.6
	学生	53	69.8	15.1	28.3	37.7	15.1	22.6	1.9	13.2	17.0	17.0	3.8	45.3	3.8	－	－
	無職	156	64.1	9.0	14.7	19.9	14.1	24.4	5.1	7.7	27.6	21.8	4.5	35.3	8.3	3.2	1.9
その他	178	61.8	8.4	21.3	24.7	18.5	24.2	2.2	11.8	20.2	20.2	3.9	39.9	6.7	3.9	2.2	
属性	世帯主	757	63.8	8.3	24.4	23.4	15.5	23.5	5.8	11.2	19.9	19.7	2.8	40.8	5.4	5.9	1.1
	世帯主ではない	772	65.5	10.9	23.2	24.6	13.7	25.3	3.2	11.7	20.9	20.9	2.6	40.2	7.3	3.1	0.6
状況婚姻	未婚	420	67.9	11.0	25.7	27.1	13.8	21.7	3.6	11.2	21.7	18.8	3.8	33.1	7.9	6.0	0.7
	既婚	958	64.7	9.1	23.7	23.5	14.7	25.9	4.4	11.0	20.3	20.7	1.9	44.1	5.2	3.8	0.6
	その他	153	55.6	9.8	19.6	18.3	16.3	22.9	7.8	15.0	18.3	20.9	4.6	38.6	9.8	5.2	2.0
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	65.2	11.8	28.7	24.2	12.4	18.5	3.9	6.7	19.1	15.2	2.2	62.9	3.9	6.2	0.6
	小・中学生の子どもがいる	249	63.9	14.1	27.3	25.3	14.1	18.5	5.2	7.6	18.5	13.7	1.6	52.6	5.6	7.2	0.8
	高校生の子どもがいる	127	61.4	11.0	24.4	23.6	16.5	23.6	4.7	11.8	15.7	22.8	1.6	43.3	9.4	4.7	－
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	65.4	8.3	25.6	25.0	21.8	26.3	2.6	14.7	18.6	20.5	0.6	34.0	3.8	3.8	－
	子どもは成人している（「3～4」を除く）	555	65.8	7.2	19.6	22.3	14.4	27.9	3.6	12.4	22.5	22.3	2.7	39.5	5.6	2.9	0.9
	その他	23	47.8	－	8.7	26.1	13.0	26.1	8.7	21.7	26.1	26.1	8.7	47.8	4.3	8.7	－
	子どもはいない	519	66.1	11.4	26.0	25.2	13.1	23.3	5.0	11.6	20.2	20.4	3.3	32.8	7.5	5.2	1.0
世帯年収	100万円未満	102	57.8	10.8	18.6	25.5	15.7	24.5	3.9	9.8	19.6	18.6	4.9	36.3	7.8	6.9	4.9
	100～200万円未満	145	57.9	10.3	20.7	20.0	14.5	20.7	4.1	12.4	26.2	20.7	3.4	39.3	12.4	6.2	1.4
	200～300万円未満	240	65.0	7.5	20.0	19.2	15.8	26.3	5.0	12.1	19.6	22.1	3.3	37.1	7.9	6.3	－
	300～400万円未満	195	72.8	11.8	21.5	25.1	16.9	22.1	3.1	9.7	20.0	23.1	1.5	41.5	4.6	4.1	－
	400～600万円未満	320	66.3	9.4	24.7	23.1	15.0	24.7	4.1	14.1	20.9	18.1	2.8	40.6	4.7	2.2	0.3
	600～800万円未満	203	62.1	9.9	33.0	25.1	13.8	26.1	5.4	7.4	16.3	23.6	1.5	45.3	6.4	4.4	－
	800～1,000万円未満	160	64.4	10.0	27.5	28.8	8.1	28.1	5.0	13.1	20.0	19.4	2.5	45.0	4.4	3.8	0.6
	1,000万円以上	136	70.6	8.1	22.8	32.4	15.4	23.5	5.9	10.3	19.9	11.8	2.9	39.0	5.1	5.1	0.7
住の状況	持家	1,216	65.4	9.3	24.1	24.4	14.8	25.2	4.6	10.6	20.2	19.9	2.5	40.0	6.0	4.6	0.7
	借家	303	63.0	10.6	22.4	23.1	14.2	21.8	4.0	14.5	20.1	20.8	3.3	43.6	7.6	4.0	1.3
住まいの場所	高知市	739	66.8	9.7	29.8	26.5	12.7	24.6	3.5	9.2	19.9	18.4	2.7	40.2	6.9	4.9	0.3
	安芸広域圏	104	69.2	12.5	14.4	22.1	18.3	27.9	5.8	12.5	21.2	18.3	3.8	40.4	2.9	5.8	－
	南国・香美広域圏	230	61.3	9.6	23.9	21.3	11.7	27.0	4.8	12.2	20.9	17.8	1.7	42.6	8.3	4.3	0.9
	嶺北広域圏	24	50.0	－	25.0	25.0	12.5	20.8	4.2	16.7	16.7	33.3	4.2	45.8	12.5	8.3	－
	仁淀川広域圏	98	64.3	17.3	20.4	18.4	15.3	21.4	8.2	18.4	18.4	22.4	3.1	43.9	4.1	4.1	－
	高吾北広域圏	48	58.3	12.5	10.4	20.8	16.7	29.2	4.2	10.4	20.8	25.0	2.1	45.8	2.1	－	2.1
	高幡広域圏	119	62.2	6.7	9.2	25.2	19.3	17.6	4.2	13.4	23.5	22.7	4.2	39.5	5.9	4.2	3.4
幡多広域圏	171	63.2	5.8	19.3	21.1	20.5	24.0	5.8	14.0	21.1	26.3	1.8	36.3	5.8	3.5	1.8	
地域のま	沿岸部	368	64.1	11.4	16.0	23.1	16.0	22.6	5.4	12.8	23.4	21.2	2.4	41.3	7.6	4.6	0.8
	非沿岸部	1,160	65.1	9.1	26.3	24.5	14.1	25.1	4.1	11.1	19.5	19.8	2.8	40.4	6.0	4.5	0.6

2. 県の人口減少対策について

問14 「婚姻数の増加」「出生数の増加」のために特に、何が重要だと思いますか。(3つまで○印)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)				
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)		全体	若者の所得の向上	キャリアアップや職場での役割分担における男女平等	ワークライフバランスの充実に向けた企業等の働き方改革	出会いや結婚を希望する独身者への出会いの機会増加(複数対複数のイベント)	対一のマッチング	サポーターなどによる婚活に関する支援(一対一のマッチング)	結婚時の支援金等の結婚に関する経済的な支援	安心して妊娠・出産できる環境	子育てに関する支援やサービスの充実(経済的な支援を含む)	社会全体の「男性は仕事、女性は家庭」という性別役割分担意識の解消	制度の充実	企業等における男性育休の取得の促進や休暇の発信	子どもを持つことに対するポジティブな情報の発信	その他	無回答
全体		1,536	914 59.5	114 7.4	337 21.9	339 22.1	121 7.9	318 20.7	771 50.2	655 42.6	148 9.6	181 11.8	210 13.7	52 3.4	22 1.4		
性別	男性	700	64.0	6.3	19.9	25.0	9.3	24.1	47.3	41.7	5.9	10.6	13.7	4.7	1.4		
	女性	827	55.9	8.3	23.8	19.5	6.8	17.9	52.8	43.7	12.9	12.8	13.5	2.1	1.3		
	その他	3	33.3	－	－	33.3	－	33.3	－	－	－	33.3	33.3	33.3	33.3		
年代	10歳代	26	42.3	15.4	23.1	－	11.5	26.9	57.7	42.3	11.5	26.9	19.2	－	3.8		
	20歳代	123	62.6	6.5	17.1	14.6	5.7	32.5	46.3	49.6	10.6	17.9	10.6	3.3	－		
	30歳代	229	61.6	7.4	21.8	21.0	8.3	22.3	51.1	47.6	7.0	10.5	19.2	4.4	0.9		
	40歳代	331	59.8	7.9	32.3	19.3	6.0	22.1	50.5	42.0	10.3	9.4	10.9	4.2	0.6		
	50歳代	395	59.2	7.8	21.0	23.3	9.1	19.0	46.1	40.5	11.6	10.9	14.2	3.3	1.0		
	60歳代	324	56.5	6.5	18.5	26.5	7.7	16.0	55.9	41.4	9.0	12.3	13.3	3.1	2.2		
	70歳以上	107	65.4	5.6	9.3	29.0	10.3	18.7	47.7	38.3	6.5	13.1	11.2	0.9	5.6		
職業	農林業	65	67.7	4.6	13.8	26.2	18.5	24.6	44.6	33.8	10.8	9.2	15.4	3.1	3.1		
	漁業	8	62.5	－	12.5	50.0	12.5	50.0	50.0	12.5	12.5	25.0	12.5	－	－		
	商工サービス業自営	58	62.1	1.7	12.1	31.0	5.2	25.9	60.3	37.9	1.7	10.3	13.8	3.4	3.4		
	事務職	259	58.3	7.3	26.6	19.3	8.1	19.7	49.0	43.6	9.3	9.3	14.7	4.2	0.4		
	技術職	283	58.7	7.1	26.1	21.2	7.4	21.9	49.5	47.3	8.8	11.0	10.6	3.9	0.7		
	労務職	201	64.7	7.0	22.4	22.9	6.0	26.4	44.3	43.8	9.0	13.4	14.4	2.0	1.0		
	管理職	87	60.9	8.0	18.4	23.0	9.2	23.0	50.6	44.8	8.0	5.7	9.2	8.0	－		
	自由業	49	61.2	8.2	16.3	18.4	4.1	14.3	61.2	49.0	4.1	8.2	12.2	6.1	－		
	主婦・主夫	125	52.0	12.0	24.8	28.0	6.4	15.2	57.6	33.6	10.4	12.8	12.8	1.6	2.4		
	学生	53	54.7	15.1	28.3	7.5	7.5	13.2	49.1	50.9	7.5	24.5	15.1	－	1.9		
	無職	156	66.7	5.8	15.4	21.2	9.0	16.7	53.2	39.1	10.3	12.2	10.9	2.6	2.6		
	その他	178	53.4	7.3	18.5	23.0	7.3	19.1	49.4	44.4	15.7	12.4	20.2	2.8	2.2		
属性	世帯主	757	60.5	6.3	20.7	24.2	8.6	20.2	50.6	42.4	7.7	10.8	13.9	4.4	1.3		
	世帯主ではない	772	58.7	8.3	23.1	20.2	6.9	21.1	50.0	43.0	11.7	12.7	13.5	2.5	1.4		
状況婚姻	未婚	420	58.6	7.6	21.0	21.4	8.8	26.4	43.3	39.5	11.9	16.0	12.9	4.3	1.0		
	既婚	958	60.6	7.5	23.3	22.1	7.5	18.3	52.4	44.5	7.8	10.3	14.5	2.9	1.5		
	その他	153	55.6	5.9	16.3	24.2	7.8	20.3	54.9	40.5	14.4	9.2	10.5	3.9	2.0		
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	57.9	5.1	25.3	19.7	6.2	18.0	55.1	56.2	5.6	12.9	19.1	5.1	－		
	小・中学生の子どもがいる	249	57.8	6.8	31.3	15.7	3.2	18.5	53.8	48.6	8.8	8.8	16.9	3.2	0.8		
	高校生の子どもがいる	127	60.6	8.7	23.6	19.7	5.5	20.5	56.7	39.4	11.8	5.5	18.1	1.6	0.8		
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	57.1	11.5	23.7	17.3	9.0	17.9	51.9	42.3	12.8	9.0	12.8	1.9	1.3		
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	60.5	5.8	17.7	27.7	9.5	18.4	51.4	42.5	8.6	11.4	12.6	2.3	2.2		
	その他	23	34.8	－	13.0	43.5	8.7	26.1	52.2	39.1	17.4	17.4	13.0	4.3	－		
	子どもはいない	519	59.9	9.2	22.7	19.8	8.3	24.1	46.1	38.5	10.4	13.3	12.5	4.6	1.3		
世帯年収	100万円未満	102	56.9	6.9	20.6	22.5	7.8	11.8	46.1	30.4	10.8	20.6	14.7	4.9	6.9		
	100～200万円未満	145	56.6	6.9	15.2	22.8	9.0	20.0	51.7	37.9	15.2	15.9	13.1	6.9	2.1		
	200～300万円未満	240	59.6	5.8	17.5	22.1	7.5	22.5	52.5	45.4	8.3	10.4	10.8	2.9	1.3		
	300～400万円未満	195	62.1	6.2	16.4	24.1	8.7	23.1	49.2	43.6	10.3	11.8	13.3	3.6	－		
	400～600万円未満	320	61.3	8.9	22.5	24.4	7.5	21.3	52.5	42.5	7.8	12.8	13.4	2.5	0.9		
	600～800万円未満	203	57.6	6.4	24.1	23.2	9.4	21.2	51.7	44.3	10.3	9.9	15.8	3.4	0.5		
	800～1,000万円未満	160	60.0	12.5	33.8	16.9	7.5	20.0	41.3	48.1	10.0	8.1	15.0	2.5	1.3		
	1,000万円以上	136	63.2	6.6	27.9	19.1	5.9	19.1	52.2	44.9	8.1	8.1	14.7	2.9	－		
住いの状況	持家	1,216	59.8	7.5	22.7	23.2	7.6	19.5	49.9	42.8	9.3	11.4	14.7	3.0	1.3		
	借家	303	59.1	6.9	19.1	17.8	8.6	25.1	51.8	42.2	10.9	13.2	9.2	5.3	1.7		
住まいの場所	高知市	739	61.8	8.1	25.6	18.9	7.7	20.0	48.6	45.2	10.6	10.8	12.0	3.7	0.7		
	安芸広域圏	104	62.5	8.7	15.4	21.2	11.5	26.9	51.0	37.5	6.7	13.5	11.5	6.7	2.9		
	南国・香美広域圏	230	57.0	6.1	22.2	21.7	5.2	18.3	52.6	44.8	8.7	14.8	15.7	3.5	1.3		
	嶺北広域圏	24	62.5	8.3	12.5	33.3	16.7	41.7	25.0	33.3	4.2	16.7	12.5	－	－		
	仁淀川広域圏	98	57.1	10.2	23.5	24.5	9.2	21.4	56.1	46.9	8.2	7.1	17.3	－	－		
	高吾北広域圏	48	50.0	12.5	14.6	25.0	12.5	12.5	58.3	45.8	10.4	6.3	10.4	2.1	4.2		
	高幡広域圏	119	58.0	6.7	10.9	26.9	6.7	20.2	50.4	36.1	11.8	14.3	16.0	1.7	2.5		
	幡多広域圏	171	56.1	2.9	20.5	29.8	7.6	22.8	50.9	35.1	8.2	12.9	17.0	4.1	2.9		
地い住域のま	沿岸部	368	60.1	6.3	19.0	25.0	8.7	20.1	52.2	38.3	11.1	13.9	13.9	4.6	1.1		
	非沿岸部	1,160	59.7	7.8	22.8	21.3	7.7	20.9	49.7	44.1	9.1	11.1	13.5	3.0	1.3		

2. 県の人口減少対策について

問15 あなたの職場において、男女の地位(意思決定への影響力や待遇など)は平等になっていると思いますか。
あなたの気持ちに最も近いものを選んでください。(1つだけ○印)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	
		全体	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない
								無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)								
全体		1,536	83	405	540	106	20	325
		100.0	5.4	26.4	35.2	6.9	1.3	21.2
性別	男性	700	4.1	22.9	40.3	9.3	2.0	17.9
	女性	827	6.4	29.4	31.1	4.8	0.7	23.8
	その他	3	—	33.3	—	—	—	33.3
年代	10歳代	26	7.7	11.5	30.8	3.8	—	38.5
	20歳代	123	1.6	22.8	37.4	10.6	2.4	24.4
	30歳代	229	4.4	23.6	39.7	8.3	1.7	20.5
	40歳代	331	6.3	25.1	42.3	8.2	1.2	16.6
	50歳代	395	5.1	30.9	35.9	7.8	0.5	18.0
	60歳代	324	7.7	25.3	30.9	4.3	1.5	25.0
	70歳以上	107	2.8	30.8	12.1	0.9	1.9	28.0
職業	農林業	65	3.1	27.7	33.8	3.1	—	24.6
	漁業	8	12.5	37.5	37.5	—	—	—
	商工サービス業自営	58	1.7	19.0	41.4	6.9	—	31.0
	事務職	259	7.7	34.0	37.5	10.0	1.5	8.9
	技術職	283	5.3	22.6	46.6	8.5	1.8	14.8
	労務職	201	6.5	26.4	36.8	8.0	1.0	19.4
	管理職	87	1.1	24.1	59.8	9.2	—	5.7
	自由業	49	10.2	24.5	36.7	6.1	4.1	18.4
	主婦・主夫	125	5.6	30.4	18.4	2.4	—	29.6
	学生	53	3.8	24.5	26.4	7.5	1.9	30.2
	無職	156	5.1	18.6	12.8	2.6	2.6	44.2
	その他	178	4.5	28.7	33.1	6.2	1.1	25.3
属性	世帯主	757	5.0	25.1	37.4	8.9	1.5	18.5
	世帯主ではない	772	5.8	27.7	32.6	5.1	1.2	23.8
状況	未婚	420	4.8	23.3	29.5	8.6	1.7	29.3
	既婚	958	5.3	28.1	38.2	6.2	1.3	17.1
	その他	153	7.8	24.8	30.7	7.2	0.7	24.2
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	4.5	28.1	47.2	6.7	1.1	11.2
	小・中学生の子どもがいる	249	7.6	26.1	42.6	7.2	0.4	14.9
	高校生の子がいる	127	3.9	29.9	35.4	8.7	2.4	19.7
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	4.5	33.3	37.2	10.9	1.9	10.9
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	5.6	29.2	31.9	4.9	1.1	21.1
	その他	23	13.0	21.7	21.7	—	4.3	39.1
	子どもはいない	519	4.6	21.8	33.5	8.9	1.5	26.2
世帯年収	100万円未満	102	4.9	14.7	19.6	3.9	2.0	44.1
	100～200万円未満	145	5.5	27.6	22.1	6.2	2.1	26.9
	200～300万円未満	240	5.8	25.8	29.2	6.3	0.8	27.1
	300～400万円未満	195	6.2	31.8	33.3	5.1	1.0	19.5
	400～600万円未満	320	5.0	25.3	38.4	6.9	1.6	21.6
	600～800万円未満	203	4.4	28.6	46.3	6.9	1.0	11.8
	800～1,000万円未満	160	2.5	30.0	40.6	12.5	0.6	13.1
	1,000万円以上	136	8.1	25.0	46.3	7.4	2.2	10.3
状況	持家	1,216	5.6	27.0	35.3	6.6	1.2	21.1
	借家	303	4.3	24.4	35.6	8.3	2.0	21.1
住まいの場所	高知市	739	5.4	26.5	35.6	8.8	1.5	20.6
	安芸広域圏	104	2.9	23.1	37.5	3.8	1.9	25.0
	南国・香美広域圏	230	3.5	29.6	38.3	4.8	0.9	18.3
	嶺北広域圏	24	—	37.5	37.5	8.3	4.2	12.5
	仁淀川広域圏	98	8.2	27.6	35.7	6.1	1.0	18.4
	高吾北広域圏	48	8.3	18.8	41.7	2.1	—	18.8
	高幡広域圏	119	7.6	21.8	30.3	5.9	—	28.6
	幡多広域圏	171	5.8	26.3	29.2	5.8	1.8	24.0
地い住	沿岸部	368	6.0	25.0	34.2	5.4	1.1	24.5
	非沿岸部	1,160	5.1	27.0	35.5	7.4	1.4	20.1

2. 県の人口減少対策について

問16 あなたの家庭生活において、男女の地位(意思決定への影響力や待遇など)は平等になっていると思いますか。
あなたの気持ちに最も近いものを選んでください。(1つだけ○印)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	
		全体	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない
		無回答						
【表の見方】		上段=回答数(人)						
		下段=比率(%)						
全体		1,536	87	369	703	117	40	192
		100.0	5.7	24.0	45.8	7.6	2.6	12.5
性別	男性	700	2.0	19.3	51.7	10.9	4.4	10.0
	女性	827	8.8	28.2	41.0	4.8	1.1	14.3
	その他	3	-	33.3	-	-	-	33.3
年代	10歳代	26	3.8	19.2	42.3	11.5	-	15.4
	20歳代	123	8.1	17.1	45.5	8.1	3.3	17.1
	30歳代	229	6.1	17.5	54.6	7.9	2.6	9.2
	40歳代	331	6.0	21.8	48.9	8.5	3.6	10.9
	50歳代	395	5.1	27.1	45.1	8.6	2.8	10.9
	60歳代	324	4.3	28.4	43.5	5.2	1.5	14.8
	70歳以上	107	7.5	29.9	28.0	6.5	1.9	16.8
職業	農林業	65	9.2	36.9	35.4	4.6	-	12.3
	漁業	8	37.5	37.5	12.5	-	-	12.5
	商工サービス業自営	58	1.7	24.1	44.8	8.6	3.4	17.2
	事務職	259	7.7	21.2	52.9	8.1	1.5	8.5
	技術職	283	6.4	25.1	45.2	11.0	2.1	10.2
	労務職	201	3.0	20.9	55.2	6.0	4.5	9.5
	管理職	87	4.6	25.3	47.1	12.6	4.6	5.7
	自由業	49	4.1	20.4	42.9	8.2	10.2	14.3
	主婦・主夫	125	5.6	36.0	42.4	4.0	1.6	5.6
	学生	53	5.7	15.1	45.3	9.4	3.8	17.0
	無職	156	5.1	20.5	32.7	6.4	1.9	26.9
	その他	178	4.5	21.3	47.8	5.1	1.7	16.3
属性	世帯主	757	2.8	21.1	46.5	9.1	4.0	14.4
	世帯主ではない	772	8.5	26.9	44.9	6.1	1.3	10.6
状況婚姻	未婚	420	4.8	17.9	42.9	7.9	1.2	22.9
	既婚	958	6.3	27.2	48.6	7.7	3.3	5.8
	その他	153	4.6	21.6	35.3	6.5	2.0	25.5
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	5.1	21.3	57.3	9.6	3.4	1.7
	小・中学生の子どもがいる	249	6.8	24.1	47.8	9.6	4.0	6.8
	高校生の子がいる	127	6.3	24.4	46.5	7.9	4.7	10.2
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	8.3	23.7	48.1	9.0	3.8	7.1
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	6.1	28.6	43.8	7.0	2.0	10.6
	その他	23	4.3	17.4	43.5	8.7	-	26.1
	子どもはいない	519	4.0	19.7	44.9	7.5	2.1	18.9
世帯年収	100万円未満	102	6.9	14.7	35.3	5.9	1.0	32.4
	100～200万円未満	145	1.4	22.1	34.5	6.9	1.4	26.9
	200～300万円未満	240	4.2	28.3	39.6	8.8	1.3	15.4
	300～400万円未満	195	7.7	23.1	49.7	7.2	2.6	9.2
	400～600万円未満	320	6.3	25.0	48.1	6.9	4.1	9.4
	600～800万円未満	203	4.9	26.6	50.2	7.9	1.5	8.4
	800～1,000万円未満	160	5.0	27.5	49.4	8.8	3.8	5.6
	1,000万円以上	136	8.8	20.6	52.9	10.3	5.1	2.2
状況住	持家	1,216	6.2	24.3	46.6	7.7	2.4	11.6
	借家	303	3.6	23.8	42.2	7.6	3.6	15.5
住まいの場所	高知市	739	4.9	22.1	48.6	9.1	3.4	11.6
	安芸広域圏	104	4.8	27.9	34.6	6.7	1.9	20.2
	南国・香美広域圏	230	4.3	27.4	47.8	6.1	2.6	9.1
	嶺北広域圏	24	8.3	25.0	41.7	16.7	-	8.3
	仁淀川広域圏	98	7.1	27.6	43.9	7.1	2.0	12.2
	高吾北広域圏	48	8.3	18.8	47.9	4.2	2.1	12.5
	高幡広域圏	119	9.2	24.4	37.0	5.9	-	21.0
	幡多広域圏	171	7.0	25.1	44.4	5.3	2.3	11.1
地い住域のま	沿岸部	368	6.5	25.0	41.3	7.1	2.4	14.9
	非沿岸部	1,160	5.4	23.8	47.3	7.8	2.7	11.6

3. 南海トラフ地震対策について

問17 南海トラフ地震が発生したとき、高知県内では最大で約42,000人の方が亡くなり、そのうち約36,000人の方が津波によって亡くなると想定されています。

あなたのお宅は津波で浸水が予測される地域ですか。(1つだけ○印)

			(1)	(2)	(3)	
		全体	津波で浸水が予測される地域である	津波で浸水が予測される地域ではない	わからない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	532 34.6	877 57.1	117 7.6	10 0.7
性別	男性	700	37.0	56.0	6.7	0.3
	女性	827	32.5	58.4	8.2	0.8
	その他	3	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	38.5	50.0	11.5	—
	20歳代	123	40.7	52.8	6.5	—
	30歳代	229	30.1	61.6	7.9	0.4
	40歳代	331	35.6	58.9	5.1	0.3
	50歳代	395	35.4	54.2	10.1	0.3
	60歳代	324	33.3	58.6	7.4	0.6
	70歳以上	107	34.6	54.2	6.5	4.7
職業	農林業	65	38.5	53.8	7.7	—
	漁業	8	87.5	—	12.5	—
	商工サービス業自営	58	39.7	53.4	6.9	—
	事務職	259	34.4	61.8	3.5	0.4
	技術職	283	27.2	66.1	6.7	—
	労務職	201	36.8	56.7	6.5	—
	管理職	87	48.3	47.1	4.6	—
	自由業	49	53.1	42.9	4.1	—
	主婦・主夫	125	28.0	62.4	8.0	1.6
	学生	53	35.8	54.7	9.4	—
	無職	156	34.0	51.3	13.5	1.3
	その他	178	33.1	53.9	10.7	2.2
属性	世帯主	757	36.1	55.5	7.8	0.7
	世帯主ではない	772	33.2	58.7	7.5	0.6
状況婚姻	未婚	420	35.7	53.1	11.0	0.2
	既婚	958	33.8	59.7	5.9	0.5
	その他	153	37.3	52.3	8.5	2.0
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	30.9	66.3	2.2	0.6
	小・中学生の子どもがいる	249	30.1	65.9	3.6	0.4
	高校生の子どもがいる	127	35.4	55.9	8.7	—
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	30.1	64.7	5.1	—
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	34.4	58.0	6.7	0.9
	その他	23	30.4	60.9	8.7	—
	子どもはいない	519	37.8	50.9	10.6	0.8
世帯年収	100万円未満	102	35.3	51.0	10.8	2.9
	100～200万円未満	145	36.6	46.9	14.5	2.1
	200～300万円未満	240	37.9	53.8	8.3	—
	300～400万円未満	195	27.2	67.2	5.1	0.5
	400～600万円未満	320	32.5	61.3	5.9	0.3
	600～800万円未満	203	37.4	56.7	5.4	0.5
	800～1,000万円未満	160	31.9	61.9	6.3	—
	1,000万円以上	136	36.8	56.6	6.6	—
住いの状況	持家	1,216	32.1	60.2	7.2	0.6
	借家	303	45.5	44.9	8.9	0.7
住まいの場所	高知市	739	37.5	54.9	7.4	0.1
	安芸広域圏	104	59.6	28.8	11.5	—
	南国・香美広域圏	230	23.5	67.8	8.3	0.4
	嶺北広域圏	24	4.2	95.8	—	—
	仁淀川広域圏	98	25.5	68.4	6.1	—
	高吾北広域圏	48	—	91.7	2.1	6.3
	高幡広域圏	119	45.4	48.7	5.0	0.8
地い住域のま	沿岸部	368	80.2	14.7	4.6	0.5
	非沿岸部	1,160	20.2	70.9	8.4	0.5

3. 南海トラフ地震対策について

副問1（問17で「1 津波で浸水が予測される地域である」を選んだ方のみお答えください。）

南海トラフ地震が発生したとき、高知県では、最も早いところで地震の揺れ始めから3分程度で、津波が海岸線に到達すると予測されています。

あなたがご自宅にいるときに、今まで経験したことがないような大きな揺れに襲われ、その揺れが1分以上続いたとします。

あなたはいつ避難しますか。（1つだけ○印）

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)		
		全体	揺れがおさまった後、すぐに	津波警報が出たら	市町村から避難の呼びかけがあったら	周りの人が避難したら	家族が避難したら	状況を判断してから 自宅の浸水予測が30cm未満であるため、	マンション等の高層階に住んでいるため避難しない	避難しない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)											
全体		532 100.0	368 69.2	73 13.7	19 3.6	4 0.8	7 1.3	17 3.2	32 6.0	11 2.1	1 0.2
性別	男性	259	68.7	14.7	4.6	1.2	1.5	2.7	4.2	2.3	-
	女性	269	69.9	12.3	2.6	0.4	1.1	3.7	7.8	1.9	0.4
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
年代	10歳代	10	90.0	-	-	-	-	10.0	-	-	-
	20歳代	50	74.0	14.0	2.0	-	2.0	4.0	2.0	2.0	-
	30歳代	69	73.9	10.1	1.4	-	-	1.4	8.7	4.3	-
	40歳代	118	66.1	14.4	5.9	1.7	0.8	3.4	5.9	1.7	-
	50歳代	140	66.4	16.4	3.6	0.7	2.1	2.1	7.9	0.7	-
	60歳代	108	72.2	12.0	3.7	-	0.9	3.7	4.6	1.9	0.9
	70歳以上	37	59.5	16.2	2.7	2.7	2.7	5.4	5.4	5.4	-
職業	農林業	25	68.0	12.0	-	4.0	4.0	8.0	-	4.0	-
	漁業	7	85.7	-	-	-	14.3	-	-	-	-
	商工サービス業自営	23	60.9	13.0	-	-	8.7	8.7	8.7	-	-
	事務職	89	67.4	9.0	7.9	-	1.1	3.4	7.9	2.2	1.1
	技術職	77	71.4	13.0	2.6	-	-	2.6	9.1	1.3	-
	労務職	74	70.3	14.9	1.4	-	1.4	4.1	5.4	2.7	-
	管理職	42	69.0	16.7	4.8	2.4	-	2.4	4.8	-	-
	自由業	26	65.4	15.4	3.8	-	-	7.7	7.7	-	-
	主婦・主夫	35	74.3	8.6	5.7	-	-	-	8.6	2.9	-
	学生	19	84.2	10.5	-	-	-	5.3	-	-	-
属性	無職	53	64.2	22.6	1.9	1.9	-	1.9	5.7	1.9	-
	その他	59	69.5	13.6	5.1	1.7	1.7	-	3.4	5.1	-
	世帯主	273	66.7	16.8	3.7	1.1	1.1	3.3	5.5	1.8	-
属性	世帯主ではない	256	72.3	9.8	3.5	0.4	1.6	3.1	6.6	2.3	0.4
状況	未婚	150	74.0	12.7	2.0	1.3	2.0	2.0	2.7	3.3	-
	既婚	324	68.5	12.7	4.3	0.3	1.2	3.4	8.0	1.2	0.3
	その他	57	61.4	21.1	3.5	1.8	-	5.3	3.5	3.5	-
子どもの状況	就学前の子どもがいる	55	61.8	9.1	3.6	-	-	9.1	14.5	1.8	-
	小・中学生の子どもがいる	75	66.7	16.0	2.7	-	1.3	4.0	5.3	4.0	-
	高校生の子どもがいる	45	57.8	17.8	8.9	-	2.2	8.9	2.2	2.2	-
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	47	61.7	19.1	6.4	2.1	2.1	4.3	4.3	-	-
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	191	68.1	14.7	3.7	-	1.6	3.1	5.8	2.6	0.5
	その他	7	71.4	28.6	-	-	-	-	-	-	-
	子どもはいない	196	75.0	11.7	2.6	1.5	1.0	1.5	5.1	1.5	-
世帯年収	100万円未満	36	61.1	25.0	-	2.8	-	2.8	5.6	2.8	-
	100～200万円未満	53	66.0	13.2	1.9	3.8	1.9	5.7	3.8	3.8	-
	200～300万円未満	91	68.1	15.4	2.2	-	2.2	4.4	3.3	4.4	-
	300～400万円未満	53	77.4	9.4	1.9	-	3.8	1.9	5.7	-	-
	400～600万円未満	104	69.2	14.4	4.8	-	1.0	2.9	6.7	1.0	-
	600～800万円未満	76	75.0	10.5	5.3	-	1.3	2.6	5.3	-	-
	800～1,000万円未満	51	70.6	11.8	5.9	2.0	-	2.0	3.9	2.0	2.0
	1,000万円以上	50	60.0	12.0	4.0	-	-	4.0	18.0	2.0	-
住いの状況	持家	390	69.0	13.8	3.8	0.8	1.8	2.8	5.6	2.1	0.3
	借家	138	70.3	13.0	2.9	0.7	-	4.3	6.5	2.2	-
住まいの場所	高知市	277	61.0	15.9	4.0	0.7	1.1	4.3	10.8	1.8	0.4
	安芸広域圏	62	79.0	14.5	-	-	1.6	-	1.6	3.2	-
	南国・香美広域圏	54	74.1	11.1	7.4	1.9	-	5.6	-	-	-
	嶺北広域圏	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	仁淀川広域圏	25	80.0	12.0	4.0	-	-	4.0	-	-	-
	高吾北広域圏	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高幡広域圏	54	85.2	13.0	-	-	-	-	-	1.9	-
地い住域のま	幅多広域圏	58	74.1	5.2	5.2	1.7	5.2	1.7	1.7	5.2	-
	沿岸部	295	74.9	11.9	2.4	0.7	1.0	1.7	4.7	2.7	-
住いの場所	非沿岸部	234	62.4	15.8	4.7	0.9	1.7	5.1	7.7	1.3	0.4

3. 南海トラフ地震対策について

副問2（問17で「1 津波で浸水が予測される地域である」を選んだ方のみお答えください。）
あなたのご自宅まで、津波が到達する時間や浸水する深さをどのように知りましたか。（1つだけ○印）
※津波は30cmの深さで避難できなくなり、1mになると命を落とすと言われています

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	地域の津波避難計画で知った	市町村のハザードマップで知った	県のホームページ（高知県防災マップなど）で知った	新聞で知った	知らない
【表の見方】		上段＝回答数(人)	下段＝比率(%)				
全体		532	95	264	62	16	76
		100.0	17.9	49.6	11.7	3.0	14.3
性別	男性	259	15.8	49.4	13.1	4.2	13.5
	女性	269	20.1	49.8	10.4	1.9	14.9
	その他	1	—	100.0	—	—	—
年代	10歳代	10	20.0	50.0	10.0	—	20.0
	20歳代	50	12.0	50.0	18.0	—	16.0
	30歳代	69	15.9	49.3	17.4	1.4	14.5
	40歳代	118	16.1	55.9	9.3	1.7	11.9
	50歳代	140	14.3	55.7	12.1	4.3	10.0
	60歳代	108	27.8	33.3	10.2	4.6	21.3
	70歳以上	37	18.9	54.1	2.7	5.4	13.5
職業	農林業	25	24.0	56.0	—	—	16.0
	漁業	7	14.3	28.6	—	14.3	42.9
	商工サービス業自営	23	21.7	43.5	—	4.3	26.1
	事務職	89	11.2	60.7	18.0	2.2	4.5
	技術職	77	11.7	50.6	20.8	3.9	10.4
	労務職	74	25.7	37.8	8.1	1.4	21.6
	管理職	42	9.5	71.4	9.5	2.4	7.1
	自由業	26	11.5	38.5	34.6	—	11.5
	主婦・主夫	35	22.9	45.7	5.7	5.7	20.0
	学生	19	21.1	52.6	10.5	—	10.5
	無職	53	17.0	45.3	5.7	3.8	18.9
属性	世帯主	273	16.5	50.2	12.5	4.0	12.5
	世帯主ではない	256	19.5	48.4	10.9	2.0	16.4
状況婚姻	未婚	150	20.0	44.7	12.7	1.3	14.7
	既婚	324	16.0	52.2	11.7	4.0	13.3
	その他	57	22.8	47.4	8.8	1.8	19.3
子どもの状況	就学前の子どもがいる	55	10.9	56.4	14.5	3.6	10.9
	小・中学生の子どもがいる	75	18.7	52.0	14.7	1.3	10.7
	高校生の子がいる	45	13.3	53.3	15.6	2.2	13.3
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	47	14.9	57.4	14.9	4.3	6.4
	子どもは成人している（「3～4」を除く）	191	20.4	47.1	9.9	5.2	15.7
	その他	7	14.3	57.1	14.3	14.3	—
	子どもはいない	196	18.4	46.9	12.2	1.0	16.3
世帯年収	100万円未満	36	33.3	33.3	11.1	2.8	8.3
	100～200万円未満	53	22.6	43.4	7.5	1.9	22.6
	200～300万円未満	91	23.1	37.4	11.0	2.2	24.2
	300～400万円未満	53	20.8	54.7	11.3	—	9.4
	400～600万円未満	104	13.5	51.9	8.7	6.7	18.3
	600～800万円未満	76	13.2	59.2	11.8	5.3	6.6
	800～1,000万円未満	51	17.6	49.0	17.6	2.0	7.8
	1,000万円以上	50	4.0	70.0	22.0	—	2.0
住居状況	持家	390	18.5	50.0	11.0	3.3	12.8
	借家	138	16.7	49.3	13.0	2.2	17.4
住まいの場所	高知市	277	11.9	50.9	18.1	2.9	13.0
	安芸広域圏	62	19.4	51.6	8.1	4.8	16.1
	南国・香美広域圏	54	24.1	46.3	1.9	3.7	18.5
	嶺北広域圏	1	—	100.0	—	—	—
	仁淀川広域圏	25	16.0	56.0	—	—	20.0
	高吾北広域圏	0	—	—	—	—	—
	高幡広域圏	54	29.6	35.2	7.4	1.9	18.5
	幡多広域圏	58	29.3	53.4	3.4	3.4	8.6
地帯	沿岸部	295	22.7	47.1	6.1	3.1	18.0
	非沿岸部	234	12.0	53.0	18.8	3.0	9.8

3. 南海トラフ地震対策について

副問3 (問17で「1 津波で浸水が予測される地域である」を選んだ方のみお答えください。)
 あなたのご自宅がある地域は、地震が発生してから何分で津波が到達すると予測されていますか。
 津波ハザードマップで示されている津波の到達時間をお答えください。(1つだけ○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
		全体	0 分 から 5 分	5 分 から 10 分	10 分 から 20 分	20 分 から 30 分	30 分 から 40 分	40 分 から 60 分	60 分 以上	分 か ら な い	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)											
全体		532 100.0	46 8.6	68 12.8	80 15.0	61 11.5	34 6.4	27 5.1	37 7.0	122 22.9	57 10.7
性別	男性	259	8.5	10.4	15.4	15.4	7.3	4.2	6.9	22.8	8.9
	女性	269	8.9	15.2	14.5	7.4	5.6	5.9	7.1	23.0	12.3
	その他	1	－	－	－	100.0	－	－	－	－	－
年代	10歳代	10	10.0	30.0	10.0	10.0	－	－	10.0	30.0	－
	20歳代	50	8.0	16.0	10.0	14.0	8.0	6.0	6.0	24.0	8.0
	30歳代	69	10.1	11.6	7.2	11.6	7.2	5.8	15.9	23.2	7.2
	40歳代	118	5.1	6.8	11.9	11.0	8.5	5.9	6.8	25.4	18.6
	50歳代	140	9.3	9.3	17.9	12.1	7.9	7.1	8.6	17.9	10.0
	60歳代	108	12.0	19.4	17.6	10.2	2.8	2.8	1.9	25.0	8.3
	70歳以上	37	5.4	18.9	29.7	10.8	2.7	－	－	24.3	8.1
職業	農林業	25	16.0	4.0	20.0	12.0	－	4.0	4.0	28.0	12.0
	漁業	7	－	14.3	42.9	－	－	－	－	28.6	14.3
	商工サービス業自営	23	13.0	8.7	26.1	8.7	4.3	4.3	4.3	21.7	8.7
	事務職	89	6.7	10.1	10.1	12.4	7.9	7.9	16.9	18.0	10.1
	技術職	77	13.0	13.0	7.8	15.6	7.8	6.5	7.8	23.4	5.2
	労務職	74	10.8	16.2	13.5	9.5	5.4	2.7	－	28.4	13.5
	管理職	42	－	4.8	33.3	11.9	2.4	9.5	11.9	16.7	9.5
	自由業	26	3.8	3.8	11.5	26.9	15.4	3.8	3.8	15.4	15.4
	主婦・主夫	35	2.9	14.3	14.3	8.6	5.7	5.7	5.7	25.7	17.1
	学生	19	5.3	21.1	10.5	21.1	5.3	－	10.5	21.1	5.3
	無職	53	11.3	15.1	15.1	7.5	9.4	1.9	1.9	24.5	13.2
	その他	59	10.2	20.3	13.6	5.1	5.1	5.1	5.1	25.4	10.2
属性	世帯主	273	9.2	11.0	17.9	12.8	6.6	5.1	7.7	22.0	7.7
	世帯主ではない	256	8.2	14.5	11.7	10.2	6.3	5.1	6.3	23.8	14.1
婚姻状況	未婚	150	10.0	16.7	8.7	12.0	5.3	4.7	4.0	23.3	15.3
	既婚	324	8.0	9.6	17.0	12.0	6.8	5.9	9.0	22.5	9.3
	その他	57	8.8	21.1	21.1	7.0	7.0	1.8	3.5	22.8	7.0
子どもの状況	就学前の子どもがいる	55	3.6	5.5	7.3	12.7	9.1	9.1	20.0	20.0	12.7
	小・中学生の子どもがいる	75	8.0	9.3	14.7	9.3	8.0	5.3	8.0	26.7	10.7
	高校生の子どもがいる	45	6.7	8.9	13.3	15.6	8.9	8.9	13.3	20.0	4.4
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	47	6.4	4.3	21.3	21.3	10.6	－	12.8	12.8	10.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	191	8.4	13.6	23.0	12.0	4.7	3.1	4.2	24.1	6.8
	その他	7	－	28.6	28.6	14.3	－	－	－	28.6	－
	子どもはいない	196	11.7	14.8	8.7	9.7	7.1	6.1	6.1	22.4	13.3
世帯年収	100万円未満	36	11.1	22.2	16.7	5.6	2.8	－	5.6	22.2	13.9
	100～200万円未満	53	11.3	20.8	13.2	15.1	1.9	1.9	1.9	18.9	15.1
	200～300万円未満	91	11.0	11.0	17.6	9.9	6.6	4.4	1.1	28.6	9.9
	300～400万円未満	53	9.4	20.8	18.9	3.8	3.8	7.5	3.8	20.8	11.3
	400～600万円未満	104	15.4	11.5	10.6	10.6	5.8	3.8	6.7	26.9	8.7
	600～800万円未満	76	2.6	9.2	17.1	15.8	7.9	10.5	11.8	14.5	10.5
	800～1,000万円未満	51	5.9	3.9	7.8	11.8	9.8	11.8	15.7	23.5	9.8
	1,000万円以上	50	－	4.0	24.0	20.0	14.0	－	14.0	14.0	10.0
住居の状況	持家	390	8.5	13.1	17.2	9.7	6.7	4.6	6.9	21.8	11.5
	借家	138	9.4	12.3	9.4	15.9	5.1	6.5	7.2	25.4	8.7
住まいの場所	高知市	277	2.9	4.3	14.1	14.8	8.3	9.0	13.0	24.9	8.7
	安芸広域圏	62	21.0	19.4	6.5	11.3	6.5	－	－	30.6	4.8
	南国・香美広域圏	54	18.5	22.2	14.8	7.4	5.6	1.9	1.9	14.8	13.0
	嶺北広域圏	1	－	－	－	－	－	－	－	100.0	－
	仁淀川広域圏	25	4.0	16.0	24.0	－	8.0	－	－	20.0	28.0
	高吾北広域圏	0	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	高幡広域圏	54	7.4	24.1	25.9	7.4	－	－	－	24.1	11.1
	幡多広域圏	58	17.2	24.1	15.5	8.6	3.4	1.7	－	12.1	17.2
地域のま	沿岸部	295	13.9	18.6	16.9	9.8	3.7	3.4	1.4	21.7	10.5
	非沿岸部	234	2.1	5.6	12.4	13.7	9.8	7.3	14.1	24.8	10.3

3. 南海トラフ地震対策について

問17副問1×問17副問3のクロス分析

		全体	津波の到達時間							
			0分 から 5分	5分 から 10分	10分 から 20分	20分 から 30分	30分 から 40分	40分 から 60分	60分 以上	分 から ない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)										
全体		532	46	68	80	61	34	27	37	122
		100.0	8.6	12.8	15.0	11.5	6.4	5.1	7.0	22.9
あなたはいつ避難しますか	揺れがおさまった後、すぐに	368	10.1	16.3	16.3	9.8	6.0	6.0	6.0	20.9
	津波警報が出たら	73	2.7	6.8	11.0	16.4	9.6	2.7	5.5	28.8
	市町村から避難の呼びかけがあったら	19	5.3	5.3	15.8	5.3	5.3	5.3	15.8	15.8
	周りの人が避難したら	4	－	－	－	25.0	25.0	－	－	50.0
	家族が避難したら	7	14.3	14.3	28.6	14.3	－	－	14.3	－
	自宅の浸水予測が30cm未満であるため、状況を判断してから	17	11.8	－	5.9	11.8	5.9	－	5.9	35.3
	マンション等の高層階に住んでいるため避難しない	32	3.1	－	15.6	18.8	3.1	6.3	18.8	28.1
	避難しない	11	18.2	9.1	9.1	18.2	9.1	－	－	27.3

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

3. 南海トラフ地震対策について

問18 あなたのご自宅では、固定が必要な家具や家電などを固定していますか。(1つだけ○印)

		(1)	(2)	(3)	(4)	
		全体	固定している	寝室だけは固定している	て固定がない 必要な家具や家電などを居室内に置いている	て固定がない 必要な家具や家電などがあるが固定していない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						無回答
全体		1,536 100.0	319 20.8	132 8.6	193 12.6	871 56.7
性別	男性	700	20.0	8.3	11.7	58.6
	女性	827	21.6	8.8	13.3	55.0
	その他	3	—	33.3	—	33.3
年代	10歳代	26	15.4	3.8	—	80.8
	20歳代	123	18.7	6.5	11.4	61.8
	30歳代	229	20.5	7.9	17.0	54.1
	40歳代	331	22.1	7.3	11.8	57.4
	50歳代	395	22.3	9.1	13.9	53.9
	60歳代	324	19.4	11.1	11.1	56.5
	70歳以上	107	19.6	8.4	9.3	58.9
職業	農林業	65	18.5	12.3	6.2	61.5
	漁業	8	25.0	12.5	12.5	50.0
	商工サービス業自営	58	17.2	10.3	13.8	58.6
	事務職	259	19.7	8.9	17.4	52.9
	技術職	283	18.0	7.8	12.0	61.1
	労務職	201	20.4	5.0	13.4	60.7
	管理職	87	26.4	18.4	12.6	42.5
	自由業	49	30.6	10.2	14.3	44.9
	主婦・主夫	125	26.4	8.8	13.6	48.0
	学生	53	30.2	—	3.8	66.0
	無職	156	18.6	9.0	9.0	61.5
属性	世帯主	757	18.8	8.9	14.3	56.7
	世帯主ではない	772	22.7	8.3	10.9	56.9
状況婚姻	未婚	420	17.4	6.9	11.0	63.6
	既婚	958	23.1	8.8	12.0	54.8
	その他	153	15.7	12.4	20.3	49.7
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	15.7	11.2	16.9	55.1
	小・中学生の子どもがいる	249	20.9	6.0	12.4	58.6
	高校生の子どもがいる	127	24.4	10.2	14.2	51.2
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	26.9	10.3	12.2	49.4
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	22.7	10.1	13.3	52.6
	その他	23	17.4	8.7	4.3	65.2
	子どもはいない	519	17.9	7.1	11.6	61.8
世帯年収	100万円未満	102	9.8	14.7	5.9	64.7
	100～200万円未満	145	20.7	2.8	12.4	62.1
	200～300万円未満	240	16.3	12.5	12.9	57.1
	300～400万円未満	195	21.5	5.6	18.5	53.8
	400～600万円未満	320	22.2	7.8	9.4	60.6
	600～800万円未満	203	22.7	10.3	10.8	55.2
	800～1,000万円未満	160	20.0	6.9	14.4	57.5
	1,000万円以上	136	28.7	9.6	16.9	44.1
住いの状況	持家	1,216	22.0	9.0	11.7	56.0
	借家	303	16.5	6.9	16.2	59.1
住まいの場所	高知市	739	22.3	8.4	14.1	54.7
	安芸広域圏	104	11.5	10.6	13.5	64.4
	南国・香美広域圏	230	21.7	5.2	10.0	60.9
	嶺北広域圏	24	8.3	4.2	4.2	83.3
	仁淀川広域圏	98	20.4	13.3	9.2	57.1
	高吾北広域圏	48	16.7	6.3	18.8	50.0
	高幡広域圏	119	21.0	11.8	8.4	55.5
	幡多広域圏	171	21.1	9.4	13.5	54.4
地い住域のま	沿岸部	368	20.7	9.8	12.2	56.0
	非沿岸部	1,160	20.9	8.1	12.8	57.0

3. 南海トラフ地震対策について

問19 大規模災害が発生した時は、県外からの応援が届くまでに時間がかかるため、各ご家庭でも飲料水・食料(3日以上)の備蓄をすることが重要です。
あなたのご自宅に、災害用の備えとして、長期保存の飲料水と食料、日常的に消費する飲料水と食料のストック(ローリングストック)が
おおよそ何日分ありますか。(それぞれあてはまるものに○印)

【災害用の飲料水の備蓄】			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	7日分以上	3日～6日分	2日分	1日分	なし	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)								
全体		1,536 100.0	97 6.3	507 33.0	298 19.4	144 9.4	414 27.0	76 4.9
性別	男性	700	6.3	34.7	18.6	9.6	26.9	4.0
	女性	827	6.3	31.8	20.2	9.3	26.7	5.7
	その他	3	—	33.3	—	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	3.8	26.9	23.1	11.5	34.6	—
	20歳代	123	6.5	31.7	11.4	9.8	38.2	2.4
	30歳代	229	5.7	39.3	21.4	9.6	20.5	3.5
	40歳代	331	6.6	32.6	22.7	7.6	26.6	3.9
	50歳代	395	5.6	35.4	19.0	10.6	24.1	5.3
	60歳代	324	7.7	29.3	18.2	8.6	29.0	7.1
	70歳以上	107	5.6	26.2	18.7	11.2	30.8	7.5
職業	農林業	65	3.1	24.6	21.5	10.8	33.8	6.2
	漁業	8	—	37.5	37.5	—	25.0	—
	商工サービス業自営	58	5.2	50.0	13.8	1.7	20.7	8.6
	事務職	259	7.7	37.5	22.8	8.9	21.6	1.5
	技術職	283	7.1	37.1	20.1	7.8	26.1	1.8
	労務職	201	4.0	35.8	15.9	10.0	27.4	7.0
	管理職	87	6.9	36.8	21.8	17.2	11.5	5.7
	自由業	49	10.2	36.7	18.4	12.2	18.4	4.1
	主婦・主夫	125	8.8	24.8	23.2	11.2	23.2	8.8
	学生	53	5.7	34.0	17.0	11.3	32.1	—
	無職	156	6.4	19.2	14.7	10.9	41.7	7.1
属性	世帯主	757	7.3	34.3	19.4	8.7	25.1	5.2
	世帯主ではない	772	5.4	31.7	19.2	10.1	28.8	4.8
状況婚姻	未婚	420	6.7	26.2	14.8	9.8	39.3	3.3
	既婚	958	5.8	36.7	22.3	9.5	20.4	5.2
	その他	153	8.5	28.1	14.4	7.8	33.3	7.8
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	3.9	46.6	23.6	10.1	13.5	2.2
	小・中学生の子どもがいる	249	5.6	37.8	26.1	8.0	18.5	4.0
	高校生の子ともいる	127	6.3	39.4	25.2	6.3	19.7	3.1
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	7.7	37.2	19.2	12.2	17.9	5.8
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	5.4	31.7	20.9	9.0	26.5	6.5
	その他	23	8.7	26.1	17.4	8.7	26.1	13.0
	子どもはいない	519	7.3	27.6	15.2	9.4	36.4	4.0
世帯年収	100万円未満	102	3.9	22.5	14.7	13.7	37.3	7.8
	100～200万円未満	145	7.6	20.7	15.2	10.3	39.3	6.9
	200～300万円未満	240	4.6	34.2	17.5	7.1	32.9	3.8
	300～400万円未満	195	8.7	33.8	16.9	8.2	28.2	4.1
	400～600万円未満	320	6.3	29.4	20.3	8.4	30.6	5.0
	600～800万円未満	203	6.9	39.4	22.7	11.8	17.2	2.0
	800～1,000万円未満	160	4.4	41.9	23.8	11.3	15.6	3.1
	1,000万円以上	136	8.1	40.4	25.0	7.4	14.7	4.4
住いの状況	持家	1,216	6.7	34.7	19.4	9.2	24.9	5.0
	借家	303	4.6	26.7	19.1	9.6	36.0	4.0
住まいの場所	高知市	739	6.2	38.0	21.0	8.8	22.7	3.2
	安芸広域圏	104	4.8	26.0	15.4	10.6	38.5	4.8
	南国・香美広域圏	230	8.3	29.6	20.4	10.9	26.5	4.3
	嶺北広域圏	24	8.3	25.0	20.8	—	37.5	8.3
	仁淀川広域圏	98	7.1	33.7	21.4	7.1	25.5	5.1
	高吾北広域圏	48	8.3	25.0	6.3	12.5	37.5	10.4
	高幡広域圏	119	4.2	25.2	16.0	10.9	31.9	11.8
	幡多広域圏	171	5.3	28.7	18.7	9.4	32.2	5.8
地に住いのま	沿岸部	368	4.6	28.3	21.2	12.8	27.7	5.4
	非沿岸部	1,160	6.9	34.7	19.0	8.3	26.6	4.6

3. 南海トラフ地震対策について

問19 大規模災害が発生した時は、県外からの応援が届くまでに時間がかかるため、各ご家庭でも飲料水・食料(3日分以上)の備蓄をすることが重要です。
あなたのご自宅に、災害用の備えとして、長期保存の飲料水と食料、日常的に消費する飲料水と食料のストック(ローリングストック)が
おおよそ何日分ありますか。(それぞれあてはまるものに○印)

【日常的に消費する飲料水のストック】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	7 日 分 以 上	3 日 ～ 6 日 分	2 日 分	1 日 分	なし 無 回 答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)							
全体		1,536 100.0	129 8.4	485 31.6	331 21.5	179 11.7	344 22.4
性別	男性	700	8.0	32.4	22.1	11.6	22.1
	女性	827	8.6	31.1	21.3	11.9	22.4
	その他	3	-	33.3	-	-	33.3
年代	10歳代	26	3.8	23.1	30.8	15.4	26.9
	20歳代	123	8.1	22.8	22.0	18.7	26.0
	30歳代	229	8.7	32.8	20.1	11.8	22.7
	40歳代	331	10.0	29.0	23.6	11.5	23.0
	50歳代	395	5.6	36.7	19.7	12.7	21.8
	60歳代	324	9.6	34.6	21.9	8.3	18.8
	70歳以上	107	10.3	21.5	21.5	9.3	28.0
職業	農林業	65	10.8	21.5	23.1	15.4	23.1
	漁業	8	-	37.5	37.5	-	25.0
	商工サービス業自営	58	3.4	37.9	22.4	13.8	19.0
	事務職	259	7.3	38.2	20.1	13.9	19.7
	技術職	283	8.1	26.9	24.7	13.1	23.7
	労務職	201	7.0	33.3	21.4	10.9	22.9
	管理職	87	11.5	41.4	16.1	13.8	16.1
	自由業	49	12.2	44.9	14.3	6.1	16.3
	主婦・主夫	125	13.6	29.6	25.6	8.0	16.0
	学生	53	3.8	28.3	28.3	15.1	22.6
	無職	156	5.8	25.6	19.9	10.9	32.1
属性	その他	178	10.7	28.1	19.1	9.0	24.7
	世帯主	757	8.3	31.0	21.3	10.7	23.6
	世帯主ではない	772	8.4	32.1	21.6	12.7	21.2
状況婚姻	未婚	420	7.9	27.1	18.8	11.9	31.2
	既婚	958	8.6	33.9	24.0	12.1	17.3
	その他	153	8.5	28.8	14.4	8.5	29.4
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	8.4	30.9	26.4	18.0	13.5
	小・中学生の子どもがいる	249	6.8	35.3	26.1	10.8	17.7
	高校生の子がいる	127	5.5	38.6	25.2	8.7	20.5
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	7.1	34.6	19.9	14.7	19.2
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	7.7	33.7	21.1	10.5	20.5
	その他	23	13.0	34.8	17.4	8.7	17.4
	子どもはいない	519	9.4	26.6	19.7	12.7	28.3
世帯年収	100万円未満	102	5.9	16.7	19.6	8.8	37.3
	100～200万円未満	145	8.3	22.1	18.6	12.4	32.4
	200～300万円未満	240	6.3	30.8	23.3	9.6	25.4
	300～400万円未満	195	8.2	34.9	19.5	13.8	22.1
	400～600万円未満	320	10.0	31.9	21.9	9.1	23.1
	600～800万円未満	203	9.4	30.0	24.1	17.7	16.7
	800～1,000万円未満	160	7.5	38.1	23.1	16.9	13.8
	1,000万円以上	136	8.8	42.6	23.5	7.4	12.5
状況住まい	持家	1,216	8.5	33.3	21.2	11.4	21.3
	借家	303	8.6	25.1	22.8	12.5	27.1
住まいの場所	高知市	739	8.3	33.4	24.4	11.2	20.3
	安芸広域圏	104	8.7	26.0	18.3	8.7	30.8
	南国・香美広域圏	230	10.9	31.3	19.1	10.9	23.9
	嶺北広域圏	24	8.3	16.7	33.3	8.3	29.2
	仁淀川広域圏	98	8.2	30.6	23.5	15.3	17.3
	高吾北広域圏	48	6.3	31.3	22.9	16.7	16.7
	高幡広域圏	119	11.8	26.9	16.0	13.4	22.7
地い住域のま	沿岸部	171	4.1	33.3	15.8	11.7	28.1
	非沿岸部	368	8.4	31.3	19.0	10.6	24.7
地い住域のま		1,160	8.4	31.8	22.5	12.0	21.6

3. 南海トラフ地震対策について

問19 大規模災害が発生した時は、県外からの応援が届くまでに時間がかかるため、各ご家庭でも飲料水・食料(3日以上)の備蓄をすることが重要です。
 あなたのご自宅に、災害用の備えとして、長期保存の飲料水と食料、日常的に消費する飲料水と食料のストック(ローリングストック)が
 おおよそ何日分ありますか。(それぞれあてはまるものに○印)

【災害用の食料の備蓄】

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	7 日 分 以 上	3 日 ～ 6 日 分	2 日 分	1 日 分	なし	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)								
全体		1,536 100.0	72 4.7	452 29.4	321 20.9	179 11.7	438 28.5	74 4.8
性別	男性	700	4.9	31.1	19.3	12.1	28.9	3.7
	女性	827	4.6	27.9	22.5	11.2	28.1	5.7
	その他	3	－	33.3	－	－	33.3	33.3
年代	10歳代	26	－	26.9	30.8	11.5	30.8	－
	20歳代	123	4.9	26.8	13.0	16.3	36.6	2.4
	30歳代	229	3.1	36.2	21.8	14.4	21.8	2.6
	40歳代	331	4.5	30.2	25.7	10.3	26.3	3.0
	50歳代	395	6.3	28.1	22.3	12.7	26.3	4.3
	60歳代	324	5.2	26.9	17.0	9.9	32.4	8.6
	70歳以上	107	1.9	29.0	17.8	6.5	35.5	9.3
職業	農林業	65	6.2	26.2	18.5	12.3	29.2	7.7
	漁業	8	12.5	－	25.0	25.0	37.5	－
	商工サービス業自営	58	5.2	36.2	20.7	5.2	24.1	8.6
	事務職	259	4.2	34.4	18.9	15.1	26.3	1.2
	技術職	283	4.2	35.3	22.6	13.4	23.3	1.1
	労務職	201	5.5	25.9	17.9	12.9	31.8	6.0
	管理職	87	5.7	27.6	29.9	14.9	16.1	5.7
	自由業	49	4.1	32.7	30.6	8.2	20.4	4.1
	主婦・主夫	125	5.6	25.6	22.4	10.4	28.0	8.0
	学生	53	－	39.6	18.9	11.3	30.2	－
	無職	156	5.8	19.9	16.0	7.7	41.7	9.0
属性	世帯主	757	5.2	30.1	20.5	12.4	27.3	4.5
	世帯主ではない	772	4.3	28.8	21.1	11.0	29.7	5.2
状況婚姻	未婚	420	3.8	24.0	15.5	11.7	41.7	3.3
	既婚	958	4.7	33.4	23.3	12.0	21.7	4.9
	その他	153	7.2	19.6	20.9	9.8	34.0	8.5
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	2.8	39.3	25.8	15.2	15.7	1.1
	小・中学生の子どもがいる	249	4.4	33.7	28.9	12.9	16.9	3.2
	高校生の子どもがいる	127	3.9	31.5	29.1	7.9	24.4	3.1
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	5.8	33.3	25.6	11.5	19.2	4.5
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	4.9	27.7	20.9	10.8	28.3	7.4
	その他	23	－	47.8	13.0	8.7	21.7	8.7
	子どもはいない	519	4.8	25.6	16.8	11.9	37.2	3.7
世帯年収	100万円未満	102	2.9	20.6	18.6	8.8	40.2	8.8
	100～200万円未満	145	3.4	18.6	16.6	6.9	45.5	9.0
	200～300万円未満	240	5.0	26.7	19.2	10.8	34.6	3.8
	300～400万円未満	195	7.7	24.1	18.5	14.4	31.8	3.6
	400～600万円未満	320	4.4	29.7	19.4	12.8	29.1	4.7
	600～800万円未満	203	4.9	36.9	23.6	13.8	18.7	2.0
	800～1,000万円未満	160	2.5	40.0	28.1	11.9	15.0	2.5
	1,000万円以上	136	4.4	36.8	27.2	11.0	17.6	2.9
住居の状況	持家	1,216	4.9	30.9	20.6	11.8	27.1	4.9
	借家	303	4.0	24.8	22.1	10.6	35.3	3.3
住まいの場所	高知市	739	5.0	32.3	23.3	12.3	24.6	2.4
	安芸広域圏	104	3.8	27.9	18.3	8.7	37.5	3.8
	南国・香美広域圏	230	4.3	27.0	20.4	12.2	31.3	4.8
	嶺北広域圏	24	4.2	33.3	16.7	8.3	33.3	4.2
	仁淀川広域圏	98	4.1	30.6	24.5	10.2	25.5	5.1
	高吾北広域圏	48	8.3	27.1	8.3	10.4	33.3	12.5
	高幡広域圏	119	3.4	25.2	17.6	11.8	29.4	12.6
	幡多広域圏	171	4.7	24.0	17.5	11.1	35.1	7.6
地帯	沿岸部	368	3.5	27.7	18.8	13.3	31.5	5.2
	非沿岸部	1,160	5.1	30.2	21.7	11.1	27.4	4.5

3. 南海トラフ地震対策について

問19 大規模災害が発生した時は、県外からの応援が届くまでに時間がかかるため、各ご家庭でも飲料水・食料(3日以上)の備蓄をすることが重要です。
あなたのご自宅に、災害用の備えとして、長期保存の飲料水と食料、日常的に消費する飲料水と食料のストック(ローリングストック)が
おおよそ何日分ありますか。(それぞれあてはまるものに○印)

【日常的に消費する食料のストック】		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	7 日 分 以 上	3 日 5 6 日 分	2 日 分	1 日 分	なし 無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							
全体		1,536 100.0	113 7.4	542 35.3	379 24.7	161 10.5	267 17.4
性別	男性	700	6.4	34.4	26.3	11.1	17.6
	女性	827	8.2	36.0	23.6	10.0	16.9
	その他	3	-	33.3	-	-	33.3
年代	10歳代	26	3.8	30.8	34.6	7.7	23.1
	20歳代	123	3.3	29.3	27.6	12.2	25.2
	30歳代	229	5.7	39.7	21.4	13.1	16.2
	40歳代	331	8.2	34.1	26.0	7.6	20.2
	50歳代	395	7.3	36.7	25.3	11.9	14.7
	60歳代	324	9.6	34.6	24.1	10.2	14.8
	70歳以上	107	7.5	33.6	21.5	8.4	18.7
職業	農林業	65	15.4	40.0	15.4	10.8	9.2
	漁業	8	12.5	25.0	37.5	-	25.0
	商工サービス業自営	58	3.4	29.3	27.6	17.2	19.0
	事務職	259	5.0	37.1	27.0	15.1	14.7
	技術職	283	7.1	31.8	26.1	12.4	17.7
	労務職	201	8.5	35.8	23.9	8.0	20.4
	管理職	87	9.2	37.9	33.3	10.3	8.0
	自由業	49	6.1	46.9	22.4	6.1	14.3
	主婦・主夫	125	9.6	40.0	25.6	6.4	10.4
	学生	53	5.7	37.7	28.3	9.4	17.0
	無職	156	7.7	30.1	20.5	9.6	25.6
属性	世帯主	757	7.3	34.7	24.7	11.0	16.9
	世帯主ではない	772	7.5	35.8	24.5	10.1	17.9
状況婚姻	未婚	420	6.4	30.2	21.9	10.2	28.3
	既婚	958	7.1	37.6	27.9	11.0	11.7
	その他	153	11.8	34.6	13.1	8.5	21.6
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	5.6	37.1	28.1	15.2	10.1
	小・中学生の子どもがいる	249	5.2	37.8	30.5	10.8	11.6
	高校生の子どもがいる	127	4.7	36.2	31.5	12.6	13.4
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	7.7	37.8	24.4	10.3	14.7
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	8.5	36.9	23.2	9.9	14.6
	その他	23	-	39.1	26.1	8.7	17.4
	子どもはいない	519	8.1	31.2	22.7	9.6	24.9
世帯年収	100万円未満	102	7.8	21.6	20.6	3.9	34.3
	100～200万円未満	145	8.3	31.7	15.2	9.7	29.0
	200～300万円未満	240	6.7	31.7	25.8	8.8	22.9
	300～400万円未満	195	9.2	37.9	22.1	13.3	14.9
	400～600万円未満	320	6.9	35.6	26.9	9.7	16.6
	600～800万円未満	203	6.9	38.4	25.6	14.3	12.3
	800～1,000万円未満	160	6.3	38.8	31.9	12.5	8.8
	1,000万円以上	136	4.4	44.1	28.7	11.0	5.9
住いの状況	持家	1,216	7.4	36.8	24.8	10.4	15.7
	借家	303	7.6	28.7	25.1	11.2	24.1
住まいの場所	高知市	739	6.5	35.9	26.8	11.6	16.6
	安芸広域圏	104	7.7	37.5	17.3	9.6	21.2
	南国・香美広域圏	230	9.1	34.8	22.2	9.6	18.7
	嶺北広域圏	24	4.2	45.8	33.3	4.2	12.5
	仁淀川広域圏	98	6.1	34.7	29.6	11.2	12.2
	高吾北広域圏	48	10.4	35.4	22.9	10.4	14.6
	高幡広域圏	119	10.1	33.6	18.5	12.6	16.0
地い住域のま	沿岸部	368	7.3	35.6	19.3	10.6	21.2
	非沿岸部	1,160	7.4	35.4	26.4	10.5	16.1

3. 南海トラフ地震対策について

副問1（問19で回答した量が、飲料水・食料それぞれ合計しても3日分に満たない方のみお答えください。合計で3日以上を確認できている項目は回答不要です。）

飲料水、食料を3日以上確保していない(できていない)のはどのような理由からですか。(それぞれ、最も大きな理由に一つだけ〇印)

【飲料水】

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	
		全体	必要性を感じていない	手間がかかる	費用がかかる	置き場所がない	まとまった量を購入する習慣がない	その他
		無回答						
【表の見方】		上段＝回答数(人)						
		下段＝比率(%)						
全体		439	36	34	79	72	168	32
		100.0	8.2	7.7	18.0	16.4	38.3	7.3
性別	男性	199	11.6	9.5	17.6	16.6	34.7	6.5
	女性	236	5.5	6.4	17.8	16.5	41.9	7.6
	その他	1	－	－	－	－	－	100.0
年代	10歳代	11	27.3	－	9.1	9.1	54.5	－
	20歳代	46	13.0	4.3	8.7	21.7	45.7	4.3
	30歳代	62	4.8	6.5	24.2	14.5	40.3	6.5
	40歳代	96	3.1	12.5	17.7	24.0	34.4	3.1
	50歳代	100	11.0	9.0	22.0	15.0	30.0	8.0
	60歳代	86	4.7	3.5	12.8	16.3	48.8	12.8
	70歳以上	38	15.8	10.5	23.7	－	28.9	10.5
職業	農林業	25	4.0	4.0	20.0	12.0	52.0	8.0
	漁業	2	－	50.0	－	－	－	50.0
	商工サービス業自営	11	9.1	36.4	－	9.1	36.4	9.1
	事務職	62	9.7	8.1	11.3	24.2	35.5	4.8
	技術職	82	6.1	4.9	14.6	22.0	42.7	6.1
	労務職	56	5.4	5.4	26.8	19.6	32.1	7.1
	管理職	18	－	22.2	5.6	16.7	27.8	22.2
	自由業	9	22.2	22.2	33.3	－	11.1	11.1
	主婦・主夫	27	3.7	7.4	14.8	11.1	37.0	14.8
	学生	20	30.0	－	15.0	15.0	40.0	－
	無職	69	11.6	5.8	27.5	8.7	37.7	4.3
	その他	54	5.6	7.4	18.5	14.8	44.4	7.4
属性	世帯主	210	9.0	8.6	20.5	12.9	35.7	8.6
	世帯主ではない	228	7.5	7.0	15.8	19.7	40.4	6.1
状況婚姻	未婚	169	13.6	7.7	16.6	14.2	40.8	4.1
	既婚	220	3.6	8.2	19.1	19.5	35.0	10.0
	その他	48	10.4	6.3	18.8	10.4	41.7	6.3
子どもの状況	就学前の子どもがいる	39	2.6	12.8	15.4	28.2	33.3	2.6
	小・中学生の子どもがいる	53	9.4	5.7	34.0	24.5	17.0	1.9
	高校生の子がいる	25	4.0	12.0	28.0	28.0	20.0	4.0
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	35	2.9	5.7	17.1	20.0	31.4	11.4
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	146	4.8	6.8	18.5	13.7	39.7	12.3
	その他	6	33.3	－	33.3	－	16.7	16.7
	子どもはいない	193	10.9	7.3	15.0	15.5	44.6	3.6
世帯年収	100万円未満	46	6.5	6.5	26.1	8.7	47.8	2.2
	100～200万円未満	64	14.1	6.3	18.8	10.9	34.4	12.5
	200～300万円未満	76	7.9	5.3	28.9	17.1	28.9	5.3
	300～400万円未満	56	12.5	5.4	25.0	14.3	37.5	1.8
	400～600万円未満	94	5.3	11.7	10.6	19.1	44.7	8.5
	600～800万円未満	46	4.3	8.7	4.3	19.6	41.3	13.0
	800～1,000万円未満	31	9.7	6.5	16.1	19.4	32.3	9.7
	1,000万円以上	19	－	15.8	10.5	26.3	36.8	5.3
状況住まい	持家	322	7.8	9.3	16.1	14.9	39.1	8.4
	借家	112	9.8	3.6	21.4	21.4	36.6	3.6
住まいの場所	高知市	177	5.6	9.0	19.8	21.5	33.3	7.3
	安芸広域圏	42	14.3	7.1	21.4	4.8	42.9	7.1
	南国・香美広域圏	73	5.5	6.8	8.2	21.9	50.7	1.4
	嶺北広域圏	7	14.3	－	42.9	－	28.6	14.3
	仁淀川広域圏	25	4.0	12.0	24.0	16.0	36.0	8.0
	高吾北広域圏	17	17.6	－	5.9	17.6	58.8	－
	高幡広域圏	39	10.3	2.6	23.1	7.7	33.3	15.4
	幡多広域圏	58	12.1	10.3	17.2	10.3	34.5	8.6
地い住域のま	沿岸部	119	10.1	8.4	19.3	10.1	37.8	10.1
	非沿岸部	316	7.3	7.6	17.7	19.0	38.3	6.0

3. 南海トラフ地震対策について

副問1 (問19で回答した量が、飲料水・食料それぞれ合計しても3日分に満たない方のみお答えください。合計で3日以上を確認できている項目は回答不要です。)
飲料水、食料を3日以上確保していない(できていない)のはどのような理由からですか。(それぞれ、最も大きな理由に一つだけ○印)

【食料】

【食料】			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	
		全体	必要性を感じていない	手間がかかる	費用がかかる	置き場所がない	まとまった量を購入する習慣がない	その他	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)									
全体		437 100.0	39 8.9	34 7.8	101 23.1	64 14.6	147 33.6	28 6.4	24 5.5
性別	男性	207	13.5	8.2	19.8	16.4	32.4	5.8	3.9
	女性	226	4.9	7.5	25.7	13.3	35.4	6.6	6.6
	その他	1	－	－	－	－	－	100.0	－
年代	10歳代	9	33.3	11.1	11.1	－	44.4	－	－
	20歳代	50	10.0	6.0	14.0	18.0	42.0	4.0	6.0
	30歳代	59	8.5	5.1	25.4	20.3	30.5	5.1	5.1
	40歳代	92	2.2	13.0	23.9	20.7	30.4	4.3	5.4
	50歳代	101	10.9	7.9	32.7	9.9	29.7	5.0	4.0
	60歳代	94	8.5	3.2	16.0	14.9	40.4	11.7	5.3
	70歳以上	32	15.6	12.5	25.0	－	25.0	9.4	12.5
職業	農林業	12	－	－	50.0	25.0	16.7	8.3	－
	漁業	3	33.3	33.3	－	－	－	－	33.3
	商工サービス業自営	16	6.3	18.8	12.5	12.5	37.5	6.3	6.3
	事務職	75	9.3	8.0	20.0	17.3	38.7	4.0	2.7
	技術職	80	6.3	3.8	22.5	20.0	36.3	6.3	5.0
	労務職	64	9.4	6.3	29.7	17.2	23.4	9.4	4.7
	管理職	16	－	18.8	18.8	12.5	37.5	6.3	6.3
	自由業	10	20.0	10.0	10.0	－	40.0	10.0	10.0
	主婦・主夫	24	4.2	4.2	25.0	4.2	25.0	20.8	16.7
	学生	16	18.8	6.3	18.8	12.5	43.8	－	－
	無職	62	14.5	8.1	25.8	8.1	33.9	3.2	6.5
その他	55	7.3	10.9	20.0	16.4	36.4	3.6	5.5	
属性	世帯主	219	11.0	8.2	23.7	14.6	31.1	6.4	5.0
	世帯主ではない	217	6.9	7.4	22.6	14.7	35.9	6.5	6.0
婚姻状況	未婚	171	14.0	8.2	19.3	14.0	35.7	4.1	4.7
	既婚	212	4.7	7.5	24.5	17.0	30.7	8.5	7.1
	その他	51	9.8	7.8	31.4	7.8	35.3	5.9	2.0
子どもの状況	就学前の子どもがいる	39	2.6	12.8	12.8	25.6	35.9	2.6	7.7
	小・中学生の子どもがいる	53	7.5	3.8	37.7	17.0	26.4	3.8	3.8
	高校生の子どもがいる	31	3.2	9.7	41.9	12.9	29.0	3.2	－
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	35	5.7	5.7	31.4	17.1	28.6	8.6	2.9
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	145	5.5	6.2	24.8	12.4	33.8	9.7	7.6
	その他	7	28.6	－	28.6	－	28.6	14.3	－
	子どもはいない	187	12.3	8.6	19.8	15.5	35.8	4.3	3.7
世帯年収	100万円未満	40	10.0	10.0	30.0	5.0	40.0	－	5.0
	100～200万円未満	59	11.9	6.8	25.4	13.6	27.1	11.9	3.4
	200～300万円未満	87	10.3	8.0	31.0	13.8	26.4	4.6	5.7
	300～400万円未満	54	9.3	1.9	25.9	13.0	40.7	3.7	5.6
	400～600万円未満	94	6.4	11.7	20.2	16.0	34.0	8.5	3.2
	600～800万円未満	45	8.9	6.7	8.9	20.0	40.0	6.7	8.9
	800～1,000万円未満	32	9.4	6.3	12.5	15.6	43.8	6.3	6.3
	1,000万円以上	20	－	10.0	30.0	20.0	20.0	10.0	10.0
住いの状況	持家	325	8.6	8.6	22.5	13.2	33.5	7.4	6.2
	借家	109	10.1	5.5	23.9	19.3	33.9	3.7	3.7
住まいの場所	高知市	195	6.2	8.7	25.1	16.4	31.8	6.2	5.6
	安芸広域圏	34	17.6	5.9	17.6	8.8	38.2	8.8	2.9
	南国・香美広域圏	73	6.8	2.7	20.5	13.7	45.2	2.7	8.2
	嶺北広域圏	7	－	－	57.1	－	14.3	28.6	－
	仁淀川広域圏	24	8.3	4.2	25.0	25.0	29.2	8.3	－
	高吾北広域圏	15	13.3	6.7	6.7	13.3	60.0	－	－
	高幡広域圏	36	8.3	5.6	30.6	16.7	22.2	11.1	5.6
	幡多広域圏	52	17.3	17.3	17.3	9.6	26.9	3.8	7.7
地い住域のま	沿岸部	119	10.9	7.6	26.9	9.2	31.1	7.6	6.7
	非沿岸部	315	7.9	7.9	21.9	16.8	34.6	6.0	4.6

3. 南海トラフ地震対策について

問20 大規模災害が発生すると、人命救助を行う緊急車両への給油が優先されるため、一般の車両はしばらくの間、ガソリンスタンドで給油を受けられなくなります。したがって、災害が発生したときに車を使用するためには、平時からこまめに給油し、車の燃料を多めに保つ必要があります。
あなたは、普段、車への給油をいつ、どのくらい行いますか。(それぞれ1つだけ○印)

【いつ】

		(1)	(2)	(3)	(4)	
		全体	残量が半分くらいになった時	残量が4分の1程度になった時	残量がほとんど無くなった時	給油する機会はない
						無回答
【表の見方】						
上段=回答数(人)						
下段=比率(%)						
全体		1,536	520	555	314	121
		100.0	33.9	36.1	20.4	7.9
性別	男性	700	33.3	36.4	23.6	5.6
	女性	827	34.6	35.7	18.0	9.7
	その他	3	-	33.3	-	33.3
年代	10歳代	26	7.7	15.4	7.7	61.5
	20歳代	123	30.1	30.9	25.2	13.0
	30歳代	229	24.9	38.9	27.1	8.3
	40歳代	331	30.2	38.7	25.7	4.5
	50歳代	395	34.9	36.2	21.5	6.6
	60歳代	324	43.8	35.2	13.3	6.2
	70歳以上	107	41.1	35.5	5.6	8.4
職業	農林業	65	18.5	47.7	24.6	7.7
	漁業	8	25.0	37.5	37.5	-
	商工サービス業自営	58	37.9	39.7	20.7	1.7
	事務職	259	34.7	39.8	19.3	5.8
	技術職	283	32.9	38.5	24.4	3.9
	労務職	201	31.3	35.8	27.4	4.5
	管理職	87	35.6	41.4	21.8	-
	自由業	49	40.8	34.7	18.4	4.1
	主婦・主夫	125	40.8	30.4	16.8	8.0
	学生	53	26.4	13.2	13.2	43.4
	無職	156	34.6	32.1	11.5	18.6
	その他	178	35.4	35.4	18.5	7.9
属性	世帯主	757	35.1	35.3	21.4	6.5
	世帯主ではない	772	32.5	37.0	19.6	9.2
状況	未婚	420	28.8	31.7	20.5	17.1
	既婚	958	35.9	38.4	21.7	2.8
	その他	153	35.3	34.6	13.1	13.1
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	21.9	45.5	29.2	2.2
	小・中学生の子どもがいる	249	31.3	38.2	27.3	2.8
	高校生の子どもがいる	127	39.4	33.1	21.3	4.7
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	36.5	41.0	20.5	0.6
	子どもは成人している(13～41を除く)	555	41.1	37.1	15.5	4.1
	その他	23	30.4	39.1	17.4	13.0
	子どもはいない	519	30.1	32.0	20.2	15.8
世帯年収	100万円未満	102	23.5	24.5	18.6	24.5
	100～200万円未満	145	33.8	37.2	11.7	15.9
	200～300万円未満	240	37.5	37.9	14.6	9.6
	300～400万円未満	195	39.5	33.8	20.5	5.6
	400～600万円未満	320	32.5	36.3	24.4	5.6
	600～800万円未満	203	30.0	39.9	24.6	4.4
	800～1,000万円未満	160	29.4	41.9	23.8	4.4
	1,000万円以上	136	40.4	31.6	26.5	0.7
住いの状況	持家	1,216	35.0	36.6	20.5	6.5
	借家	303	29.7	34.3	20.5	13.5
住まいの場所	高知市	739	33.2	35.6	20.8	9.5
	安芸広域圏	104	31.7	34.6	18.3	12.5
	南国・香美広域圏	230	33.5	33.5	23.9	7.4
	嶺北広域圏	24	37.5	25.0	33.3	4.2
	仁淀川広域圏	98	28.6	42.9	22.4	3.1
	高吾北広域圏	48	41.7	37.5	12.5	8.3
	高幡広域圏	119	42.0	34.5	15.1	5.0
	幡多広域圏	171	33.3	41.5	18.7	4.1
地い住域のま	沿岸部	368	32.3	39.1	20.7	6.5
	非沿岸部	1,160	34.5	35.3	20.4	8.4

3. 南海トラフ地震対策について

問20 大規模災害が発生すると、人命救助を行う緊急車両への給油が優先されるため、一般の車両はしばらくの間、ガソリンスタンドで給油を受けられなくなります。したがって、災害が発生したときに車を使用するためには、平時からこまめに給油し、車の燃料を多めに保つことが必要です。あなたは、普段、車への給油をいつ、どのくらい行いますか。(それぞれ1つだけ○印)

【どのくらい】

		(1)	(2)	(3)	(4)	
		全体	満タンにする	満タンにせず、一定の量を入れる	満タンにせず、一定の金額分を入れる	給油する機会はない
						無回答
【表の見方】						
上段＝回答数(人)						
下段＝比率(%)						
全体		1,536	1,172	64	150	121
		100.0	76.3	4.2	9.8	7.9
性別	男性	700	77.4	5.0	10.7	5.6
	女性	827	75.5	3.5	9.1	9.7
	その他	3	33.3	—	—	33.3
年代	10歳代	26	23.1	—	7.7	61.5
	20歳代	123	74.8	3.3	8.1	13.0
	30歳代	229	75.5	3.5	10.5	8.3
	40歳代	331	76.4	4.2	13.3	4.5
	50歳代	395	78.0	5.1	9.6	6.6
	60歳代	324	81.8	3.7	7.1	6.2
	70歳以上	107	69.2	5.6	8.4	8.4
職業	農林業	65	81.5	1.5	7.7	7.7
	漁業	8	87.5	—	12.5	—
	商工サービス業自営	58	87.9	3.4	5.2	1.7
	事務職	259	83.0	4.2	6.6	5.8
	技術職	283	77.7	3.9	14.1	3.9
	労務職	201	74.6	4.0	15.9	4.5
	管理職	87	92.0	4.6	3.4	—
	自由業	49	85.7	2.0	4.1	4.1
	主婦・主夫	125	72.8	4.8	11.2	8.0
	学生	53	49.1	—	3.8	43.4
	無職	156	64.1	7.1	7.1	18.6
属性	世帯主	757	78.3	4.8	8.6	6.5
	世帯主ではない	772	74.2	3.6	11.0	9.2
状況婚姻	未婚	420	65.7	4.8	10.0	17.1
	既婚	958	81.8	4.0	10.1	2.8
	その他	153	71.9	3.9	6.5	13.1
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	81.5	5.1	9.6	2.2
	小・中学生の子どもがいる	249	77.9	4.0	14.5	2.8
	高校生の子どもがいる	127	79.5	4.7	9.4	4.7
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	82.7	4.5	10.9	0.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	79.8	3.8	10.1	4.1
	その他	23	73.9	8.7	4.3	13.0
	子どもはいない	519	69.2	4.2	8.5	15.8
世帯年収	100万円未満	102	56.9	3.9	6.9	24.5
	100～200万円未満	145	62.8	4.8	14.5	15.9
	200～300万円未満	240	70.4	4.6	13.3	9.6
	300～400万円未満	195	79.0	2.6	11.8	5.6
	400～600万円未満	320	80.3	5.3	7.8	5.6
	600～800万円未満	203	81.8	4.9	8.4	4.4
	800～1,000万円未満	160	83.8	3.8	7.5	4.4
	1,000万円以上	136	89.7	2.9	6.6	0.7
状況住まい	持家	1,216	77.7	4.4	9.9	6.5
	借家	303	70.6	3.6	9.9	13.5
住まいの場所	高知市	739	77.3	4.3	7.8	9.5
	安芸広域圏	104	72.1	2.9	9.6	12.5
	南国・香美広域圏	230	75.2	4.3	11.3	7.4
	嶺北広域圏	24	75.0	4.2	16.7	4.2
	仁淀川広域圏	98	75.5	4.1	15.3	3.1
	高吾北広域圏	48	79.2	2.1	10.4	8.3
	高幡広域圏	119	73.9	3.4	12.6	5.0
地い住域のま	沿岸部	368	76.6	4.6	10.9	6.5
	非沿岸部	1,160	76.6	4.1	9.3	8.4

3. 南海トラフ地震対策について

問20(いつ) × 問20(どのくらい)のクロス分析

		全体	車への給油をどのくらい行いますか			
			満タンにする	満タンにせず、一定量の量を入れる	満タンにせず、一定の金額分を入れる	給油する機会はない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536	1,172	64	150	121
		100.0	76.3	4.2	9.8	7.9
車への給油をいつ行いますか	残量が半分くらいになった時	520	91.5	2.3	5.4	－
	残量が4分の1程度になった時	555	81.4	6.3	12.1	－
	残量がほとんど無くなった時	314	76.4	5.4	17.2	－
	給油する機会はない	121	－	－	－	100.0

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

3. 南海トラフ地震対策について

問21 過去1年間に地域や職場の地震に関する防災訓練に参加したことがありますか。(1つだけ○印)

※複数の訓練に参加したことがある場合は、直近で参加した該当する訓練に○印

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	行政 や自主 防災組 織など が行う 訓練に 参加し	職 場 で 行 う 訓 練 に 参 加 し	家 族 を 対 象 に し た 訓 練 な ど (学 校 な ど で 児 童 ・ 生 徒 や そ の 他 の 訓 練 に 参 加 し	参 加 し て い な い	訓 練 が な か っ た の か わ か ら な い 、 ま た は 訓 練 が あ っ た か な
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)							
全体		1,536 100.0	229 14.9	451 29.4	63 4.1	511 33.3	257 16.7
性別	男性	700	15.3	26.4	2.9	34.4	19.6
	女性	827	14.5	32.2	5.0	32.3	14.4
	その他	3	33.3	-	-	-	33.3
年代	10歳代	26	3.8	3.8	42.3	34.6	15.4
	20歳代	123	7.3	39.0	10.6	26.0	16.3
	30歳代	229	11.4	34.5	4.4	31.9	16.6
	40歳代	331	11.5	35.3	4.8	30.2	16.9
	50歳代	395	15.4	32.2	2.3	31.6	17.5
	60歳代	324	20.1	22.2	1.2	37.3	17.3
	70歳以上	107	27.1	6.5	-	46.7	13.1
職業	農林業	65	30.8	4.6	3.1	47.7	13.8
	漁業	8	37.5	-	-	50.0	12.5
	商工サービス業自営	58	19.0	1.7	6.9	46.6	24.1
	事務職	259	10.8	45.9	2.7	23.6	17.0
	技術職	283	11.0	53.0	2.5	22.6	9.9
	労務職	201	12.4	29.4	1.5	34.3	20.9
	管理職	87	12.6	50.6	-	19.5	17.2
	自由業	49	16.3	16.3	4.1	42.9	16.3
	主婦・主夫	125	27.2	4.8	6.4	44.0	15.2
	学生	53	7.5	9.4	41.5	28.3	13.2
	無職	156	20.5	9.0	1.9	44.9	20.5
属性	世帯主	757	14.1	31.8	1.6	32.0	18.0
	世帯主ではない	772	15.5	27.2	6.6	34.3	15.5
状況	未婚	420	10.5	28.6	6.4	35.2	18.1
	既婚	958	17.1	29.1	3.3	33.1	16.2
	その他	153	13.7	34.0	2.6	28.1	15.7
	その他	153	13.7	34.0	2.6	28.1	15.7
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	12.4	36.0	6.2	27.0	16.9
	小・中学生の子どもがいる	249	12.0	34.5	8.8	28.9	14.5
	高校生の子どもがいる	127	17.3	35.4	5.5	23.6	16.5
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	16.7	44.9	3.2	22.4	10.9
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	21.6	21.4	1.6	36.8	16.4
	その他	23	17.4	17.4	-	30.4	30.4
	子どもはいない	519	10.4	30.1	4.8	35.6	17.9
世帯年収	100万円未満	102	12.7	9.8	11.8	40.2	21.6
	100～200万円未満	145	16.6	14.5	2.8	42.8	19.3
	200～300万円未満	240	19.2	23.3	2.9	34.6	17.9
	300～400万円未満	195	22.1	28.7	2.6	28.2	17.4
	400～600万円未満	320	13.1	26.9	4.1	36.9	18.1
	600～800万円未満	203	10.8	42.9	4.4	25.6	15.8
	800～1,000万円未満	160	11.9	45.6	3.1	28.1	10.6
	1,000万円以上	136	11.8	41.2	5.1	30.9	11.0
住いの状況	持家	1,216	16.9	29.0	4.3	32.8	15.5
	借家	303	7.3	31.4	3.6	35.0	21.1
住いの場所	高知市	739	6.9	36.3	3.9	31.8	20.3
	安芸広域圏	104	26.9	15.4	3.8	37.5	12.5
	南国・香美広域圏	230	23.5	26.5	4.3	32.2	11.7
	嶺北広域圏	24	12.5	25.0	4.2	54.2	4.2
	仁淀川広域圏	98	14.3	30.6	6.1	36.7	11.2
	高吾北広域圏	48	10.4	22.9	8.3	25.0	29.2
	高幡広域圏	119	27.7	17.6	0.8	35.3	16.8
	幡多広域圏	171	24.0	22.2	4.7	34.5	11.7
地い住域のま	沿岸部	368	22.6	24.2	4.6	35.9	11.1
	非沿岸部	1,160	12.6	31.1	4.0	32.4	18.5

3. 南海トラフ地震対策について

問22 「南海トラフ地震臨時情報」が発表されることについて知っていますか。(1つだけ○印)

			(1)	(2)	(3)	
		全体	知っている	聞いたことはあるが、内容はよく知らない	知らない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	752 49.0	591 38.5	181 11.8	12 0.8
性別	男性	700	49.1	38.7	11.7	0.4
	女性	827	49.0	38.5	11.6	1.0
	その他	3	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	53.8	19.2	26.9	—
	20歳代	123	44.7	42.3	13.0	—
	30歳代	229	51.1	35.8	11.8	1.3
	40歳代	331	48.6	36.6	14.2	0.6
	50歳代	395	48.9	40.3	10.4	0.5
	60歳代	324	50.6	38.3	10.5	0.6
	70歳以上	107	44.9	43.9	8.4	2.8
職業	農林業	65	38.5	46.2	15.4	—
	漁業	8	50.0	37.5	12.5	—
	商工サービス業自営	58	32.8	50.0	15.5	1.7
	事務職	259	62.2	28.6	9.3	—
	技術職	283	50.5	37.1	12.0	0.4
	労務職	201	43.8	44.8	10.4	1.0
	管理職	87	64.4	31.0	4.6	—
	自由業	49	55.1	36.7	8.2	—
	主婦・主夫	125	52.0	38.4	8.0	1.6
	学生	53	45.3	34.0	20.8	—
	無職	156	43.6	42.9	12.2	1.3
	その他	178	38.8	41.0	18.5	1.7
属性	世帯主	757	50.1	37.9	11.2	0.8
	世帯主ではない	772	47.9	38.9	12.4	0.8
状況婚姻	未婚	420	43.6	39.5	16.7	0.2
	既婚	958	52.0	37.3	10.0	0.7
	その他	153	45.8	41.8	9.8	2.6
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	56.2	33.1	9.0	1.7
	小・中学生の子どもがいる	249	55.0	32.5	11.2	1.2
	高校生の子がいる	127	48.8	39.4	11.0	0.8
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	52.6	36.5	9.6	1.3
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	48.6	39.8	10.6	0.9
	その他	23	39.1	39.1	21.7	—
	子どもはいない	519	45.1	40.3	14.3	0.4
世帯年収	100万円未満	102	40.2	37.3	19.6	2.9
	100～200万円未満	145	34.5	49.7	15.2	0.7
	200～300万円未満	240	48.8	40.8	10.0	0.4
	300～400万円未満	195	48.7	40.0	10.8	0.5
	400～600万円未満	320	47.2	40.0	12.5	0.3
	600～800万円未満	203	58.6	29.6	11.3	0.5
	800～1,000万円未満	160	54.4	35.0	9.4	1.3
	1,000万円以上	136	56.6	33.8	9.6	—
状況住まいのま	持家	1,216	48.1	39.6	11.6	0.7
	借家	303	53.5	32.7	13.2	0.7
住まいの場所	高知市	739	48.3	39.1	12.2	0.4
	安芸広域圏	104	52.9	33.7	12.5	1.0
	南国・香美広域圏	230	46.1	39.1	14.3	0.4
	嶺北広域圏	24	54.2	41.7	4.2	—
	仁淀川広域圏	98	45.9	40.8	13.3	—
	高吾北広域圏	48	54.2	25.0	16.7	4.2
	高幡広域圏	119	50.4	38.7	9.2	1.7
	幡多広域圏	171	52.0	39.8	7.0	1.2
地い住域のま	沿岸部	368	55.2	35.9	8.4	0.5
	非沿岸部	1,160	47.2	39.2	12.8	0.8

3. 南海トラフ地震対策について

問22×問17のクロス分析

		全体	浸水予測地域		
			津波で浸水が予測される地域である	津波で浸水が予測される地域ではない	わからない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)					
全体		1,536	532	877	117
		100.0	34.6	57.1	7.6
臨時情報を知っているか	知っている	532	38.6	56.6	4.5
	聞いたことはあるが、内容はよく知らない	290	31.8	57.2	10.7
	知らない	188	29.8	59.1	10.5

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

3. 南海トラフ地震対策について

問22×問17副問3のクロス分析

		全体	津波の到達時間						
			0 分 から 5 分	5 分 から 10 分	10 分 から 20 分	20 分 から 30 分	30 分 から 40 分	40 分 から 60 分	60 分 以上
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)									
全体		532	46	68	80	61	34	27	37
		100.0	8.6	12.8	15.0	11.5	6.4	5.1	7.0
臨時 情報 を知 って いる か	知っている	290	7.9	14.1	17.2	13.1	6.9	5.2	9.3
	聞いたことはあるが、内容はよく知らない	188	9.6	13.3	11.2	10.1	6.4	5.3	3.7
	知らない	54	9.3	3.7	16.7	7.4	3.7	3.7	5.6

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

3. 南海トラフ地震対策について

副問1 (問22で「1 知っている」を選んだ方のみお答えください。)

「南海トラフ地震臨時情報」には、地震発生後では避難が間に合わない地域に事前に避難指示等が発令される、切迫度の高い「巨大地震警戒」と、それよりは切迫度の低い「巨大地震注意」があります。
それぞれの情報に応じた、ご自身の取るべき行動について、理解していますか。

【巨大地震警戒】

【巨大地震警戒】		全体	(1) 理解 している	(2) 理解 できて いない	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)					
全体		752 100.0	464 61.7	271 36.0	17 2.3
性別	男性	344	67.2	30.8	2.0
	女性	405	56.8	40.7	2.5
	その他	1	100.0	－	－
年代	10歳代	14	42.9	57.1	－
	20歳代	55	61.8	36.4	1.8
	30歳代	117	70.1	29.9	－
	40歳代	161	55.9	42.9	1.2
	50歳代	193	59.1	37.3	3.6
	60歳代	164	64.6	32.3	3.0
	70歳以上	48	66.7	29.2	4.2
職業	農林業	25	64.0	36.0	－
	漁業	4	50.0	50.0	－
	商工サービス業自営	19	63.2	31.6	5.3
	事務職	161	59.0	39.1	1.9
	技術職	143	59.4	39.2	1.4
	労務職	88	53.4	43.2	3.4
	管理職	56	69.6	28.6	1.8
	自由業	27	70.4	25.9	3.7
	主婦・主夫	65	61.5	35.4	3.1
	学生	24	45.8	50.0	4.2
属性	無職	68	67.6	30.9	1.5
	その他	69	71.0	26.1	2.9
世帯主	世帯主	379	68.6	29.0	2.4
	世帯主ではない	370	54.6	43.2	2.2
婚姻状況	未婚	183	56.8	40.4	2.7
	既婚	498	62.0	35.7	2.2
	その他	70	71.4	27.1	1.4
子どもの状況	就学前の子どもがいる	100	60.0	39.0	1.0
	小・中学生の子どもがいる	137	65.0	33.6	1.5
	高校生の子どもがいる	62	67.7	32.3	－
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	82	67.1	31.7	1.2
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	270	63.7	32.2	4.1
	その他	9	77.8	22.2	－
	子どもはいない	234	58.1	40.6	1.3
世帯年収	100万円未満	41	75.6	22.0	2.4
	100～200万円未満	50	66.0	30.0	4.0
	200～300万円未満	117	63.2	32.5	4.3
	300～400万円未満	95	60.0	37.9	2.1
	400～600万円未満	151	57.6	39.1	3.3
	600～800万円未満	119	61.3	38.7	－
	800～1,000万円未満	87	59.8	37.9	2.3
	1,000万円以上	77	62.3	37.7	－
住居状況	持家	585	60.5	37.3	2.2
	借家	162	66.0	31.5	2.5
住まいの場所	高知市	357	61.1	37.3	1.7
	安芸広域圏	55	70.9	27.3	1.8
	南国・香美広域圏	106	63.2	35.8	0.9
	嶺北広域圏	13	53.8	23.1	23.1
	仁淀川広域圏	45	44.4	53.3	2.2
	高吾北広域圏	26	65.4	34.6	－
	高幡広域圏	60	60.0	35.0	5.0
	幡多広域圏	89	66.3	31.5	2.2
地帯	沿岸部	203	69.0	27.1	3.9
	非沿岸部	547	59.0	39.3	1.6

3. 南海トラフ地震対策について

副問1 (問22で「1. 知っている」を選んだ方のみお答えください。)

「南海トラフ地震臨時情報」には、地震発生後では避難が間に合わない地域に事前に避難指示等が発令される、切迫度の高い「巨大地震警戒」と、それよりは切迫度の低い「巨大地震注意」があります。
それぞれの情報に応じた、ご自身の取るべき行動について、理解していますか。

【巨大地震注意】

		(1)		(2)	
		全体	理解している	理解できていない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)					
全体		752	485	220	47
		100.0	64.5	29.3	6.3
性別	男性	344	67.7	27.3	4.9
	女性	405	61.7	31.1	7.2
	その他	1	100.0	—	—
年代	10歳代	14	42.9	35.7	21.4
	20歳代	55	63.6	29.1	7.3
	30歳代	117	70.1	24.8	5.1
	40歳代	161	58.4	34.8	6.8
	50歳代	193	63.2	29.0	7.8
	60歳代	164	68.9	27.4	3.7
	70歳以上	48	68.8	27.1	4.2
職業	農林業	25	64.0	36.0	—
	漁業	4	50.0	50.0	—
	商工サービス業自営	19	63.2	31.6	5.3
	事務職	161	62.1	30.4	7.5
	技術職	143	62.2	28.0	9.8
	労務職	88	55.7	39.8	4.5
	管理職	56	69.6	28.6	1.8
	自由業	27	70.4	18.5	11.1
	主婦・主夫	65	72.3	23.1	4.6
	学生	24	50.0	29.2	20.8
	無職	68	69.1	27.9	2.9
	その他	69	72.5	24.6	2.9
属性	世帯主	379	71.5	22.4	6.1
	世帯主ではない	370	57.3	36.2	6.5
状況婚姻	未婚	183	60.7	30.6	8.7
	既婚	498	64.3	29.7	6.0
	その他	70	75.7	22.9	1.4
子どもの状況	就学前の子どもがいる	100	60.0	31.0	9.0
	小・中学生の子どもがいる	137	65.7	27.0	7.3
	高校生の子どもがいる	62	75.8	17.7	6.5
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	82	68.3	28.0	3.7
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	270	65.6	28.9	5.6
	その他	9	77.8	22.2	—
	子どもはいない	234	63.7	30.3	6.0
世帯年収	100万円未満	41	78.0	19.5	2.4
	100～200万円未満	50	64.0	26.0	10.0
	200～300万円未満	117	67.5	27.4	5.1
	300～400万円未満	95	63.2	30.5	6.3
	400～600万円未満	151	59.6	35.1	5.3
	600～800万円未満	119	66.4	26.9	6.7
	800～1,000万円未満	87	62.1	29.9	8.0
	1,000万円以上	77	63.6	28.6	7.8
状況住まい	持家	585	63.2	30.3	6.5
	借家	162	69.1	25.3	5.6
住まいの場所	高知市	357	63.9	30.0	6.2
	安芸広域圏	55	74.5	21.8	3.6
	南国・香美広域圏	106	64.2	32.1	3.8
	嶺北広域圏	13	53.8	15.4	30.8
	仁淀川広域圏	45	55.6	37.8	6.7
	高吾北広域圏	26	57.7	34.6	7.7
	高幡広域圏	60	66.7	26.7	6.7
	幡多広域圏	89	67.4	25.8	6.7
地い住域のま	沿岸部	203	70.9	23.2	5.9
	非沿岸部	547	62.0	31.6	6.4

4. 県民の健康づくりについて

問23 あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。

		(1)		(2)	
		全体	ある	ない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)					
全体		1,536 100.0	206 13.4	1,317 85.7	13 0.8
性別	男性	700	13.3	86.0	0.7
	女性	827	13.4	85.7	0.8
	その他	3	—	66.7	33.3
年代	10歳代	26	—	96.2	3.8
	20歳代	123	10.6	89.4	—
	30歳代	229	9.6	90.0	0.4
	40歳代	331	7.6	91.8	0.6
	50歳代	395	14.7	84.6	0.8
	60歳代	324	17.0	82.1	0.9
	70歳以上	107	30.8	66.4	2.8
職業	農林業	65	12.3	87.7	—
	漁業	8	—	100.0	—
	商工サービス業自営	58	12.1	87.9	—
	事務職	259	11.6	88.4	—
	技術職	283	11.7	88.3	—
	労務職	201	10.9	88.1	1.0
	管理職	87	9.2	90.8	—
	自由業	49	16.3	79.6	4.1
	主婦・主夫	125	14.4	84.0	1.6
	学生	53	3.8	94.3	1.9
	無職	156	32.7	66.7	0.6
	その他	178	9.0	88.8	2.2
属性	世帯主	757	15.5	83.5	1.1
	世帯主ではない	772	11.3	88.1	0.6
状況婚姻	未婚	420	16.4	83.1	0.5
	既婚	958	11.1	88.1	0.8
	その他	153	19.6	78.4	2.0
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	6.2	93.3	0.6
	小・中学生の子どもがいる	249	8.8	90.4	0.8
	高校生の子どもがいる	127	6.3	92.9	0.8
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	6.4	92.3	1.3
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	15.5	83.2	1.3
	その他	23	17.4	82.6	—
	子どもはいない	519	16.0	83.4	0.6
世帯年収	100万円未満	102	29.4	67.6	2.9
	100～200万円未満	145	22.8	76.6	0.7
	200～300万円未満	240	19.2	80.8	—
	300～400万円未満	195	11.8	87.7	0.5
	400～600万円未満	320	10.6	89.1	0.3
	600～800万円未満	203	6.9	92.1	1.0
	800～1,000万円未満	160	8.1	90.6	1.3
	1,000万円以上	136	5.9	93.4	0.7
状況住まい	持家	1,216	12.3	86.9	0.8
	借家	303	18.2	81.2	0.7
住まいの場所	高知市	739	11.0	88.5	0.5
	安芸広域圏	104	17.3	81.7	1.0
	南国・香美広域圏	230	19.1	80.4	0.4
	嶺北広域圏	24	29.2	66.7	4.2
	仁淀川広域圏	98	12.2	87.8	—
	高吾北広域圏	48	14.6	83.3	2.1
	高幡広域圏	119	16.0	82.4	1.7
	幡多広域圏	171	9.9	88.9	1.2
地い住域のま	沿岸部	368	16.3	83.2	0.5
	非沿岸部	1,160	12.6	86.6	0.8

4. 県民の健康づくりについて

副問1（問23で「1 ある」を選んだ方のみお答えください。）

それはどのようなことに影響がありますか。（当てはまるものすべてに○印）

		(1) 全体	(2) 日常生活動作（起床、衣服脱着、食事、入浴など）	(3) 外出（時間や作業量などが制限される）	(4) 仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される）	(5) 運動（スポーツを含む）	その他	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)								
全体		206	71 34.5	68 33.0	94 45.6	86 41.7	18 8.7	3 1.5
性別	男性	93	43.0	22.6	40.9	44.1	7.5	1.1
	女性	111	27.9	42.3	49.5	40.5	9.9	0.9
	その他	0	－	－	－	－	－	－
年代	10歳代	0	－	－	－	－	－	－
	20歳代	13	38.5	30.8	30.8	38.5	15.4	7.7
	30歳代	22	31.8	31.8	54.5	45.5	－	－
	40歳代	25	44.0	20.0	44.0	36.0	8.0	－
	50歳代	58	27.6	27.6	43.1	37.9	15.5	1.7
	60歳代	55	30.9	40.0	50.9	45.5	3.6	1.8
	70歳以上	33	45.5	42.4	42.4	45.5	9.1	－
職業	農林業	8	25.0	37.5	37.5	50.0	12.5	－
	漁業	0	－	－	－	－	－	－
	商工サービス業自営	7	42.9	42.9	71.4	42.9	－	－
	事務職	30	33.3	33.3	50.0	50.0	－	－
	技術職	33	36.4	15.2	45.5	30.3	15.2	3.0
	労務職	22	45.5	22.7	50.0	27.3	－	－
	管理職	8	12.5	－	25.0	87.5	－	－
	自由業	8	50.0	37.5	37.5	62.5	25.0	－
	主婦・主夫	18	16.7	55.6	33.3	33.3	11.1	5.6
	学生	2	－	50.0	50.0	－	50.0	－
属性	無職	51	47.1	43.1	45.1	41.2	5.9	2.0
	その他	16	12.5	25.0	43.8	43.8	25.0	－
	世帯主	117	35.0	27.4	45.3	47.0	7.7	1.7
	世帯主ではない	87	34.5	40.2	44.8	34.5	10.3	1.1
状況	未婚	69	39.1	29.0	43.5	34.8	11.6	2.9
	既婚	106	27.4	31.1	42.5	46.2	7.5	0.9
	その他	30	50.0	50.0	60.0	40.0	6.7	－
	子どもの状況							
子どもの状況	就学前の子どもがいる	11	18.2	9.1	63.6	45.5	－	－
	小・中学生の子どもがいる	22	31.8	31.8	50.0	40.9	13.6	－
	高校生の子どもがいる	8	37.5	12.5	12.5	50.0	12.5	－
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	10	30.0	10.0	20.0	60.0	－	－
	子どもは成人している（「3～4」を除く）	86	33.7	41.9	40.7	51.2	8.1	1.2
	その他	4	50.0	25.0	50.0	25.0	－	－
	子どもはいない	83	37.3	28.9	49.4	31.3	9.6	2.4
世帯年収	100万円未満	30	26.7	36.7	33.3	36.7	10.0	3.3
	100～200万円未満	33	33.3	39.4	57.6	42.4	6.1	3.0
	200～300万円未満	46	50.0	45.7	52.2	52.2	4.3	－
	300～400万円未満	23	26.1	8.7	39.1	30.4	17.4	4.3
	400～600万円未満	34	41.2	35.3	47.1	29.4	5.9	－
	600～800万円未満	14	21.4	14.3	28.6	57.1	7.1	－
	800～1,000万円未満	13	23.1	15.4	53.8	30.8	15.4	－
状況のま	1,000万円以上	8	－	12.5	25.0	62.5	25.0	－
	持家	149	30.9	32.2	46.3	42.3	11.4	0.7
住まいの場所	借家	55	41.8	32.7	45.5	41.8	1.8	3.6
	高知市	81	34.6	33.3	50.6	42.0	8.6	－
住まいの場所	安芸広域圏	18	44.4	38.9	55.6	38.9	5.6	－
	南国・香美広域圏	44	29.5	27.3	31.8	45.5	4.5	2.3
	嶺北広域圏	7	42.9	28.6	42.9	42.9	28.6	14.3
	仁淀川広域圏	12	16.7	25.0	33.3	41.7	8.3	－
	高吾北広域圏	7	28.6	42.9	42.9	42.9	－	14.3
	高幡広域圏	19	31.6	47.4	52.6	47.4	15.8	－
	幡多広域圏	17	47.1	23.5	52.9	29.4	5.9	－
地い住域のま	沿岸部	60	41.7	36.7	48.3	43.3	8.3	－
	非沿岸部	146	31.5	31.5	44.5	41.1	8.9	2.1

4. 県民の健康づくりについて

問24 高知県の1日の平均歩数は、男女ともに全国平均を下回っております。健康づくりのためには、成人で1日約8,000歩以上、高齢者で1日約6,000歩以上の歩行に相当する身体活動が推奨されています。あなたは1日にどのくらい歩いていますか。(1つだけ○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	
		全体	4 ・ 0 0 0 0 歩 未 満	4 ・ 0 0 0 0 5 6 ・ 0 0 0 0 歩 未 満	6 ・ 0 0 0 5 8 ・ 0 0 0 0 歩 未 満	8 ・ 0 0 0 0 5 1 0 ・ 0 0 0 0 歩 未 満	1 0 ・ 0 0 0 0 歩 以 上	把握 して いな い	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)									
全体		1,536 100.0	494 32.2	357 23.2	211 13.7	109 7.1	76 4.9	275 17.9	14 0.9
性別	男性	700	29.4	22.4	15.9	8.0	5.4	18.4	0.4
	女性	827	34.6	23.9	11.9	6.4	4.6	17.4	1.2
	その他	3	－	－	33.3	－	－	33.3	33.3
年代	10歳代	26	7.7	19.2	38.5	3.8	3.8	23.1	3.8
	20歳代	123	25.2	21.1	16.3	8.9	6.5	22.0	－
	30歳代	229	29.7	20.1	17.0	10.0	3.5	18.3	1.3
	40歳代	331	30.8	26.6	14.8	6.9	6.3	14.2	0.3
	50歳代	395	32.7	23.3	11.4	7.1	5.1	20.3	0.3
	60歳代	324	36.4	22.5	10.2	6.2	5.2	17.9	1.5
	70歳以上	107	41.1	24.3	14.0	2.8	0.9	14.0	2.8
職業	農林業	65	20.0	23.1	16.9	6.2	4.6	29.2	－
	漁業	8	－	25.0	25.0	25.0	－	25.0	－
	商工サービス業自営	58	46.6	10.3	12.1	6.9	－	22.4	1.7
	事務職	259	41.7	28.2	12.4	6.2	3.9	6.9	0.8
	技術職	283	27.2	20.8	19.8	9.2	4.9	18.0	－
	労務職	201	22.4	23.4	11.4	12.4	10.4	19.4	0.5
	管理職	87	34.5	35.6	14.9	4.6	3.4	6.9	－
	自由業	49	42.9	14.3	10.2	4.1	10.2	18.4	－
	主婦・主夫	125	36.0	28.0	8.8	2.4	2.4	19.2	3.2
	学生	53	13.2	22.6	28.3	7.5	5.7	20.8	1.9
	無職	156	41.0	17.9	9.6	5.1	1.3	24.4	0.6
その他	178	29.8	21.9	11.8	6.2	6.2	21.9	2.2	
属性	世帯主	757	31.7	22.5	14.7	7.8	6.1	16.5	0.8
	世帯主ではない	772	32.8	23.7	13.0	6.5	3.9	19.2	1.0
状況婚姻	未婚	420	28.3	21.7	15.7	8.1	3.8	21.9	0.5
	既婚	958	34.4	23.8	13.3	7.3	5.1	15.1	0.9
	その他	153	29.4	24.2	11.1	3.3	7.2	22.9	2.0
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	33.7	23.6	15.2	7.9	3.4	15.2	1.1
	小・中学生の子どもがいる	249	29.3	22.9	17.3	8.8	5.2	15.7	0.8
	高校生の子どもがいる	127	32.3	18.1	14.2	7.9	10.2	17.3	－
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	32.1	27.6	14.1	4.5	9.6	12.2	－
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	34.8	24.9	11.5	5.9	4.5	16.9	1.4
	その他	23	21.7	26.1	8.7	8.7	－	34.8	－
	子どもはいない	519	29.9	21.8	14.8	7.3	4.6	21.0	0.6
世帯年収	100万円未満	102	27.5	14.7	9.8	3.9	6.9	34.3	2.9
	100～200万円未満	145	43.4	21.4	6.9	2.1	2.1	22.1	2.1
	200～300万円未満	240	28.8	24.2	12.5	9.6	4.6	20.0	0.4
	300～400万円未満	195	30.8	27.2	13.3	8.2	3.6	16.4	0.5
	400～600万円未満	320	34.1	21.9	13.1	6.9	6.9	16.3	0.9
	600～800万円未満	203	31.5	22.2	18.7	6.4	6.9	13.3	1.0
	800～1,000万円未満	160	35.0	23.1	16.3	9.4	3.8	12.5	－
	1,000万円以上	136	23.5	30.1	19.9	8.8	3.7	14.0	－
住いの状況のま	持家	1,216	32.5	23.2	13.7	7.4	5.0	17.4	0.8
	借家	303	31.0	23.1	14.9	5.6	4.6	19.8	1.0
住まいの場所	高知市	739	30.9	25.8	14.9	7.0	6.0	14.9	0.5
	安芸広域圏	104	33.7	14.4	19.2	5.8	4.8	22.1	－
	南国・香美広域圏	230	33.9	23.9	9.1	7.8	6.5	18.3	0.4
	嶺北広域圏	24	37.5	25.0	4.2	8.3	4.2	20.8	－
	仁淀川広域圏	98	36.7	22.4	14.3	10.2	4.1	12.2	－
	高吾北広域圏	48	31.3	6.3	16.7	10.4	6.3	22.9	6.3
	高幡広域圏	119	34.5	18.5	10.9	5.0	1.7	27.7	1.7
	幡多広域圏	171	29.2	25.1	14.0	5.8	1.2	22.8	1.8
地い住域のま	沿岸部	368	33.4	20.1	12.0	6.8	5.7	20.9	1.1
	非沿岸部	1,160	31.8	24.4	14.4	7.2	4.7	16.6	0.8

歩数の目安：1,000歩＝約10分

4. 県民の健康づくりについて

問25 運動やスポーツを1週間に何日くらい行いますか。(1つだけ○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	
		全体	週に5日以上	週に3日以上	週に2日以上	週に1日以上	月に1～2日	運動やスポーツをほとんどしない	無回答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)									
全体		1,536 100.0	139 9.0	144 9.4	130 8.5	169 11.0	151 9.8	782 50.9	21 1.4
性別	男性	700	8.6	9.4	9.4	12.0	12.9	46.7	1.0
	女性	827	9.4	9.2	7.6	10.3	7.3	54.7	1.6
	その他	3	—	33.3	—	—	33.3	—	33.3
年代	10歳代	26	19.2	26.9	7.7	7.7	—	38.5	—
	20歳代	123	8.9	8.9	11.4	11.4	12.2	47.2	—
	30歳代	229	5.7	7.9	7.9	10.0	13.1	54.1	1.3
	40歳代	331	7.9	5.1	8.2	11.2	10.9	56.2	0.6
	50歳代	395	8.4	8.9	9.4	12.9	11.6	48.6	0.3
	60歳代	324	11.4	12.7	7.7	10.8	6.5	47.8	3.1
	70歳以上	107	13.1	13.1	6.5	6.5	2.8	53.3	4.7
職業	農林業	65	7.7	13.8	12.3	6.2	4.6	53.8	1.5
	漁業	8	12.5	12.5	12.5	25.0	12.5	25.0	—
	商工サービス業自営	58	3.4	12.1	12.1	12.1	12.1	44.8	3.4
	事務職	259	7.3	6.6	7.3	13.9	12.0	52.1	0.8
	技術職	283	5.7	8.5	10.6	13.1	13.1	48.8	0.4
	労務職	201	8.0	6.5	8.5	8.0	10.4	57.7	1.0
	管理職	87	5.7	8.0	8.0	17.2	10.3	49.4	1.1
	自由業	49	16.3	10.2	10.2	10.2	12.2	40.8	—
	主婦・主夫	125	9.6	16.0	8.0	11.2	7.2	45.6	2.4
	学生	53	13.2	17.0	5.7	9.4	9.4	45.3	—
	無職	156	18.6	10.9	6.4	7.1	3.8	51.9	1.3
	その他	178	10.1	7.3	6.2	9.6	8.4	55.1	3.4
属性	世帯主	757	9.2	10.0	9.2	11.2	10.3	48.2	1.7
	世帯主ではない	772	8.9	8.5	7.8	10.8	9.2	53.8	1.0
状況婚姻	未婚	420	10.5	8.8	8.3	11.4	8.8	51.7	0.5
	既婚	958	8.8	9.0	8.1	11.2	10.3	51.3	1.4
	その他	153	7.2	13.1	10.5	8.5	9.8	47.1	3.9
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	3.9	4.5	5.1	7.3	14.6	64.0	0.6
	小・中学生の子どもがいる	249	8.4	6.4	10.4	8.4	12.0	53.4	0.8
	高校生の子がいる	127	5.5	8.7	9.4	12.6	14.2	49.6	—
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	8.3	10.3	10.3	11.5	12.2	47.4	—
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	10.8	11.9	7.4	10.5	8.3	49.2	2.0
	その他	23	13.0	4.3	13.0	8.7	8.7	39.1	13.0
世帯年収	子どもはいない	519	10.0	9.4	8.5	13.1	8.7	49.3	1.0
	100万円未満	102	6.9	12.7	5.9	8.8	2.9	57.8	4.9
	100～200万円未満	145	8.3	13.1	6.2	9.0	6.9	53.8	2.8
	200～300万円未満	240	10.8	7.9	10.8	9.2	6.7	53.8	0.8
	300～400万円未満	195	9.2	10.8	8.7	12.8	10.8	46.7	1.0
	400～600万円未満	320	9.7	8.4	9.4	9.4	9.1	53.4	0.6
	600～800万円未満	203	10.8	8.4	7.9	10.8	13.8	47.3	1.0
	800～1,000万円未満	160	6.3	8.1	6.9	11.9	13.8	51.9	1.3
	1,000万円以上	136	8.8	8.1	9.6	18.4	14.0	41.2	—
状況住まい	持家	1,216	9.8	9.5	8.6	11.1	9.9	50.0	1.2
	借家	303	6.6	9.2	8.6	10.2	9.9	53.8	1.7
住まいの場所	高知市	739	8.8	8.9	9.7	12.9	10.8	48.6	0.3
	安芸広域圏	104	10.6	16.3	6.7	5.8	5.8	52.9	1.9
	南国・香美広域圏	230	9.6	8.7	9.6	12.2	7.8	50.9	1.3
	嶺北広域圏	24	4.2	8.3	—	12.5	8.3	66.7	—
	仁淀川広域圏	98	8.2	6.1	6.1	14.3	10.2	54.1	1.0
	高吾北広域圏	48	4.2	18.8	2.1	8.3	6.3	56.3	4.2
	高幡広域圏	119	7.6	8.4	6.7	7.6	12.6	53.8	3.4
地い住域のま	幅多広域圏	171	11.7	8.2	8.2	5.3	9.9	53.2	3.5
	沿岸部	368	11.7	8.7	8.2	8.4	10.6	51.1	1.4
非沿岸部		1,160	8.3	9.6	8.5	11.8	9.7	50.9	1.2

※「運動やスポーツ」の例
競技スポーツ(野球、サッカー、ランニング、水泳など)のほか、健康づくりのために行う運動(散歩を含むウォーキング、ラジオ体操、ヨガ、縄跳びなど)

5. 高知型地域共生社会の実現に向けた支え合いの地域づくりについて

問26 地域での支え合いの力は、以前(概ね5～10年前)と比べてどうなっていると感じますか。(1つだけ○印)

			(1) 強 ま っ て い る と 感 じ る	(2) あ ま り 以 前 と 変 わ ら な い	(3) 弱 ま っ て い る と 感 じ る	無 回 答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)		全 体				
全体		1,536 100.0	83 5.4	632 41.1	640 41.7	181 11.8
性 別	男性	700	4.3	40.7	42.0	13.0
	女性	827	6.4	41.7	41.1	10.8
	その他	3	—	—	66.7	33.3
年 代	10歳代	26	3.8	53.8	30.8	11.5
	20歳代	123	7.3	48.0	40.7	4.1
	30歳代	229	7.0	42.4	43.2	7.4
	40歳代	331	4.8	42.3	45.0	7.9
	50歳代	395	4.6	40.8	42.0	12.7
	60歳代	324	5.6	36.1	40.7	17.6
	70歳以上	107	4.7	40.2	33.6	21.5
職 業	農林業	65	3.1	35.4	43.1	18.5
	漁業	8	—	37.5	50.0	12.5
	商工サービス業自営	58	3.4	43.1	41.4	12.1
	事務職	259	4.6	41.3	47.5	6.6
	技術職	283	4.6	39.2	45.9	10.2
	労務職	201	5.5	43.3	37.8	13.4
	管理職	87	8.0	27.6	52.9	11.5
	自由業	49	4.1	34.7	51.0	10.2
	主婦・主夫	125	5.6	47.2	37.6	9.6
	学生	53	9.4	49.1	34.0	7.5
	無職	156	5.8	46.8	34.0	13.5
	その他	178	6.7	39.9	34.8	18.5
属 性	世帯主	757	4.5	38.2	43.5	13.9
	世帯主ではない	772	6.3	44.2	39.6	9.8
状 況 姻	未婚	420	6.9	46.7	36.7	9.8
	既婚	958	4.7	38.3	45.1	11.9
	その他	153	5.9	43.8	34.0	16.3
子 ど も の 状 況	就学前の子どもがいる	178	6.7	34.8	50.6	7.9
	小・中学生の子どもがいる	249	4.4	41.0	45.4	9.2
	高校生の子どもがいる	127	4.7	37.8	47.2	10.2
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	4.5	38.5	46.2	10.9
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	4.7	40.7	37.3	17.3
	その他	23	4.3	34.8	30.4	30.4
世 帯 年 収	子どもはいない	519	6.6	45.1	40.3	8.1
	100万円未満	102	7.8	43.1	33.3	15.7
	100～200万円未満	145	4.1	49.0	34.5	12.4
	200～300万円未満	240	7.5	43.8	32.1	16.7
	300～400万円未満	195	5.6	44.1	36.9	13.3
	400～600万円未満	320	4.4	41.3	43.4	10.9
	600～800万円未満	203	5.4	34.5	49.8	10.3
	800～1,000万円未満	160	6.3	39.4	50.6	3.8
	1,000万円以上	136	2.2	33.8	52.9	11.0
状 況 の ま	持家	1,216	5.4	41.3	41.1	12.2
	借家	303	5.6	40.3	44.2	9.9
住 ま い の 場 所	高知市	739	6.0	39.5	44.9	9.6
	安芸広域圏	104	—	43.3	42.3	14.4
	南国・香美広域圏	230	3.0	40.0	43.5	13.5
	嶺北広域圏	24	20.8	37.5	29.2	12.5
	仁淀川広域圏	98	3.1	50.0	40.8	6.1
	高吾北広域圏	48	8.3	41.7	39.6	10.4
	高幡広域圏	119	8.4	37.0	37.8	16.8
地 域 の ま	幡多広域圏	171	5.8	46.8	31.0	16.4
	沿岸部	368	3.8	40.8	44.3	11.1
住 ま い の 場 所	非沿岸部	1,160	5.9	41.2	40.9	11.9

5. 高知型地域共生社会の実現に向けた支え合いの地域づくりについて

問27 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。(1つだけ○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	決してない	ほとんどない	たまにある	時々ある	しばしばある・常にある	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)								
全体		1,536 100.0	295 19.2	699 45.5	310 20.2	142 9.2	80 5.2	10 0.7
性別	男性	700	21.7	45.6	17.9	9.3	5.3	0.3
	女性	827	17.0	45.2	22.4	9.3	5.2	0.8
	その他	3	33.3	33.3	—	—	—	33.3
年代	10歳代	26	23.1	42.3	23.1	3.8	7.7	—
	20歳代	123	22.8	41.5	20.3	11.4	4.1	—
	30歳代	229	22.3	41.0	17.5	11.8	6.1	1.3
	40歳代	331	23.6	42.3	20.5	9.1	4.2	0.3
	50歳代	395	15.7	45.1	23.3	9.9	5.6	0.5
	60歳代	324	18.5	52.5	17.6	6.2	4.6	0.6
	70歳以上	107	9.3	50.5	20.6	10.3	7.5	1.9
職業	農林業	65	15.4	50.8	21.5	4.6	7.7	—
	漁業	8	12.5	50.0	25.0	12.5	—	—
	商工サービス業自営	58	31.0	43.1	13.8	10.3	1.7	—
	事務職	259	15.8	48.6	22.4	7.3	5.4	0.4
	技術職	283	19.8	43.8	20.8	12.4	2.8	0.4
	労務職	201	24.9	41.8	18.9	9.5	5.0	—
	管理職	87	28.7	46.0	16.1	6.9	2.3	—
	自由業	49	26.5	44.9	18.4	8.2	2.0	—
	主婦・主夫	125	16.0	52.8	16.8	8.0	5.6	0.8
	学生	53	20.8	50.9	22.6	3.8	1.9	—
	無職	156	10.3	44.2	19.9	13.5	11.5	0.6
	その他	178	18.0	40.4	23.6	8.4	6.7	2.8
属性	世帯主	757	20.6	42.5	20.5	10.2	5.7	0.5
	世帯主ではない	772	18.0	48.1	19.9	8.4	4.8	0.8
状況婚姻	未婚	420	15.0	38.1	24.3	13.1	9.0	0.5
	既婚	958	21.3	50.9	17.0	7.0	3.2	0.5
	その他	153	17.6	31.4	28.8	13.1	7.2	2.0
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	27.5	49.4	14.0	6.2	1.1	1.7
	小・中学生の子どもがいる	249	25.3	41.0	22.1	7.2	3.6	0.8
	高校生の子どもがいる	127	23.6	44.1	18.9	9.4	3.9	—
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	26.9	46.2	16.0	7.1	3.8	—
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	17.7	51.9	19.3	7.2	3.2	0.7
	その他	23	34.8	34.8	21.7	—	8.7	—
	子どもはいない	519	15.4	39.1	23.1	12.9	8.9	0.6
世帯年収	100万円未満	102	12.7	39.2	24.5	10.8	10.8	2.0
	100～200万円未満	145	18.6	32.4	26.2	9.7	11.7	1.4
	200～300万円未満	240	14.6	47.9	19.2	12.9	5.4	—
	300～400万円未満	195	16.9	44.6	20.0	13.3	5.1	—
	400～600万円未満	320	21.6	48.1	18.1	7.8	3.4	0.9
	600～800万円未満	203	20.7	47.8	22.2	5.9	3.0	0.5
	800～1,000万円未満	160	23.8	45.6	21.3	5.6	3.1	0.6
	1,000万円以上	136	25.0	48.5	14.7	7.4	4.4	—
状況住まいのま	持家	1,216	19.0	46.7	19.5	9.1	5.0	0.7
	借家	303	20.1	41.3	22.8	9.6	5.9	0.3
住まいの場所	高知市	739	20.4	44.0	21.2	9.2	4.9	0.3
	安芸広域圏	104	16.3	49.0	17.3	9.6	5.8	1.9
	南国・香美広域圏	230	18.7	50.0	17.8	7.0	6.5	—
	嶺北広域圏	24	16.7	29.2	25.0	25.0	4.2	—
	仁淀川広域圏	98	18.4	45.9	19.4	12.2	4.1	—
	高吾北広域圏	48	20.8	52.1	14.6	4.2	6.3	2.1
	高幡広域圏	119	17.6	45.4	20.2	10.1	4.2	2.5
	幡多広域圏	171	18.1	45.0	22.2	8.2	5.8	0.6
地い住域のま	沿岸部	368	14.1	48.6	20.7	10.1	5.4	1.1
	非沿岸部	1,160	20.8	44.7	20.0	8.9	5.2	0.4

5. 高知型地域共生社会の実現に向けた支え合いの地域づくりについて

問26×問27のクロス分析

		全体	孤独を感じる人の割合				
			決してない	ほとんどない	たまにある	時々ある	しばしばある・常にある
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							
全体		1,536	295	699	310	142	80
		100.0	19.2	45.5	20.2	9.2	5.2
地域での支え合いの力	強まっていると感じる	83	32.5	43.4	14.5	7.2	2.4
	あまり以前と変わらない	632	21.4	48.1	17.6	8.5	4.3
	弱まっていると感じる	640	15.8	44.8	22.2	10.3	6.7

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

5. 高知型地域共生社会の実現に向けた支え合いの地域づくりについて

問28 あなたは現在、地域の活動に参加していますか。(1つだけ○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	積極的 に参加 している	積極的 という ことでは ないが 参加して いる	頼まれ たら時々 参加して いる	ほとん ど参加 したこ とがない	全く 参加し ていな い	無回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)								
全体		1,536 100.0	92 6.0	341 22.2	308 20.1	341 22.2	445 29.0	9 0.6
性別	男性	700	8.4	20.6	22.6	20.3	27.9	0.3
	女性	827	4.0	23.5	17.9	23.9	30.0	0.7
	その他	3	—	—	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	—	19.2	26.9	15.4	38.5	—
	20歳代	123	2.4	16.3	13.0	30.1	38.2	—
	30歳代	229	6.6	20.1	18.8	24.9	29.3	0.4
	40歳代	331	6.0	19.9	19.9	25.7	27.8	0.6
	50歳代	395	5.8	24.3	19.0	22.5	27.8	0.5
	60歳代	324	7.4	25.0	22.5	17.0	27.5	0.6
	70歳以上	107	6.5	24.3	26.2	13.1	28.0	1.9
職業	農林業	65	10.8	33.8	26.2	15.4	13.8	—
	漁業	8	12.5	37.5	12.5	—	37.5	—
	商工サービス業自営	58	10.3	25.9	24.1	13.8	25.9	—
	事務職	259	4.6	20.8	20.5	29.3	24.7	—
	技術職	283	6.7	24.4	18.4	25.4	24.7	0.4
	労務職	201	5.5	17.4	21.4	25.4	30.3	—
	管理職	87	11.5	31.0	13.8	23.0	20.7	—
	自由業	49	6.1	16.3	24.5	12.2	40.8	—
	主婦・主夫	125	5.6	28.8	22.4	19.2	23.2	0.8
	学生	53	1.9	17.0	20.8	26.4	34.0	—
	無職	156	4.5	19.9	22.4	13.5	39.1	0.6
	その他	178	4.5	14.6	16.3	20.8	41.0	2.8
属性	世帯主	757	7.9	20.7	21.8	18.9	30.0	0.7
	世帯主ではない	772	4.1	23.4	18.4	25.5	28.0	0.5
状況婚姻	未婚	420	4.3	15.7	15.7	22.4	41.4	0.5
	既婚	958	7.0	24.8	21.9	22.7	23.2	0.4
	その他	153	4.6	22.9	20.3	19.0	31.4	2.0
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	6.7	25.8	21.9	25.3	19.7	0.6
	小・中学生の子どもがいる	249	7.2	27.3	26.1	21.3	17.3	0.8
	高校生の子どもがいる	127	7.1	19.7	19.7	29.1	23.6	0.8
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	8.3	28.8	24.4	23.1	15.4	—
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	7.6	26.1	23.2	18.7	23.6	0.7
	その他	23	13.0	13.0	26.1	17.4	30.4	—
	子どもはいない	519	3.7	16.2	15.0	23.3	41.2	0.6
世帯年収	100万円未満	102	2.0	21.6	18.6	11.8	44.1	2.0
	100～200万円未満	145	2.8	16.6	23.4	20.0	35.2	2.1
	200～300万円未満	240	8.8	24.6	17.9	20.4	28.3	—
	300～400万円未満	195	7.7	22.6	25.1	21.0	23.6	—
	400～600万円未満	320	4.7	21.9	19.4	21.9	31.9	0.3
	600～800万円未満	203	7.4	26.1	19.2	25.1	21.7	0.5
	800～1,000万円未満	160	7.5	20.6	19.4	30.0	21.9	0.6
	1,000万円以上	136	4.4	23.5	17.6	26.5	27.9	—
住いの状況	持家	1,216	6.2	24.6	20.7	22.9	25.2	0.5
	借家	303	5.0	13.2	16.8	19.5	44.9	0.7
住まいの場所	高知市	739	4.6	17.3	20.3	22.3	35.5	—
	安芸広域圏	104	7.7	26.0	21.2	17.3	26.0	1.9
	南国・香美広域圏	230	7.4	24.8	18.7	22.2	26.1	0.9
	嶺北広域圏	24	8.3	33.3	16.7	25.0	16.7	—
	仁淀川広域圏	98	3.1	23.5	13.3	39.8	20.4	—
	高吾北広域圏	48	12.5	35.4	12.5	12.5	25.0	2.1
	高幡広域圏	119	5.0	26.1	26.1	18.5	22.7	1.7
地い住域のま	沿岸部	368	6.0	18.2	20.7	21.7	32.3	1.1
	非沿岸部	1,160	6.0	23.5	19.9	22.4	27.8	0.3

5. 高知型地域共生社会の実現に向けた支え合いの地域づくりについて

問26 × 問28のクロス分析

		全体	地域活動参加率				
			積極的に参加している	積極的ということではないが参加している	頼まれたら時々参加している	ほとんど参加したことがない	全く参加していない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							
全体		1,536	295	699	310	142	80
		100.0	19.2	45.5	20.2	9.2	5.2
地域での支え合いの力	強まっていると感じる	83	9.6	38.6	21.7	15.7	14.5
	あまり以前と変わらない	632	5.5	22.9	22.5	23.6	25.3
	弱まっていると感じる	640	4.8	21.4	17.8	22.7	33.1

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

5. 高知型地域共生社会の実現に向けた支え合いの地域づくりについて

問27 × 問28のクロス分析

		全体	地域活動参加率				
			積極的に参加している	積極的ということではないが参加している	頼まれたら時々参加している	ほとんど参加したことがない	全く参加していない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							
全体		1,536	92	341	308	341	445
		100.0	6.0	22.2	20.1	22.2	29.0
孤独を感じる人の割合	決してない	295	13.2	24.1	19.7	18.3	24.4
	ほとんどない	699	5.3	27.8	21.6	21.9	23.5
	たまにある	310	2.9	17.1	20.6	26.8	32.6
	時々ある	142	2.8	9.9	20.4	25.4	41.5
	しばしばある・常にある	80	2.5	11.3	7.5	16.3	61.3

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

5. 高知型地域共生社会の実現に向けた支え合いの地域づくりについて

副問1（問28で「4 ほとんど参加したことがない」「5 全く参加していない」を選んだ方のみお答えください。）
どのようなきっかけがあれば、地域の活動に参加したいと思いますか。（当てはまるものすべてに○印）

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
		全体	興味・関心のある活動があれば	友人や仲間からの誘いがあれば	広報誌やホームページ・SNS等からの情報提供があれば	活動団体からの呼びかけがあれば	自治体、町内会の誘いがあれば	報酬等がもらえるのであれば	その他	特に参加しようと思わない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)											
全体		786	278 35.4	211 26.8	41 5.2	53 6.7	111 14.1	104 13.2	51 6.5	257 32.7	5 0.6
性別	男性	337	32.9	21.7	2.7	6.5	15.7	13.6	5.3	37.7	0.3
	女性	446	37.2	30.7	7.2	7.0	13.0	12.8	7.2	28.9	0.9
	その他	1	100.0	100.0	－	－	－	100.0	－	－	－
年代	10歳代	14	50.0	28.6	－	7.1	－	21.4	－	35.7	7.1
	20歳代	84	38.1	39.3	8.3	3.6	10.7	28.6	3.6	29.8	1.2
	30歳代	124	35.5	35.5	7.3	7.3	17.7	22.6	8.1	21.8	0.8
	40歳代	177	39.5	26.0	6.8	6.2	14.1	14.1	4.0	32.8	0.6
	50歳代	199	37.7	23.1	3.5	7.5	12.1	8.5	7.0	31.2	0.5
	60歳代	144	29.2	24.3	2.8	7.6	16.0	3.5	8.3	38.9	－
	70歳以上	44	18.2	6.8	4.5	6.8	18.2	4.5	11.4	54.5	－
職業	農林業	19	36.8	26.3	－	15.8	15.8	10.5	－	36.8	－
	漁業	3	－	－	－	－	－	33.3	－	66.7	－
	商工サービス業自営	23	39.1	13.0	13.0	8.7	4.3	13.0	8.7	30.4	－
	事務職	140	41.4	30.0	10.7	8.6	20.7	12.1	3.6	25.7	－
	技術職	142	41.5	32.4	5.6	9.2	20.4	14.1	7.7	28.2	0.7
	労務職	112	30.4	32.1	1.8	7.1	14.3	17.0	8.9	33.0	0.9
	管理職	38	31.6	26.3	5.3	7.9	18.4	15.8	2.6	26.3	－
	自由業	26	38.5	23.1	3.8	－	7.7	3.8	3.8	42.3	－
	主婦・主夫	53	41.5	22.6	3.8	3.8	1.9	5.7	11.3	37.7	－
	学生	32	37.5	31.3	3.1	3.1	9.4	28.1	－	28.1	6.3
	無職	82	23.2	13.4	4.9	4.9	8.5	8.5	9.8	51.2	1.2
その他	110	30.0	25.5	2.7	4.5	10.9	14.5	6.4	30.9	－	
属性	世帯主	370	34.1	22.7	4.3	7.8	15.9	13.2	8.1	34.3	0.5
	世帯主ではない	413	36.8	30.8	6.1	5.8	12.3	13.3	5.1	31.0	0.7
婚姻状況	未婚	268	34.3	27.2	3.7	5.6	12.3	16.8	7.5	34.7	1.1
	既婚	439	37.8	27.6	5.7	7.5	15.0	11.8	5.9	30.3	0.2
	その他	77	26.0	22.1	7.8	5.2	15.6	9.1	6.5	39.0	1.3
	その他	77	26.0	22.1	7.8	5.2	15.6	9.1	6.5	39.0	1.3
子どもの状況	就学前の子どもがいる	80	47.5	38.8	13.8	5.0	15.0	16.3	7.5	20.0	1.3
	小・中学生の子どもがいる	96	42.7	29.2	4.2	1.0	7.3	19.8	6.3	29.2	1.0
	高校生の子どもがいる	67	32.8	29.9	1.5	3.0	17.9	16.4	1.5	28.4	－
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	60	41.7	35.0	3.3	6.7	20.0	16.7	5.0	26.7	－
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	235	32.8	23.8	4.3	8.1	15.7	6.4	6.0	35.3	0.4
	その他	11	27.3	18.2	－	18.2	9.1	18.2	－	54.5	－
	子どもはいない	335	32.8	26.0	4.8	6.9	14.0	16.4	7.8	34.9	0.9
世帯年収	100万円未満	57	21.1	10.5	1.8	5.3	7.0	12.3	12.3	52.6	1.8
	100～200万円未満	80	35.0	30.0	5.0	6.3	13.8	7.5	6.3	35.0	1.3
	200～300万円未満	117	34.2	26.5	3.4	6.8	12.8	12.0	9.4	35.9	0.9
	300～400万円未満	87	33.3	34.5	4.6	4.6	12.6	13.8	3.4	34.5	－
	400～600万円未満	172	32.0	20.9	4.7	6.4	12.2	16.3	7.0	36.0	0.6
	600～800万円未満	95	46.3	34.7	7.4	6.3	17.9	15.8	3.2	20.0	1.1
	800～1,000万円未満	83	44.6	38.6	7.2	12.0	21.7	16.9	6.0	16.9	－
	1,000万円以上	74	37.8	20.3	8.1	8.1	14.9	9.5	4.1	31.1	－
住居状況	持家	584	33.7	26.5	4.8	6.7	13.7	12.8	6.0	33.4	0.5
	借家	195	40.0	27.2	6.7	7.2	15.4	14.4	6.7	30.8	1.0
住まいの場所	高知市	427	38.2	27.6	6.3	7.0	16.2	14.8	5.2	29.7	0.7
	安芸広域圏	45	15.6	24.4	－	8.9	11.1	11.1	8.9	42.2	－
	南国・香美広域圏	111	33.3	19.8	5.4	5.4	14.4	9.9	8.1	39.6	－
	嶺北広域圏	10	60.0	40.0	－	－	－	30.0	－	40.0	－
	仁淀川広域圏	59	47.5	30.5	6.8	8.5	13.6	18.6	6.8	22.0	－
	高吾北広域圏	18	22.2	33.3	－	－	5.6	5.6	5.6	33.3	11.1
	高幡広域圏	49	32.7	26.5	4.1	14.3	16.3	14.3	6.1	32.7	－
	幡多広域圏	67	25.4	28.4	3.0	1.5	6.0	4.5	11.9	41.8	－
地帯	沿岸部	199	29.6	24.6	4.0	8.5	13.1	10.6	7.5	37.7	－
	非沿岸部	582	37.5	27.7	5.7	6.2	14.6	14.3	6.2	30.6	0.9

6. ヤングケアラーについて

問29 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。（1つだけ○印）

			(1)	(2)	(3)	
		全体	聞いたことがあり、 内容も知っている	聞いたことはあるが、 よく知らない	聞いたことがない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	928 60.4	333 21.7	262 17.1	13 0.8
性別	男性	700	48.4	26.7	24.4	0.4
	女性	827	70.7	17.7	10.5	1.1
	その他	3	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	61.5	7.7	30.8	—
	20歳代	123	61.8	20.3	17.9	—
	30歳代	229	57.2	23.1	18.8	0.9
	40歳代	331	66.8	20.8	12.1	0.3
	50歳代	395	63.3	21.0	15.2	0.5
	60歳代	324	57.4	21.9	19.4	1.2
	70歳以上	107	43.9	28.0	24.3	3.7
職業	農林業	65	60.0	23.1	16.9	—
	漁業	8	62.5	—	37.5	—
	商工サービス業自営	58	56.9	24.1	19.0	—
	事務職	259	72.6	19.7	7.7	—
	技術職	283	69.3	20.5	10.2	—
	労務職	201	45.3	25.4	28.9	0.5
	管理職	87	65.5	21.8	12.6	—
	自由業	49	59.2	20.4	18.4	2.0
	主婦・主夫	125	68.8	18.4	12.0	0.8
	学生	53	71.7	15.1	13.2	—
	無職	156	46.2	28.8	23.1	1.9
	その他	178	50.0	19.1	28.1	2.8
属性	世帯主	757	57.3	21.7	20.1	0.9
	世帯主ではない	772	63.5	21.6	14.1	0.8
状況婚姻	未婚	420	56.2	24.3	19.3	0.2
	既婚	958	62.9	20.8	15.6	0.7
	その他	153	56.9	20.3	20.3	2.6
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	66.9	18.5	14.0	0.6
	小・中学生の子どもがいる	249	65.5	20.1	13.7	0.8
	高校生の子どもがいる	127	65.4	21.3	13.4	—
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	69.9	21.8	8.3	—
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	57.3	21.8	19.6	1.3
	その他	23	34.8	34.8	26.1	4.3
	子どもはいない	519	60.3	21.8	17.3	0.6
世帯年収	100万円未満	102	48.0	20.6	29.4	2.0
	100～200万円未満	145	46.2	29.0	22.1	2.8
	200～300万円未満	240	52.1	24.6	22.9	0.4
	300～400万円未満	195	66.2	21.0	12.8	—
	400～600万円未満	320	63.4	19.7	16.6	0.3
	600～800万円未満	203	66.0	20.2	13.3	0.5
	800～1,000万円未満	160	70.6	17.5	11.3	0.6
	1,000万円以上	136	67.6	21.3	10.3	0.7
状況住まいのま	持家	1,216	60.9	21.6	16.8	0.7
	借家	303	59.1	22.1	17.5	1.3
住まいの場所	高知市	739	66.8	18.9	13.7	0.5
	安芸広域圏	104	53.8	26.9	18.3	1.0
	南国・香美広域圏	230	58.3	26.5	14.8	0.4
	嶺北広域圏	24	33.3	16.7	50.0	—
	仁淀川広域圏	98	59.2	22.4	18.4	—
	高吾北広域圏	48	54.2	22.9	18.8	4.2
	高幡広域圏	119	47.9	24.4	26.1	1.7
	幡多広域圏	171	55.0	22.2	21.6	1.2
地い住域のま	沿岸部	368	57.1	24.5	17.4	1.1
	非沿岸部	1,160	61.8	20.9	16.7	0.5

6. ヤングケアラーについて

副問1 (問29で「1 聞いたことがあり、内容も知っている」または「2 聞いたことはあるが、よく知らない」を選んだ方のみお答えください。)
「ヤングケアラー」という言葉を聞いたきっかけは何ですか。(当てはまるものすべてに○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	
		全体	インターネット（各機関のホームページ、ニュースサイトなど）	LINE（X（旧Twitter）、YouTubeなど）	テレビ	ラジオ	新聞	県や市町村発行の広報誌（さんSUN高知など）	ポスター・チラシ・リーフレット	学校などでの授業・講義	自治体や職場などが主催する研修会・説明会	セミナー・シンポジウム・フォーラム	関係機関の人から（学校・医療・福祉など）	家族や友人・知人から	その他	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)																
全体		1,261	468 37.1	197 15.6	967 76.7	67 5.3	324 25.7	113 9.0	131 10.4	65 5.2	54 4.3	25 2.0	98 7.8	56 4.4	19 1.5	9 0.7
性別	男性	526	41.3	13.3	75.7	7.4	26.2	8.0	8.9	4.2	3.4	1.3	6.5	4.4	1.0	0.4
	女性	731	34.1	17.2	77.6	3.7	25.4	9.7	11.5	5.9	4.9	2.5	8.8	4.4	1.8	1.0
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	－	－	－	－	－	－	－	100.0	－	－
年代	10歳代	18	44.4	22.2	38.9	－	5.6	－	27.8	61.1	－	－	11.1	－	－	－
	20歳代	101	43.6	37.6	51.5	2.0	14.9	5.9	10.9	23.8	2.0	2.0	11.9	5.0	2.0	1.0
	30歳代	184	47.8	22.3	75.5	2.2	14.1	9.2	14.1	4.9	3.3	0.5	8.2	2.7	1.6	－
	40歳代	290	46.9	17.6	74.5	3.1	18.6	10.3	12.1	4.5	6.6	2.8	9.7	8.6	2.8	1.0
	50歳代	333	39.0	10.8	80.5	6.3	30.0	8.4	9.9	1.8	4.5	3.3	7.5	2.7	1.5	0.9
	60歳代	257	21.8	8.9	87.2	8.2	35.4	7.4	5.8	0.4	3.1	0.8	4.7	1.2	0.4	0.4
	70歳以上	77	7.8	5.2	77.9	13.0	48.1	16.9	7.8	1.3	5.2	1.3	5.2	11.7	－	1.3
職業	農林業	54	29.6	18.5	75.9	9.3	25.9	7.4	9.3	－	－	－	1.9	3.7	1.9	－
	漁業	5	20.0	20.0	80.0	20.0	60.0	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	－	－
	商工サービス業自営	47	31.9	14.9	76.6	10.6	27.7	2.1	6.4	－	－	2.1	2.1	4.3	2.1	－
	事務職	239	48.5	23.4	80.8	3.8	24.7	10.9	10.9	4.2	5.9	3.3	8.4	3.3	0.4	－
	技術職	254	38.6	11.4	71.3	3.9	20.5	9.4	12.2	9.4	7.1	2.0	14.2	5.9	3.5	0.8
	労務職	142	31.7	9.9	78.2	4.2	23.2	6.3	7.7	2.1	－	－	3.5	4.2	－	1.4
	管理職	76	50.0	9.2	76.3	6.6	32.9	17.1	13.2	2.6	11.8	6.6	13.2	5.3	1.3	－
	自由業	39	43.6	17.9	79.5	10.3	38.5	10.3	12.8	－	5.1	7.7	10.3	7.7	－	－
	主婦・主夫	109	26.6	14.7	80.7	5.5	33.9	9.2	11.9	2.8	1.8	－	3.7	2.8	0.9	2.8
	学生	46	39.1	30.4	39.1	－	4.3	4.3	15.2	45.7	2.2	－	10.9	6.5	－	2.2
	無職	117	29.1	8.5	79.5	7.7	35.9	7.7	7.7	－	－	－	4.3	4.3	1.7	－
その他	123	31.7	20.3	83.7	4.9	20.3	7.3	7.3	0.8	5.7	1.6	4.9	3.3	2.4	0.8	
属性	世帯主	598	37.8	11.9	77.6	6.9	25.9	9.9	8.4	2.8	4.8	1.8	8.4	5.0	1.7	0.3
	世帯主ではない	657	36.8	19.2	75.8	3.7	25.1	8.2	12.3	7.3	3.8	2.1	7.3	4.0	1.4	1.1
婚姻状況	未婚	338	37.0	17.2	72.5	3.0	21.6	7.7	10.4	10.4	1.8	2.1	6.2	4.7	1.5	0.3
	既婚	802	38.4	16.0	78.3	6.2	27.8	8.9	11.0	3.7	5.4	2.1	8.4	3.9	1.2	1.0
	その他	118	29.7	9.3	77.1	5.9	22.9	13.6	6.8	－	4.2	0.8	8.5	7.6	3.4	－
子どもの状況	就学前の子どもがいる	152	50.0	25.0	72.4	2.6	16.4	8.6	16.4	4.6	5.9	0.7	8.6	3.9	0.7	0.7
	小・中学生の子どもがいる	213	45.5	21.1	70.4	5.6	17.8	10.8	15.5	5.2	5.6	1.4	7.5	4.2	3.3	0.9
	高校生の子どもがいる	110	41.8	18.2	76.4	2.7	21.8	8.2	14.5	6.4	10.0	1.8	10.9	5.5	1.8	1.8
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	143	42.0	14.7	78.3	3.5	28.7	9.8	9.1	3.5	4.9	2.1	11.2	7.7	1.4	0.7
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	439	26.7	8.9	82.5	6.8	34.2	10.0	8.0	1.1	3.9	1.1	7.1	3.6	0.9	0.9
	その他	16	25.0	12.5	62.5	18.8	25.0	12.5	12.5	－	6.3	－	－	6.3	－	6.3
	子どもはいない	426	40.4	18.1	74.4	4.9	22.5	7.3	8.9	9.2	3.3	3.1	7.0	4.9	2.1	0.2
世帯年収	100万円未満	70	32.9	15.7	67.1	1.4	17.1	10.0	10.0	10.0	1.4	1.4	5.7	14.3	4.3	－
	100～200万円未満	109	23.9	9.2	82.6	11.0	22.9	7.3	4.6	1.8	0.9	0.9	2.8	3.7	0.9	－
	200～300万円未満	184	27.7	11.4	79.3	6.0	33.7	6.5	7.1	3.3	1.1	0.5	7.6	5.4	2.7	1.6
	300～400万円未満	170	28.8	15.9	72.9	4.7	24.1	7.1	7.6	6.5	2.4	0.6	5.9	2.9	1.2	1.2
	400～600万円未満	266	37.2	18.0	80.5	4.5	25.6	10.5	10.9	2.6	3.8	0.8	6.0	3.4	0.8	1.1
	600～800万円未満	175	45.1	16.0	72.6	6.9	29.1	12.0	15.4	5.1	9.7	2.9	9.1	5.1	2.3	0.6
	800～1,000万円未満	141	53.2	21.3	75.9	5.7	24.1	8.5	16.3	9.2	7.1	5.0	11.3	3.5	1.4	－
	1,000万円以上	121	51.2	15.7	76.0	2.5	24.8	10.7	10.7	6.6	7.4	5.0	14.0	2.5	－	－
住居の状況	持家	1,004	36.9	14.9	78.5	5.6	26.4	9.0	10.3	4.8	4.6	1.8	7.4	3.8	1.4	0.8
	借家	246	38.6	18.3	68.3	4.5	23.6	9.3	11.4	6.9	3.3	2.8	9.8	6.9	2.0	0.4
住まいの場所	高知市	634	41.5	17.5	76.3	5.2	23.3	7.3	11.0	4.9	4.4	2.1	7.9	5.0	2.1	0.8
	安芸広域圏	84	29.8	15.5	72.6	6.0	34.5	8.3	8.3	7.1	6.0	2.4	7.1	3.6	3.6	－
	南国・香美広域圏	195	35.4	14.9	78.5	6.2	27.2	9.2	11.3	6.2	4.6	2.6	6.7	3.1	1.0	1.5
	嶺北広域圏	12	41.7	16.7	66.7	8.3	8.3	25.0	8.3	25.0	－	－	8.3	－	－	－
	仁淀川広域圏	80	43.8	13.8	80.0	5.0	25.0	11.3	7.5	3.8	5.0	3.8	10.0	2.5	－	－
	高吾北広域圏	37	21.6	8.1	73.0	－	24.3	10.8	10.8	2.7	2.7	2.7	2.7	5.4	－	－
	高幡広域圏	86	26.7	16.3	82.6	9.3	33.7	8.1	10.5	5.8	2.3	1.2	9.3	5.8	1.2	－
	幡多広域圏	132	30.3	10.6	75.0	3.0	26.5	14.4	9.1	3.0	3.8	－	7.6	4.5	－	0.8
地帯	沿岸部	300	31.7	14.0	76.0	5.7	28.3	10.0	8.7	3.3	5.0	3.0	7.7	5.3	0.3	1.0
	非沿岸部	960	38.9	16.1	77.0	5.2	24.9	8.6	10.9	5.7	4.1	1.7	7.8	4.1	1.9	0.6

6. ヤングケアラーについて

問29×問29副問1のクロス分析

		全体	ヤングケアラーという言葉聞いたきっかけ												
			インターネットなど（各機関のホームページ、ニュースサイトなど）	SNS（X（旧Twitter）、Instagram、YouTubeなど）	テレビ	ラジオ	新聞	県や市町村発行の広報誌（さんSUN高知など）	ポスター・チラシ・リーフレット	学校などでの授業・講義	自治体や職場などが主催する研修会・説明会	セミナー・シンポジウム・フォーラム	関係機関の人から（学校・医療・福祉など）	家族や友人、知人から	その他
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)															
全体		1,261	468	197	967	67	324	113	131	65	54	25	98	56	19
			37.1	15.6	76.7	5.3	25.7	9.0	10.4	5.2	4.3	2.0	7.8	4.4	1.5
ヤングケアラーの認知度	聞いたことがあり、内容も知っている	928	39.7	18.0	78.2	5.3	28.6	9.6	12.2	6.6	5.6	2.3	9.9	5.1	1.4
	聞いたことはあるが、よく知らない	333	30.0	9.0	72.4	5.4	17.7	7.2	5.4	1.2	0.6	1.2	1.8	2.7	1.8
	聞いたことがない	0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

6. ヤングケアラーについて

問30 「ヤングケアラー」と思われる子ども・若者が身近(家族・親戚・地域など)にいますか。(1つだけ○印)

			(1) 全 体	(2) い る	(3) い な い	わ か ら な い	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							
全体			1,536 100.0	62 4.0	905 58.9	531 34.6	38 2.5
性 別	男性		700	3.7	56.9	36.7	2.7
	女性		827	4.2	60.9	32.8	2.1
	その他		3	33.3	—	33.3	33.3
年 代	10歳代		26	—	53.8	46.2	—
	20歳代		123	4.9	62.6	30.9	1.6
	30歳代		229	7.9	60.3	30.1	1.7
	40歳代		331	5.4	63.7	28.7	2.1
	50歳代		395	3.0	57.5	38.0	1.5
	60歳代		324	1.9	57.1	38.0	3.1
	70歳以上		107	1.9	48.6	41.1	8.4
職 業	農林業		65	6.2	44.6	49.2	—
	漁業		8	—	75.0	25.0	—
	商工サービス業自営		58	5.2	63.8	29.3	1.7
	事務職		259	5.8	63.7	30.1	0.4
	技術職		283	7.4	61.8	29.3	1.4
	労務職		201	4.0	50.2	42.3	3.5
	管理職		87	1.1	69.0	29.9	—
	自由業		49	4.1	67.3	22.4	6.1
	主婦・主夫		125	1.6	57.6	36.0	4.8
	学生		53	1.9	52.8	43.4	1.9
	無職		156	1.9	55.8	39.1	3.2
属 性	世帯主		757	4.8	58.3	34.2	2.8
	世帯主ではない		772	3.4	59.7	34.8	2.1
状 況 姻 婚	未婚		420	2.9	57.1	38.1	1.9
	既婚		958	4.0	60.8	32.8	2.5
	その他		153	7.8	53.6	35.3	3.3
子 ど も の 状 況	就学前の子どもがいる		178	5.6	68.5	23.6	2.2
	小・中学生の子どもがいる		249	9.2	59.0	30.1	1.6
	高校生の子どもがいる		127	6.3	61.4	31.5	0.8
	大学生、専門学校生等の子どもがいる		156	4.5	66.0	26.9	2.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)		555	1.6	57.1	37.7	3.6
	その他		23	4.3	47.8	47.8	—
世 帯 年 収	子どもはいない		519	3.7	57.0	37.4	1.9
	100万円未満		102	5.9	48.0	39.2	6.9
	100～200万円未満		145	3.4	53.8	36.6	6.2
	200～300万円未満		240	5.8	53.8	37.9	2.5
	300～400万円未満		195	2.1	56.9	39.5	1.5
	400～600万円未満		320	2.2	60.3	36.3	1.3
	600～800万円未満		203	3.4	64.5	30.5	1.5
	800～1,000万円未満		160	6.9	60.6	31.3	1.3
状 況 の ま わ り	1,000万円以上		136	5.1	70.6	23.5	0.7
	持家		1,216	3.8	59.1	35.0	2.1
住 ま い の 場 所	借家		303	5.0	57.8	33.3	4.0
	高知市		739	4.5	65.2	28.7	1.6
地 域 の ま わ り	安芸広域圏		104	1.9	52.9	43.3	1.9
	南国・香美広域圏		230	4.3	50.9	42.2	2.6
	嶺北広域圏		24	4.2	45.8	45.8	4.2
	仁淀川広域圏		98	2.0	61.2	35.7	1.0
	高吾北広域圏		48	—	58.3	37.5	4.2
	高幡広域圏		119	5.0	50.4	37.8	6.7
	幡多広域圏		171	4.7	53.2	39.2	2.9
	沿岸部		368	4.6	51.9	40.2	3.3
住 ま い の 場 所	非沿岸部		1,160	3.8	61.3	32.9	2.0

6. ヤングケアラーについて

副問1 (問30で「1 いる」を選んだ方のみお答えください。)
その子ども・若者をどこで知りましたか。(当てはまるものすべてに○印)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	
		全体	家族、親戚にいる	生委員等)の活動(ボランティア活動、町内会、民	知った 自分の仕事や所属(学校、職場等)の中で	近隣住民であり、関わりを持つ中で知った	友人・知人関係等のつながりの中で知った	その他
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)								無回答
全体		62	17 27.4	4 6.5	29 46.8	3 4.8	15 24.2	3 4.8
性別	男性	26	26.9	7.7	42.3	3.8	34.6	-
	女性	35	25.7	5.7	51.4	5.7	17.1	8.6
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-
年代	10歳代	0	-	-	-	-	-	-
	20歳代	6	16.7	-	16.7	-	83.3	-
	30歳代	18	27.8	5.6	38.9	5.6	27.8	-
	40歳代	18	11.1	5.6	55.6	5.6	16.7	11.1
	50歳代	12	41.7	8.3	75.0	8.3	8.3	8.3
	60歳代	6	66.7	-	33.3	-	-	-
	70歳以上	2	-	50.0	-	-	50.0	-
職業	農林業	4	50.0	25.0	-	-	50.0	-
	漁業	0	-	-	-	-	-	-
	商工サービス業自営	3	33.3	-	-	-	66.7	-
	事務職	15	6.7	6.7	53.3	13.3	26.7	-
	技術職	21	14.3	-	76.2	-	4.8	9.5
	労務職	8	50.0	-	25.0	-	25.0	-
	管理職	1	100.0	-	-	-	-	-
	自由業	2	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-
	主婦・主夫	2	-	50.0	50.0	-	-	-
	学生	1	-	-	-	-	100.0	-
	無職	3	33.3	-	-	-	66.7	-
属性	世帯主	36	33.3	5.6	44.4	5.6	25.0	5.6
	世帯主ではない	26	19.2	7.7	50.0	3.8	23.1	3.8
状況婚姻	未婚	12	-	8.3	41.7	-	50.0	-
	既婚	38	31.6	7.9	52.6	5.3	15.8	2.6
	その他	12	41.7	-	33.3	8.3	25.0	16.7
子どもの状況	就学前の子どもがいる	10	20.0	10.0	40.0	10.0	30.0	-
	小・中学生の子どもがいる	23	34.8	8.7	52.2	8.7	21.7	8.7
	高校生の子どもがいる	8	25.0	-	62.5	12.5	-	-
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	7	14.3	-	57.1	-	14.3	14.3
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	9	33.3	-	55.6	-	11.1	-
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-
	子どもはいない	19	26.3	10.5	31.6	-	36.8	-
世帯年収	100万円未満	6	16.7	16.7	33.3	-	50.0	16.7
	100～200万円未満	5	80.0	20.0	40.0	20.0	40.0	-
	200～300万円未満	14	21.4	-	28.6	7.1	35.7	7.1
	300～400万円未満	4	25.0	25.0	25.0	-	25.0	-
	400～600万円未満	7	42.9	-	42.9	-	28.6	-
	600～800万円未満	7	-	-	85.7	-	-	14.3
	800～1,000万円未満	11	27.3	9.1	54.5	9.1	9.1	-
	1,000万円以上	7	14.3	-	71.4	-	14.3	-
住いの状況	持家	46	26.1	8.7	43.5	6.5	23.9	6.5
	借家	15	33.3	-	60.0	-	20.0	-
住まいの場所	高知市	33	27.3	6.1	51.5	9.1	18.2	6.1
	安芸広域圏	2	50.0	-	50.0	-	-	-
	南国・香美広域圏	10	40.0	10.0	30.0	-	30.0	-
	嶺北広域圏	1	-	-	100.0	-	-	-
	仁淀川広域圏	2	-	-	100.0	-	-	-
	高吾北広域圏	0	-	-	-	-	-	-
	高幡広域圏	6	50.0	-	33.3	-	33.3	16.7
地に住居のま	沿岸部	17	23.5	11.8	29.4	5.9	29.4	-
	非沿岸部	44	29.5	4.5	54.5	4.5	20.5	6.8

6. ヤングケアラーについて

問31 身近に「ヤングケアラー」と思われる子ども・若者がいた場合、どこに相談しますか。(当てはまるものすべてに○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	
		全体	家族、知人、友人	市町村役場	相談所、子どもや福祉、保健に関する機関（児童相談所など）	学校や教育委員会	病院や介護事業所などの医療・介護関係機関	民生委員・児童委員	社会福祉協議会やNPOなどの団体	どこにも相談しない	その他	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)												
全体		1,536	585 38.1	642 41.8	546 35.5	245 16.0	80 5.2	238 15.5	154 10.0	198 12.9	16 1.0	50 3.3
性別	男性	700	37.6	41.6	31.9	13.7	5.3	13.3	8.7	15.7	0.6	3.0
	女性	827	38.7	42.3	38.7	18.0	5.2	17.4	11.2	10.6	1.3	3.3
	その他	3	－	33.3	－	－	－	33.3	－	－	33.3	33.3
年代	10歳代	26	61.5	11.5	34.6	11.5	7.7	－	－	7.7	－	3.8
	20歳代	123	46.3	23.6	36.6	13.0	6.5	8.1	9.8	13.8	0.8	1.6
	30歳代	229	43.2	41.5	34.1	21.0	2.6	7.0	8.3	17.9	0.9	1.3
	40歳代	331	42.3	35.0	36.0	15.4	3.6	11.8	6.9	14.8	0.6	2.4
	50歳代	395	37.2	45.1	39.2	17.2	4.3	14.9	10.1	12.7	1.5	1.8
	60歳代	324	30.6	51.5	35.2	13.6	9.3	25.3	13.3	8.6	1.2	4.9
	70歳以上	107	25.2	50.5	23.4	14.0	4.7	29.9	15.9	10.3	0.9	12.1
職業	農林業	65	47.7	47.7	10.8	12.3	4.6	20.0	9.2	12.3	1.5	1.5
	漁業	8	25.0	37.5	12.5	12.5	－	25.0	－	37.5	－	－
	商工サービス業自営	58	31.0	41.4	31.0	15.5	6.9	27.6	10.3	17.2	－	1.7
	事務職	259	37.1	43.6	44.0	16.6	1.9	8.1	11.2	16.6	1.2	0.8
	技術職	283	39.6	42.0	45.6	22.3	7.1	16.6	9.5	10.6	－	1.4
	労務職	201	47.8	30.3	30.3	8.5	5.0	11.9	6.0	15.4	0.5	2.5
	管理職	87	29.9	58.6	41.4	18.4	3.4	17.2	13.8	14.9	2.3	1.1
	自由業	49	38.8	32.7	42.9	18.4	12.2	14.3	10.2	10.2	－	6.1
	主婦・主夫	125	33.6	47.2	40.8	16.8	5.6	30.4	13.6	4.8	0.8	5.6
	学生	53	50.9	9.4	32.1	13.2	5.7	5.7	5.7	11.3	－	1.9
	無職	156	28.8	43.6	25.0	15.4	5.1	17.9	13.5	16.7	1.9	7.7
属性	世帯主	757	33.9	43.7	35.3	14.9	5.7	14.7	10.4	13.6	1.5	4.0
	世帯主ではない	772	42.4	39.6	35.9	17.1	4.7	16.2	9.5	12.2	0.6	2.6
状況	未婚	420	37.6	33.3	32.4	10.5	5.5	10.0	10.0	18.1	1.4	2.6
	既婚	958	39.7	45.1	38.5	18.7	4.6	17.0	9.4	11.5	0.3	2.9
	その他	153	30.7	45.1	26.1	14.4	8.5	20.9	14.4	7.2	3.9	6.5
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	48.3	40.4	39.3	21.3	1.7	10.7	6.7	11.8	0.6	1.1
	小・中学生の子どもがいる	249	46.2	39.4	38.2	24.9	2.0	10.0	4.8	15.7	0.8	2.0
	高校生の子どもがいる	127	34.6	40.2	44.1	23.6	3.9	12.6	7.1	15.7	－	0.8
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	34.6	42.9	37.2	24.4	3.8	14.7	7.7	14.1	0.6	2.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	35.9	48.1	35.0	14.2	5.0	22.3	12.1	7.7	1.1	5.0
	その他	23	30.4	43.5	26.1	8.7	8.7	39.1	13.0	4.3	8.7	－
	子どもはいない	519	37.4	35.6	34.3	11.6	7.1	11.6	11.6	17.1	1.2	2.9
世帯年収	100万円未満	102	37.3	39.2	26.5	11.8	7.8	15.7	8.8	15.7	2.0	6.9
	100～200万円未満	145	28.3	40.7	25.5	13.8	9.0	20.0	14.5	11.7	2.1	9.7
	200～300万円未満	240	37.9	38.3	35.4	12.9	5.0	17.9	9.6	17.5	1.3	2.9
	300～400万円未満	195	37.4	47.7	31.3	13.8	4.6	19.5	13.8	10.3	－	0.5
	400～600万円未満	320	37.8	44.4	34.7	15.6	4.1	15.6	7.2	11.9	0.9	1.9
	600～800万円未満	203	45.8	40.9	42.4	19.2	5.9	12.3	12.3	11.8	－	2.5
	800～1,000万円未満	160	36.9	40.6	42.5	18.1	5.0	11.9	11.3	15.0	1.9	1.9
	1,000万円以上	136	41.9	41.2	41.2	25.7	2.2	11.0	3.7	11.0	1.5	－
住いの状況	持家	1,216	37.9	42.8	35.0	16.6	4.6	16.9	10.0	12.9	1.0	2.5
	借家	303	37.3	38.3	38.0	13.5	7.3	10.2	10.6	12.9	1.3	5.6
住まいの場所	高知市	739	41.7	37.8	39.8	16.1	4.7	12.3	8.4	14.7	0.7	1.2
	安芸広域圏	104	26.0	41.3	28.8	14.4	7.7	15.4	13.5	16.3	2.9	6.7
	南国・香美広域圏	230	37.4	49.6	32.6	18.3	4.8	17.0	12.2	11.7	0.4	3.9
	嶺北広域圏	24	33.3	29.2	12.5	8.3	8.3	25.0	20.8	16.7	－	4.2
	仁淀川広域圏	98	35.7	50.0	39.8	13.3	5.1	14.3	11.2	9.2	－	－
	高吾北広域圏	48	31.3	43.8	33.3	18.8	6.3	20.8	16.7	10.4	2.1	6.3
	高幡広域圏	119	34.5	50.4	33.6	14.3	7.6	23.5	7.6	8.4	1.7	6.7
地域のま	沿岸部	171	37.4	40.4	27.5	16.4	4.1	19.3	9.4	9.9	2.3	7.0
	非沿岸部	368	34.8	40.5	32.3	14.1	6.3	17.9	10.9	12.2	1.1	5.2
		1,160	39.2	42.4	36.6	16.6	4.8	14.8	9.8	13.1	1.0	2.4

6. ヤングケアラーについて

問29×問31のクロス分析

		全体	身近にヤングケアラーと思われる子どもがいた場合、どこに相談するか								
			家族、知人、友人	市町村役場	県の子 どもや福祉、保健に関する機関（児童相談所など）	学校や教育委員会	病院や介護事業所などの医療・介護関係機関	民生委員・児童委員	社会福祉協議会やNPOなどの団体	どこにも相談しない	その他
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)											
全体		1,536	585	642	546	245	80	238	154	198	16
			38.1	41.8	35.5	16.0	5.2	15.5	10.0	12.9	1.0
ヤングケアラーの認知度	聞いたことがあり、内容も知っている	1,261	38.8	45.4	43.1	19.0	5.0	16.8	11.6	11.5	0.6
	聞いたことはあるが、よく知らない	928	34.5	43.2	28.8	14.1	6.3	18.3	8.4	15.9	1.5
	聞いたことがない	333	41.6	29.0	18.7	8.4	4.2	7.6	6.9	14.5	1.9

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

6. ヤングケアラーについて

問30×問31のクロス分析

		全体	身近にヤングケアラーと思われる子ども・若者がいた場合、どこに相談するか								
			家族、知人、友人	市町村役場	県の子 どもや 福祉保 健所な ど	学校や 教育委 員会	病院や 介護事 業所な どの医 療・介 護関係 機関	民生委 員・児 童委員	社会福 祉協議 会やN P Oな どの団 体	どこに も相談 しない	その他
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)											
全体		1,536	585 38.1	642 41.8	546 35.5	245 16.0	80 5.2	238 15.5	154 10.0	198 12.9	16 1.0
者と身近 に思われ る子とい うヤング ケアラー 子ども・ 若	いる	54	35.5	35.5	37.1	19.4	6.5	16.1	6.5	19.4	1.6
	いない	818	40.4	45.2	39.8	17.3	5.5	16.5	9.8	10.7	0.6
	わからない	387	35.4	39.2	30.3	14.1	4.7	14.9	11.3	16.8	1.9

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

6. ヤングケアラーについて

副問1 (問31で「8 どこにも相談しない」を選んだ方のみお答えください。)
その理由としてもっともあてはまるものをお答えください。(最も当てはまるもの1つだけ○印)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	
		全体	どこに相談すればよいかわからないため	どのように相談したらよいかわからないため	家族の問題に関わることに抵抗感があるため	家族が家族の世話をすることは当たり前であるため	相談する余裕がないため	その他
【表の見方】		上段=回答数(人)	下段=比率(%)					
全体		198	69	32	73	3	8	11
		100.0	34.8	16.2	36.9	1.5	4.0	5.6
性別	男性	110	38.2	16.4	31.8	1.8	4.5	5.5
	女性	88	30.7	15.9	43.2	1.1	3.4	5.7
	その他	0	-	-	-	-	-	-
年代	10歳代	2	50.0	50.0	-	-	-	-
	20歳代	17	52.9	5.9	23.5	-	5.9	5.9
	30歳代	41	22.0	12.2	46.3	2.4	7.3	9.8
	40歳代	49	34.7	16.3	38.8	-	6.1	4.1
	50歳代	50	42.0	20.0	34.0	2.0	2.0	-
	60歳代	28	25.0	17.9	39.3	3.6	-	10.7
	70歳以上	11	45.5	18.2	27.3	-	-	9.1
職業	農林業	8	25.0	-	50.0	12.5	12.5	-
	漁業	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-
	商工サービス業自営	10	60.0	10.0	20.0	-	10.0	-
	事務職	43	18.6	16.3	51.2	2.3	4.7	7.0
	技術職	30	36.7	6.7	46.7	-	-	10.0
	労務職	31	35.5	22.6	29.0	3.2	6.5	-
	管理職	13	15.4	30.8	38.5	-	-	15.4
	自由業	5	60.0	20.0	20.0	-	-	-
	主婦・主夫	6	-	16.7	83.3	-	-	-
	学生	6	50.0	-	33.3	-	-	16.7
属性	無職	26	50.0	19.2	19.2	-	3.8	7.7
	その他	14	42.9	21.4	21.4	-	7.1	-
状況	世帯主	103	37.9	14.6	32.0	1.9	5.8	6.8
	世帯主ではない	94	31.9	17.0	42.6	1.1	2.1	4.3
婚姻	未婚	76	40.8	14.5	26.3	1.3	7.9	1.3
	既婚	110	30.9	16.4	43.6	1.8	1.8	4.5
	その他	11	36.4	18.2	45.5	-	-	-
子どもの状況	就学前の子どもがいる	21	28.6	9.5	47.6	-	4.8	9.5
	小・中学生の子どもがいる	39	23.1	15.4	51.3	-	5.1	5.1
	高校生の子どもがいる	20	25.0	35.0	40.0	-	-	-
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	22	45.5	18.2	31.8	4.5	-	-
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	43	37.2	11.6	46.5	2.3	-	-
	その他	1	-	100.0	-	-	-	-
世帯年収	子どもはいない	89	37.1	16.9	29.2	1.1	4.5	10.1
	100万円未満	16	56.3	25.0	6.3	-	12.5	-
	100～200万円未満	17	41.2	-	23.5	5.9	5.9	23.5
	200～300万円未満	42	23.8	16.7	40.5	2.4	9.5	4.8
	300～400万円未満	20	30.0	20.0	50.0	-	-	-
	400～600万円未満	38	47.4	13.2	31.6	-	-	5.3
	600～800万円未満	24	29.2	20.8	45.8	4.2	-	-
	800～1,000万円未満	24	33.3	12.5	41.7	-	4.2	8.3
状況のま	1,000万円以上	15	20.0	26.7	46.7	-	-	6.7
	持家	157	32.5	15.3	38.9	1.9	4.5	5.7
住まいの場所	借家	39	43.6	20.5	28.2	-	2.6	5.1
	高知市	109	35.8	16.5	37.6	0.9	2.8	6.4
住まいの場所	安芸広域圏	17	17.6	23.5	52.9	-	5.9	-
	南国・香美広域圏	27	29.6	11.1	37.0	3.7	7.4	11.1
	嶺北広域圏	4	75.0	25.0	-	-	-	-
	仁淀川広域圏	9	11.1	22.2	55.6	11.1	-	-
	高吾北広域圏	5	80.0	-	-	-	-	-
	高幡広域圏	10	40.0	10.0	30.0	-	10.0	10.0
	幡多広域圏	17	41.2	17.6	29.4	-	5.9	-
地い住域のま	沿岸部	45	28.9	15.6	40.0	-	6.7	8.9
	非沿岸部	152	36.2	16.4	36.2	2.0	3.3	4.6

7. 文化芸術の振興について

問32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。
1～11の各項目について、設問欄の①～⑤の中から、当てはまるものすべてに○印をお願いします。

1 音楽(オペラ、オーケストラ、合唱、吹奏楽、ジャズ、ポップスなど)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	現在 取り組 んでいる	今 後新 たに 取り組 みたい と思っ ている	現在 、 鑑 賞 して いる	今 後新 たに 鑑 賞 し たい と思っ ている	今 後 も 取 り 組 ん だ り 鑑 賞 す る 予 定 は な い	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)								
全体		1,536	82 5.3	37 2.4	343 22.3	354 23.0	569 37.0	187 12.2
性 別	男性	700	5.1	1.7	20.7	19.7	44.7	10.7
	女性	827	5.4	3.0	23.6	25.9	30.7	13.4
	その他	3	－	－	33.3	－	33.3	33.3
年 代	10歳代	26	11.5	－	26.9	11.5	57.7	－
	20歳代	123	5.7	6.5	22.8	23.6	41.5	1.6
	30歳代	229	3.1	3.9	20.1	28.4	40.2	6.6
	40歳代	331	5.7	2.4	23.9	23.9	40.2	6.0
	50歳代	395	6.6	1.3	25.6	24.3	34.9	10.1
	60歳代	324	5.2	1.9	21.6	20.7	30.2	22.8
	70歳以上	107	2.8	0.9	11.2	13.1	39.3	33.6
職 業	農林業	65	4.6	7.7	15.4	18.5	36.9	21.5
	漁業	8	－	－	12.5	12.5	62.5	12.5
	商工サービス業自営	58	3.4	5.2	15.5	19.0	39.7	19.0
	事務職	259	6.2	3.1	30.5	26.3	32.0	5.4
	技術職	283	3.9	2.5	25.8	23.7	37.1	8.5
	労務職	201	3.5	1.5	14.9	23.4	47.3	10.9
	管理職	87	12.6	1.1	32.2	24.1	27.6	5.7
	自由業	49	8.2	2.0	16.3	40.8	26.5	10.2
	主婦・主夫	125	8.8	0.8	16.8	32.0	24.8	18.4
	学生	53	15.1	3.8	20.8	18.9	45.3	－
	無職	156	3.2	3.2	20.5	12.8	43.6	19.2
	その他	178	2.2	0.6	22.5	18.5	39.9	18.0
属 性	世帯主	757	5.2	2.0	21.7	22.1	39.6	12.3
	世帯主ではない	772	5.4	2.8	23.1	24.0	34.5	12.2
状 況 姻	未婚	420	6.0	4.0	24.3	21.0	39.8	7.6
	既婚	958	5.3	1.7	22.1	24.0	36.1	13.3
	その他	153	3.9	2.6	18.3	22.9	35.9	17.0
子 ど も の 状 況	就学前の子どもがいる	178	2.8	2.2	18.5	26.4	43.3	7.9
	小・中学生の子どもがいる	249	5.2	2.8	22.9	21.7	41.8	8.0
	高校生の子どもがいる	127	8.7	0.8	29.9	29.1	30.7	3.9
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	9.6	1.9	28.8	25.6	28.2	9.0
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	5.6	1.6	20.0	22.2	33.3	19.1
	その他	23	－	8.7	4.3	17.4	39.1	30.4
	子どもはいない	519	5.0	3.1	25.2	23.5	37.6	8.1
世 帯 年 収	100万円未満	102	2.0	2.0	13.7	13.7	47.1	23.5
	100～200万円未満	145	2.8	2.1	18.6	18.6	38.6	21.4
	200～300万円未満	240	6.3	2.9	18.8	23.3	37.1	12.9
	300～400万円未満	195	4.1	5.6	25.6	21.5	38.5	8.2
	400～600万円未満	320	5.0	1.3	18.8	23.8	42.5	10.9
	600～800万円未満	203	6.9	1.5	27.1	29.1	32.0	5.9
	800～1,000万円未満	160	5.0	2.5	24.4	25.0	35.0	8.8
	1,000万円以上	136	9.6	1.5	33.8	22.8	27.9	9.6
住 まい の 場 所	持家	1,216	5.6	2.5	22.6	22.8	36.8	12.3
	借家	303	4.6	2.3	20.8	24.8	38.6	10.9
地 い 住 域 の ま	高知市	739	7.3	1.8	25.6	25.3	36.1	6.6
	安芸広域圏	104	1.9	1.9	16.3	22.1	47.1	12.5
	南国・香美広域圏	230	3.9	2.6	20.0	25.2	34.8	14.8
	嶺北広域圏	24	－	12.5	20.8	25.0	29.2	12.5
	仁淀川広域圏	98	3.1	3.1	22.4	20.4	39.8	13.3
	高吾北広域圏	48	2.1	6.3	14.6	18.8	47.9	12.5
	高幡広域圏	119	4.2	2.5	16.8	19.3	39.5	21.0
地 い 住 域 の ま	沿岸部	368	4.1	2.2	22.0	21.7	39.1	13.3
	非沿岸部	1,160	5.8	2.5	22.5	23.6	36.4	11.6

7. 文化芸術の振興について

問32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。
1～11の各項目について、設問欄の①～⑤の中から、当てはまるものすべてに○印をお願いします。

2 美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、写真など）

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	現在 取り組 んでいる	今後 新たに 取り組 みたい と思っ ている	現在、 鑑賞し ている	今後 新たに 鑑賞し たいと 思っ ている	今後 も取 組ん だり 鑑賞 する 予 定は ない
【表の見方】							無 回 答
上段＝回答数(人)							
下段＝比率(%)							
全体		1,536	55 3.6	60 3.9	220 14.3	409 26.6	625 40.7
性別	男性	700	2.7	2.6	11.3	24.3	48.7
	女性	827	4.4	5.1	17.0	28.5	33.9
	その他	3	－	－	－	33.3	33.3
年代	10歳代	26	3.8	3.8	3.8	34.6	53.8
	20歳代	123	5.7	8.9	10.6	21.1	52.0
	30歳代	229	3.1	5.2	11.8	30.1	45.0
	40歳代	331	4.5	3.3	14.8	28.1	45.9
	50歳代	395	3.0	3.5	16.7	28.4	40.3
	60歳代	324	3.1	2.8	16.7	26.9	28.7
	70歳以上	107	2.8	1.9	9.3	11.2	37.4
職業	農林業	65	6.2	4.6	15.4	26.2	35.4
	漁業	8	12.5	－	－	37.5	37.5
	商工サービス業自営	58	5.2	3.4	10.3	24.1	41.4
	事務職	259	3.9	5.4	16.2	28.6	44.4
	技術職	283	3.5	2.8	15.2	28.3	40.6
	労務職	201	2.0	5.0	6.5	29.9	46.3
	管理職	87	1.1	1.1	24.1	31.0	35.6
	自由業	49	4.1	6.1	18.4	36.7	34.7
	主婦・主夫	125	1.6	4.8	22.4	30.4	24.8
	学生	53	5.7	9.4	11.3	28.3	45.3
	無職	156	4.5	2.6	14.7	13.5	42.3
	その他	178	4.5	1.7	10.1	21.9	44.9
属性	世帯主	757	2.9	2.5	13.7	24.8	44.0
	世帯主ではない	772	4.3	5.3	14.6	28.5	37.4
状況	未婚	420	4.3	5.2	12.9	25.0	45.7
	既婚	958	3.2	3.3	14.7	28.2	39.4
	その他	153	3.9	3.9	15.7	21.6	35.9
	その他	153	3.9	3.9	15.7	21.6	35.9
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	3.4	3.4	10.1	30.3	46.6
	小・中学生の子どもがいる	249	2.4	4.8	16.1	26.1	46.2
	高校生の子どもがいる	127	3.1	3.1	14.2	27.6	47.2
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	2.6	3.2	16.0	29.5	40.4
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	2.3	3.8	14.1	25.8	35.5
	その他	23	－	4.3	－	21.7	43.5
	子どもはいない	519	5.4	4.0	15.0	27.4	42.0
	子どもはいない	519	5.4	4.0	15.0	27.4	42.0
世帯年収	100万円未満	102	3.9	5.9	8.8	13.7	44.1
	100～200万円未満	145	4.8	4.1	17.2	20.0	37.2
	200～300万円未満	240	3.3	3.3	13.8	23.3	42.9
	300～400万円未満	195	3.6	4.6	15.4	25.6	40.5
	400～600万円未満	320	4.4	3.8	9.1	30.0	43.1
	600～800万円未満	203	3.0	2.5	17.7	30.0	41.4
	800～1,000万円未満	160	1.9	4.4	15.6	32.5	41.3
	1,000万円以上	136	3.7	4.4	18.4	31.6	37.5
住いのま	持家	1,216	3.7	3.9	14.0	26.7	40.6
	借家	303	2.6	4.0	15.8	27.1	41.3
住いの場所	高知市	739	4.1	3.4	17.5	29.1	42.2
	安芸広域圏	104	1.9	2.9	11.5	19.2	48.1
	南国・香美広域圏	230	2.2	4.8	13.0	28.7	37.4
	嶺北広域圏	24	8.3	4.2	12.5	12.5	45.8
	仁淀川広域圏	98	4.1	4.1	16.3	24.5	40.8
	高吾北広域圏	48	2.1	4.2	10.4	25.0	47.9
	高幡広域圏	119	4.2	5.9	8.4	26.9	34.5
	幡多広域圏	171	3.5	3.5	8.8	21.1	36.3
地に住いのま	沿岸部	368	2.4	3.3	13.9	28.0	39.4
	非沿岸部	1,160	4.0	4.1	14.5	26.3	41.2

7. 文化芸術の振興について

問32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。
1～11の各項目について、設問欄の①～⑤の中から、当てはまるものすべてに○印をお願いします。

3 演劇(現代演劇、人形劇、ミュージカルなど)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	現在 取り組 んでいる	今 後新 たに 取り組 みたい と思っ ている	現在、 鑑賞 してい る	今 後新 たに 鑑賞 した いと思 っている	今 後も 取り組 んだり 鑑賞 する 予定 はな い	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)								
全体		1,536	9 0.6	23 1.5	103 6.7	405 26.4	770 50.1	237 15.4
性別	男性	700	0.3	1.4	3.7	21.4	60.1	14.1
	女性	827	0.8	1.6	9.3	30.6	41.7	16.3
	その他	3	－	－	－	－	33.3	66.7
年代	10歳代	26	－	3.8	7.7	11.5	76.9	－
	20歳代	123	－	2.4	7.3	29.3	56.1	5.7
	30歳代	229	0.9	1.3	7.4	30.6	52.0	7.9
	40歳代	331	0.9	1.5	5.4	29.6	55.6	7.6
	50歳代	395	1.0	1.3	7.3	27.6	49.1	14.7
	60歳代	324	－	1.5	7.4	23.1	42.6	26.5
	70歳以上	107	－	0.9	3.7	12.1	43.0	40.2
職業	農林業	65	－	1.5	－	21.5	52.3	24.6
	漁業	8	－	－	－	25.0	50.0	25.0
	商工サービス業自営	58	3.4	3.4	1.7	27.6	48.3	17.2
	事務職	259	1.5	0.8	11.2	33.6	48.3	6.2
	技術職	283	－	1.8	6.4	29.3	50.9	11.7
	労務職	201	－	0.5	3.5	25.4	57.7	12.9
	管理職	87	－	2.3	11.5	27.6	48.3	10.3
	自由業	49	4.1	2.0	6.1	32.7	51.0	10.2
	主婦・主夫	125	－	2.4	10.4	26.4	37.6	24.0
	学生	53	－	3.8	7.5	28.3	58.5	1.9
	無職	156	－	1.9	4.5	16.0	52.6	25.6
属性	その他	178	0.6	0.6	4.5	20.8	50.0	24.2
	世帯主	757	0.4	1.1	6.2	23.5	53.8	16.0
状況	世帯主ではない	772	0.8	1.9	7.1	29.1	46.6	14.9
	未婚	420	0.5	1.9	6.4	24.3	55.5	12.1
	既婚	958	0.7	1.4	6.8	27.5	48.7	15.8
	その他	153	－	1.3	7.2	24.8	45.1	21.6
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	1.1	1.7	5.6	33.7	50.6	7.3
	小・中学生の子どもがいる	249	1.6	2.4	5.6	26.5	56.2	8.8
	高校生の子がいる	127	1.6	0.8	5.5	36.2	48.8	7.1
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	0.6	0.6	7.1	29.5	46.8	15.4
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	0.4	1.4	6.7	22.5	46.3	23.2
	その他	23	－	4.3	－	4.3	56.5	34.8
	子どもはいない	519	0.4	1.3	6.9	27.9	52.4	11.9
世帯年収	100万円未満	102	－	1.0	3.9	12.7	52.0	30.4
	100～200万円未満	145	1.4	1.4	5.5	20.7	49.0	24.8
	200～300万円未満	240	－	2.1	4.2	26.3	51.3	16.7
	300～400万円未満	195	1.0	3.1	6.2	25.6	51.3	14.4
	400～600万円未満	320	0.6	0.6	6.3	23.4	55.6	14.1
	600～800万円未満	203	0.5	－	11.8	35.0	44.8	7.9
	800～1,000万円未満	160	1.3	1.3	5.6	30.6	50.6	10.6
	1,000万円以上	136	－	2.9	8.1	33.1	47.8	8.8
住居の状況	持家	1,216	0.7	1.6	6.5	26.1	50.4	15.7
	借家	303	0.3	1.3	7.6	27.7	50.2	12.9
住まいの場所	高知市	739	0.7	0.8	8.8	30.0	51.7	9.1
	安芸広域圏	104	1.9	1.9	3.8	21.2	57.7	13.5
	南国・香美広域圏	230	0.4	2.6	6.5	28.3	43.9	18.7
	嶺北広域圏	24	－	－	4.2	16.7	62.5	16.7
	仁淀川広域圏	98	1.0	4.1	2.0	23.5	51.0	18.4
	高吾北広域圏	48	－	4.2	6.3	20.8	56.3	14.6
	高幡広域圏	119	－	2.5	1.7	18.5	51.3	26.1
	幡多広域圏	171	－	－	6.4	21.1	43.3	29.8
地住居の状況	沿岸部	368	0.5	1.4	5.4	25.8	49.7	17.7
	非沿岸部	1,160	0.6	1.6	7.2	26.6	50.4	14.5

7. 文化芸術の振興について

問32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。
1～11の各項目について、設問欄の①～⑤の中から、当てはまるものすべてに○印をお願いします。

4 舞踊(日本舞踊、バレエ、モダンダンスなど)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	現在 取り組 んでいる	今後 新たに 取り組 みたい と思っ ている	現在、 鑑賞し ている	今後 新たに 鑑賞し たいと 思っ ている	今後 も取 組ん だり 鑑賞 する 予 定は ない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							無 回 答
全体		1,536	19 1.2	17 1.1	57 3.7	203 13.2	1,007 65.6
性 別	男性	700	0.6	0.9	2.3	9.3	73.4
	女性	827	1.8	1.3	5.0	16.4	59.0
	その他	3	－	－	－	33.3	33.3
年 代	10歳代	26	－	3.8	3.8	7.7	84.6
	20歳代	123	0.8	4.1	4.1	12.2	75.6
	30歳代	229	0.4	1.3	2.6	15.3	72.9
	40歳代	331	1.2	0.3	3.6	16.0	71.0
	50歳代	395	1.3	1.0	3.5	13.4	66.6
	60歳代	324	2.2	0.3	4.0	12.0	54.3
	70歳以上	107	0.9	1.9	5.6	5.6	46.7
職 業	農林業	65	1.5	－	3.1	10.8	60.0
	漁業	8	－	－	－	12.5	62.5
	商工サービス業自営	58	1.7	1.7	－	15.5	62.1
	事務職	259	1.2	1.5	5.8	16.6	67.6
	技術職	283	0.7	0.7	3.9	15.2	67.5
	労務職	201	－	－	1.0	11.9	73.6
	管理職	87	2.3	－	6.9	13.8	67.8
	自由業	49	4.1	2.0	6.1	20.4	63.3
	主婦・主夫	125	1.6	1.6	4.8	14.4	53.6
	学生	53	1.9	3.8	5.7	15.1	71.7
	無職	156	1.3	2.6	1.9	6.4	64.7
	その他	178	1.7	－	3.4	10.1	62.4
属 性	世帯主	757	1.1	0.9	3.7	11.5	67.4
	世帯主ではない	772	1.4	1.3	3.8	14.8	64.0
状 況 婚 姻	未婚	420	1.2	1.7	2.6	11.2	71.7
	既婚	958	1.4	0.8	4.0	13.7	64.5
	その他	153	0.7	1.3	5.2	15.7	56.2
子 ど も の 状 況	就学前の子どもがいる	178	0.6	1.1	1.7	18.5	69.7
	小・中学生の子どもがいる	249	1.6	1.6	5.6	17.3	65.9
	高校生の子ともがいる	127	0.8	－	3.9	18.1	68.5
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	0.6	1.3	3.2	12.8	67.3
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	1.1	0.9	3.4	11.4	59.8
	その他	23	－	4.3	－	4.3	60.9
	子どもはいない	519	1.5	1.2	3.7	13.3	69.2
世 帯 年 収	100万円未満	102	－	2.9	1.0	7.8	61.8
	100～200万円未満	145	0.7	1.4	4.8	12.4	57.9
	200～300万円未満	240	1.3	0.8	2.1	11.3	67.9
	300～400万円未満	195	2.6	1.0	3.1	14.4	65.6
	400～600万円未満	320	0.6	0.6	1.9	12.2	69.1
	600～800万円未満	203	1.5	0.5	6.4	12.8	71.4
	800～1,000万円未満	160	1.3	1.3	6.9	15.6	65.0
	1,000万円以上	136	1.5	0.7	5.9	19.1	62.5
住 まい の 場 所	持家	1,216	1.2	1.1	3.9	13.3	65.0
	借家	303	1.3	1.3	3.3	12.9	68.6
地 い 住 域 の ま	高知市	739	1.2	0.9	4.6	13.8	70.2
	安芸広域圏	104	1.0	1.9	4.8	12.5	64.4
	南国・香美広域圏	230	2.6	1.7	4.8	14.3	58.7
	嶺北広域圏	24	4.2	－	－	8.3	70.8
	仁淀川広域圏	98	1.0	－	1.0	11.2	67.3
	高吾北広域圏	48	－	4.2	2.1	10.4	72.9
	高幡広域圏	119	－	1.7	－	12.6	60.5
	幡多広域圏	171	0.6	－	2.9	12.9	55.6
地 い 住 域 の ま	沿岸部	368	0.8	1.1	3.5	14.7	62.2
	非沿岸部	1,160	1.4	1.1	3.8	12.8	66.7

7. 文化芸術の振興について

問32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。
1～11の各項目について、設問欄の①～⑤の中から、当てはまるものすべてに○印をお願いします。

5 文学(小説、詩、短歌、俳句など)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	現在 取り組 んでいる	今後 新たに 取り組 みたい と思っ ている	現在、 鑑賞 してい る	今後 新た に鑑 賞し たい と思 って いる	今後 も取 組ん だり 鑑賞 する 予 定は ない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							無 回 答
全体		1,536	50 3.3	30 2.0	259 16.9	230 15.0	758 49.3
性別	男性	700	2.7	1.4	15.6	13.0	55.4
	女性	827	3.7	2.4	17.9	16.7	44.3
	その他	3	－	－	33.3	－	33.3
年代	10歳代	26	7.7	－	23.1	19.2	50.0
	20歳代	123	3.3	3.3	25.2	12.2	53.7
	30歳代	229	3.5	3.9	14.0	16.2	56.3
	40歳代	331	3.0	1.8	19.3	18.7	53.5
	50歳代	395	3.3	1.8	17.2	17.5	49.1
	60歳代	324	4.0	0.9	14.2	10.8	40.7
	70歳以上	107	－	0.9	10.3	6.5	43.9
職業	農林業	65	7.7	1.5	10.8	12.3	50.8
	漁業	8	－	－	－	12.5	62.5
	商工サービス業自営	58	5.2	1.7	6.9	13.8	51.7
	事務職	259	4.2	3.5	23.2	19.3	45.6
	技術職	283	2.1	2.1	16.3	18.4	51.6
	労務職	201	2.5	0.5	10.9	13.9	58.2
	管理職	87	3.4	1.1	25.3	16.1	47.1
	自由業	49	6.1	4.1	30.6	18.4	42.9
	主婦・主夫	125	2.4	1.6	17.6	15.2	40.8
	学生	53	7.5	1.9	28.3	15.1	45.3
	無職	156	1.9	1.9	16.0	6.4	50.0
	その他	178	1.7	1.7	10.7	11.8	51.1
属性	世帯主	757	2.9	1.6	15.5	14.0	51.8
	世帯主ではない	772	3.6	2.3	18.3	15.9	46.9
状況婚姻	未婚	420	4.8	2.9	20.7	13.3	50.0
	既婚	958	2.8	1.7	15.7	15.9	49.6
	その他	153	2.0	1.3	13.7	14.4	46.4
	その他	153	2.0	1.3	13.7	14.4	46.4
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	1.7	1.7	11.2	17.4	61.2
	小・中学生の子どもがいる	249	2.8	3.6	16.5	18.9	53.8
	高校生の子どもがいる	127	5.5	0.8	18.1	22.0	48.8
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	5.8	1.3	19.2	21.2	42.3
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	2.0	1.1	13.0	14.2	46.3
	その他	23	8.7	4.3	8.7	8.7	47.8
	子どもはいない	519	4.6	2.1	22.7	14.5	47.2
世帯年収	100万円未満	102	3.9	2.0	13.7	5.9	49.0
	100～200万円未満	145	4.8	1.4	14.5	9.0	48.3
	200～300万円未満	240	2.9	0.8	13.3	15.4	50.8
	300～400万円未満	195	5.6	3.1	14.4	15.4	49.7
	400～600万円未満	320	1.6	1.9	16.3	15.3	51.9
	600～800万円未満	203	4.4	2.0	23.2	15.8	47.8
	800～1,000万円未満	160	3.1	3.8	14.4	18.1	53.1
	1,000万円以上	136	1.5	1.5	25.0	22.1	44.1
住いの状況	持家	1,216	3.2	1.7	16.5	15.0	49.7
	借家	303	3.6	3.0	18.8	14.9	48.5
住まいの場所	高知市	739	2.8	2.0	20.7	16.5	50.7
	安芸広域圏	104	7.7	5.8	12.5	7.7	52.9
	南国・香美広域圏	230	3.0	0.9	17.0	15.7	47.0
	嶺北広域圏	24	4.2	－	16.7	20.8	41.7
	仁淀川広域圏	98	4.1	2.0	16.3	15.3	48.0
	高吾北広域圏	48	2.1	2.1	18.8	12.5	56.3
	高幡広域圏	119	1.7	2.5	9.2	16.0	45.4
	幡多広域圏	171	3.5	0.6	8.2	11.1	47.4
地い住域のま	沿岸部	368	2.4	2.2	14.7	14.7	49.5
	非沿岸部	1,160	3.5	1.9	17.7	15.2	49.3

7. 文化芸術の振興について

問32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。
1～11の各項目について、設問欄の①～⑤の中から、当てはまるものすべてに○印をお願いします。

6 メディア芸術(まんが、アニメーション、映画など)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	現在 取り組 んでいる	今後 新たに 取り組 みたい と思っ ている	現在 、鑑 賞し てい る	今後 新た に鑑 賞し たい と思 っ てい る	今後 も取 組ん だり 鑑賞 する 予 定は ない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							無 回 答
全体		1,536	89 5.8	35 2.3	593 38.6	289 18.8	371 24.2
性 別	男性	700	6.1	2.6	39.4	16.4	27.0
	女性	827	5.4	2.1	37.7	21.0	21.8
	その他	3	－	－	33.3	－	33.3
年 代	10歳代	26	3.8	3.8	46.2	23.1	26.9
	20歳代	123	8.1	6.5	50.4	13.8	22.0
	30歳代	229	8.3	3.1	46.3	19.7	17.9
	40歳代	331	6.0	2.1	45.0	23.0	21.8
	50歳代	395	7.6	1.3	38.0	19.5	26.1
	60歳代	324	2.5	1.9	30.9	17.9	24.4
	70歳以上	107	0.9	0.9	12.1	9.3	39.3
職 業	農林業	65	3.1	3.1	35.4	16.9	26.2
	漁業	8	－	－	25.0	25.0	25.0
	商工サービス業自営	58	8.6	3.4	20.7	19.0	31.0
	事務職	259	6.6	3.1	49.8	20.1	18.5
	技術職	283	5.7	2.8	44.2	20.8	21.6
	労務職	201	6.5	3.0	34.8	20.4	26.4
	管理職	87	5.7	－	50.6	14.9	20.7
	自由業	49	6.1	4.1	49.0	14.3	24.5
	主婦・主夫	125	4.0	0.8	36.0	19.2	21.6
	学生	53	9.4	3.8	49.1	20.8	20.8
	無職	156	3.2	2.6	25.0	13.5	35.9
属 性	世帯主	757	6.3	2.4	37.9	16.4	26.0
	世帯主ではない	772	5.3	2.2	39.2	21.4	22.2
状 況 姻 性	未婚	420	7.1	4.3	40.0	19.0	24.8
	既婚	958	4.9	1.4	40.2	19.3	23.2
	その他	153	7.8	2.6	24.8	15.7	28.8
	その他	178	6.7	－	28.7	19.7	25.8
子 ど も の 状 況	就学前の子どもがいる	178	5.1	2.8	43.8	20.2	22.5
	小・中学生の子どもがいる	249	7.2	3.2	48.6	15.7	22.5
	高校生の子ともがいる	127	7.1	0.8	39.4	24.4	24.4
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	7.1	1.3	41.7	24.4	18.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	2.9	1.3	30.5	18.9	28.1
	その他	23	4.3	4.3	21.7	17.4	26.1
	子どもはいない	519	8.1	2.9	42.0	18.5	22.7
	子どもはいない	519	8.1	2.9	42.0	18.5	22.7
世 帯 年 収	100万円未満	102	3.9	2.0	23.5	11.8	32.4
	100～200万円未満	145	6.9	3.4	24.1	15.2	33.8
	200～300万円未満	240	6.7	3.3	29.6	19.6	29.6
	300～400万円未満	195	7.7	3.6	39.5	21.0	22.6
	400～600万円未満	320	4.7	1.3	40.0	20.0	25.0
	600～800万円未満	203	6.4	2.0	50.2	19.2	16.3
	800～1,000万円未満	160	6.3	2.5	46.3	21.9	18.1
	1,000万円以上	136	3.7	0.7	47.8	19.9	21.3
住 まい の 場 所	持家	1,216	5.5	1.9	38.4	19.1	24.6
	借家	303	7.3	4.0	39.3	18.2	22.8
地 い 住 域 の ま	高知市	739	6.5	2.3	44.7	19.2	22.6
	安芸広域圏	104	8.7	2.9	26.9	17.3	33.7
	南国・香美広域圏	230	6.1	1.3	37.0	17.0	25.7
	嶺北広域圏	24	－	4.2	45.8	16.7	20.8
	仁淀川広域圏	98	5.1	4.1	40.8	21.4	20.4
	高吾北広域圏	48	2.1	4.2	31.3	22.9	33.3
	高幡広域圏	119	3.4	1.7	33.6	16.0	23.5
	幡多広域圏	171	4.7	1.8	25.1	20.5	24.0
地 い 住 域 の ま	沿岸部	368	4.6	2.4	33.7	20.9	25.8
	非沿岸部	1,160	6.2	2.2	40.3	18.2	23.7

7. 文化芸術の振興について

問32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。
1～11の各項目について、設問欄の①～⑤の中から、当てはまるものすべてに○印をお願いします。

7 生活文化(茶道、華道、書道、囲碁、将棋など)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	現在 取り組 んでいる	今後 新たに 取り組 みたい と思っ ている	現在 、 鑑賞 して いる	今後 新た に鑑 賞し たい と思 って いる	今後 も取 り組 んだ り鑑 賞す る予 定は ない	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)								
全体		1,536	49 3.2	77 5.0	75 4.9	256 16.7	852 55.5	247 16.1
性別	男性	700	2.4	2.7	5.6	13.4	63.1	14.4
	女性	827	3.9	7.0	4.1	19.5	49.1	17.4
	その他	3	－	－	33.3	－	33.3	33.3
年代	10歳代	26	－	3.8	3.8	30.8	61.5	－
	20歳代	123	0.8	7.3	4.9	12.2	69.9	7.3
	30歳代	229	3.1	5.2	5.7	16.6	62.9	7.4
	40歳代	331	2.1	4.5	5.1	21.5	59.5	8.2
	50歳代	395	3.3	7.1	3.3	15.7	56.5	15.4
	60歳代	324	5.6	3.1	5.6	16.7	43.5	27.5
	70歳以上	107	2.8	1.9	5.6	7.5	42.1	41.1
職業	農林業	65	1.5	3.1	4.6	18.5	49.2	23.1
	漁業	8	－	－	－	－	62.5	37.5
	商工サービス業自営	58	3.4	3.4	1.7	15.5	55.2	20.7
	事務職	259	3.1	6.9	6.6	23.2	56.0	6.9
	技術職	283	2.8	5.3	4.6	18.0	56.5	13.1
	労務職	201	0.5	3.0	4.0	15.4	64.2	13.4
	管理職	87	5.7	8.0	4.6	11.5	59.8	10.3
	自由業	49	8.2	10.2	12.2	20.4	49.0	10.2
	主婦・主夫	125	5.6	6.4	4.0	19.2	40.8	24.8
	学生	53	1.9	7.5	3.8	24.5	62.3	1.9
	無職	156	4.5	4.5	6.4	10.3	51.3	25.6
属性	その他	178	2.2	1.1	2.8	11.2	59.0	23.6
	世帯主	757	2.5	4.0	5.0	15.7	57.2	16.9
状況	世帯主ではない	772	3.8	6.1	4.7	17.7	53.8	15.3
	未婚	420	2.4	6.2	4.3	14.5	61.7	12.4
婚姻	既婚	958	3.7	4.5	5.1	17.4	54.5	16.2
	その他	153	2.6	5.2	4.6	18.3	45.1	24.8
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	1.7	4.5	3.4	21.3	60.7	8.4
	小・中学生の子どもがいる	249	3.6	5.2	5.6	18.5	60.2	9.6
	高校生の子どもがいる	127	3.1	2.4	4.7	17.3	64.6	7.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	3.8	9.0	3.2	14.7	55.8	14.1
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	4.0	4.1	4.3	15.5	49.4	23.6
	その他	23	－	4.3	8.7	8.7	47.8	30.4
	子どもはいない	519	2.7	5.4	5.2	18.5	57.0	12.7
世帯年収	100万円未満	102	－	7.8	2.9	11.8	50.0	30.4
	100～200万円未満	145	2.8	4.8	4.1	13.8	51.0	26.2
	200～300万円未満	240	2.1	4.2	2.9	15.4	59.2	16.3
	300～400万円未満	195	3.1	4.6	5.1	19.0	54.4	15.4
	400～600万円未満	320	3.1	1.9	4.7	16.9	58.8	15.6
	600～800万円未満	203	5.9	5.9	4.9	17.2	59.6	7.9
	800～1,000万円未満	160	4.4	6.9	6.3	20.6	53.1	10.0
	1,000万円以上	136	3.7	8.1	6.6	17.6	55.1	10.3
住いの状況	持家	1,216	3.5	4.8	4.9	17.3	54.6	16.4
	借家	303	2.3	5.6	5.0	14.5	60.1	13.2
住まいの場所	高知市	739	3.4	5.0	5.0	18.5	59.7	10.3
	安芸広域圏	104	1.9	3.8	2.9	19.2	56.7	15.4
	南国・香美広域圏	230	4.3	6.5	7.0	15.7	49.1	18.3
	嶺北広域圏	24	－	4.2	4.2	4.2	66.7	20.8
	仁淀川広域圏	98	3.1	6.1	6.1	12.2	56.1	17.3
	高吾北広域圏	48	－	4.2	－	25.0	60.4	12.5
	高幡広域圏	119	0.8	4.2	4.2	16.0	49.6	25.2
	幡多広域圏	171	4.7	3.5	4.1	11.1	46.8	31.0
地に住いのま	沿岸部	368	3.5	4.6	4.6	16.6	53.0	17.9
	非沿岸部	1,160	3.1	5.1	4.9	16.8	56.5	15.3

7. 文化芸術の振興について

問32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。
1～11の各項目について、設問欄の①～⑤の中から、当てはまるものすべてに○印をお願いします。

8 伝統芸能(能楽、歌舞伎、箏曲など)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	現在 取り組 んでいる	今後 新たに 取り組 みたい と思っ ている	現在 、 鑑賞 して いる	今後 新た に鑑 賞し たい と思 って いる	今後 も取 り組 んだ り鑑 賞す る予 定は ない	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)								
全体		1,536	7 0.5	14 0.9	54 3.5	291 18.9	930 60.5	248 16.1
性別	男性	700	0.4	0.7	3.3	15.1	66.9	14.7
	女性	827	0.5	1.1	3.7	22.1	55.3	17.3
	その他	3	－	－	－	33.3	33.3	33.3
年代	10歳代	26	－	7.7	3.8	11.5	76.9	－
	20歳代	123	1.6	3.3	0.8	15.4	75.6	4.9
	30歳代	229	－	0.9	2.6	18.3	70.7	7.4
	40歳代	331	0.3	－	3.9	23.6	64.4	7.9
	50歳代	395	0.5	1.3	4.3	21.8	58.2	15.2
	60歳代	324	0.3	－	4.0	17.3	48.5	30.2
	70歳以上	107	0.9	0.9	2.8	6.5	50.5	38.3
職業	農林業	65	－	－	3.1	13.8	60.0	23.1
	漁業	8	－	－	－	－	62.5	37.5
	商工サービス業自営	58	－	1.7	3.4	20.7	53.4	20.7
	事務職	259	0.4	1.5	4.2	28.6	58.7	7.3
	技術職	283	0.4	－	4.6	19.8	63.3	12.0
	労務職	201	－	0.5	1.5	17.9	64.7	15.4
	管理職	87	－	－	4.6	21.8	63.2	10.3
	自由業	49	2.0	4.1	10.2	24.5	55.1	10.2
	主婦・主夫	125	0.8	－	2.4	18.4	52.0	26.4
	学生	53	－	5.7	1.9	22.6	67.9	1.9
	無職	156	1.3	1.9	2.6	10.3	59.6	25.0
	その他	178	0.6	－	3.4	11.2	62.9	23.0
属性	世帯主	757	0.5	0.5	4.0	17.0	61.8	16.9
	世帯主ではない	772	0.4	1.3	3.1	21.0	59.1	15.4
状況婚姻	未婚	420	0.7	1.7	2.9	17.4	65.7	12.4
	既婚	958	0.3	0.5	3.8	19.8	59.5	16.6
	その他	153	0.7	1.3	3.9	18.3	52.9	22.9
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	－	－	3.4	19.1	69.1	8.4
	小・中学生の子どもがいる	249	0.4	0.4	3.2	20.1	67.5	9.6
	高校生の子どもがいる	127	－	－	0.8	30.7	61.4	7.1
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	0.6	1.9	1.9	24.4	57.7	13.5
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	0.2	0.9	3.4	16.2	54.8	24.5
	その他	23	－	4.3	－	13.0	52.2	30.4
世帯年収	子どもはいない	519	1.0	1.2	4.4	20.4	61.8	12.1
	100万円未満	102	－	2.0	4.9	9.8	54.9	29.4
	100～200万円未満	145	1.4	0.7	4.1	14.5	53.8	27.6
	200～300万円未満	240	0.8	0.4	2.9	18.8	61.3	16.3
	300～400万円未満	195	－	2.1	2.6	19.5	61.5	14.9
	400～600万円未満	320	0.3	0.3	1.3	15.9	66.3	16.3
	600～800万円未満	203	1.0	0.5	4.9	24.6	61.1	7.9
	800～1,000万円未満	160	－	1.9	4.4	22.5	61.3	10.0
	1,000万円以上	136	－	－	6.6	22.8	61.8	9.6
住いの状況	持家	1,216	0.5	1.0	3.5	19.5	59.6	16.4
	借家	303	0.3	0.7	3.6	16.8	65.3	13.5
住まいの場所	高知市	739	0.5	0.4	3.8	21.1	64.5	10.3
	安芸広域圏	104	－	1.9	2.9	12.5	67.3	15.4
	南国・香美広域圏	230	0.4	1.3	6.5	16.5	55.7	19.6
	嶺北広域圏	24	－	－	－	12.5	70.8	16.7
	仁淀川広域圏	98	1.0	2.0	－	21.4	57.1	18.4
	高吾北広域圏	48	－	2.1	－	20.8	66.7	12.5
	高幡広域圏	119	0.8	1.7	4.2	14.3	56.3	24.4
	幡多広域圏	171	－	0.6	1.8	18.7	48.5	30.4
地に住いのま	沿岸部	368	－	0.5	5.4	17.7	58.2	18.5
	非沿岸部	1,160	0.6	1.0	2.9	19.3	61.6	15.2

7. 文化芸術の振興について

問32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。
1～11の各項目について、設問欄の①～⑤の中から、当てはまるものすべてに○印をお願いします。

9 歴史・文化財（建造物、史跡、名勝など）

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	現在 取り組 んでいる	今 後新 たに 取 組 み た い と 思 っ て い る	現 在、 鑑 賞 し て い る	今 後 新 た に 鑑 賞 し た い と 思 っ て い る	今 後 も 取 組 ん だ り 鑑 賞 す る 予 定 は な い
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							無 回 答
全体		1,536	33 2.1	42 2.7	217 14.1	412 26.8	619 40.3
性 別	男性	700	3.1	3.3	14.9	24.7	41.7
	女性	827	1.3	2.3	13.4	28.5	39.3
	その他	3	－	－	－	33.3	33.3
年 代	10歳代	26	－	3.8	－	26.9	69.2
	20歳代	123	1.6	2.4	11.4	22.0	57.7
	30歳代	229	1.3	3.5	12.2	27.1	50.2
	40歳代	331	2.7	1.2	17.2	31.1	42.0
	50歳代	395	1.8	3.8	16.5	30.9	34.9
	60歳代	324	3.7	2.5	14.5	23.1	30.2
	70歳以上	107	－	2.8	4.7	15.0	37.4
職 業	農林業	65	1.5	1.5	9.2	30.8	36.9
	漁業	8	－	－	12.5	－	62.5
	商工サービス業自営	58	1.7	5.2	12.1	19.0	43.1
	事務職	259	1.5	2.7	19.3	29.3	40.5
	技術職	283	2.5	2.1	14.8	29.0	41.3
	労務職	201	2.0	4.0	11.9	25.4	43.8
	管理職	87	2.3	3.4	18.4	41.4	27.6
	自由業	49	12.2	6.1	28.6	30.6	24.5
	主婦・主夫	125	0.8	1.6	10.4	31.2	34.4
	学生	53	1.9	3.8	9.4	32.1	50.9
	無職	156	2.6	3.2	11.5	19.2	40.4
属 性	世帯主	757	2.5	3.0	16.1	25.4	38.2
	世帯主ではない	772	1.8	2.5	12.0	28.4	42.4
状 況 婚 姻	未婚	420	2.1	3.1	11.9	24.8	47.6
	既婚	958	2.0	2.3	15.2	28.5	38.0
	その他	153	3.3	4.6	12.4	22.9	35.3
子 ど も の 状 況	就学前の子どもがいる	178	1.7	2.8	10.7	29.8	48.3
	小・中学生の子どもがいる	249	0.8	2.0	18.1	26.1	46.6
	高校生の子どもがいる	127	1.6	1.6	15.0	34.6	41.7
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	1.3	3.2	16.7	32.1	34.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	1.6	2.7	13.3	27.0	33.0
	その他	23	4.3	4.3	－	17.4	43.5
	子どもはいない	519	3.1	2.9	14.3	26.8	43.2
世 帯 年 収	100万円未満	102	1.0	2.0	13.7	17.6	40.2
	100～200万円未満	145	2.8	4.1	11.7	17.9	40.7
	200～300万円未満	240	4.2	1.7	10.0	27.9	42.1
	300～400万円未満	195	2.6	4.1	16.9	24.6	39.5
	400～600万円未満	320	0.6	1.9	11.6	24.4	46.9
	600～800万円未満	203	1.5	2.0	15.3	39.4	35.5
	800～1,000万円未満	160	0.6	3.1	20.6	27.5	40.0
	1,000万円以上	136	4.4	3.7	17.6	32.4	34.6
住 居 の ま わ り	持家	1,216	2.1	2.7	14.3	27.1	39.6
	借家	303	2.3	3.0	14.2	26.4	42.9
住 ま い の 場 所	高知市	739	1.9	2.4	18.1	30.3	39.9
	安芸広域圏	104	1.0	2.9	11.5	20.2	50.0
	南国・香美広域圏	230	1.3	2.6	10.0	27.0	40.0
	嶺北広域圏	24	－	4.2	4.2	29.2	41.7
	仁淀川広域圏	98	3.1	6.1	13.3	26.5	35.7
	高吾北広域圏	48	2.1	6.3	14.6	22.9	47.9
	高幡広域圏	119	0.8	3.4	10.1	19.3	42.0
	幡多広域圏	171	5.8	0.6	8.8	21.6	36.3
地 域 の ま わ り	沿岸部	368	3.3	1.6	13.0	25.0	41.0
	非沿岸部	1,160	1.8	3.1	14.6	27.4	40.2

7. 文化芸術の振興について

問32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きます。
1～11の各項目について、設問欄の①～⑤の中から、当てはまるものすべてに○印をお願いします。

10 芸能(講談、落語、浪曲、漫談、漫才など)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	現在 取り組 んでいる	今後 新たに 取り組 みたい と思っ ている	現在、 鑑賞し ている	今後 新たに 鑑賞し たいと 思っ ている	今後 も取 組ん だり 鑑賞 する 予 定は ない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							無 回 答
全体		1,536	13 0.8	16 1.0	188 12.2	385 25.1	696 45.3
性 別	男性	700	0.6	1.0	13.1	23.9	48.0
	女性	827	1.1	1.1	11.4	26.1	43.2
	その他	3	－	－	33.3	－	33.3
年 代	10歳代	26	－	3.8	23.1	19.2	53.8
	20歳代	123	－	3.3	14.6	17.9	59.3
	30歳代	229	0.4	0.9	15.7	27.9	48.0
	40歳代	331	0.6	0.6	13.9	26.6	51.7
	50歳代	395	2.0	1.0	11.1	31.4	40.3
	60歳代	324	0.6	0.3	9.3	20.7	39.8
	70歳以上	107	－	1.9	7.5	14.0	36.4
職 業	農林業	65	1.5	－	12.3	15.4	46.2
	漁業	8	－	－	12.5	－	50.0
	商工サービス業自営	58	－	3.4	8.6	20.7	44.8
	事務職	259	0.8	1.2	14.7	34.4	43.6
	技術職	283	0.7	1.4	15.2	26.9	43.8
	労務職	201	1.0	0.5	8.0	27.9	48.3
	管理職	87	－	－	19.5	27.6	42.5
	自由業	49	4.1	2.0	16.3	32.7	40.8
	主婦・主夫	125	－	－	6.4	26.4	40.8
	学生	53	－	3.8	17.0	20.8	56.6
	無職	156	0.6	1.9	11.5	16.0	44.9
	その他	178	1.7	－	9.6	16.3	50.6
属 性	世帯主	757	1.2	0.7	13.2	25.4	43.9
	世帯主ではない	772	0.5	1.4	11.4	25.0	46.4
状 況 姻	未婚	420	0.7	1.7	12.6	22.1	51.2
	既婚	958	0.9	0.7	12.7	26.5	43.2
	その他	153	0.7	1.3	8.5	24.8	41.8
子 ど も の 状 況	就学前の子がいる	178	0.6	1.1	14.0	28.1	47.8
	小・中学生の子がいる	249	1.2	1.6	11.6	26.5	52.2
	高校生の子どもがいる	127	1.6	0.8	12.6	33.9	43.3
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	1.9	1.3	12.8	30.1	38.5
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	0.7	0.7	10.6	24.3	39.3
	その他	23	4.3	8.7	13.0	13.0	30.4
世 帯 年 収	子どもはいない	519	0.6	1.2	13.7	24.7	48.2
	100万円未満	102	－	1.0	6.9	13.7	47.1
	100～200万円未満	145	0.7	2.1	9.0	19.3	45.5
	200～300万円未満	240	1.3	1.3	10.8	25.0	46.7
	300～400万円未満	195	1.5	1.5	10.8	24.6	45.6
	400～600万円未満	320	0.3	0.3	11.3	21.9	50.0
	600～800万円未満	203	0.5	0.5	17.2	32.0	42.9
	800～1,000万円未満	160	2.5	1.3	11.9	31.9	43.1
住 まい の 場 所	1,000万円以上	136	－	0.7	20.6	29.4	41.2
	持家	1,216	0.8	1.0	11.8	24.9	45.5
地 い 住 域 の ま	借家	303	1.0	1.3	14.5	25.4	45.5
	高知市	739	1.1	0.8	14.2	28.3	47.4
住 まい の 場 所	安芸広域圏	104	2.9	1.9	9.6	17.3	51.9
	南国・香美広域圏	230	－	0.4	10.9	23.5	43.9
	嶺北広域圏	24	－	4.2	16.7	20.8	41.7
	仁淀川広域圏	98	2.0	2.0	14.3	24.5	39.8
	高吾北広域圏	48	－	4.2	6.3	27.1	50.0
	高幡広域圏	119	－	1.7	8.4	21.8	42.0
	幡多広域圏	171	－	－	9.9	20.5	39.8
	沿岸部	368	1.1	0.8	10.1	25.8	44.3
地 い 住 域 の ま	非沿岸部	1,160	0.8	1.1	12.9	24.9	45.8

7. 文化芸術の振興について

問33 今後、国内外に発信していきたい本県の文化芸術は何だと思いますか。(2つまで○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
		全体	よさこい祭り	まんが文化	お遍路文化	歴史遺産（高知城等）	伝統芸能（神楽等）	食文化（血鮓料理、おきやく等）	その他	特にない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)											
全体		1,536	942 61.3	300 19.5	370 24.1	194 12.6	88 5.7	738 48.0	13 0.8	91 5.9	16 1.0
性別	男性	700	58.4	21.6	23.6	13.7	5.1	48.6	1.0	6.9	—
	女性	827	64.2	17.7	24.5	11.6	6.3	47.8	0.5	5.2	1.8
	その他	3	—	33.3	—	—	—	33.3	33.3	—	33.3
年代	10歳代	26	80.8	34.6	3.8	7.7	—	50.0	—	—	—
	20歳代	123	75.6	21.1	21.1	10.6	3.3	46.3	—	3.3	0.8
	30歳代	229	69.0	24.5	17.9	9.2	4.8	48.9	1.7	3.1	1.7
	40歳代	331	65.0	14.8	22.7	12.7	3.9	55.3	1.2	5.4	—
	50歳代	395	55.4	21.5	25.6	15.9	6.3	49.4	1.0	5.3	0.5
	60歳代	324	54.3	21.0	29.9	10.8	7.1	42.3	0.3	9.3	1.5
	70歳以上	107	55.1	6.5	26.2	16.8	11.2	38.3	—	10.3	3.7
職業	農林業	65	47.7	23.1	20.0	10.8	4.6	58.5	3.1	9.2	—
	漁業	8	62.5	12.5	37.5	12.5	—	25.0	—	25.0	—
	商工サービス業自営	58	58.6	15.5	34.5	10.3	6.9	43.1	1.7	5.2	1.7
	事務職	259	62.2	18.9	23.9	13.9	5.8	54.4	0.4	3.1	0.4
	技術職	283	67.8	19.1	20.5	12.0	4.2	55.1	0.4	4.9	—
	労務職	201	59.7	23.9	23.4	10.0	6.0	48.3	1.5	4.5	0.5
	管理職	87	60.9	14.9	26.4	18.4	2.3	54.0	1.1	5.7	—
	自由業	49	46.9	16.3	28.6	24.5	4.1	53.1	—	8.2	—
	主婦・主夫	125	61.6	20.0	26.4	9.6	8.8	42.4	—	4.0	3.2
	学生	53	77.4	18.9	18.9	11.3	1.9	49.1	1.9	—	1.9
	無職	156	55.1	14.7	28.2	16.7	9.0	33.3	1.3	12.2	1.9
	その他	178	60.7	24.7	21.3	9.6	6.2	39.3	0.6	9.0	2.2
属性	世帯主	757	57.6	20.3	25.1	13.3	5.7	48.5	1.3	6.6	0.8
	世帯主ではない	772	64.8	18.8	22.9	12.0	5.8	47.9	0.4	5.2	1.3
婚姻状況	未婚	420	63.3	23.1	25.2	12.4	6.2	41.4	0.7	6.2	0.7
	既婚	958	61.2	17.7	23.8	12.4	4.8	52.4	0.8	5.6	0.7
	その他	153	56.2	20.3	21.6	15.0	10.5	40.5	1.3	7.2	3.9
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	71.3	13.5	18.5	11.8	1.1	59.0	0.6	3.4	1.1
	小・中学生の子どもがいる	249	64.7	16.5	19.7	15.3	4.8	51.4	1.2	4.8	1.2
	高校生の子どもがいる	127	66.1	29.9	18.9	11.0	1.6	44.9	0.8	5.5	—
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	65.4	22.4	25.0	12.2	3.2	50.0	0.6	3.2	—
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	56.8	16.6	27.0	14.1	7.4	47.2	0.5	7.0	1.6
	その他	23	56.5	21.7	8.7	17.4	—	39.1	4.3	13.0	—
	子どもはいない	519	63.2	22.5	25.0	12.1	6.6	43.4	1.0	5.6	0.8
世帯年収	100万円未満	102	56.9	17.6	22.5	15.7	4.9	32.4	2.0	12.7	2.9
	100～200万円未満	145	57.2	20.7	24.8	13.1	11.7	30.3	1.4	9.7	2.8
	200～300万円未満	240	56.3	17.5	28.3	13.8	6.3	47.1	0.8	7.1	0.8
	300～400万円未満	195	62.6	21.5	25.1	12.3	6.7	48.2	1.0	2.6	—
	400～600万円未満	320	61.3	20.9	25.0	13.1	4.7	47.8	—	5.6	0.6
	600～800万円未満	203	69.0	17.7	22.7	10.8	3.0	57.1	1.0	2.5	1.0
	800～1,000万円未満	160	65.6	16.9	20.0	11.9	3.8	60.6	0.6	5.0	0.6
	1,000万円以上	136	59.6	21.3	21.3	11.8	4.4	55.1	1.5	5.9	0.7
住居状況	持家	1,216	60.8	19.2	24.3	12.8	5.7	47.8	0.8	6.2	0.9
	借家	303	63.0	21.1	22.4	12.5	5.9	49.2	1.0	5.3	1.0
住まいの場所	高知市	739	63.2	20.8	20.8	14.3	4.1	52.5	0.9	5.1	0.5
	安芸広域圏	104	63.5	11.5	26.0	17.3	9.6	43.3	1.0	4.8	1.0
	南国・香美広域圏	230	60.0	19.1	26.1	10.9	7.4	47.0	1.7	4.8	0.4
	嶺北広域圏	24	58.3	29.2	8.3	4.2	8.3	58.3	—	12.5	—
	仁淀川広域圏	98	66.3	25.5	29.6	16.3	5.1	39.8	—	1.0	1.0
	高吾北広域圏	48	66.7	25.0	18.8	12.5	10.4	31.3	—	6.3	6.3
	高幡広域圏	119	57.1	16.0	20.2	10.1	10.1	47.1	—	9.2	2.5
	幡多広域圏	171	53.2	15.8	37.4	5.8	3.5	42.1	0.6	11.1	1.2
地帯	沿岸部	368	58.2	17.4	28.3	13.0	6.8	43.8	0.3	7.9	1.4
	非沿岸部	1,160	62.4	20.3	22.8	12.6	5.4	49.4	1.0	5.3	0.9

7. 文化芸術の振興について

問34 文化芸術の振興により、社会にもたらされる効果として期待することは何ですか。（当てはまるものすべてに○印）

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)		
		全体	地域社会・経済の活性化	観光客や移住者の増加	障害者や高齢者の活躍の場の創出	地域のイメージの向上	地域に対する愛着や誇りの醸成	人々の創造性の向上	人々が生きる楽しみを見出せる	子どもの心豊かな成長	健康の増進（脳の活性化など）	国際交流の促進	その他	特にない	わからない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)																
全体		1,536	963	820	237	493	496	274	635	507	272	267	5	34	57	22
			62.7	53.4	15.4	32.1	32.3	17.8	41.3	33.0	17.7	17.4	0.3	2.2	3.7	1.4
性別	男性	700	61.0	53.4	12.6	36.3	32.7	18.3	35.7	31.0	13.7	17.0	0.4	3.0	4.0	0.6
	女性	827	64.2	53.7	17.9	28.4	31.9	17.7	46.1	34.9	21.2	17.8	0.2	1.3	3.5	2.1
	その他	3	33.3	33.3	－	33.3	33.3	－	33.3	－	33.3	－	－	33.3	－	33.3
年代	10歳代	26	65.4	50.0	7.7	34.6	19.2	15.4	30.8	26.9	15.4	19.2	－	3.8	3.8	－
	20歳代	123	65.0	58.5	9.8	37.4	35.0	20.3	33.3	33.3	17.1	19.5	－	1.6	1.6	0.8
	30歳代	229	59.4	53.7	11.8	35.4	33.2	19.2	38.4	35.4	10.9	18.3	0.4	2.2	3.1	2.2
	40歳代	331	67.7	59.2	16.9	33.5	36.0	17.5	37.5	36.9	16.0	21.1	－	1.5	3.0	－
	50歳代	395	63.3	56.2	15.9	31.4	31.4	17.5	42.5	29.1	18.0	15.9	0.8	1.5	3.8	1.0
	60歳代	324	61.7	47.2	17.3	27.2	29.0	17.6	48.5	32.7	22.8	15.1	0.3	2.8	4.0	2.5
	70歳以上	107	51.4	38.3	19.6	30.8	31.8	15.9	44.9	31.8	22.4	13.1	－	5.6	8.4	3.7
職業	農林業	65	52.3	53.8	13.8	27.7	29.2	23.1	38.5	32.3	15.4	13.8	－	4.6	4.6	－
	漁業	8	12.5	62.5	25.0	37.5	50.0	12.5	50.0	25.0	25.0	12.5	－	12.5	37.5	－
	商工サービス業自営	58	65.5	55.2	12.1	32.8	31.0	19.0	50.0	32.8	15.5	20.7	－	3.4	－	1.7
	事務職	259	66.4	57.1	15.1	32.4	36.7	20.5	41.3	34.0	17.0	19.3	0.4	0.8	2.7	0.4
	技術職	283	67.5	60.4	13.1	31.8	39.6	19.4	45.6	34.6	17.3	19.8	－	1.8	1.8	0.4
	労務職	201	63.2	56.2	15.9	35.8	26.4	15.9	41.3	30.8	15.9	18.4	－	1.0	5.5	0.5
	管理職	87	66.7	63.2	14.9	42.5	48.3	23.0	40.2	37.9	18.4	20.7	1.1	－	2.3	－
	自由業	49	71.4	49.0	16.3	38.8	30.6	16.3	40.8	32.7	16.3	18.4	－	4.1	2.0	－
	主婦・主夫	125	60.0	47.2	17.6	24.0	21.6	11.2	43.2	40.0	22.4	11.2	－	2.4	4.0	2.4
	学生	53	58.5	52.8	5.7	39.6	26.4	22.6	34.0	28.3	18.9	18.9	－	1.9	1.9	3.8
	無職	156	58.3	41.0	17.9	30.8	30.8	16.0	41.7	30.1	20.5	15.4	－	5.1	7.1	1.9
属性	世帯主	757	62.1	53.9	14.9	34.7	35.5	19.3	41.5	32.0	16.8	18.1	0.5	2.9	3.8	1.3
	世帯主ではない	772	63.2	53.1	15.9	29.3	29.1	16.5	41.2	33.9	18.5	16.5	0.1	1.6	3.5	1.6
状況	未婚	420	59.5	49.5	18.3	30.7	29.8	21.4	40.0	30.0	18.6	18.1	0.2	3.6	3.6	1.0
	既婚	958	64.4	55.8	14.0	32.6	33.4	15.8	40.8	34.2	16.8	16.7	0.3	1.5	3.8	1.1
	その他	153	60.8	50.3	17.0	32.0	32.7	21.6	49.0	33.3	21.6	19.6	0.7	3.3	3.9	3.9
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	61.2	61.8	6.7	37.1	35.4	10.7	35.4	37.6	8.4	20.8	－	1.7	5.1	1.7
	小・中学生の子どもがいる	249	61.8	57.0	10.8	39.4	37.8	18.9	37.8	39.8	12.4	22.1	－	1.6	2.0	2.0
	高校生の子どもがいる	127	65.4	59.1	11.8	39.4	30.7	15.0	38.6	42.5	14.2	23.6	－	0.8	3.1	0.8
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	67.9	63.5	17.9	35.3	39.1	16.0	38.5	36.5	12.2	17.9	0.6	－	3.8	－
	子どもは成人している（「3～4」を除く）	555	63.8	49.4	16.6	27.6	29.7	15.3	44.1	31.2	21.1	13.7	0.4	2.0	3.6	2.0
	その他	23	56.5	47.8	21.7	21.7	39.1	13.0	30.4	21.7	26.1	26.1	－	4.3	8.7	－
	子どもはいない	519	61.5	53.2	18.3	31.8	31.0	22.2	41.8	30.6	19.3	18.7	0.2	2.9	3.5	1.2
世帯年収	100万円未満	102	52.9	37.3	20.6	26.5	20.6	19.6	39.2	24.5	17.6	19.6	－	8.8	4.9	4.9
	100～200万円未満	145	54.5	46.2	20.0	30.3	25.5	22.1	42.1	31.0	20.0	22.1	－	6.2	6.9	2.8
	200～300万円未満	240	64.2	47.5	18.3	29.6	32.5	17.5	44.2	35.0	22.5	17.9	0.4	2.5	4.2	1.3
	300～400万円未満	195	62.1	53.8	14.9	30.8	32.8	16.9	41.0	35.4	15.4	14.9	1.0	1.0	4.1	－
	400～600万円未満	320	60.6	55.3	11.9	30.0	31.3	15.0	41.6	30.6	16.6	16.6	－	0.6	4.1	0.9
	600～800万円未満	203	67.5	61.6	14.3	41.4	36.9	21.7	44.8	39.9	18.7	14.8	0.5	－	3.0	1.0
	800～1,000万円未満	160	69.4	63.1	12.5	34.4	36.3	18.8	35.6	36.9	12.5	20.0	－	1.3	1.3	0.6
	1,000万円以上	136	65.4	56.6	14.7	35.3	40.4	14.7	39.0	25.0	16.2	17.6	0.7	2.2	2.2	1.5
住いのま	持家	1,216	63.1	52.5	14.3	31.3	31.6	17.3	41.4	33.8	17.2	16.9	0.3	2.3	3.7	1.2
	借家	303	61.7	57.1	20.1	34.3	35.3	20.1	41.6	29.7	18.8	19.5	0.3	1.7	4.0	1.3
住まいの場所	高知市	739	67.8	59.0	14.7	37.6	35.2	19.9	43.2	33.8	18.1	19.2	0.5	1.6	2.3	0.7
	安芸広域圏	104	52.9	51.0	9.6	25.0	27.9	15.4	40.4	28.8	18.3	22.1	－	2.9	5.8	1.0
	南国・香美広域圏	230	56.5	48.3	20.9	28.3	32.6	20.4	40.0	38.7	20.4	12.2	0.4	2.6	3.9	0.9
	嶺北広域圏	24	62.5	54.2	8.3	50.0	25.0	12.5	45.8	33.3	12.5	12.5	－	4.2	4.2	－
	仁淀川広域圏	98	72.4	59.2	12.2	28.6	35.7	16.3	40.8	31.6	16.3	18.4	－	－	2.0	1.0
	高吾北広域圏	48	52.1	39.6	4.2	18.8	27.1	4.2	37.5	31.3	6.3	10.4	－	2.1	6.3	8.3
	高幡広域圏	119	56.3	45.4	18.5	28.6	27.7	13.4	35.3	23.5	19.3	18.5	－	3.4	8.4	2.5
地い住域のま	沿岸部	368	58.2	52.4	17.1	32.9	29.3	17.7	42.1	29.1	19.8	17.4	0.5	3.5	4.9	1.4
	非沿岸部	1,160	64.3	53.9	14.9	31.9	33.4	17.8	41.2	34.2	17.1	17.5	0.3	1.8	3.4	1.2

7. 文化芸術の振興について

問32-①×問34のクロス分析

		合計	文化芸術の振興により、社会にもたらされる効果として期待すること												
			地域社会・経済の活性化	観光客や移住者の増加	障害者や高齢者の活躍の場の創出	地域のイメージの向上	地域に対する愛着や誇りの醸成	人々の創造性の向上	人々が生きる楽しみを見出せる	子どもの心豊かな成長	健康の増進（脳の活性化など）	国際交流の促進	その他	特にない	わからない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)															
現在、取り組んでいる文化芸術活動	1 音楽(オペラ、オーケストラ、合唱、吹奏楽、ジャズ、ポップスなど)	82 100.0	48 58.5	43 52.4	13 15.9	25 30.5	27 32.9	19 23.2	37 45.1	34 41.5	22 26.8	21 25.6	－ －	2 2.4	－ －
	2 美術(絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、写真など)	55 100.0	32 58.2	35 63.6	8 14.5	19 34.5	20 36.4	16 29.1	30 54.5	23 41.8	12 21.8	12 21.8	－ －	－ －	－ －
	3 演劇(現代演劇、人形劇、ミュージカルなど)	9 100.0	7 77.8	5 55.6	4 44.4	4 44.4	5 55.6	3 33.3	4 44.4	5 55.6	3 33.3	5 55.6	－ －	－ －	－ －
	4 舞踊(日本舞踊、バレエ、モダンダンスなど)	19 100.0	13 68.4	12 63.2	6 31.6	11 57.9	8 42.1	9 47.4	9 47.4	11 57.9	9 47.4	7 36.8	－ －	－ －	1 5.3
	5 文学(小説、詩、短歌、俳句など)	50 100.0	36 72.0	33 66.0	13 26.0	20 40.0	22 44.0	17 34.0	25 50.0	20 40.0	14 28.0	20 40.0	1 2.0	－ －	1 2.0
	6 メディア芸術(まんが、アニメーション、映画など)	89 100.0	57 64.0	63 70.8	17 19.1	32 36.0	32 36.0	17 19.1	41 46.1	38 42.7	21 23.6	21 23.6	－ －	3 3.4	3 3.4
	7 生活文化(茶道、華道、書道、囲碁、将棋など)	49 100.0	36 73.5	29 59.2	18 36.7	19 38.8	24 49.0	16 32.7	32 65.3	24 49.0	19 38.8	18 36.7	1 2.0	－ －	1 2.0
	8 伝統芸能(能楽、歌舞伎、箏曲など)	7 100.0	7 100.0	5 71.4	4 57.1	3 42.9	4 57.1	4 57.1	3 42.9	3 42.9	5 71.4	4 57.1	－ －	－ －	－ －
	9 歴史・文化財(建造物、史跡、名勝など)	33 100.0	20 60.6	25 75.8	7 21.2	14 42.4	18 54.5	10 30.3	17 51.5	14 42.4	7 21.2	11 33.3	－ －	1 3.0	1 3.0
	10 芸能(講談、落語、浪曲、漫談、漫才など)	13 100.0	8 61.5	7 53.8	6 46.2	5 38.5	6 46.2	3 23.1	6 46.2	4 30.8	5 38.5	4 30.8	－ －	－ －	－ －

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

7. 文化芸術の振興について

問32-③×問34のクロス分析

		合計	文化芸術の振興により、社会にもたらされる効果として期待すること												
			地域社会・経済の活性化	観光客や移住者の増加	障害者や高齢者の活躍の場の創出	地域のイメージの向上	地域に対する愛着や誇りの醸成	人々の創造性の向上	人々が生きる楽しみを見出せる	子どもの心豊かな成長	健康の増進（脳の活性化など）	国際交流の促進	その他	特にない	わからない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)															
現在、鑑賞等をしている文化芸術活動	1 音楽（オペラ、オーケストラ、合唱、吹奏楽、ジャズ、ポップスなど）	324 100.0	220 67.9	182 56.2	56 17.3	121 37.3	129 39.8	79 24.4	147 45.4	123 38.0	68 21.0	66 20.4	1 0.3	－ －	5 1.5
	2 美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、写真など）	208 100.0	154 74.0	116 55.8	48 23.1	79 38.0	101 48.6	61 29.3	111 53.4	102 49.0	52 25.0	52 25.0	1 0.5	1 0.5	2 1.0
	3 演劇（現代演劇、人形劇、ミュージカルなど）	101 100.0	72 71.3	60 59.4	18 17.8	33 32.7	49 48.5	29 28.7	46 45.5	48 47.5	24 23.8	17 16.8	1 1.0	－ －	2 2.0
	4 舞踊（日本舞踊、バレエ、モダンダンスなど）	53 100.0	38 71.7	24 45.3	12 22.6	17 32.1	24 45.3	21 39.6	30 56.6	32 60.4	17 32.1	16 30.2	1 1.9	－ －	－ －
	5 文学（小説、詩、短歌、俳句など）	248 100.0	172 69.4	146 58.9	51 20.6	104 41.9	115 46.4	65 26.2	127 51.2	106 42.7	65 26.2	54 21.8	2 0.8	－ －	4 1.6
	6 メディア芸術（まんが、アニメーション、映画など）	586 100.0	398 67.9	352 60.1	87 14.8	239 40.8	244 41.6	136 23.2	265 45.2	229 39.1	116 19.8	118 20.1	3 0.5	4 0.7	12 2.0
	7 生活文化（茶道、華道、書道、囲碁、将棋など）	63 100.0	42 66.7	39 61.9	12 19.0	19 30.2	30 47.6	22 34.9	34 54.0	34 54.0	17 27.0	17 27.0	－ －	－ －	－ －
	8 伝統芸能（能楽、歌舞伎、箏曲など）	52 100.0	38 73.1	31 59.6	11 21.2	18 34.6	25 48.1	19 36.5	27 51.9	26 50.0	12 23.1	16 30.8	1 1.9	－ －	1 1.9
	9 歴史・文化財（建造物、史跡、名勝など）	205 100.0	148 72.2	122 59.5	35 17.1	79 38.5	88 42.9	54 26.3	99 48.3	97 47.3	43 21.0	52 25.4	2 1.0	－ －	3 1.5
	10 芸能（講談、落語、浪曲、漫談、漫才など）	181 100.0	123 68.0	103 56.9	27 14.9	68 37.6	80 44.2	48 26.5	84 46.4	75 41.4	42 23.2	42 23.2	1 0.6	2 1.1	2 1.1

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

8. 外国人との共生に関する意識調査について

問35 「多文化共生」という言葉を知っていますか。(1つだけ○印)

			(1) 全体	(2) 意味も含めて知っている	(3) 聞いたことはあるが意味は知らない	全く知らない	無回答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)							
全体			1,536 100.0	539 35.1	573 37.3	404 26.3	20 1.3
性別	男性		700	37.1	37.7	24.1	1.0
	女性		827	33.1	37.4	28.1	1.5
	その他		3	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代		26	30.8	42.3	26.9	—
	20歳代		123	42.3	34.1	23.6	—
	30歳代		229	38.0	40.2	20.1	1.7
	40歳代		331	33.8	35.6	29.9	0.6
	50歳代		395	34.2	36.7	28.4	0.8
	60歳代		324	34.0	38.6	25.9	1.5
	70歳以上		107	31.8	37.4	25.2	5.6
職業	農林業		65	35.4	33.8	29.2	1.5
	漁業		8	37.5	25.0	37.5	—
	商工サービス業自営		58	31.0	34.5	34.5	—
	事務職		259	39.0	38.2	22.4	0.4
	技術職		283	37.1	40.6	21.9	0.4
	労務職		201	27.9	40.3	30.8	1.0
	管理職		87	44.8	37.9	16.1	1.1
	自由業		49	53.1	30.6	16.3	—
	主婦・主夫		125	40.0	38.4	19.2	2.4
	学生		53	49.1	34.0	17.0	—
	無職		156	27.6	35.3	34.0	3.2
属性	世帯主		757	39.0	35.7	23.8	1.6
	世帯主ではない		772	31.2	38.9	28.9	1.0
状況婚姻	未婚		420	34.3	36.4	28.8	0.5
	既婚		958	35.3	38.6	24.7	1.4
	その他		153	35.9	31.4	29.4	3.3
子どもの状況	就学前の子どもがいる		178	36.0	43.8	17.4	2.8
	小・中学生の子どもがいる		249	37.3	36.9	24.9	0.8
	高校生の子どもがいる		127	37.8	36.2	25.2	0.8
	大学生、専門学校生等の子どもがいる		156	41.0	35.9	22.4	0.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)		555	32.4	37.7	27.9	2.0
	その他		23	21.7	39.1	39.1	—
	子どもはいない		519	36.2	36.6	26.6	0.6
世帯年収	100万円未満		102	31.4	28.4	37.3	2.9
	100～200万円未満		145	29.0	40.7	27.6	2.8
	200～300万円未満		240	30.8	36.3	30.8	2.1
	300～400万円未満		195	36.4	37.9	25.1	0.5
	400～600万円未満		320	35.3	38.4	26.3	—
	600～800万円未満		203	36.9	41.4	20.7	1.0
	800～1,000万円未満		160	38.8	37.5	21.9	1.9
	1,000万円以上		136	45.6	30.9	23.5	—
状況住まいのま	持家		1,216	34.3	38.0	26.6	1.2
	借家		303	38.6	35.0	24.8	1.7
住まいの場所	高知市		739	38.0	37.1	24.5	0.4
	安芸広域圏		104	33.7	33.7	27.9	4.8
	南国・香美広域圏		230	36.1	36.5	26.5	0.9
	嶺北広域圏		24	45.8	25.0	29.2	—
	仁淀川広域圏		98	26.5	45.9	26.5	1.0
	高吾北広域圏		48	20.8	37.5	37.5	4.2
	高幡広域圏		119	26.1	39.5	32.8	1.7
	幡多広域圏		171	35.7	36.8	25.1	2.3
地い住域のま	沿岸部		368	37.8	35.6	25.0	1.6
	非沿岸部		1,160	34.2	37.9	26.8	1.0

8. 外国人との共生に関する意識調査について

問36 県内に住む外国人が年々増加していることについて、あなたはどのように感じていますか。(1つだけ○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
		全体	好ましい	どちらかといえば好ましい	どちらかといえば好ましくない	好ましくない	どちらともいえない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)								
全体		1,536 100.0	204 13.3	445 29.0	257 16.7	111 7.2	501 32.6	18 1.2
性別	男性	700	11.3	25.6	19.6	9.9	33.0	0.7
	女性	827	14.9	32.0	14.4	4.8	32.4	1.5
	その他	3	—	—	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	11.5	23.1	26.9	11.5	23.1	3.8
	20歳代	123	13.8	26.8	14.6	14.6	30.1	—
	30歳代	229	18.3	24.5	19.2	7.0	29.7	1.3
	40歳代	331	12.7	25.7	19.0	8.5	32.9	1.2
	50歳代	395	10.6	29.4	18.5	6.6	34.4	0.5
	60歳代	324	13.9	36.7	11.4	4.0	32.7	1.2
	70歳以上	107	11.2	28.0	14.0	6.5	36.4	3.7
職業	農林業	65	20.0	23.1	9.2	7.7	40.0	—
	漁業	8	—	12.5	37.5	—	50.0	—
	商工サービス業自営	58	8.6	37.9	17.2	10.3	25.9	—
	事務職	259	11.6	33.2	18.1	5.8	31.3	—
	技術職	283	13.1	30.0	16.6	6.4	33.9	—
	労務職	201	13.9	21.9	19.4	11.4	31.8	1.5
	管理職	87	16.1	32.2	13.8	3.4	34.5	—
	自由業	49	14.3	30.6	14.3	12.2	28.6	—
	主婦・主夫	125	12.8	31.2	16.8	4.8	32.8	1.6
	学生	53	18.9	24.5	24.5	7.5	22.6	1.9
属性	世帯主	757	11.8	29.9	18.5	7.7	30.9	1.3
	世帯主ではない	772	14.6	28.2	15.0	6.9	34.2	1.0
状況婚姻	未婚	420	12.9	26.0	15.7	8.6	36.2	0.7
	既婚	958	13.3	29.5	18.2	7.2	30.8	1.0
	その他	153	14.4	34.6	10.5	3.9	33.3	3.3
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	16.9	27.5	19.7	7.9	25.8	2.2
	小・中学生の子どもがいる	249	13.7	27.3	20.9	6.8	29.3	2.0
	高校生の子どもがいる	127	11.0	29.1	26.0	6.3	27.6	—
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	13.5	30.1	18.6	5.1	32.1	0.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	12.3	32.8	15.0	5.6	33.0	1.4
	その他	23	8.7	17.4	21.7	8.7	43.5	—
世帯年収	子どもはいない	519	13.9	26.8	15.0	9.1	34.5	0.8
	100万円未満	102	15.7	25.5	24.5	9.8	22.5	2.0
	100～200万円未満	145	13.8	24.8	13.1	10.3	35.2	2.8
	200～300万円未満	240	13.8	29.6	14.6	7.5	33.8	0.8
	300～400万円未満	195	15.4	28.7	16.4	8.2	30.8	0.5
	400～600万円未満	320	10.9	30.0	18.4	7.5	32.5	0.6
	600～800万円未満	203	13.3	30.5	15.3	5.9	33.5	1.5
	800～1,000万円未満	160	10.0	29.4	20.0	5.6	34.4	0.6
状況住まいの場	1,000万円以上	136	16.9	30.9	16.2	3.7	32.4	—
	持家	1,216	13.7	29.6	16.4	6.7	32.6	1.0
住まいの場所	借家	303	11.6	26.7	18.5	8.6	33.0	1.7
	高知市	739	11.9	29.1	20.0	6.6	31.7	0.7
	安芸広域圏	104	13.5	22.1	12.5	7.7	41.3	2.9
	南国・香美広域圏	230	13.9	29.6	11.7	7.8	36.1	0.9
	嶺北広域圏	24	12.5	16.7	29.2	12.5	29.2	—
	仁淀川広域圏	98	16.3	28.6	13.3	6.1	35.7	—
	高吾北広域圏	48	14.6	31.3	14.6	8.3	29.2	2.1
	高幡広域圏	119	12.6	32.8	14.3	7.6	30.3	2.5
地い住域のま	幡多広域圏	171	17.0	30.4	14.6	8.2	28.1	1.8
	沿岸部	368	13.0	27.7	17.1	9.2	31.5	1.4
	非沿岸部	1,160	13.4	29.5	16.6	6.6	33.0	0.9

8. 外国人との共生に関する意識調査について

問35 × 問36のクロス分析

		全 体	県内に住む外国人が年々増加していることについて、どう感じているか				
			好ましい	どちらかといえば好ましい	どちらかといえば好ましくない	好ましくない	どちらともいえない
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							
全体		1,536	204	445	257	111	501
		100.0	13.3	29.0	16.7	7.2	32.6
多文化共生の認知度	意味も含めて知っている	539	16.7	34.0	16.3	7.8	24.9
	聞いたことはあるが意味は知らない	573	10.5	32.3	17.8	4.9	34.4
	全く知らない	404	13.1	18.6	16.1	10.1	41.6

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

8. 外国人との共生に関する意識調査について

問37 外国人が身近に増えることについてどのような変化があると思いますか。(当てはまるものすべてに○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	
		全体	人手不足の解消につながると思う	外国の言葉や文化等を知る機会が増えると思う	社会に多様性が生まれると思う	地域の活性化につながると思う	地域で他の国籍の人たちと交流できる機会が増えると思う	言葉や文化の違いによるトラブルが心配だと感じる	日本人の雇用機会が減少するのではないかと不安に感じる	外国人向けサービス（多言語対応等）や教育など、社会的負担が増えると思う	緊急時や災害時における地域活動でトラブルが起きないか不安に感じる	地域で暮らす外国人が増えることに漠然として不安を感じる	その他	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)														
全体		1,536	906 59.0	584 38.0	556 36.2	368 24.0	399 26.0	742 48.3	234 15.2	225 14.6	413 26.9	372 24.2	51 3.3	17 1.1
性別	男性	700	59.7	30.4	31.0	23.0	20.4	53.7	18.4	17.4	30.7	28.6	3.7	0.9
	女性	827	58.5	44.4	40.7	24.7	30.6	43.9	12.5	12.3	23.7	20.4	2.8	1.2
	その他	3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3
年代	10歳代	26	38.5	38.5	34.6	7.7	19.2	50.0	7.7	－	26.9	30.8	－	－
	20歳代	123	55.3	36.6	31.7	23.6	23.6	49.6	22.0	27.6	38.2	28.5	0.8	－
	30歳代	229	58.5	40.6	40.6	27.9	21.0	49.3	18.3	15.7	27.1	24.5	4.4	1.3
	40歳代	331	59.8	40.5	38.1	22.1	23.9	55.6	17.5	18.4	33.2	26.6	3.6	0.6
	50歳代	395	60.3	39.0	35.4	23.3	28.4	48.9	13.4	10.6	24.3	24.6	3.8	0.3
	60歳代	324	60.5	36.4	37.7	24.4	29.9	41.0	13.3	11.7	19.1	20.1	3.1	1.5
	70歳以上	107	57.0	27.1	24.3	26.2	26.2	42.1	8.4	13.1	27.1	21.5	2.8	5.6
職業	農林業	65	52.3	36.9	35.4	20.0	18.5	53.8	10.8	6.2	18.5	20.0	6.2	1.5
	漁業	8	75.0	－	25.0	－	12.5	50.0	50.0	12.5	12.5	37.5	－	－
	商工サービス業自営	58	58.6	37.9	41.4	27.6	24.1	48.3	13.8	10.3	20.7	32.8	1.7	－
	事務職	259	63.3	45.6	38.6	28.2	25.5	50.2	13.1	18.1	27.0	25.1	3.9	－
	技術職	283	59.4	44.5	40.6	25.8	29.0	53.7	18.4	13.8	32.5	21.9	3.5	－
	労務職	201	55.7	31.3	26.4	22.4	22.9	51.7	21.4	13.9	26.4	24.9	2.0	1.0
	管理職	87	72.4	41.4	44.8	25.3	25.3	49.4	6.9	19.5	25.3	24.1	2.3	－
	自由業	49	49.0	34.7	44.9	26.5	30.6	46.9	16.3	24.5	34.7	20.4	8.2	2.0
	主婦・主夫	125	60.8	36.8	36.8	21.6	24.0	39.2	11.2	8.0	24.8	19.2	3.2	0.8
	学生	53	50.9	39.6	37.7	22.6	30.2	50.9	17.0	20.8	32.1	28.3	－	－
	無職	156	55.1	29.5	32.7	23.1	26.9	42.9	11.5	13.5	25.6	25.6	3.8	3.2
その他	178	57.9	33.7	32.0	19.1	27.5	41.6	16.9	15.2	24.7	25.8	3.4	2.8	
属性	世帯主	757	59.7	36.3	36.3	24.7	25.1	51.3	15.9	16.0	26.7	25.0	4.1	1.6
	世帯主ではない	772	58.2	39.5	36.1	23.2	26.8	45.6	14.8	13.3	27.1	23.4	2.6	0.6
状況婚姻	未婚	420	52.6	37.4	34.0	21.9	21.4	51.0	17.4	14.5	32.6	24.0	2.9	0.7
	既婚	958	61.6	37.1	37.1	24.2	26.6	47.7	15.2	14.9	26.5	25.5	3.5	0.8
	その他	153	59.5	45.8	37.3	27.5	34.0	45.1	9.8	13.1	13.7	16.3	3.3	3.9
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	61.8	47.8	41.0	24.2	26.4	48.3	16.3	13.5	29.8	28.7	2.8	1.1
	小・中学生の子どもがいる	249	58.2	44.2	41.8	21.7	24.1	50.2	16.9	17.3	25.7	29.7	4.0	1.2
	高校生の子どもがいる	127	62.2	36.2	35.4	21.3	23.6	52.0	16.5	15.0	33.1	24.4	3.1	－
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	70.5	41.7	41.0	28.2	23.7	51.9	14.7	13.5	21.2	23.7	3.2	0.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	60.9	37.5	34.1	24.1	28.3	43.1	13.5	11.5	20.9	21.6	3.4	1.6
	その他	23	69.6	13.0	34.8	17.4	26.1	47.8	17.4	17.4	30.4	30.4	13.0	－
	子どもはいない	519	54.5	36.0	35.6	24.1	23.5	52.6	16.4	16.8	32.0	22.4	3.1	0.8
世帯年収	100万円未満	102	45.1	30.4	28.4	19.6	24.5	48.0	9.8	13.7	29.4	26.5	2.0	2.9
	100～200万円未満	145	50.3	38.6	36.6	25.5	30.3	42.1	17.2	13.8	26.9	25.5	6.2	3.4
	200～300万円未満	240	51.3	39.2	32.5	21.3	25.4	47.9	17.9	11.7	25.8	27.9	2.9	0.4
	300～400万円未満	195	64.1	35.4	34.4	24.1	24.1	42.1	14.9	10.8	23.6	22.6	3.6	0.5
	400～600万円未満	320	63.1	34.1	33.1	21.3	25.9	53.1	18.1	17.5	27.5	25.3	2.8	－
	600～800万円未満	203	62.1	46.3	37.4	30.0	27.1	51.2	13.3	13.3	28.6	19.7	2.0	1.0
	800～1,000万円未満	160	70.0	37.5	49.4	26.3	25.6	51.9	12.5	17.5	32.5	22.5	4.4	0.6
	1,000万円以上	136	62.5	41.2	39.7	25.7	24.3	47.1	11.8	16.9	24.3	26.5	3.7	－
住いの状況のま	持家	1,216	58.9	38.7	36.3	23.8	26.5	47.5	15.2	14.1	25.8	23.7	3.4	0.9
	借家	303	60.7	35.3	35.3	25.1	24.8	52.5	16.2	17.2	31.7	26.1	3.3	1.3
住まいの場所	高知市	739	58.7	41.5	36.5	25.2	26.3	52.2	14.3	16.9	28.7	26.8	3.7	0.4
	安芸広域圏	104	58.7	27.9	34.6	18.3	26.0	44.2	14.4	13.5	26.9	20.2	3.8	1.9
	南国・香美広域圏	230	59.1	34.3	38.7	26.5	27.0	51.3	18.7	13.0	27.8	24.3	3.0	1.3
	嶺北広域圏	24	54.2	54.2	37.5	16.7	29.2	37.5	25.0	25.0	37.5	20.8	4.2	－
	仁淀川広域圏	98	64.3	40.8	39.8	23.5	25.5	45.9	16.3	13.3	29.6	23.5	1.0	－
	高吾北広域圏	48	52.1	31.3	25.0	20.8	25.0	31.3	10.4	6.3	22.9	31.3	4.2	2.1
	高幡広域圏	119	59.7	36.1	34.5	25.2	28.6	38.7	14.3	9.2	17.6	17.6	3.4	4.2
	幡多広域圏	171	60.2	32.7	34.5	20.5	21.6	44.4	15.2	13.5	22.8	19.3	2.9	1.2
地い住域のま	沿岸部	368	57.6	34.2	36.7	24.5	28.3	46.2	17.1	15.8	23.9	25.3	4.1	1.4
	非沿岸部	1,160	59.6	39.3	36.1	23.9	25.3	49.1	14.7	14.3	27.9	24.0	3.1	0.8

8. 外国人との共生に関する意識調査について

問36×問37のクロス分析

		全体	外国人が身近に増えることについてどのような変化があると思うか										
			人手不足の解消につながると思う	外国の言葉や文化等を知る機会が増えると思う	社会に多様性が生まれると思う	地域の活性化につながると思う	地域で他の国籍の人たちと交流できる機会が増えると思う	言葉や文化の違いによるトラブルが心配だと感じる	日本人の雇用機会が減少するのではないかと不安を感じる	外国人向けサービス（多言語対応等）や教育など、社会的負担が増えると思う	緊急時や災害時における地域活動でトラブルが起きないか不安を感じる	地域で暮らす外国人が増えることに漠然とした不安を感じる	その他
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)													
全体		1,536	906 59.0	584 38.0	556 36.2	368 24.0	399 26.0	742 48.3	234 15.2	225 14.6	413 26.9	372 24.2	51 3.3
県内に住む外国人が年々増加している	好ましい	204	75.5	64.2	60.8	51.0	52.9	19.6	3.9	11.8	18.1	2.0	1.5
	どちらかといえば好ましい	445	70.8	50.8	54.8	35.3	36.2	37.5	8.1	9.7	20.0	9.2	1.1
	どちらかといえば好ましくない	257	43.6	22.6	16.0	7.0	9.7	73.2	26.1	22.6	41.6	50.6	2.7
	好ましくない	111	18.9	4.5	6.3	3.6	5.4	66.7	40.5	31.5	46.8	65.8	17.1
	どちらともいえない	501	60.3	32.3	27.3	17.0	19.6	54.1	15.2	13.0	25.3	24.6	3.4

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

9. 食品ロス削減について

問38 「食品ロス」が問題となっていることを知っていますか。(1つだけ○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	
		全体	よく知 っている	ある 程度知 っている	あまり 知らない	ま ったく 知らない	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							
全体		1,536 100.0	717 46.7	718 46.7	74 4.8	15 1.0	12 0.8
性 別	男性	700	42.1	50.6	5.4	1.3	0.6
	女性	827	50.4	43.8	4.4	0.6	0.8
	その他	3	33.3	—	—	33.3	33.3
年 代	10歳代	26	46.2	46.2	7.7	—	—
	20歳代	123	52.0	43.9	4.1	—	—
	30歳代	229	48.9	43.2	5.2	1.3	1.3
	40歳代	331	47.4	46.5	4.8	1.2	—
	50歳代	395	44.6	48.1	5.8	1.0	0.5
	60歳代	324	45.7	49.1	3.4	0.9	0.9
	70歳以上	107	43.9	46.7	4.7	0.9	3.7
職 業	農林業	65	43.1	52.3	3.1	1.5	—
	漁業	8	50.0	50.0	—	—	—
	商工サービス業自営	58	48.3	46.6	5.2	—	—
	事務職	259	56.4	38.6	3.9	0.8	0.4
	技術職	283	46.6	48.1	5.3	—	—
	労務職	201	42.3	52.2	5.0	—	0.5
	管理職	87	55.2	43.7	1.1	—	—
	自由業	49	55.1	42.9	2.0	—	—
	主婦・主夫	125	42.4	52.0	3.2	0.8	1.6
	学生	53	47.2	43.4	7.5	1.9	—
	無職	156	42.9	46.2	7.1	2.6	1.3
	その他	178	39.3	48.9	7.3	2.2	2.2
属 性	世帯主	757	44.5	49.7	4.1	0.9	0.8
	世帯主ではない	772	48.6	44.0	5.6	1.0	0.8
状 婚 況 姻	未婚	420	43.3	48.1	6.7	1.7	0.2
	既婚	958	47.4	46.9	4.3	0.5	0.9
	その他	153	50.3	43.1	3.3	2.0	1.3
子 ど も の 状 況	就学前の子どもがいる	178	49.4	44.4	5.1	—	1.1
	小・中学生の子どもがいる	249	51.0	41.8	6.0	0.4	0.8
	高校生の子どもがいる	127	57.5	38.6	1.6	2.4	—
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	50.0	44.9	3.8	0.6	0.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	45.4	49.0	3.8	0.5	1.3
	その他	23	47.8	47.8	—	4.3	—
	子どもはいない	519	45.1	47.0	6.0	1.5	0.4
世 帯 年 収	100万円未満	102	41.2	47.1	7.8	2.9	1.0
	100～200万円未満	145	39.3	48.3	6.9	3.4	2.1
	200～300万円未満	240	46.3	48.8	4.2	0.8	—
	300～400万円未満	195	48.7	45.1	5.1	—	1.0
	400～600万円未満	320	46.3	47.8	5.0	0.6	0.3
	600～800万円未満	203	50.7	43.8	3.9	—	1.5
	800～1,000万円未満	160	51.3	43.8	4.4	—	0.6
	1,000万円以上	136	50.7	44.9	3.7	0.7	—
状 住 況 の ま	持家	1,216	45.7	47.6	5.1	0.9	0.7
	借家	303	51.2	43.2	3.6	1.0	1.0
住 ま い の 場 所	高知市	739	49.5	45.6	3.5	0.5	0.8
	安芸広域圏	104	42.3	44.2	8.7	2.9	1.9
	南国・香美広域圏	230	45.7	46.1	6.5	1.3	0.4
	嶺北広域圏	24	66.7	29.2	4.2	—	—
	仁淀川広域圏	98	40.8	54.1	5.1	—	—
	高吾北広域圏	48	56.3	43.8	—	—	—
	高幡広域圏	119	35.3	54.6	6.7	2.5	0.8
	幡多広域圏	171	44.4	48.0	5.8	1.2	0.6
地 住 域 の ま	沿岸部	368	45.9	44.8	7.3	1.1	0.8
	非沿岸部	1,160	47.1	47.4	4.1	0.8	0.7

9. 食品ロス削減について

問39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。
1～13の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

1 料理を作り過ぎない

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に取組んでいる	現在取組んでいるが、今後は取組みたい	取り組むつもりはない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	1,123 73.1	306 19.9	41 2.7	66 4.3
性別	男性	700	67.9	22.7	4.3	5.1
	女性	827	77.6	17.7	1.2	3.5
	その他	3	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	65.4	23.1	11.5	—
	20歳代	123	73.2	24.4	0.8	1.6
	30歳代	229	73.4	21.4	3.5	1.7
	40歳代	331	78.2	17.2	2.4	2.1
	50歳代	395	73.2	19.7	4.6	2.5
	60歳代	324	70.1	20.7	0.6	8.6
	70歳以上	107	67.3	17.8	0.9	14.0
職業	農林業	65	75.4	20.0	1.5	3.1
	漁業	8	75.0	25.0	—	—
	商工サービス業自営	58	74.1	19.0	3.4	3.4
	事務職	259	77.6	18.1	2.3	1.9
	技術職	283	73.9	21.9	2.1	2.1
	労務職	201	68.7	25.9	1.5	4.0
	管理職	87	65.5	27.6	3.4	3.4
	自由業	49	69.4	16.3	8.2	6.1
	主婦・主夫	125	82.4	11.2	0.8	5.6
	学生	53	79.2	17.0	3.8	—
	無職	156	68.6	19.9	3.8	7.7
	その他	178	70.2	18.5	3.9	7.3
属性	世帯主	757	72.1	19.8	2.8	5.3
	世帯主ではない	772	74.0	20.1	2.6	3.4
状況婚姻	未婚	420	68.8	23.8	4.0	3.3
	既婚	958	73.4	19.7	2.3	4.6
	その他	153	83.0	11.1	1.3	4.6
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	73.6	21.9	2.2	2.2
	小・中学生の子どもがいる	249	77.1	16.9	4.0	2.0
	高校生の子どもがいる	127	79.5	14.2	1.6	4.7
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	78.2	15.4	3.8	2.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	73.9	18.7	0.9	6.5
	その他	23	60.9	17.4	8.7	13.0
	子どもはいない	519	69.7	23.5	3.7	3.1
世帯年収	100万円未満	102	70.6	14.7	2.0	12.7
	100～200万円未満	145	71.7	17.9	4.1	6.2
	200～300万円未満	240	75.4	18.3	1.3	5.0
	300～400万円未満	195	72.3	21.0	3.1	3.6
	400～600万円未満	320	72.8	22.2	1.9	3.1
	600～800万円未満	203	71.9	24.6	2.5	1.0
	800～1,000万円未満	160	75.0	20.6	3.1	1.3
	1,000万円以上	136	76.5	16.2	5.1	2.2
住いの状況	持家	1,216	73.5	19.9	2.5	4.1
	借家	303	71.6	20.8	3.6	4.0
住まいの場所	高知市	739	73.1	21.2	3.0	2.7
	安芸広域圏	104	78.8	15.4	2.9	2.9
	南国・香美広域圏	230	73.0	19.1	2.2	5.7
	嶺北広域圏	24	75.0	12.5	8.3	4.2
	仁淀川広域圏	98	66.3	30.6	2.0	1.0
	高吾北広域圏	48	72.9	16.7	2.1	8.3
	高幡広域圏	119	71.4	16.8	1.7	10.1
	幡多広域圏	171	74.9	16.4	2.3	6.4
地に住いの場所	沿岸部	368	75.3	19.6	1.6	3.5
	非沿岸部	1,160	72.8	20.1	3.0	4.1

9. 食品ロス削減について

問38×問39-①のクロス分析

		合計	「食品ロス」を減らすため、次の中で、あなたが既に取り組んでいることはありますか											
			1 料理を作り過ぎない	2 残さずに食べる	3 残った料理を別の料理に作り替える（リメイクする）	4 冷凍保存を活用する	5 日頃から冷蔵庫等の食材の種類・量・期限表示（消費期限・賞味期限）を確認する	6 「賞味期限」を過ぎててもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する	7 小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べきれぬ量を購入する	8 商品棚の手前に並ぶ賞味期限の近い商品を購入する	9 消費期限や賞味期限間近による値引き商品やポイント還元の商品を率先して選ぶ	10 飲食店等で注文し過ぎない	11 外食時には、小盛りメニュー等希望に沿った量で料理を提供する店舗を選ぶ	12 食べない食品や子ども食堂等に寄附をする
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)														
全体		1,536	1,123	1,328	769	1,269	1,135	1,291	1,098	649	1,106	1,245	562	123
		100.0	73.1	86.5	50.1	82.6	73.9	84.0	71.5	42.3	72.0	81.1	36.6	8.0
知っている「食品ロス」が問題となっていることを	よく知っている	717	563	638	428	622	542	634	543	353	549	612	322	72
		100.0	78.5	89.0	59.7	86.8	75.6	88.4	75.7	49.2	76.6	85.4	44.9	10.0
	ある程度知っている	718	514	625	310	580	529	587	498	273	508	573	219	40
		100.0	71.6	87.0	43.2	80.8	73.7	81.8	69.4	38.0	70.8	79.8	30.5	5.6
あまり知らない		74	37	52	24	55	48	54	45	17	35	47	14	8
		100.0	50.0	70.3	32.4	74.3	64.9	73.0	60.8	23.0	47.3	63.5	18.9	10.8
まったく知らない		15	6	9	4	6	10	10	8	4	8	9	4	2
		100.0	40.0	60.0	26.7	40.0	66.7	66.7	53.3	26.7	53.3	60.0	26.7	13.3

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

9. 食品ロス削減について

問39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

1～13の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

2 残さずに食べる

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に取組んでいる	現在取組めていないが、今後は取組みたい	取組むつもりはない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	1,328 86.5	149 9.7	20 1.3	39 2.5
性別	男性	700	86.7	9.0	1.7	2.6
	女性	827	86.3	10.4	0.8	2.4
	その他	3	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	80.8	19.2	—	—
	20歳代	123	91.1	8.9	—	—
	30歳代	229	90.0	8.7	0.4	0.9
	40歳代	331	90.9	7.9	0.9	0.3
	50歳代	395	87.6	8.6	2.0	1.8
	60歳代	324	81.5	11.1	1.9	5.6
	70歳以上	107	72.0	15.9	1.9	10.3
職業	農林業	65	89.2	7.7	1.5	1.5
	漁業	8	87.5	12.5	—	—
	商工サービス業自営	58	82.8	12.1	3.4	1.7
	事務職	259	91.1	7.3	0.8	0.8
	技術職	283	88.0	9.5	0.7	1.8
	労務職	201	87.6	10.4	—	2.0
	管理職	87	89.7	8.0	1.1	1.1
	自由業	49	83.7	10.2	4.1	2.0
	主婦・主夫	125	88.0	7.2	—	4.8
	学生	53	86.8	11.3	1.9	—
	無職	156	79.5	11.5	3.8	5.1
属性	世帯主	757	87.7	7.5	1.8	2.9
	世帯主ではない	772	85.4	11.7	0.8	2.2
状況婚姻	未婚	420	86.2	10.2	1.9	1.7
	既婚	958	87.1	9.3	0.8	2.8
	その他	153	83.7	11.1	2.6	2.6
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	92.1	6.7	—	1.1
	小・中学生の子どもがいる	249	90.4	8.4	0.8	0.4
	高校生の子どもがいる	127	94.5	4.7	—	0.8
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	88.5	7.7	1.9	1.9
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	83.4	11.4	1.3	4.0
	その他	23	60.9	17.4	8.7	13.0
	子どもはいない	519	87.1	9.8	1.3	1.7
世帯年収	100万円未満	102	76.5	11.8	2.0	9.8
	100～200万円未満	145	75.2	15.2	4.8	4.8
	200～300万円未満	240	88.8	8.3	0.8	2.1
	300～400万円未満	195	89.2	7.7	—	3.1
	400～600万円未満	320	86.9	10.0	1.6	1.6
	600～800万円未満	203	89.2	9.4	1.0	0.5
	800～1,000万円未満	160	90.6	8.8	—	0.6
住いの状況	1,000万円以上	136	89.7	8.1	1.5	0.7
	持家	1,216	86.6	9.6	1.5	2.3
住いの場所	借家	303	86.8	9.9	0.7	2.6
	高知市	739	89.0	8.4	1.5	1.1
住いの場所	安芸広域圏	104	86.5	8.7	2.9	1.9
	南国・香美広域圏	230	85.7	10.9	0.4	3.0
	嶺北広域圏	24	79.2	12.5	4.2	4.2
	仁淀川広域圏	98	85.7	13.3	1.0	—
	高吾北広域圏	48	93.8	2.1	—	4.2
	高幡広域圏	119	79.8	12.6	0.8	6.7
	幡多広域圏	171	80.7	12.3	1.2	5.8
地い住域のま	沿岸部	368	86.4	10.6	1.4	1.6
	非沿岸部	1,160	86.6	9.5	1.3	2.6

9. 食品ロス削減について

問39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

1～13の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

3 残った料理を別の料理に作り替える(リメイクする)

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に取組んでいる	現在取組んでいるが、今後は取組みたい	取組むつもりはない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	769 50.1	523 34.0	162 10.5	82 5.3
性別	男性	700	42.4	36.6	15.0	6.0
	女性	827	56.6	32.0	6.7	4.7
	その他	3	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	38.5	50.0	11.5	—
	20歳代	123	50.4	35.0	13.0	1.6
	30歳代	229	51.5	38.4	8.3	1.7
	40歳代	331	53.8	32.6	11.5	2.1
	50歳代	395	52.7	31.1	13.2	3.0
	60歳代	324	45.1	36.4	9.0	9.6
	70歳以上	107	43.9	27.1	4.7	24.3
職業	農林業	65	49.2	32.3	13.8	4.6
	漁業	8	50.0	37.5	12.5	—
	商工サービス業自営	58	51.7	39.7	6.9	1.7
	事務職	259	58.3	30.5	8.5	2.7
	技術職	283	50.2	37.8	9.5	2.5
	労務職	201	51.2	32.3	12.9	3.5
	管理職	87	50.6	35.6	6.9	6.9
	自由業	49	42.9	36.7	14.3	6.1
	主婦・主夫	125	52.8	33.6	5.6	8.0
	学生	53	47.2	39.6	13.2	—
	無職	156	44.2	31.4	12.8	11.5
	その他	178	43.3	34.3	14.6	7.9
属性	世帯主	757	48.9	32.6	12.2	6.3
	世帯主ではない	772	51.2	35.5	9.1	4.3
状況婚姻	未婚	420	42.9	38.8	14.8	3.6
	既婚	958	53.1	32.5	9.2	5.2
	その他	153	51.0	31.4	7.8	9.8
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	51.1	41.6	5.6	1.7
	小・中学生の子どもがいる	249	57.8	30.1	10.0	2.0
	高校生の子どもがいる	127	59.8	24.4	11.0	4.7
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	57.7	26.3	11.5	4.5
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	51.4	32.3	7.9	8.5
	その他	23	34.8	43.5	8.7	13.0
	子どもはいない	519	45.3	37.4	13.9	3.5
世帯年収	100万円未満	102	42.2	31.4	10.8	15.7
	100～200万円未満	145	43.4	26.9	18.6	11.0
	200～300万円未満	240	48.8	35.8	9.2	6.3
	300～400万円未満	195	53.8	34.9	7.7	3.6
	400～600万円未満	320	48.4	35.6	12.5	3.4
	600～800万円未満	203	52.2	37.9	7.4	2.5
	800～1,000万円未満	160	58.1	33.1	6.3	2.5
	1,000万円以上	136	50.7	32.4	15.4	1.5
住いの状況	持家	1,216	48.5	35.4	10.9	5.2
	借家	303	56.4	29.4	9.6	4.6
住まいの場所	高知市	739	50.3	35.7	11.2	2.7
	安芸広域圏	104	51.0	31.7	11.5	5.8
	南国・香美広域圏	230	47.8	33.0	12.6	6.5
	嶺北広域圏	24	62.5	29.2	4.2	4.2
	仁淀川広域圏	98	45.9	41.8	8.2	4.1
	高吾北広域圏	48	56.3	22.9	10.4	10.4
	高幡広域圏	119	52.1	32.8	5.0	10.1
	幡多広域圏	171	49.1	29.8	10.5	10.5
地い住域のま	沿岸部	368	50.3	34.0	9.5	6.3
	非沿岸部	1,160	50.1	34.3	10.9	4.7

9. 食品ロス削減について

問39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

1～13の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

4 冷凍保存を活用する

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に取組んでいる	現在取組めていないが、今後は取組みたい	取組むつもりはない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	1,269 82.6	172 11.2	41 2.7	54 3.5
性別	男性	700	80.0	13.0	3.0	4.0
	女性	827	84.9	9.8	2.3	3.0
	その他	3	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	69.2	26.9	—	3.8
	20歳代	123	86.2	11.4	2.4	—
	30歳代	229	84.3	11.8	2.6	1.3
	40歳代	331	85.8	9.4	2.7	2.1
	50歳代	395	83.8	11.6	2.5	2.0
	60歳代	324	81.2	9.0	3.1	6.8
	70歳以上	107	68.2	16.8	2.8	12.1
職業	農林業	65	90.8	3.1	3.1	3.1
	漁業	8	87.5	12.5	—	—
	商工サービス業自営	58	82.8	13.8	1.7	1.7
	事務職	259	90.7	7.7	0.4	1.2
	技術職	283	83.0	12.0	3.2	1.8
	労務職	201	85.6	10.4	1.5	2.5
	管理職	87	82.8	14.9	—	2.3
	自由業	49	81.6	10.2	4.1	4.1
	主婦・主夫	125	80.0	10.4	2.4	7.2
	学生	53	81.1	17.0	—	1.9
	無職	156	70.5	19.2	5.1	5.1
属性	世帯主	757	84.1	9.4	2.4	4.1
	世帯主ではない	772	81.2	12.8	3.0	3.0
状況婚姻	未婚	420	76.9	15.5	4.8	2.9
	既婚	958	84.9	9.7	1.8	3.7
	その他	153	84.3	9.2	2.6	3.9
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	86.5	10.1	1.7	1.7
	小・中学生の子どもがいる	249	88.4	8.4	1.6	1.6
	高校生の子どもがいる	127	92.9	5.5	—	1.6
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	90.4	8.3	—	1.3
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	81.4	10.8	2.3	5.4
	その他	23	65.2	13.0	8.7	13.0
	子どもはいない	519	80.0	13.5	3.7	2.9
世帯年収	100万円未満	102	66.7	17.6	4.9	10.8
	100～200万円未満	145	77.2	10.3	5.5	6.9
	200～300万円未満	240	79.2	13.8	4.2	2.9
	300～400万円未満	195	87.2	8.2	2.6	2.1
	400～600万円未満	320	82.8	12.5	1.9	2.8
	600～800万円未満	203	87.7	10.3	1.0	1.0
	800～1,000万円未満	160	85.0	12.5	0.6	1.9
住いの状況	1,000万円以上	136	89.0	6.6	2.9	1.5
	持家	1,216	83.8	10.6	2.2	3.4
住いの場所	借家	303	79.2	13.5	4.6	2.6
	高知市	739	82.7	12.6	2.7	2.0
住いの場所	安芸広域圏	104	80.8	14.4	2.9	1.9
	南国・香美広域圏	230	83.9	9.1	2.6	4.3
	嶺北広域圏	24	83.3	8.3	4.2	4.2
	仁淀川広域圏	98	79.6	16.3	2.0	2.0
	高吾北広域圏	48	81.3	8.3	—	10.4
	高幡広域圏	119	82.4	8.4	2.5	6.7
	幡多広域圏	171	84.2	6.4	3.5	5.8
地い住域のま	沿岸部	368	83.2	12.5	2.2	2.2
	非沿岸部	1,160	82.7	10.9	2.8	3.6

9. 食品ロス削減について

問39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。
1～13の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

5 日頃から冷蔵庫等の食材の種類・量・期限表示(消費期限・賞味期限)を確認する

		(1)		(2)		(3)	
		全体	既に取組んでいる	現在取組んでいるが、今後は取組みたい	取り組むつもりはない	無回答	
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)							
全体		1,536 100.0	1,135 73.9	303 19.7	36 2.3	62 4.0	
性別	男性	700	73.1	19.0	3.3	4.6	
	女性	827	74.7	20.4	1.3	3.5	
	その他	3	33.3	—	33.3	33.3	
年代	10歳代	26	73.1	23.1	3.8	—	
	20歳代	123	69.1	26.8	3.3	0.8	
	30歳代	229	73.8	22.3	2.6	1.3	
	40歳代	331	77.3	19.3	1.5	1.8	
	50歳代	395	76.5	17.0	3.0	3.5	
	60歳代	324	72.8	18.5	1.5	7.1	
	70歳以上	107	62.6	20.6	2.8	14.0	
職業	農林業	65	64.6	26.2	6.2	3.1	
	漁業	8	75.0	25.0	—	—	
	商工サービス業自営	58	74.1	19.0	1.7	5.2	
	事務職	259	76.8	18.9	1.9	2.3	
	技術職	283	71.4	25.4	1.1	2.1	
	労務職	201	74.1	19.9	3.5	2.5	
	管理職	87	74.7	21.8	—	3.4	
	自由業	49	91.8	2.0	2.0	4.1	
	主婦・主夫	125	80.0	12.8	0.8	6.4	
	学生	53	71.7	28.3	—	—	
	無職	156	68.6	21.2	3.2	7.1	
	その他	178	74.7	14.0	5.1	6.2	
属性	世帯主	757	75.6	17.4	2.2	4.8	
	世帯主ではない	772	72.2	22.0	2.5	3.4	
状況婚姻	未婚	420	69.5	23.6	4.3	2.6	
	既婚	958	75.3	18.9	1.4	4.5	
	その他	153	77.1	15.0	3.3	4.6	
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	75.3	22.5	0.6	1.7	
	小・中学生の子どもがいる	249	78.3	18.1	1.6	2.0	
	高校生の子がいる	127	79.5	15.7	1.6	3.1	
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	79.5	15.4	1.9	3.2	
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	75.3	17.5	1.3	5.9	
	その他	23	47.8	21.7	13.0	17.4	
	子どもはいない	519	71.3	22.4	3.5	2.9	
世帯年収	100万円未満	102	67.6	14.7	3.9	13.7	
	100～200万円未満	145	69.7	15.2	8.3	6.9	
	200～300万円未満	240	74.2	19.2	2.5	4.2	
	300～400万円未満	195	74.9	20.5	1.5	3.1	
	400～600万円未満	320	70.6	25.6	1.3	2.5	
	600～800万円未満	203	78.8	18.2	1.5	1.5	
	800～1,000万円未満	160	71.3	24.4	1.9	2.5	
	1,000万円以上	136	84.6	13.2	0.7	1.5	
住いの状況のま	持家	1,216	73.8	19.8	2.2	4.1	
	借家	303	74.6	19.8	3.0	2.6	
住まいの場所	高知市	739	77.4	18.8	1.8	2.0	
	安芸広域圏	104	76.0	19.2	2.9	1.9	
	南国・香美広域圏	230	77.4	14.3	3.0	5.2	
	嶺北広域圏	24	54.2	41.7	4.2	—	
	仁淀川広域圏	98	68.4	25.5	1.0	5.1	
	高吾北広域圏	48	66.7	27.1	—	6.3	
	高幡広域圏	119	69.7	16.8	4.2	9.2	
	幡多広域圏	171	63.7	25.1	3.5	7.6	
地に住いのま	沿岸部	368	75.3	19.0	2.4	3.3	
	非沿岸部	1,160	73.5	20.1	2.3	4.1	

9. 食品ロス削減について

問39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。
1～13の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

6 「賞味期限」を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に 取り 組 んで いる	い 現 在 取 り 組 め て い な い が 、 今 後 は 取 り 組 み た	取 り 組 む つ も り は な い	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	1,291 84.0	140 9.1	52 3.4	53 3.5
性別	男性	700	81.3	10.4	3.9	4.4
	女性	827	86.5	8.1	2.9	2.5
	その他	3	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	80.8	19.2	—	—
	20歳代	123	86.2	8.9	4.1	0.8
	30歳代	229	83.8	11.4	3.9	0.9
	40歳代	331	87.9	7.3	3.6	1.2
	50歳代	395	83.8	9.9	3.5	2.8
	60歳代	324	84.0	7.7	2.5	5.9
	70歳以上	107	72.0	9.3	3.7	15.0
職業	農林業	65	89.2	6.2	3.1	1.5
	漁業	8	87.5	12.5	—	—
	商工サービス業自営	58	87.9	6.9	1.7	3.4
	事務職	259	89.2	5.0	4.2	1.5
	技術職	283	85.9	8.5	3.9	1.8
	労務職	201	84.6	10.4	2.5	2.5
	管理職	87	77.0	18.4	2.3	2.3
	自由業	49	79.6	10.2	4.1	6.1
	主婦・主夫	125	81.6	9.6	2.4	6.4
	学生	53	90.6	9.4	—	—
	無職	156	76.9	11.5	4.5	7.1
	その他	178	82.0	9.0	4.5	4.5
属性	世帯主	757	84.3	8.1	3.0	4.6
	世帯主ではない	772	83.8	10.1	3.8	2.3
状況婚姻	未婚	420	82.1	10.2	5.5	2.1
	既婚	958	85.1	8.8	2.3	3.9
	その他	153	83.0	8.5	4.6	3.9
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	86.0	10.1	2.2	1.7
	小・中学生の子どもがいる	249	90.0	6.8	2.0	1.2
	高校生の子がいる	127	87.4	8.7	1.6	2.4
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	86.5	7.1	3.2	3.2
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	82.7	9.5	2.3	5.4
	その他	23	73.9	8.7	8.7	8.7
	子どもはいない	519	84.0	8.9	4.8	2.3
世帯年収	100万円未満	102	78.4	7.8	2.0	11.8
	100～200万円未満	145	82.8	6.9	5.5	4.8
	200～300万円未満	240	83.8	7.5	3.8	5.0
	300～400万円未満	195	84.6	9.2	4.6	1.5
	400～600万円未満	320	80.6	12.5	4.1	2.8
	600～800万円未満	203	86.7	10.3	2.0	1.0
	800～1,000万円未満	160	87.5	9.4	1.9	1.3
	1,000万円以上	136	89.7	6.6	2.2	1.5
住いのま	持家	1,216	85.0	8.8	3.1	3.1
	借家	303	81.5	10.6	4.6	3.3
住まいの場所	高知市	739	86.9	8.1	3.2	1.8
	安芸広域圏	104	83.7	9.6	3.8	2.9
	南国・香美広域圏	230	83.0	10.0	3.0	3.9
	嶺北広域圏	24	79.2	12.5	4.2	4.2
	仁淀川広域圏	98	78.6	16.3	3.1	2.0
	高吾北広域圏	48	83.3	6.3	4.2	6.3
	高幡広域圏	119	81.5	5.9	4.2	8.4
	幡多広域圏	171	79.5	10.5	3.5	6.4
地い住域のま	沿岸部	368	85.6	8.2	2.7	3.5
	非沿岸部	1,160	83.8	9.5	3.6	3.1

9. 食品ロス削減について

問39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

1～13の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

7 小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べられる量を購入する

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に 取り組 んでいる	現在 取り組 めてい ないが、 今後は 取り組 みます	取り 組む つもり はない	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	1,098 71.5	254 16.5	111 7.2	73 4.8
性別	男性	700	66.3	18.3	9.6	5.9
	女性	827	76.1	15.0	5.2	3.7
	その他	3	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	69.2	23.1	7.7	—
	20歳代	123	72.4	20.3	5.7	1.6
	30歳代	229	72.9	17.9	7.9	1.3
	40歳代	331	76.7	12.7	8.8	1.8
	50歳代	395	71.4	17.2	7.8	3.5
	60歳代	324	69.8	16.4	5.9	8.0
	70歳以上	107	57.0	17.8	4.7	20.6
職業	農林業	65	73.8	9.2	12.3	4.6
	漁業	8	62.5	25.0	12.5	—
	商工サービス業自営	58	75.9	15.5	3.4	5.2
	事務職	259	79.2	11.6	6.9	2.3
	技術職	283	69.6	21.2	6.7	2.5
	労務職	201	69.2	21.9	6.0	3.0
	管理職	87	75.9	12.6	9.2	2.3
	自由業	49	69.4	10.2	14.3	6.1
	主婦・主夫	125	73.6	15.2	3.2	8.0
	学生	53	79.2	17.0	3.8	—
	無職	156	60.3	20.5	9.6	9.6
	その他	178	69.1	14.6	8.4	7.9
属性	世帯主	757	70.8	15.6	7.9	5.7
	世帯主ではない	772	72.2	17.4	6.6	3.9
状況婚姻	未婚	420	66.7	21.9	8.1	3.3
	既婚	958	73.5	14.3	6.9	5.3
	その他	153	71.9	16.3	7.2	4.6
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	78.1	11.8	7.3	2.8
	小・中学生の子どもがいる	249	73.9	13.7	10.4	2.0
	高校生の子がいる	127	78.0	11.0	7.1	3.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	69.9	17.3	9.6	3.2
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	71.2	15.5	5.9	7.4
	その他	23	60.9	8.7	17.4	13.0
	子どもはいない	519	69.0	20.6	7.1	3.3
世帯年収	100万円未満	102	66.7	12.7	3.9	16.7
	100～200万円未満	145	68.3	15.2	10.3	6.2
	200～300万円未満	240	68.3	18.8	7.5	5.4
	300～400万円未満	195	72.8	16.9	5.6	4.6
	400～600万円未満	320	68.4	19.7	9.1	2.8
	600～800万円未満	203	76.4	15.3	6.9	1.5
	800～1,000万円未満	160	74.4	17.5	4.4	3.8
	1,000万円以上	136	78.7	11.8	8.1	1.5
住いの状況	持家	1,216	71.1	16.9	7.3	4.8
	借家	303	73.9	15.5	6.9	3.6
住まいの場所	高知市	739	72.5	17.9	7.3	2.3
	安芸広域圏	104	75.0	11.5	9.6	3.8
	南国・香美広域圏	230	69.6	16.5	7.0	7.0
	嶺北広域圏	24	75.0	12.5	8.3	4.2
	仁淀川広域圏	98	71.4	17.3	7.1	4.1
	高吾北広域圏	48	75.0	16.7	2.1	6.3
	高幡広域圏	119	70.6	10.9	6.7	11.8
	幡多広域圏	171	66.7	18.1	7.6	7.6
地住いのま	沿岸部	368	73.1	15.2	7.1	4.6
	非沿岸部	1,160	71.1	17.1	7.3	4.5

9. 食品ロス削減について

問39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

1～13の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

8 商品棚の手前に並ぶ賞味期限の近い商品を購入する

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に 取り 組ん で いる	い 現 在 取 り 組 め て い な い が 、 今 後 は 取 り 組 み た	取 り 組 む つ も り は な い	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	649 42.3	517 33.7	291 18.9	79 5.1
性別	男性	700	39.9	30.6	23.3	6.3
	女性	827	44.6	36.2	15.2	4.0
	その他	3	—	33.3	33.3	33.3
年代	10歳代	26	53.8	38.5	7.7	—
	20歳代	123	49.6	29.3	18.7	2.4
	30歳代	229	41.0	41.0	16.6	1.3
	40歳代	331	50.8	26.9	20.2	2.1
	50歳代	395	42.0	32.4	21.3	4.3
	60歳代	324	36.4	37.3	18.2	8.0
	70歳以上	107	26.2	35.5	16.8	21.5
職業	農林業	65	38.5	35.4	23.1	3.1
	漁業	8	50.0	50.0	—	—
	商工サービス業自営	58	36.2	37.9	22.4	3.4
	事務職	259	51.4	28.2	18.1	2.3
	技術職	283	42.4	33.9	21.6	2.1
	労務職	201	45.8	34.8	16.9	2.5
	管理職	87	44.8	25.3	25.3	4.6
	自由業	49	42.9	24.5	26.5	6.1
	主婦・主夫	125	33.6	43.2	12.0	11.2
	学生	53	66.0	28.3	5.7	—
	無職	156	26.9	41.7	21.2	10.3
属性	世帯主	757	41.9	30.1	21.9	6.1
	世帯主ではない	772	42.5	37.0	16.2	4.3
状況婚姻	未婚	420	45.5	30.7	20.2	3.6
	既婚	958	40.8	34.4	19.0	5.7
	その他	153	41.8	37.3	15.7	5.2
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	40.4	39.3	18.0	2.2
	小・中学生の子どもがいる	249	49.0	28.5	20.5	2.0
	高校生の子どもがいる	127	52.0	23.6	19.7	4.7
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	45.5	30.1	18.6	5.8
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	36.9	36.6	18.7	7.7
	その他	23	26.1	39.1	17.4	17.4
	子どもはいない	519	44.7	32.9	18.7	3.7
世帯年収	100万円未満	102	39.2	27.5	17.6	15.7
	100～200万円未満	145	33.1	35.9	24.8	6.2
	200～300万円未満	240	44.2	32.9	16.7	6.3
	300～400万円未満	195	41.5	32.8	22.1	3.6
	400～600万円未満	320	40.0	38.4	17.8	3.8
	600～800万円未満	203	49.8	32.0	16.3	2.0
	800～1,000万円未満	160	41.9	37.5	16.9	3.8
	1,000万円以上	136	46.3	25.7	25.7	2.2
住いの状況	持家	1,216	42.5	33.3	19.4	4.8
	借家	303	41.9	35.0	17.5	5.6
住いの場所	高知市	739	44.9	31.8	20.8	2.4
	安芸広域圏	104	39.4	38.5	17.3	4.8
	南国・香美広域圏	230	37.4	37.4	18.3	7.0
	嶺北広域圏	24	50.0	29.2	16.7	4.2
	仁淀川広域圏	98	38.8	34.7	21.4	5.1
	高吾北広域圏	48	41.7	37.5	12.5	8.3
	高幡広域圏	119	42.0	26.1	20.2	11.8
	幡多広域圏	171	40.4	38.6	12.9	8.2
地い住域のま	沿岸部	368	41.3	36.1	17.1	5.4
	非沿岸部	1,160	42.6	33.1	19.7	4.7

9. 食品ロス削減について

問39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。
1～13の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

9 消費期限や賞味期限間近による値引き商品やポイント還元の商品を率先して選ぶ

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に取組んでいる	現在取組んでいるが、今後は取組みたい	取組むつもりはない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	1,106 72.0	252 16.4	104 6.8	74 4.8
性別	男性	700	70.1	16.3	8.1	5.4
	女性	827	74.0	16.3	5.6	4.1
	その他	3	—	33.3	33.3	33.3
年代	10歳代	26	69.2	23.1	7.7	—
	20歳代	123	76.4	18.7	4.1	0.8
	30歳代	229	78.6	13.5	5.7	2.2
	40歳代	331	79.8	12.7	6.0	1.5
	50歳代	395	71.4	17.5	6.6	4.6
	60歳代	324	64.5	19.4	8.0	8.0
	70歳以上	107	55.1	15.9	11.2	17.8
職業	農林業	65	69.2	21.5	7.7	1.5
	漁業	8	100.0	—	—	—
	商工サービス業自営	58	72.4	17.2	6.9	3.4
	事務職	259	79.2	13.5	4.6	2.7
	技術職	283	72.8	18.0	7.1	2.1
	労務職	201	74.6	16.9	5.5	3.0
	管理職	87	67.8	23.0	6.9	2.3
	自由業	49	73.5	10.2	10.2	6.1
	主婦・主夫	125	64.8	17.6	6.4	11.2
	学生	53	79.2	17.0	3.8	—
	無職	156	62.8	16.7	10.3	10.3
属性	世帯主	757	72.3	14.1	7.4	6.2
	世帯主ではない	772	71.8	18.5	6.2	3.5
状況婚姻	未婚	420	71.7	16.4	8.1	3.8
	既婚	958	72.8	16.0	6.2	5.1
	その他	153	68.6	19.0	7.2	5.2
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	79.8	14.0	4.5	1.7
	小・中学生の子どもがいる	249	82.3	10.4	5.6	1.6
	高校生の子がいる	127	80.3	11.8	3.9	3.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	80.1	12.2	3.8	3.8
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	67.6	16.8	8.3	7.4
	その他	23	39.1	30.4	17.4	13.0
	子どもはいない	519	71.3	18.7	6.4	3.7
世帯年収	100万円未満	102	65.7	12.7	3.9	17.6
	100～200万円未満	145	64.8	17.9	10.3	6.9
	200～300万円未満	240	72.1	15.8	6.3	5.8
	300～400万円未満	195	70.3	18.5	7.2	4.1
	400～600万円未満	320	69.4	19.4	8.4	2.8
	600～800万円未満	203	83.7	10.8	4.4	1.0
	800～1,000万円未満	160	71.9	18.8	6.3	3.1
	1,000万円以上	136	73.5	16.9	7.4	2.2
住いの状況	持家	1,216	72.6	16.3	6.6	4.5
	借家	303	70.6	17.5	7.6	4.3
住まいの場所	高知市	739	75.0	16.8	5.8	2.4
	安芸広域圏	104	68.3	20.2	8.7	2.9
	南国・香美広域圏	230	73.9	14.8	5.7	5.7
	嶺北広域圏	24	75.0	8.3	12.5	4.2
	仁淀川広域圏	98	66.3	17.3	12.2	4.1
	高吾北広域圏	48	66.7	14.6	8.3	10.4
	高幡広域圏	119	63.9	16.0	8.4	11.8
	幡多広域圏	171	69.0	16.4	5.8	8.8
地い住域のま	沿岸部	368	70.1	19.6	6.0	4.3
	非沿岸部	1,160	72.8	15.5	7.1	4.6

9. 食品ロス削減について

問39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

1～13の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

10 飲食店等で注文し過ぎない

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に 取り組 んでいる	い 現在 取り組 めてい ないが 、今 後は 取り組 みた	取 り組 むつも りはない	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	1,245 81.1	180 11.7	34 2.2	77 5.0
性別	男性	700	77.7	13.4	3.4	5.4
	女性	827	84.0	10.4	1.1	4.5
	その他	3	33.3	－	33.3	33.3
年代	10歳代	26	80.8	19.2	－	－
	20歳代	123	80.5	15.4	3.3	0.8
	30歳代	229	86.0	10.5	2.2	1.3
	40歳代	331	86.4	8.8	2.4	2.4
	50歳代	395	81.8	12.2	2.5	3.5
	60歳代	324	77.2	12.0	1.5	9.3
	70歳以上	107	63.6	15.0	1.9	19.6
職業	農林業	65	83.1	7.7	3.1	6.2
	漁業	8	50.0	37.5	12.5	－
	商工サービス業自営	58	81.0	12.1	1.7	5.2
	事務職	259	88.0	8.5	1.2	2.3
	技術職	283	82.0	13.8	1.8	2.5
	労務職	201	82.1	12.4	2.5	3.0
	管理職	87	81.6	14.9	－	3.4
	自由業	49	79.6	6.1	6.1	8.2
	主婦・主夫	125	80.8	8.8	－	10.4
	学生	53	86.8	13.2	－	－
	無職	156	70.5	16.0	4.5	9.0
	その他	178	78.7	10.7	3.9	6.7
属性	世帯主	757	79.4	12.0	2.5	6.1
	世帯主ではない	772	82.6	11.4	1.9	4.0
状況婚姻	未婚	420	79.0	13.3	3.8	3.8
	既婚	958	82.3	11.3	1.7	4.8
	その他	153	79.1	10.5	1.3	9.2
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	86.0	11.2	1.1	1.7
	小・中学生の子どもがいる	249	86.3	10.8	1.6	1.2
	高校生の子どもがいる	127	87.4	5.5	3.1	3.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	86.5	7.1	1.9	4.5
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	78.0	12.8	1.1	8.1
	その他	23	69.6	8.7	4.3	17.4
	子どもはいない	519	80.3	12.5	3.1	4.0
世帯年収	100万円未満	102	68.6	10.8	4.9	15.7
	100～200万円未満	145	73.8	11.7	5.5	9.0
	200～300万円未満	240	81.3	11.7	0.8	6.3
	300～400万円未満	195	81.5	11.8	2.1	4.6
	400～600万円未満	320	81.3	13.8	2.5	2.5
	600～800万円未満	203	85.7	11.8	1.5	1.0
	800～1,000万円未満	160	84.4	11.9	1.3	2.5
	1,000万円以上	136	88.2	8.1	1.5	2.2
住いのま	持家	1,216	82.1	11.0	2.1	4.9
	借家	303	78.2	14.2	3.0	4.6
住まいの場所	高知市	739	84.2	11.2	1.9	2.7
	安芸広域圏	104	78.8	13.5	3.8	3.8
	南国・香美広域圏	230	79.6	10.0	2.6	7.8
	嶺北広域圏	24	79.2	12.5	4.2	4.2
	仁淀川広域圏	98	80.6	14.3	2.0	3.1
	高吾北広域圏	48	70.8	16.7	2.1	10.4
	高幡広域圏	119	78.2	9.2	1.7	10.9
	幡多広域圏	171	76.6	14.0	2.3	7.0
地に住いのま	沿岸部	368	81.3	12.0	1.9	4.9
	非沿岸部	1,160	81.2	11.7	2.3	4.7

9. 食品ロス削減について

問39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。
1～13の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

11 外食時には、小盛りメニュー等希望に沿った量で料理を提供する店舗を選ぶ

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に取組んでいる	現在取組んでいるが、今後は取組みたい	取り組むつもりはない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	562 36.6	549 35.7	328 21.4	97 6.3
性別	男性	700	32.0	35.4	25.6	7.0
	女性	827	40.6	36.0	17.8	5.6
	その他	3	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	34.6	50.0	15.4	—
	20歳代	123	50.4	27.6	20.3	1.6
	30歳代	229	40.6	32.8	25.3	1.3
	40歳代	331	38.7	33.2	26.3	1.8
	50歳代	395	32.4	39.2	23.0	5.3
	60歳代	324	34.3	39.2	15.7	10.8
	70歳以上	107	29.0	31.8	11.2	28.0
職業	農林業	65	24.6	41.5	23.1	10.8
	漁業	8	25.0	62.5	12.5	—
	商工サービス業自営	58	39.7	27.6	29.3	3.4
	事務職	259	37.8	37.1	22.0	3.1
	技術職	283	41.0	33.6	22.3	3.2
	労務職	201	33.8	39.3	23.4	3.5
	管理職	87	27.6	34.5	32.2	5.7
	自由業	49	42.9	36.7	12.2	8.2
	主婦・主夫	125	35.2	36.8	15.2	12.8
	学生	53	49.1	34.0	17.0	—
	無職	156	32.1	37.2	17.9	12.8
属性	世帯主	757	35.9	33.7	23.2	7.1
	世帯主ではない	772	37.2	37.6	19.7	5.6
状況婚姻	未婚	420	37.1	34.3	24.5	4.0
	既婚	958	36.0	36.6	20.6	6.8
	その他	153	37.9	34.6	18.3	9.2
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	40.4	33.7	23.6	2.2
	小・中学生の子どもがいる	249	40.6	32.9	24.9	1.6
	高校生の子どもがいる	127	38.6	35.4	22.0	3.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	34.0	37.8	22.4	5.8
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	33.5	39.5	16.4	10.6
	その他	23	39.1	30.4	13.0	17.4
	子どもはいない	519	37.0	34.7	23.9	4.4
世帯年収	100万円未満	102	40.2	31.4	11.8	16.7
	100～200万円未満	145	34.5	30.3	24.1	11.0
	200～300万円未満	240	33.3	40.4	18.3	7.9
	300～400万円未満	195	38.5	34.4	22.1	5.1
	400～600万円未満	320	32.8	39.7	23.8	3.8
	600～800万円未満	203	38.9	39.9	19.2	2.0
	800～1,000万円未満	160	39.4	31.9	24.4	4.4
	1,000万円以上	136	39.7	28.7	28.7	2.9
住いの状況のま	持家	1,216	36.3	36.4	21.1	6.2
	借家	303	38.6	32.7	23.4	5.3
住まいの場所	高知市	739	38.0	35.9	23.0	3.1
	安芸広域圏	104	35.6	39.4	17.3	7.7
	南国・香美広域圏	230	40.0	33.5	17.0	9.6
	嶺北広域圏	24	29.2	41.7	25.0	4.2
	仁淀川広域圏	98	32.7	35.7	26.5	5.1
	高吾北広域圏	48	37.5	29.2	22.9	10.4
	高幡広域圏	119	32.8	36.1	17.6	13.4
地に住域のま	沿岸部	368	36.4	37.0	20.7	6.0
	非沿岸部	1,160	36.7	35.5	21.7	6.0

9. 食品ロス削減について

問39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。
1～13の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

12 食べない食品や利用しない食材等をフードバンクや子ども食堂等に寄附をする

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に 取り組 んでいる	現在 取り組 めてい ないが、 今後は 取り組 みます	取り 組む つもり はない	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	123 8.0	905 58.9	414 27.0	94 6.1
性別	男性	700	7.3	55.3	30.6	6.9
	女性	827	8.7	62.3	23.7	5.3
	その他	3	—	—	66.7	33.3
年代	10歳代	26	3.8	69.2	26.9	—
	20歳代	123	15.4	51.2	30.9	2.4
	30歳代	229	9.6	59.4	29.7	1.3
	40歳代	331	8.8	58.6	29.6	3.0
	50歳代	395	6.1	63.3	25.6	5.1
	60歳代	324	5.6	60.8	23.8	9.9
	70歳以上	107	9.3	43.0	23.4	24.3
職業	農林業	65	4.6	63.1	27.7	4.6
	漁業	8	12.5	62.5	25.0	—
	商工サービス業自営	58	1.7	63.8	31.0	3.4
	事務職	259	9.7	59.1	27.4	3.9
	技術職	283	9.2	60.4	27.2	3.2
	労務職	201	5.5	62.2	28.9	3.5
	管理職	87	8.0	56.3	29.9	5.7
	自由業	49	8.2	61.2	24.5	6.1
	主婦・主夫	125	7.2	61.6	19.2	12.0
	学生	53	9.4	62.3	28.3	—
属性	無職	156	7.1	50.0	30.8	12.2
	その他	178	10.7	55.1	25.3	9.0
	世帯主	757	7.0	56.9	29.1	7.0
状況	世帯主ではない	772	8.9	60.6	25.1	5.3
	未婚	420	8.8	55.0	31.7	4.5
	既婚	958	7.6	60.3	25.7	6.4
子どもの 状況	その他	153	7.8	60.8	22.9	8.5
	就学前の子どもがいる	178	7.3	64.0	25.8	2.8
	小・中学生の子どもがいる	249	8.4	62.2	26.9	2.4
世帯 年収	高校生の子どもがいる	127	6.3	66.1	24.4	3.1
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	9.0	59.6	26.3	5.1
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	7.6	59.5	23.6	9.4
	子どもはいない	23	4.3	47.8	30.4	17.4
	100万円未満	102	7.8	52.0	21.6	18.6
	100～200万円未満	145	9.7	44.1	36.6	9.7
	200～300万円未満	240	10.8	60.4	22.5	6.3
住 まい の 場 所	300～400万円未満	195	6.2	62.1	27.2	4.6
	400～600万円未満	320	6.9	61.6	27.5	4.1
	600～800万円未満	203	6.9	69.5	21.7	2.0
	800～1,000万円未満	160	8.1	58.8	29.4	3.8
地 域 の ま	1,000万円以上	136	7.4	54.4	34.6	3.7
	持家	1,216	7.9	60.0	26.4	5.7
住 まい の 場 所	借家	303	8.6	55.8	29.4	6.3
	高知市	739	7.4	60.1	29.2	3.2
住 まい の 場 所	安芸広域圏	104	8.7	55.8	28.8	6.7
	南国・香美広域圏	230	10.4	57.8	23.0	8.7
	嶺北広域圏	24	8.3	54.2	33.3	4.2
	仁淀川広域圏	98	8.2	58.2	27.6	6.1
	高吾北広域圏	48	6.3	64.6	20.8	8.3
	高幡広域圏	119	5.0	58.8	23.5	12.6
	幡多広域圏	171	9.4	56.7	24.6	9.4
地 域 の ま	沿岸部	368	8.2	57.6	28.0	6.3
	非沿岸部	1,160	7.8	59.7	26.8	5.7

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

問40 高知県が地球温暖化防止対策として様々な取組を進めていることを知っていますか。(1つだけ○印)

			(1)	(2)	(3)	
		全体	知っている	少し知っている	全く知らない	無回答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)						
全体		1,536 100.0	257 16.7	609 39.6	465 30.3	205 13.3
性別	男性	700	19.4	37.3	30.3	13.0
	女性	827	14.4	41.8	30.1	13.7
	その他	3	-	-	66.7	33.3
年代	10歳代	26	7.7	42.3	46.2	3.8
	20歳代	123	19.5	38.2	35.0	7.3
	30歳代	229	14.8	43.2	34.9	7.0
	40歳代	331	18.7	39.0	36.6	5.7
	50歳代	395	18.7	42.8	25.8	12.7
	60歳代	324	14.5	35.2	27.2	23.1
	70歳以上	107	13.1	36.4	17.8	32.7
職業	農林業	65	6.2	36.9	40.0	16.9
	漁業	8	25.0	25.0	25.0	25.0
	商工サービス業自営	58	8.6	50.0	32.8	8.6
	事務職	259	23.9	44.8	24.3	6.9
	技術職	283	20.1	41.3	27.9	10.6
	労務職	201	12.9	36.8	36.3	13.9
	管理職	87	35.6	40.2	17.2	6.9
	自由業	49	20.4	42.9	26.5	10.2
	主婦・主夫	125	11.2	40.0	23.2	25.6
	学生	53	17.0	35.8	43.4	3.8
	無職	156	10.9	32.7	35.9	20.5
	その他	178	10.7	37.1	35.4	16.9
属性	世帯主	757	20.7	37.6	28.1	13.5
	世帯主ではない	772	12.7	41.3	32.6	13.3
状況婚姻	未婚	420	12.9	38.6	38.3	10.2
	既婚	958	18.4	40.5	27.2	13.9
	その他	153	17.6	36.6	28.1	17.6
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	17.4	43.8	32.0	6.7
	小・中学生の子どもがいる	249	20.5	40.2	30.1	9.2
	高校生の子どもがいる	127	19.7	43.3	29.1	7.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	25.0	41.7	23.1	10.3
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	15.3	39.3	25.4	20.0
	その他	23	4.3	30.4	30.4	34.8
世帯年収	子どもはいない	519	14.6	38.0	38.0	9.4
	100万円未満	102	10.8	35.3	33.3	20.6
	100～200万円未満	145	9.0	35.2	34.5	21.4
	200～300万円未満	240	15.0	37.5	30.8	16.7
	300～400万円未満	195	17.9	39.5	25.6	16.9
	400～600万円未満	320	12.8	39.4	38.8	9.1
	600～800万円未満	203	25.1	46.3	18.2	10.3
	800～1,000万円未満	160	21.9	41.9	29.4	6.9
	1,000万円以上	136	25.0	41.2	25.0	8.8
住いの状況のま	持家	1,216	16.1	39.3	31.0	13.6
	借家	303	19.8	40.3	28.4	11.6
住まいの場所	高知市	739	18.4	42.5	29.2	9.9
	安芸広域圏	104	9.6	40.4	34.6	15.4
	南国・香美広域圏	230	18.7	31.3	39.1	10.9
	嶺北広域圏	24	20.8	50.0	16.7	12.5
	仁淀川広域圏	98	9.2	39.8	31.6	19.4
	高吾北広域圏	48	20.8	33.3	25.0	20.8
	高幡広域圏	119	12.6	41.2	30.3	16.0
	幡多広域圏	171	17.0	37.4	23.4	22.2
地い住域のま	沿岸部	368	14.7	37.5	32.6	15.2
	非沿岸部	1,160	17.4	40.3	29.6	12.7

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

問41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。
1～12の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

1 エアコンの温度設定を夏は28℃、冬は20℃程度にしている、体調や気温に応じて利用時間をできるだけ短くする

		(1)	(2)	(3)	
		全体	既に取り組んでいる	現在取り組めていないが、今後取り組む	取り組む予定がない
					無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)					
全体		1,536 100.0	627 40.8	488 31.8	359 23.4
性別	男性	700	36.9	31.7	26.9
	女性	827	44.4	32.0	20.1
	その他	3	—	—	66.7
年代	10歳代	26	42.3	38.5	19.2
	20歳代	123	33.3	31.7	33.3
	30歳代	229	27.5	38.9	31.4
	40歳代	331	36.6	33.5	28.4
	50歳代	395	42.3	31.6	24.8
	60歳代	324	51.5	26.9	13.3
	70歳以上	107	52.3	25.2	5.6
職業	農林業	65	27.7	32.3	36.9
	漁業	8	12.5	50.0	37.5
	商工サービス業自営	58	34.5	43.1	19.0
	事務職	259	39.0	33.2	26.6
	技術職	283	40.6	31.4	25.1
	労務職	201	40.8	34.8	21.4
	管理職	87	33.3	33.3	31.0
	自由業	49	49.0	24.5	24.5
	主婦・主夫	125	47.2	32.8	11.2
	学生	53	30.2	43.4	24.5
	無職	156	51.9	22.4	17.3
属性	世帯主	757	41.2	29.2	25.0
	世帯主ではない	772	40.3	34.3	22.0
状況婚姻	未婚	420	39.5	29.8	27.9
	既婚	958	40.1	33.3	22.0
	その他	153	49.0	28.1	20.3
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	32.0	36.0	29.8
	小・中学生の子どもがいる	249	34.9	35.7	27.7
	高校生の子どもがいる	127	43.3	30.7	25.2
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	41.7	32.7	23.1
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	47.9	29.7	16.4
	その他	23	43.5	21.7	21.7
	子どもはいない	519	38.3	31.8	27.0
世帯年収	100万円未満	102	42.2	27.5	17.6
	100～200万円未満	145	44.8	25.5	20.7
	200～300万円未満	240	50.4	27.5	18.3
	300～400万円未満	195	40.5	34.9	21.5
	400～600万円未満	320	36.6	32.5	27.5
	600～800万円未満	203	39.9	34.0	25.1
	800～1,000万円未満	160	35.6	38.8	25.0
	1,000万円以上	136	33.1	33.1	30.9
住いの状況	持家	1,216	40.4	32.9	22.8
	借家	303	42.2	28.1	26.1
住まいの場所	高知市	739	41.4	29.5	27.2
	安芸広域圏	104	37.5	34.6	21.2
	南国・香美広域圏	230	43.9	28.3	22.6
	嶺北広域圏	24	33.3	33.3	29.2
	仁淀川広域圏	98	36.7	41.8	19.4
	高吾北広域圏	48	41.7	37.5	14.6
	高幡広域圏	119	40.3	36.1	15.1
	幡多広域圏	171	39.2	34.5	19.3
地い住域のま	沿岸部	368	42.7	32.9	20.9
	非沿岸部	1,160	40.3	31.6	24.3

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

問41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。
1～12の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

2 電気の使用量を減らす(こまめに消灯する、テレビの視聴時間を少なくする、冷蔵庫にものを詰め込みすぎないなど)

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に取り組んでいる	現在取り組めていないが、今後取り組む	取り組む予定がない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	934 60.8	424 27.6	113 7.4	65 4.2
性別	男性	700	56.9	27.7	10.9	4.6
	女性	827	64.3	27.6	4.2	3.9
	その他	3	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	30.8	53.8	15.4	—
	20歳代	123	71.5	20.3	5.7	2.4
	30歳代	229	56.3	30.1	10.5	3.1
	40歳代	331	63.7	27.2	7.9	1.2
	50歳代	395	62.0	27.3	8.4	2.3
	60歳代	324	61.4	25.9	5.2	7.4
	70歳以上	107	49.5	31.8	1.9	16.8
職業	農林業	65	58.5	32.3	6.2	3.1
	漁業	8	37.5	37.5	25.0	—
	商工サービス業自営	58	62.1	27.6	6.9	3.4
	事務職	259	65.6	27.4	5.4	1.5
	技術職	283	62.9	26.1	7.8	3.2
	労務職	201	54.7	34.3	7.0	4.0
	管理職	87	63.2	26.4	9.2	1.1
	自由業	49	61.2	26.5	10.2	2.0
	主婦・主夫	125	60.8	26.4	4.8	8.0
	学生	53	60.4	32.1	5.7	1.9
	無職	156	60.3	25.0	5.8	9.0
	その他	178	59.0	23.6	12.4	5.1
属性	世帯主	757	60.8	25.4	9.0	4.9
	世帯主ではない	772	60.8	29.8	5.8	3.6
状況婚姻	未婚	420	57.9	28.3	11.0	2.9
	既婚	958	60.2	28.9	6.2	4.7
	その他	153	71.9	18.3	5.2	4.6
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	58.4	30.3	7.9	3.4
	小・中学生の子どもがいる	249	64.7	24.9	7.2	3.2
	高校生の子どもがいる	127	71.7	21.3	4.7	2.4
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	67.3	22.4	7.7	2.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	61.8	27.4	5.0	5.8
	その他	23	43.5	34.8	8.7	13.0
	子どもはいない	519	59.5	27.9	9.4	3.1
世帯年収	100万円未満	102	56.9	22.5	5.9	14.7
	100～200万円未満	145	60.0	21.4	10.3	8.3
	200～300万円未満	240	66.3	22.9	6.3	4.6
	300～400万円未満	195	64.1	25.1	7.7	3.1
	400～600万円未満	320	58.8	33.1	6.3	1.9
	600～800万円未満	203	61.1	30.5	6.4	2.0
	800～1,000万円未満	160	55.6	33.8	9.4	1.3
	1,000万円以上	136	61.0	25.7	9.6	3.7
住いの状況	持家	1,216	60.8	27.7	7.5	4.0
	借家	303	60.7	28.1	7.3	4.0
住まいの場所	高知市	739	62.1	27.7	7.6	2.6
	安芸広域圏	104	62.5	26.0	6.7	4.8
	南国・香美広域圏	230	61.3	23.9	9.6	5.2
	嶺北広域圏	24	41.7	41.7	12.5	4.2
	仁淀川広域圏	98	59.2	32.7	7.1	1.0
	高吾北広域圏	48	62.5	29.2	2.1	6.3
	高幡広域圏	119	53.8	29.4	5.0	11.8
地い住域のま	沿岸部	368	62.5	29.1	5.2	3.3
	非沿岸部	1,160	60.4	27.2	8.1	4.2

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

問41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。
1～12の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

3 エコバッグでの買い物をはげめる

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に取組んでいる	現在取組んでいるが、今後取組む	取組む予定がない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	1,218 79.3	167 10.9	97 6.3	54 3.5
性別	男性	700	70.4	15.1	10.3	4.1
	女性	827	87.1	7.3	2.8	2.9
	その他	3	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	57.7	30.8	11.5	—
	20歳代	123	75.6	17.9	4.9	1.6
	30歳代	229	75.5	13.5	9.2	1.7
	40歳代	331	83.7	6.9	8.5	0.9
	50歳代	395	80.0	12.2	5.8	2.0
	60歳代	324	83.3	6.8	4.3	5.6
	70歳以上	107	68.2	12.1	1.9	17.8
職業	農林業	65	81.5	9.2	7.7	1.5
	漁業	8	75.0	25.0	—	—
	商工サービス業自営	58	77.6	12.1	8.6	1.7
	事務職	259	86.5	7.7	5.0	0.8
	技術職	283	81.3	11.0	5.7	2.1
	労務職	201	76.6	13.4	7.0	3.0
	管理職	87	75.9	13.8	6.9	3.4
	自由業	49	81.6	6.1	10.2	2.0
	主婦・主夫	125	84.8	5.6	1.6	8.0
	学生	53	66.0	20.8	11.3	1.9
	無職	156	75.0	11.5	4.5	9.0
	その他	178	74.2	12.4	10.1	3.4
属性	世帯主	757	76.4	11.4	7.8	4.5
	世帯主ではない	772	82.3	10.2	4.9	2.6
状況婚姻	未婚	420	71.0	16.2	10.0	2.9
	既婚	958	82.6	8.6	5.2	3.7
	その他	153	82.4	10.5	3.3	3.9
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	81.5	10.1	6.7	1.7
	小・中学生の子どもがいる	249	81.1	9.2	8.0	1.6
	高校生の子どもがいる	127	89.8	6.3	3.1	0.8
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	85.3	8.3	3.8	2.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	82.9	9.2	2.9	5.0
	その他	23	60.9	13.0	8.7	17.4
	子どもはいない	519	73.8	14.1	9.4	2.7
世帯年収	100万円未満	102	72.5	8.8	4.9	13.7
	100～200万円未満	145	76.6	7.6	7.6	8.3
	200～300万円未満	240	81.7	10.4	5.0	2.9
	300～400万円未満	195	82.6	10.8	4.6	2.1
	400～600万円未満	320	79.4	10.6	7.5	2.5
	600～800万円未満	203	81.3	10.8	6.9	1.0
	800～1,000万円未満	160	78.8	13.8	6.9	0.6
	1,000万円以上	136	75.7	15.4	6.6	2.2
住いの状況	持家	1,216	80.4	10.0	6.2	3.4
	借家	303	74.6	14.9	6.9	3.6
住まいの場所	高知市	739	81.3	9.6	7.2	1.9
	安芸広域圏	104	71.2	17.3	7.7	3.8
	南国・香美広域圏	230	78.3	8.7	7.4	5.7
	嶺北広域圏	24	70.8	16.7	8.3	4.2
	仁淀川広域圏	98	80.6	12.2	6.1	1.0
	高吾北広域圏	48	70.8	20.8	4.2	4.2
	高幡広域圏	119	73.9	15.1	3.4	7.6
地い住域のま	沿岸部	368	79.3	12.5	5.2	3.0
	非沿岸部	1,160	79.6	10.4	6.6	3.4

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

問41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。
1～12の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

4 普段の生活では、なるべく公共交通機関または徒歩・自転車を使用する

		(1)	(2)	(3)	
		全体	既に取り組んでいる	現在取り組めていないが、今後取り組む	取り組む予定がない
					無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)					
全体		1,536 100.0	413 26.9	438 28.5	608 39.6
性別	男性	700	27.7	26.6	40.7
	女性	827	26.1	30.4	38.6
	その他	3	33.3	—	33.3
年代	10歳代	26	61.5	26.9	11.5
	20歳代	123	39.0	22.0	37.4
	30歳代	229	24.9	29.3	42.8
	40歳代	331	23.6	30.5	44.7
	50歳代	395	29.6	27.6	40.0
	60歳代	324	23.1	31.8	35.8
	70歳以上	107	20.6	21.5	36.4
職業	農林業	65	12.3	26.2	56.9
	漁業	8	12.5	25.0	62.5
	商工サービス業自営	58	19.0	34.5	43.1
	事務職	259	30.9	24.7	42.1
	技術職	283	22.3	32.2	42.0
	労務職	201	23.4	30.8	42.8
	管理職	87	27.6	25.3	44.8
	自由業	49	32.7	36.7	26.5
	主婦・主夫	125	23.2	31.2	33.6
	学生	53	64.2	22.6	11.3
	無職	156	34.0	23.7	33.3
	その他	178	25.3	27.5	41.6
属性	世帯主	757	27.7	26.0	41.1
	世帯主ではない	772	26.2	30.7	38.3
婚姻状況	未婚	420	36.2	23.3	37.6
	既婚	958	22.2	30.3	42.0
	その他	153	30.7	31.4	31.4
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	18.0	30.9	48.3
	小・中学生の子どもがいる	249	20.9	31.7	44.6
	高校生の子がいる	127	27.6	31.5	38.6
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	24.4	31.4	41.0
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	23.6	30.8	37.8
	その他	23	34.8	26.1	26.1
	子どもはいない	519	35.1	23.5	38.0
世帯年収	100万円未満	102	40.2	18.6	24.5
	100～200万円未満	145	30.3	24.1	35.9
	200～300万円未満	240	28.8	32.5	33.8
	300～400万円未満	195	24.1	31.8	39.5
	400～600万円未満	320	21.3	27.8	48.1
	600～800万円未満	203	30.0	32.5	36.5
	800～1,000万円未満	160	23.1	25.0	48.8
	1,000万円以上	136	27.2	27.2	42.6
住居状況	持家	1,216	25.5	29.1	40.5
	借家	303	33.0	25.7	37.0
住まいの場所	高知市	739	36.3	26.0	35.3
	安芸広域圏	104	24.0	27.9	41.3
	南国・香美広域圏	230	14.3	33.9	45.2
	嶺北広域圏	24	20.8	29.2	45.8
	仁淀川広域圏	98	15.3	31.6	50.0
	高吾北広域圏	48	31.3	27.1	33.3
	高幡広域圏	119	16.0	32.8	39.5
	幡多広域圏	171	19.3	27.5	45.0
地い住域のま	沿岸部	368	21.5	33.2	40.8
	非沿岸部	1,160	28.5	27.2	39.4

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

問41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。
1～12の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

5 家電製品の買い替え時には、照明器具をLEDに替えるなど、省エネ性能が高いものに買い替える

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に取り組んでいる	現在取り組めていないが、今後取り組む	取り組む予定がない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	1,047 68.2	355 23.1	69 4.5	65 4.2
性別	男性	700	66.9	23.6	5.1	4.4
	女性	827	69.4	22.7	3.9	4.0
	その他	3	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	42.3	46.2	11.5	—
	20歳代	123	54.5	34.1	8.1	3.3
	30歳代	229	64.2	27.1	6.6	2.2
	40歳代	331	73.1	21.8	3.9	1.2
	50歳代	395	68.9	23.3	4.8	3.0
	60歳代	324	75.0	17.0	1.9	6.2
	70歳以上	107	59.8	18.7	2.8	18.7
職業	農林業	65	72.3	21.5	3.1	3.1
	漁業	8	62.5	12.5	25.0	—
	商工サービス業自営	58	67.2	22.4	6.9	3.4
	事務職	259	71.8	23.2	3.5	1.5
	技術職	283	70.0	23.0	4.2	2.8
	労務職	201	67.2	25.9	5.0	2.0
	管理職	87	73.6	21.8	2.3	2.3
	自由業	49	75.5	22.4	—	2.0
	主婦・主夫	125	72.0	14.4	2.4	11.2
	学生	53	52.8	39.6	5.7	1.9
	無職	156	60.9	26.9	4.5	7.7
	その他	178	65.7	19.7	8.4	6.2
属性	世帯主	757	68.4	21.4	5.2	5.0
	世帯主ではない	772	67.9	24.7	3.9	3.5
状況婚姻	未婚	420	55.2	33.6	7.6	3.6
	既婚	958	74.3	18.3	3.2	4.2
	その他	153	66.0	24.2	3.9	5.9
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	75.8	18.0	3.9	2.2
	小・中学生の子どもがいる	249	79.1	14.1	4.8	2.0
	高校生の子どもがいる	127	74.0	19.7	3.1	3.1
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	75.0	19.2	2.6	3.2
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	70.6	20.4	3.1	5.9
	その他	23	43.5	39.1	4.3	13.0
	子どもはいない	519	59.3	30.6	6.6	3.5
世帯年収	100万円未満	102	51.0	26.5	6.9	15.7
	100～200万円未満	145	57.2	24.1	11.0	7.6
	200～300万円未満	240	61.7	28.3	4.2	5.8
	300～400万円未満	195	68.7	26.7	3.1	1.5
	400～600万円未満	320	69.1	23.4	4.7	2.8
	600～800万円未満	203	78.8	17.7	2.5	1.0
	800～1,000万円未満	160	74.4	22.5	2.5	0.6
	1,000万円以上	136	79.4	14.0	2.9	3.7
住いの状況のま	持家	1,216	70.2	21.5	4.1	4.2
	借家	303	60.1	30.0	6.3	3.6
住まいの場所	高知市	739	68.7	24.9	3.8	2.6
	安芸広域圏	104	60.6	25.0	8.7	5.8
	南国・香美広域圏	230	68.7	21.7	4.3	5.2
	嶺北広域圏	24	62.5	20.8	12.5	4.2
	仁淀川広域圏	98	75.5	15.3	6.1	3.1
	高吾北広域圏	48	68.8	22.9	2.1	6.3
	高幡広域圏	119	68.9	18.5	4.2	8.4
	幡多広域圏	171	65.5	24.6	4.1	5.8
地い住域のま	沿岸部	368	66.8	24.5	4.9	3.8
	非沿岸部	1,160	68.8	22.8	4.3	4.1

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

問41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。
1～12の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

6 日頃からマイボトルを活用する

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に取り組んでいる	現在取り組んでいるが、今後取り組む	取り組む予定がない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	923 60.1	330 21.5	213 13.9	70 4.6
性別	男性	700	48.1	26.1	20.9	4.9
	女性	827	70.3	17.8	7.7	4.2
	その他	3	33.3	—	33.3	33.3
年代	10歳代	26	65.4	26.9	7.7	—
	20歳代	123	57.7	26.0	15.4	0.8
	30歳代	229	62.4	22.3	13.5	1.7
	40歳代	331	62.2	18.1	18.1	1.5
	50歳代	395	57.0	24.1	15.7	3.3
	60歳代	324	64.5	18.5	9.9	7.1
	70歳以上	107	47.7	23.4	6.5	22.4
職業	農林業	65	50.8	24.6	20.0	4.6
	漁業	8	50.0	37.5	12.5	—
	商工サービス業自営	58	37.9	29.3	25.9	6.9
	事務職	259	67.2	18.9	12.4	1.5
	技術職	283	66.4	17.0	13.8	2.8
	労務職	201	58.2	24.4	15.4	2.0
	管理職	87	52.9	28.7	16.1	2.3
	自由業	49	59.2	26.5	10.2	4.1
	主婦・主夫	125	65.6	18.4	5.6	10.4
	学生	53	58.5	30.2	9.4	1.9
	無職	156	56.4	19.9	14.1	9.6
属性	世帯主	757	57.3	21.4	16.1	5.2
	世帯主ではない	772	62.8	21.5	11.8	3.9
状況婚姻	未婚	420	53.1	24.5	19.8	2.6
	既婚	958	62.4	20.7	11.7	5.2
	その他	153	65.4	18.3	11.8	4.6
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	68.5	18.5	10.1	2.8
	小・中学生の子どもがいる	249	66.7	18.1	12.4	2.8
	高校生の子どもがいる	127	61.4	25.2	11.0	2.4
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	62.8	22.4	11.5	3.2
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	59.6	22.5	11.2	6.7
	その他	23	56.5	21.7	8.7	13.0
	子どもはいない	519	55.3	22.4	18.9	3.5
世帯年収	100万円未満	102	44.1	22.5	18.6	14.7
	100～200万円未満	145	55.9	19.3	16.6	8.3
	200～300万円未満	240	60.8	21.7	13.3	4.2
	300～400万円未満	195	65.6	19.0	11.3	4.1
	400～600万円未満	320	57.2	23.8	15.6	3.4
	600～800万円未満	203	69.0	19.7	10.3	1.0
	800～1,000万円未満	160	64.4	20.6	13.8	1.3
	1,000万円以上	136	54.4	24.3	16.2	5.1
住いの状況	持家	1,216	60.9	20.7	13.9	4.5
	借家	303	56.4	25.1	14.5	4.0
住まいの場所	高知市	739	61.6	21.2	14.6	2.6
	安芸広域圏	104	55.8	26.0	11.5	6.7
	南国・香美広域圏	230	59.1	19.6	15.2	6.1
	嶺北広域圏	24	62.5	25.0	8.3	4.2
	仁淀川広域圏	98	68.4	17.3	11.2	3.1
	高吾北広域圏	48	58.3	27.1	8.3	6.3
	高幡広域圏	119	55.5	25.2	10.9	8.4
	幡多広域圏	171	56.1	20.5	16.4	7.0
地い住域のま	沿岸部	368	59.0	22.3	15.2	3.5
	非沿岸部	1,160	60.5	21.3	13.5	4.7

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

問41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。
1～12の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

7 従来よりも少ないガスや電力で給湯できる設備(エコジョーズ、エコキュート、エネファームなど)を設置する

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に取り組んでいる	現在取り組んでいるが、今後取り組む	取り組む予定がない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	640 41.7	373 24.3	445 29.0	78 5.1
性別	男性	700	40.7	25.1	28.3	5.9
	女性	827	42.8	23.5	29.4	4.4
	その他	3	—	33.3	33.3	33.3
年代	10歳代	26	15.4	57.7	26.9	—
	20歳代	123	35.0	28.5	33.3	3.3
	30歳代	229	38.9	27.1	31.4	2.6
	40歳代	331	50.5	19.0	29.0	1.5
	50歳代	395	43.5	23.8	29.1	3.5
	60歳代	324	39.8	26.5	25.0	8.6
	70歳以上	107	33.6	16.8	29.9	19.6
職業	農林業	65	44.6	29.2	24.6	1.5
	漁業	8	37.5	37.5	25.0	—
	商工サービス業自営	58	36.2	41.4	15.5	6.9
	事務職	259	44.8	23.6	29.7	1.9
	技術職	283	49.8	20.1	27.2	2.8
	労務職	201	35.8	28.4	32.3	3.5
	管理職	87	46.0	20.7	28.7	4.6
	自由業	49	57.1	16.3	22.4	4.1
	主婦・主夫	125	40.8	24.8	22.4	12.0
	学生	53	24.5	45.3	28.3	1.9
	無職	156	29.5	19.9	41.7	9.0
属性	世帯主	757	41.6	22.3	30.4	5.7
	世帯主ではない	772	41.8	26.2	27.6	4.4
状況婚姻	未婚	420	26.7	31.0	38.3	4.0
	既婚	958	49.0	22.0	23.8	5.2
	その他	153	37.9	20.9	35.3	5.9
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	53.9	18.5	24.2	3.4
	小・中学生の子どもがいる	249	57.8	18.5	21.3	2.4
	高校生の子どもがいる	127	50.4	20.5	26.0	3.1
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	51.3	21.8	23.1	3.8
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	44.1	24.0	25.0	6.8
	その他	23	26.1	26.1	30.4	17.4
	子どもはいない	519	30.1	28.5	37.2	4.2
世帯年収	100万円未満	102	24.5	24.5	33.3	17.6
	100～200万円未満	145	22.1	25.5	42.1	10.3
	200～300万円未満	240	35.0	30.0	30.8	4.2
	300～400万円未満	195	39.5	27.7	29.2	3.6
	400～600万円未満	320	41.9	22.2	32.5	3.4
	600～800万円未満	203	49.8	24.6	24.1	1.5
	800～1,000万円未満	160	55.0	26.3	16.9	1.9
	1,000万円以上	136	58.8	13.2	23.5	4.4
住居の状況	持家	1,216	48.6	22.7	23.8	4.9
	借家	303	15.2	30.7	49.8	4.3
住まいの場所	高知市	739	40.2	24.9	31.8	3.1
	安芸広域圏	104	33.7	25.0	36.5	4.8
	南国・香美広域圏	230	46.1	20.4	27.4	6.1
	嶺北広域圏	24	20.8	37.5	41.7	—
	仁淀川広域圏	98	51.0	24.5	19.4	5.1
	高吾北広域圏	48	37.5	35.4	18.8	8.3
	高幡広域圏	119	47.9	18.5	22.7	10.9
	幡多広域圏	171	41.5	25.1	25.7	7.6
地住域のま	沿岸部	368	36.1	26.9	32.6	4.3
	非沿岸部	1,160	43.5	23.5	27.9	5.0

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

問41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。
1～12の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

8 太陽光発電システムを設置する

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に取り組んでいる	現在取り組めていないが、今後取り組む	取り組む予定がない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	217 14.1	250 16.3	974 63.4	95 6.2
性別	男性	700	15.3	19.7	58.1	6.9
	女性	827	13.2	13.5	67.7	5.6
	その他	3	－	－	66.7	33.3
年代	10歳代	26	15.4	30.8	50.0	3.8
	20歳代	123	13.0	21.1	62.6	3.3
	30歳代	229	13.1	22.7	62.0	2.2
	40歳代	331	16.9	13.3	68.0	1.8
	50歳代	395	19.0	15.9	61.3	3.8
	60歳代	324	9.0	14.5	66.0	10.5
	70歳以上	107	6.5	9.3	56.1	28.0
職業	農林業	65	15.4	12.3	67.7	4.6
	漁業	8	25.0	25.0	50.0	－
	商工サービス業自営	58	8.6	22.4	63.8	5.2
	事務職	259	18.5	13.1	66.0	2.3
	技術職	283	18.0	17.0	61.1	3.9
	労務職	201	10.4	20.9	65.2	3.5
	管理職	87	17.2	23.0	56.3	3.4
	自由業	49	20.4	16.3	59.2	4.1
	主婦・主夫	125	12.0	11.2	62.4	14.4
	学生	53	11.3	28.3	56.6	3.8
	無職	156	5.1	12.8	68.6	13.5
	その他	178	14.0	13.5	65.2	7.3
属性	世帯主	757	14.4	16.8	62.2	6.6
	世帯主ではない	772	13.9	15.9	64.5	5.7
状況婚姻	未婚	420	10.0	18.1	66.9	5.0
	既婚	958	16.9	15.7	61.1	6.4
	その他	153	7.8	15.7	69.3	7.2
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	17.4	18.0	61.8	2.8
	小・中学生の子どもがいる	249	20.9	15.3	61.4	2.4
	高校生の子どもがいる	127	24.4	10.2	62.2	3.1
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	19.9	20.5	55.8	3.8
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	14.6	15.1	61.3	9.0
	その他	23	4.3	4.3	73.9	17.4
	子どもはいない	519	10.2	17.5	66.9	5.4
世帯年収	100万円未満	102	7.8	15.7	56.9	19.6
	100～200万円未満	145	6.2	13.1	69.0	11.7
	200～300万円未満	240	8.3	17.5	68.3	5.8
	300～400万円未満	195	12.3	16.4	66.7	4.6
	400～600万円未満	320	11.9	14.7	69.1	4.4
	600～800万円未満	203	23.6	19.2	56.2	1.0
	800～1,000万円未満	160	19.4	16.9	61.9	1.9
	1,000万円以上	136	22.1	18.4	55.1	4.4
住いの状況のま	持家	1,216	17.1	14.9	62.3	5.7
	借家	303	2.6	21.5	69.3	6.6
住まいの場所	高知市	739	13.3	16.5	66.8	3.4
	安芸広域圏	104	12.5	16.3	62.5	8.7
	南国・香美広域圏	230	14.8	14.8	63.5	7.0
	嶺北広域圏	24	12.5	29.2	54.2	4.2
	仁淀川広域圏	98	17.3	13.3	63.3	6.1
	高吾北広域圏	48	10.4	22.9	58.3	8.3
	高幡広域圏	119	16.8	18.5	52.1	12.6
	幡多広域圏	171	15.8	14.0	60.2	9.9
地い住域のま	沿岸部	368	12.0	15.8	65.8	6.5
	非沿岸部	1,160	14.9	16.5	62.9	5.7

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

問41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。
1～12の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

9 低燃費車(ハイブリッド、プラグインハイブリッド、電気自動車、燃料電池自動車)を使用している

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に取り組んでいる	現在取り組めていないが、今後取り組む	取り組む予定がない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	399 26.0	384 25.0	667 43.4	86 5.6
性別	男性	700	27.4	28.7	38.3	5.6
	女性	827	24.9	21.6	47.9	5.6
	その他	3	—	33.3	33.3	33.3
年代	10歳代	26	7.7	34.6	57.7	—
	20歳代	123	23.6	24.4	48.8	3.3
	30歳代	229	24.5	29.7	43.2	2.6
	40歳代	331	27.2	25.1	45.9	1.8
	50歳代	395	24.3	27.6	44.3	3.8
	60歳代	324	30.9	21.3	39.2	8.6
	70歳以上	107	24.3	14.0	36.4	25.2
職業	農林業	65	29.2	26.2	41.5	3.1
	漁業	8	37.5	12.5	50.0	—
	商工サービス業自営	58	15.5	37.9	41.4	5.2
	事務職	259	34.0	20.5	44.0	1.5
	技術職	283	25.8	29.0	40.6	4.6
	労務職	201	23.4	26.9	46.8	3.0
	管理職	87	29.9	41.4	26.4	2.3
	自由業	49	34.7	28.6	32.7	4.1
	主婦・主夫	125	27.2	22.4	36.8	13.6
	学生	53	15.1	30.2	52.8	1.9
	無職	156	18.6	16.7	54.5	10.3
	その他	178	25.3	18.0	48.9	7.9
属性	世帯主	757	26.8	25.9	41.2	6.1
	世帯主ではない	772	25.0	24.0	46.0	5.1
状況婚姻	未婚	420	16.9	26.4	52.4	4.3
	既婚	958	31.2	24.6	38.5	5.6
	その他	153	18.3	23.5	50.3	7.8
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	32.0	29.8	35.4	2.8
	小・中学生の子どもがいる	249	28.1	26.5	43.4	2.0
	高校生の子どもがいる	127	32.3	24.4	40.9	2.4
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	30.1	26.9	39.7	3.2
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	29.9	23.1	38.9	8.1
	その他	23	13.0	21.7	47.8	17.4
	子どもはいない	519	19.1	25.2	50.9	4.8
世帯年収	100万円未満	102	8.8	21.6	50.0	19.6
	100～200万円未満	145	13.8	16.6	59.3	10.3
	200～300万円未満	240	21.7	23.3	49.6	5.4
	300～400万円未満	195	22.6	31.8	42.1	3.6
	400～600万円未満	320	29.1	21.6	45.6	3.8
	600～800万円未満	203	30.0	31.5	37.9	0.5
	800～1,000万円未満	160	33.8	28.8	35.0	2.5
	1,000万円以上	136	39.7	26.5	30.1	3.7
住いの状況	持家	1,216	27.5	24.8	42.6	5.1
	借家	303	20.5	25.4	48.2	5.9
住いの場所	高知市	739	24.5	26.8	45.3	3.4
	安芸広域圏	104	17.3	24.0	50.0	8.7
	南国・香美広域圏	230	30.4	20.9	42.6	6.1
	嶺北広域圏	24	20.8	29.2	45.8	4.2
	仁淀川広域圏	98	21.4	30.6	42.9	5.1
	高吾北広域圏	48	41.7	14.6	37.5	6.3
	高幡広域圏	119	28.6	21.8	37.0	12.6
	幡多広域圏	171	28.7	24.6	39.2	7.6
地い住域のま	沿岸部	368	26.4	24.5	43.8	5.4
	非沿岸部	1,160	25.9	25.2	43.6	5.3

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

問41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。
1～12の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

10 自宅を省エネ住宅(ZEHなど)にする(リフォームを含む)ことを考えている

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既に取り組んでいる	現在取り組んでいるが、今後取り組む	取り組む予定がない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	151 9.8	241 15.7	1,054 68.6	90 5.9
性別	男性	700	11.3	17.9	64.7	6.1
	女性	827	8.7	13.8	71.9	5.6
	その他	3	—	33.3	33.3	33.3
年代	10歳代	26	3.8	19.2	76.9	—
	20歳代	123	10.6	17.1	69.1	3.3
	30歳代	229	14.0	18.8	64.6	2.6
	40歳代	331	14.5	15.7	67.7	2.1
	50歳代	395	7.6	12.7	74.7	5.1
	60歳代	324	7.7	16.0	67.3	9.0
	70歳以上	107	1.9	16.8	58.9	22.4
職業	農林業	65	13.8	15.4	66.2	4.6
	漁業	8	25.0	12.5	62.5	—
	商工サービス業自営	58	8.6	19.0	67.2	5.2
	事務職	259	12.7	13.5	71.0	2.7
	技術職	283	11.7	18.0	66.4	3.9
	労務職	201	5.5	17.4	74.6	2.5
	管理職	87	13.8	18.4	62.1	5.7
	自由業	49	12.2	22.4	61.2	4.1
	主婦・主夫	125	10.4	12.8	64.0	12.8
	学生	53	9.4	22.6	66.0	1.9
	無職	156	2.6	14.1	73.7	9.6
	その他	178	10.1	10.7	70.2	9.0
属性	世帯主	757	10.0	16.0	67.6	6.3
	世帯主ではない	772	9.7	15.4	69.6	5.3
状況婚姻	未婚	420	6.2	15.5	74.0	4.3
	既婚	958	12.7	16.1	65.2	5.9
	その他	153	2.0	13.7	75.8	8.5
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	23.6	16.9	56.7	2.8
	小・中学生の子どもがいる	249	18.9	16.5	62.2	2.4
	高校生の子どもがいる	127	11.0	19.7	66.1	3.1
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	10.3	18.6	66.0	5.1
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	8.1	16.4	67.0	8.5
	その他	23	4.3	8.7	69.6	17.4
	子どもはいない	519	6.7	14.3	74.2	4.8
世帯年収	100万円未満	102	4.9	12.7	64.7	17.6
	100～200万円未満	145	3.4	10.3	76.6	9.7
	200～300万円未満	240	6.3	17.9	69.6	6.3
	300～400万円未満	195	7.2	20.5	68.7	3.6
	400～600万円未満	320	10.0	13.1	73.8	3.1
	600～800万円未満	203	15.8	17.2	66.0	1.0
	800～1,000万円未満	160	14.4	14.4	67.5	3.8
	1,000万円以上	136	15.4	16.9	62.5	5.1
住いの状況のま	持家	1,216	11.5	15.4	67.8	5.3
	借家	303	3.3	17.2	73.6	5.9
住まいの場所	高知市	739	10.4	15.8	70.8	3.0
	安芸広域圏	104	3.8	14.4	73.1	8.7
	南国・香美広域圏	230	9.6	14.3	68.7	7.4
	嶺北広域圏	24	4.2	29.2	62.5	4.2
	仁淀川広域圏	98	13.3	12.2	70.4	4.1
	高吾北広域圏	48	4.2	22.9	64.6	8.3
	高幡広域圏	119	13.4	17.6	56.3	12.6
地に住域のま	沿岸部	368	8.2	14.7	70.9	6.3
	非沿岸部	1,160	10.4	16.0	68.3	5.3

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

問41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。
1～12の各項目について、設問欄の①～③の中から、あてはまる1つに○印をお願いします。

11 積極的に環境に優しい製品やサービス等を選択する

			(1)	(2)	(3)	
		全体	既 に 取 組 ん で い る	現 在 取 組 め て い な い が、 今 後 取 組 む	取 り 組 む 予 定 が な い	無 回 答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)						
全体		1,536 100.0	440 28.6	747 48.6	255 16.6	94 6.1
性別	男性	700	25.7	46.1	21.7	6.4
	女性	827	31.3	50.8	12.1	5.8
	その他	3	－	33.3	33.3	33.3
年代	10歳代	26	23.1	50.0	23.1	3.8
	20歳代	123	28.5	47.2	20.3	4.1
	30歳代	229	29.7	47.6	19.7	3.1
	40歳代	331	31.1	47.1	19.9	1.8
	50歳代	395	24.3	54.4	17.0	4.3
	60歳代	324	29.3	48.5	11.4	10.8
	70歳以上	107	33.6	36.4	8.4	21.5
職業	農林業	65	30.8	41.5	23.1	4.6
	漁業	8	37.5	25.0	37.5	－
	商工サービス業自営	58	32.8	48.3	13.8	5.2
	事務職	259	30.5	51.0	14.3	4.2
	技術職	283	27.9	55.5	12.7	3.9
	労務職	201	19.9	54.2	22.4	3.5
	管理職	87	42.5	42.5	11.5	3.4
	自由業	49	30.6	36.7	28.6	4.1
	主婦・主夫	125	31.2	47.2	9.6	12.0
	学生	53	32.1	41.5	22.6	3.8
	無職	156	27.6	41.7	19.9	10.9
	その他	178	25.8	49.4	16.9	7.9
属性	世帯主	757	29.3	46.8	17.3	6.6
	世帯主ではない	772	27.6	50.9	15.9	5.6
状況婚姻	未婚	420	24.5	48.1	22.6	4.8
	既婚	958	30.5	48.9	14.5	6.2
	その他	153	28.1	50.3	13.1	8.5
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	32.6	50.0	14.0	3.4
	小・中学生の子どもがいる	249	34.9	45.8	16.1	3.2
	高校生の子どもがいる	127	28.3	50.4	18.1	3.1
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	30.8	46.8	18.6	3.8
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	28.8	51.0	11.4	8.8
	その他	23	17.4	43.5	21.7	17.4
	子どもはいない	519	26.2	47.4	21.6	4.8
世帯年収	100万円未満	102	25.5	36.3	18.6	19.6
	100～200万円未満	145	24.8	40.0	25.5	9.7
	200～300万円未満	240	26.3	54.6	13.3	5.8
	300～400万円未満	195	28.2	51.3	16.9	3.6
	400～600万円未満	320	28.8	48.4	18.8	4.1
	600～800万円未満	203	33.0	52.2	13.8	1.0
	800～1,000万円未満	160	28.1	54.4	11.9	5.6
	1,000万円以上	136	33.1	42.6	19.9	4.4
住いの状況	持家	1,216	29.3	48.3	16.5	5.9
	借家	303	27.4	49.5	17.8	5.3
住まいの場所	高知市	739	27.5	51.8	17.5	3.2
	安芸広域圏	104	24.0	48.1	19.2	8.7
	南国・香美広域圏	230	30.0	43.5	18.7	7.8
	嶺北広域圏	24	33.3	45.8	16.7	4.2
	仁淀川広域圏	98	21.4	58.2	15.3	5.1
	高吾北広域圏	48	29.2	54.2	6.3	10.4
	高幡広域圏	119	32.8	43.7	11.8	11.8
	幡多広域圏	171	35.7	38.6	15.8	9.9
地い住域のま	沿岸部	368	31.0	47.8	14.9	6.3
	非沿岸部	1,160	28.1	49.1	17.2	5.6

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

問40×問41-①のクロス分析

		合計	県民の取組状況「①既に取り組んでいる」										
			1 エアコンの温度設定を夏は28℃、冬は20℃程度にしている、体調や気温に応じて利用時間を短くする	2 電気の使用量を減らす（こまめに消灯する、テレビの視聴時間を少なくする、冷蔵庫にものを詰め込みすぎないなど）	3 エコバッグでの買い物心がける	4 普段の生活では、なるべく公共交通機関または徒歩・自転車を使用する	5 家電製品の買い替え時には、照明器具をLEDに替えるなど、省エネ性能が高いものに買い替える	6 日頃からマイボトルを活用する	7 従来よりも少ないガスや電力で給湯できる設備など（エコジョーズ、エコキュート、エネファームなど）を設置する	8 太陽光発電システムを設置する	9 低燃費車（ハイブリッド、プラグインハイブリッド、電気自動車、燃料電池自動車）を使用している	10 自宅を省エネ住宅（ZEHなど）にする（リフォームを含む）を考えている	11 積極的に環境に優しい製品やサービス等を選択する
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)													
全体		1,536	627	934	1,218	413	1,047	923	640	217	399	151	440
		100.0	40.8	60.8	79.3	26.9	68.2	60.1	41.7	14.1	26.0	9.8	28.6
県の取組の認知状況	知っている	257	122	192	216	83	212	171	134	40	87	35	116
		100.0	47.5	74.7	84.0	32.3	82.5	66.5	52.1	15.6	33.9	13.6	45.1
	少し知っている	609	255	364	485	159	415	365	249	87	163	55	161
		100.0	41.9	59.8	79.6	26.1	68.1	59.9	40.9	14.3	26.8	9.0	26.4
	全く知らない	465	161	260	366	115	286	269	177	63	102	42	106
		100.0	34.6	55.9	78.7	24.7	61.5	57.8	38.1	13.5	21.9	9.0	22.8

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

問40×問41-②のクロス分析

		合計	県民の取組状況「②現在取り組めていないが、今後取り組む」										
			1 エアコンの温度設定を夏は28℃、冬は20℃ をできるだけ短くする	2 電気の使用量を減らす(こまめに消灯する、テレビの視聴時間を少なくする、冷蔵庫にものを詰め込みすぎないなど)	3 エコバッグでの買い物を心がける	4 徒歩・自転車を使用する	5 家電製品の買い替え時には、照明器具をLEDに替えるなど、省エネ性能が高いものに買い替える	6 日頃からマイボトルを活用する	7 従来よりも少ないガスや電力で給湯できる設備(エコジョーズ、エコキュート、エネファームなど)を設置する	8 太陽光発電システムを設置する	9 低燃費車(ハイブリッド、プラグインハイブリッド、電気自動車、燃料電池自動車)を使用している	10 自宅を省エネ住宅(ZEHなど)にする(リフォームを含む)ことを考えている	11 積極的に環境に優しい製品やサービス等を選択する
			上段=回答数(人) 下段=比率(%)										
全体		1,536	488	424	167	438	355	330	373	250	384	241	747
		100.0	31.8	27.6	10.9	28.5	23.1	21.5	24.3	16.3	25.0	15.7	48.6
県の取組の認知状況	知っている	257	73	43	24	78	35	45	57	60	83	68	104
		100.0	28.4	16.7	9.3	30.4	13.6	17.5	22.2	23.3	32.3	26.5	40.5
	少し知っている	609	218	193	77	188	155	154	165	109	167	98	337
		100.0	35.8	31.7	12.6	30.9	25.5	25.3	27.1	17.9	27.4	16.1	55.3
	全く知らない	465	144	138	47	119	133	90	110	57	92	43	218
		100.0	31.0	29.7	10.1	25.6	28.6	19.4	23.7	12.3	19.8	9.2	46.9

※クロス分析については、「第4章 調査結果[解説・グラフ]」に掲載するクロス分析の再掲

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

問42 あなたは、現在、主にどのような環境問題に関心がありますか。(3つまで○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	
		全体	ごみのポイ捨てや不法投棄	ごみの処理やリサイクル	海洋ごみなどによる生物への影響や環境汚染	家庭や工場からの排水などによる川や海の水質汚濁	PM2.5などの大気汚染	農業など化学物質による環境汚染	自動車、鉄道、工場などによる騒音・振動	二酸化炭素など温室効果ガスによる地球温暖化	過疎地を中心とした森林、農地の持つ環境保全能力の低下	生物多様性の確保や外来種対策、貴重な動植物の保護	地域開発などによる身近な自然（緑や動植物）の減少	多様な自然とのふれあいの確保	その他	特にない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)																	
全体		1,536	598 38.9	528 34.4	546 35.5	303 19.7	312 20.3	201 13.1	49 3.2	533 34.7	299 19.5	184 12.0	174 11.3	124 8.1	15 1.0	65 4.2	24 1.6
性別	男性	700	44.0	34.1	34.3	18.7	18.1	9.1	4.4	31.9	22.1	14.0	10.9	6.6	1.0	4.3	1.4
	女性	827	34.7	34.8	36.5	20.4	22.1	16.4	2.1	37.0	17.4	10.4	11.7	9.2	0.8	4.1	1.6
	その他	3	-	-	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	33.3	33.3	33.3	33.3
年代	10歳代	26	26.9	15.4	23.1	7.7	19.2	11.5	-	50.0	11.5	11.5	23.1	7.7	-	15.4	-
	20歳代	123	35.0	21.1	32.5	21.1	22.8	13.0	6.5	26.8	15.4	17.1	13.8	11.4	-	8.1	1.6
	30歳代	229	41.0	30.1	33.6	20.1	18.8	11.8	5.2	27.5	21.8	11.8	8.7	12.7	0.9	7.4	0.9
	40歳代	331	34.4	33.8	39.0	21.8	26.6	11.5	3.6	36.9	18.1	15.1	10.6	5.7	1.8	2.7	0.3
	50歳代	395	40.0	38.0	34.2	21.3	20.8	13.2	2.5	37.7	19.5	12.7	14.9	7.8	0.5	2.8	0.5
	60歳代	324	41.7	39.8	38.9	17.6	16.0	14.2	1.9	35.8	20.4	9.0	8.6	6.2	0.6	3.7	3.1
	70歳以上	107	43.9	35.5	29.9	15.0	13.1	17.8	0.9	33.6	22.4	3.7	7.5	8.4	2.8	1.9	6.5
職業	農林業	65	33.8	40.0	36.9	18.5	9.2	12.3	-	30.8	32.3	15.4	12.3	12.3	1.5	3.1	-
	漁業	8	37.5	12.5	87.5	25.0	12.5	12.5	-	50.0	12.5	12.5	-	12.5	-	12.5	-
	商工サービス業自営	58	43.1	34.5	34.5	24.1	15.5	22.4	1.7	29.3	20.7	12.1	13.8	8.6	-	-	1.7
	事務職	259	35.5	35.9	39.0	18.1	22.4	10.0	3.5	40.2	19.3	11.6	11.6	8.9	0.8	3.9	-
	技術職	283	37.8	34.3	36.4	23.3	22.6	13.4	2.1	38.9	19.8	14.8	11.3	5.7	0.7	2.8	0.7
	労務職	201	40.8	29.9	31.8	18.9	24.4	13.4	4.0	34.3	20.4	15.9	13.9	7.0	1.5	3.5	1.0
	管理職	87	36.8	43.7	39.1	17.2	14.9	12.6	4.6	42.5	20.7	14.9	12.6	4.6	-	2.3	-
	自由業	49	38.8	34.7	28.6	20.4	14.3	14.3	6.1	30.6	12.2	12.2	14.3	14.3	-	10.2	-
	主婦・主夫	125	40.0	38.4	40.8	16.8	24.0	16.0	1.6	36.0	15.2	4.8	5.6	8.0	1.6	0.8	4.0
	学生	53	28.3	18.9	34.0	18.9	20.8	15.1	-	30.2	18.9	13.2	15.1	3.8	-	11.3	1.9
	無職	156	46.8	35.9	32.1	17.3	16.7	12.8	5.1	28.2	21.8	11.5	7.1	11.5	1.9	5.1	4.5
その他	178	40.4	33.7	31.5	20.8	20.8	11.2	4.5	27.0	16.9	6.7	12.9	9.0	0.6	8.4	1.7	
属性	世帯主	757	42.0	33.7	35.5	19.6	18.1	10.3	3.4	33.3	21.0	13.6	10.6	7.7	0.9	4.1	2.0
	世帯主ではない	772	35.8	35.1	35.2	19.9	22.5	15.9	2.8	36.0	17.9	10.5	11.9	8.5	1.0	4.4	1.2
状況婚姻	未婚	420	41.2	31.0	34.3	18.3	19.8	8.6	5.7	31.7	20.0	14.3	11.7	10.2	1.0	6.4	1.2
	既婚	958	37.7	37.0	36.6	19.7	21.2	14.6	2.5	36.4	19.8	10.4	10.5	7.2	1.0	2.9	1.5
	その他	153	39.9	28.1	31.4	24.2	17.0	16.3	0.7	31.4	15.7	15.7	14.4	7.8	0.7	6.5	3.3
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	37.6	28.7	32.0	20.2	24.2	13.5	2.8	32.6	24.2	14.6	10.7	9.0	1.1	3.4	0.6
	小・中学生の子どもがいる	249	34.9	29.7	38.2	23.3	26.5	16.5	1.2	34.1	17.7	12.4	8.8	10.0	1.2	3.2	0.8
	高校生の子どもがいる	127	42.5	35.4	38.6	22.0	22.8	12.6	2.4	40.9	14.2	3.9	10.2	4.7	0.8	3.9	0.8
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	156	40.4	41.7	34.6	23.1	15.4	16.7	3.2	44.9	16.7	7.7	11.5	3.2	-	3.8	0.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	38.9	38.7	35.1	20.2	19.3	15.9	2.0	36.9	20.4	7.9	11.2	6.3	0.9	2.7	2.5
	その他	23	43.5	43.5	43.5	17.4	8.7	17.4	4.3	26.1	-	13.0	4.3	13.0	4.3	17.4	-
	子どもはいない	519	40.5	30.6	35.8	17.7	19.1	7.9	5.2	31.6	20.8	16.2	12.1	9.8	1.0	5.6	1.3
世帯年収	100万円未満	102	51.0	25.5	38.2	9.8	20.6	14.7	4.9	25.5	21.6	12.7	8.8	16.7	1.0	2.9	4.9
	100～200万円未満	145	38.6	33.8	31.0	20.0	15.2	12.4	1.4	28.3	13.1	13.1	9.7	9.7	2.8	9.7	4.8
	200～300万円未満	240	42.1	30.8	34.6	17.9	20.4	12.9	4.6	38.8	20.8	15.8	12.5	7.1	1.3	1.7	0.8
	300～400万円未満	195	39.0	33.3	44.6	18.5	19.5	12.8	3.1	35.4	19.5	9.7	8.7	8.7	1.5	3.6	1.0
	400～600万円未満	320	40.3	32.8	35.3	25.3	19.7	14.4	3.1	30.6	20.3	11.3	10.9	6.9	0.3	5.0	0.9
	600～800万円未満	203	32.5	36.5	33.5	22.7	18.7	13.3	3.0	41.9	24.1	10.8	17.2	10.3	-	3.9	-
	800～1,000万円未満	160	36.9	45.0	33.8	13.8	24.4	10.6	1.9	39.4	20.0	11.3	8.1	5.0	1.3	3.1	0.6
	1,000万円以上	136	36.0	36.0	34.6	22.1	24.3	12.5	4.4	35.3	14.7	12.5	13.2	3.7	0.7	4.4	0.7
住いの状況のま	持家	1,216	38.7	35.1	35.9	19.7	20.7	13.5	3.0	35.9	19.3	11.0	11.4	7.5	0.9	3.9	1.6
	借家	303	40.3	32.0	34.3	20.1	19.1	11.2	4.0	30.0	19.1	15.8	10.9	10.6	1.3	5.6	1.0
住まいの場所	高知市	739	38.8	34.4	34.1	20.6	21.1	10.6	3.5	36.4	19.4	13.7	12.4	8.1	0.5	4.3	0.9
	安芸広域圏	104	43.3	33.7	31.7	14.4	16.3	20.2	1.9	26.9	20.2	10.6	10.6	11.5	3.8	3.8	2.9
	南国・香美広域圏	230	37.8	37.8	34.3	20.4	20.4	17.8	3.9	33.0	20.4	8.3	10.9	7.4	0.9	4.3	1.7
	嶺北広域圏	24	45.8	16.7	25.0	12.5	29.2	25.0	-	25.0	25.0	20.8	16.7	16.7	-	-	-
	仁淀川広域圏	98	34.7	31.6	43.9	28.6	21.4	11.2	2.0	38.8	17.3	13.3	9.2	6.1	-	3.1	1.0
	高吾北広域圏	48	41.7	31.3	31.3	14.6	14.6	6.3	2.1	33.3	22.9	16.7	12.5	6.3	6.3	6.3	4.2
	高幡広域圏	119	44.5	31.1	38.7	16.8	19.3	12.6	1.7	37.0	15.1	11.8	7.6	6.7	-	3.4	3.4
	幡多広域圏	171	35.1	37.4	41.5	18.1	19.3	14.6	4.1	32.7	20.5	7.6	10.5	8.2	1.2	5.3	1.2
地に住居のま	沿岸部	368	42.9	33.7	42.1	20.9	18.8	14.4	1.9	33.2	17.4	11.1	13.6	8.4	1.4	3.8	1.4
	非沿岸部	1,160	37.6	34.7	33.7	19.5	20.8	12.6	3.6	35.4	20.2	12.3	10.7	8.0	0.9	4.3	1.5

10. グリーン化(地球温暖化対策)、環境について

問43 あなたは、県の環境をよりよくするために、今後行政がどのような分野に取り組む必要があると思いますか。(3つまで○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)			
		全体	ごみのポイ捨てや不法投棄の防止などの環境美化対策	プラスチックや食品などの廃棄物の発生抑制や再利用、リサイクルなどの循環利用対策	資源の再利用、リサイクルのための施設の整備や産業育成	学物質対策	大気汚染や水質汚濁などの防止対策、有害化	地球温暖化対策やエネルギー対策の推進・再エネルギー等導入促進	生物多様性の確保や外来種対策、貴重な動植物の保護	間伐などの森林整備や森林環境の保全	公共交通の利用促進	公共工事を実施する際の環境への配慮の促進	身近な自然の保全や復元、ふれあい空間の創造	歴史的な町並みや景観の保全	視点の導入	まちづくりや農業など、他分野での環境保全	環境にやさしいライフスタイルに変革するための教育や普及啓発への取り組み	環境を保全するためのビジネスへの支援	その他	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)																				
全体		1,536	573 37.3	536 34.9	512 33.3	349 22.7	469 30.5	159 10.4	407 26.5	233 15.2	89 5.8	120 7.8	126 8.2	172 11.2	141 9.2	109 7.1	23 1.5	28 1.8		
性別	男性	700	42.9	31.9	34.7	23.7	28.6	11.0	27.0	13.7	7.1	7.7	9.0	11.4	7.0	7.3	1.4	1.7		
	女性	827	32.6	37.6	32.3	21.6	32.3	9.8	26.0	16.4	4.7	8.0	7.6	11.0	11.0	6.8	1.3	1.8		
	その他	3	－	－	－	33.3	－	33.3	－	－	－	－	－	－	33.3	66.7	33.3	33.3		
年代	10歳代	26	42.3	30.8	23.1	38.5	42.3	23.1	11.5	19.2	－	11.5	3.8	19.2	3.8	－	－	－		
	20歳代	123	38.2	35.0	22.0	29.3	22.8	17.1	28.5	17.9	3.3	9.8	7.3	12.2	6.5	4.9	3.3	0.8		
	30歳代	229	42.4	27.9	34.1	22.7	31.4	9.6	24.9	15.3	6.6	8.7	7.9	10.5	11.8	13.1	1.7	0.9		
	40歳代	331	34.1	34.4	32.0	22.7	28.4	11.8	27.8	15.7	4.8	8.8	12.7	11.5	9.1	8.8	1.5	0.6		
	50歳代	395	36.7	32.9	37.5	22.0	31.9	8.1	26.8	16.7	6.8	8.6	10.4	10.1	10.4	7.3	1.0	0.5		
	60歳代	324	37.7	39.2	35.8	20.1	32.4	10.2	26.5	14.2	6.2	5.6	3.1	11.7	8.6	4.0	1.2	3.1		
	70歳以上	107	35.5	46.7	29.0	21.5	29.9	5.6	25.2	6.5	6.5	3.7	4.7	11.2	5.6	1.9	1.9	10.3		
職業	農林業	65	29.2	46.2	41.5	20.0	24.6	7.7	35.4	6.2	4.6	7.7	3.1	20.0	12.3	7.7	1.5	－		
	漁業	8	50.0	25.0	50.0	25.0	50.0	25.0	12.5	25.0	－	－	－	－	12.5	－	－	－		
	商工サービス業自営	58	44.8	27.6	29.3	27.6	25.9	10.3	31.0	5.2	6.9	6.9	12.1	6.9	10.3	10.3	－	1.7		
	事務職	259	34.4	30.1	37.8	21.6	35.9	11.6	27.0	15.4	5.0	7.7	8.5	12.4	10.8	7.7	1.2	－		
	技術職	283	33.2	31.1	35.0	26.9	34.3	10.2	26.9	14.8	4.9	8.5	8.1	9.2	9.5	8.8	2.1	0.4		
	労務職	201	39.8	35.8	35.8	27.4	27.9	13.9	25.4	14.4	4.5	9.5	9.0	11.4	4.5	6.5	2.0	1.0		
	管理職	87	40.2	33.3	31.0	13.8	35.6	9.2	34.5	16.1	6.9	8.0	12.6	12.6	12.6	9.2	－	－		
	自由業	49	34.7	32.7	22.4	20.4	18.4	10.2	22.4	24.5	8.2	10.2	20.4	10.2	6.1	14.3	4.1	－		
	主婦・主夫	125	36.0	44.0	35.2	15.2	28.8	7.2	29.6	16.8	4.8	5.6	8.0	8.8	9.6	2.4	2.4	4.0		
	学生	53	37.7	39.6	15.1	34.0	20.8	17.0	26.4	26.4	1.9	3.8	9.4	13.2	5.7	3.8	－	1.9		
	無職	156	43.6	40.4	25.6	21.2	33.3	7.1	23.7	14.7	9.0	5.8	3.8	10.3	7.7	3.2	1.9	5.1		
属性	その他	178	42.1	34.3	34.3	20.8	25.3	9.0	19.7	15.7	8.4	10.1	6.2	12.9	10.7	8.4	0.6	2.8		
	世帯主	757	39.2	32.1	32.4	22.5	30.1	10.3	24.8	14.7	6.3	7.9	8.3	11.8	8.3	7.8	2.1	2.5		
婚姻状況	世帯主ではない	772	35.5	37.4	34.1	23.1	31.0	10.2	28.0	15.8	5.2	7.8	8.2	10.8	10.0	6.5	0.9	1.2		
	未婚	420	41.2	36.2	32.9	23.6	27.1	12.9	24.0	17.1	4.8	10.2	10.0	11.7	6.2	7.6	2.4	1.4		
	既婚	958	36.2	34.3	33.9	23.0	32.3	9.4	28.4	14.4	5.9	7.3	8.0	10.5	10.2	6.9	1.0	1.5		
	その他	153	34.0	35.3	30.7	19.0	29.4	9.2	20.3	15.0	7.2	4.6	3.9	14.4	11.1	7.2	2.0	4.6		
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	37.6	29.8	30.3	24.2	30.3	9.6	30.3	12.4	3.9	8.4	8.4	10.1	14.0	12.4	0.6	0.6		
	小・中学生の子どもがいる	249	38.6	31.7	29.3	23.7	30.5	9.6	22.9	14.9	5.6	7.6	11.6	12.9	11.6	9.6	1.2	0.8		
	高校生の子どもがいる	127	44.9	29.1	37.0	22.0	33.9	7.1	18.9	17.3	4.7	8.7	9.4	10.2	7.9	7.1	1.6	0.8		
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	37.8	32.1	36.5	21.8	36.5	3.2	28.2	21.2	7.1	7.7	10.3	10.9	7.1	4.5	1.9	0.6		
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	34.2	39.6	36.9	21.8	32.8	7.7	27.9	14.1	5.4	7.2	5.4	10.1	9.7	5.0	1.1	2.7		
	その他	23	47.8	30.4	30.4	17.4	30.4	8.7	13.0	21.7	4.3	8.7	4.3	21.7	17.4	8.7	4.3	－		
	子どもはいない	519	39.5	33.3	31.6	23.7	26.8	14.3	25.8	16.0	6.7	9.1	10.0	11.2	6.9	7.1	2.1	1.9		
世帯年収	100万円未満	102	46.1	34.3	23.5	24.5	23.5	8.8	25.5	12.7	6.9	7.8	7.8	13.7	8.8	2.9	2.0	5.9		
	100～200万円未満	145	35.9	35.9	34.5	26.2	19.3	12.4	24.8	11.0	8.3	5.5	8.3	6.2	8.3	8.3	3.4	4.8		
	200～300万円未満	240	40.4	37.1	31.7	23.8	32.5	12.5	19.2	19.2	6.7	7.5	6.7	12.5	9.6	6.7	1.3	0.8		
	300～400万円未満	195	37.9	35.9	32.8	22.6	31.3	8.7	27.7	14.9	7.7	10.3	10.3	12.8	8.2	7.7	1.0	1.5		
	400～600万円未満	320	40.3	36.3	35.3	18.1	30.9	10.6	31.3	15.0	4.1	9.1	6.3	9.4	7.2	7.2	1.6	0.9		
	600～800万円未満	203	35.5	32.5	35.0	20.7	38.4	7.4	28.6	13.3	3.9	7.4	11.3	12.8	15.3	6.4	0.5	－		
	800～1,000万円未満	160	32.5	35.6	40.0	20.6	28.8	10.0	28.8	18.1	5.0	6.9	7.5	12.5	8.8	11.3	0.6	0.6		
	1,000万円以上	136	30.1	30.9	30.9	30.1	33.1	13.2	23.5	14.7	5.9	6.6	10.3	11.0	6.6	5.1	2.2	0.7		
住いの状況	持家	1,216	36.9	35.4	34.5	21.9	31.1	9.6	26.8	16.0	5.7	7.6	8.1	10.6	9.5	7.1	1.6	1.8		
	借家	303	38.9	32.0	29.4	25.7	28.7	13.9	24.4	12.2	6.3	8.3	8.9	14.2	8.6	6.9	1.3	1.3		
住まいの場所	高知市	739	36.8	33.8	30.4	23.0	30.3	11.0	24.5	18.7	5.0	8.8	10.6	11.4	10.3	8.1	1.2	0.8		
	安芸広域圏	104	39.4	33.7	30.8	21.2	27.9	10.6	30.8	10.6	9.6	6.7	2.9	13.5	5.8	6.7	3.8	2.9		
	南国・香美広域圏	230	39.6	39.6	33.0	22.2	27.4	10.0	30.4	13.0	4.3	6.5	8.3	10.0	7.8	5.2	2.2	3.5		
	嶺北広域圏	24	50.0	33.3	25.0	16.7	33.3	16.7	37.5	8.3	4.2	8.3	12.5	4.2	8.3	8.3	－	－		
	仁淀川広域圏	98	32.7	31.6	44.9	31.6	42.9	6.1	22.4	13.3	3.1	8.2	5.1	9.2	11.2	9.2	1.0	1.0		
	高吾北広域圏	48	39.6	29.2	31.3	16.7	29.2	10.4	29.2	14.6	12.5	8.3	8.3	8.3	8.3	2.1	－	2.1		
	高幡広域圏	119	36.1	30.3	37.8	20.2	28.6	10.9	29.4	15.1	5.0	5.9	5.9	13.4	6.7	5.0	2.5	4.2		
	幡多広域圏	171	36.3	40.9	39.8	22.2	32.2	9.4	25.1	8.2	9.4	7.0	3.5	12.3	9.4	7.0	0.6	1.8		
地住域のま	沿岸部	368	39.7	36.7	34.5	22.8	31.5	8.4	26.6	13.0	6.8	8.4	6.5	9.8	8.4	7.9	1.6	1.4		
	非沿岸部	1,160	36.6	34.5	33.2	22.7	30.3	11.0	26.5	15.9	5.5	7.7	8.8	11.7	9.5	6.9	1.5	1.6		

11. 図書館の利用状況について

問44 この1年間で公立図書館・図書室をどの程度の頻度で利用しましたか。(1つだけ○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	
		全体	週3回以上	週に1～2回	月に2～3回	月に1回程度	2～3か月に1回程度	年に1～2回程度	利用したことがない	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)										
全体		1,536 100.0	12 0.8	38 2.5	109 7.1	109 7.1	132 8.6	273 17.8	844 54.9	19 1.2
性別	男性	700	0.9	2.6	5.7	5.4	8.6	15.7	60.3	0.9
	女性	827	0.7	2.4	8.2	8.5	8.7	19.6	50.4	1.5
	その他	3	－	－	－	33.3	－	－	33.3	33.3
年代	10歳代	26	－	7.7	7.7	3.8	19.2	38.5	23.1	－
	20歳代	123	5.7	－	8.1	9.8	9.8	19.5	46.3	0.8
	30歳代	229	－	3.5	7.4	8.7	10.9	20.5	48.0	0.9
	40歳代	331	1.2	3.6	9.4	7.3	10.3	21.8	45.9	0.6
	50歳代	395	0.3	2.0	6.6	7.1	7.8	16.2	59.5	0.5
	60歳代	324	－	2.5	6.5	6.2	5.6	14.2	63.3	1.9
	70歳以上	107	－	－	0.9	3.7	6.5	9.3	73.8	5.6
職業	農林業	65	－	3.1	12.3	3.1	1.5	10.8	69.2	－
	漁業	8	－	－	12.5	－	12.5	12.5	62.5	－
	商工サービス業自営	58	－	3.4	－	8.6	15.5	6.9	65.5	－
	事務職	259	1.5	2.7	8.9	8.5	10.0	24.3	44.0	－
	技術職	283	－	3.9	5.7	7.4	9.5	18.4	54.4	0.7
	労務職	201	0.5	1.0	4.5	5.5	5.5	14.4	68.2	0.5
	管理職	87	－	1.1	9.2	9.2	5.7	20.7	54.0	－
	自由業	49	2.0	4.1	12.2	6.1	18.4	14.3	40.8	2.0
	主婦・主夫	125	－	2.4	8.0	10.4	5.6	19.2	50.4	4.0
	学生	53	5.7	3.8	13.2	7.5	18.9	32.1	17.0	1.9
属性	無職	156	0.6	0.6	8.3	5.1	6.4	12.2	64.1	2.6
	その他	178	1.1	2.8	3.4	5.6	9.0	18.0	58.4	1.7
	世帯主	757	0.5	2.5	5.8	5.2	8.9	17.2	58.7	1.3
	世帯主ではない	772	1.0	2.5	8.3	8.8	8.3	18.5	51.4	1.2
状況	未婚	420	1.4	2.4	7.1	4.5	7.6	15.7	60.5	0.7
	既婚	958	0.5	2.6	7.6	8.4	9.0	19.1	51.7	1.1
	その他	153	0.7	1.3	3.3	6.5	8.5	15.7	60.8	3.3
	子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	－	3.4	12.9	11.2	10.7	23.6	37.6
小・中学生の子どもがいる		249	0.8	3.6	14.5	12.0	12.9	21.7	33.7	0.8
高校生の子どもがいる		127	0.8	1.6	6.3	12.6	8.7	28.3	40.9	0.8
大学生、専門学校生等の子どもがいる		156	1.3	1.3	7.7	9.0	10.3	23.1	46.2	1.3
子どもは成人している(「3～4」を除く)		555	0.4	2.2	5.4	5.4	6.3	15.7	62.9	1.8
その他		23	－	8.7	－	4.3	4.3	17.4	65.2	－
子どもはいない		519	1.5	2.1	6.0	5.2	9.1	15.0	60.1	1.0
世帯年収	100万円未満	102	2.0	2.0	8.8	2.9	4.9	14.7	61.8	2.9
	100～200万円未満	145	0.7	1.4	4.1	4.8	7.6	13.1	64.8	3.4
	200～300万円未満	240	0.4	2.9	5.4	5.0	5.0	18.3	62.5	0.4
	300～400万円未満	195	1.5	1.0	7.2	6.2	9.2	15.4	59.0	0.5
	400～600万円未満	320	1.3	3.8	7.8	6.9	5.6	15.3	58.8	0.6
	600～800万円未満	203	－	1.5	9.4	9.4	16.3	20.7	41.9	1.0
	800～1,000万円未満	160	－	2.5	6.9	10.6	9.4	21.9	48.8	－
	1,000万円以上	136	－	3.7	8.8	10.3	11.8	24.3	40.4	0.7
住いの状況	持家	1,216	0.6	2.1	7.0	7.5	8.5	17.8	55.3	1.3
	借家	303	1.3	4.0	7.9	5.9	9.6	17.5	53.5	0.3
住まいの場所	高知市	739	0.8	3.1	8.3	8.0	9.5	20.3	49.4	0.7
	安芸広域圏	104	－	2.9	3.8	4.8	6.7	11.5	69.2	1.0
	南国・香美広域圏	230	0.9	1.7	7.4	4.8	6.1	17.0	60.0	2.2
	嶺北広域圏	24	－	－	4.2	－	4.2	12.5	79.2	－
	仁淀川広域圏	98	－	3.1	5.1	14.3	10.2	19.4	45.9	2.0
	高吾北広域圏	48	－	4.2	8.3	10.4	6.3	14.6	54.2	2.1
	高幡広域圏	119	0.8	1.7	3.4	5.0	9.2	11.8	64.7	3.4
	幡多広域圏	171	1.8	0.6	7.6	5.3	9.4	16.4	59.1	－
地い住域のま	沿岸部	368	0.5	2.4	5.2	6.0	7.6	15.8	61.7	0.8
	非沿岸部	1,160	0.9	2.5	7.8	7.5	8.9	18.4	52.9	1.2

11. 図書館の利用状況について

副問1（問44で「6 年に1～2回程度」、「7 利用したことがない」を選んだ方のみお答えください。）
公立図書館・図書室をほとんど利用しない又は利用したことがない理由は何ですか。（3つまで○印）

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	
		全体	場所がどこにあるのかわからない	自宅や勤務地から遠い	交通手段がない、少ない	開館時間に行くことが難しい	利用方法がわからない	自分が必要とする本が置かれていない	必要な本は買うため、行く必要がない	本を読んだり、本で調べたりする習慣がない	インターネットで必要な情報やコンテンツが得られるため、行く必要がない	活字が読みづらい	い本や情報を探するためのサポートが受けられない	魅力的なイベントがない、少ない（おはなし会、セミナー、講演会など）	その他
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)															
全体		1,117	42 3.8	186 16.7	26 2.3	249 22.3	59 5.3	85 7.6	399 35.7	315 28.2	497 44.5	76 6.8	15 1.3	77 6.9	97 8.7
性別	男性	532	3.9	15.4	1.5	20.7	6.0	8.8	36.1	30.5	48.7	5.5	1.5	7.3	6.6
	女性	579	3.6	17.4	3.1	24.0	4.7	6.4	35.6	26.1	40.4	7.9	1.0	6.2	10.5
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	100.0	100.0
年代	10歳代	16	18.8	25.0	6.3	6.3	12.5	6.3	43.8	31.3	37.5	-	-	-	12.5
	20歳代	81	2.5	17.3	1.2	16.0	3.7	12.3	39.5	27.2	49.4	2.5	1.2	3.7	6.2
	30歳代	157	1.9	17.2	2.5	29.9	5.7	10.8	35.0	31.2	50.3	2.5	1.3	7.6	9.6
	40歳代	224	2.2	15.2	0.9	25.4	6.3	7.6	33.5	25.4	46.0	1.8	1.3	6.7	9.4
	50歳代	299	3.7	12.0	2.0	27.1	6.0	8.7	32.4	31.1	47.5	7.4	1.0	6.7	5.7
	60歳代	251	6.0	20.3	3.6	17.5	3.6	3.6	39.4	25.9	41.8	12.0	2.0	8.0	8.4
	70歳以上	89	3.4	22.5	3.4	6.7	4.5	5.6	38.2	27.0	24.7	15.7	1.1	7.9	18.0
職業	農林業	52	5.8	15.4	-	19.2	3.8	11.5	36.5	32.7	44.2	9.6	1.9	7.7	3.8
	漁業	6	16.7	-	-	-	33.3	50.0	33.3	50.0	50.0	-	-	16.7	-
	商工サービス業自営	42	7.1	11.9	-	14.3	11.9	2.4	45.2	31.0	52.4	-	-	2.4	4.8
	事務職	177	0.6	13.0	1.7	27.1	4.5	8.5	34.5	27.7	44.6	4.0	1.1	4.5	9.6
	技術職	206	2.9	15.0	1.9	32.0	4.4	9.2	35.4	27.2	55.8	6.8	0.5	6.8	5.8
	労務職	166	3.0	15.7	-	25.9	6.0	5.4	36.1	31.9	45.8	5.4	2.4	8.4	7.8
	管理職	65	4.6	7.7	3.1	15.4	1.5	6.2	35.4	20.0	41.5	3.1	-	4.6	10.8
	自由業	27	3.7	14.8	-	33.3	3.7	7.4	51.9	11.1	44.4	3.7	-	7.4	3.7
	主婦・主夫	87	3.4	14.9	3.4	14.9	2.3	9.2	42.5	23.0	32.2	6.9	-	3.4	13.8
	学生	26	7.7	26.9	3.8	11.5	7.7	15.4	26.9	30.8	34.6	3.8	-	3.8	11.5
	無職	119	7.6	28.6	9.2	5.9	8.4	5.0	31.9	28.6	30.3	16.0	3.4	6.7	13.4
	その他	136	2.9	21.3	1.5	24.3	5.1	4.4	32.4	31.6	47.1	8.1	2.2	13.2	8.1
属性	世帯主	574	3.7	16.7	2.3	20.6	5.2	7.7	34.3	29.6	43.6	7.3	1.9	7.0	8.4
	世帯主ではない	540	3.9	16.5	2.4	24.3	5.4	7.6	37.2	26.9	45.6	6.3	0.7	6.9	9.1
状況	未婚	320	5.3	18.8	2.2	22.5	6.9	9.7	36.9	27.5	41.6	5.9	2.2	6.6	9.4
	既婚	678	2.9	14.7	1.9	22.9	4.6	6.8	35.3	29.2	47.3	6.6	0.9	7.2	7.8
	その他	117	4.3	22.2	5.1	18.8	5.1	6.8	35.0	23.9	36.8	10.3	1.7	6.0	12.0
子どもの状況	就学前の子どもがいる	109	0.9	13.8	0.9	28.4	3.7	5.5	32.1	30.3	41.3	1.8	0.9	10.1	8.3
	小・中学生の子どもがいる	138	0.7	11.6	2.9	26.8	5.8	9.4	31.9	33.3	48.6	3.6	-	8.0	8.7
	高校生の子どもがいる	88	1.1	12.5	-	25.0	6.8	14.8	28.4	29.5	45.5	5.7	1.1	8.0	12.5
	大学生・専門学校生等の子どもがいる	108	-	13.0	1.9	21.3	3.7	7.4	35.2	30.6	53.7	8.3	0.9	5.6	7.4
	子どもは成人している（「3～4」を除く）	436	3.7	17.2	3.4	20.9	3.7	5.0	37.4	27.8	45.9	9.9	1.1	7.1	7.6
	その他	19	21.1	21.1	5.3	21.1	15.8	10.5	36.8	15.8	31.6	10.5	10.5	5.3	15.8
世帯年収	子どもはいない	390	4.9	18.7	2.1	23.8	6.7	9.0	36.9	26.7	42.1	4.6	1.8	5.9	9.2
	100万円未満	78	11.5	26.9	6.4	14.1	12.8	3.8	25.6	38.5	23.1	9.0	5.1	7.7	9.0
	100～200万円未満	113	7.1	23.0	2.7	18.6	8.0	9.7	35.4	23.0	32.7	9.7	0.9	9.7	15.0
	200～300万円未満	194	4.1	19.6	3.1	21.1	6.2	9.3	38.7	29.4	40.2	7.7	1.5	8.2	8.2
	300～400万円未満	145	3.4	14.5	0.7	21.4	2.1	6.9	42.8	23.4	47.6	7.6	1.4	4.8	7.6
	400～600万円未満	237	1.7	14.3	2.1	22.8	5.9	6.8	31.6	29.1	48.5	7.6	1.3	7.6	6.8
	600～800万円未満	127	2.4	15.0	1.6	26.0	6.3	7.1	34.6	26.8	48.0	4.7	0.8	7.1	7.1
	800～1,000万円未満	113	1.8	10.6	0.9	30.1	1.8	9.7	23.9	35.4	53.1	2.7	0.9	8.0	8.8
住いの場所	1,000万円以上	88	2.3	13.6	1.1	21.6	-	6.8	54.5	26.1	54.5	3.4	-	1.1	8.0
	持家	888	3.5	16.2	2.1	21.6	5.0	7.3	36.5	28.5	44.8	7.0	1.4	7.4	8.3
住いの場所	借家	215	4.7	19.1	2.8	24.2	6.5	9.3	33.0	26.5	42.8	6.0	0.9	5.1	9.8
	高知市	515	2.1	16.9	2.5	23.3	4.7	6.4	35.1	29.1	47.4	5.6	0.8	5.8	8.3
住いの場所	安芸広域圏	84	6.0	16.7	3.6	13.1	6.0	10.7	33.3	25.0	33.3	9.5	1.2	9.5	13.1
	南国・香美広域圏	177	4.5	18.6	1.7	26.6	6.2	6.8	34.5	24.9	42.9	11.3	1.7	7.9	9.6
	嶺北広域圏	22	9.1	50.0	-	40.9	4.5	18.2	45.5	22.7	36.4	-	-	4.5	-
	仁淀川広域圏	64	1.6	7.8	1.6	26.6	6.3	6.3	42.2	26.6	48.4	10.9	4.7	14.1	6.3
	高吾北広域圏	33	6.1	15.2	3.0	21.2	-	6.1	33.3	33.3	36.4	-	-	6.1	6.1
	高幡広域圏	91	7.7	14.3	1.1	18.7	5.5	13.2	39.6	29.7	39.6	2.2	2.2	4.4	8.8
	幡多広域圏	129	4.7	14.0	3.1	15.5	7.0	7.0	34.9	31.0	46.5	7.8	1.6	7.0	9.3
	地い住域のま	285	5.6	17.2	2.5	20.0	7.0	8.4	36.5	25.6	40.0	8.1	2.1	6.3	10.2
地い住域のま	沿岸部	827	3.1	16.6	2.3	23.1	4.7	7.4	35.6	29.0	46.1	6.4	1.1	7.1	8.2
	非沿岸部	827	3.1	16.6	2.3	23.1	4.7	7.4	35.6	29.0	46.1	6.4	1.1	7.1	8.2

11. 図書館の利用状況について

問45 公立図書館・図書室にどのようなサービスが充実してほしいと思いますか。(3つまで○印)

			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	
		全体	豊富な本や雑誌	スマートフォンやパソコンで読むことができる	インターネット端末	無線LAN（Wi-Fi）	データベース（図書館内の端末で新聞記事、文献、法令、判例などを検索・閲覧できるサービス）	本の検索や予約ができるインターネット・サービスやアプリ	職員による本や情報検索のサポート	障害などの理由で図書館・図書室に行くことができない方を対象にした無料の図書の宅配	読みづらさを感じる方のための大活字本や録音図書（録音図書：本などを耳で聴けるようにCDなどに録音したもの）	勉強や仕事ができるスペース	地域住民の交流の機会	その他	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)															
全体		1,536	687 44.7	335 21.8	141 9.2	366 23.8	282 18.4	261 17.0	112 7.3	174 11.3	155 10.1	495 32.2	179 11.7	100 6.5	94 6.1
性別	男性	700	43.4	25.4	12.0	26.1	23.6	16.0	6.9	8.7	7.1	29.1	11.0	6.1	6.4
	女性	827	45.7	18.6	6.8	21.6	14.0	18.0	7.7	13.5	12.6	34.9	12.2	6.8	5.7
	その他	3	33.3	－	－	－	－	－	－	33.3	－	66.7	33.3	33.3	33.3
年代	10歳代	26	53.8	19.2	30.8	38.5	19.2	11.5	－	－	3.8	69.2	3.8	－	－
	20歳代	123	39.8	27.6	8.9	26.8	20.3	20.3	4.9	7.3	4.1	43.1	8.9	4.1	4.1
	30歳代	229	50.7	26.6	11.8	29.3	15.3	21.4	7.9	7.9	4.8	40.6	10.5	5.2	2.6
	40歳代	331	49.5	23.3	8.8	29.3	19.9	20.5	5.4	8.8	5.4	41.4	12.7	6.0	2.4
	50歳代	395	43.5	25.1	10.1	24.6	20.8	15.9	4.6	13.2	11.9	31.4	10.6	8.4	3.5
	60歳代	324	43.2	16.4	7.4	17.3	19.4	14.8	10.8	12.7	15.1	18.2	12.7	7.4	9.9
	70歳以上	107	29.0	5.6	1.9	4.7	5.6	4.7	15.9	23.4	21.5	10.3	16.8	5.6	27.1
職業	農林業	65	49.2	23.1	10.8	23.1	16.9	10.8	9.2	7.7	12.3	13.8	10.8	9.2	12.3
	漁業	8	50.0	25.0	12.5	12.5	37.5	12.5	12.5	37.5	12.5	25.0	－	－	12.5
	商工サービス業自営	58	34.5	20.7	3.4	15.5	13.8	17.2	3.4	17.2	13.8	24.1	6.9	6.9	8.6
	事務職	259	47.1	24.3	8.5	27.0	19.7	21.6	5.0	5.8	4.2	35.9	10.0	7.3	4.2
	技術職	283	43.8	24.0	10.2	26.9	17.7	21.9	6.7	8.8	8.5	39.9	12.4	7.1	3.5
	労務職	201	42.3	28.9	7.0	30.3	16.9	16.9	7.0	10.0	8.5	32.3	12.4	4.5	4.0
	管理職	87	48.3	16.1	8.0	25.3	33.3	13.8	3.4	5.7	5.7	29.9	10.3	10.3	3.4
	自由業	49	61.2	24.5	12.2	18.4	26.5	20.4	12.2	6.1	4.1	30.6	8.2	2.0	4.1
	主婦・主夫	125	48.8	15.2	2.4	7.2	12.8	16.8	11.2	20.0	13.6	28.0	13.6	4.0	12.8
	学生	53	43.4	20.8	15.1	30.2	22.6	11.3	1.9	3.8	1.9	67.9	9.4	1.9	5.7
属性	無職	156	41.0	14.1	9.0	19.2	16.7	11.5	12.2	22.4	17.3	14.1	16.0	8.3	9.6
	その他	178	42.1	21.3	15.2	25.3	14.6	12.4	6.7	14.0	16.9	34.8	12.4	6.7	5.6
	世帯主	757	43.3	20.7	8.3	23.2	22.1	14.9	7.3	10.3	8.7	29.5	11.1	8.2	7.0
	世帯主ではない	772	46.0	22.9	10.0	24.5	14.8	18.9	7.3	12.3	11.3	35.1	12.2	4.9	5.3
状況	未婚	420	46.0	21.4	11.0	29.5	21.2	18.6	6.4	11.9	9.8	35.2	11.0	7.9	2.9
	既婚	958	45.3	23.3	8.9	22.0	17.7	17.1	7.3	10.6	9.5	32.2	11.5	5.1	7.2
	その他	153	37.3	13.7	6.5	19.6	14.4	11.8	9.8	13.7	14.4	24.8	15.0	11.8	7.8
子どもの状況	就学前の子どもがいる	178	51.1	27.5	7.9	27.0	17.4	20.8	5.6	5.6	3.4	38.2	10.7	5.1	3.9
	小・中学生の子どもがいる	249	51.8	24.5	9.6	29.7	12.9	19.3	5.6	6.0	6.0	43.4	14.5	4.0	3.2
	高校生の子どもがいる	127	45.7	21.3	12.6	22.8	14.2	15.7	3.9	4.7	4.7	44.9	14.2	9.4	3.1
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	42.3	25.0	8.3	24.4	20.5	16.0	3.8	9.0	7.1	45.5	10.9	6.4	2.6
	子どもは成人している(「3～4」を除く)	555	38.2	18.9	5.8	19.5	15.7	14.1	9.7	15.0	14.1	24.5	13.0	6.7	10.6
	その他	23	21.7	21.7	17.4	43.5	17.4	13.0	8.7	26.1	13.0	30.4	26.1	13.0	4.3
世帯年収	子どもはいない	519	47.2	21.4	11.6	26.4	23.5	18.5	6.2	11.6	10.4	34.1	9.8	6.7	3.3
	100万円未満	102	42.2	9.8	10.8	24.5	19.6	14.7	11.8	18.6	19.6	29.4	12.7	5.9	10.8
	100～200万円未満	145	36.6	15.9	9.7	16.6	17.2	13.8	11.0	13.8	9.7	23.4	13.1	10.3	9.0
	200～300万円未満	240	45.8	20.0	8.3	24.6	14.2	14.6	10.0	15.0	13.8	29.2	10.8	6.3	6.3
	300～400万円未満	195	52.3	19.5	7.2	22.6	14.9	18.5	6.2	11.3	14.9	29.2	11.8	5.6	5.6
	400～600万円未満	320	44.7	25.3	10.6	22.8	21.3	18.8	5.9	6.9	6.3	31.6	11.6	6.9	6.6
	600～800万円未満	203	43.3	27.1	5.9	30.0	20.2	16.7	6.4	10.8	5.9	37.9	13.3	5.9	4.4
	800～1,000万円未満	160	45.6	26.3	13.1	28.1	20.0	17.5	4.4	10.0	8.8	38.8	12.5	5.0	1.3
状況	1,000万円以上	136	47.8	24.3	8.1	21.3	22.1	21.3	3.7	8.8	5.9	38.2	8.8	7.4	3.7
	持家	1,216	45.1	21.0	9.1	24.7	18.3	17.3	7.6	10.4	9.9	31.8	11.9	6.5	6.5
住まいの場所	借家	303	44.9	25.4	8.9	20.1	19.1	16.5	5.6	14.5	10.2	34.0	9.9	6.6	4.3
	高知市	739	46.8	24.5	8.0	25.2	21.2	18.7	5.5	9.2	8.8	33.7	11.0	7.3	3.2
住まいの場所	安芸広域圏	104	56.7	15.4	11.5	22.1	14.4	17.3	14.4	10.6	12.5	26.0	11.5	2.9	8.7
	南国・香美広域圏	230	41.7	18.7	10.4	20.4	17.8	16.1	9.6	14.3	13.5	32.6	14.3	5.2	4.8
	嶺北広域圏	24	33.3	29.2	－	25.0	8.3	20.8	4.2	16.7	4.2	33.3	20.8	8.3	8.3
	仁淀川広域圏	98	43.9	24.5	9.2	29.6	25.5	22.4	9.2	11.2	5.1	34.7	8.2	4.1	7.1
	高吾北広域圏	48	43.8	12.5	6.3	14.6	8.3	10.4	4.2	8.3	14.6	33.3	12.5	10.4	12.5
	高幡広域圏	119	41.2	19.3	10.1	22.7	15.1	14.3	7.6	11.8	9.2	29.4	12.6	7.6	10.9
	幡多広域圏	171	38.0	19.9	12.3	23.4	11.7	11.1	7.0	16.4	12.9	29.8	11.1	6.4	12.3
地い住域のま	沿岸部	368	47.3	18.5	12.8	22.8	19.0	13.9	9.2	12.8	10.1	28.0	12.0	6.8	6.0
	非沿岸部	1,160	44.2	22.8	8.0	24.1	18.2	18.1	6.6	10.9	10.1	33.6	11.6	6.5	5.9

<第6章 調査票〔単純集計結果〕>

最初に、あなたご自身のことについてお尋ねします。

以下のQ. 1 から Q. 10 までは、本調査でいただいた回答が性別によってどう違うか、年代別にはどういう違いが見られるか、などといった分析をするうえで必要な質問です。ご協力をお願いします。

F 1 性別（１つだけ○印）

（回答者数 1,536 人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	男性	700	45.6
2	女性	827	53.8
3	その他	3	0.2
	無回答	6	0.4

F 2 年代（１つだけ○印）

（回答者数 1,536 人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	10 歳代	26	1.7
2	20 歳代	123	8.0
3	30 歳代	229	14.9
4	40 歳代	331	21.5
5	50 歳代	395	25.7
6	60 歳代	324	21.1
7	70 歳以上	107	7.0
	無回答	1	0.1

F 3 職業（従事する時間が長いものに１つだけ○印）

（回答者数 1,536 人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	農林業	65	4.2
2	漁業	8	0.5
3	商工サービス業自営	58	3.8
4	事務職	259	16.9
5	技術職	283	18.4
6	労務職	201	13.1
7	管理職	87	5.7
8	自由業	49	3.2
9	主婦・主夫	125	8.1
10	学生	53	3.5
11	無職	156	10.2
12	その他	178	11.6
	無回答	14	0.9

F 4 あなたの属性（１つだけ○印）

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	世帯主	757	49.3
2	世帯主ではない（世帯員）	772	50.3
	無回答	7	0.5

F 5 婚姻状況（１つだけ○印）

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	未婚	420	27.3
2	既婚	958	62.4
3	その他（離別、死別を含む）	153	10.0
	無回答	5	0.3

**F 6 子どもの状況（同居・別居に関わらずお答えください。）
（当てはまるものすべてに○印）**

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	就学前の子どもがいる	178	11.6
2	小・中学生の子どもがいる	249	16.2
3	高校生の子がいる	127	8.3
4	大学生、専門学校生等の子どもがいる	156	10.2
5	子どもは成人している（「3～4」を除く）	555	36.1
6	その他	23	1.5
7	子どもはいない	519	33.8
	無回答	6	0.4

F 7 世帯の年間収入（税込み）（１つだけ○印）

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	100 万円未満	102	6.6
2	100～200 万円未満	145	9.4
3	200～300 万円未満	240	15.6
4	300～400 万円未満	195	12.7
5	400～600 万円未満	320	20.8
6	600～800 万円未満	203	13.2
7	800～1,000 万円未満	160	10.4
8	1,000 万円以上	136	8.9
	無回答	35	2.3

F 8 お住まいの状況（１つだけ○印）

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	持家	1,216	79.2
2	借家	303	19.7
	無回答	17	1.1

F 9 お住まいの場所（広域市町村圏）（１つだけ○印）

（回答者数 1,536 人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	高知市	739	48.1
2	安芸広域圏	104	6.8
3	南国・香美広域圏	230	15.0
4	嶺北広域圏	24	1.6
5	仁淀川広域圏	98	6.4
6	高吾北広域圏	48	3.1
7	高幡広域圏	119	7.7
8	幡多広域圏	171	11.1
	無回答	3	0.2

F 10 お住まいの地域（沿岸部・非沿岸部）（１つだけ○印）

（回答者数 1,536 人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	沿岸部	368	24.0
2	非沿岸部	1,160	75.5
	無回答	8	0.5

※ お住まいの地域が沿岸部かどうかの判断に迷う場合は、海（海岸、岸壁、港、湾、河口付近）から直線距離で約5 km（または車で約10分）を目安にしてください。

1. 県の基本政策について

高知県では、「いきいきと仕事ができる高知県」、「いきいきと生活ができる高知県」、「安全・安心な高知県」を目指すべき3つの高知県像に掲げ、県政の最重要課題である人口減少問題を食い止め、持続可能な人口構造への転換を図るべく、昨年3月に人口減少対策のマスタープランとなる「高知県元気な未来創造戦略」を策定し、取り組みを進めています。

1 いきいきと仕事ができる高知

● 経済の活性化 ～第5期高知県産業振興計画の取り組み～

(農業、林業、水産業、商工業、観光の各分野の振興や、デジタル化・グリーン化・グローバル化の推進、外商活動の全国展開、担い手の育成・確保など産業振興計画の取り組み)

2 いきいきと生活ができる高知

● 日本一の健康長寿県づくり ～第5期日本一の健康長寿県構想の取り組み～

(健康寿命の延伸に向けた意識醸成と行動変容の促進、地域で支え合う医療・福祉・介護サービス提供体制の確立とネットワークの強化、こどもまんなか社会の実現、「高知型地域共生社会」の推進)

● 教育の充実 ～第3期教育等の振興に関する施策の大綱の取り組み～

(確かな学力の育成と自己の将来とのつながりを見通した学びの展開、健やかな体の育成と基本的な生活習慣の定着、豊かな心の育成と多様性・包摂性を尊重する教育の推進など)

● 中山間対策の充実・強化 ～高知県中山間地域再興ビジョンの取り組み～

(集落活動センターの普及・拡大、担い手の確保・育成、生活用品・移動手段の確保、鳥獣被害対策など)

● 少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大

(出会い・結婚・妊娠・出産、子育てなどのライフステージの各段階に応じた切れ目のない対策、就職や起業に向けた支援など)

● 文化芸術とスポーツの振興

(文化芸術を鑑賞できる機会の充実・発表する機会の拡充、文化芸術活動を支える人材の育成、スポーツ参加の拡大、競技力の向上、スポーツを通じた活力ある県づくりなど)

3 安全・安心な高知

● 南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化

～第6期南海トラフ地震対策行動計画の取り組み～

(地震発生直後の命を守る対策、助かった命をつなぐための応急期の対策、早期の復旧・復興に向けた生活を立ち上げる対策など)

● インフラの充実と有効活用

(県民の安全・安心につながる道路、河川、港湾などの整備、公共交通機関の維持確保など)

問１ 「経済の活性化」について、第５期高知県産業振興計画に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（３つまで○印）

（回答者数 1,536 人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	農林水産業の生産地の強化	547	35.6
2	加工食品や機械などのものづくり産業の振興	147	9.6
3	観光の振興	426	27.7
4	新たな価値を生み出すための「イノベーション」の推進	149	9.7
5	県産品等の地産外商の促進（外商活動の全国展開、グローバル化に対応した輸出のさらなる拡大）	241	15.7
6	エネルギーや食料品、木材・木製品などの「地消地産」※ ¹ の推進	308	20.1
7	県外からの移住の促進	300	19.5
8	起業や新たな事業展開を志す方への支援	212	13.8
9	産業の担い手の育成・確保	544	35.4
10	各産業分野におけるデジタル化の促進	110	7.2
11	S D G s（持続可能な開発目標）の達成に向けた事業活動の促進	93	6.1
12	防災関連産業、I T・コンテンツ関連産業、グリーン化関連産業など新たな産業の創出	228	14.8
13	県内事業者の経営基盤の強化（事業戦略の策定・実行への支援、金融支援）	296	19.3
14	企業の誘致	330	21.5
15	地域の商業機能の維持・活性化	294	19.1
16	その他	42	2.7
	無回答	15	1.0

※１ 県内での増産が見込める品目の消費を県外産品から県内産品に置き換えることを通じて、生産の強化を図る取り組み

※２ 脱炭素化につながる新たな製品、サービスの開発等の支援や、自然・体験型の観光等を推進。

問2 「日本一の健康長寿県づくり」について、第5期日本一の健康長寿県構想に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（3つまで○印）

（回答者数 1,536 人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	生涯にわたる健康的な生活習慣の定着	448	29.2
2	がん対策や脳血管疾患・心臓病・糖尿病などの血管病対策の推進	273	17.8
3	在宅医療・介護の推進	367	23.9
4	高齢者がいつまでも元気に暮らせる地域づくり	470	30.6
5	高知型地域共生社会の実現に向けた市町村の包括的な支援体制の整備の推進	250	16.3
6	地域住民やボランティア、企業、NPO など多様な主体の参画による子育て支援と見守り活動など人と人とのつながりの再生に向けたネットワークづくり	220	14.3
7	障害のある人が地域で安心して暮らしていくことができる環境づくり	227	14.8
8	救急医療体制の強化	374	24.3
9	医師等医療従事者の地域偏在の是正	294	19.1
10	介護などのサービス提供を担う人材の安定確保	502	32.7
11	妊娠期から子育て期まで切れ目のない包括的な支援	394	25.7
12	厳しい環境にある子どもたちへの支援	295	19.2
13	デジタル化の推進（オンライン診療の推進や ICT を活用した高齢者の見守り体制の整備など）	152	9.9
14	その他	35	2.3
	無回答	14	0.9

※1 介護予防や生活支援サービスの充実・強化など、高齢者がいつまでも元気に安心して日々を暮らせる対策。

※2 断らない相談窓口や分野を超えた多機関協働の支援会議の設置、孤立を防ぐ地域づくりなどを一体的に整備する施策。

問3 「教育の充実」について、第3期教育等の振興に関する施策の大綱に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（3つまで○印）

（回答者数 1,536人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	学力向上に向けた学校の組織力の強化	544	35.4
2	道德教育の推進	428	27.9
3	運動能力の向上、運動習慣の確立	257	16.7
4	社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の推進	455	29.6
5	発達障害など特別な支援を必要とする子どもへの指導・支援の充実	271	17.6
6	貧困の世代間連鎖を教育によって断ち切るための支援の充実	393	25.6
7	いじめや暴力行為、不登校などへの対策の充実	587	38.2
8	パソコンやタブレット等を活用した教育の推進	203	13.2
9	地域の方々との連携・協働による学習やスポーツ活動などの推進	221	14.4
10	就学前の教育・保育の充実	169	11.0
11	生涯にわたって学び続けられる環境づくりの推進	328	21.4
12	学校における働き方改革の推進	331	21.5
13	その他	50	3.3
	無回答	13	0.8

※1 教員同士がチームを組んで主体的に学び合うことにより組織的に授業力の向上などを図る。

※2 家庭の経済状況と子どもの学力等には相関関係があり、貧困の世代間連鎖が危惧される状況であることから、保護者の子育て力の向上や放課後等における学習の場の充実などを図る。

※3 教員が子どもと向き合う時間を確保し、限られた時間の中で最大の教育効果を発揮できるよう、市町村教育委員会や学校等と連携し、業務の効率化・削減や外部人材の活用などを図る。

問4 「中山間対策の充実・強化」について、高知県中山間地域再興ビジョンに基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（2つまで○印）

（回答者数 1,536人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	食料品や日用品などの確保	362	23.6
2	地域での医療・介護の確保	639	41.6
3	買い物や通院のための移動手段の確保	738	48.0
4	地域で収入を得ることができる産業づくり	526	34.2
5	集落の維持・再生に向けた地域の支え合いの仕組みづくり	208	13.5
6	移住促進等による地域活動などの担い手の確保	162	10.5
7	地域での教育の拠点となる高等学校の確保	52	3.4
8	鳥獣被害への対策	111	7.2
9	スマートフォンやパソコン等で高速通信が可能となる情報基盤の整備	165	10.7
10	その他	15	1.0
	無回答	10	0.7

問5 「少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（2つまで○印）

（回答者数 1,536 人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	地域や職場など社会全体で結婚や子育てを応援する機運の醸成	250	16.3
2	出会いや結婚への支援を希望する独身者への出会いの機会の創出	243	15.8
3	安心して妊娠・出産できる環境の整備	478	31.1
4	子育てや教育にかかる経済的な負担の軽減	666	43.4
5	子どもの預け先の確保など子育て支援サービスの充実	345	22.5
6	家事・育児の分担など家庭における男女共同参画の推進	85	5.5
7	いったん子育て等に専念しても、希望すれば再就職できるための支援	218	14.2
8	仕事と育児・介護などの家庭生活の両立に理解がある職場づくり	413	26.9
9	長時間労働の是正	134	8.7
10	場所や時間に制約されない仕事につながる専門技術等のスキルアップ支援（デジタルスキル等）	82	5.3
11	その他	31	2.0
	無回答	11	0.7

問6 文化芸術の振興について、特に力を入れるべきものは何ですか。（2つまで○印）

（回答者数 1,536 人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	ホール・劇場、美術館、博物館等の文化施設の充実	572	37.2
2	文化芸術を鑑賞・体験できる機会の充実	758	49.3
3	文化芸術活動を発表する機会の拡充	132	8.6
4	高知固有の文化の継承や活用	499	32.5
5	文化芸術活動を支える人材の育成	363	23.6
6	文化芸術に関するイベント等の情報発信	346	22.5
7	その他	29	1.9
	無回答	28	1.8

問7 スポーツの振興について、特に力を入れるべきものは何ですか。（2つまで○印）

（回答者数 1,536 人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	誰もが地域でスポーツに参加できるための環境づくり	807	52.5
2	選手や指導者の育成による競技力の向上	538	35.0
3	スポーツを通じた交流人口の拡大	446	29.0
4	スポーツ施設・設備の充実	815	53.1
5	その他	48	3.1
	無回答	27	1.8

問 8 「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」について、第6期南海トラフ地震対策行動計画に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。
(3つまで○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	住宅の耐震化の促進	369	24.0
2	津波からの避難場所や避難路の整備	417	27.1
3	災害関連死の防止に向けた避難所の確保や、環境の整備、運営体制の充実	348	22.7
4	支援物資が被災者に確実に届く体制づくり	650	42.3
5	県外からの支援を円滑に受け入れる態勢の強化	223	14.5
6	医療救護体制の推進	394	25.7
7	防災教育の強化	169	11.0
8	高齢者や障害者などの要配慮者の方々を地域で支え合う仕組みづくり	209	13.6
9	地震火災・津波火災対策の推進	93	6.1
10	津波や浸水による被害を防ぐ防潮堤や強靱な道路ネットワークの構築、上下水道施設の耐震化などの災害に強いインフラ整備	418	27.2
11	南海トラフ地震臨時情報※が発表された場合に備えた対策の推進	142	9.2
12	自主防災組織など人のつながりの強化	141	9.2
13	発災後の応急対策活動や住民生活に必要な燃料の確保対策	194	12.6
14	住民生活や経済活動を早期に再建・再開するための復旧・復興対策	431	28.1
15	デジタル技術の活用による防災・災害対応業務の効率化の推進	78	5.1
16	その他	33	2.1
	無回答	12	0.8

※ 南海トラフ地震臨時情報：南海トラフ沿いで異常な現象（東海地震の発生など）が観測され、大規模地震発生の可能性が平常時より相対的に高まったと評価された場合に、気象庁から発表される情報。

問 9 「インフラの充実と有効活用」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。(2つまで○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	他の地域とのつながりを強化する高速道路等の整備	317	20.6
2	日常生活を支える国道や県道等の整備	566	36.8
3	台風・豪雨に備えた河川の浚渫、堤防の整備や土砂災害対策の推進	396	25.8
4	南海トラフ地震の津波に備えた海岸及び河川堤防等の整備	392	25.5
5	既存インフラの維持管理や老朽化対策	528	34.4
6	公共交通機関の維持確保	391	25.5
7	高速道路や空港、港湾等を活用した人流・物流対策	150	9.8
8	新幹線の実現や空港の国際化	174	11.3
9	その他	14	0.9
	無回答	21	1.4

改めて、県の基本政策についてお伺いします。

問 10 県が行っている次の１～８の政策のうち、より一層力を入れて取り組むべきだと考えるものは何ですか。（２つまで○印）

（回答者数 1,536 人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	経済の活性化	902	58.7
2	日本一の健康長寿県づくり	83	5.4
3	教育の充実	274	17.8
4	中山間対策の充実・強化	244	15.9
5	少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大	477	31.1
6	文化芸術とスポーツの振興	64	4.2
7	南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化	584	38.0
8	インフラの充実と有効活用	252	16.4
	無回答	16	1.0

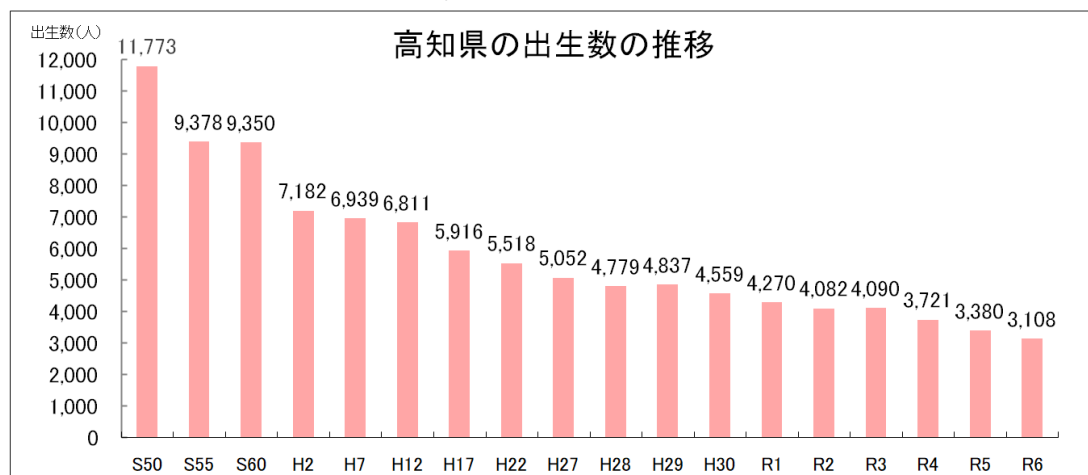
2. 県の人口減少対策について

本県の人口は、昭和 60 年の約 84 万人以降年々減少し、令和 7 年 4 月には約 64.8 万人となり、人口減少の流れに歯止めがかからない状況です。

若年人口（34 歳以下）は、昭和 50 年の約 39.9 万人（総人口の 49.3%）以降年々減少し、令和 7 年 4 月には半分以下となる約 16.7 万人（総人口の 25.7%）まで減少しています。

こうした人口減少、とりわけ若年人口の減少の要因は、出生数の減少と進学や就職に伴い若い世代が県外へ転居していることにあります。

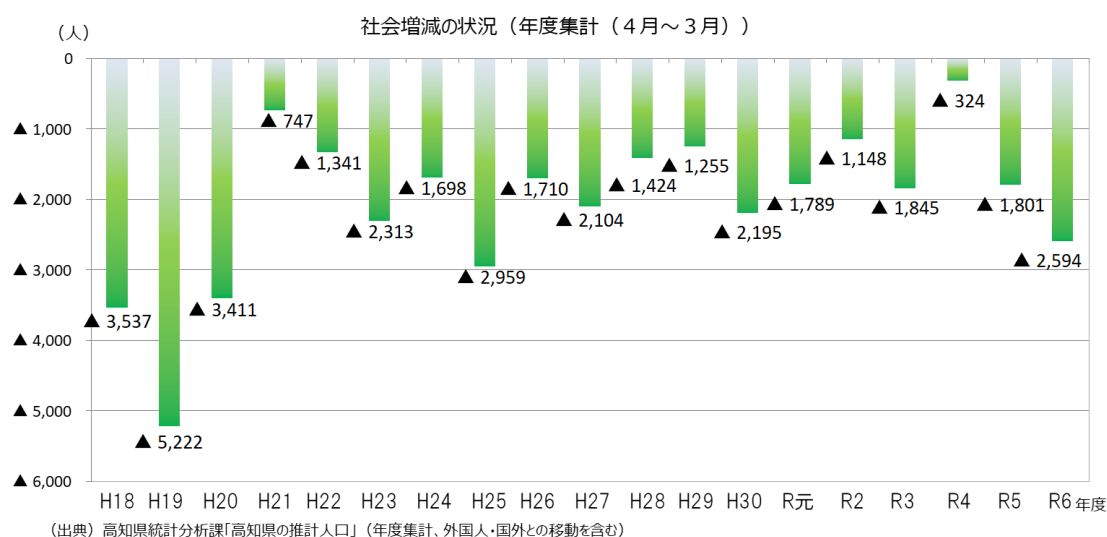
出生数は、昭和 50 年には 11,773 人でしたが、令和 6 年では 3,108 人となっており約 50 年間で 3 分の 1 以下となっています。



県外との間の人口移動については、「高知県から県外へ転居した人数」が「県外から高知県に転居した人数」を上回る社会減の状態が続いており、令和 6 年度は 2,594 人の社会減となっています。

これを年代別に見ると、15 歳～29 歳までの社会減が全体の 7 割を占めています。

また、男女別に見ると、男性より女性の社会減が多い状況が続いています。



将来の世代に本県の産業や文化を引き継いでいくためには、若者や女性に選ばれる高知県にするとともに、出生数の増加を図り、人口構造を若返らせていくことが必要です。

そのため、昨年 3 月に策定した「高知県元気な未来創造戦略」に基づき、「仕事の創出による若者の増加」「婚姻数の増加」「出生数の増加」の 3 つの観点から、施策を強化しながら全力で取り組みを進めています。

県民の皆さまには、県の人口減少の克服に向けた様々な取り組みへのご参画、ご協力をお願いします。

問 12 今後、本県の少子高齢化や人口減少が進んだ場合、どのようなことが心配ですか。

(3つまで○印)

(回答者数 1,536人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	医療・福祉施設がなくなり、十分な医療・福祉サービスが受けられなくなる事	719	46.8
2	医療保険や年金など社会保障の維持が困難になる事	718	46.7
3	保育園の閉園等により、子育て環境が悪化すること	243	15.8
4	学校の統廃合、学級数の減少等により、教育環境が悪化すること	318	20.7
5	公共交通の廃止等により、交通の便が悪くなる事	396	25.8
6	道路や水道等のインフラが維持できなくなる事	323	21.0
7	水道料等の公共料金が高くなる事	184	12.0
8	地域の商店の閉店により買い物が不便になる事	185	12.0
9	担い手不足により地域の産業が衰退すること	588	38.3
10	集落単位で実施してきた、草刈りなどの共同作業が難しくなる事	68	4.4
11	地域の文化・まつり・民俗芸能などの継続が難しくなる事	100	6.5
12	地域に活気がなくなること	296	19.3
13	災害時や緊急時に周囲からの手助けが得られなくなる事	132	8.6
14	その他	19	1.2
15	特に心配していることはない	19	1.2
	無回答	5	0.3

問 13 高知県内の若者定着や、県外からの若者の転入増加のために特に何が重要だと思いますか。(3つまで○印)

(回答者数 1,536人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	若者の所得の向上	994	64.7
2	キャリアアップや職場での役割分担における男女平等	148	9.6
3	ワークライフバランスの充実に向けた企業等の働き方改革	365	23.8
4	若者に人気のある業種（IT系等）の企業の増加	369	24.0
5	起業の促進	224	14.6
6	県内就職の促進に向けた情報発信やマッチングの強化	376	24.5
7	学校教育等での郷土愛の醸成	69	4.5
8	転職にともなう県外転出の抑制（県内での転職先に関する情報発信など）	176	11.5
9	本県に移住を希望する方への支援の充実	313	20.4
10	高知県で暮らすことの魅力を伝える情報発信	310	20.2
11	外国人材の活躍推進	41	2.7
12	子育てしやすい環境	622	40.5
13	社会全体の「男性は仕事、女性は家庭」という性別役割分担意識の解消	98	6.4
14	その他	69	4.5
	無回答	13	0.8

問 14 「婚姻数の増加」「出生数の増加」のために特に、何が重要だと思いますか。

(3つまで○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	若者の所得の向上	914	59.5
2	キャリアアップや職場での役割分担における男女平等	114	7.4
3	ワークライフバランスの充実に向けた企業等の働き方改革	337	21.9
4	出会いや結婚を希望する独身者への出会いの機会の増加(複数 対複数のイベント)	339	22.1
5	サポーターなどによる婚活に関する支援(一対一のマッチン グ)	121	7.9
6	結婚時の支援金等の結婚に関する経済的な支援	318	20.7
7	安心して妊娠・出産できる環境	771	50.2
8	子育てに関する支援やサービスの充実(経済的な支援を含む)	655	42.6
9	社会全体の「男性は仕事、女性は家庭」という性別役割分担意 識の解消	148	9.6
10	企業等における男性育休の取得の促進や休暇制度の充実	181	11.8
11	子どもを持つことに対するポジティブな情報の発信	210	13.7
12	その他	52	3.4
	無回答	22	1.4

【性別役割分担意識について】

県では、人口減少問題への対応として、男女が分担して家事育児を行う生活スタイルである「共働き・共育て」を推進しています。「男性は仕事、女性は家庭」といった昔ながらの考え方を見直し、性別にとらわれず、誰もが希望に応じて家庭でも仕事でも力を発揮できる社会を実現するためには、地域や職場における意識の見直しが必要です。

問 15 あなたの職場において、男女の地位(意思決定への影響力や待遇など)は平等になっていると思いますか。

あなたの気持ちに最も近いものを選んでください。(1つだけ○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	男性の方が非常に優遇されている	83	5.4
2	どちらかといえば男性の方が優遇されている	405	26.4
3	平等	540	35.2
4	どちらかといえば女性の方が優遇されている	106	6.9
5	女性の方が非常に優遇されている	20	1.3
6	わからない	325	21.2
	無回答	57	3.7

問 16 あなたの家庭生活において、男女の地位（意思決定への影響力や待遇など）は平等になっていると思いますか。

あなたの気持ちに最も近いものを選んでください。（１つだけ○印）

（回答者数 1,536 人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	男性の方が非常に優遇されている	87	5.7
2	どちらかといえば男性の方が優遇されている	369	24.0
3	平等	703	45.8
4	どちらかといえば女性の方が優遇されている	117	7.6
5	女性の方が非常に優遇されている	40	2.6
6	わからない	192	12.5
	無回答	28	1.8

3. 南海トラフ地震対策について

高知県では「南海トラフ地震対策行動計画」を策定し、ハード・ソフトの両面から様々な対策を進めています。被害を軽減するためには、県民の皆さま一人ひとりの備えとして、揺れがおさまったらすぐに避難する意識や、日頃から車の燃料を多めに保つ行動などの「自助」の取り組みに加え、自主防災組織の活動などの地域で支え合う「共助」の取り組みが重要です。

県民の皆さまのご協力のもと、「自助」、「共助」、「公助」が一体となった取り組みをしっかりと進めてまいります。

問 17 南海トラフ地震が発生したとき、高知県内では最大で約 42,000 人の方が亡くなり、そのうち約 36,000 人の方が津波によって亡くなると想定されています。＊¹

あなたのお宅は津波で浸水が予測される地域ですか。（1つだけ○印）

（回答者数 1,536 人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	津波で浸水が予測される地域である	532	34.6
2	津波で浸水が予測される地域ではない	877	57.1
3	わからない＊ ²	117	7.6
	無回答	10	0.7

※¹ 想定死者数は、「【高知県版】南海トラフ巨大地震による被害想定（平成25年5月15日公表）」に基づくものです。令和7年3月に国が公表した新たな被害想定を踏まえ、県版の精緻な被害想定を今年度中に公表予定です。

※² 津波の浸水予測（浸水の深さ、到達時間など）は、市町村のハザードマップで確認することができます。

また、高知県のホームページ（高知県防災マップ）でもご確認いただけます。

（右の二次元バーコードから住所を入力して検索することもできます。）

【高知県防災マップ】



副問 1 （問 17 で「1」を選んだ方のみお答えください。）

南海トラフ地震が発生したとき、高知県では、最も早いところで地震の揺れ始めから 3 分程度で、津波が海岸線に到達すると予測されています。

あなたがご自宅にいるときに、今まで経験したことがないような大きな揺れに襲われ、その揺れが 1 分以上続いたとします。あなたはいつ避難しますか。（1つだけ○印）

（回答者数 532 人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	揺れがおさまった後、すぐに	368	69.2
2	津波警報が出たら	73	13.7
3	市町村から避難の呼びかけがあったら	19	3.6
4	周りの人が避難したら	4	0.8
5	家族が避難したら	7	1.3
6	自宅の浸水予測が 30cm 未満であるため、状況を判断してから	17	3.2
7	マンション等の高層階に住んでいるため避難しない	32	6.0
8	避難しない	11	2.1
	無回答	1	0.2

副問 2 (問 17 で「1」を選んだ方のみお答えください。)

あなたのご自宅まで、津波が到達する時間や浸水する深さをどのように知りましたか。
(1 つだけ○印)

※津波は 30 cm の深さで避難できなくなり、1 m になると命を落とすと言われています

(回答者数 532 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	地域の津波避難計画※ ¹ で知った	95	17.9
2	市町村のハザードマップ※ ² で知った	264	49.6
3	県のホームページ(高知県防災マップなど)で知った	62	11.7
4	新聞で知った	16	3.0
5	知らない	76	14.3
	無回答	19	3.6

※1 地域の津波避難計画とは、お住まいの地域の津波浸水予測や避難経路、避難場所などを明らかにし、いざというときに安全に避難するために市町村が作成するものです。

※2 ハザードマップとは、津波浸水予測や避難経路、避難場所などの情報を地図上に示したものです。

副問 3 (問 17 で「1」を選んだ方のみお答えください。)

あなたのご自宅がある地域は、地震が発生してから何分で津波が到達すると予測されていますか。津波ハザードマップで示されている津波の到達時間をお答えください。
(1 つだけ○印)

(回答者数 532 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	0 分から 5 分	46	8.6
2	5 分から 10 分	68	12.8
3	10 分から 20 分	80	15.0
4	20 分から 30 分	61	11.5
5	30 分から 40 分	34	6.4
6	40 分から 60 分	27	5.1
7	60 分以上	37	7.0
8	分からない	122	22.9
	無回答	57	10.7

問 18 あなたのご自宅では、固定が必要な家具や家電などを固定していますか。

(1つだけ○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	固定している	319	20.8
2	寝室だけは固定している	132	8.6
3	固定が必要な家具や家電などを居室※内に置いていない	193	12.6
4	固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない	871	56.7
	無回答	21	1.4

※ 居室：居間、寝室、台所、子ども部屋など

<家具や家電などの固定について>

強い揺れにより、家具（タンス、本棚、食器棚、戸棚）や家電（冷蔵庫、電子レンジ、テレビ）などの転倒に巻き込まれ、死傷する場合があります。耐震金具などにより家具や家電などを固定することや、配置の見直しをするなど室内の安全対策が大変重要となります。

問 19 大規模災害が発生した時は、県外からの応援が届くまでに時間がかかるため、各ご家庭でも飲料水・食料（3日分以上※¹）の備蓄をすることが重要です。

あなたのご自宅に、災害用の備えとして、長期保存の飲料水と食料、日常的に消費する飲料水と食料のストック（ローリングストック※²）がおおよそ何日分ありますか。

(それぞれあてはまるものに○印)

【飲料水 災害用の飲料水の備蓄※³】

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	7日分以上	97	6.3
2	3日～6日分	507	33.0
3	2日分	298	19.4
4	1日分	144	9.4
5	なし	414	27.0
	無回答	76	4.9

【飲料水 日常的に消費する飲料水のストック】

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	7日分以上	129	8.4
2	3日～6日分	485	31.6
3	2日分	331	21.5
4	1日分	179	11.7
5	なし	344	22.4
	無回答	68	4.4

【食料 災害用の食料の備蓄※³】

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	7日分以上	72	4.7
2	3日～6日分	452	29.4
3	2日分	321	20.9
4	1日分	179	11.7
5	なし	438	28.5
	無回答	74	4.8

【食料 日常的に消費する食料のストック】

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	7日分以上	113	7.4
2	3日～6日分	542	35.3
3	2日分	379	24.7
4	1日分	161	10.5
5	なし	267	17.4
	無回答	74	4.8

- ※1 県外からの救援物資が届くのは南海トラフ地震発生後、4日目以降になると想定されます。そのため、3日分以上（可能であれば1週間分以上）の備蓄をしておくことが重要です。
- ※2 普段の食料を少し多めに買い置きし、賞味期限が近いものから消費、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品を家庭に備蓄しておく方法です。
- ※3 災害用の飲料水・食料は、5年保存水、7年保存水などの長期保存水や、乾パン、アルファ化米などの非常用保存食品をいいます。また、飲料水は、1人1日3リットル必要と言われています。

副問1 (問19で回答した量が、飲料水・食料それぞれ合計しても3日分に満たない方のみお答えください。合計で3日以上を確認できている項目は回答不要です。)

飲料水、食料を3日以上確保していない（できていない）のはどのような理由からですか。（それぞれ、最も大きな理由に一つだけ○印）

【飲料水】

(回答者数 439 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	必要性を感じていない	36	8.2
2	手間がかかる	34	7.7
3	費用がかかる	79	18.0
4	置き場所がない	72	16.4
5	まとまった量を購入する習慣がない	168	38.3
6	その他	32	7.3
	無回答	18	4.1

【食料】

(回答者数 437 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	必要性を感じていない	39	8.9
2	手間がかかる	34	7.8
3	費用がかかる	101	23.1
4	置き場所がない	64	14.6
5	まとまった量を購入する習慣がない	147	33.6
6	その他	28	6.4
	無回答	24	5.5

問20 大規模災害が発生すると、人命救助を行う緊急車両への給油が優先されるため、一般の車両はしばらくの間、ガソリンスタンドで給油を受けられなくなります。

したがって、災害が発生したときに車を使用するためには、平時からこまめに給油し、車の燃料を多めに保つことが必要です。

あなたは、普段、車への給油をいつ、どのくらい行いますか。(それぞれ1つだけ○印)

【いつ】

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	残量が半分くらいになった時	520	33.9
2	残量が4分の1程度になった時	555	36.1
3	残量がほとんど無くなった時	314	20.4
4	給油する機会はない	121	7.9
	無回答	26	1.7

【どのくらい】

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	満タンにする	1,172	76.3
2	満タンにせず、一定の量を入れる	64	4.2
3	満タンにせず、一定の金額分を入れる	150	9.8
4	給油する機会はない	121	7.9
	無回答	29	1.9

※ 電気自動車を使用している場合など、ガソリン車やディーゼル車を所有しておらず、ガソリンスタンドで給油する機会がない方は、選択肢4を選んでください。

問21 過去1年間に地域や職場の地震に関する防災訓練に参加したことがありますか。

(1つだけ○印)

※ 複数の訓練に参加したことがある場合は、直近で参加した該当する訓練に○印

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	行政や自主防災組織などが行う訓練に参加した	229	14.9
2	職場で行う訓練に参加した	451	29.4
3	その他の訓練(学校などで児童・生徒やその家族を対象にした訓練など)に参加した	63	4.1
4	参加していない	511	33.3
5	訓練がなかった、または訓練があったかなかったのかわからない	257	16.7
	無回答	25	1.6

問22 「南海トラフ地震臨時情報※」が発表されることについて知っていますか。

(1つだけ○印)

(回答者数 1,536人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	知っている	752	49.0
2	聞いたことはあるが、内容はよく知らない	591	38.5
3	知らない	181	11.8
	無回答	12	0.8

※ 南海トラフ地震臨時情報：南海トラフ沿いで異常な現象（東海地震の発生など）が観測され、大規模地震発生の可能性が平常時より相対的に高まったと評価された場合に、気象庁から発表される情報

※ 実際の地震の発生を知らせる「緊急地震速報」とは異なります。

副問1 (問22で「1」を選んだ方のみお答えください。)

「南海トラフ地震臨時情報」には、地震発生後では避難が間に合わない地域に事前に避難指示等が発令される、切迫度の高い「巨大地震警戒」と、それよりは切迫度の低い「巨大地震注意」があります。

それぞれの情報に応じた、ご自身の取るべき下の図のような行動について、理解していますか。

【巨大地震警戒】

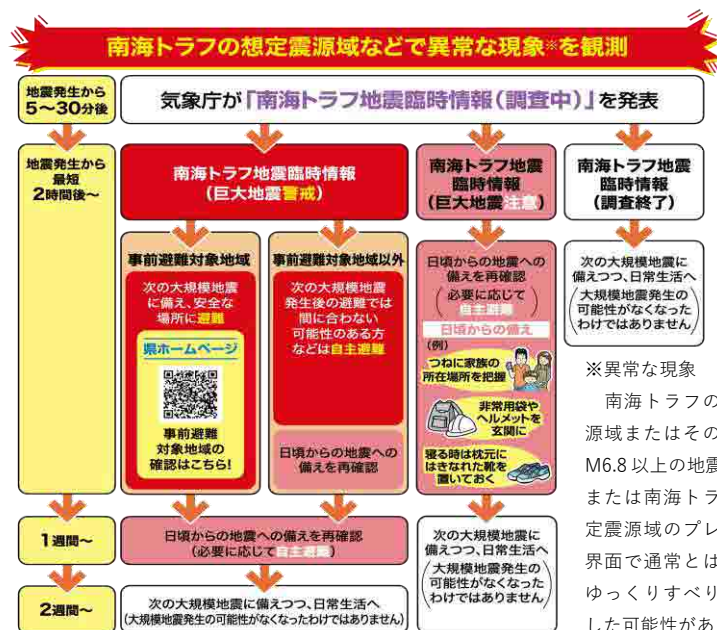
(回答者数 752人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	理解している	464	61.7
2	理解できていない	271	36.0
	無回答	17	2.3

【巨大地震注意】

(回答者数 752人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	理解している	485	64.5
2	理解できていない	220	29.3
	無回答	47	6.3



-
-
- 「巨大地震警戒」発表時に避難指示等が発令される「事前避難対象地域」は市町村によって設定されています。あらかじめ対象地域を確認しておくことが重要です。

- 高知県では、ご家庭での備えについてまとめた防災啓発冊子「南海トラフ地震に備えちょき」を作成し、ホームページで公開していますので、ぜひご活用ください。

【高知県ホームページ】



4. 県民の健康づくりについて

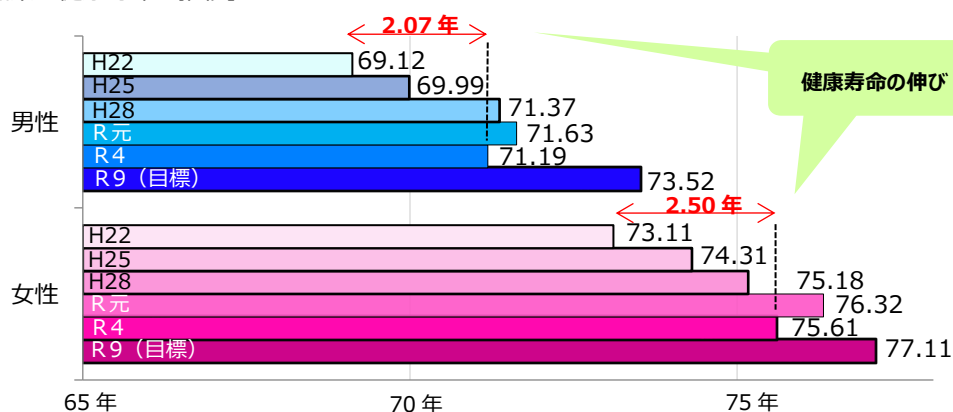
高知県では、平成 22 年 2 月に「日本一の健康長寿県構想」を、平成 25 年 11 月に「スポーツ推進計画」を策定し、保健・医療・福祉の各分野の課題解決や成人の運動・スポーツの習慣化に真正面から取り組んできました。

令和 6 年 3 月には、第 5 期「日本一の健康長寿県構想」を策定し、①働きざかり世代をターゲットにした対策の強化、②中山間地域を含めた医療・福祉・介護サービスの基盤強化、③出会いや結婚支援、子ども・子育て施策の充実・強化、④分野横断的な柱として、高知型地域共生社会の取り組みを推進をポイントとして対策の強化を図り、『県民の誰もが住み慣れた地域で、健やかで心豊かに安心して暮らし続けることのできる高知県』の実現に向けて全力で取り組みを進めています。

県民の健康づくりでは、県民の皆さまの健康寿命を全国平均以上にまで延伸することを目標に掲げ、男性の健康寿命を令和元年の 71.63 年から令和 9 年には 73.52 年以上に、また、女性は 76.32 年から 77.11 年以上にすることを目指しています。

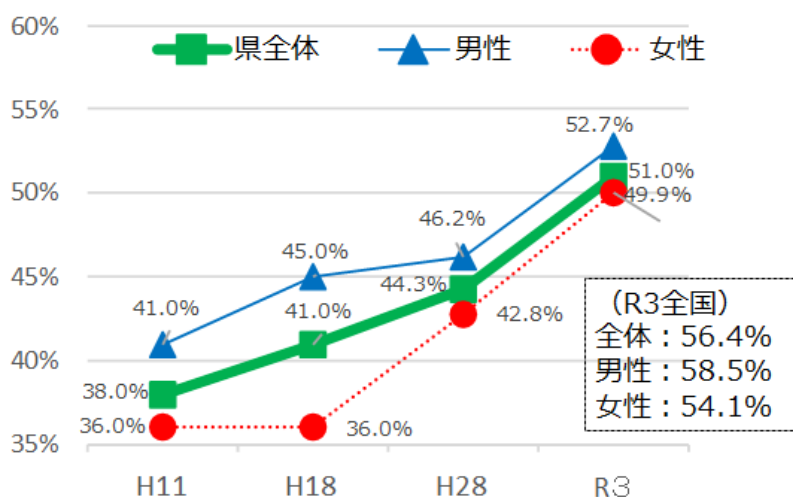
さらに、令和 5 年 3 月に策定した「第 3 期高知県スポーツ推進計画」では、県民のスポーツ参加の拡大を 3 本柱の 1 つに掲げ、令和 9 年度に成人の週 1 回以上のスポーツ実施率 65%を目指しています。

【高知県の健康寿命の推移】



※ 健康寿命とは・・・介護などを受けずに健康的に社会生活が送れる期間

【高知県の成人の週 1 回以上の運動・スポーツ実施率の推移】



問 23 あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	ある	206	13.4
2	ない	1,317	85.7
	無回答	13	0.8

副問 1 (問 23 で「1」を選んだ方のみお答えください。)

それはどのようなことに影響がありますか。(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 206 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	日常生活動作(起床、衣服脱着、食事、入浴など)	71	34.5
2	外出(時間や作業量などが制限される)	68	33.0
3	仕事、家事、学業(時間や作業量などが制限される)	94	45.6
4	運動(スポーツを含む)	86	41.7
5	その他	18	8.7
	無回答	3	1.5

問 24 高知県の1日の平均歩数は、男女ともに全国平均を下回っております。健康づくりのためには、成人で1日約8,000歩以上、高齢者で1日約6,000歩以上の歩行に相当する身体活動が推奨^{*1}されています。あなたは1日にどのくらい歩いていますか。

(1つだけ○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	4,000 歩未満	494	32.2
2	4,000～6,000 歩未満	357	23.2
3	6,000～8,000 歩未満	211	13.7
4	8,000～10,000 歩未満	109	7.1
5	10,000 歩以上	76	4.9
6	把握していない	275	17.9
	無回答	14	0.9

歩数の目安：1,000 歩＝約 10 分

1 日平均歩数

年齢区分	性別	国目標値 ^{*2}	全国平均 ^{*3}	高知県 ^{*4}
20～64 歳	男性	8,000	7,506	6,210
	女性	8,000	6,494	5,960
65 歳以上	男性	6,000	5,329	4,894
	女性	6,000	4,419	4,229

*1 「健康づくりのための身体活動・運動ガイド 2023」推奨シート(厚生労働省)

*2 健康日本 21(第三次) *3 令和 5 年国民健康・栄養調査

*4 令和 4 年高知県県民健康・栄養調査

問 25 運動やスポーツを 1 週間に何日くらい行いますか。(1 つだけ○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	週に 5 日以上	139	9.0
2	週に 3 日以上	144	9.4
3	週に 2 日以上	130	8.5
4	週に 1 日以上	169	11.0
5	月に 1～2 日	151	9.8
6	運動やスポーツをほとんどしない	782	50.9
	無回答	21	1.4

※「運動やスポーツ」の例

競技スポーツ（野球、サッカー、ランニング、水泳など）のほか、健康づくりのために
行う運動（散歩を含むウォーキング、ラジオ体操、ヨガ、縄跳びなど）

5. 高知型地域共生社会の実現に向けた支え合いの地域づくりについて

人口減少や少子高齢化に加え、核家族や単身世帯の増加、デジタル化の進展などにより人との接触機会が減ってきたことで、地域のつながりや支え合いの力が弱まっています。

こうした課題への対応として、高知県では、「高知型地域共生社会」の取り組みを進めています。

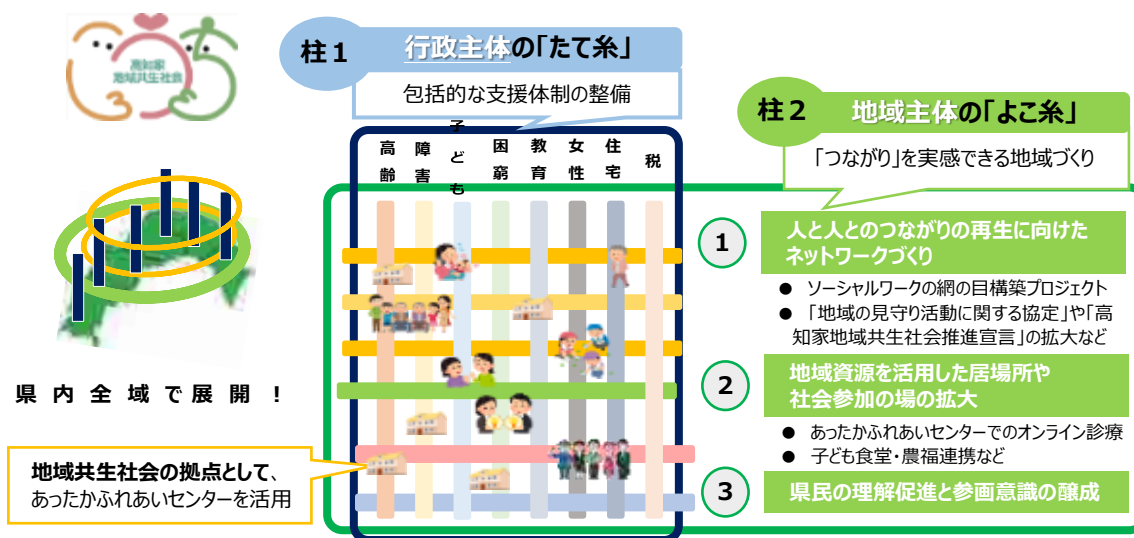
具体的には、行政主体の「たて糸」として、行政がどんな困りごとでも受け止め、関係者が連携して解決に導く体制づくりを進めます。

さらに、地域主体の「よこ糸」として、県内に広く展開する「あったかふれあいセンター」を拠点にしながら人々とのつながりや支え合いの力の再生に向けた取り組みを進めます。

特に「よこ糸」では、地域の見守り活動や清掃活動、お祭りなど、地域の集いの場があることが、困りごとを見逃さない支え合いの地域づくりにつながります。日々のあいさつや声かけなどの小さな行動もその大切な一歩です。

県民のみなさんと一緒にオール高知で「高知型地域共生社会」の実現に向けた支え合いの地域づくりを進めたいと考えています。

【高知型地域共生社会の「たて糸」「よこ糸」の展開イメージ】



「高知型地域共生社会」の実現に向けて、ご意見を今後の施策に反映するため、「よこ糸」である支え合いの地域づくりに関してお伺いします。

問 26 地域での支え合いの力は、以前（概ね5～10年前）と比べてどうなっていると感じますか。（1つだけ○印）

（回答者数 1,536人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	強まっていると感じる	83	5.4
2	あまり以前と変わらない	632	41.1
3	弱まっていると感じる	640	41.7
	無回答	181	11.8

問 27 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。(1つだけ○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	決してない	295	19.2
2	ほとんどない	699	45.5
3	たまにある	310	20.2
4	時々ある	142	9.2
5	しばしばある・常にある	80	5.2
	無回答	10	0.7

問 28 あなたは現在、地域の活動に参加していますか。(1つだけ○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	積極的に参加している	92	6.0
2	積極的ということではないが参加している	341	22.2
3	頼まれたら時々参加している	308	20.1
4	ほとんど参加したことがない	341	22.2
5	全く参加していない	445	29.0
	無回答	9	0.6

※「地域の活動」の例

清掃活動、自治会、お祭りなどの地域のイベント、サロンなどの交流活動など

副問 1 (問 28 で「4」「5」を選んだ方のみお答えください。)

どのようなきっかけがあれば、地域の活動に参加したいと思いますか。

(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 786 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	興味・関心のある活動があれば	278	35.4
2	友人や仲間からの誘いがあれば	211	26.8
3	広報誌やホームページ・SNS等からの情報提供があれば	41	5.2
4	活動団体からの呼びかけがあれば	53	6.7
5	自治体、町内会の誘いがあれば	111	14.1
6	報酬等がもらえるのであれば	104	13.2
7	その他	51	6.5
8	特に参加しようと思わない	257	32.7
	無回答	5	0.6

6. ヤングケアラーについて

ヤングケアラーとは、「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者※」とされています。

※「子ども・若者」：子ども・若者育成支援推進法の支援の対象年齢は、おおむね30歳未満を中心としているが、状況等に応じ、40歳未満の方も対象となり得る。

例えば、このような子ども・若者をいいます。



障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障害や病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。



日本語が第一言語でない家族や障害のある家族のために通訳をしている。



家計を支えるために労働をして、障害や病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。



障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている。



障害や病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

ヤングケアラーの子ども・若者は、家族の介護や世話、家事が過度な負担となって、学業、健康や将来の進路、就職などに影響が出てしまうことがあります。また、当事者からは声を上げにくく、中には、他人に知られたくないと思っている場合もあるなど、課題が表面化しづらい問題です。このため、周囲の大人が子ども・若者の置かれている状況に気づき必要な支援につなぐことが大切です。

県では、ヤングケアラーを早期に発見・把握し、適切な支援につなげることができるよう、周知啓発や関係機関の連携強化に取り組んでいます。

問 29 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。

(1つだけ○印)

(回答者数 1,536人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	聞いたことがあり、内容も知っている	928	60.4
2	聞いたことはあるが、よく知らない	333	21.7
3	聞いたことがない	262	17.1
	無回答	13	0.8

副問 1 (問 29 で「1」または「2」を選んだ方のみお答えください。)
「ヤングケアラー」という言葉を聞いたきっかけは何ですか。
(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 1,261 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	インターネット(各機関のホームページ、ニュースサイトなど)	468	37.1
2	SNS (X (旧 Twitter)、LINE、Instagram、YouTube など)	197	15.6
3	テレビ	967	76.7
4	ラジオ	67	5.3
5	新聞	324	25.7
6	県や市町村発行の広報誌 (さん SUN 高知など)	113	9.0
7	ポスター・チラシ・リーフレット	131	10.4
8	学校などでの授業・講義	65	5.2
9	自治体や職場などが主催する研修会・説明会	54	4.3
10	セミナー・シンポジウム・フォーラム	25	2.0
11	関係機関の人から (学校・医療・福祉など)	98	7.8
12	家族や友人、知人から	56	4.4
13	その他	19	1.5
	無回答	9	0.7

問 30 「ヤングケアラー」と思われる子ども・若者が身近 (家族・親戚、地域など) にいますか。(1つだけ○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	いる	62	4.0
2	いない	905	58.9
3	わからない	531	34.6
	無回答	38	2.5

副問 1 (問 30 で「1」を選んだ方のみお答えください。)
その子ども・若者をどこで知りましたか。(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 62 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	家族、親戚にいる	17	27.4
2	自身の活動 (ボランティア活動、町内会、民生委員等) の中で知った	4	6.5
3	自分の仕事や所属 (学校、職場等) の中で知った	29	46.8
4	近隣住民であり、関わりを持つ中で知った	3	4.8
5	友人・知人関係等のつながりの中で知った	15	24.2
6	その他	3	4.8
	無回答	0	0.0

問 31 身近に「ヤングケアラー」と思われる子ども・若者がいた場合、どこに相談しますか。
(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	家族、知人、友人	585	38.1
2	市町村役場	642	41.8
3	県の子どもや福祉、保健に関する機関(児童相談所、福祉保健所など)	546	35.5
4	学校や教育委員会	245	16.0
5	病院や介護事業所などの医療・介護関係機関	80	5.2
6	民生委員・児童委員	238	15.5
7	社会福祉協議会や NPO などの団体	154	10.0
8	どこにも相談しない	198	12.9
9	その他	16	1.0
	無回答	50	3.3

副問 1 (問 31 で「8」を選んだ方のみお答えください。)

その理由としてもっともあてはまるものをお答えください。

(最も当てはまるもの 1 つだけ○印)

(回答者数 198 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	どこに相談すればよいかわからないため	69	34.8
2	どのように相談したらよいかわからないため	32	16.2
3	家族の問題に関わることに抵抗感があるため	73	36.9
4	家族が家族の世話をすることは当たり前であるため	3	1.5
5	相談する余裕がないため	8	4.0
6	その他	11	5.6
	無回答	2	1.0

- 「ヤングケアラー」ではないかと思われる気になる子ども・若者に気づいた時は、下記の窓口までご相談ください。

■市町村役場(児童家庭相談担当)：月～金曜日・9時～17時(祝日、年末年始を除く)

電話番号：お住まいの市町村役場

■24時間子ども SOS ダイヤル：24時間・365日受付

電話番号：0120-0-78310(なやみいおう)

■児童相談所 相談専用ダイヤル：24時間・365日受付

電話番号：0120-189-783(いちはやくおなやみを)

■心の教育センター 相談窓口：月～金曜日、土曜日(第1・第3)、日曜日

9時～17時(祝日、年末年始、第5日曜日を除く)

相談予約電話番号：088-821-9909

■親子のための相談 LINE：(返信期間) 月～金曜日・9時～17時(祝日、年末年始を除く)



7. 文化芸術の振興について

県では、「高知県文化芸術振興ビジョン」の基本理念である”文化芸術の力で心豊かに暮らせる高知県”の実現に向けて、県民一人ひとりが文化芸術を身近に感じることが出来る環境づくりなど、さまざまな文化芸術振興施策に取り組んでいます。

令和9年度には、高知県文化芸術振興ビジョンの改定を予定しており、文化芸術分野の現状や課題、施策について議論を重ね、県の文化芸術振興に繋がる具体的な支援策などを盛り込みたいと考えています。

問 32 この1年間で取り組んだ又は鑑賞した文化芸術活動と、今後の予定についてお聞きします。 (回答者数 1,536人)

<div>  <p>下の1～11の各項目について、右の設問欄の①～⑤の中から、当てはまるものすべてに○印をお願いします。</p> </div>		問 32					
		①現在取り組んでいる	②今後新たに組みたいと思っている	③現在、鑑賞している	④今後新たに鑑賞したいと思っている	⑤今後もし組みたい鑑賞する予定はない	無回答
1 音楽（オペラ、オーケストラ、合唱、吹奏楽、ジャズ、ポップスなど）	回答数(人)	82	37	343	354	569	187
	回答比率(%)	5.3	2.4	22.3	23.0	37.0	12.2
2 美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、写真など）	回答数(人)	55	60	220	409	625	201
	回答比率(%)	3.6	3.9	14.3	26.6	40.7	13.1
3 演劇（現代演劇、人形劇、ミュージカルなど）	回答数(人)	9	23	103	405	770	237
	回答比率(%)	0.6	1.5	6.7	26.4	50.1	15.4
4 舞踊（日本舞踊、バレエ、モダンダンスなど）	回答数(人)	19	17	57	203	1007	242
	回答比率(%)	1.2	1.1	3.7	13.2	65.6	15.8
5 文学（小説、詩、短歌、俳句など）	回答数(人)	50	30	259	230	758	232
	回答比率(%)	3.3	2.0	16.9	15.0	49.3	15.1
6 メディア芸術（まんが、アニメーション、映画など）	回答数(人)	89	35	593	289	371	189
	回答比率(%)	5.8	2.3	38.6	18.8	24.2	12.3
7 生活文化（茶道、華道、書道、囲碁、将棋など）	回答数(人)	49	77	75	256	852	247
	回答比率(%)	3.2	5.0	4.9	16.7	55.5	16.1
8 伝統芸能（能楽、歌舞伎、箏曲など）	回答数(人)	7	14	54	291	930	248
	回答比率(%)	0.5	0.9	3.5	18.9	60.5	16.1
9 歴史・文化財（建造物、史跡、名勝など）	回答数(人)	33	42	217	412	619	231
	回答比率(%)	2.1	2.7	14.1	26.8	40.3	15.0
10 芸能（講談、落語、浪曲、漫談、漫才など）	回答数(人)	13	16	188	385	696	249
	回答比率(%)	0.8	1.0	12.2	25.1	45.3	16.2
11 その他、上記以外にあればご記入ください	回答数(人)	14	6	8	5	1	0
	回答比率(%)	48.3	20.7	27.6	17.2	3.4	0.0

問 33 今後、国内外に発信していきたい本県の文化芸術は何だと思いますか。

(2つまで○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	よさこい祭り	942	61.3
2	まんが文化	300	19.5
3	お遍路文化	370	24.1
4	歴史遺産(高知城等)	194	12.6
5	伝統芸能(神楽等)	88	5.7
6	食文化(皿鉢料理、おきやく等)	738	48.0
7	その他	13	0.8
8	特にない	91	5.9
	無回答	16	1.0

問 34 文化芸術の振興により、社会にもたらされる効果として期待することは何ですか。

(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	地域社会・経済の活性化	963	62.7
2	観光客や移住者の増加	820	53.4
3	障害者や高齢者の活躍の場の創出	237	15.4
4	地域のイメージの向上	493	32.1
5	地域に対する愛着や誇りの醸成	496	32.3
6	人々の創造性の向上	274	17.8
7	人々が生きる楽しみを見出せる	635	41.3
8	子どもの心豊かな成長	507	33.0
9	健康の増進(脳の活性化など)	272	17.7
10	国際交流の促進	267	17.4
11	その他	5	0.3
12	特にない	34	2.2
13	わからない	57	3.7
	無回答	22	1.4

国内最大級の文化の祭典「よさこい高知文化祭 2026」を開催します！

会期：令和8年10月25日(日)～12月6日(日) 43日間



**よさこい高知
文化祭2026**

よさこい高知文化祭2026とは、第41回国民文化祭と第26回全国障害者芸術・文化祭の統一名称です。各種の文化活動を全国規模で発表・共演・交流する祭典であり、令和8年に高知県で初めて開催します。

高知県には、豊かな海・山・川の幸に恵まれた食文化、土佐和紙や土佐打刃物といった伝統工芸、今では海外にも広がりを見せているよさこい祭りやまんが文化など、特色ある多彩な文化芸術が数多くあります。

大会を通じて、これらの文化芸術の魅力を発信するとともに、価値を再認識する契機とし、本県の文化芸術の発展につなげていきます。

8. 外国人との共生に関する意識調査について

県内在住の外国人は年々増加傾向にあり、令和6年12月時点で6,848人となっています。

一方で、本県は全国に先行して人口減少が加速しており、産業分野において人手不足が深刻化しています。今後の地域社会や産業を支えるために、外国人の力は不可欠な存在となっています。

こうした状況を踏まえ、県では、「日本国籍の県民も外国籍の県民も、互いに分かり合える地域づくり」「国籍を問わず、誰もが安心して暮らせる地域づくり」「国籍を問わず、誰もが地域の一員として活躍できる地域づくり」の実現に向けて、市町村や企業、県民の皆さまと連携しながら「多文化共生」の取組を進めていく方針です。

問 35 「多文化共生」という言葉を知っていますか。(1つだけ○印)

(回答者数 1,536人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	意味も含めて知っている	539	35.1
2	聞いたことはあるが意味は知らない	573	37.3
3	全く知らない	404	26.3
	無回答	20	1.3

問 36 県内に住む外国人が年々増加していることについて、あなたはどのように感じていますか。(1つだけ○印)

(回答者数 1,536人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	好ましい	204	13.3
2	どちらかといえば好ましい	445	29.0
3	どちらかといえば好ましくない	257	16.7
4	好ましくない	111	7.2
5	どちらともいえない	501	32.6
	無回答	18	1.2

問 37 外国人が身近に増えることについてどのような変化があると思いますか。

(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	人手不足の解消につながると思う	906	59.0
2	外国の言葉や文化等を知る機会が増えると思う	584	38.0
3	社会に多様性が生まれると思う	556	36.2
4	地域の活性化につながると思う	368	24.0
5	地域で他の国籍の人たちと交流できる機会が増えると思う	399	26.0
6	言葉や文化の違いによるトラブルが心配だと感じる	742	48.3
7	日本人の雇用機会が減少するのではないかと不安に感じる	234	15.2
8	外国人向けサービス(多言語対応等)や教育など、社会的負担が増えると思う	225	14.6
9	緊急時や災害時における地域活動でトラブルが起きないか不安に感じる	413	26.9
10	地域で暮らす外国人が増えることに漠然とした不安を感じる	372	24.2
11	その他	51	3.3
	無回答	17	1.1

9. 食品ロス削減について

日本では、食料を海外からの輸入に大きく依存している一方で、まだ食べられるのに廃棄される食品（食品ロス）の発生量は年間 472 万トン（令和 4 年度推計）にも及んでおり、これを国民一人あたりに換算すると、毎日おにぎり 1 個分（約 103 g）の食べ物が捨てられていることになります。この推計値を基に経済損失を推計すると、国民一人当たり年間 32,125 円、毎日 88 円を失っている計算になります。

地球の大切な資源を有効に使っていくとともに、環境に与える影響を軽減させていくためにも、皆が「もったいない」という意識を持ち、食品ロスを減らしていく取組が欠かせません。

政府は、「第 2 次食品ロスの削減の推進に関する基本的な方針」（令和 7 年 3 月 25 日閣議決定）を策定して、その削減に取り組んでおり、本県でも、同基本方針に基づいて「高知県食品ロス削減推進計画」を策定し、県内の食品ロスの削減に取り組んでいます。

問 38 「食品ロス」が問題となっていることを知っていますか。（1 つだけ○印）

（回答者数 1,536 人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	よく知っている	717	46.7
2	ある程度知っている	718	46.7
3	あまり知らない	74	4.8
4	まったく知らない	15	1.0
	無回答	12	0.8



みんなで減らそう食品ロス!

～10月は食品ロス削減月間・10月30日は食品ロス削減の日～

1 食品ロスとは?

◆食品ロスとは、「本来食べられるにもかかわらず捨てられている食品」のこと。

◆日本では、食品ロスが**472万トン発生**！
これは、国民一人あたりに換算すると、年間38kg、**毎日おにぎり1個分**の食べ物を捨てている計算になります。
(※1 農林水産省と環境省の令和4年度推計値)

◆高知県内の食品ロス発生量は年間**2万8千トン**。なんとその**7割以上が家庭から発生**しています！
(※2 高知県の令和4年度推計値)

2 食品ロスは何が問題?

日本の**食料自給率**は、**38%**(令和4年度)と、大量の食糧を輸入する一方で、**大量の食品ロス**を発生させています。

食品の生産や廃棄に関わる資源やエネルギーがムダになるだけでなく、焼却処理時等に**地球温暖化の原因**となる**CO₂**が排出されるなど、環境問題と密接に関係しています。

食品ロスを含む一般廃棄物の処理経費は**約2.2兆円/年**
(国民一人当たり17,000円/年)

3 すぐにできる食品ロス削減のコツ

家庭で食品ロスを減らすコツ

買い物をする時は「**買いすぎない**」。
料理の際は「**作りすぎない**」。
食事の際は「**おいしく食べきる**」。

期限表示を正しく理解!

消費期限は「**安全に食べられる期限**」
賞味期限は「**おいしく食べられる期限**」
ただし、一度開封したら、期限にかかわらず早めに食べきりましょう!

すぐに食べる場合は、「てまえどり」

買ってすぐに食べる場合は、**商品棚の手前**にある商品など、販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ「**てまえどり**」を実践してみましょう!

高知県 文化生活部 県民生活課 TEL:088-823-9653

問 39 食品ロス削減について、あなたの取組状況を教えてください。

(回答者数 1,536 人)



下の 1～13 の各項目について、右の設問欄の①～③の中から、あてはまる 1 つに○印をお願いします。

問 39

		① 既に取 り組んで いる	② 現在取 り組めて いないが、 今後は取 り組みた い	③ 取り組 むつもり はない	無回答
1 料理を作り過ぎない	回答数(人)	1,123	306	41	66
	回答比率(%)	73.1	19.9	2.7	4.3
2 残さずに食べる	回答数(人)	1,328	149	20	39
	回答比率(%)	86.5	9.7	1.3	2.5
3 残った料理を別の料理に作り替える(リメイクする)	回答数(人)	769	523	162	82
	回答比率(%)	50.1	34.0	10.5	5.3
4 冷凍保存を活用する	回答数(人)	1,269	172	41	54
	回答比率(%)	82.6	11.2	2.7	3.5
5 日頃から冷蔵庫等の食材の種類・量・期限表示(消費期限・賞味期限)を確認する	回答数(人)	1,135	303	36	62
	回答比率(%)	73.9	19.7	2.3	4.0
6 「賞味期限」を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する	回答数(人)	1,291	140	52	53
	回答比率(%)	84.0	9.1	3.4	3.5
7 小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べきれぬ量を購入する	回答数(人)	1,098	254	111	73
	回答比率(%)	71.5	16.5	7.2	4.8
8 商品棚の手前に並ぶ賞味期限の近い商品を購入する	回答数(人)	649	517	291	79
	回答比率(%)	42.3	33.7	18.9	5.1
9 消費期限や賞味期限間近による値引き商品やポイント還元の商品を率先して選ぶ	回答数(人)	1,106	252	104	74
	回答比率(%)	72.0	16.4	6.8	4.8
10 飲食店等で注文し過ぎない	回答数(人)	1,245	180	34	77
	回答比率(%)	81.1	11.7	2.2	5.0
11 外食時には、小盛りメニュー等希望に沿った量で料理を提供する店舗を選ぶ	回答数(人)	562	549	328	97
	回答比率(%)	36.6	35.7	21.4	6.3
12 食べない食品や利用しない食材等をフードバンクや子ども食堂等に寄附をする	回答数(人)	123	905	414	94
	回答比率(%)	8.0	58.9	27.0	6.1
13 その他、上記以外にあればご記入ください	回答数(人)	33	10	0	3
	回答比率(%)	71.7	21.7	0.0	6.5

10. グリーン化（地球温暖化対策）、環境について

県では、「令和 32 年（2050 年）カーボンニュートラル※の実現」と「経済と環境の好循環」の創出に向けた行動計画である「第Ⅱ期高知県脱炭素社会推進アクションプラン（以下、アクションプラン）」に基づき、「令和 12 年度（2030 年度）に平成 25 年度（2013 年度）比で 47%以上温室効果ガスを削減すること」を目標に、県民運動として取り組んでいます。

＜ 温室効果ガス削減目標



2030 年度の削減目標

2013 年度比で「47%以上削減」

本県の強みである豊富な自然資源を生かし、「2050 年カーボンニュートラルの実現」と「経済と環境の好循環の創出」を目指す。

- 日本一の森林県
- 日本トップクラスの降水量

森林率
全国 1 位
84%

※ カーボンニュートラルとは・・・二酸化炭素をはじめとする温室効果ガス排出量から、森林などによる吸収量を差し引いて、実質的な温室効果ガス排出量をゼロとすること。

問 40 高知県が地球温暖化防止対策として様々な取組を進めていることを知っていますか。
(1 つだけ○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率 (%)
1	知っている	257	16.7
2	少し知っている	609	39.6
3	全く知らない	465	30.3
	無回答	205	13.3

脱炭素に関する県の主な取組内容

◇レジ袋削減を進める取り組み

(環境に優しい買物キャンペーン)

◇クールビズ、ウォームビズの推進

◇太陽光発電設備導入支援

◇あっち CO₂ こうちデジタル de スタンプラリー

◇脱炭素スタートサイト「こっから。」

◇環境パスポート

◇地球温暖化防止に向けた普及啓発素材の作成

(高知家ゼロカーボン・アクション BOOK) など

◇省エネ住宅リフォーム支援

◇公用車の電動化、庁舎等の LED 化、太陽光発電設備の導入

各種パンフレット



身近な脱炭素アクションなどを取りまとめています



クイズ・トークイベント



R5 年度のイベントの動画を視聴できます



高知県 環境パスポート



楽しく取り組めるよ。



ご登録いただくと、様々なキャンペーンにご参加できます

こっからの脱炭素スタートサイト



様々な脱炭素に関する情報をご覧できます



問 41 地球温暖化対策について、次の中であなたの取組状況を教えてください。

(回答者数 1,536 人)



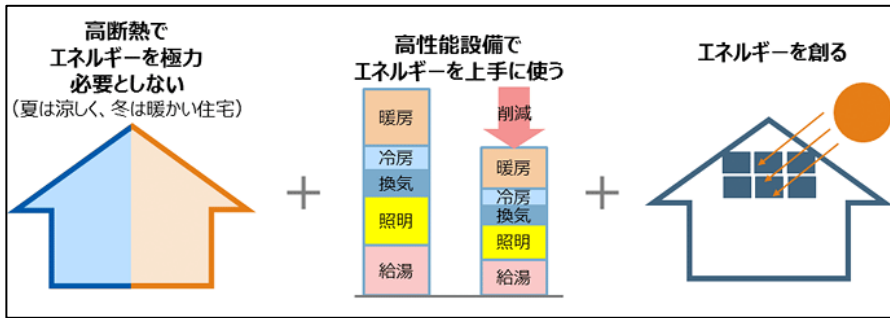
下の 1～12 の各項目について、右の設問欄の①～③の中から、あてはまる 1 つに○印をお願いします。

		問 41			
		①既に取 り組んで いる	②現在取 り組めて い ない が、今後 取り組む	③取り組 む予定が ない	無回答
1 エアコンの温度設定を夏は 28℃、冬は 20℃程度にしている、体調や気温に応じて利用時間をできるだけ短くする	回答数(人)	627	488	359	62
	回答比率(%)	40.8	31.8	23.4	4.0
2 電気の使用量を減らす（こまめに消灯する、テレビの視聴時間を少なくする、冷蔵庫にものを詰め込みすぎないなど）	回答数(人)	934	424	113	65
	回答比率(%)	60.8	27.6	7.4	4.2
3 エコバッグでの買い物を心がける	回答数(人)	1,218	167	97	54
	回答比率(%)	79.3	10.9	6.3	3.5
4 普段の生活では、なるべく公共交通機関または徒歩・自転車を使用する	回答数(人)	413	438	608	77
	回答比率(%)	26.9	28.5	39.6	5.0
5 家電製品の買い替え時には、照明器具をLEDに替えるなど、省エネ性能が高いものに買い替える	回答数(人)	1,047	355	69	65
	回答比率(%)	68.2	23.1	4.5	4.2
6 日頃からマイボトルを活用する	回答数(人)	923	330	213	70
	回答比率(%)	60.1	21.5	13.9	4.6
7 従来よりも少ないガスや電力で給湯できる設備（エコジョーズ、エコキュート、エネファームなど）を設置する	回答数(人)	640	373	445	78
	回答比率(%)	41.7	24.3	29.0	5.1
8 太陽光発電システムを設置する	回答数(人)	217	250	974	95
	回答比率(%)	14.1	16.3	63.4	6.2
9 低燃費車（ハイブリッド、プラグインハイブリッド、電気自動車、燃料電池自動車※ ¹ ）を使用している	回答数(人)	399	384	667	86
	回答比率(%)	26.0	25.0	43.4	5.6
10 自宅を省エネ住宅（ZEH※ ² など）にする（リフォームを含む）ことを考えている	回答数(人)	151	241	1,054	90
	回答比率(%)	9.8	15.7	68.6	5.9
11 積極的に環境に優しい製品やサービス等を選択する	回答数(人)	440	747	255	94
	回答比率(%)	28.6	48.6	16.6	6.1
12 その他、上記以外にあればご記入ください	回答数(人)	6	4	0	1
	回答比率(%)	54.5	36.4	0.0	9.1

※ 1 水素と酸素の化学反応で発電し、走行時に二酸化炭素を排出しない自動車のこと。

※ 2 1年間の消費エネルギーより住宅でつくったエネルギー（太陽光発電など）のほうが多い、または差がゼロになる住宅のこと。

(ZEHのイメージ図)



出典：経済産業省
資源エネルギー庁
省エネポータルサイト

令和3年4月に、これからの高知県の環境の保全と創造に関する総合的な計画として、地球温暖化対策が進んだ脱炭素社会、環境への負荷の少ない循環型社会、自然環境の保全が図られた自然共生社会を目指し、「高知県環境基本計画第五次計画」を策定しました。

本計画は「84の森・柚子の里・アユ踊る清流、そして、ウミガメが訪れる海～次世代につなごう!高知家の営み～」というサブタイトルのもと、環境保全を前提としたうえで、地域の自然資源を積極的に活用し、農業、林業、観光業などの産業の振興に取り組んでいます。

問 42 あなたは、現在、主にどのような環境問題に関心がありますか。（3つまで○印）

（回答者数 1,536人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	ごみのポイ捨てや不法投棄	598	38.9
2	ごみの処理やリサイクル	528	34.4
3	海洋ごみなどによる生物への影響や環境汚染	546	35.5
4	家庭や工場からの排水などによる川や海の水質汚濁	303	19.7
5	PM2.5などの大気汚染	312	20.3
6	農薬など化学物質による環境汚染	201	13.1
7	自動車、鉄道、工場などによる騒音・振動	49	3.2
8	二酸化炭素など温室効果ガスによる地球温暖化	533	34.7
9	過疎地を中心とした森林、農地の持つ環境保全能力の低下	299	19.5
10	生物多様性の確保や外来種対策、貴重な動植物の保護	184	12.0
11	地域開発などによる身近な自然（緑や動植物）の減少	174	11.3
12	多様な自然とのふれあいの確保	124	8.1
13	その他	15	1.0
14	特になし	65	4.2
	無回答	24	1.6

問 43 あなたは、県の環境をよりよくするために、今後行政がどのような分野に取り組む必要があると思いますか。（3つまで○印）

（回答者数 1,536人）

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	ごみのポイ捨てや不法投棄の防止などの環境美化対策	573	37.3
2	プラスチックや食品などの廃棄物の発生抑制や再利用、リサイクルなどの循環利用対策	536	34.9
3	資源の再利用、リサイクルのための施設の整備や産業育成	512	33.3
4	大気汚染や水質汚濁などの防止対策、有害化学物質対策	349	22.7
5	地球温暖化対策やエネルギー対策の推進・再生可能エネルギー等の導入促進	469	30.5
6	生物多様性の確保や外来種対策、貴重な動植物の保護	159	10.4
7	間伐などの森林整備や森林環境の保全	407	26.5
8	公共交通の利用促進	233	15.2
9	公共工事を実施する際の環境への配慮の促進	89	5.8
10	身近な自然の保全や復元、ふれあい空間の創造	120	7.8
11	歴史的な町並みや景観の保全	126	8.2
12	まちづくりや農業など、他分野での環境保全の視点の導入	172	11.2
13	環境にやさしいライフスタイルに変革するための教育や普及啓発への取り組み	141	9.2
14	環境を保全するためのビジネスへの支援	109	7.1
15	その他	23	1.5
	無回答	28	1.8

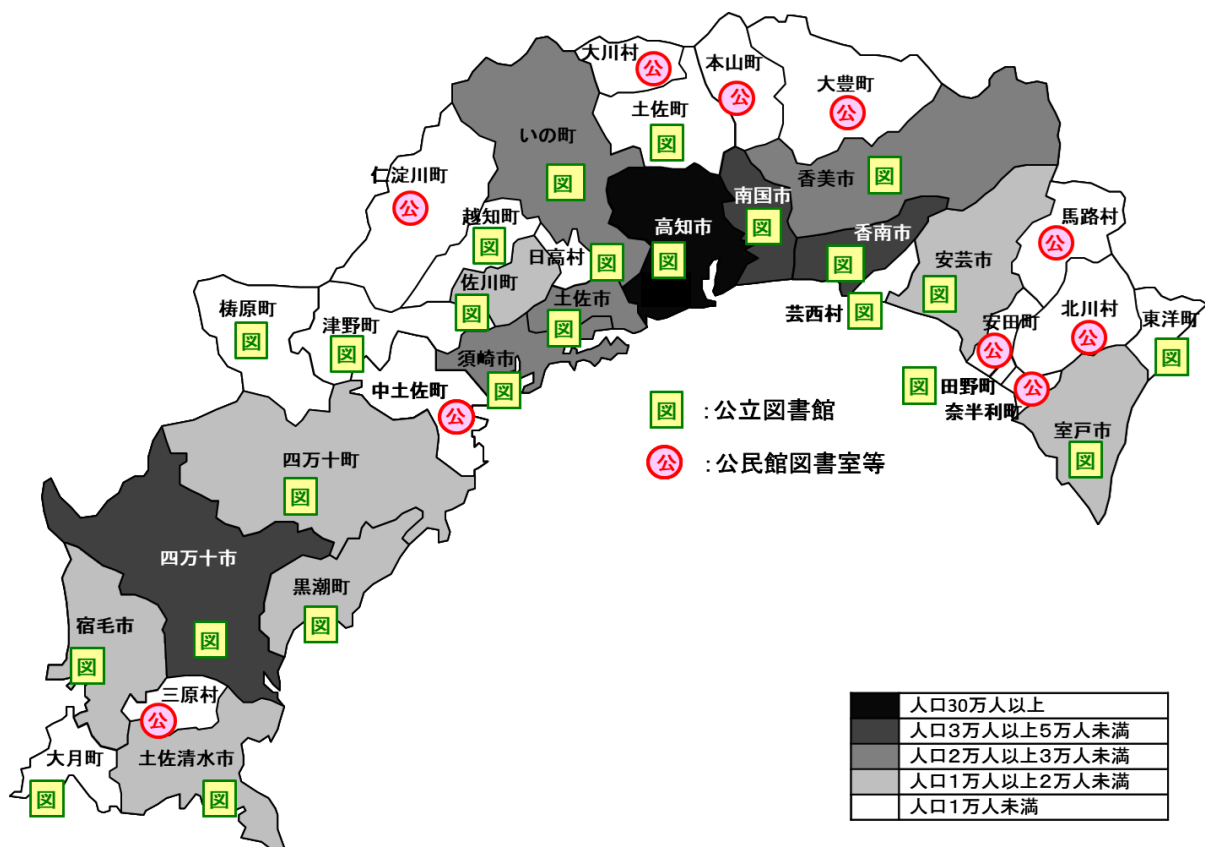
11. 図書館の利用状況について

図書館には、読書の楽しみに加えて、仕事や暮らしに必要な資料・情報を提供する「地域を支える情報拠点」としての役割があります。人口減少に直面する本県では、地域や個人が抱える様々な課題を解決するため、必要な情報にいつでもアクセスできる環境の整備がますます重要になります。

高知県には、24 の市町村に公立図書館があります。また、公立図書館がない町村では公民館図書室等が図書館の機能を担っています。自治体により図書館の整備状況は異なりますが、どこにお住まいの方も必要な情報が得られるよう、県立図書館が各市町村の状況に応じた支援を行っています。

これからの高知を生きる皆さまを支える図書館サービスを実現するため、公立図書館や公民館図書室等に求めることについてお伺いします。

県内の公立図書館、公民館図書室等



問 44 この１年間で公立図書館・図書室をどの程度の頻度で利用しましたか。

(１つだけ○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	週３回以上	12	0.8
2	週に１～２回	38	2.5
3	月に２～３回	109	7.1
4	月に１回程度	109	7.1
5	２～３か月に１回程度	132	8.6
6	年に１～２回程度	273	17.8
7	利用したことがない	844	54.9
	無回答	19	1.2

副問１ (問 44 で「６」、「７」を選んだ方のみお答えください。)

公立図書館・図書室をほとんど利用しない又は利用したことがない理由は何ですか。

(３つまで○印)

(回答者数 1,117 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	場所がどこにあるのかわからない	42	3.8
2	自宅や勤務地から遠い	186	16.7
3	交通手段がない、少ない	26	2.3
4	開館時間に行くことが難しい	249	22.3
5	利用方法がわからない	59	5.3
6	自分が必要とする本が置かれていない	85	7.6
7	必要な本は買うため、行く必要がない	399	35.7
8	本を読んだり、本で調べたりする習慣がない	315	28.2
9	インターネットで必要な情報やコンテンツが得られるため、行く必要がない	497	44.5
10	活字が読みづらい	76	6.8
11	本や情報を探すためのサポートが受けられない	15	1.3
12	魅力的なイベントがない、少ない (おはなし会、セミナー、講演会など)	77	6.9
13	その他	97	8.7
	無回答	8	0.7

問 45 公立図書館・図書室にどのようなサービスが充実してほしいと思いますか
(3つまで○印)

(回答者数 1,536 人)

	項 目	回答数(人)	回答比率(%)
1	豊富な本や雑誌	687	44.7
2	スマートフォンやパソコンで読むことができる豊富な電子書籍	335	21.8
3	インターネット端末	141	9.2
4	無線 LAN (Wi-Fi)	366	23.8
5	データベース (図書館内の端末で新聞記事、文献、法令、判例などを検索・閲覧できるサービス)	282	18.4
6	本の検索や予約ができるインターネット・サービスやアプリ	261	17.0
7	職員による本や情報検索のサポート	112	7.3
8	障害などの理由で図書館・図書室に行くことができない方を対象にした無料の図書の宅配	174	11.3
9	読みづらさを感じる方のための大活字本や録音図書 (録音図書：本などを耳で聴けるように CD などに録音したもの)	155	10.1
10	勉強や仕事ができるスペース	495	32.2
11	地域住民の交流の機会	179	11.7
12	その他	100	6.5
	無回答	94	6.1

使ってみませんか？



いつでも・どこでもインターネットで1万冊以上の本が読める！

電子書籍

読書や調べものに
役立ちます！


無 料

※ 通信にかかる費用は利用者負担

オーテピア高知図書館の
共通利用カード の登録をしている
個人の方を対象としたサービスです

電子書籍
サービスの
詳細はこちら



＜第7章 令和6年度県民世論調査 調査結果の活用状況について＞

令和6年度県民世論調査 調査結果の活用状況について

昨年度、県民の皆さまのご協力をいただき実施した県民世論調査については、県庁各課において県の施策に反映させていただきましたので、主な項目についてご報告申し上げます。

令和6年度県民世論調査

調査期間：令和6年7月29日～8月26日までの29日間

調査方法：郵送回答、インターネット回答の併用

調査対象：高知県全域の18歳以上の県民3,000人

回収状況：1,652票（内ネット回答者数433票） ※有効回収率55.1%

1 県の人口減少対策について（政策企画課）

質問	問13 副問1	高知県から県外へ転居する理由は何ですか。
調査結果	【20代】	1位 県外の企業の方が給料が高い 42.9%
	【30代】	1位 県外の企業の方が給料が高い 35.8%
施策への反映	県外企業との給与格差を背景に、若者の転職による県外転出が進んでいることから、16の業種ごとに官民協働による検討チームを設置し、若者の所得向上につながる経営改革モデルを取りまとめた。今後、こうしたモデル事例を横展開することにより、若者の所得向上に向けた県内事業者の取り組みを後押しする。	

2 県の人口減少対策（Uターンの促進）について（移住促進課）

質問	問14	県外在住の子や孫にUターンして高知で暮らして欲しいと思いますか。
	副問2	声がけしたことがない理由（複数回答）
調査結果	問14	1位 高知で暮らして欲しいが、声がけしたことはない 46.0%
		2位 高知で暮らして欲しいと思わない 19.2%
		3位 高知で暮らして欲しいので、声がけしたことがある 18.4%
	副問2	1位 本人の希望、意思を尊重している 85.2%
		2位 高知に帰ってきたら給与水準が下がる 34.6%
		3位 高知に帰ってきたら同じ分野の職種がない（少ない） 26.1%
施策への反映	<p>声がけしない理由としては「給与水準が下がる」「同じ分野の職種がない」など仕事に関する項目のウエイトが高く、県内で自分に合った仕事で活躍している若者の姿を発信する動画プロモーションを令和7年度に展開する。</p> <p>県外に住むお子さん等のUターンを希望する親世代は約65%に上るが、声かけをしたことがない方が46%と過半数を占めており、県内に残る親世代等に動画を活用した情報発信を行い、Uターンの呼びかけを促進</p>	

3 高知型地域共生社会の実現に向けた支え合いの地域づくりについて（地域福祉政策課）

質問	問25	あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。
調査結果	「しばしばある・常にある」4.8%、「時々ある」9.1%（合計13.9%）	
施策への反映	<p>全国値（R6:19.7%）は下回るものの、孤独感を感じる人が一定数いることが判明し、対策が必要な状況にある。これを受け、「こうち孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」を設立し、たて糸（行政）とよこ糸（社会福祉法人や企業・団体、地域住民等）が幅広く連携し、つながりを実感できる地域共生社会の実現を目指して取り組む。</p>	